

小樽市

忍路土場遺跡・忍路5遺跡

—北後志東部地区広域営農団地農道整備事業用地内
埋蔵文化財発掘調査報告書—

第3分冊

VII 忍路土場遺跡の石器等

昭和60・61・62・63年度

財団法人 北海道埋蔵文化財センター

VII 忍路土場遺跡の石器等

目 次

1	はじめに	1
2	A地区出土の石器	1
3	B地区出土の石器	7
4	C地区出土の石器	11
	Ⅱ a 層出土の石器	18
	Ⅱ b 層出土の石器	26
	Ⅲ a 層出土の石器	48
	Ⅲ b 層出土の石器	65
	2 文層出土の石器	70
	Ⅲ c 層出土の石器	86
	Ⅲ d 層出土の石器	113
	3 文層出土の石器	123
	Ⅳ層出土の石器	128
	V層出土の石器	139
	小 括	140
5	D地区出土の石器	148
6	まとめ	163
	写真図版	

凡 例

実測図の縮尺は、石鏃、石槍、石錐、抉入石器、楔形石器、彫刻刀型石器、削・搔器、R・F、U・F、石製品、石核は2分の1。石錘、石斧、砥石、すり石類、石冠、たたき石、石棒等は3分の1。石皿、台石、板状礫は4分の1。玉類は原寸である。

図中のスクリーントーン（ドット）表示は、本文中に特に記述がない限り、アスファルトの付着している部分を示す。

VII 忍路土場遺跡の石器等

1 はじめに

石器等についても、土器同様に地区毎に分けて記述する。またC地区については更に層毎に述べる。なお、分類基準については第Ⅲ章、第3節、第(4)項を参照されたい。

2 A地区出土の石器

A地区からは、合計1,536点の石器等が出土しているが、右表に示すように、その大半は表土からの出土であり、包含層であるⅡa層から出土したものは、わずかに25点に過ぎない。

猟具

51点が出土しているが、内49点が石鏃である。形態は、有柄凸基が28点、同平基が9点、無柄平基と柳葉形が各1点、菱形が4点、不明6点である。なお無柄平基は、破損した有柄平基を再生したものである。腹背面に凸状部を残すものは8点、習作と思われるものが3点ある。

工具

16点の出土で、砥石・すり石を欠く。石斧片の1点を除き、全てⅠ層からの出土である。図番15は、刃部が折れたために、基部側に刃を再生したものと思われる。折れた部分には敲打痕がみられる。

生活用具

全体で68点が得られており、削・搔器は17点出土している。切り出し状の刃部をもつものが6点、つまみをもつものも6点あり、そのうち3点が両方の形態をもつ。石皿は4点の出土で、安山岩製と熔結凝灰岩製とが2点ずつである。図番21は四つ足付きの未製品と思われる例で、底面に斜めに溝が切られている。おそらくは、すり石で溝を切りながら足を作出するのであろう。

祭飾用具

図番23は砂岩製で、両端を欠いているが、全面が良く磨かれており、石偶の破片かと思われる。同24は蛇紋岩製の平玉で、一面は平坦に、一面は丸みを帯びて磨かれている。穿孔は平坦な方の面からなされている。図番25は砂岩製で一端を欠いている。若干ねじれた方向に面取りがなされており、全体によく磨かれている。図番23同様に石偶の破片の可能性もあるが、ここでは垂飾の可能性を重視する。なお、C地区Ⅲc層に同形態のものが出土している。

その他

石核は、いずれもⅠ層からの出土で8点ある。

表VII-1 A地区出土石器等一覧表

用途	種 別	I	Ⅱa	計
猟具	石鏃	42	7	49
	石槍	2		2
	石錘			0
	小計	44	7	51
工具	石錐	5		5
	抉入石器	2		2
	楔形石器	1		1
	石斧	7	1	8
	砥石			0
	すり石類			0
	小計	15	1	16
生活用具	削・搔器	16	1	17
	R・F	29	4	33
	U・F	11		11
	石冠			0
	たたき石	1		1
	石皿	4		4
	台石	1		1
	板状礫	1		1
	小計	63	5	68
祭飾用具	石棒等	1		1
	玉類	2		2
	石製品			0
	小計	3		3
その他	石核	8		8
	焼けた剥片	22	1	23
	黒曜石剥片	1243	11	1254
	その他剥片	101		101
	原石	11		11
	メノウ原石	1		1
	小計	1386	12	1398
	計	1511	25	1536

表Ⅶ-2 A地区出土石鏃一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	凸部	備考
1	I	表採	28.6	15.1	5.2	1.4	黒曜石		有柄凸基		肉厚、基部に原石面を残す、先端わずかに欠損
2	I	表採	23.3	15.7	3.3	0.7	黒曜石		有柄凸基		側縁内湾、基部欠損
3	I	表採	10.9	13.0	2.8	0.3	黒曜石		有柄凸基		未製破損品、先端部欠損、2と同じ形態か
4	I	表採	26.2	16.3	5.5	1.6	黒曜石		菱形	○	未製破損品
5	I	表採	14.9	13.7	3.3	0.6	黒曜石		有柄凸基		
6	I	表採	11.8	13.6	3.7	0.6	黒曜石		有柄凸基		側縁内湾、基部欠損、先端・一側縁わずかに欠損
7	I	表採	22.0	15.6	4.7	0.7	黒曜石		有柄凸基	○	側縁内湾
8	I	表採	19.5	13.9	4.0	1.0	黒曜石				先端・基部欠損
9	I	表採	17.5	15.2	3.6	0.8	黒曜石		有柄凸基		先端欠損
10	I	表採	18.3	13.4	3.6	0.6	黒曜石		有柄平基	○	基部わずかに欠損
11	I	表採	20.0	14.6	2.9	0.6	凝灰岩		有柄凸基		先端部欠損
12	I	3 2-b	22.9	14.2	4.9	0.8	黒曜石		有柄平基		一側縁欠損
13	I	3 2-b	26.3	12.7	3.6	1.0	黒曜石				基部欠損
14	I	3 2-b	26.8	10.6	4.7	1.4	黒曜石	1	柳葉形		肉厚、先端部欠損
15	I	3 2-b	21.8	14.2	4.2	1.0	黒曜石		有柄凸基		
16	I	3 2-b	24.1	15.5	3.4	0.8	黒曜石		無柄平基		破損した有柄平基の再生品、先端・一側縁欠損
17	I	3 2-b	15.9	6.2	1.4	0.1	黒曜石				基部過平欠損
18	I	4 1-c	23.6	13.1	4.2	1.0	黒曜石		有柄凸基		一側縁欠損
19	I	4 2-d	15.4	9.2	2.9	0.2	黒曜石				側縁内湾、基部欠損
20	I	4 2-d	21.1	14.5	3.0	0.7	黒曜石		有柄凸基		基部欠損、一面に原石面を残す
21	I	4 2-d	17.8	12.0	3.4	0.6	黒曜石		有柄凸基		側縁内湾、基部欠損
22	I	4 3-b	29.0	14.0	4.2	1.1	珪質頁岩	2	有柄凸基	○	側縁内湾
23	I	5 1-b	14.4	10.7	4.4	0.5	黒曜石		有柄凸基		先端・基部欠損
24	I	5 1-b	15.0	11.3	3.0	0.4	黒曜石		有柄凸基		未製破損品、先端欠損
25	I	5 1-b	21.3	11.7	4.2	0.8	黒曜石		有柄凸基	○	一側縁わずかに欠損
26	I	5 1-c	24.5	11.8	3.8	0.8	黒曜石		有柄凸基		側縁内湾、基部欠損
27	I	5 1-c	11.8	12.2	3.5	0.4	黒曜石		有柄凸基		先端・基部・一側縁欠損
28	I	5 2-a	28.8	19.1	4.2	1.7	黒曜石				未製品、習作、刃部反っている、一面に原石面を残す
29	I	5 2-a	37.8	15.7	4.3	1.8	黒曜石	3	有柄平基		
30	I	6 1-b	23.6	12.9	3.9	0.7	黒曜石	4	有柄平基	○	基部わずかに欠損
31	I	6 1-b	19.0	15.5	4.4	0.7	黒曜石		有柄凸基		習作か、基部欠損
32	I	6 1-c	19.0	15.5	4.4	0.7	頁岩		有柄平基		側縁内湾、先端欠損、一側縁わずかに欠損
33	I	6 1-c	18.7	12.7	2.9	0.4	黒曜石		有柄平基		側縁内湾、基部欠損
34	I	6 1-c	19.5	12.7	2.2	0.5	黒曜石		有柄凸基		基部・一側縁欠損
35	I	6 1-c	23.3	17.7	5.5	1.5	黒曜石		菱形		未製品
36	I	6 1-c	20.3	13.0	3.2	0.6	黒曜石		有柄平基		基部欠損
37	I	6 1-c	20.7	15.8	4.0	1.3	黒曜石		菱形		習作
38	I	7 1-b	27.5	14.0	4.2	1.1	黒曜石	5	有柄凸基		側縁内湾
39	I	7 1-d	26.5	12.0	3.8	1.0	黒曜石		有柄凸基		基部わずかに欠損、一面に原石面を残す
40	I	13-2	29.8	13.5	4.4	1.9	黒曜石				未製破損品、基部から一側縁欠損
41	I	13-2	20.2	12.7	4.3	1.1	黒曜石		菱形		先端欠損
42	I	16-1	18.6	11.1	2.7	0.8	黒曜石	6	有柄平基		先端・基部欠損
43	II a	13-2-a	26.6	14.1	3.4	1.2	黒曜石	7	有柄凸基		側縁内湾、基部欠損、一面に原石面を残す
44	II a	13-2-b	17.1	12.2	4.3	0.7	黒曜石	8	有柄凸基	○	先端欠損
45	II a	13-2-b	28.4	15.5	4.4	1.2	黒曜石	9	有柄凸基	○	側縁内湾、基部欠損
46	II a	13-2-b	25.6	15.0	3.5	1.0	黒曜石	10	有柄平基		側縁内湾、基部欠損
47	II a	13-2-b	26.7	14.5	5.0	1.3	黒曜石	11	有柄凸基		基部欠損、一面に原石面を残す
48	II a	13-2-b	16.9	12.4	3.3	0.6	黒曜石	12	有柄凸基		先端部欠損
49	II a	13-2-d	17.5	10.3	3.8	0.5	黒曜石	13	有柄凸基		

表Ⅶ-3 A地区出土石槍一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	凸部	備考
50	I	表採	68.8	28.8	9.2	16.9	黒曜石		柳葉形	○	未製品、先端・基部未調整
51	I	5 1-c	22.8	21.1	7.0	2.6	黒曜石				基部片

表VII-4 A地区出土石錐一覧

No	層	グリッド	長さ(㎢)	幅(㎢)	厚さ(㎢)	重量(g)	石質	図番	形態	刃部長さ	刃部幅	備考
52	I	表採	23.2	4.8	4.8	0.8	黒曜石					刃部片か
53	I	4 2-c	27.3	9.0	5.4	1.4	メノウ		棒状			
54	I	5 2-d	32.6	13.6	6.3	2.4	黒曜石					未製品か、石鏃未製品か
55	I	7 1-a	37.4	16.2	5.6	2.3	珪質頁岩	14	基部幅広	17.3	8.1	刃部反っている
56	I	7 1-a	24.1	15.0	6.2	1.9	珪岩		基部幅広	7.9	5.9	

表VII-5 A地区出土抉入石器一覧

No	層	グリッド	長さ(㎢)	幅(㎢)	厚さ(㎢)	重量(g)	石質	図番	抉り部数	備考
57	I	3 2-b	26.5	18.0	6.8	2.7	黒曜石		1	一側縁に抉り、傷か、背面に原石面を残す
58	I	6 1-b	27.0	22.0	8.8	4.9	頁岩		2	両側縁に抉り

表VII-6 A地区出土楔形石器

No	層	グリッド	長さ(㎢)	幅(㎢)	厚さ(㎢)	重量(g)	石質	図番	備考
59	I	表採	26.6	23.7	6.8	3.7	黒曜石		両端つぶれ、腹面・一側縁に原石面を残す

表VII-7 A地区出土石斧一覧

No	層	グリッド	長さ(㎢)	幅(㎢)	厚さ(㎢)	重量(g)	石質	図番	形態	刃部幅	備考
60	I	表採	96.2	39.5	16.6	177.7	泥岩				刃部欠損、全面磨き
61	I	表採	85.9	45.6	29.7	165.2	泥岩		すり切り	21.4	両頭、刃部欠損、基部側の刃残存、全面磨き
62	I	表採	28.9	8.6	24.8	6.4	泥岩				側縁部片、敲打調整、磨き
63	I	表採	46.2	8.0	20.8	7.6	泥岩				すり切り残片、二方向からすり切り
64	I	表採	62.8	32.2	6.8	13.0	泥岩				背部片、磨き
65	I	表採	27.0	6.1	10.6	2.0	泥岩				すり切り残片
66	I	6 1-c	97.0	38.8	22.3	125.8	泥岩	15	すり切り	17.2	両頭、刃部欠損、基部側の刃残存、全面磨き
67	II a	13-2-b	47.1	16.9	5.4	4.9	泥岩				背部片、磨き

表VII-8 A地区出土削・搔器一覧

No	層	グリッド	長さ(㎢)	幅(㎢)	厚さ(㎢)	重量(g)	石質	図番	形態	つまみ	備考
68	I	表採	65.1	41.5	8.1	18.5	珪質頁岩				両側縁背面加工
69	I	表採	31.3	24.7	6.8	6.4	黒曜石				両側縁背面加工、一側縁に原石面を残す
70	I	表採	38.2	51.1	7.6	10.9	黒曜石		切り出し状、横長	○	先端・両側縁両面加工
71	I	表採	27.9	18.0	5.5	3.2	黒曜石				先端・一側縁両面加工、一側縁背面加工
72	I	表採	49.7	34.2	10.6	15.4	黒曜石		木葉形		未製品、一側縁両面加工
73	I	表採	21.9	18.6	7.7	2.1	黒曜石		ラウンドスクレイパー		半分欠損
74	I	表採	50.9	33.9	10.7	16.5	珪質頁岩			○	一側縁背面加工
75	I	4 2-d	35.1	14.8	5.2	1.7	黒曜石		切り出し状	○	習作か、両側縁背面加工
76	I	5 1-c	35.3	66.2	8.6	18.9	黒曜石	16	横長		先端背面加工、礫皮片使用
77	I	5 2-a	73.0	31.5	7.5	14.5	珪質頁岩	17		○	両側縁背面加工
78	I	5 2-d	48.0	25.1	6.0	6.9	流紋岩	18	切り出し状	○	両側縁背面加工、先端欠損
79	I	6 1-c	73.1	35.7	7.3	14.4	黒曜石				一側縁背面加工、先端欠損
80	I	6 1-c	43.7	13.7	9.2	5.5	黒曜石		切り出し状		両側縁背面加工、基部欠損、礫皮片使用
81	I	7 1-c	54.5	29.9	6.2	11.0	珪質頁岩	19		○	両側縁背面加工、先端欠損
82	I	9 1-d	72.4	32.5	12.8	23.6	黒曜石		切り出し状		一側縁背面鋸歯状加工
83	I	13-2	47.0	67.3	10.5	27.9	黒曜石		切り出し状、横長		先端・基部背面加工、一側縁欠損
84	II a	17-1	96.9	29.8	7.1	17.2	黒曜石				一側縁背面加工、一側縁欠損

表VII-9 A地区出土R・F一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備 考
85	I	表採	90.0	46.2	17.9	62.3	黒曜石		先端面加工
86	I	表採	22.6	29.2	7.6	4.1	黒曜石		先端背面加工、横長剥片使用
87	I	表採	27.4	19.0	5.0	2.9	黒曜石		一側縁背面加工、先端部欠損、背面に原石面を残す
88	I	表採	62.4	24.9	8.0	11.5	珪質頁岩		両側縁背面加工
89	I	表採	28.3	25.6	9.1	5.9	黒曜石		先端面加工
90	I	表採	27.3	19.1	7.8	2.5	黒曜石		一側縁背面加工、基部欠損
91	I	表採	21.4	11.7	5.8	1.2	黒曜石		一側縁背面加工、基部欠損
92	I	表採	39.6	35.9	8.8	11.3	黒曜石		両側縁背面加工、先端・基部・両側縁に原石面を残す
93	I	表採	19.4	18.4	8.3	2.4	黒曜石		楔形石器片か、半分欠損、両端つぶれ
94	I	表採	21.0	32.4	5.9	4.5	黒曜石		先端から一側縁面加工、基部欠損、先端に原石面を残す
95	I	表採	22.8	19.1	4.4	1.6	黒曜石		一側縁背面加工
96	I	表採	22.9	16.3	6.4	3.3	黒曜石		一側縁面加工
97	I	表採	25.3	26.8	6.1	3.4	黒曜石		一側縁面加工、先端欠損、背面に原石面を残す
98	I	表採	32.4	25.5	10.0	5.7	黒曜石		一側縁背面加工、傷か
99	I	表採	69.4	27.5	14.2	26.8	黒曜石		一側縁背面加工、板状原石使用
100	I	表採	28.6	35.4	10.0	8.9	珪質頁岩		先端背面加工、基部・一側縁に原石面を残す
101	I	3 2-b	25.6	29.6	6.8	3.8	黒曜石		ほぼ正三角形を呈す、先端・一側縁背面加工、一側縁に原石面を残す
102	I	3 2-d	27.8	27.4	8.3	5.9	黒曜石		先端・両側縁背面加工
103	I	4 1-c	26.3	33.6	7.0	5.6	黒曜石		先端背面加工、横長剥片使用
104	I	4 2-a	24.4	11.0	5.1	1.2	黒曜石		側縁部片、両面加工
105	I	4 2-d	57.7	19.8	12.1	14.4	黒曜石		一側縁背面加工、先端つぶれ、背面に原石面を残す
106	I	5 1-b	57.4	49.2	15.6	13.2	黒曜石		一側縁背面・一側縁面加工
107	I	5 1-c	44.8	45.6	14.0	25.8	頁岩		先端・一側縁面加工
108	I	5 1-c	62.8	27.8	11.0	16.1	黒曜石		一側縁背面加工、他側縁に原石面を残す
109	I	5 2-a	23.8	19.9	5.9	2.5	黒曜石		一側縁背面加工、先端・一側縁欠損
110	I	5 2-a	24.4	11.0	6.4	1.9	黒曜石		一側縁背面加工、基部欠損、石鏃刃部未製破損品か
111	I	6 1-c	28.5	14.6	7.3	3.0	黒曜石		一側縁背面加工、先端欠損、基部・背面に原石面を残す
112	I	6 1-c	33.2	25.4	3.5	2.8	黒曜石		一側縁背面加工、背面に原石面を残す
113	I	9 1-d	21.6	47.7	7.8	7.7	黒曜石		先端背面加工、基部に原石面を残す
114	IIa	13・2-b	31.5	23.3	3.3	2.6	黒曜石		一側縁背面加工、先端に原石面を残す
115	IIa	13・2-b	37.8	22.7	8.5	6.7	黒曜石		一側縁背面加工、一側縁欠損、背面に原石面を残す、菱形石鏃未製破損品か
116	IIa	13・2-b	28.5	20.6	8.6	3.7	黒曜石		両側縁背面加工、先端・基部欠損、背面に原石面を残す
117	IIa	13・2-d	24.0	16.2	2.6	0.9	黒曜石		両側縁背面加工、基部欠損、石鏃未製破損品か

表VII-10 A地区出土U・F一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備 考
118	I	表採	30.6	31.4	6.9	5.8	黒曜石		先端・一側縁刃こぼれ状、背面に原石面を残す
119	I	表採	21.5	14.3	4.3	1.2	黒曜石		一側縁刃こぼれ状
120	I	表採	32.3	26.1	13.9	7.6	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部に原石面を残す
121	I	表採	27.3	18.8	18.9	3.2	黒曜石		先端刃こぼれ状、両側縁つぶれ、背面に原石面を残す
122	I	4 2-d	29.3	17.2	7.9	3.2	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部・背面に原石面を残す、焼けた剥片を使用
123	I	5 1-b	25.4	20.0	9.1	4.5	黒曜石		一側縁つぶれ、基部・背面に原石面を残す
124	I	13・2	22.6	38.6	8.9	4.6	黒曜石		先端刃こぼれ状
125	I	13・2	51.7	21.9	10.5	10.5	黒曜石		一側縁刃こぼれ状
126	I	13・2	19.2	24.8	4.3	1.5	黒曜石		先端刃こぼれ状、基部に原石面を残す
127	I	16・1	28.8	21.9	5.3	2.8	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部に原石面を残す
128	I	17・1	19.0	17.9	10.5	2.7	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端・一側縁つぶれ、基部に原石面を残す

表VII-11 A地区出土たたき石

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備 考
129	I	13・2	110.1	52.3	24.3	142	泥岩	20	扁平長楕円状使用、先端・一側縁敲打剥離痕

表VII-12 A地区出土石皿一覧

No	層	グリッド	長さ(㎢)	幅(㎢)	厚さ(㎢)	重量(g)	石質	図番	足付き	備 考
130	I	表採	231	198	69	4320	安山岩			一面浅いすりくぼみ
131	I	表採	134.5	120.4	71.0	1080	熔結凝灰岩	21	○	一面凹状に作出、四つ足付きの未製品
132	I	表採	108.3	84.8	49.1	380	熔結凝灰岩	22	○	一面凹状に作出、四つ足付き
133	I	9 1-d	440	270	135	22600	安山岩			一面すりくぼみ、焼けている

表VII-13 A地区出土台石

No	層	グリッド	長さ(㎢)	幅(㎢)	厚さ(㎢)	重量(g)	石質	図番	備 考
134	I	13・1-a	209.4	139.1	38.8	1440	安山岩		一面磨きか、赤色顔料付着

表VII-14 A地区出土板状礫

No	層	グリッド	長さ(㎢)	幅(㎢)	厚さ(㎢)	重量(g)	石質	図番	備 考
135	I	表採	185.3	146.5	30.2	1310	安山岩		一面若干磨き

表VII-15 A地区出土石棒等

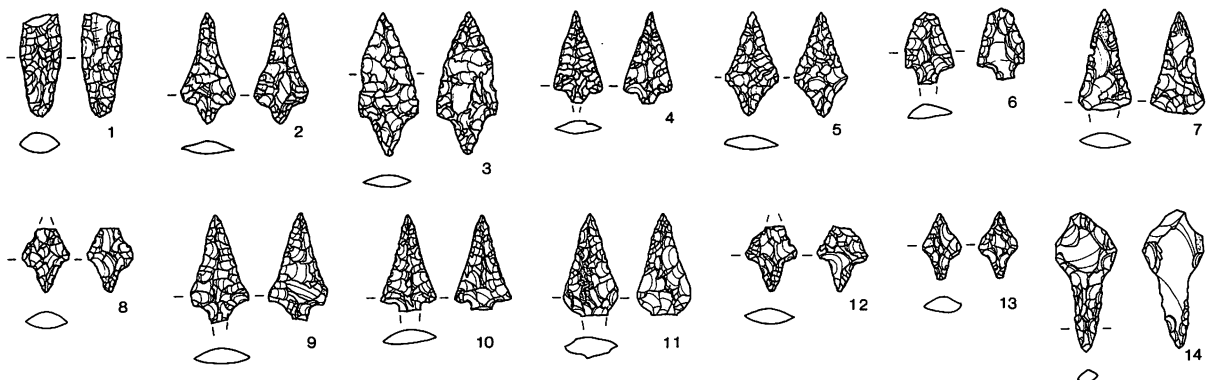
No	層	グリッド	長さ(㎢)	幅(㎢)	厚さ(㎢)	重量(g)	石質	図番	備 考
136	I	6 1-c	70.9	30.5	14.0	35.0	砂岩	23	石棒か

表VII-16 A地区出土玉類一覧

No	層	グリッド	長さ(㎢)	幅(㎢)	厚さ(㎢)	重量(g)	石質	図番	形態	備 考
137	I	表採	3.4	6.5	4.2	0.2	蛇紋岩	24	平玉	一方からの穿孔
138	I	6 1-c	56.0	14.8	8.8	8.4	砂岩	25		垂直か

表VII-17 A地区出土石核一覧

No	層	グリッド	長さ(㎢)	幅(㎢)	厚さ(㎢)	重量(g)	石質	図番	備 考
139	I	表採	24.7	17.5	13.8	5.7	黒曜石		
140	I	表採	98.8	68.3	45.4	280	珪岩		
141	I	表採	27.2	28.5	14.8	9.7	黒曜石		
142	I	3 2-b	32.9	51.5	15.4	22.5	珪質頁岩		
143	I	6 1-c	20.2	26.1	8.8	3.7	黒曜石		二面に原石面を残す
144	I	6 1-c	34.5	32.7	15.5	15.5	黒曜石		二面に原石面を残す
145	I	6 1-c	25.7	37.9	9.6	9.9	黒曜石		
146	I	6 1-c	34.1	40.9	9.8	11.4	黒曜石		三面に原石面を残す



図VII-1 A地区出土石器 (1)

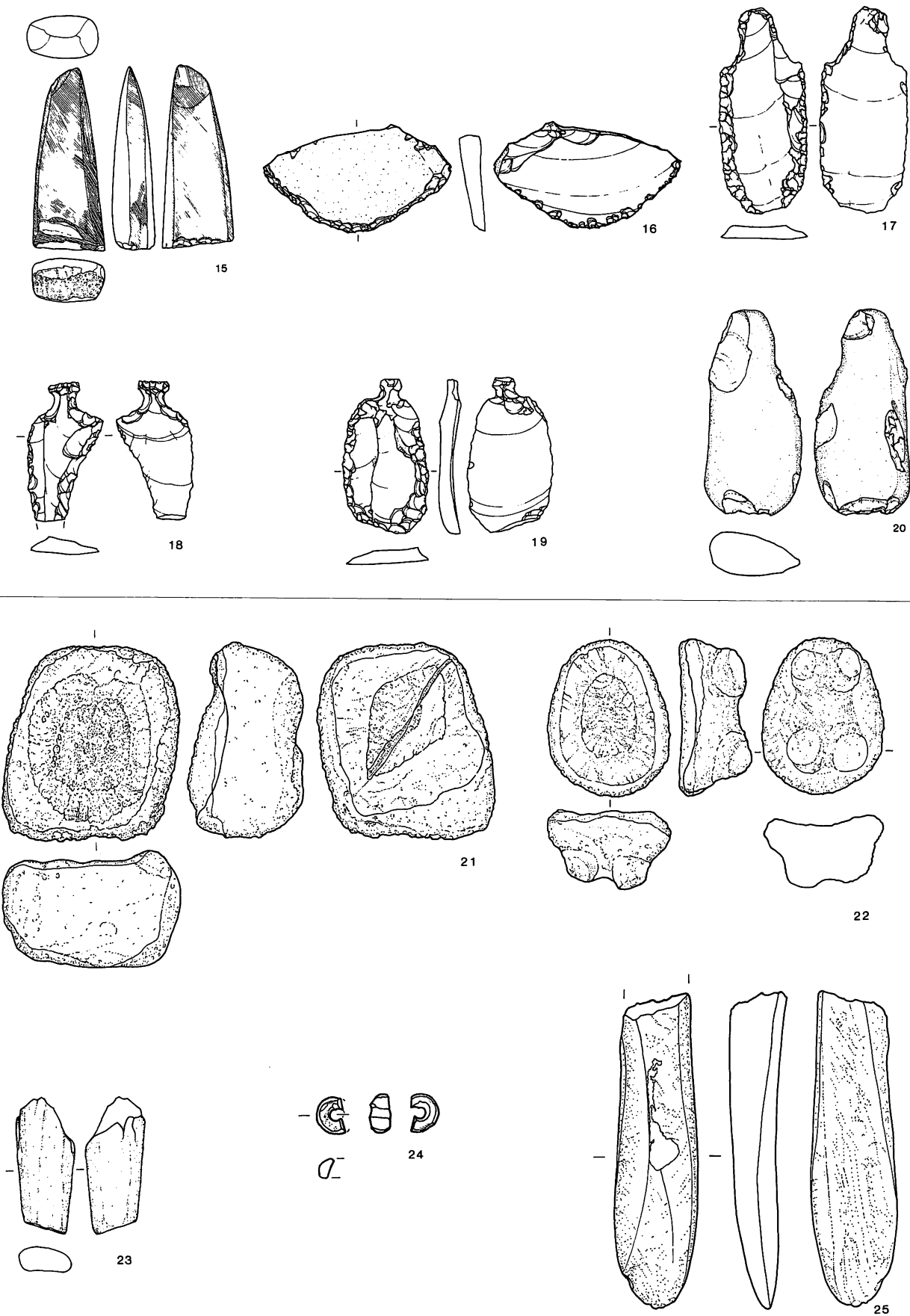


图 VII-2 A 地区出土石器 (2)

3 B地区出土の石器

B地区からは、合計2,096点の石器等が出土している。内訳は右表に示すとおりで、その大半はⅡa層からの出土であり、Ⅱb層からはわずかに8点の剥片が出土しているに過ぎない。

獵具

他の地区に比して出土量・比率が少なく、Ⅱa層から石鏃が8点出土しただけである。形態は、有柄凸基が2点、同平基が4点、柳葉形が1点、不明1点である。腹背面に凸状部を残すもの及び習作と思われるものは出土していない。

工具

11点の出土で、抉入石器・楔形石器を欠き、A地区ではみられなかった砥石が2点、すり石が5点出土している。石斧は破片が2点出土しただけである。すり石は破片の1点を除き全て石のこである。図番10は先端を弧状に研ぎ出しているもので、両側縁部には調整を加えていない。同11は一側縁を欠いているが、やはり先端を弧状に研ぎ出している。また、両面には条痕が多くみられ、砥石的にも使用されていたことを物語っている。

生活用具

全体で57点が得られているが、50点がR・F、U・Fであり、削・搔器はわずか3点到過ぎない。その内切り出し状の刃部をもつものと、木葉形を呈するものがそれぞれ1点ずつある。図番12は木葉形の例である。先端部

から一側縁にかけての背面には細かな加工がなされているが、それ以外の部分は粗い加工が施されているだけである。C地区Ⅲc層の項で詳述するが、木葉形の削・搔器は、先端部のみに刃部を作出して使用している可能性がある。たたき石は図番13の1点で、玄武岩を素材としており一端に敲打痕を残している。石皿は凝灰質砂岩製の破片が1点出土しているに過ぎない。台石は安山岩を素材とする大型のもの2点を得ている。

その他

石核は7点が出土している。いずれも黒曜石で、原石面を残している。

表Ⅶ-18 B地区出土石器等一覧

用途	種 別	I	Ⅱa	Ⅱb	計
獵具	石鏃		8		8
	石槍				0
	石錘				0
	小計		8		8
工具	石鏃	1	1		2
	抉入石器				0
	楔形石器				0
	石斧		2		2
	砥石		2		2
	すり石類	1	4		5
	小計	2	9		11
生活用具	削・搔器		3		3
	R・F	5	15		20
	U・F	5	25		30
	石冠				0
	たたき石		1		1
	石皿		1		1
	台石	2			2
	板状礫				0
	小計	12	45		57
雜用具	石棒等				0
	玉類				0
	石製品				0
	小計				0
その他	石核	1	6		7
	焼けた剥片	1	6		7
	黒曜石剥片	128	1824	6	1958
	その他剥片	5	37	2	44
	原石		4		4
	メノウ原石				0
	小計	135	1877	8	2020
	計	149	1939	8	2096

表VII-19 B地区出土石鏃一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	凸部	備 考
1	II a	24・0-b	21.5	14.9	6.9	0.6	黒曜石	1	右柄平基		側縁内溝、基部わずかに欠損
2	II a	24・0-b	12.9	8.1	3.7	0.6	黒曜石	2			基部のみ残存
3	II a	25・1-a	29.6	18.8	3.6	1.1	黒曜石	3	右柄平基		
4	II a	25・1-a	22.1	18.4	3.7	1.3	珪質頁岩	4	右柄平基		先端欠損
5	II a	25・1-a	19.2	15.4	4.0	1.0	黒曜石	5	右柄平基		先端欠損
6	II a	25・1-d	19.1	12.3	2.4	0.6	黒曜石	6	右柄凸基		未製品、基部欠損、一面に原石面を残す
7	II a	26・0-b	44.7	12.9	3.1	1.3	黒曜石	7	柳葉形		基部欠損、先端わずかに欠損
8	II a	26・1-d	12.8	13.4	6.3	0.6	頁岩	8	右柄凸基		先端過半欠損

表VII-20 B地区出土石鏃一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	刃部長さ	刃部幅	備 考
9	I	25・0	30.7	27.5	6.0	3.8	珪質頁岩	9	基部幅広			刃部欠損
10	II a	25・0-c	15.2	3.5	2.0	0.1	黒曜石					刃部片

表VII-21 B地区出土石斧一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	刃部幅	備 考
11	II a	25・1-d	21.3	14.2	3.8	1.2	泥岩				背面片
12	II a	25・1-d	20.5	15.4	2.9	1.3	泥岩				背面片

表VII-22 B地区出土砥石一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備 考
13	II a	25・1-d	68.6	15.6	18.8	16.7	砂岩		一面に条痕
14	II a	25・1-d	104.1	92.0	26.5	270	凝灰岩		一側縁に凹溝

表VII-23 B地区出土すり石一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	備 考
15	I	26・1	65.8	64.5	13.6	62.8	凝灰質砂岩		石のこ	先端・一側縁・基部研ぎ出し
16	II a	25・1-a	46.2	21.0	6.0	4.7	泥岩		石のこ	両側縁研ぎ出し、基部過半欠損
17	II a	25・1-a	29.7	21.5	7.2	7.6	凝灰質砂岩			破片
18	II a	25・1-d	120.0	76.4	17.9	280	凝灰質砂岩	10	石のこ	先端研ぎ出し
19	II a	25・1-d	132.2	91.4	18.3	240	凝灰岩	11	石のこ	先端研ぎ出し

表VII-24 B地区出土削・搔器一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	つまみ	備 考
20	II a	25・0-b	31.3	48.7	10.2	12.2	黒曜石		切り出し状、横長		先端・基部背面加工
21	II a	26・1-a	45.4	28.2	11.6	12.6	珪質頁岩	12	木葉形		一側縁両面、一側縁背面加工、未製品か
22	II a	27・1	57.2	25.4	6.9	17.2	黒曜石				先端・一側縁背面加工

表 VII-25 B 地区出土 R・F 一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備 考
23	I	24・0-b	35.0	22.6	10.8	6.6	珪質頁岩		一側縁背面加工
24	I	25・1	16.0	20.1	3.9	1.0	黒曜石		先端背面加工、横長剥片使用、一側縁に原石面を残す
25	I	25・1	23.6	31.9	9.5	5.9	黒曜石		基部腹面加工
26	I	26・1	62.4	22.2	8.8	9.7	黒曜石		一側縁背面加工、一側縁刃こぼれ状
27	I	26・1	21.7	22.9	5.2	3.3	黒曜石		一側縁背面加工、先端部欠損
28	IIa	24・0-c	27.5	15.5	9.9	3.8	黒曜石		一側縁背面加工、基部・一側縁に原石面を残す、焼けた剥片を使用
29	IIa	24・1	37.5	47.3	14.3	35.9	黒曜石		先端両面加工、基部・背面・一側縁に原石面を残す
30	IIa	24・1-a	58.8	36.2	7.9	15.6	珪質頁岩		一側縁背面加工、一側縁に原石面を残す
31	IIa	24・1-d	33.0	24.3	6.6	3.9	黒曜石		一側縁背面加工、基部欠損
32	IIa	24・1-d	26.6	18.7	8.9	4.7	黒曜石		一側縁背面加工、背面に原石面を残す
33	IIa	24・1-d	14.4	22.9	4.2	1.1	黒曜石		一側縁両面加工、基部過半欠損、一側縁に原石面を残す、摩耗
34	IIa	25・0-c	39.6	32.4	8.3	7.6	黒曜石		先端背面加工、礫皮片使用
35	IIa	25・1-a	51.2	18.5	9.2	6.3	黒曜石		側縁部片、背面加工、背面に原石面を残す
36	IIa	25・1-a	30.0	34.9	8.0	7.5	黒曜石		一側縁背面加工、先端・両側縁欠損
37	IIa	25・1-a	41.7	28.8	8.5	8.7	黒曜石		一側縁背面加工、礫皮片使用、摩耗顕著
38	IIa	25・1-b	23.1	21.0	7.3	3.0	黒曜石		先端背面加工、基部・背面に原石面を使用
39	IIa	25・1-d	21.2	20.0	6.5	2.3	黒曜石		先端・一側縁背面加工、先端一部腹面加工
40	IIa	25・1-d	37.6	13.8	2.4	1.6	黒曜石		一側縁背面加工、背面に原石面を残す
41	IIa	26・0-b	42.1	20.0	6.4	6.7	頁岩		先端腹面加工
42	IIa	26・1-d	16.7	17.2	5.6	1.5	メノウ		一側縁腹面加工、背面に原石面を残す

表 VII-26 B 地区出土 U・F 一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備 考
43	I	25・0	45.4	27.7	10.4	16.0	黒曜石		両側縁刃こぼれ状、先端・基部・背面に原石面を残す
44	I	25・1	33.6	21.3	5.6	4.0	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、一側縁・背面に原石面を残す
45	I	26・0	19.9	17.3	4.3	1.3	黒曜石		両側縁刃こぼれ状、基部欠損、背面に原石面を残す
46	I	26・1	36.2	16.4	7.3	4.8	黒曜石		一側縁刃こぼれ状
47	I	26・1	42.9	26.6	10.6	11.7	黒曜石		一側縁刃こぼれ状
48	IIa	25・0-b	22.4	23.5	15.6	8.6	黒曜石		先端から一側縁刃こぼれ状、礫皮片使用
49	IIa	25・0-b	30.0	17.4	5.3	2.3	黒曜石		両側縁刃こぼれ状、背面に原石面を残す
50	IIa	25・0-b	15.2	41.8	4.3	2.5	黒曜石		先端刃こぼれ状、横長剥片使用、背面に原石面を残す
51	IIa	25・0-c	21.8	10.1	8.5	1.2	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、礫皮片使用
52	IIa	25・0-c	30.6	16.8	5.9	2.0	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、礫皮片使用
53	IIa	25・1-a	27.2	14.7	6.6	1.7	黒曜石		一側縁つぶれ
54	IIa	25・1-d	39.5	39.0	9.6	7.7	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、礫皮片使用
55	IIa	25・1-d	27.1	36.8	6.9	6.9	黒曜石		先端・一側縁刃こぼれ状、横長剥片使用、背面に原石面を残す
56	IIa	25・1-d	28.2	25.1	5.7	3.7	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、一側縁に原石面を残す
57	IIa	25・1-d	24.5	23.7	6.2	2.3	黒曜石		一側縁刃こぼれ状
58	IIa	26・0-b	33.4	19.3	5.0	2.3	黒曜石		両側縁刃こぼれ状
59	IIa	26・0-b	25.4	20.0	4.8	2.6	珪質頁岩		先端から一側縁刃こぼれ状
60	IIa	26・1	61.2	35.4	13.2	19.6	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、一側縁・背面に原石面を残す
61	IIa	26・1	24.7	26.5	6.9	4.6	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部つぶれ
62	IIa	26・1	31.3	24.6	11.9	7.5	黒曜石		先端から一側縁刃こぼれ状、背面に原石面を残す
63	IIa	26・1	22.4	18.1	6.5	2.3	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部に原石面を残す
64	IIa	26・1	25.5	25.7	7.9	2.8	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部に原石面を残す
65	IIa	26・1	18.5	16.2	4.4	1.0	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部に原石面を残す
66	IIa	26・1	24.2	33.0	8.1	5.6	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端部欠損
67	IIa	26・1	18.2	15.4	4.5	1.3	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部に原石面を残す
68	IIa	26・1	22.8	27.5	9.3	4.6	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端つぶれ、基部・一側縁・腹面に原石面を残す
69	IIa	26・1-a	30.6	18.1	3.7	1.5	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、背面に原石面を残す
70	IIa	26・1-a	50.2	25.1	6.6	7.9	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部に原石面を残す
71	IIa	26・1-a	25.5	17.0	5.8	1.5	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、一側縁に原石面を残す
72	IIa	26・1-d	23.3	50.9	13.2	12.2	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部欠損、先端に原石面を残す

表VII-27 B地区出土たたき石

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
73	II a	25・1-d	154.4	77.8	46.4	800	玄武岩	13	楕円形使用、一端に敲打痕

表VII-28 B地区出土石皿

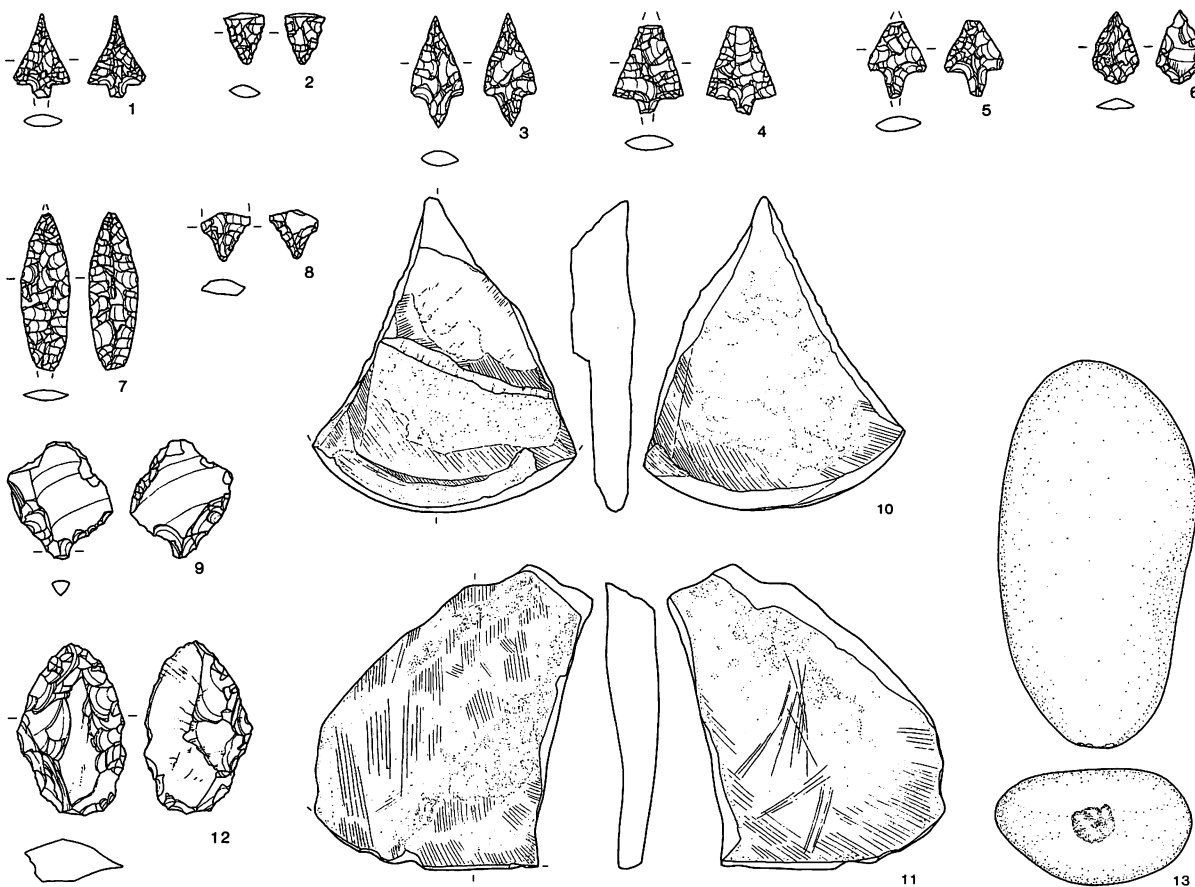
No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	足付き	備考
74	II a	25・1	38.6	38.8	13.9	23.2	凝灰質砂岩			破片、一面すりくぼみか

表VII-29 B地区出土台石一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
75	I	24・0	281	235	121	12000	安山岩		一面磨き
76	I	25・1	190	215	150	13000	安山岩		一面磨き、半分欠損

表VII-30 B地区出土石核一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
77	I	28・0	19.2	32.7	12.1	6.4	黒曜石		一面に原石面を残す
78	II a	24・1-d	19.7	56.1	10.8	14.6	黒曜石		三面に原石面を残す
79	II a	25・0-c	21.2	21.7	12.8	4.6	黒曜石		二面に原石面を残す
80	II a	25・0-c	34.2	25.7	14.1	13.4	黒曜石		二面に原石面を残す
81	II a	25・1-a	21.2	23.0	20.3	10.4	黒曜石		二面に原石面を残す
82	II a	25・1-d	16.6	24.0	11.7	4.6	黒曜石		二面に原石面を残す
83	II a	26・1-d	36.0	40.5	20.2	26.6	黒曜石		五面に原石面を残す



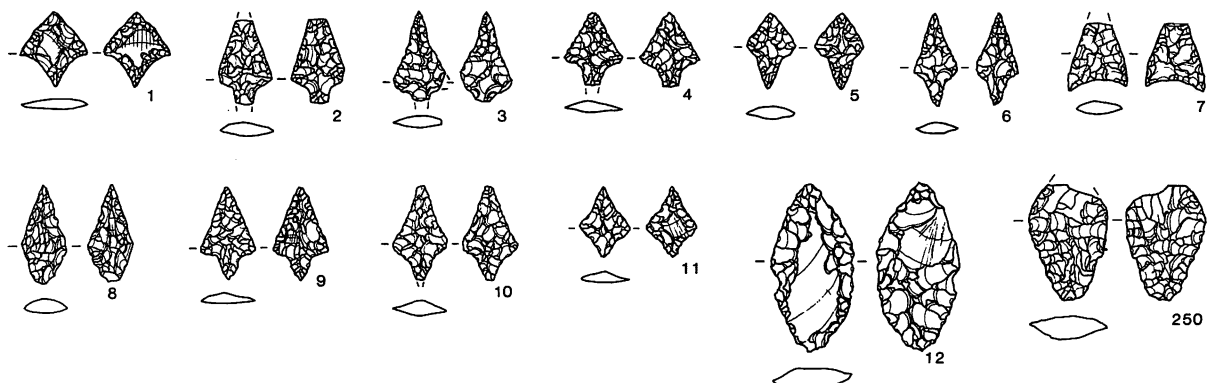
図VII-3 B地区出土石器

4 C地区出土の石器

C地区からは下表に示すとおり、全部で42,308点が出土している。本地区については、土器の項で触れているように、その分布状態から層毎にある程度の時代差が確認されている。そこで石器等についても層毎に述べる。なお、I層については一覧表と実測図のみを掲載する。

表VII-31 C地区出土石器等一覧

用途	種 別	I	IIa	IIb	IIIa	IIIb	2文	IIIc	IIId	3文	IV	V	計
獵具	石鏃	62	63	184	102	6	34	75	5	4	8	2	545
	石槍	2	2	6	8	1	3	10	3	1	8		44
	石錘			2					1				3
	小計	64	65	192	110	7	37	85	9	5	16	2	592
工具	石錐	6	3	18	8	4	7	11	1	1	2		61
	抉入石器	6	2	9	5	1	4	9	1	1			38
	楔形石器	3	3	19	6	3	2	9	1	1	2		49
	彫刻刀型石器										1		1
	石斧	7	7	21	19	6	19	57	15	2	15	2	170
	砥石	1					1	4	1		2		9
	すり石類	1		6	2		2	19	9	2	4		45
	小計	24	15	73	40	14	35	109	28	7	26	2	373
生活用具	削・搔器	35	24	82	56	9	35	87	22	13	33		396
	R・F	61	29	112	94	12	35	80	31	4	33		491
	U・F	38	46	51	53	11	42	33	16	3	17		310
	石冠	1					1	4	2		1		9
	たたき石	5	6	13	9	1	21	43	5		6		109
	石皿		1	7	12	1	12	23	10	2	8		76
	台石	1		12	16		13	56	6	1	8		113
	板状礫	1		14	6	1	9	17	2	1	6		57
	小計	142	106	291	246	35	168	343	94	24	112		1561
祭儀用具	石棒等		1		2		2	1		2	1		9
	玉類				3			6					9
	石製品	1	2	3	1		1	2					10
	小計	1	3	3	6		3	9		2	1		28
その他	石核	26	8	41	35	5	29	41	14	2	20		221
	焼けた剥片	51	44	136	111	20	55	128	36	7	36		624
	黒曜石剥片	3689	2154	5929	5614	562	2082	3453	1035	200	1257	8	26983
	その他剥片	136	81	319	275	108	239	664	119	36	226		2203
	原石	12	27	16	21	2	8	14	11	1	14		126
	F・C集中			1644	3916	98	880	2107	291	110	247		9293
	焼土			7	57		8	2		127	1		202
	メノウ原石	4	6	7	19	2	11	31	9	3	10		102
	小計	3918	2320	9099	10048	797	3312	6440	1515	486	1811	8	39754
計		4149	2509	9658	10450	853	3555	6986	1646	524	1966	12	42308



図VII-4 C地区I層出土石鏃

表VII-32 C地区I層出土石鏃一覽(1)

No	層	グリッド	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	石質	図番	形態	凸部	備 考
1	I	5 2-c	27.2	13.4	4.7	1.5	黒曜石		有柄凸基		未製品、習作
2	I	7 2-d	12.2	12.9	3.1	0.4	メノウ		有柄平基		基部・一側縁欠損
3	I	8 1-b	13.7	8.2	3.6	0.4	黒曜石		有柄凸基		先端部欠損
4	I	8 1-b	16.7	14.6	5.1	0.9	黒曜石				未製品、先端部欠損
5	I	8 1-b	21.6	11.1	2.5	0.5	黒曜石		有柄平基	○	一側縁欠損
6	I	8 1-c	17.8	8.9	2.1	0.3	黒曜石		無柄凹基		
7	I	8 1-c	21.8	14.2	2.8	0.7	黒曜石		有柄凸基		基部わずかに欠損
8	I	8 1-d	19.4	13.6	3.4	0.7	黒曜石		有柄凸基		
9	I	8 2-a	32.9	13.8	4.3	1.4	黒曜石		有柄凸基	○	一側縁欠損
10	I	8 2-b	24.8	16.8	4.7	1.3	黒曜石		有柄凸基	○	基部欠損
11	I	9 1-a	16.3	13.4	3.6	0.6	黒曜石		有柄平基	○	先端欠損
12	I	9 1-a	17.7	16.0	3.9	0.7	黒曜石		有柄平基	○	先端欠損
13	I	9 1-a	17.0	14.4	3.2	0.6	黒曜石		有柄平基		先端部欠損
14	I	9 1-a	21.3	10.6	2.8	0.5	黒曜石		有柄凸基		一側縁欠損
15	I	9 1-a	19.8	17.9	2.7	0.7	黒曜石	1	有柄平基		
16	I	9 1-b	22.3	13.8	3.8	0.9	珪質頁岩	2	有柄凸基		先端欠損
17	I	9 1-b	14.0	11.5	2.4	0.3	黒曜石		有柄凸基		
18	I	9 1-b	21.3	12.3	3.5	0.8	黒曜石		有柄凸基	○	若干反っている
19	I	9 1-b	32.2	13.3	5.0	1.7	黒曜石		有柄凸基		一側縁欠損、基部に原石面を残す
20	I	9 1-b	17.7	11.5	2.7	0.5	黒曜石		有柄凸基		
21	I	9 1-b	23.9	12.2	4.3	0.9	黒曜石		有柄凸基		側縁わずかに内湾
22	I	9 1-b	20.0	14.4	4.1	0.9	黒曜石		有柄凸基		一面に原石面を残す
23	I	9 1-b	29.8	15.2	3.4	1.3	黒曜石		有柄平基	○	側縁内湾、基部欠損、一面に原石面を残す
24	I	9 1-b	13.6	11.3	3.3	0.4	黒曜石				先端部片
25	I	9 1-b	18.2	12.0	3.3	0.4	黒曜石		有柄平基		
26	I	9 1-d	23.5	13.6	3.7	0.7	黒曜石	3	有柄凸基		側縁内湾、一側縁欠損
27	I	9 1-d	19.4	15.0	3.6	0.7	黒曜石	4	有柄凸基		
28	I	9 2-a	20.3	12.9	3.1	0.6	花十勝	5	有柄凸基		
29	I	9 2-a	24.0	11.1	2.9	0.5	黒曜石	6	有柄凸基		
30	I	9 2-a	15.0	10.3	3.2	0.3	黒曜石		有柄平基		先端欠損
31	I	9 2-b	20.0	15.5	3.5	0.7	黒曜石		有柄平基		側縁内湾、一側縁欠損
32	I	9 2-b	22.1	14.9	3.4	0.7	黒曜石		有柄凸基		側縁内湾、基部欠損
33	I	9 2-c	18.9	15.6	4.8	1.0	黒曜石		有柄平基		側縁わずかに内湾、先端・一側縁欠損
34	I	9 2-d	17.9	18.8	5.2	1.7	メノウ		有柄凸基	○	先端部欠損
35	I	9 2-d	24.9	15.0	4.7	1.1	黒曜石		有柄平基		先端わずかに欠損
36	I	10・1-a	18.0	15.7	2.9	0.7	黒曜石	7	無柄凹基		先端欠損
37	I	10・1-a	15.5	9.3	2.9	0.4	黒曜石		有柄凸基		基部欠損
38	I	10・1-a	15.0	13.4	3.4	0.5	黒曜石		有柄平基		先端・基部・一側縁欠損
39	I	10・1-a	15.5	9.1	2.7	0.3	黒曜石		有柄平基		先端・基部・一側縁欠損
40	I	10・1-a	32.7	19.2	7.6	3.7	黒曜石				未製品、基部に原石面を残す
41	I	10・1-a	28.8	13.6	4.1	1.4	黒曜石				未製品
42	I	10・1-a	14.5	13.9	3.4	0.5	珪藻土		有柄平基		先端欠損、極度に摩耗
43	I	10・1-b	22.0	12.8	3.5	0.7	珪質頁岩		有柄凸基	○	先端わずかに欠損
44	I	10・1-b	24.9	15.4	2.7	0.8	黒曜石		有柄凸基	○	未製破損品、習作か
45	I	10・1-b	24.9	15.6	3.9	0.9	黒曜石		有柄平基		側縁内湾
46	I	10・1-b	21.4	15.3	3.8	0.9	黒曜石		有柄凸基		側縁内湾
47	I	10・1-b	13.9	18.7	2.6	0.7	黒曜石				未製破損品
48	I	10・2	25.7	12.3	3.7	0.9	黒曜石	8	菱形		一側縁欠損
49	I	10・2-a	23.8	14.1	3.3	0.7	黒曜石	9	有柄平基		
50	I	10・2-a	24.8	13.9	4.2	0.9	黒曜石	10	有柄凸基		
51	I	10・2-a	11.7	11.1	3.5	0.4	黒曜石		有柄平基		先端・基部・一側縁欠損
52	I	10・2-a	23.5	18.1	3.8	0.8	黒曜石		有柄平基		側縁内湾、基部欠損
53	I	10・2-a	17.4	13.0	3.1	0.5	黒曜石		有柄凸基		一側縁欠損
54	I	10・2-a	16.7	12.2	3.9	0.7	黒曜石		有柄凸基		基部・一側縁欠損
55	I	10・2-a	21.6	14.1	3.9	0.9	黒曜石				習作、未製品

表VII-33 C地区I層出土石鏃一覧(2)

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	凸部	備 考
56	I	11・1-a	16.7	14.4	4.1	0.9	黒曜石		有柄凸基		先端・基部・一側縁欠損
57	I	11・2	17.1	14.2	3.4	0.8	黒曜石		有柄凸基		先端欠損、一面に原石面を残す
58	I	11・2-a	18.5	13.0	2.9	0.4	黒曜石	11	有柄凸基		
59	I	11・2-a	44.0	21.6	5.0	4.7	黒曜石	12	柳葉形		一側縁欠損
60	I	12・2-b	32.0	14.3	4.3	1.7	黒曜石		有柄凸基		鋸歯状、先端欠損
61	I	12・2-c	25.0	14.8	3.6	0.9	黒曜石		有柄凸基		基部欠損
62	I	12・2-c	13.7	5.7	2.2	0.2	黒曜石				先端部片

表VII-34 C地区I層出土石槍一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	凸部	備 考
546	I	8 1-b	25.5	16.4	6.1	3.0	黒曜石		柳葉形		先端・基部欠損
547	I	9 1-b	30.5	21.0	6.5	3.6	黒曜石	250	五角形		先端欠損

表VII-35 C地区I層出土石鏃一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	刃部長さ	刃部幅	備 考
593	I	9 2-a	31.7	9.5	6.3	1.6	メノウ質燧石		棒状	27.0	10.0	
594	I	10・1-a	20.3	10.0	5.6	1.0	黒曜石					刃部欠損、石製品未製破損品か
595	I	10・1-b	18.3	6.5	2.4	0.3	黒曜石					594と同一個体か
596	I	10・1-d	47.9	11.0	6.5	3.4	珪質頁岩	267	棒状			
597	I	10・2	29.2	11.3	6.0	2.1	黒曜石		棒状			先端欠損
598	I	11・1-a	33.0	10.3	5.5	2.0	頁岩	268	棒状			基部欠損

表VII-36 C地区I層出土抉入石器一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	抉入部数	備 考
654	I	6 2-b	30.3	19.6	10.6	5.3	黒曜石		2	
655	I	6 2-c	40.0	37.1	9.9	15.3	黒曜石		1	刃部若干つぶれ、両端つぶれあり、楔形石器に転用か
656	I	8 2-d	18.3	30.0	6.1	3.3	黒曜石		1	刃部小さく使用不適か
657	I	8 2-d	22.6	9.2	3.4	0.9	黒曜石		1	刃部若干つぶれ
658	I	9 2-a	46.7	35.2	5.8	7.9	黒曜石		1	刃部ゆがみ使用不適か
659	I	9 2-b	24.1	13.8	10.2	2.7	黒曜石		1	先端部に刃部

表VII-37 C地区I層出土楔形石器一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備 考
692	I	8 2-a	23.7	23.1	9.3	5.2	黒曜石		両端つぶれ、一側縁に原石面を残す
693	I	9 1-b	23.4	33.9	10.2	8.4	黒曜石		横長、両端つぶれ
694	I	12・2-b	22.1	20.4	7.5	3.3	黒曜石		両端つぶれ、一面・両側縁に原石面を残す

表VII-38 C地区I層出土石斧一覧

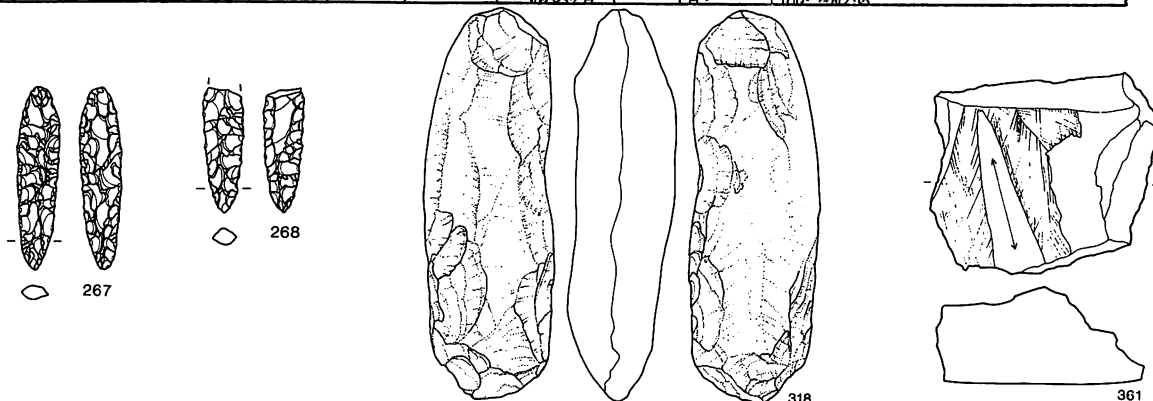
No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	刃部幅	備 考
742	I	7 2-d	89.1	23.4	22.7	60.9	泥岩				すり切り残片、両面すり切り
743	I	7 2-d	31.2	30.2	6.4	6.1	泥岩			30.2	片刃、全面磨き、基部欠損
744	I	8 1-c	38.2	26.6	9.1	8.6	泥岩				背部片、磨き
745	I	8 2-a	29.6	18.3	4.5	3.1	粘板岩				背部片、磨き
746	I	9 1-a	70.8	50.2	24.5	129.8	泥岩			49.3	基部欠損、磨き
747	I	11・2-a	156.0	51.6	40.2	460	砂岩	318	打製	38.0	
748	I	11・3	51.0	34.0	9.5	35.2	泥岩			28.2	片刃、基部欠損、磨き

表VII-39 C地区I層出土砥石

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備 考
912	I	10・2-b	70.4	92.0	44.9	350	凝灰質砂岩	361	一面に凹状の溝

表VII-40 C地区I層出土すり石

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	備 考
921	I	5 3-d	125.3	62.0	24.0	153.0	凝灰質砂岩		石のこ	右側、刃部欠損



図VII-5 C地区I層出土石錐～砥石

表VII-41 C地区I層出土削・搔器一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	つまみ	備 考
965	I	5 2-c	46.8	21.2	6.6	5.4	黒曜石		切り出し状		両側縁背面加工、基部欠損
966	I	5 3-a	82.7	32.0	9.2	22.9	メノウ				両側縁背面加工
967	I	5 3-d	32.1	30.5	11.7	10.5	黒曜石				一側縁背面加工、礫皮片使用
968	I	5 3-d	42.1	28.7	13.9	13.7	黒曜石				先端・一側縁背面加工、礫皮片使用
969	I	7 2-d	73.7	39.5	18.1	38.7	珪質頁岩				両側縁背面加工、先端欠損
970	I	8 1-a	36.4	30.9	13.1	16.2	頁岩				両側縁背面加工、先端欠損
971	I	8 1-b	33.4	32.9	6.9	8.7	黒曜石		木葉形		両側縁背面加工、先端過半欠損
972	I	8 2-b	38.7	27.9	10.4	9.4	黒曜石		木葉形		両側縁背面加工、一側縁欠損
973	I	8 2-c	18.0	23.0	5.6	2.1	黒曜石				先端・一側縁背面加工、基部欠損
974	I	9 1-a	40.9	47.6	8.3	15.8	黒曜石		切り出し状、横長	○	一側縁両面・一側縁背面加工、先端欠損
975	I	9 1-b	32.0	33.4	4.3	4.2	黒曜石		円形		先端から両側縁背面加工、基部欠損
976	I	9 1-b	26.0	38.2	11.8	12.0	黒曜石				一側縁背面加工
977	I	9 1-b	29.8	20.3	9.3	5.9	黒曜石				一側縁背面加工、基部・先端欠損
978	I	9 1-c	29.0	11.1	5.9	1.6	黒曜石				基部背面加工
979	I	9 1-c	49.2	22.5	6.2	7.4	黒曜石				両側縁背面加工
980	I	9 2-a	33.1	41.9	9.8	11.2	黒曜石			○	つまみ部のみ残存
981	I	9 2-a	49.0	15.6	6.6	4.5	珪質頁岩		切り出し状	○	両側縁背面加工
982	I	9 2-a	17.0	26.8	7.3	3.2	黒曜石		木葉形		両側縁両面加工、基部片
983	I	9 2-c	45.1	28.9	13.3	16.2	黒曜石				先端・両側縁両面加工
984	I	9 2-c	44.6	43.4	11.7	15.0	黒曜石				一側縁背面加工
985	I	9 2-d	18.4	28.2	8.3	3.6	黒曜石				先端背面加工
986	I	10・1-a	30.0	20.4	7.4	4.4	黒曜石		木葉形		両側縁背面加工
987	I	10・1-a	30.3	28.3	12.6	9.1	黒曜石				先端背面加工、礫皮片使用
988	I	10・1-a	52.4	19.3	10.7	9.5	黒曜石				両側縁背面加工
989	I	10・1-a	32.2	18.0	5.6	3.6	黒曜石				先端・両側縁背面加工
990	I	10・1-b	29.2	19.8	11.0	5.9	黒曜石				一側縁背面加工
991	I	10・2	20.1	14.4	4.1	1.3	黒曜石				両側縁背面加工、先端欠損
992	I	10・2-a	44.1	20.5	5.8	4.0	黒曜石				一側縁背面加工
993	I	10・2-a	40.0	24.2	7.7	6.0	黒曜石			○	一側縁背面加工、未製品か
994	I	10・2-b	31.9	20.9	6.7	3.7	黒曜石		木葉形		未製品、基部作出、板状原石使用
995	I	11・2-a	60.7	77.1	7.0	34.2	黒曜石				基部腹面加工
996	I	11・2-a	48.1	29.3	12.2	14.1	黒曜石				両側縁背面加工
997	I	11・2-a	62.9	29.1	11.0	20.6	黒曜石			○	両側縁背面加工、先端につまみ
998	I	11・2-c	44.1	42.0	9.6	12.2	黒曜石				一側縁腹面加工
999	I	11・2-d	30.2	29.6	14.6	10.7	黒曜石				両側縁背面加工、先端・基部欠損

表VII-42 C地区I層出土R・F一覧(1)

No	層	グリッド	長さ(㎢)	幅(㎢)	厚さ(㎢)	重量(g)	石質	図番	備 考
1361	I	5 2-c	16.7	21.1	7.1	2.2	黒曜石		一側縁背面・一側縁腹面加工、背面に原石面を残す
1362	I	5 3-d	31.4	13.2	7.3	2.9	黒曜石		一側縁両面加工、基部欠損、背面に原石面を残す
1363	I	6 2-c	36.9	26.9	5.5	3.4	黒曜石		一側縁両面加工、背面に原石面を残す
1364	I	6 3-d	37.1	27.7	10.3	9.0	黒曜石		一側縁背面加工
1365	I	8 1-d	39.2	91.9	17.2	46.2	珪質頁岩		横長、一側縁両面・一側縁背面加工
1366	I	8 2-a	37.9	20.7	6.8	5.2	黒曜石		一側縁背面加工、先端欠損、背面に原石面を残す、摩耗
1367	I	8 2-a	23.9	26.6	8.1	5.1	黒曜石		一側縁背面加工、一側縁に原石面を残す
1368	I	8 2-d	48.2	26.6	9.5	8.0	黒曜石		一側縁背面加工、基部・背面・一側縁に原石面を残す
1369	I	9 1-a	25.7	18.4	6.6	3.0	黒曜石		一側縁両面加工、先端欠損、一側縁に原石面を残す
1370	I	9 1-a	29.8	25.4	7.2	4.1	黒曜石		一側縁背面加工、礫皮片使用
1371	I	9 1-a	25.6	23.2	5.3	2.8	黒曜石		一側縁腹面加工
1372	I	9 1-a	34.7	51.2	7.4	11.2	黒曜石		横長、基部背面加工、背面に原石面を残す
1373	I	9 1-b	34.4	21.7	11.2	7.3	黒曜石		一側縁背面加工、先端欠損、礫皮片使用
1374	I	9 1-b	18.9	21.0	4.2	2.3	黒曜石		先端両面加工、一側縁に原石面を残す
1375	I	9 1-b	31.1	16.3	5.2	2.8	黒曜石		一側縁背面・一側縁腹面加工
1376	I	9 1-b	12.4	16.6	3.5	0.8	黒曜石		先端背面加工
1377	I	9 1-b	22.7	16.4	7.2	2.5	黒曜石		先端腹面加工、一側縁欠損、基部に原石面を残す
1378	I	9 1-b	18.5	24.4	4.5	1.8	黒曜石		一側縁両面・一側縁背面加工、先端欠損、基部に原石面を残す
1379	I	9 1-b	33.2	22.8	3.7	2.3	黒曜石		一側縁背面加工
1380	I	9 1-b	32.3	19.3	9.2	4.9	黒曜石		一側縁腹面加工、背面・一側縁に原石面を残す
1381	I	9 1-b	28.0	39.5	7.4	5.5	黒曜石		先端背面加工、背面に原石面を残す、摩耗
1382	I	9 1-b	16.2	21.2	4.2	1.3	黒曜石		先端背面加工、一側縁欠損、背面に原石面を残す
1383	I	9 1-b	37.4	19.6	8.3	4.4	黒曜石		一側縁背面加工、一側縁に原石面を残す
1384	I	9 1-b	12.8	24.1	3.1	1.1	黒曜石		先端両面加工
1385	I	9 1-c	18.7	22.9	6.7	3.5	黒曜石		一側縁腹面加工、一側縁に原石面を残す
1386	I	9 1-c	22.3	20.6	7.7	4.2	黒曜石		一側縁背面加工、背面・一側縁に原石面を残す、摩耗
1387	I	9 1-c	36.3	24.1	7.9	6.5	黒曜石		一側縁背面加工、先端欠損、背面・一側縁に原石面を残す
1388	I	9 1-c	39.7	27.0	9.5	9.9	黒曜石		一側縁背面加工、板状原石使用
1389	I	9 2-a	24.8	41.8	13.0	9.4	黒曜石		横長、先端背面加工、基部・背面に原石面を残す
1390	I	9 2-a	24.8	22.9	5.3	2.8	黒曜石		一側縁背面加工、一側縁欠損、基部に原石面を残す
1391	I	9 2-b	23.0	8.6	2.5	0.6	黒曜石		側縁部片、背面加工
1392	I	9 2-c	29.8	23.6	8.0	4.3	黒曜石		一側縁背面加工、先端に原石面を残す
1393	I	9 2-c	25.8	13.5	5.8	1.7	黒曜石		一側縁背面加工、基部・背面に原石面を残す、摩耗
1394	I	9 2-d	30.7	22.3	5.1	3.6	黒曜石		一側縁背面加工、先端欠損、一側縁に原石面を残す
1395	I	9 2-d	17.1	20.3	6.3	1.7	黒曜石		一側縁背面加工、基部に原石面を残す
1396	I	9 2-d	25.3	20.4	5.0	2.0	黒曜石		一側縁背面加工、両側縁欠損、若干摩耗
1397	I	9 2-d	50.7	22.7	9.0	12.4	黒曜石		一側縁片面加工、板状原石使用
1398	I	10・1-b	21.3	16.3	6.7	2.0	黒曜石		一側縁背面加工、先端・背面に原石面を残す
1399	I	10・2	22.9	15.4	3.2	1.2	黒曜石		一側縁背面加工
1400	I	10・2-a	34.6	31.1	16.0	12.0	黒曜石		両側縁背面加工、基部欠損、背面に原石面を残す
1401	I	10・2-a	23.9	42.1	5.6	3.6	頁岩		横長、先端・基部背面加工、一側縁欠損
1402	I	10・2-a	17.8	26.2	6.6	2.9	黒曜石		先端背面加工、両側縁欠損
1403	I	10・2-a	22.0	27.6	10.0	4.1	黒曜石		一側縁背面加工、基部・両側縁に原石面を残す
1404	I	10・2-b	26.5	31.1	6.5	4.1	黒曜石		一側縁背面加工、先端欠損
1405	I	10・2-b	37.5	20.8	6.8	5.3	黒曜石		一側縁背面加工、礫皮片使用
1406	I	11・1-a	21.2	28.3	5.7	3.9	黒曜石		一側縁腹面加工、背面に原石面を残す、先端欠損
1407	I	11・1-a	27.5	33.8	12.3	9.2	黒曜石		一側縁背面加工、基部・背面に原石面を残す、先端欠損
1408	I	11・1-a	32.0	28.5	10.6	6.9	珪質頁岩		一側縁背面加工、摩耗
1409	I	11・1-b	32.5	22.2	7.8	4.2	黒曜石		一側縁背面加工、基部・一側縁に原石面を残す
1410	I	11・1-b	30.9	20.0	6.6	3.9	黒曜石		一側縁背面加工、一側縁に原石面を残す、摩耗
1411	I	11・1-c	27.6	27.3	9.5	7.0	珪質頁岩		一側縁背面に粗い加工、基部欠損
1412	I	11・2	21.5	19.7	7.9	3.0	黒曜石		両側縁背面加工、先端・基部・一側縁に原石面を残す
1413	I	11・2	35.4	35.1	10.1	11.7	頁岩		一側縁背面に粗い加工、基部欠損
1414	I	11・2	22.9	21.3	9.5	3.6	メノウ		両側縁背面加工、先端部片
1415	I	11・2-c	20.8	33.8	7.0	3.2	黒曜石		先端背面加工、基部欠損

表VII-43 C地区I層出土R・F一覧(2)

No	層	グリッド	長さ(m)	幅(m)	高さ(m)	重量(g)	石質	図番	備 考
1416	I	12・2	53.4	24.8	12.0	12.0	黒曜石		両側縁背面加工、先端欠損
1417	I	12・2	23.4	43.1	4.4	3.4	黒曜石		横長、先端背面・基部腹面加工
1418	I	12・2	33.8	20.3	7.7	4.9	黒曜石		先端背面加工、基部欠損
1419	I	12・2-a	24.2	19.7	4.0	1.5	黒曜石		一側縁背面加工、一側縁欠損、先端・基部に原石面を残す
1420	I	12・2-b	44.1	18.4	5.3	3.1	黒曜石		両側縁背面加工、背面に原石面を残す
1421	I	12・2-c	19.4	25.0	4.8	2.3	黒曜石		先端腹面加工、基部に原石面を残す

表VII-44 C地区I層出土U・F一覧

No	層	グリッド	長さ(m)	幅(m)	高さ(m)	重量(g)	石質	図番	備 考
1852	I	5 2-b	36.7	31.8	8.2	8.4	黒曜石		先端刃こぼれ状、先端・背面に原石面を残す
1853	I	5 3-a	36.6	26.9	10.3	8.8	黒曜石		両側縁刃こぼれ状、先端欠損
1854	I	5 3-a	33.1	46.3	7.0	7.8	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部に原石面を残す
1855	I	6 2-c	40.7	61.5	12.2	25.6	黒曜石		横長、先端刃こぼれ状、基部・一側縁に原石面を残す
1856	I	6 2-c	28.1	18.4	6.7	3.3	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端欠損、一側縁に原石面を残す
1857	I	7 2-a	42.1	27.8	9.4	7.2	珪質頁岩		両側縁刃こぼれ状、先端欠損
1858	I	7 2-d	29.2	36.1	11.4	10.1	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部欠損、一側縁に原石面を残す
1859	I	8 2-b	20.4	22.6	4.4	2.3	黒曜石		先端刃こぼれ状、基部欠損、背面・一側縁に原石面を残す
1860	I	8 2-d	51.6	17.4	5.0	4.5	黒曜石		両側縁刃こぼれ状、先端欠損、背面に原石面を残す
1861	I	8 2-d	30.7	19.4	3.8	2.6	黒曜石		両側縁刃こぼれ状
1862	I	8 2-d	29.1	16.4	5.7	2.5	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、一側縁つぶれ、背面に原石面を残す
1863	I	9 1-a	24.4	38.5	9.5	8.8	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部欠損、一側縁に原石面を残す
1864	I	9 1-a	45.8	34.1	12.2	17.1	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端つぶれ、背面に原石面を残す
1865	I	9 1-c	19.1	11.2	2.8	0.5	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端・一側縁欠損
1866	I	9 2-b	16.7	21.9	5.2	2.8	黒曜石		先端・基部つぶれ、一側縁欠損、楔形石器片か
1867	I	10・1-a	26.0	26.6	4.6	2.4	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端つぶれ、背面に原石面を残す、摩耗
1868	I	10・1-b	21.5	12.2	4.3	1.2	黒曜石		両側縁刃こぼれ状、先端・基部欠損、若干摩耗
1869	I	10・2	18.2	31.1	7.6	3.8	黒曜石		先端刃こぼれ状、基部に原石面を残す
1870	I	10・2	29.7	33.8	7.7	3.8	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、一側縁つぶれ、先端に原石面を残す
1871	I	10・2	15.3	19.3	6.8	1.7	黒曜石		先端・一側縁つぶれ、基部に原石面を残す
1872	I	10・2	19.5	21.4	6.3	2.3	黒曜石		先端刃こぼれ状
1873	I	10・2	37.2	36.7	10.8	14.5	黒曜石		先端刃こぼれ状
1874	I	10・2-a	37.5	16.8	5.5	3.5	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端・背面に原石面を残す
1875	I	10・2-a	24.5	15.3	5.3	1.6	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、一側縁欠損
1876	I	10・2-a	23.1	18.9	5.5	2.6	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部・背面に原石面を残す
1877	I	10・2-a	22.9	26.1	5.9	3.5	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端欠損、焼けている
1878	I	11・1-a	38.9	32.3	8.0	6.4	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端つぶれ、基部・一側縁に原石面を残す
1879	I	11・1-a	23.7	33.8	11.2	8.2	黒曜石		一側縁つぶれ、一側縁欠損
1880	I	11・2	25.3	25.5	7.1	5.1	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端欠損
1881	I	11・2	51.5	22.5	11.4	7.8	黒曜石		両側縁刃こぼれ状
1882	I	11・2	44.4	28.4	4.9	7.4	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端欠損、一側縁つぶれ、一側縁に原石面を残す
1883	I	11・2	29.0	21.5	13.8	4.9	黒曜石		一側縁つぶれ、基部欠損、背面に原石面を残す
1884	I	11・2-a	51.0	19.7	6.0	4.8	黒曜石		両側縁刃こぼれ状
1885	I	11・2-a	27.7	29.6	9.4	6.5	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、背面・一側縁に原石面を残す
1886	I	11・2-a	29.0	37.8	11.3	12.9	頁岩		先端部片、刃こぼれ状
1887	I	11・2-c	33.2	15.6	8.5	4.2	黒曜石		両側縁刃こぼれ状、先端・基部・一側縁に原石面を残す
1888	I	12・2	27.8	21.9	7.4	4.2	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、一側縁つぶれ、先端・基部・一側縁に原石面を残す
1889	I	12・2-c	18.3	35.1	6.2	3.2	黒曜石		先端刃こぼれ状、基部に原石面を残す

表VII-45 C地区I層出土石冠

No	層	グリッド	長さ(m)	幅(m)	高さ(m)	重量(g)	石質	図番	備 考
2162	I	8 2-d	42.2	62.9	57.2	163.4	安山岩		端部片

表VII-46 C地区I層出土たたき石一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備 考
2171	I	5 3-a	144.0	83.3	38.7	580	安山岩		扁平楕円礫使用、一端に敲打痕
2172	I	5 3-a	105.9	74.6	53.0	640	安山岩		楕円礫使用、一端に敲打痕
2173	I	8 2-c	170.0	59.6	27.7	340	安山岩		扁平長楕円礫使用、一面に浅い凹痕
2174	I	10・1-b	148.4	84.8	65.8	970	安山岩		楕円礫使用、両端・両側縁に敲打痕
2175	I	10・2-d	105.9	43.9	17.1	130.9	砂岩	525	扁平長楕円礫使用、両面凹痕、基部欠損

表VII-47 C地区I層出土台石

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備 考
2356	I	5 3-a	192.9	161.4	84.8	4090	安山岩		一面磨き

表VII-48 C地区I層出土板状礫

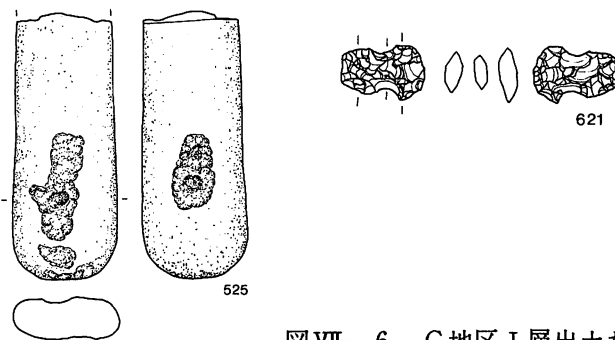
No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備 考
2469	I	8 2-c	90.9	74.9	10.9	70.4	流紋岩		破片

表VII-49 C地区I層出土石製品

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備 考
2544	I	8 2-d	14.2	22.0	4.8	1.7	黒曜石	621	分銅形

表VII-50 C地区I層出土石核一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備 考
2554	I	6 2-b	19.3	35.4	19.7	14.0	黒曜石		二面に原石面を残す
2555	I	8 1-b	23.1	39.2	7.9	8.1	黒曜石		二面に原石面を残す
2556	I	8 1-b	21.9	9.1	16.5	3.7	黒曜石		
2557	I	8 1-d	40.9	51.4	20.7	47.5	黒曜石		二面に原石面を残す
2558	I	8 2-c	72.0	115.0	94.6	880	玄武岩		四面に原石面を残す
2559	I	8 2-d	17.3	25.2	24.8	13.4	黒曜石		二面に原石面を残す
2560	I	9 1-c	25.0	35.9	17.0	14.5	黒曜石		三面に原石面を残す
2561	I	10・1-a	30.9	38.3	21.5	19.4	黒曜石		四面に原石面を残す
2562	I	10・1-a	27.3	28.2	19.1	12.8	黒曜石		五面に原石面を残す
2563	I	10・1-a	41.1	59.7	20.0	40.6	黒曜石		三面に原石面を残す
2564	I	10・1-a	30.2	23.7	16.7	11.1	黒曜石		二面に原石面を残す
2565	I	10・1-a	27.2	29.9	12.9	8.8	黒曜石		一面に原石面を残す
2566	I	10・1-a	22.8	32.0	13.5	9.7	黒曜石		一面に原石面を残す
2567	I	10・1-d	29.7	38.5	28.9	27.5	黒曜石		一面に原石面を残す
2568	I	10・1-d	35.2	27.3	12.9	13.5	黒曜石		四面に原石面を残す
2569	I	10・2	30.1	40.9	23.1	23.1	黒曜石		二面に原石面を残す
2570	I	10・2	27.4	15.8	32.9	15.3	黒曜石		一面に原石面を残す
2571	I	10・2-a	26.7	20.0	17.7	6.8	黒曜石		二面に原石面を残す
2572	I	10・2-b	33.5	44.9	15.5	28.4	黒曜石		三面に原石面を残す
2573	I	11・1-b	33.5	35.4	11.1	10.9	黒曜石		一面に原石面を残す
2574	I	11・2	24.0	31.7	13.2	10.7	黒曜石		一面に原石面を残す
2575	I	11・2-c	28.2	14.2	22.3	8.4	黒曜石		二面に原石面を残す
2576	I	12・2	34.5	23.0	11.3	7.8	黒曜石		二面に原石面を残す
2577	I	12・2-a	32.9	48.3	12.3	21.0	黒曜石		五面に原石面を残す
2578	I	12・2-b	30.2	47.8	10.9	14.5	黒曜石		三面に原石面を残す
2579	I	12・2-b	39.6	22.5	19.2	13.4	黒曜石		



図VII-6 C地区I層出土たたき石, 石製品

II a層出土の石器

猟具

石鏃63点, 石槍2点の計65点が出土している。これは石器総点数のほぼ三分の一を占める量で, この傾向はII a層とII b層に限られる。なお, 猟具が数量的に工具を上回るのはII a層からIII a層までであり, III b層以下とは一線を画している。

石鏃は有柄凸基が30点, 同平基が28点, 菱形が2点, 無柄凹基と柳葉形が各1点である。特徴的なものとして, 図番16・32の断面図で明らかなように, 一面に凸状部を残している例が8点ある。こうした例は, 本層に限らず比較的高い比率で各層にみられる。実用品としてみた場合, この凸状部は決して効果を高めるものとは思われない。図番18は剥離の極めて浅い例で, 外形的に石鏃の姿を作出しているに過ぎないもの, 同20は唯一の無柄石鏃であるが, 剥離が浅く刃部がねじれており, いずれも実用品とは考えられないもので, 習作であろう。

石槍は2点ともに破片である。各層を見渡しても石槍の出土量は少ないが, II a層・II b層では石鏃との差が殊に顕著である。

工具

石錐・楔形石器各3点, 抉入石器2点, 石斧7点が出土しており, 砥石・すり石を欠いている。量的にも比率的にも極めて少ないといえる。

図番319の基部周辺には, かなりの敲打痕でみられるが, 刃部はさほど傷んでいない。これは, 刃部を繰り返し研ぎ出して使用しているためであろう。同320は, 敲打剥離により刃部を作出したもので, 忍路土場遺跡では極めて稀な例である。

生活用具

削・搔器24点, R・F24点, U・F46点, たたき石6点, 石皿1点が出土しており, 台石・板状礫を欠いている。なお, 石冠はII a層からIII b層の間にはみられない。

削・搔器のうち, 切り出し状のものとつまみ付きのものがダブリを含めて各々3点あるが, 他の層と比較すると少ない量である。

たたき石のうち, 両面あるいは片面に凹痕をもつものは4点, 端部に敲打痕をもつものが2点である。図番526は両面に凹痕をもつもので, いずれも三ヵ所の敲打集中痕がある。図番657は両端に敲打痕をもつ例である。なおNo2179・2180の2点は, それぞれ950g・1,310gと, たたき石にしては重過ぎるくらいがあるので, 石皿に分類すべきものかもしれない。

石皿は図番557が1点出土しているだけである。これは熔結凝灰岩を素材とし, 底面を丸く作出している。上面は使用時の敲打によって深い凹状になっている。熔結凝灰岩製の石皿の場合, このように底面を丸く作出するものと, 足をもつものとがある。

表VII-51 C地区Ⅱa層出土石鏃一覧(1)

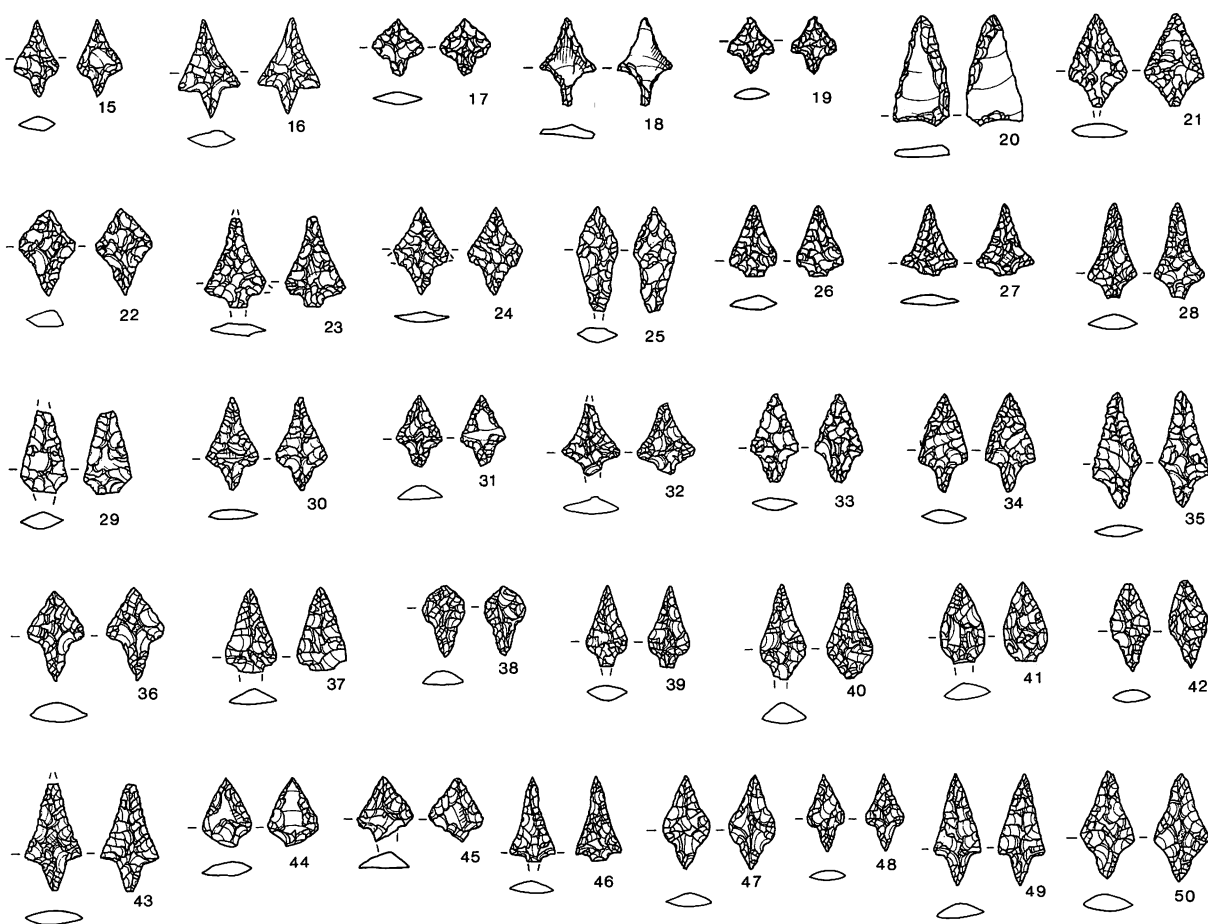
No	層	グッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	凸部	備考
69	Ⅱa	8 1-c	19.6	11.7	2.9	0.4	黒曜石	15	有柄凸基		
70	Ⅱa	8 2-a	17.3	15.8	3.8	0.9	頁岩		有柄平基		先端欠損
71	Ⅱa	8 2-a	25.2	16.0	3.7	0.9	珪岩	16	有柄平基	○	
72	Ⅱa	8 2-a	17.6	14.3	3.1	0.7	黒曜石		有柄平基		一面に原石面を残す、一側縁欠損
73	Ⅱa	8 2-b	11.3	16.5	2.9	0.4	黒曜石		有柄平基		先端部欠損
74	Ⅱa	8 2-b	14.5	12.9	3.1	0.4	黒曜石	17	有柄平基		側縁内湾
75	Ⅱa	8 2-c	18.9	13.9	3.3	0.6	黒曜石		有柄凸基		側縁内湾、基部欠損
76	Ⅱa	8 2-d	27.1	17.2	5.8	2.0	黒曜石		菱形		一側縁欠損
77	Ⅱa	9 1-a	22.6	14.5	3.3	0.6	黒曜石	18	有柄凸基		習作
78	Ⅱa	9 1-b	14.5	12.3	2.5	0.3	黒曜石	19	有柄平基		
79	Ⅱa	9 1-b	29.0	15.2	3.2	1.4	黒曜石	20	無柄凹基		習作、ねじれ
80	Ⅱa	9 2-a	24.1	15.1	3.9	1.1	黒曜石	21	有柄凸基		一面に原石面を残す
81	Ⅱa	9 2-a	22.0	14.7	3.9	0.9	黒曜石	22	有柄凸基		
82	Ⅱa	9 2-a	23.6	15.7	3.3	0.8	黒曜石	23	有柄平基		先端わずかに欠損
83	Ⅱa	9 2-a	22.9	13.8	3.2	0.7	黒曜石	24	有柄凸基		両側縁欠損
84	Ⅱa	9 2-a	13.6	13.7	3.1	0.5	黒曜石		有柄凸基	○	
85	Ⅱa	9 2-d	27.7	10.8	4.4	1.1	黒曜石	25	柳葉形		
86	Ⅱa	9 2-d	15.1	12.4	3.2	0.4	黒曜石		有柄凸基	○	基部欠損、一面に原石面を残す
87	Ⅱa	10-1-a	18.9	12.4	3.8	0.7	黒曜石	26	有柄平基	○	
88	Ⅱa	10-1-a	18.6	15.1	2.8	0.5	黒曜石	27	有柄平基		
89	Ⅱa	10-1-b	24.9	13.0	4.3	0.8	黒曜石	28	有柄平基		側縁内湾
90	Ⅱa	10-1-b	21.2	12.4	4.3	0.7	珪藻土	29	有柄凸基		先端・基部欠損、摩耗
91	Ⅱa	10-1-b	24.0	13.2	2.8	0.6	黒曜石	30	有柄平基		
92	Ⅱa	10-1-b	22.0	14.3	3.6	0.7	黒曜石		有柄平基	○	先端欠損
93	Ⅱa	10-1-b	21.2	13.7	2.9	0.5	黒曜石		有柄平基		
94	Ⅱa	10-1-b	18.1	14.8	3.9	0.8	黒曜石		有柄凸基		先端つぶれ
95	Ⅱa	10-1-b	14.6	11.6	3.4	0.4	黒曜石		有柄平基		先端欠損
96	Ⅱa	10-1-b	16.2	13.4	3.8	0.7	黒曜石		有柄平基		先端・基部欠損
97	Ⅱa	10-1-b	15.2	13.2	4.3	0.6	黒曜石		有柄平基		空腔間で折れ
98	Ⅱa	10-2-c	18.6	10.2	3.6	0.5	黒曜石		有柄平基		一側縁、基部欠損
99	Ⅱa	10-2-d	18.1	12.2	3.1	0.5	黒曜石	31	有柄凸基		
100	Ⅱa	10-2-d	19.0	15.0	4.3	0.7	黒曜石	32	有柄凸基	○	先端・基部欠損
101	Ⅱa	11-1-a	22.9	12.5	3.8	0.8	黒曜石	33	有柄凸基		
102	Ⅱa	11-1-a	25.2	13.0	3.5	0.8	珪質頁岩	34	有柄凸基		
103	Ⅱa	11-1-c	30.1	12.8	3.3	0.7	黒曜石	35	有柄凸基		
104	Ⅱa	11-1-c	13.6	11.5	2.0	0.4	黒曜石		菱形		一側縁欠損
105	Ⅱa	11-2-a	10.3	12.5	3.3	0.4	黒曜石		有柄平基		先端・基部欠損
106	Ⅱa	11-2-a	8.5	4.8	2.3	0.1	黒曜石				先端部片
107	Ⅱa	11-2-c	18.6	14.4	4.0	0.7	黒曜石		有柄平基		先端部欠損
108	Ⅱa	11-2-d	24.4	15.1	4.6	1.0	黒曜石	36	有柄凸基		
109	Ⅱa	12-2-a	16.3	15.8	3.3	0.6	黒曜石		有柄平基		先端欠損
110	Ⅱa	12-2-a	21.7	13.1	3.6	0.9	花十勝	37	有柄平基		側縁内湾、基部欠損
111	Ⅱa	12-2-a	18.9	13.3	3.0	0.6	黒曜石		有柄平基		基部欠損
112	Ⅱa	12-2-a	18.6	11.4	3.7	0.6	黒曜石	38	有柄凸基		
113	Ⅱa	12-2-a	21.4	11.1	3.7	0.6	黒曜石	39	有柄凸基		側縁内湾
114	Ⅱa	12-2-a	11.8	11.0	3.0	0.3	黒曜石		有柄凸基		先端部欠損
115	Ⅱa	12-2-b	25.1	12.2	4.8	1.1	黒曜石	40	有柄凸基	○	
116	Ⅱa	12-2-b	20.0	10.7	3.4	0.7	黒曜石		有柄凸基		基部欠損
117	Ⅱa	12-2-b	21.0	11.9	4.3	1.0	黒曜石	41	有柄凸基	○	基部欠損
118	Ⅱa	12-2-b	15.4	11.8	3.2	0.4	黒曜石		有柄凸基		側縁内湾、基部欠損
119	Ⅱa	12-2-b	23.0	10.3	3.4	0.7	黒曜石	42	有柄凸基		先端わずかに欠損
120	Ⅱa	12-2-b	14.9	7.6	2.9	0.3	黒曜石		有柄平基		先端・一側縁欠損
121	Ⅱa	12-2-c	28.2	15.2	3.3	0.9	黒曜石	43	有柄平基		先端わずかに欠損
122	Ⅱa	12-2-c	17.8	13.2	3.4	0.7	黒曜石	44	有柄凸基		基部欠損
123	Ⅱa	12-2-c	16.6	14.6	3.9	0.7	花十勝	45	有柄平基		基部欠損

表VII-52 C地区Ⅱa層出土石鏃一覧(2)

No	層	グリッド	長さ(m)	幅(m)	厚さ(m)	重量(g)	石質	図番	形態	凸部	備考
124	Ⅱa	12・2-c	22.4	12.4	3.1	0.6	黒曜石	46	有柄平基		側縁内溝
125	Ⅱa	12・2-c	24.7	12.5	3.6	0.8	黒曜石	47	有柄凸基		側縁内溝
126	Ⅱa	12・2-c	20.6	10.2	3.1	0.4	黒曜石	48	有柄平基		
127	Ⅱa	12・2-c	16.3	13.1	3.1	0.6	黒曜石		有柄凸基		先端欠損
128	Ⅱa	12・2-c	29.3	12.6	3.7	1.0	黒曜石	49	有柄平基		
129	Ⅱa	12・2-c	19.6	13.5	4.1	1.0	黒曜石		有柄凸基		基部欠損
130	Ⅱa	12・2-c	28.0	14.2	3.9	1.1	黒曜石	50	有柄凸基		
131	Ⅱa	12・2-c	19.1	11.8	3.0	0.6	黒曜石		有柄平基		一面に原石面を残す

表VII-53 C地区Ⅱa層出土石槍一覧

No	層	グリッド	長さ(m)	幅(m)	厚さ(m)	重量(g)	石質	図番	形態	凸部	備考
548	Ⅱa	11・1-a	36.9	13.3	4.0	1.4	珪質頁岩				先端部片
549	Ⅱa	12・2-c	27.0	17.8	8.1	3.3	黒曜石				基部片



図VII-7 C地区Ⅱa層出土石鏃

表VII-54 C地区Ⅱa層出土石錐一覧

No	層	グリッド	長さ(m)	幅(m)	厚さ(m)	重量(g)	石質	図番	形態	刃部長さ	刃部幅	備考
599	Ⅱa	9 1-a	24.0	6.3	4.9	0.7	頁岩	269	棒状	9.6	4.5	
600	Ⅱa	10・2-a	25.6	9.4	4.5	1.1	黒曜石		基部幅広			先端・基部欠損
601	Ⅱa	12・2-d	22.2	8.9	6.7	0.9	頁岩					先端・基部欠損

表VII-55 C地区Ⅱa層出土抉入石器一覧

No	層	グリッド	長さ(m)	幅(m)	厚さ(m)	重量(g)	石質	図番	挟り部数	備考
660	Ⅱa	8 2-a	20.8	17.3	3.2	0.9	黒曜石		1	基部に刃部
661	Ⅱa	8 2-d	25.4	14.4	3.9	1.2	黒曜石		2	刃部つぶれ

表VII-56 C地区Ⅱa層出土楔形石器一覧

No	層	グリッド	長さ(m)	幅(m)	厚さ(m)	重量(g)	石質	図番	備考
695	Ⅱa	8 2-d	28.6	14.5	7.0	2.8	黒曜石		両端つぶれ、一側縁欠損
696	Ⅱa	9 1-a	17.2	22.9	8.5	3.3	黒曜石		四辺つぶれ、一面に原石面を残す
697	Ⅱa	12・2-c	17.9	22.2	6.7	2.3	黒曜石		両端つぶれ、一側縁欠損、一側縁に原石面を残す

表VII-57 C地区Ⅱa層出土石斧一覧

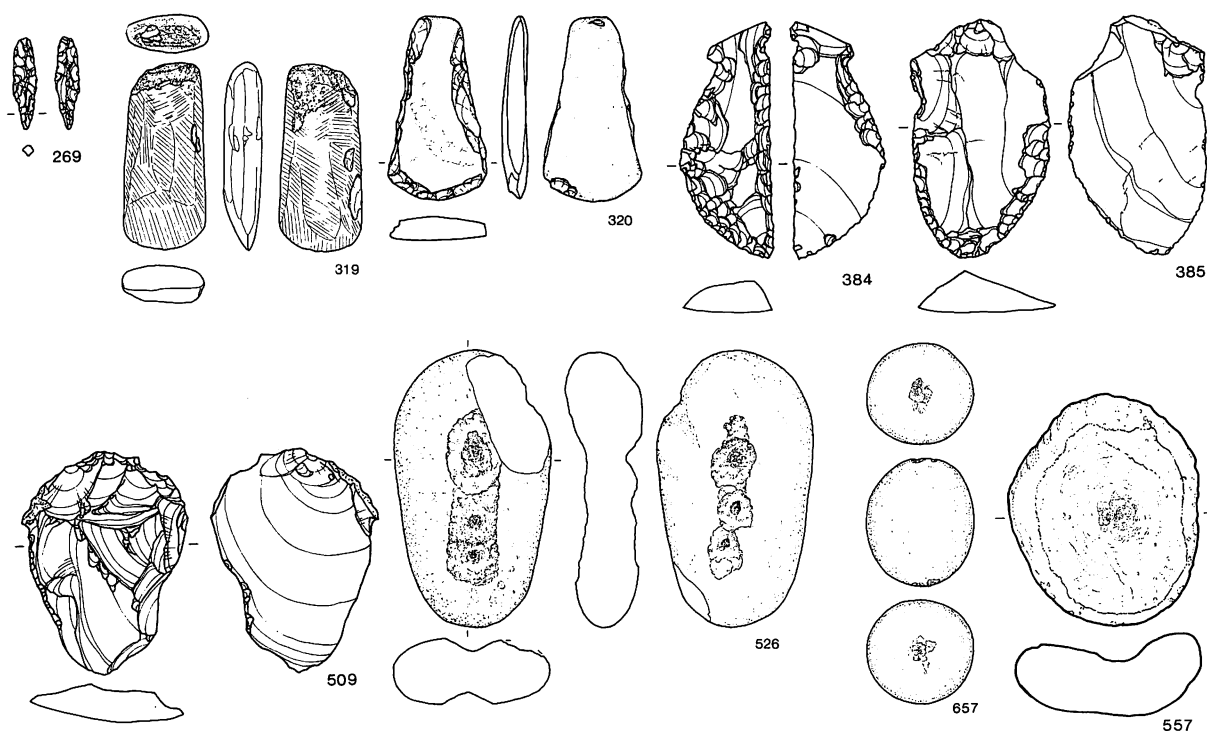
No	層	グリッド	長さ(m)	幅(m)	厚さ(m)	重量(g)	石質	図番	形態	刃部幅	備考
749	Ⅱa	9 2-a	87.4	44.6	14.4	77.1	泥岩			44.3	全面磨き、一面・一側縁欠損
750	Ⅱa	12・2-a	74.2	33.3	15.2	68.8	泥岩	319		31.5	全面磨き、基部隅辺に敲打痕
751	Ⅱa	12・2-a	34.1	38.1	5.1	8.0	泥岩				背部片、磨き
752	Ⅱa	12・2-a	72.7	39.9	10.2	41.4	泥岩	320	打製	39.9	両面磨き
753	Ⅱa	12・2-c	37.6	14.5	3.9	2.3	片岩				背部片、磨き
754	Ⅱa	12・2-c	17.2	15.1	1.8	0.6	泥岩				背部片、磨き
755	Ⅱa	12・2-d	19.9	12.2	11.0	3.8	泥岩				背部片、磨き

表VII-58 C地区Ⅱa層出土削・搔器一覧

No	層	グリッド	長さ(m)	幅(m)	厚さ(m)	重量(g)	石質	図番	形態	寸法	備考
1000	Ⅱa	8 1-b	37.4	16.6	8.3	3.7	黒曜石		切り出し状か		一側縁背面加工、一側縁刃こぼれ状
1002	Ⅱa	8 2-d	40.1	23.7	8.7	6.4	黒曜石				三辺背面加工
1003	Ⅱa	9 1-a	13.8	25.2	5.9	1.9	黒曜石				先端部片、背面加工
1004	Ⅱa	9 1-a	23.4	37.7	7.3	5.9	頁岩		横長		先端・基部背面加工、両側縁欠損
1005	Ⅱa	9 1-c	45.4	27.0	9.8	9.9	黒曜石		切り出し状		先端・一側縁背面加工、基部欠損
1006	Ⅱa	9 1-c	18.5	27.4	5.2	2.6	花十勝				一側縁背面加工、先端過半欠損
1007	Ⅱa	9 2-a	22.8	35.3	8.7	6.3	黒曜石				先端腹面・一側縁背面加工
1008	Ⅱa	9 2-a	39.9	28.4	7.3	9.3	珪質頁岩		木葉形		両側縁両面加工
1009	Ⅱa	9 2-d	35.7	28.3	9.1	9.5	黒曜石				先端背面加工
1010	Ⅱa	9 2-d	25.4	18.2	8.3	3.6	黒曜石		ラウンドスクレイパー		全周背面加工
1011	Ⅱa	10・1-a	62.2	24.0	7.8	11.7	珪質頁岩	384	切り出し状	○	両側縁背面加工
1012	Ⅱa	10・1-b	41.9	33.1	9.5	14.0	珪質頁岩				一側縁背面加工
1013	Ⅱa	10・1-b	49.7	17.4	8.2	6.7	黒曜石			○	一側縁背面加工、未製品か
1014	Ⅱa	11・1-c	62.2	36.6	10.8	25.0	メノウ	385		○	両側縁背面加工、未製品か
1015	Ⅱa	11・2-d	45.6	24.0	8.9	8.3	黒曜石				一側縁背面加工、磨耗
1016	Ⅱa	12・2-b	40.8	30.4	9.7	8.0	黒曜石				一側縁背面・一側縁腹面加工
1017	Ⅱa	12・2-b	28.9	36.1	12.5	11.8	頁岩				一側縁背面加工、先端過半欠損
1018	Ⅱa	12・2-b	41.6	27.6	10.5	8.0	黒曜石				一側縁背面加工、板状砥石使用
1019	Ⅱa	12・2-c	55.8	30.0	13.1	21.9	珪質頁岩				一側縁背面加工
1020	Ⅱa	12・2-c	35.5	27.7	14.9	13.3	黒曜石				先端両面加工
1021	Ⅱa	13・2-b	25.2	36.1	8.4	5.5	黒曜石				一側縁背面加工
1022	Ⅱa	13・2-b	71.0	34.8	12.8	24.3	珪質頁岩				両側縁背面加工、先端欠損
1023	Ⅱa	13・2-b	43.7	25.4	6.2	5.9	黒曜石				一側縁背面加工、磨耗
1024	Ⅱa	13・2-b	46.8	24.8	8.1	8.6	黒曜石				一側縁背面加工

表VII-59 C地区Ⅱa層出土R・F一覧

No	層	グッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備 考
1422	Ⅱa	6 2-a	26.7	19.3	5.1	2.7	黒曜石		一側縁腹面加工、基部・背面に原石面を残す
1423	Ⅱa	8 1-b	48.4	14.5	8.4	3.6	黒曜石		一側縁腹面加工、基部・一側縁に原石面を残す
1426	Ⅱa	8 2-b	22.3	17.0	6.8	1.9	黒曜石		一側縁背面加工、基部に原石面を残す
1427	Ⅱa	8 2-d	32.0	21.2	9.2	5.0	黒曜石		一側縁両面加工、先端・一側縁に原石面を残す
1428	Ⅱa	9 1-b	19.4	34.7	7.2	4.0	黒曜石		横長、先端腹面加工、基部・背面・一側縁に原石面を残す
1429	Ⅱa	9 1-b	42.8	25.0	10.7	8.4	黒曜石		一側縁背面加工、基部・背面に原石面を残す
1430	Ⅱa	9 1-c	30.5	41.1	7.6	9.6	黒曜石		横長、先端背面加工、基部に原石面を残す
1431	Ⅱa	9 1-c	29.5	13.9	4.5	1.7	黒曜石		一側縁背面加工、背面に原石面を残す、摩耗
1432	Ⅱa	9 2-a	38.4	20.9	5.8	5.1	黒曜石		一側縁背面加工
1433	Ⅱa	9 2-a	49.6	29.5	11.3	9.9	黒曜石		一側縁背面加工、背面に原石面を残す、若干摩耗
1434	Ⅱa	9 2-a	43.6	29.6	8.8	8.6	黒曜石		一側縁両面・一部背面加工、摩耗
1435	Ⅱa	9 2-d	52.9	51.0	22.5	28.7	黒曜石		一側縁腹面加工、若干摩耗
1436	Ⅱa	9 2-d	13.8	20.5	2.1	0.7	黒曜石		先端部片、一側縁背面加工、若干摩耗
1437	Ⅱa	9 2-d	25.0	18.1	4.7	2.1	黒曜石		一側縁両面・一側縁背面加工、木葉形削・石器未製品か、摩耗
1438	Ⅱa	9 2-d	21.0	16.8	8.0	1.5	黒曜石		側縁部片、腹面加工
1439	Ⅱa	9 2-d	32.2	16.8	6.7	2.5	黒曜石		一側縁背面加工、背面に原石面を残す、若干摩耗
1440	Ⅱa	10・1-a	19.7	11.3	3.3	0.8	黒曜石		一側縁背面加工、背面に原石面を残す
1441	Ⅱa	10・1-a	35.9	20.6	7.9	5.0	黒曜石		一側縁背面加工、硬皮片使用
1442	Ⅱa	10・1-b	32.2	33.8	6.9	6.7	黒曜石		両側縁腹面加工、先端欠損、基部に原石面を残す
1443	Ⅱa	10・1-b	41.1	23.2	8.7	8.1	黒曜石		先端から一側縁背面加工、基部・背面・一側縁に原石面を残す
1444	Ⅱa	10・2-c	10.4	13.8	2.7	0.5	黒曜石		先端部片、一側縁両面加工、一側縁に原石面を残す
1445	Ⅱa	10・2-c	22.5	23.3	8.2	3.7	黒曜石		先端背面加工、基部欠損、先端に原石面を残す、摩耗
1446	Ⅱa	11・1-c	20.3	17.9	5.0	2.2	黒曜石		全周に細い背面加工、ラウンドスクレイパーか、摩耗
1447	Ⅱa	11・1-c	24.2	24.5	5.8	3.5	黒曜石		一側縁背面加工、硬皮片使用
1448	Ⅱa	11・1-c	17.3	8.9	3.9	0.6	黒曜石		両側縁両面加工、石礫未製品か
1449	Ⅱa	11・1-c	18.7	16.1	4.5	1.2	黒曜石		両側縁背面加工、先端欠損
1450	Ⅱa	11・2-a	24.6	24.4	4.9	2.6	黒曜石		両側縁両面加工、石礫破損品か
1451	Ⅱa	11・2-a	35.3	24.6	8.4	8.2	黒曜石		先端・一側縁腹面加工、一側縁欠損、硬皮片使用
1452	Ⅱa	12・2-d	63.4	21.9	5.6	4.4	珪質頁岩		一側縁背面加工、先端欠損、先端側は12・2-c出土



図VII-8 C地区Ⅱa層出土石錐～石皿

表VII-60 C地区Ⅱa層出土U・F一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備 考
1890	Ⅱa	8 1-b	36.8	19.8	7.2	4.4	黒曜石		両側縁刃こぼれ状
1891	Ⅱa	8 1-c	28.1	18.5	8.3	4.6	黒曜石		両側縁刃こぼれ状、先端欠損、背面に原石面を残す
1892	Ⅱa	8 1-c	32.2	26.0	7.8	5.7	黒曜石		両側縁刃こぼれ状
1893	Ⅱa	8 1-c	20.0	23.4	5.4	2.8	黒曜石		先端刃こぼれ状、両側縁つぶれ
1894	Ⅱa	8 1-c	18.2	28.0	5.5	2.8	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部・一側縁に原石面を残す
1895	Ⅱa	8 1-c	28.4	18.9	5.6	3.1	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端・一側縁に原石面を残す
1896	Ⅱa	8 2-a	25.0	23.5	9.8	3.9	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端から一側縁に原石面を残す
1897	Ⅱa	8 2-b	31.8	16.6	7.3	3.9	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部・一側縁に原石面を残す
1898	Ⅱa	8 2-b	33.2	19.8	7.2	4.6	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、一側縁に原石面を残す、摩耗
1899	Ⅱa	8 2-d	61.1	50.8	8.1	26.5	珪岩		一側縁刃こぼれ状、背面・一側縁に原石面を残す
1900	Ⅱa	8 2-d	22.0	14.1	6.2	1.4	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端つぶれ、一側縁欠損
1901	Ⅱa	9 2-a	19.5	18.8	4.0	1.2	黒曜石		先端刃こぼれ状、一側縁欠損、基部に原石面を残す
1902	Ⅱa	10 2-a	13.9	17.8	4.0	1.1	黒曜石		先端刃こぼれ状、基部に原石面を残す
1903	Ⅱa	10 2-d	30.0	23.1	8.7	5.4	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部欠損、先端に原石面を残す、摩耗
1904	Ⅱa	10 2-d	42.0	29.4	10.5	9.2	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、背面に原石面を残す、摩耗
1905	Ⅱa	11 1-c	28.2	14.3	9.6	2.9	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、一側縁欠損、摩耗
1906	Ⅱa	11 2-a	24.9	28.6	10.2	6.5	黒曜石		両側縁刃こぼれ状、先端欠損、基部・一側縁に原石面を残す
1907	Ⅱa	11 2-a	35.9	20.0	7.1	4.1	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端・一側縁に原石面を残す
1908	Ⅱa	12 2-a	20.4	22.9	3.8	1.8	黒曜石		側縁部片、刃こぼれ状
1909	Ⅱa	12 2-a	23.8	13.4	2.2	0.7	黒曜石		両側縁刃こぼれ状、一側縁欠損
1910	Ⅱa	12 2-a	28.8	28.2	10.0	8.8	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端・一側縁欠損、背面に原石面を残す
1911	Ⅱa	12 2-b	24.6	28.1	8.6	4.8	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部に原石面を残す
1912	Ⅱa	12 2-b	57.7	43.9	9.4	20.7	黒曜石	509	一側縁刃こぼれ状、基部に原石面を残す
1913	Ⅱa	12 2-b	15.3	28.6	5.0	2.1	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端欠損
1914	Ⅱa	12 2-b	31.1	20.4	5.0	2.7	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、一側縁欠損、一側縁に原石面を残す、摩耗
1915	Ⅱa	12 2-c	29.8	25.8	4.1	3.4	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部欠損
1916	Ⅱa	12 2-c	28.3	19.6	3.8	2.1	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、摩耗
1917	Ⅱa	12 2-c	18.2	18.7	4.3	1.6	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端つぶれ、基部欠損、一側縁に原石面を残す
1918	Ⅱa	12 2-c	24.5	23.8	11.6	6.2	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端つぶれ、摩耗
1919	Ⅱa	12 2-c	26.4	20.3	7.5	3.2	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、一側縁つぶれ、基部欠損、摩耗
1920	Ⅱa	12 2-c	13.0	23.7	3.0	1.2	黒曜石		横長、先端・基部刃こぼれ状、一側縁欠損
1921	Ⅱa	12 2-c	13.6	33.6	5.5	2.1	黒曜石		先端部片、刃こぼれ状、摩耗
1922	Ⅱa	12 2-c	13.7	14.4	3.4	0.8	黒曜石		先端部片、刃こぼれ状、焼けている
1923	Ⅱa	12 2-d	36.4	24.0	8.3	6.3	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、礫皮片使用
1924	Ⅱa	13 2-b	37.0	36.6	8.5	10.6	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端欠損、基部・一側縁に原石面を残す、摩耗
1925	Ⅱa	13 2-b	30.5	30.1	10.5	8.2	珪質頁岩		一側縁刃こぼれ状、先端・一側縁欠損、摩耗
1926	Ⅱa	13 2-b	34.3	19.7	6.3	3.3	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、一側縁に原石面を残す、若干摩耗
1927	Ⅱa	13 2-b	43.1	23.6	9.6	6.5	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、一側縁に原石面を残す、摩耗
1928	Ⅱa	13 2-b	63.4	32.6	12.7	20.7	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端・基部・一側縁に原石面を残す、摩耗
1929	Ⅱa	13 2-b	34.6	16.1	6.4	2.6	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、一側縁欠損、背面に原石面を残す
1930	Ⅱa	13 2-b	43.6	28.5	12.7	9.9	黒曜石		先端刃こぼれ状、一側縁欠損、基部に原石面を残す、摩耗
1931	Ⅱa	13 2-b	39.4	27.7	5.8	5.8	黒曜石		両側縁刃こぼれ状、先端欠損、基部に原石面を残す、摩耗
1932	Ⅱa	13 2-b	38.3	15.7	5.8	3.4	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、背面に原石面を残す
1933	Ⅱa	13 2-b	28.8	28.1	6.3	4.5	黒曜石		先端刃こぼれ状、礫皮片使用
1934	Ⅱa	13 2-b	43.1	13.0	6.2	2.3	珪質頁岩		一側縁刃こぼれ状
1935	Ⅱa	13 2-b	28.3	21.9	5.7	3.0	黒曜石		先端刃こぼれ状、背面に原石面を残す

表VII-61 C地区Ⅱa層出土たたき石一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備 考
2176	Ⅱa	8 1-b	111.0	62.3	29.6	219.6	凝灰岩	526	扁平楕円使用、両面に凹痕
2177	Ⅱa	10 2-d	51.2	43.8	41.8	125.2	安山岩	657	円形使用、一端に敲打痕
2178	Ⅱa	11 1-c	95.1	82.6	48.4	520	安山岩		楕円使用、一端に敲打痕
2179	Ⅱa	11 1-c	122.4	93.1	57.6	950	安山岩		楕円使用、一面に小さな凹痕
2180	Ⅱa	12 2-c	125.6	104.4	72.0	1310	安山岩		楕円使用、一面に浅い凹痕
2181	Ⅱa	13 2-b	162.2	51.0	36.3	418	安山岩		長楕円使用、一面に浅い凹痕

表VII-62 C地区Ⅱa層出土石皿

No	層	グリッド	長さ(㎢)	幅(㎢)	厚さ(㎢)	重量(g)	石質	図番	足付き	備考
2280	Ⅱa	11・1-c	121.8	98.5	43.7	430	熔結凝灰岩	557		一面深い凹痕

表VII-63 C地区Ⅱa層出土石棒等

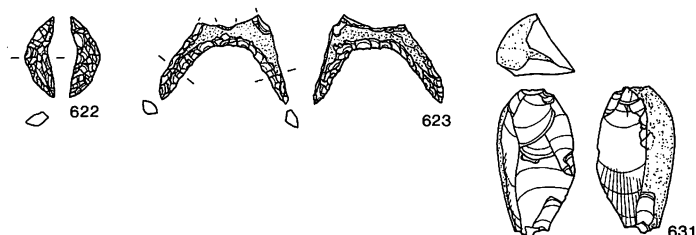
No	層	グリッド	長さ(㎢)	幅(㎢)	厚さ(㎢)	重量(g)	石質	図番	備考
2526	Ⅱa	11・2-d	106.5	34.9	21.4	89.3	粘板岩		石棒端部片

表VII-64 C地区Ⅱa層出土石製品一覧

No	層	グリッド	長さ(㎢)	幅(㎢)	厚さ(㎢)	重量(g)	石質	図番	備考
2545	Ⅱa	11・2-c	20.8	6.5	3.3	0.4	黒曜石	622	三日月形
2546	Ⅱa	12・2-c	24.1	34.1	4.5	1.5	黒曜石	623	U字状、三叉状未製品か

表VII-65 C地区Ⅱa層出土石核一覧

No	層	グリッド	長さ(㎢)	幅(㎢)	厚さ(㎢)	重量(g)	石質	図番	備考
2580	Ⅱa	9 2-a	16.3	32.1	10.9	5.6	黒曜石		一面に原石面を残す
2581	Ⅱa	10・2-b	34.4	30.2	30.7	26.8	黒曜石		四面に原石面を残す、摩耗顯著な石核を再使用
2582	Ⅱa	10・2-c	19.4	20.1	15.3	5.5	黒曜石		三面に原石面を残す
2583	Ⅱa	10・2-c	28.6	26.6	14.4	11.2	黒曜石		五面に原石面を残す、若干摩耗
2584	Ⅱa	11・1-c	25.6	35.0	13.9	10.8	黒曜石		一面に原石面を残す
2585	Ⅱa	12・2-c	38.4	20.3	14.4	10.2	黒曜石	631	二面に原石面を残す
2586	Ⅱa	13・2-b	24.5	37.5	10.6	9.2	黒曜石		
2587	Ⅱa	13・2-b	17.8	36.3	22.9	11.2	黒曜石		四面に原石面を残す



図VII-9 C地区Ⅱa層出土石製品、石核

祭飾用具

石棒端部片1点と石製品2点が出土している。

No.2526は粘板岩製の石棒の端部である。全体に縦方向の磨きで整形されているが、彫刻等の文様はみられない。

No.2546は、板状の原石を素材とした石製品である。図の上端で折れているので三叉状の破損品もしくは未製破損品の可能性がある。

その他

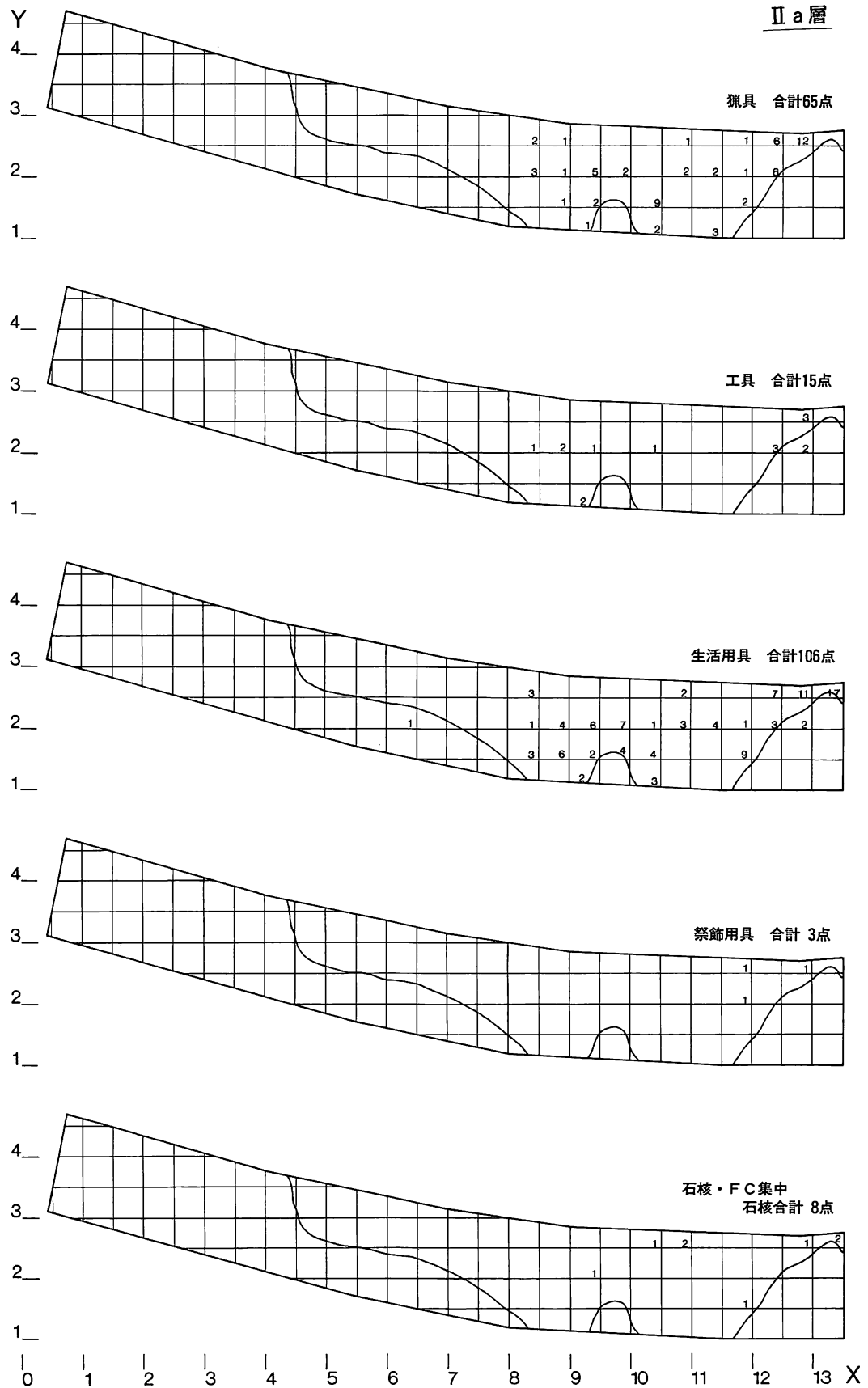
石核が8点出土しているが、1点を除き全て原石面を残している。

まとめ

石器の分布状態(次頁参照)をみると、12・2、13・2区に一つのまとまりがみられる。各層を通じて、この地点に遺物の集中がみられるのはⅡa層だけである。なお、剥片石器の工具は、全体の点数が少ないながらも82区、91区にまとまりがみられる。

F・C集中は本層においては確認していない。

表VII-66 用途別分布一覽



II b 層出土の石器

獵具

192点が出土している。これは、II a 層同様に石器総点数のほぼ三分の一を占めるものである。

石鏃是有柄凸基が56点、同平基が96点、凹基が1点で、菱形は10点、無柄平基・同凹基が各々2点、柳葉形が1点である。また、II a 層の項でも指摘したように、腹背面に凸状部を残すものが、図番60・63・71・73など30点を数える。通常の石鏃が、おおむね厚さ3～4 mmで重量1 g内外であるのに対し、これらは当然のことながら肉厚で、重量が2 gを超えるものも少なくない。なお、明らかに習作と思われるものはNo291の1点のみである。

本層の石鏃に特徴的な形態として、図番61・75・78～81・83～87などのように長さに比して幅が広めで、側縁部が内湾するものがある。また、図番135は極端に基部が抉り込まれているが、これと同形態のものは2文層に1点（図番200）みられるだけである。

図番251は真岩製の石槍であるが、剥離が粗く、左右も不揃いであり、未製品の可能性がある。同252は先端部を欠いているが、側縁がわずかに内湾しつつ広がって逆刺に至る石槍で、こうした形態をもつものは、今回の調査ではほかに出土していない。

石錘は図示した2点のみの出土である。なお、石錘はこの2点を除くとⅢ d 層から1点出土しているのみで、他の地区からの出土もない。しかも、わずか3点の出土でありながらその形態は三者三様である。すなわち、図番264は四方向に打ち欠き部をもつタイプの未製品と思われ、同265は長軸方向に、Ⅲ d 層出土のものは短軸方向に打ち欠き部をもっている。

工具

全部で73点を得ている。特徴的な点は、石錐・楔形石器の量比がほかの層に比して高いことである。

石錐は18点が出土している。うち10点が基部幅広で、棒状のものは3点である。図番272は独鈷石状の形態を有するもので、石製品の可能性もある。

抉入石器は9点出土しているが、使用によって抉り部分がつぶれているものは図番297・299・300の3点である。なお、図番298・299は抉りが連続して鋸歯状になっている。こうした例は他の層からは出土していない。

楔形石器は19点の出土で、全て黒曜石製である。このうち明らかに横長のものは1点のみである。四辺が使用されている例は2点ある。

石斧は21点で、素材は泥岩が15点、片岩が4点、粘板岩が2点である。本遺跡の石斧の場合、圧倒的に泥岩を素材とすることが多く、本層における泥岩の比率の低さは特徴的である。図番322は石鏃並みの大きさであるが、基部には装着痕と思われるアスファルトが付着している。同323は片岩製で、刃部を欠いている。全面に磨きが施されているが、一面・一側縁は直線的に、他面・他側縁は丸みを帯びている。また、長さとのバランスを考えると、実用的な石斧としてではなく、祭祀用の石刀として用いられた可能性がある。図番324・325は基部を欠いているが、324は一面に、325はその欠損部に敲打痕がみられる。こうした例はほかの層にも見受けられることで、基部が欠損した石斧、あるいは石斧そのものが、往々にして着柄をしないうでたたき石として、またはペグ的に使用されたことを物語っている。なお、325は両面からのすり切り痕を残すもので、すり切った後に全面を研磨している。本遺跡の泥岩製の石斧の場合、ほとんどがこうしたすり切り・研磨技法によって作製されている。

すり石は6点が出土している。石板を使用したものと、長楕円偏平礫を使用したものが1点ずつで、残りの4点が石のこである。これらの石のこは、石斧のすり切りなどに用いられたと考えられるもので、その刃部幅と石斧に残されたすり切り痕の幅とはほぼ合致する。

表VII-67 C地区Ⅱb層出土石鏃一覧(1)

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	凸部	備考
132	Ⅱb	7 2-a	23.4	11.3	3.2	0.6	黒曜石		有柄凸基		一側縁つぶれ
133	Ⅱb	7 2-a	30.4	9.3	2.4	0.6	黒曜石	51	柳葉形		若干反っている
134	Ⅱb	7 2-a	19.5	9.5	2.8	0.3	黒曜石	52	有柄凸基		側縁内湾
135	Ⅱb	7 2-a	30.0	13.2	3.0	0.7	黒曜石	53	有柄凸基		一側縁わずかに欠損
136	Ⅱb	7 2-a	21.3	12.7	3.2	0.4	黒曜石	54	有柄平基		一側縁わずかに欠損
137	Ⅱb	7 2-a	30.4	18.1	7.2	2.7	黒曜石		有柄平基	○	先端再調整
138	Ⅱb	7 2-a	15.9	11.2	3.5	0.4	黒曜石	55	有柄凸基		一側縁欠損
139	Ⅱb	7 2-a	30.1	16.4	3.8	1.5	黒曜石	56	菱形		
140	Ⅱb	7 2-a	19.0	18.4	4.3	1.2	黒曜石		無柄四基		原石面をそのまま基部に使用
141	Ⅱb	7 2-a	12.2	12.4	2.9	0.4	黒曜石		有柄凸基		焼けている、先端・基部欠損
142	Ⅱb	7 2-a	15.0	14.7	3.6	0.8	黒曜石		有柄平基		一側縁欠損
143	Ⅱb	7 2-d	20.8	13.8	3.9	0.7	黒曜石	57	有柄凸基		一側縁欠損
144	Ⅱb	7 2-d	32.5	15.3	4.6	1.2	黒曜石	58	有柄凸基		側縁内湾
145	Ⅱb	7 2-d	22.5	16.4	4.4	1.6	黒曜石				未製品、先端折れ
146	Ⅱb	7 2-d	18.2	14.7	3.4	0.7	黒曜石		有柄平基		側縁内湾、焼けている、先端・基部欠損
147	Ⅱb	7 2-d	14.9	12.3	2.6	0.4	黒曜石		有柄凸基		側縁内湾、先端欠損
148	Ⅱb	8 1-b	23.9	10.2	2.7	0.4	黒曜石	59	菱形		
149	Ⅱb	8 1-b	27.1	15.9	4.3	1.2	黒曜石		有柄平基		先端わずかに欠損
150	Ⅱb	8 1-c	17.4	13.7	3.1	0.7	黒曜石		有柄凸基		側縁内湾
151	Ⅱb	8 1-c	22.0	13.6	3.2	0.6	黒曜石		有柄凸基		側縁内湾
152	Ⅱb	8 1-d	19.8	13.9	2.7	0.6	黒曜石		有柄凸基		一面に原石面を残す、先端わずかに欠損
153	Ⅱb	8 2-a	15.1	15.9	3.8	0.6	黒曜石		有柄平基		側縁内湾、先端欠損
154	Ⅱb	8 2-a	22.2	18.2	5.1	1.4	黒曜石		有柄凸基	○	基部欠損
155	Ⅱb	8 2-a	21.3	12.7	3.8	0.8	黒曜石		有柄平基		一側縁欠損
156	Ⅱb	8 2-a	11.9	11.1	2.7	0.4	黒曜石		無柄平基		未製品、先端部半欠損
157	Ⅱb	8 2-b	20.7	14.1	4.9	0.8	黒曜石	60	有柄平基	○	側縁内湾
158	Ⅱb	8 2-c	19.1	14.5	3.8	0.6	黒曜石	61	有柄平基		側縁内湾
159	Ⅱb	8 2-d	14.3	13.3	4.1	0.7	黒曜石	62	有柄平基		側縁内湾、焼けている
160	Ⅱb	8 2-d	26.2	17.9	9.6	2.3	黒曜石	63	有柄凸基	○	一面に原石面を残す
161	Ⅱb	8 2-d	19.0	16.9	3.9	0.8	黒曜石		有柄凸基		一面に原石面を残す、先端欠損
162	Ⅱb	8 2-d	16.3	13.2	3.7	0.5	黒曜石		有柄平基		先端欠損
163	Ⅱb	8 2-d	24.1	17.8	3.6	1.0	黒曜石		有柄平基		側縁内湾、一側縁欠損
164	Ⅱb	8 2-d	17.1	7.6	2.9	0.3	黒曜石		有柄凸基		基部欠損
165	Ⅱb	9 1-a	19.3	16.8	3.0	0.8	珪質頁岩	64	有柄四基		先端欠損、摩耗
166	Ⅱb	9 1-a	28.6	13.8	4.0	1.1	黒曜石	65	有柄平基		一側縁欠損
167	Ⅱb	9 1-a	28.4	19.6	5.8	2.3	黒曜石	66	有柄平基	○	肉厚
168	Ⅱb	9 1-b	26.8	17.5	4.8	1.3	黒曜石	67	有柄凸基		反っている
169	Ⅱb	9 1-b	27.3	17.0	5.2	1.5	珪質頁岩	68	有柄凸基		
170	Ⅱb	9 1-b	15.1	14.4	3.5	0.5	黒曜石		有柄平基		先端・基部欠損
171	Ⅱb	9 1-b	28.6	14.9	4.9	1.1	黒曜石	69	有柄平基		
172	Ⅱb	9 1-b	15.2	10.9	2.9	0.2	黒曜石	70	有柄平基		
173	Ⅱb	9 1-b	23.6	12.3	2.9	0.4	黒曜石	71	有柄平基	○	側縁内湾
174	Ⅱb	9 1-b	22.0	15.3	3.4	0.8	黒曜石		有柄平基		先端わずかに欠損
175	Ⅱb	9 1-b	33.9	17.1	5.1	1.6	珪質頁岩	72	有柄凸基		
176	Ⅱb	9 1-c	28.6	17.4	5.0	1.7	珪質頁岩	73	菱形	○	
177	Ⅱb	9 1-c	22.0	9.5	3.3	0.5	黒曜石	74	菱形		
178	Ⅱb	9 1-c	21.2	13.6	3.1	0.5	黒曜石	75	有柄平基		側縁内湾
179	Ⅱb	9 1-c	14.8	13.9	4.4	0.6	黒曜石		有柄平基		先端・基部欠損
180	Ⅱb	9 1-c	19.1	14.0	3.8	0.5	黒曜石		有柄平基		側縁内湾、基部欠損
181	Ⅱb	9 1-c	9.0	12.5	2.5	0.2	黒曜石		有柄凸基		先端部欠損
182	Ⅱb	9 2-a	14.5	11.5	4.7	0.5	黒曜石	76	有柄凸基		肉厚
183	Ⅱb	9 2-d	28.1	18.7	7.4	2.7	黒曜石				未製品
184	Ⅱb	9 2-d	35.1	19.1	5.5	2.6	黒曜石				未製品、先端部のみ作出
185	Ⅱb	9 2-d	16.1	14.2	4.1	0.6	黒曜石		有柄平基		先端・一側縁欠損
186	Ⅱb	9 2-d	16.4	11.2	3.0	0.4	黒曜石		有柄平基		

表VII-68 C地区Ⅱb層出土石鏃一覽(2)

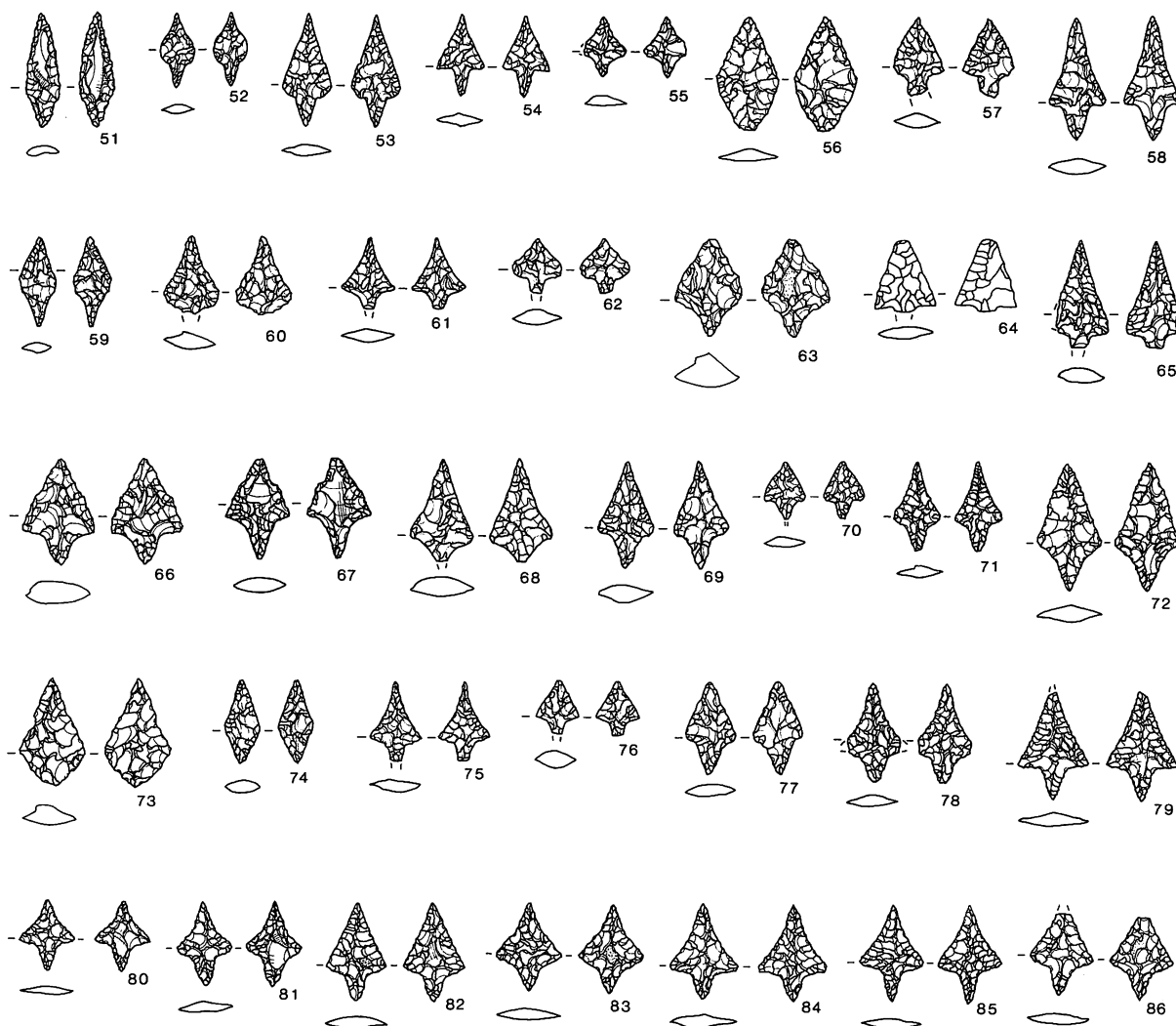
No	層	グリッド	長さ(m)	幅(m)	厚さ(m)	重量(g)	石質	図番	形態	凸部	備考
187	Ⅱb	9 2-d	24.7	13.7	3.9	0.9	黒曜石	77	有柄平基		一側縁つぶれ
188	Ⅱb	9 2-d	26.4	14.4	3.7	0.7	黒曜石	78	有柄平基		側縁内湾
189	Ⅱb	9 2-d	28.6	19.1	4.0	1.0	黒曜石	79	有柄平基		側縁わずかに内湾、先端わずかに欠損
190	Ⅱb	9 2-d	19.0	14.8	2.6	0.4	黒曜石	80	有柄平基		側縁内湾
191	Ⅱb	9 2-d	22.6	14.7	2.9	0.5	黒曜石	81	有柄平基		側縁内湾
192	Ⅱb	9 2-d	26.2	15.9	3.3	0.8	黒曜石	82	有柄平基		
193	Ⅱb	9 2-d	23.8	17.3	3.1	0.7	黒曜石	83	有柄平基		側縁内湾、一面に原石面を残す
194	Ⅱb	9 2-d	25.5	17.9	3.8	0.8	黒曜石	84	有柄平基		側縁内湾
195	Ⅱb	9 2-d	26.0	16.9	3.4	0.7	黒曜石	85	有柄平基		側縁内湾
196	Ⅱb	9 2-d	21.8	17.0	3.9	0.8	黒曜石	86	有柄平基		側縁わずかに内湾、先端欠損、一面に原石面を残す
197	Ⅱb	9 2-d	20.8	13.3	3.4	0.6	黒曜石		有柄凸基		先端わずかに欠損
198	Ⅱb	9 2-d	19.6	12.6	2.7	0.4	黒曜石		有柄平基		側縁内湾、一側縁欠損
199	Ⅱb	9 2-d	14.1	13.0	3.8	0.6	黒曜石		有柄平基		先端欠損
200	Ⅱb	10・1-a	23.2	12.4	3.3	0.6	黒曜石	87	有柄平基		側縁わずかに内湾
201	Ⅱb	10・1-a	18.8	11.9	4.6	0.5	珪質頁岩	88	有柄凸基	○	
202	Ⅱb	10・1-a	27.4	13.4	6.1	1.7	黒曜石		有柄凸基		先端・一側縁欠損
203	Ⅱb	10・1-a	19.3	14.3	3.0	0.5	黒曜石		有柄平基		側縁内湾
204	Ⅱb	10・1-a	19.4	14.1	3.5	0.7	黒曜石		有柄凸基		一面に原石面を残す
205	Ⅱb	10・1-a	29.1	15.0	4.4	1.6	黒曜石		有柄凸基		先端欠損
206	Ⅱb	10・1-a	20.3	12.5	3.5	0.7	黒曜石		有柄凸基		
207	Ⅱb	10・1-a	21.8	14.0	3.2	0.7	黒曜石		有柄平基		一面に原石面を残す、先端わずかに欠損
208	Ⅱb	10・1-a	28.9	18.3	4.4	1.1	黒曜石		有柄平基	○	先端欠損
209	Ⅱb	10・1-a	19.4	13.8	3.9	0.8	黒曜石		有柄凸基		基部欠損
210	Ⅱb	10・1-a	25.2	15.0	3.8	1.2	黒曜石				基部欠損
211	Ⅱb	10・1-a	16.2	7.9	3.7	0.4	黒曜石				先端部片
212	Ⅱb	10・1-b	21.8	9.5	2.4	0.3	黒曜石	89	有柄凸基		側縁内湾
213	Ⅱb	10・1-b	18.8	16.4	3.7	0.7	黒曜石		有柄平基		側縁内湾
214	Ⅱb	10・1-b	21.1	14.6	3.4	0.6	黒曜石		有柄平基		側縁内湾、一側縁欠損
215	Ⅱb	10・1-b	21.2	14.1	4.1	1.3	黒曜石		有柄凸基		先端欠損
216	Ⅱb	10・1-b	31.8	11.9	3.6	1.1	黒曜石	90	有柄平基		側縁わずかに内湾、一側縁欠損
217	Ⅱb	10・1-b	21.4	12.4	3.2	0.6	黒曜石	91	有柄凸基		側縁内湾
218	Ⅱb	10・1-b	17.6	18.6	3.9	1.0	黒曜石		有柄平基		先端・基部欠損
219	Ⅱb	10・1-b	13.7	14.2	2.7	0.3	黒曜石		有柄平基		側縁内湾
220	Ⅱb	10・1-b	10.8	6.8	2.0	0.2	黒曜石				基部片
221	Ⅱb	10・1-c	11.8	8.7	2.4	0.1	黒曜石				先端部片
222	Ⅱb	10・1-c	24.2	16.1	5.5	1.3	黒曜石		有柄凸基	○	肉厚、先端欠損
223	Ⅱb	10・1-c	19.0	11.8	3.0	0.6	黒曜石		有柄平基		先端欠損
224	Ⅱb	10・1-d	25.3	13.4	3.9	0.7	黒曜石	92	有柄平基		側縁内湾
225	Ⅱb	10・1-d	15.5	13.9	3.5	0.8	黒曜石		有柄平基		先端欠損
226	Ⅱb	10・1-d	18.0	15.8	3.8	0.8	黒曜石		有柄平基		先端部欠損
227	Ⅱb	10・1-d	13.0	15.4	3.0	0.6	黒曜石		有柄平基		先端欠損
228	Ⅱb	10・2-a	21.2	13.8	4.7	0.9	黒曜石	93	有柄平基		肉厚
229	Ⅱb	10・2-a	15.8	15.7	3.7	0.8	黒曜石		有柄平基	○	先端わずかに欠損
230	Ⅱb	10・2-a	23.4	18.1	3.8	1.0	黒曜石	94	有柄凸基		側縁内湾
231	Ⅱb	10・2-a	23.3	11.3	3.8	0.7	黒曜石		有柄凸基	○	先端・両側縁欠損
232	Ⅱb	10・2-a	40.1	21.3	5.5	3.6	黒曜石	95	有柄凸基		先端欠損
233	Ⅱb	10・2-a	18.2	15.0	3.0	0.5	黒曜石		有柄平基		側縁内湾
234	Ⅱb	10・2-a	21.1	14.8	3.9	0.7	黒曜石		有柄平基		先端欠損
235	Ⅱb	10・2-a	29.8	17.3	4.5	1.3	黒曜石		有柄凸基	○	
236	Ⅱb	10・2-a	14.6	14.6	3.4	0.6	黒曜石		有柄凸基		先端・基部欠損
237	Ⅱb	10・2-a	22.4	14.0	3.5	0.7	黒曜石		有柄凸基		一側縁曇り
238	Ⅱb	10・2-a	14.8	10.4	4.4	0.5	黒曜石				先端部片
239	Ⅱb	10・2-d	22.9	15.4	5.4	0.9	黒曜石	96	有柄凸基	○	
240	Ⅱb	10・2-d	11.1	9.8	3.6	0.5	黒曜石		有柄平基		側縁部片
241	Ⅱb	10・2-d	15.0	14.2	3.4	0.6	黒曜石		有柄平基		先端欠損

表 VII-69 C地区 II b 層出土石鏃一覧 (3)

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	凸部	備考
242	II b	10・2-d	21.9	11.4	3.2	0.5	黒曜石		有柄平基		一側端欠損、焼けている
243	II b	10・2-d	20.7	15.3	3.4	0.6	黒曜石		有柄平基		側縁内湾、焼けている
244	II b	10・2-d	48.5	23.2	3.7	4.0	黒曜石	97	有柄平基		先端欠損
245	II b	11・1-a	24.6	13.5	4.8	1.0	黒曜石	98	有柄平基		側縁わずかに内湾
246	II b	11・1-a	30.4	18.7	5.8	2.3	黒曜石	99	有柄凸基	○	
247	II b	11・1-a	22.1	14.0	3.4	0.7	黒曜石	100	有柄平基		側縁わずかに内湾
248	II b	11・1-a	34.9	13.6	6.8	2.8	珪質頁岩	101	菱形	○	肉厚
249	II b	11・1-a	22.4	17.0	4.5	1.6	メノウ	102	有柄平基		基部欠損
250	II b	11・1-a	31.5	21.0	3.8	1.4	黒曜石	103	有柄凸基		
251	II b	11・1-a	33.2	16.8	4.9	1.4	黒曜石		有柄凸基		側縁内湾、一側縁欠損
252	II b	11・1-a	31.1	13.4	4.1	1.3	黒曜石	104	有柄平基		刃部曇り
253	II b	11・1-a	23.3	14.0	3.1	0.6	黒曜石	105	有柄平基		側縁内湾、先端わずかに欠損
254	II b	11・1-a	23.4	16.2	3.0	0.8	黒曜石	106	有柄平基		一面に原石面を残す
255	II b	11・1-a	21.2	13.4	3.1	0.5	黒曜石	107	有柄平基		
256	II b	11・1-a	28.5	15.3	3.6	0.9	黒曜石	108	有柄平基		一側端欠損、先端わずかに欠損
257	II b	11・1-a	30.3	18.3	4.7	1.4	黒曜石	109	有柄平基		先端欠損
258	II b	11・1-a	24.6	20.3	4.9	1.6	黒曜石	110	有柄平基	○	未製品、先端に原石面を残す、基部欠損
259	II b	11・1-a	17.5	15.1	3.4	0.4	黒曜石	111	有柄平基		
260	II b	11・1-a	25.5	14.4	3.8	0.8	黒曜石	112	有柄平基		側縁わずかに内湾
261	II b	11・1-a	23.3	15.0	3.8	0.8	黒曜石	113	有柄平基	○	側縁わずかに内湾、基部欠損
262	II b	11・1-a	35.4	22.2	7.2	3.8	黒曜石	114	有柄凸基	○	肉厚、一面に原石面を残す
263	II b	11・1-a	23.5	21.5	7.9	2.6	チャート			○	未製品、無柄か
264	II b	11・1-a	23.9	14.0	4.3	1.2	黒曜石		有柄凸基		
265	II b	11・1-a	10.3	7.0	2.8	0.2	黒曜石				基部片
266	II b	11・1-a	23.1	20.7	3.7	1.1	黒曜石		有柄平基		基部欠損
267	II b	11・1-a	9.7	13.6	2.1	0.3	黒曜石		有柄平基		側縁内湾、先端・基部欠損
268	II b	11・1-a	15.7	13.1	3.9	0.4	珪質頁岩		有柄平基		先端欠損
269	II b	11・1-a	17.0	13.4	2.6	0.5	黒曜石		有柄平基		側縁わずかに内湾、先端欠損
270	II b	11・1-a	18.0	16.4	3.5	0.9	黒曜石				先端部片
271	II b	11・1-a	10.5	13.2	3.4	0.4	黒曜石		有柄平基		先端部欠損
272	II b	11・1-b	21.4	15.4	3.3	0.6	黒曜石		有柄平基	○	一側縁欠損
273	II b	11・1-b	21.2	15.5	4.4	1.3	黒曜石		無柄平基		先端わずかに欠損
274	II b	11・1-c	30.5	21.0	6.0	2.9	黒曜石	115	菱形		
275	II b	11・1-c	21.9	10.9	3.0	0.5	黒曜石	116	有柄凸基		
276	II b	11・1-c	30.6	19.4	4.3	1.9	黒曜石	117	菱形		
277	II b	11・1-c	21.0	16.9	3.5	0.8	黒曜石	118	有柄平基		
278	II b	11・1-c	27.1	14.8	3.1	1.0	黒曜石		菱形		一側縁欠損
279	II b	11・1-c	16.0	11.6	4.4	0.8	黒曜石				肉厚、基部欠損
280	II b	11・1-c	14.8	13.0	3.4	0.7	珪質頁岩		有柄平基		先端・基部欠損
281	II b	11・1-c	12.7	11.4	2.4	0.3	黒曜石				先端・基部欠損
282	II b	11・1-c	26.1	23.0	5.5	2.6	黒曜石		菱形		基部に原石面を残す
283	II b	11・1-c	12.6	15.6	3.5	0.7	黒曜石		有柄平基		先端・基部・一側縁欠損
284	II b	11・2-a	22.8	14.8	3.9	0.5	黒曜石		有柄平基	○	側縁内湾、一側縁欠損
285	II b	11・2-a	34.2	16.8	3.4	0.9	黒曜石	119	有柄凸基		側縁内湾
286	II b	11・2-a	9.1	16.4	3.0	0.4	黒曜石		有柄平基		先端部・一側縁欠損
287	II b	11・2-b	24.7	15.8	3.9	0.9	黒曜石	120	有柄平基		
288	II b	11・2-b	24.2	15.0	6.0	1.7	黒曜石		有柄凸基		先端から一側縁欠損
289	II b	11・2-d	20.5	15.1	4.0	0.8	黒曜石		有柄凸基		側縁内湾、基部・一側縁欠損
290	II b	11・2-d	28.1	14.6	3.1	0.8	黒曜石	121	有柄平基		一側縁欠損
291	II b	11・2-d	27.2	13.8	3.2	1.0	黒曜石		有柄凸基		習作、未製品
292	II b	11・2-d	24.5	13.1	3.4	0.8	黒曜石		有柄凸基		先端欠損
293	II b	12・2-a	32.0	16.8	4.0	1.9	珪質頁岩	122	菱形		一側縁空隙間で折れ
294	II b	12・2-a	22.3	14.8	3.9	0.8	黒曜石	123	有柄平基	○	
295	II b	12・2-a	28.4	17.4	3.0	0.9	黒曜石	124	有柄平基		基部欠損
296	II b	12・2-a	14.0	13.9	3.6	0.6	黒曜石		有柄平基		先端・基部欠損

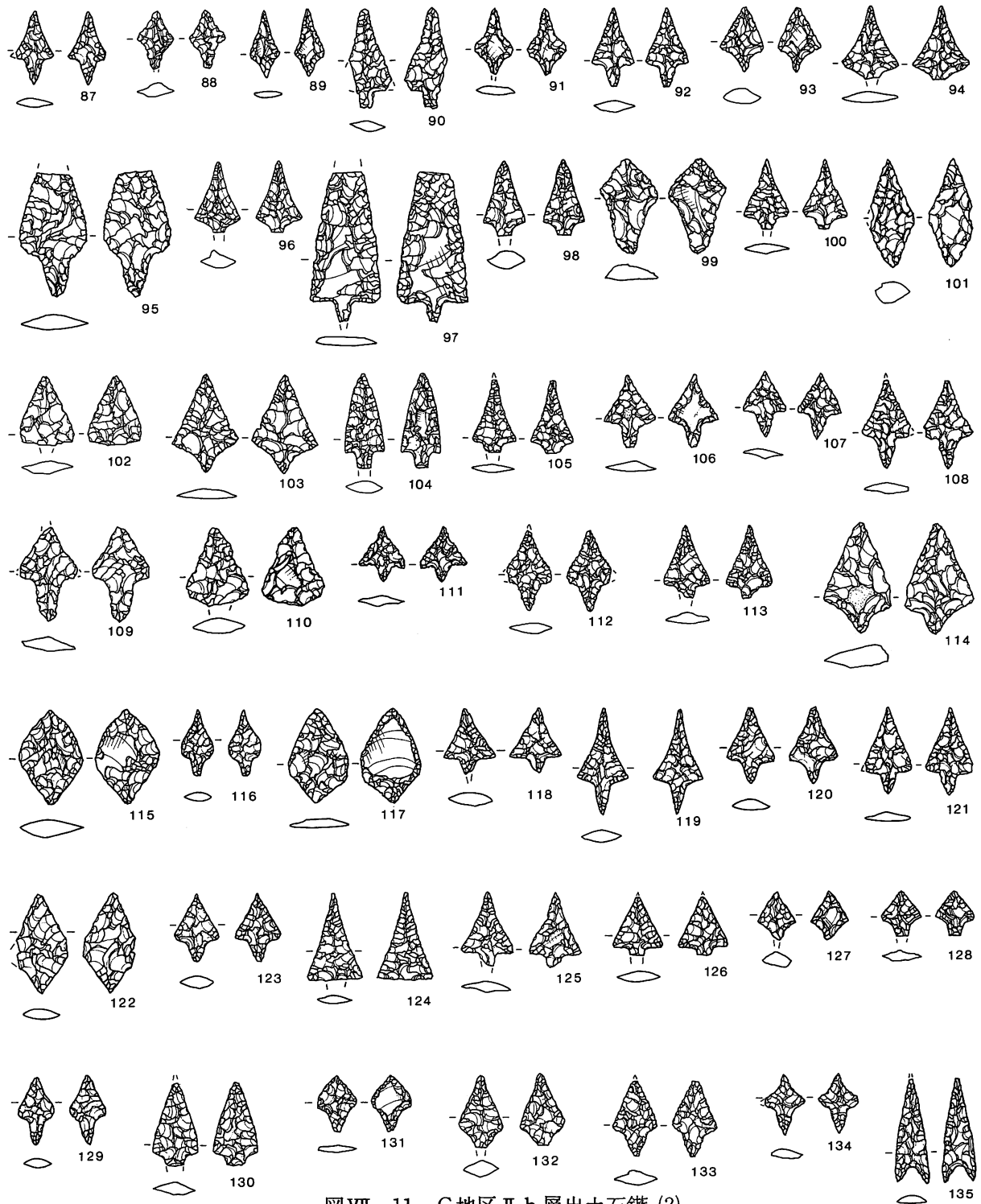
表Ⅶ-70 C地区Ⅱb層出土石鏃一覽(4)

No	層	グッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	凸部	備考
297	Ⅱb	12・2-a	17.0	14.3	3.5	0.7	黒曜石		有柄平基		先端・一側端欠損
298	Ⅱb	12・2-a	17.2	14.0	2.6	0.5	黒曜石		有柄平基		基部・両側端欠損、一面に原石面を残す
299	Ⅱb	12・2-a	29.4	12.1	3.4	0.7	珪質頁岩				先端過半欠損
300	Ⅱb	12・2-a	24.2	16.2	3.4	0.9	黒曜石	125	有柄平基		側縁内湾
301	Ⅱb	12・2-a	25.2	18.7	5.7	2.4	黒曜石			○	未製品
302	Ⅱb	12・2-b	19.0	16.1	3.1	0.7	黒曜石	126	有柄平基		
303	Ⅱb	12・2-b	15.8	12.0	4.0	0.6	黒曜石	127	有柄凸基		肉厚
304	Ⅱb	12・2-b	15.7	15.3	3.3	0.6	黒曜石				基部欠損、焼けている
305	Ⅱb	12・2-b	14.8	12.8	4.2	0.5	黒曜石	128	有柄凸基	○	
306	Ⅱb	12・2-b	21.8	11.5	3.1	0.5	黒曜石	129	有柄凸基		
307	Ⅱb	12・2-c	26.7	14.6	4.7	1.2	黒曜石	130	有柄平基	○	先端わずかに欠損
308	Ⅱb	12・2-c	18.4	12.4	2.5	0.5	黒曜石	131	有柄凸基		刃部わずかに反っている
309	Ⅱb	12・2-c	23.4	14.3	4.5	1.2	メノウ	132	有柄凸基		
310	Ⅱb	12・2-c	24.3	14.1	5.2	1.0	黒曜石	133	有柄凸基	○	先端わずかに欠損
311	Ⅱb	12・2-c	23.0	14.7	4.2	0.7	黒曜石		有柄平基	○	先端わずかに欠損
312	Ⅱb	12・2-c	13.4	13.1	3.1	0.4	黒曜石		有柄平基		先端わずかに欠損、一側端欠損
313	Ⅱb	12・2-d	19.5	13.2	2.9	0.4	黒曜石	134	有柄平基		一側端欠損
314	Ⅱb	12・2-d	34.2	11.1	3.2	1.0	珪質頁岩	135	無柄凸基	○	先端わずかに欠損
315	Ⅱb	12・2-d	19.9	15.2	4.1	0.8	黒曜石		有柄平基	○	側縁わずかに内湾



図Ⅶ-10 C地区Ⅱb層出土石鏃(1)

Ⅶ 忍路土場遺跡の石器等



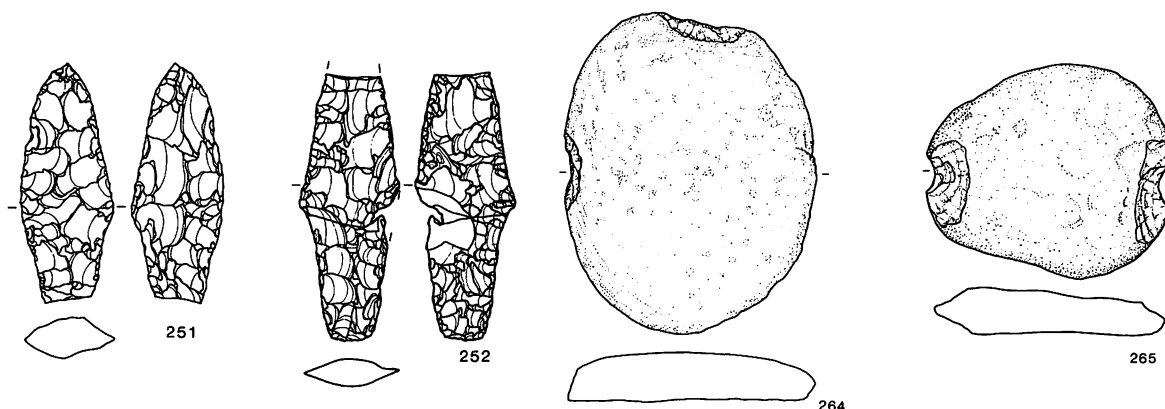
図Ⅶ-11 C地区Ⅱb層出土石鏃(2)

表Ⅶ-71 C地区Ⅱb層出土石槍一覧

No	層	グッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	備	考
550	Ⅱb	7 2-d	62.1	24.7	10.4	9.4	頁岩	251	柳葉形	○	先端わずかに欠損
551	Ⅱb	7 2-d	69.1	25.2	7.5	12.1	黒曜石	252	有柄凸基		先端部・一側縁欠損
552	Ⅱb	8 1-a	33.5	29.0	10.4	8.7	珪質頁岩		有柄凸基		先端過半欠損
553	Ⅱb	8 1-b	52.8	36.5	10.2	13.3	黒曜石		有柄凸基	○	先端部欠損
554	Ⅱb	10・1-a	10.0	14.5	4.9	0.8	黒曜石				基部片
555	Ⅱb	10・1-b	34.0	21.1	14.4	10.5	黒曜石				未製破損品、基部片、両面に暴石面を残す

表VII-72 C地区Ⅱb層出土石錘一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	打ち欠き部	備 考
590	Ⅱb	8 1-c	100.2	127.2	19.3	320	安山岩	264	四方向	未製品、長軸・短軸方向ともに一辺のみ打ち欠き
591	Ⅱb	12・2-d	84.5	98.4	19.2	200	安山岩	265	長軸方向	



図VII-12 C地区Ⅱb層出土石槍，石錘

表VII-73 C地区Ⅱb層出土石錐一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	刃部長さ	刃部幅	備 考
602	Ⅱb	9 1-b	22.5	8.2	5.3	0.7	黒曜石					基部欠損、焼けている
603	Ⅱb	9 1-c	49.1	10.9	7.0	3.4	メノウ	270	棒状			
604	Ⅱb	9 1-c	30.2	11.3	7.2	2.4	頁岩		基部幅広			先端欠損
605	Ⅱb	9 2-d	30.2	6.6	5.2	1.2	黒曜石	271	棒状			
606	Ⅱb	9 2-d	27.0	13.6	6.7	2.4	黒曜石		基部幅広			先端部欠損
607	Ⅱb	9 2-d	30.0	6.9	4.0	0.7	黒曜石	272	特殊石型			
608	Ⅱb	10・1-a	26.3	26.9	5.0	2.7	珪質頁岩	273	基部幅広	9.2	8.1	
609	Ⅱb	10・1-d	28.6	15.8	7.6	2.5	黒曜石		基部幅広	9.5	6.9	一側縁に原石面を残す
610	Ⅱb	10・2-a	19.3	13.6	2.8	0.8	黒曜石		基部幅広			先端欠損
611	Ⅱb	10・2-d	39.2	17.9	8.8	5.3	頁岩	274	基部幅広	26.7	13.3	基部欠損
612	Ⅱb	11・1-a	20.0	17.0	3.2	0.6	珪質頁岩	275	基部幅広	9.5	4.1	
613	Ⅱb	11・1-a	28.2	11.7	6.8	2.3	頁岩		基部幅広			刃部・基部欠損
614	Ⅱb	11・1-a	18.1	14.4	2.7	0.6	黒曜石		基部幅広			刃部・基部欠損
615	Ⅱb	11・1-b	17.8	6.7	4.0	0.4	チャート					刃部片
616	Ⅱb	11・2-a	27.5	12.1	8.4	2.7	珪岩		基部幅広			先端欠損
617	Ⅱb	11・2-b	23.5	8.6	6.2	1.2	黒曜石		棒状	23.4	8.7	
618	Ⅱb	12・2-a	26.1	10.5	6.1	2.1	黒曜石					刃部片、一面に原石面を残す
619	Ⅱb	12・2-b	26.4	9.3	5.9	1.6	黒曜石	276				刃部片、焼けている

表VII-74 C地区Ⅱb層出土抉入石器一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	抉り部数	備 考
662	Ⅱb	9 1-c	36.7	25.4	8.5	5.8	黒曜石		1	礫皮片使用
663	Ⅱb	10・1-a	45.9	33.1	13.4	12.7	黒曜石		1	
664	Ⅱb	10・1-a	30.2	23.7	9.4	5.2	黒曜石		1	礫皮片使用、傷か
665	Ⅱb	10・1-b	37.3	28.5	6.6	5.6	黒曜石	297	1	刃部つぶれ
666	Ⅱb	10・1-d	27.2	37.8	10.5	10.6	頁岩		2	鋸歯状の一部か、両側縁に刃部
667	Ⅱb	10・2-d	47.9	32.0	11.1	16.8	黒曜石	298	3	鋸歯状、先端部に刃部
668	Ⅱb	11・1-a	44.7	23.2	9.8	8.9	黒曜石	299	6	鋸歯状、両側縁に刃部、一側縁の二つは刃部つぶれ
669	Ⅱb	11・2-d	30.7	46.0	13.8	11.9	黒曜石	300	1	刃部つぶれ
670	Ⅱb	12・2-d	42.4	51.7	11.0	11.8	黒曜石		1	

表VII-75 C地区Ⅱb層出土楔形石器一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備 考
698	Ⅱb	6 2-c	18.8	19.7	8.8	3.9	黒曜石	307	両端つぶれ
699	Ⅱb	6 2-c	21.2	22.0	8.4	3.9	黒曜石		両端つぶれ、一側縁に原石面を残す
700	Ⅱb	6 2-c	28.7	24.3	9.7	6.4	黒曜石		両端つぶれ、一側縁に原石面を残す
701	Ⅱb	7 2-a	18.4	16.3	3.4	1.4	黒曜石		両端つぶれ、一側縁欠損
702	Ⅱb	7 2-a	27.2	32.8	10.8	8.2	黒曜石	308	横長、両端つぶれ、五面に原石面を残す
703	Ⅱb	7 2-a	29.2	19.7	9.9	5.3	黒曜石		両端つぶれ、先端・一側縁に原石面を残す
704	Ⅱb	7 2-a	20.4	11.1	12.5	1.9	黒曜石		両端つぶれ、一側縁欠損
705	Ⅱb	7 2-a	28.0	29.9	11.3	9.4	黒曜石		両端つぶれ、基部・両側縁に原石面を残す
706	Ⅱb	7 2-d	25.6	26.6	12.1	7.5	黒曜石	309	両端つぶれ、基部に原石面を残す
707	Ⅱb	8 1-b	26.5	34.0	10.6	9.5	黒曜石		四辺つぶれ、一面に原石面を残す
708	Ⅱb	8 1-b	22.7	23.8	8.2	4.5	黒曜石		つぶれは顕著でない、基部・一側縁に原石面を残す
709	Ⅱb	10-1-a	33.9	30.2	14.6	13.3	黒曜石		つぶれは顕著でない、両面・一側縁に原石面を残す
710	Ⅱb	10-1-b	20.1	15.9	7.0	2.4	黒曜石	310	両端つぶれ
711	Ⅱb	10-1-b	20.3	18.4	5.4	2.0	黒曜石		両端つぶれ、一側縁に原石面を残す
712	Ⅱb	11-1-a	20.9	21.6	4.4	2.3	黒曜石		両端つぶれ、一側縁に原石面を残す
713	Ⅱb	12-2-b	30.6	25.5	12.0	9.1	黒曜石		四辺つぶれ、石槍穂部品の転用か
714	Ⅱb	12-2-b	17.2	22.0	6.3	1.7	黒曜石	310	破片か、一端つぶれ、一面に原石面を残す
715	Ⅱb	12-2-b	21.0	19.1	8.9	3.9	黒曜石		両端つぶれ、両側縁に原石面を残す
716	Ⅱb	12-2-d	33.9	16.6	9.6	4.8	黒曜石		両端つぶれ、一側縁欠損、一面に原石面を残す

表VII-76 C地区Ⅱb層出土石斧一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	刃部幅	備 考
756	Ⅱb	8 1-d	24.4	30.3	4.3	2.9	泥岩				背部片、磨き
757	Ⅱb	8 2-d	48.3	17.9	4.9	4.2	泥岩				背部片、磨き
758	Ⅱb	9 1-c	23.5	24.6	3.4	2.3	泥岩				背部片、磨き
759	Ⅱb	9 1-c	32.1	26.5	11.4	14.7	泥岩				基部片、全面磨き
760	Ⅱb	9 2-d	92.0	52.8	22.9	210	泥岩				敲打調整、刃部欠損、磨き
761	Ⅱb	10-1-a	103.8	39.1	8.4	69.8	片岩	321		34.6	全面磨き
762	Ⅱb	10-1-a	35.3	12.0	3.4	2.2	片岩	322		12.0	全面磨き、ミニチュア、基部アスファルト付着
763	Ⅱb	10-1-b	69.1	51.5	28.0	133.0	泥岩				刃部敲打痕、基部欠損、全面磨き
764	Ⅱb	10-1-d	135.3	48.8	32.6	255	泥岩		打製	35.6	刃部敲打痕
765	Ⅱb	10-2-a	60.7	12.7	4.6	6.3	粘板岩				背部片
766	Ⅱb	10-2-d	235.0	37.6	22.4	350	片岩	323			刃部欠損、全面磨き、石刀か
767	Ⅱb	11-1-a	70.9	42.3	20.0	122.9	泥岩	324		37.1	一面に敲打痕、基部欠損、全面磨き
768	Ⅱb	11-1-a	96.3	55.7	26.1	300	泥岩	325	すり切り	50.2	基部欠損、欠損部に敲打痕、全面磨き
769	Ⅱb	11-1-a	33.5	29.7	7.8	15.2	泥岩	326		28.2	基部欠損、全面磨き
770	Ⅱb	11-1-b	86.2	47.9	26.5	230	泥岩	327		45.1	基部欠損、全面磨き
771	Ⅱb	11-1-b	127.0	47.3	20.7	200	粘板岩		打製か		刃部欠損
772	Ⅱb	11-1-c	21.0	24.4	2.5	1.5	泥岩				背部片、磨き
773	Ⅱb	11-1-c	7.4	5.8	1.7	0.1	泥岩				中央部片
774	Ⅱb	11-1-d	43.9	26.5	7.3	12.3	片岩	328		26.0	全面磨き
775	Ⅱb	12-2-d	55.7	41.0	23.3	99.6	泥岩	329		39.2	基部欠損、全面磨き
776	Ⅱb	12-2-d	42.4	23.3	8.4	8.7	泥岩				背部片、磨き

表VII-77 C地区Ⅱb層出土すり石一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	備 考
922	Ⅱb	5 2-c	89.6	54.8	8.0	39.6	凝灰質砂岩	366	石のこ	両側縁研ぎ出し、先端欠損
923	Ⅱb	7 2-a	141.2	101.6	20.3	300	凝灰質砂岩		石のこ	先端・両側縁研ぎ出し
924	Ⅱb	7 2-a	101.7	40.7	14.2	86.4	凝灰質砂岩		石のこ	先端・一側縁研ぎ出し、基部過半欠損
925	Ⅱb	10-1-a	123.9	106.7	12.9	200	凝灰岩			石板使用、926に接合
926	Ⅱb	10-2-d	65.0	107.7	11.1	81.5	凝灰岩		石のこ	先端・一側縁研ぎ出し、基部・一側縁欠損、925に接合
927	Ⅱb	12-2-d	160.9	68.4	29.4	440	安山岩			長楕円扁平使用



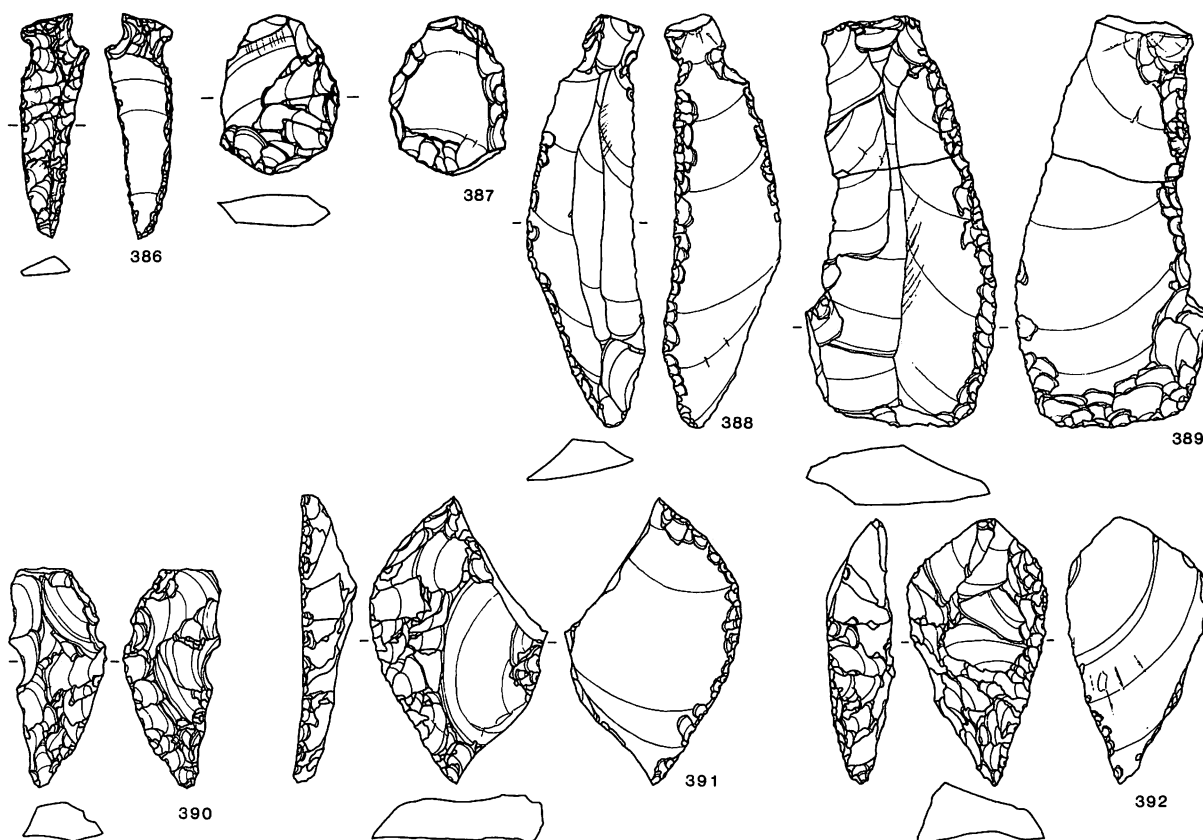
図VII-13 C地区Ⅱb層出土石錐～すり石

表VII-78 C地区Ⅱb層出土削・搔器一覧(1)

No	層	グリッド	長さ(m)	幅(m)	厚さ(m)	重量(g)	石質	図番	形態	つまみ	備考
1025	Ⅱb	4 3-c	59.2	15.8	5.4	4.9	珪質頁岩	386	切り出し状	○	一側縁面・一側縁背面加工、つまみ先端
1026	Ⅱb	6 2-c	57.0	37.9	17.0	25.8	メノウ				一側縁背面加工、基部欠損
1027	Ⅱb	7 2-a	41.9	30.9	8.3	12.3	珪質頁岩	387	木葉形未製品か		一側縁面・一側縁背面加工
1028	Ⅱb	7 2-a	108.4	28.7	10.4	30.1	頁岩	388	切り出し状	○	一側縁面・一側縁背面加工
1029	Ⅱb	7 2-a	71.8	50.2	17.4	58.8	頁岩	389			一側縁背面加工、1033に接合
1030	Ⅱb	7 2-a	57.8	26.3	12.2	13.5	黒曜石	390	切り出し状		両側縁面加工、一側縁欠損、若干摩耗
1031	Ⅱb	7 2-a	51.9	30.9	7.6	10.3	黒曜石			○	一側縁背面加工、先端につまみ
1032	Ⅱb	7 2-a	74.8	44.9	14.3	27.6	珪質頁岩	391			先端から一側縁背面加工
1033	Ⅱb	7 2-a	41.8	35.0	13.1	20.2	頁岩	389			一側縁背面加工、1029に接合
1034	Ⅱb	7 2-a	25.3	43.4	11.8	10.9	黒曜石				先端から両側縁背面加工
1035	Ⅱb	7 2-b	38.8	20.5	6.4	4.1	珪質頁岩				一側縁背面加工、先端欠損
1036	Ⅱb	7 2-d	69.7	36.4	16.0	32.3	珪質頁岩	392	切り出し状		両側縁背面加工
1037	Ⅱb	7 2-d	41.1	19.5	5.8	3.4	黒曜石			○	一側縁背面加工、先端につまみ、未製品か
1038	Ⅱb	7 2-d	49.5	19.3	11.2	7.2	黒曜石				一側縁背面加工
1039	Ⅱb	7 2-d	40.4	22.1	8.3	6.2	黒曜石				一側縁背面加工
1040	Ⅱb	7 2-d	43.2	26.7	11.6	11.3	黒曜石				一側縁背面加工、若干摩耗
1041	Ⅱb	7 2-d	36.8	55.9	17.0	37.0	黒曜石				一側縁背面加工
1042	Ⅱb	8 1-c	38.5	47.3	11.1	5.4	黒曜石				先端背面加工、一側縁欠損、摩耗
1043	Ⅱb	8 1-c	37.0	31.6	6.6	8.2	黒曜石				先端から両側縁背面加工、基部欠損
1044	Ⅱb	8 1-d	63.1	21.5	9.4	16.2	黒曜石	393			先端・両側縁背面加工、摩耗
1045	Ⅱb	8 1-d	47.3	29.2	6.2	5.9	黒曜石	394	切り出し状		両側縁背面加工、摩耗
1046	Ⅱb	9 1-a	39.0	23.9	10.5	8.0	黒曜石				先端一部・一側縁背面加工
1047	Ⅱb	9 1-a	37.9	20.5	6.2	5.6	黒曜石		木葉形		両側縁背面加工
1048	Ⅱb	9 1-b	71.6	33.7	7.0	17.1	メノウ	395	切り出し状		先端背面・両側縁背面加工
1049	Ⅱb	9 1-b	32.9	36.4	7.0	5.8	黒曜石				一側縁背面加工
1050	Ⅱb	9 1-b	35.8	31.9	13.0	11.4	黒曜石		円形		一側縁背面・一側縁背面加工
1051	Ⅱb	9 1-c	32.2	30.2	8.1	9.4	黒曜石				一側縁背面加工、先端欠損
1052	Ⅱb	9 2-b	58.0	23.3	9.8	10.5	黒曜石		切り出し状の習作か		一側縁面・一側縁背面加工、若干摩耗
1053	Ⅱb	9 2-d	48.0	20.1	6.4	4.9	黒曜石				両側縁背面加工
1054	Ⅱb	10-1-a	34.7	32.0	9.4	11.9	珪質頁岩	396			先端背面・一側縁背面加工
1055	Ⅱb	10-1-a	46.7	33.0	11.0	15.4	珪質頁岩				一側縁背面加工、一側縁欠損
1056	Ⅱb	10-1-a	45.3	22.7	7.7	7.4	黒曜石	397	切り出し状		両側縁背面加工
1057	Ⅱb	10-1-a	30.2	25.3	8.9	5.4	黒曜石	398	木葉形		両側縁背面加工
1058	Ⅱb	10-1-a	30.9	21.3	6.4	3.6	黒曜石				一側縁背面加工
1059	Ⅱb	10-1-a	31.5	32.6	7.2	7.0	黒曜石				先端背面加工、摩耗
1060	Ⅱb	10-1-a	35.5	27.5	5.3	5.4	黒曜石				先端背面加工
1061	Ⅱb	10-1-a	34.3	19.7	7.4	5.7	黒曜石				先端から一側縁背面加工、一側縁欠損
1062	Ⅱb	10-1-b	26.7	23.1	5.7	3.2	黒曜石				一側縁背面加工
1063	Ⅱb	10-1-b	57.5	37.4	15.3	17.7	黒曜石				一側縁背面加工
1064	Ⅱb	10-1-b	99.7	36.4	10.4	35.8	珪質頁岩	399	切り出し状		両側縁背面加工
1065	Ⅱb	10-1-b	61.6	22.4	6.4	8.3	黒曜石	400	切り出し状		一側縁背面加工、摩耗
1066	Ⅱb	10-1-d	34.3	30.9	6.8	6.0	黒曜石				三辺背面加工
1067	Ⅱb	10-1-d	36.9	14.8	8.9	4.5	黒曜石				側縁部片か、両面加工
1068	Ⅱb	10-2-a	43.8	23.4	8.1	6.8	黒曜石				一側縁背面加工、摩耗
1069	Ⅱb	10-2-a	39.6	19.6	9.9	6.7	黒曜石				一側縁背面加工、摩耗
1070	Ⅱb	10-2-a	77.8	20.3	7.9	12.3	黒曜石	401	切り出し状	○	両側縁背面加工、刃部つぶれ顕著、摩耗
1071	Ⅱb	10-2-a	42.5	25.8	8.4	9.7	黒曜石				一側縁背面加工
1072	Ⅱb	10-2-a	42.4	23.1	12.4	10.0	黒曜石		切り出し状		両側縁背面加工、先端わずかに欠損、摩耗
1073	Ⅱb	10-2-d	38.6	19.5	7.2	5.4	黒曜石		木葉形の習作か		基部・先端背面加工
1074	Ⅱb	10-2-d	44.1	45.7	9.8	17.3	黒曜石				一側縁背面加工、若干摩耗、破皮片使用
1075	Ⅱb	10-2-d	46.4	27.8	6.0	7.5	黒曜石		切り出し状	○	両側縁背面加工、未製品か
1076	Ⅱb	10-2-d	35.3	28.9	9.1	10.0	黒曜石				一側縁背面加工、摩耗
1077	Ⅱb	10-2-d	56.8	24.2	6.8	8.3	黒曜石			○	両側縁背面加工、未製品か
1078	Ⅱb	11-1-a	103.5	32.9	12.0	34.5	珪質頁岩	402	切り出し状	○	両側縁背面加工
1079	Ⅱb	11-1-a	54.6	23.4	5.5	6.4	黒曜石	403	切り出し状	○	三辺両面加工

表Ⅶ-79 C地区Ⅱb層出土削・搔器一覧(2)

No	層	グリッド	長さ(m)	幅(m)	厚さ(m)	重量(g)	石質	図番	形態	つまみ	備考
1080	Ⅱb	11・1-a	30.9	25.6	6.5	5.7	黒曜石	404			三辺背面加工
1081	Ⅱb	11・1-a	40.6	19.9	6.8	5.0	黒曜石			○	両側縁背面加工、先端欠損
1082	Ⅱb	11・1-a	32.0	42.7	17.4	12.0	珪質頁岩		木葉形		両側縁両面粗い加工
1083	Ⅱb	11・1-b	58.1	35.6	4.2	8.4	黒曜石				一側縁両面・一側縁背面加工、先端欠損
1084	Ⅱb	11・1-c	59.9	31.4	11.4	19.1	珪質頁岩	405	切り出し状	○	一側縁背面加工、アスファルト付着
1085	Ⅱb	11・1-c	29.8	31.5	8.5	8.8	黒曜石		円形		先端縁面・基部背面加工
1086	Ⅱb	11・1-c	31.2	22.0	6.3	2.7	珪質頁岩			○	一側縁背面加工
1087	Ⅱb	11・1-d	54.6	30.9	8.0	10.1	珪質頁岩	406	切り出し状	○	一側縁両面・一側縁背面一部両面加工
1088	Ⅱb	11・2-a	58.4	29.9	11.9	18.4	黒曜石	407	切り出し状		両側縁背面加工、先端わずかに欠損、摩耗
1089	Ⅱb	11・2-c	39.9	23.9	7.4	6.4	黒曜石				両側縁背面加工
1090	Ⅱb	11・2-c	51.8	21.9	5.6	5.4	黒曜石			○	一側縁背面加工、先端につまみ
1091	Ⅱb	11・2-c	81.3	20.6	6.8	10.4	黒曜石	408			一側縁背面加工、先端欠損、若干摩耗
1092	Ⅱb	11・2-d	37.5	26.6	8.2	7.7	黒曜石		木葉形か		両側縁両面粗い加工、先端欠損
1093	Ⅱb	11・2-d	28.1	39.0	7.4	6.5	黒曜石				先端から一側縁背面加工
1094	Ⅱb	12・2-a	31.8	16.7	4.6	1.9	黒曜石		切り出し状		両側縁背面加工、先端部片
1095	Ⅱb	12・2-a	28.1	32.9	13.6	6.4	黒曜石		切り出し状		先端・一側縁背面加工
1096	Ⅱb	12・2-a	51.2	26.8	9.6	6.5	黒曜石	409	切り出し状	○	基部・両側縁両面加工、焼けている
1097	Ⅱb	12・2-a	42.0	37.0	13.6	16.0	黒曜石				一側縁背面加工、先端・基部欠損、摩耗
1098	Ⅱb	12・2-b	54.9	26.8	12.4	14.8	黒曜石		木葉形		両側縁背面加工、未製品
1099	Ⅱb	12・2-b	67.1	39.6	13.8	32.4	黒曜石	410	切り出し状		両側縁背面加工、摩耗
1100	Ⅱb	12・2-b	41.7	21.1	10.6	7.1	黒曜石				一側縁両面・一側縁背面加工、基部欠損
1101	Ⅱb	12・2-b	38.3	22.6	7.3	4.2	黒曜石				一側縁両面・先端背面加工
1102	Ⅱb	12・2-c	29.8	21.5	8.6	4.7	黒曜石	411	木葉形		両側縁両面加工
1103	Ⅱb	12・2-c	46.1	29.2	7.6	8.1	黒曜石	412	未製破損品か		一側縁両面加工
1104	Ⅱb	12・2-c	35.8	13.6	4.2	2.1	黒曜石			○	先端・一側縁背面加工、一側縁欠損
1105	Ⅱb	12・2-d	67.6	19.0	10.7	12.6	黒曜石				一側縁背面加工
1106	Ⅱb	12・2-d	39.4	34.0	13.4	17.5	珪岩		円形		先端背面・両側縁両面に粗い加工



図Ⅶ-14 C地区Ⅱb層出土削・搔器(1)



図VII-15 C地区Ⅱb層出土削・搔器(2)

表Ⅶ-80 C地区Ⅱb層出土R・F一覧(1)

No	層	グリッド	長さ(㎝)	幅(㎝)	厚さ(㎝)	重量(g)	石質	図番	備 考
1453	Ⅱb	5 2-c	32.6	20.9	9.1	5.7	黒曜石		両側縁背面加工、木葉形削、撿器未製品か、背面に原石面を残す
1454	Ⅱb	6 2-c	29.3	16.7	4.6	2.1	黒曜石		両側縁背面加工、背面に原石面を残す
1455	Ⅱb	6 2-c	40.8	33.2	10.6	14.0	黒曜石		両側縁腹面に粗い加工、摩耗した剥片を使用、基部に原石面を残す
1456	Ⅱb	6 2-c	39.8	20.5	8.0	6.5	黒曜石		一側縁背面加工、基部に原石面を残す、摩耗
1457	Ⅱb	7 2-a	35.6	65.7	15.2	23.7	珪質頁岩		両側縁腹面に粗い加工
1458	Ⅱb	7 2-a	37.1	27.0	6.6	5.8	黒曜石		先端から一側縁腹面・一側縁背面加工、木葉形削、撿器未製品か
1459	Ⅱb	7 2-a	33.5	21.9	10.5	5.8	黒曜石		両側縁背面加工、基部・背面に原石面を残す
1460	Ⅱb	7 2-a	48.7	42.8	11.1	23.0	珪質頁岩		一側縁腹面加工、一側縁に原石面を残す
1461	Ⅱb	7 2-a	37.0	19.8	6.5	4.1	黒曜石		一側縁腹面加工、一側縁欠損
1462	Ⅱb	7 2-a	31.4	25.0	6.5	5.6	黒曜石		先端背面加工、一側縁に原石面を残す
1463	Ⅱb	7 2-a	24.6	17.0	6.9	3.3	黒曜石		基部腹面加工、先端・背面・一側縁に原石面を残す
1464	Ⅱb	7 2-a	29.3	40.4	11.7	10.2	黒曜石		横長、先端・基部背面加工、背面に原石面を残す、摩耗
1465	Ⅱb	7 2-b	31.6	24.0	8.1	5.7	黒曜石		基部つぶれ、先端欠損、楔形石器か
1466	Ⅱb	7 2-d	33.0	55.3	9.8	12.6	珪質頁岩		基部腹面加工
1467	Ⅱb	8 1-b	21.8	32.7	4.9	2.3	黒曜石		基部背面加工、先端に原石面を残す
1468	Ⅱb	8 1-b	34.9	19.8	4.7	2.7	黒曜石		一側縁背面加工、基部に原石面を残す、摩耗
1469	Ⅱb	8 1-b	17.4	21.6	3.3	1.3	黒曜石		一側縁腹面加工、先端欠損、基部に原石面を残す
1470	Ⅱb	8 1-b	23.2	17.0	2.6	1.4	黒曜石		一側縁背面加工、一側縁に原石面を残す
1471	Ⅱb	8 1-b	37.5	28.5	5.3	5.7	黒曜石		一側縁背面加工、先端欠損、摩耗
1472	Ⅱb	8 1-c	40.6	23.9	5.1	4.2	黒曜石		一側縁背面加工、背面に原石面を残す
1473	Ⅱb	8 2-a	29.7	14.7	5.9	2.3	黒曜石		一側縁背面加工、一側縁欠損、基部に原石面を残す
1474	Ⅱb	8 2-a	33.0	20.7	7.0	4.7	黒曜石		一側縁背面加工、基部に原石面を残す
1475	Ⅱb	8 2-d	41.4	24.4	11.4	9.3	黒曜石		一側縁背面加工、背面に原石面を残す
1476	Ⅱb	9 1-a	22.6	26.0	4.3	2.0	黒曜石		一側縁背面加工、先端に原石面を残す
1477	Ⅱb	9 1-b	32.9	34.2	5.2	3.9	黒曜石		先端背面加工、基部に原石面を残す
1478	Ⅱb	9 1-b	14.6	11.8	7.4	1.0	黒曜石		側縁部片、背面加工
1479	Ⅱb	9 1-b	23.1	20.9	4.7	2.4	黒曜石		一側縁背面加工、一側縁欠損、先端・背面に原石面を残す、摩耗
1480	Ⅱb	9 1-b	34.8	19.5	9.2	6.0	黒曜石		一側縁背面加工
1481	Ⅱb	9 1-c	27.6	31.2	9.5	9.6	珪質頁岩		両側縁背面に粗い加工、先端欠損、基部に原石面を残す
1482	Ⅱb	9 1-c	18.4	19.8	4.3	1.7	黒曜石		一側縁腹面加工、先端欠損
1483	Ⅱb	9 1-c	63.2	23.6	9.5	10.9	黒曜石		一側縁背面加工、一側縁欠損、摩耗
1484	Ⅱb	9 1-c	52.0	28.6	11.3	17.0	黒曜石		一側縁片面加工、板状原石使用
1485	Ⅱb	9 1-c	14.5	25.3	5.3	1.5	黒曜石		先端背面加工、基部に原石面を残す
1486	Ⅱb	9 2-a	42.6	24.1	9.5	9.8	黒曜石		一側縁背面加工、板状原石使用
1487	Ⅱb	9 2-a	21.6	19.5	2.5	0.7	黒曜石		一側縁背面加工
1488	Ⅱb	9 2-a	30.6	34.8	7.4	6.5	黒曜石		一側縁背面加工、背面に原石面を残す、摩耗
1489	Ⅱb	9 2-a	36.6	22.5	4.2	4.2	黒曜石		一側縁背面加工、若干摩耗
1490	Ⅱb	9 2-a	23.4	33.8	11.4	9.4	黒曜石		基部背面加工、摩耗顕著
1491	Ⅱb	9 2-c	35.4	26.7	4.4	3.6	黒曜石		一側縁背面加工、基部に原石面を残す
1492	Ⅱb	9 2-d	71.7	51.5	13.2	38.5	頁岩		一側縁背面加工
1493	Ⅱb	9 2-d	36.5	23.2	5.1	3.7	黒曜石		両側縁背面加工、背面に原石面を残す
1494	Ⅱb	9 2-d	37.3	25.0	5.6	4.9	黒曜石		一側縁背面加工、先端・一側縁欠損、基部に原石面を残す、摩耗
1495	Ⅱb	9 2-d	34.6	14.4	7.4	3.7	黒曜石		一側縁腹面加工、礫皮片使用
1496	Ⅱb	9 2-d	21.2	44.1	6.6	5.1	黒曜石		先端背面加工、背面に原石面を残す、摩耗
1497	Ⅱb	9 2-d	24.9	25.2	8.1	3.3	黒曜石		一側縁背面加工、先端・基部欠損、背面に原石面を残す
1498	Ⅱb	9 2-d	18.6	13.6	4.4	0.9	黒曜石		両側縁背面加工、先端欠損、摩耗
1499	Ⅱb	9 2-d	37.4	32.9	10.0	8.7	黒曜石		両側縁背面加工、先端欠損、摩耗、石鏃欠損品か
1500	Ⅱb	9 2-d	31.3	19.5	4.2	2.1	黒曜石		一側縁背面加工、礫皮片使用
1501	Ⅱb	9 2-d	24.4	47.7	13.5	13.6	黒曜石		一側縁背面加工、基部欠損、先端に原石面を残す、摩耗顕著
1502	Ⅱb	9 2-d	57.4	63.9	10.5	26.5	珪質頁岩		先端腹面加工、背面に原石面を残す
1503	Ⅱb	9 2-d	10.8	20.3	3.8	0.8	黒曜石		基部片、一側縁腹面加工
1504	Ⅱb	10・1-a	35.8	38.3	7.1	8.7	珪質頁岩		先端腹面・一側縁背面加工、切り出し状削、撿器未製品か
1505	Ⅱb	10・1-a	37.9	25.0	8.2	7.1	珪質頁岩		横長、先端背面加工、切り出し状削、撿器未製品か
1506	Ⅱb	10・1-a	36.4	36.3	3.0	4.7	黒曜石		一側縁背面加工、摩耗
1507	Ⅱb	10・1-a	38.9	23.3	6.2	3.8	黒曜石		一側縁背面加工、摩耗

表VII-81 C地区Ⅱb層出土R・F一覧(2)

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備 考
1508	Ⅱb	10・1-a	29.5	38.9	8.4	6.2	黒曜石		横長、両側縁両面加工
1509	Ⅱb	10・1-a	14.9	12.4	5.4	1.2	黒曜石		一側縁背面加工、先端欠損、基部・一側縁に原石面を残す
1510	Ⅱb	10・1-a	20.5	23.1	9.6	4.4	黒曜石		一側縁背面加工、一側縁つぶれ、先端に原石面を残す、楔形石器か
1511	Ⅱb	10・1-a	25.1	17.5	10.9	3.1	黒曜石		一側縁背面加工、礫皮片使用
1512	Ⅱb	10・1-b	61.0	43.0	10.9	19.2	珪岩		一側縁背面加工
1513	Ⅱb	10・1-c	24.4	34.9	12.5	9.7	黒曜石		先端両面加工、基部欠損、一側縁に原石面を残す
1514	Ⅱb	10・1-d	51.8	48.2	6.2	8.0	珪質頁岩		両側縁背面加工、基部欠損、切り出し状削・掻器未製品か
1515	Ⅱb	10・1-d	79.7	52.8	13.9	61.1	珪質頁岩		一側縁背面加工
1516	Ⅱb	10・1-d	44.0	40.9	7.6	14.7	頁岩		一側縁背面加工、基部に原石面を残す
1517	Ⅱb	10・1-d	27.6	16.1	5.4	1.7	黒曜石		一側縁背面加工、一側縁欠損、石礫未製品か、礫皮片使用
1518	Ⅱb	10・2-a	59.5	20.2	11.2	9.9	黒曜石		一側縁背面加工、礫皮片使用、摩耗
1519	Ⅱb	10・2-a	38.3	15.7	5.5	3.0	黒曜石		一側縁背面加工、礫皮片使用、摩耗
1520	Ⅱb	10・2-a	19.8	18.6	6.5	3.1	黒曜石		先端背面加工、先端部片、摩耗
1521	Ⅱb	10・2-a	56.2	28.3	5.6	10.5	珪質頁岩	492	一側縁腹面加工、背面に原石面を残す
1522	Ⅱb	10・2-d	26.1	39.1	8.3	6.9	黒曜石		横長、先端両面加工、一側縁欠損、基部・一側縁に原石面を残す
1523	Ⅱb	10・2-d	57.7	82.5	15.5	70.8	珪質頁岩		横長、先端背面加工、基部・背面・一側縁に原石面を残す
1524	Ⅱb	10・2-d	41.9	58.0	14.6	21.6	黒曜石		基部背面加工、先端・両側縁に原石面を残す、若干摩耗
1525	Ⅱb	10・2-d	59.2	42.7	7.5	19.3	黒曜石		一側縁背面加工、先端欠損、背面に原石面を残す、摩耗
1526	Ⅱb	10・2-d	18.1	14.1	2.9	0.8	黒曜石		一側縁背面加工、先端部片、摩耗
1527	Ⅱb	10・2-d	26.3	18.0	3.5	1.9	黒曜石		一側縁背面加工、先端欠損、背面に原石面を残す、摩耗
1528	Ⅱb	10・2-d	32.0	37.7	9.0	10.8	珪質頁岩		基部から両側縁腹面加工、先端欠損
1529	Ⅱb	11・1-a	75.8	24.2	9.0	10.6	珪質頁岩	493	両側縁背面加工、先端わずかに欠損、切り出し状削・掻器未製品か
1530	Ⅱb	11・1-a	48.2	24.2	5.5	6.4	珪質頁岩		一側縁背面加工、基部欠損
1531	Ⅱb	11・1-a	31.4	34.0	7.5	5.7	黒曜石		先端腹面加工、先端に原石面を残す
1532	Ⅱb	11・1-a	68.0	49.7	11.8	33.9	珪質頁岩		一側縁腹面加工、一側縁に原石面を残す
1533	Ⅱb	11・1-a	74.0	41.9	15.2	38.2	珪質頁岩		一側縁背面加工、基部欠損、摩耗
1534	Ⅱb	11・1-a	38.1	20.5	7.5	4.5	黒曜石		両側縁背面加工、背面に原石面を残す、摩耗
1535	Ⅱb	11・1-a	17.7	15.7	3.7	1.3	黒曜石		基部から一側縁両面加工、先端・一側縁欠損、背面に原石面を残す
1536	Ⅱb	11・1-a	25.5	13.2	5.2	1.8	黒曜石		両側縁背面加工、基部欠損、摩耗
1537	Ⅱb	11・1-a	23.9	23.1	6.9	3.7	黒曜石		先端腹面加工、先端に原石面を残す、摩耗
1538	Ⅱb	11・1-c	43.0	25.9	11.6	10.7	黒曜石		一側縁腹面加工、先端・一側縁に原石面を残す
1539	Ⅱb	11・1-c	25.5	18.9	6.0	3.4	黒曜石		一側縁背面加工、礫皮片使用
1540	Ⅱb	11・1-c	78.8	35.6	13.3	27.0	珪質頁岩	494	両側縁背面加工、先端に原石面を残す
1541	Ⅱb	11・1-c	27.3	19.3	3.9	2.1	メノウ		一側縁両面加工
1542	Ⅱb	11・1-c	39.3	29.2	7.0	7.1	珪質頁岩		一側縁背面加工
1543	Ⅱb	11・1-c	43.1	23.4	9.0	9.1	頁岩		両側縁腹面加工、先端欠損
1544	Ⅱb	11・1-c	34.8	37.6	5.9	5.4	黒曜石		一側縁背面加工、基部欠損、一側縁に原石面を残す
1545	Ⅱb	11・1-c	39.3	26.5	5.7	6.3	黒曜石		一側縁背面加工、一側縁刃こぼれ状、基部・背面・一側縁に原石面を残す
1546	Ⅱb	11・1-c	36.7	35.7	8.0	9.9	頁岩		先端・一側縁両面加工
1547	Ⅱb	11・1-c	21.2	11.0	4.8	0.8	頁岩		一側縁背面加工、基部に原石面を残す
1548	Ⅱb	11・2-a	30.0	25.9	9.4	6.9	黒曜石		両側縁腹面加工、礫皮片使用
1549	Ⅱb	11・2-a	33.1	43.8	9.8	14.6	黒曜石		先端腹面加工、焼けた板状原石使用
1550	Ⅱb	11・2-a	20.2	15.7	4.8	1.5	黒曜石		先端背面加工、基部に原石面を残す、摩耗
1551	Ⅱb	11・2-d	24.4	24.3	4.7	2.7	頁岩		一側縁腹面加工
1552	Ⅱb	11・2-d	33.6	61.9	8.0	12.7	黒曜石		先端・一側縁背面加工、基部・背面に原石面を残す、摩耗顕著
1553	Ⅱb	11・2-d	38.0	56.7	14.1	25.1	黒曜石		横長、先端背面加工、一側縁に原石面を残す、摩耗
1554	Ⅱb	12・2-a	33.5	48.7	12.3	15.5	黒曜石		基部片面加工、板状原石使用
1555	Ⅱb	12・2-a	23.2	25.0	10.5	5.7	黒曜石		基部つぶれ、先端・両側縁欠損、楔形石器か
1556	Ⅱb	12・2-a	46.8	23.5	11.6	10.0	黒曜石		一側縁腹面加工、基部・背面・一側縁に原石面を残す
1557	Ⅱb	12・2-a	26.7	23.3	5.4	2.6	黒曜石		先端部片、両側縁背面加工、摩耗
1558	Ⅱb	12・2-a	40.3	30.2	6.2	6.1	黒曜石		一側縁両面・一側縁腹面加工、基部・背面に原石面を残す、摩耗
1559	Ⅱb	12・2-a	24.2	29.7	9.6	4.2	黒曜石		先端両面加工
1560	Ⅱb	12・2-b	23.2	52.0	6.5	7.3	黒曜石		先端・基部背面加工、背面に原石面を残す
1561	Ⅱb	12・2-b	24.6	29.1	11.5	6.8	黒曜石		基部背面加工、基部・一側縁に原石面を残す
1562	Ⅱb	12・2-b	16.8	24.5	5.5	2.2	黒曜石		先端部片、背面加工、若干摩耗

表Ⅶ-82 C地区Ⅱb層出土R・F一覧(3)

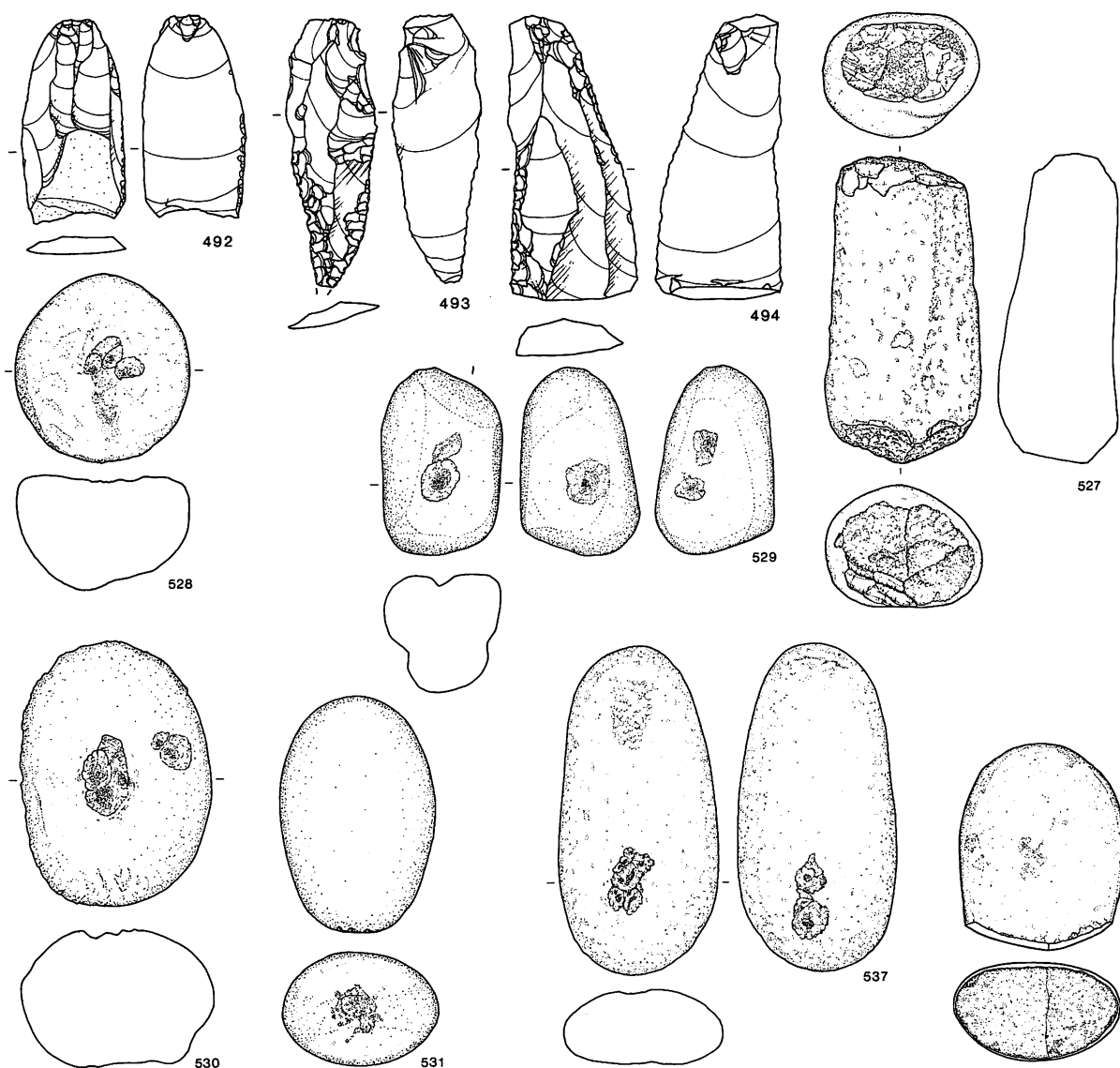
No	層	グリッド	長さ(m)	幅(m)	厚さ(m)	重量(g)	石質	図番	備考
1563	Ⅱb	12・2-b	10.7	21.6	6.2	1.2	黒曜石		先端部片、背面加工
1564	Ⅱb	12・2-d	18.6	18.7	4.2	1.3	黒曜石		先端部片、背面加工、基部欠損、背面に原石面を残す、摩耗

表Ⅶ-83 C地区Ⅱb層出土U・F一覧

No	層	グリッド	長さ(m)	幅(m)	厚さ(m)	重量(g)	石質	図番	備考
1936	Ⅱb	6 2-b	21.2	16.5	5.0	1.6	黒曜石		両側縁刃こぼれ状、基部に原石面を残す
1937	Ⅱb	6 2-b	30.2	18.7	3.7	1.8	黒曜石		両側縁刃こぼれ状、先端・基部に原石面を残す、若干摩耗
1938	Ⅱb	6 2-c	54.7	49.8	11.8	21.5	頁岩		一側縁刃こぼれ状、先端・一側縁に原石面を残す
1939	Ⅱb	7 2-a	33.7	16.2	5.6	2.5	黒曜石		両側縁刃こぼれ状、基部に原石面を残す、摩耗
1940	Ⅱb	7 2-a	26.1	16.4	5.4	2.0	黒曜石		側縁部片、刃こぼれ状、板状原石使用
1941	Ⅱb	7 2-a	35.6	27.6	6.1	5.5	黒曜石		両側縁刃こぼれ状、礫皮片使用
1942	Ⅱb	7 2-a	27.0	38.6	12.4	10.5	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、板状原石使用
1943	Ⅱb	7 2-a	24.6	16.9	6.1	3.1	黒曜石		先端刃こぼれ状、一側縁欠損、一側縁に原石面を残す
1944	Ⅱb	7 2-a	38.1	39.8	10.4	11.1	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部に原石面を残す、摩耗
1945	Ⅱb	7 2-a	22.1	26.7	6.3	3.1	黒曜石		先端刃こぼれ状、先端・一側縁に原石面を残す、摩耗
1946	Ⅱb	7 2-b	43.5	14.8	8.6	3.9	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端・一側縁に原石面を残す、若干摩耗
1947	Ⅱb	7 2-d	31.8	33.4	5.7	5.5	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端・基部欠損、摩耗
1948	Ⅱb	7 2-d	28.0	22.0	7.5	3.8	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部・両面・一側縁に原石面を残す、摩耗
1949	Ⅱb	7 2-d	25.2	25.3	7.6	4.5	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、摩耗
1950	Ⅱb	7 2-d	22.9	28.4	6.4	5.1	黒曜石		基部刃こぼれ状、先端・一側縁欠損、一側縁に原石面を残す、摩耗
1951	Ⅱb	8 1-b	93.2	56.4	17.0	74.5	珪質頁岩		先端・一側縁刃こぼれ状
1952	Ⅱb	8 2-a	32.5	20.8	7.6	4.8	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、背面に原石面を残す、摩耗
1953	Ⅱb	8 2-a	14.5	22.4	4.6	1.4	黒曜石		先端刃こぼれ状
1954	Ⅱb	9 1-a	30.5	21.2	8.2	3.5	花十勝		先端から一側縁刃こぼれ状、基部欠損
1955	Ⅱb	9 1-c	32.8	16.9	3.0	1.8	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部・一側縁欠損、摩耗
1956	Ⅱb	9 2-c	40.5	39.7	10.1	8.4	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、一側縁に原石面を残す、若干摩耗
1957	Ⅱb	10・1-a	19.7	27.6	7.0	3.7	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、焼けている
1958	Ⅱb	10・1-a	23.1	21.3	5.3	2.3	黒曜石		側縁部片、刃こぼれ状、摩耗後欠損
1959	Ⅱb	10・1-a	19.5	12.7	5.7	1.7	黒曜石		先端つぶれ、基部・一側縁に原石面を残す
1960	Ⅱb	10・1-a	37.3	25.4	12.2	10.0	黒曜石		先端つぶれ、背面に原石面を残す
1961	Ⅱb	10・1-a	38.8	28.0	7.8	7.4	黒曜石		先端刃こぼれ状、基部・背面に原石面を残す
1962	Ⅱb	10・1-b	42.5	23.3	5.8	3.0	黒曜石		一側縁刃こぼれ状
1963	Ⅱb	10・1-b	34.5	21.2	4.4	3.6	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端欠損、摩耗
1964	Ⅱb	10・1-b	19.6	10.4	3.0	0.4	黒曜石		両側縁刃こぼれ状、基部に原石面を残す
1965	Ⅱb	10・2-a	35.4	48.4	9.7	12.6	黒曜石		一側縁つぶれ、背面・一側縁に原石面を残す、摩耗
1966	Ⅱb	10・2-a	36.7	26.6	11.9	8.3	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部・一側縁に原石面を残す、摩耗
1967	Ⅱb	10・2-a	18.1	24.9	4.4	2.3	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端・一側縁欠損、摩耗
1968	Ⅱb	10・2-a	25.7	33.5	8.0	5.0	黒曜石		先端刃こぼれ状、先端に原石面を残す、摩耗
1969	Ⅱb	10・2-a	38.0	38.9	14.2	14.2	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、礫皮片使用、摩耗
1970	Ⅱb	10・2-d	75.6	26.5	13.6	23.7	珪質頁岩		一側縁刃こぼれ状、一側縁に原石面を残す
1971	Ⅱb	11・1-a	29.6	28.4	9.9	8.0	珪岩		先端刃こぼれ状
1972	Ⅱb	11・1-a	31.6	23.0	6.7	3.7	黒曜石		両側縁つぶれ
1973	Ⅱb	11・1-a	40.0	38.7	11.5	15.5	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、摩耗
1974	Ⅱb	11・1-a	49.8	40.8	13.1	19.8	珪質頁岩		一側縁刃こぼれ状、先端欠損
1975	Ⅱb	11・1-a	26.6	27.4	5.3	2.8	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端・基部・一側縁欠損
1976	Ⅱb	11・1-a	37.8	23.9	6.1	5.0	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端・基部・背面に原石面を残す、若干摩耗
1977	Ⅱb	11・1-a	30.9	17.0	4.8	1.8	黒曜石		先端・一側縁刃こぼれ状、摩耗
1978	Ⅱb	11・1-b	24.3	29.6	7.2	5.6	珪質頁岩		先端・一側縁刃こぼれ状、基部に原石面を残す
1979	Ⅱb	11・1-b	29.1	21.7	6.8	5.1	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、一側縁に原石面を残す、摩耗
1980	Ⅱb	11・1-c	42.6	33.8	12.4	16.6	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部欠損、礫皮片使用、若干摩耗
1981	Ⅱb	11・1-c	17.8	25.3	4.6	2.3	頁岩		先端部片、両側縁刃こぼれ状
1982	Ⅱb	11・2-d	27.7	17.4	3.7	1.4	珪質頁岩		一側縁刃こぼれ状、摩耗
1983	Ⅱb	11・2-d	38.4	22.3	3.5	3.6	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、一側縁欠損
1984	Ⅱb	11・2-d	23.9	40.6	8.6	8.0	頁岩		先端刃こぼれ状
1985	Ⅱb	12・2-a	47.8	24.3	12.8	11.7	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、礫皮片使用
1986	Ⅱb	12・2-d	32.1	31.5	10.0	9.4	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、背面に原石面を残す、摩耗

表VII-84 C地区Ⅱb層出土たたき石一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備 考
2182	Ⅱb	6 2-c	66.6	62.4	25.6	140.2	安山岩		偏平円礫使用、一面に凹痕、一側縁敲打利縁、半分欠損、焼けている
2183	Ⅱb	7 2-d	123.9	94.7	59.6	1050	安山岩		楕円礫使用、一端に敲打痕
2184	Ⅱb	7 2-d	108.5	89.6	47.1	700	安山岩		楕円礫使用、一端に敲打痕か
2185	Ⅱb	8 1-c	129.5	67.9	49.5	600	珪岩	527	楕円礫使用、両端トチむき石状
2186	Ⅱb	9 1-b	78.9	74.8	47.0	288.3	安山岩	528	楕円礫使用、一面浅い凹痕
2187	Ⅱb	10-1-a	79.0	55.7	50.3	268.9	安山岩	529	楕円礫使用、三面に凹痕
2188	Ⅱb	10-1-a	112.1	81.7	58.2	399.0	潜結凝灰岩	530	楕円礫使用、両面に凹痕
2189	Ⅱb	10-1-b	136.6	80.8	47.4	680	砂岩		楕円礫使用、一側縁に凹痕
2190	Ⅱb	11-1-b	100.8	67.6	48.4	496.0	安山岩	531	楕円礫使用、一端に敲打痕
2191	Ⅱb	11-1-b	139.7	68.0	32.2	433.0	安山岩	532	偏平長楕円礫使用、両面に浅い凹痕
2192	Ⅱb	11-1-b	108.5	92.7	55.4	810	安山岩		楕円礫使用、一面に浅い凹痕
2193	Ⅱb	12-2-a	124.1	77.4	43.7	630	玄武岩か		楕円礫使用、一面に凹痕か
2194	Ⅱb	12-2-d	123.6	66.1	35.4	291.3	凝灰岩		楕円礫使用、両面に凹痕



図VII-16 C地区Ⅱb層出土R・F～たたき石

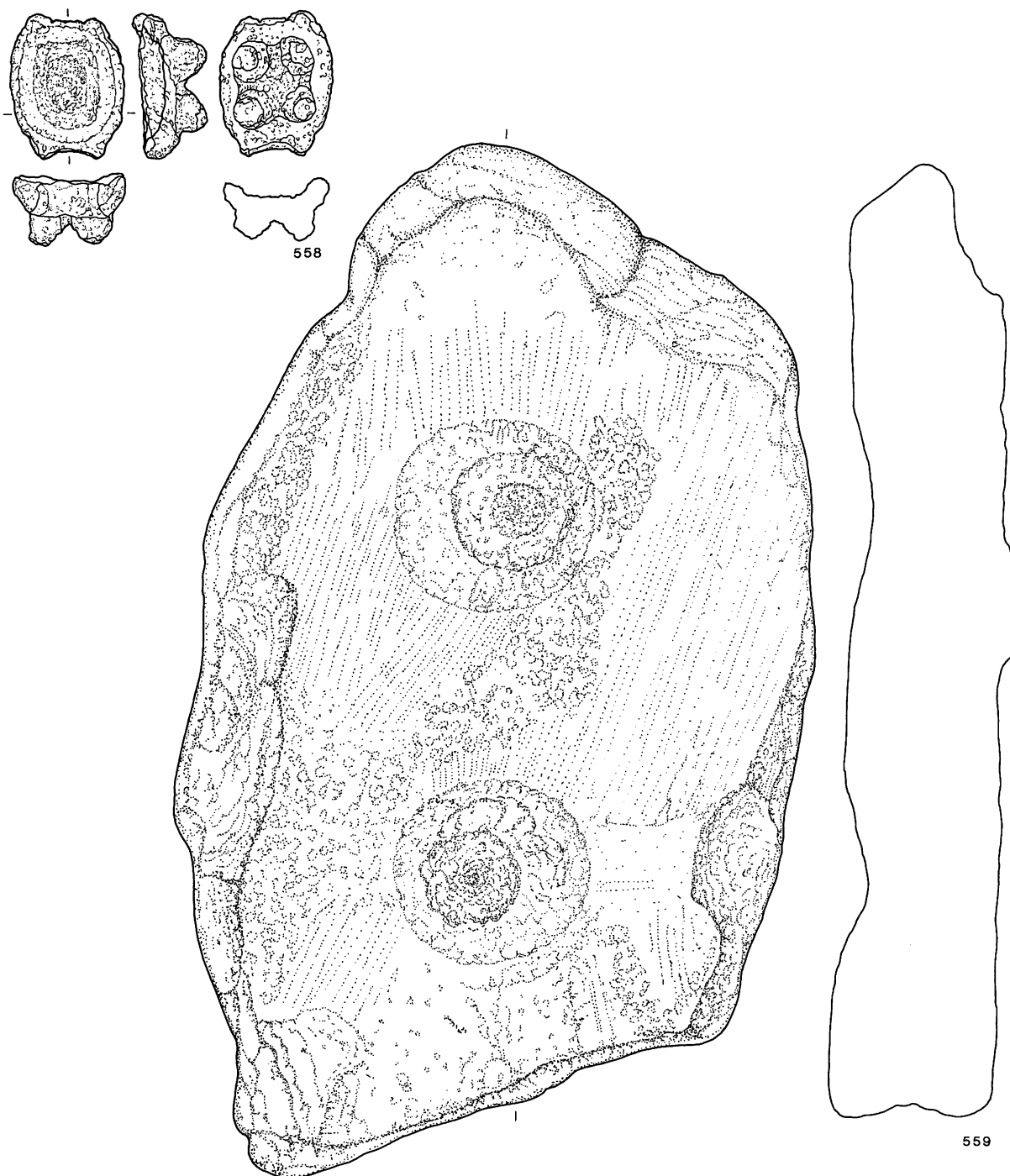
参 考

表VII-85 岐阜県白川村のトチむき石

No	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備 考
参考資料	88.5	70.4	39.6	398.4	砂岩	参考	石英・長石が主体の砂岩で忍路土場遺跡の珪岩に近い性質を持つ

表VII-86 C地区Ⅱb層出土石皿一覧

No	層	グリッド	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	石質	図番	足付き	備考
2281	Ⅱb	7 2-d	90.0	71.0	29.8	127.8	焼結凝灰岩	558	○	一面凹状に作出、両端に突起、四つ足付き
2282	Ⅱb	8 1-b	217	140.2	29.1	1520	安山岩			一面すりくぼみ、半分欠損
2283	Ⅱb	10・2-d	660	385	97	33900	安山岩	559		一面の2ヵ所にすりくぼみ
2284	Ⅱb	10・2-d	626	377	160	39500	安山岩			一面すりくぼみ
2285	Ⅱb	11・1-a	365	314	56.2	8000	砂岩	560		一面すりくぼみ
2286	Ⅱb	11・1-a	220	205	60	2250	安山岩			一面すりくぼみ
2287	Ⅱb	11・1-c	375	300	104.5	15300	凝灰質砂岩	561		一面すりくぼみ



図VII-17 C地区Ⅱb層出土石皿(1)



図VII-18 C地区Ⅱb層出土石皿(2)

表VII-87 C地区Ⅱb層出土台石一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	高さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備 考
2357	Ⅱb	7 2-a	190.3	150.8	31.7	940	凝灰質砂岩		一面磨き、焼けている
2358	Ⅱb	7 2-a	318	225	106.2	12900	安山岩		半分欠損、一面磨き
2359	Ⅱb	7 2-d	315	295	117.5	11740	安山岩		破片、一面磨き、焼けている
2360	Ⅱb	7 2-d	282	228	55.0	3390	凝灰質砂岩		破片、一面磨き
2361	Ⅱb	8 1-c	373	164	46.8	4690	安山岩	590	両面磨き、一端欠損、焼けている、板状礫使用
2362	Ⅱb	8 1-c	67.9	117.6	52.8	570	安山岩		破片、一面磨き、焼けている
2363	Ⅱb	10・1-d	245	167	65.2	3350	砂岩		破片、一面磨き
2364	Ⅱb	10・2-a	285	247	63.4	5860	安山岩		一面磨き、一端欠損、焼けている
2365	Ⅱb	11・1-a	245	139	113.0	3490	熔結凝灰岩		断面三角形、二面磨き
2366	Ⅱb	11・1-c	291	255	103.4	8400	安山岩		一面磨きか
2367	Ⅱb	12・2-d	280	101	73.3	3030	安山岩		枕石状
2368	Ⅱb	12・2-d	222	165	65.1	2650	安山岩		一面小さな凹状



図VII-19 C地区Ⅱb層出土台石～石核

表VII-88 C地区Ⅱb層出土板状礫一覧

No	層	グリッド	長さ(㎢)	幅(㎢)	厚さ(㎢)	重量(g)	石質	図番	備 考
2470	Ⅱb	7 2-a	278	273	24.3	2790	砂岩		
2471	Ⅱb	7 2-a	196	188.2	24.0	1290	砂岩		一端欠損
2472	Ⅱb	7 2-d	240	127.0	22.8	970	安山岩		一端欠損、焼けている
2473	Ⅱb	7 2-d	220	204	50.1	2580	砂岩		
2474	Ⅱb	7 2-d	511	409	36.0	8010	安山岩		
2475	Ⅱb	8 1-b	182.0	138.9	17.7	610	安山岩		破片
2476	Ⅱb	8 1-b	149.1	175.2	23.3	800	砂岩		破片
2477	Ⅱb	8 1-d	210.9	94.0	21.8	540	安山岩		一端欠損、焼けている
2478	Ⅱb	9 1-b	179.6	175.0	22.4	1030	安山岩		破片
2479	Ⅱb	10-1-b	276	161	48.0	2980	安山岩		破片、焼けている
2480	Ⅱb	10-2-a	268	205	29.1	3140	安山岩		
2481	Ⅱb	10-2-d	81.4	65.8	34.6	250	安山岩		破片
2482	Ⅱb	10-2-d	294	285	51.2	4700	安山岩		一端欠損
2483	Ⅱb	10-2-d	196.7	126.0	16.2	540	安山岩		破片

表VII-89 C地区Ⅱb層出土石製品一覧

No	層	グリッド	長さ(㎢)	幅(㎢)	厚さ(㎢)	重量(g)	石質	図番	備 考
2547	Ⅱb	11-1-c	15.3	13.6	2.7	0.2	珪質頁岩	624	三叉状
2548	Ⅱb	11-1-c	39.9	26.0	4.2	3.1	珪質頁岩	625	U字状
2549	Ⅱb	11-1-c	41.2	22.2	3.9	2.2	珪質頁岩	626	U字状

表VII-90 C地区Ⅱb層出土石核一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備 考
2588	Ⅱb	6 2-b	30.0	21.7	13.9	9.7	黒曜石	632	
2589	Ⅱb	6 2-b	32.9	24.6	22.8	16.5	黒曜石		三面に原石面を残す
2590	Ⅱb	6 2-c	31.4	39.9	11.1	11.2	黒曜石		一面に原石面を残す
2591	Ⅱb	6 2-c	33.2	41.1	12.3	11.6	黒曜石		二面に原石面を残す
2592	Ⅱb	7 2-a	28.5	30.1	18.4	13.4	黒曜石		四面に原石面を残す
2593	Ⅱb	7 2-a	22.6	25.4	16.7	6.3	黒曜石		
2594	Ⅱb	7 2-a	30.6	41.9	13.6	10.6	黒曜石		五面に原石面を残す
2595	Ⅱb	7 2-a	34.9	23.8	12.9	7.4	黒曜石		二面に原石面を残す
2596	Ⅱb	7 2-a	36.2	31.0	14.4	10.5	黒曜石	633	二面に原石面を残す
2597	Ⅱb	7 2-a	17.1	24.5	12.4	4.1	黒曜石		
2598	Ⅱb	7 2-a	20.0	35.3	16.1	10.0	黒曜石		二面に原石面を残す
2599	Ⅱb	7 2-b	31.7	41.8	12.7	16.7	黒曜石		四面に原石面を残す
2600	Ⅱb	7 2-b	30.6	31.3	18.4	17.6	黒曜石		四面に原石面を残す
2601	Ⅱb	7 2-d	35.6	45.8	14.9	21.0	黒曜石		五面に原石面を残す
2602	Ⅱb	8 1-b	34.9	56.8	32.5	82.2	黒曜石	634	三面に原石面を残す
2603	Ⅱb	8 2-b	28.0	37.0	15.2	12.4	メノウ		一面に原石面を残す、焼けている
2604	Ⅱb	9 1-c	23.5	28.1	22.9	13.3	黒曜石		一面に原石面を残す
2605	Ⅱb	9 2-d	35.7	35.7	29.5	38.1	黒曜石		四面に原石面を残す
2606	Ⅱb	10-1-a	25.0	42.0	9.9	10.4	黒曜石		二面に原石面を残す
2607	Ⅱb	10-1-a	28.1	34.1	11.0	8.5	黒曜石		四面に原石面を残す
2608	Ⅱb	10-1-a	31.9	38.3	10.8	13.4	黒曜石		五面に原石面を残す、摩耗
2609	Ⅱb	10-1-a	34.0	26.1	11.4	10.5	黒曜石		三面に原石面を残す
2610	Ⅱb	10-1-a	29.2	41.1	14.8	14.9	黒曜石		四面に原石面を残す
2611	Ⅱb	10-1-a	24.0	35.7	11.5	9.9	黒曜石		摩耗
2612	Ⅱb	10-1-b	30.3	30.9	21.5	15.8	黒曜石		四面に原石面を残す
2613	Ⅱb	10-1-d	26.3	32.8	15.0	8.8	黒曜石		二面に原石面を残す
2614	Ⅱb	10-1-d	39.7	39.1	13.4	17.8	黒曜石		六面に原石面を残す
2615	Ⅱb	10-1-d	38.8	31.2	14.0	17.3	黒曜石		六面に原石面を残す
2616	Ⅱb	10-1-d	39.9	33.1	18.4	17.9	黒曜石		四面に原石面を残す
2617	Ⅱb	10-2-a	27.7	28.5	18.1	11.5	黒曜石		二面に原石面を残す、若干摩耗
2618	Ⅱb	10-2-a	20.6	27.1	13.9	6.5	黒曜石		二面に原石面を残す、若干摩耗
2619	Ⅱb	10-2-a	23.0	26.9	32.5	18.6	黒曜石		四面に原石面を残す、摩耗
2620	Ⅱb	10-2-d	24.8	25.6	14.0	8.6	黒曜石		二面に原石面を残す
2621	Ⅱb	11-1-a	32.3	44.5	14.4	18.3	黒曜石		三面に原石面を残す
2622	Ⅱb	11-1-a	30.3	26.6	12.2	11.5	黒曜石		五面に原石面を残す
2623	Ⅱb	11-1-a	39.5	27.5	13.4	16.5	黒曜石		四面に原石面を残す
2624	Ⅱb	11-1-a	28.2	29.6	10.2	7.9	黒曜石		四面に原石面を残す
2625	Ⅱb	11-1-c	56.2	42.4	32.2	75.2	黒曜石		三面に原石面を残す
2626	Ⅱb	11-1-c	16.5	24.5	15.7	5.6	黒曜石		一面に原石面を残す
2627	Ⅱb	11-2-b	26.3	33.0	14.6	9.0	黒曜石		四面に原石面を残す
2628	Ⅱb	12-2-c	25.7	30.5	13.7	10.4	黒曜石		四面に原石面を残す

生活用具

全部で291点の出土であり、石器総点数に対する比率は約49%を占める。なお、生活用具の占める割合は、各層を通じて50～60%前後である。

削・搔器は82点が出土している。切り出し状の刃部を有するものが21点、つまみ付きが15点、木葉形を呈するものが8点ある。図番386は切り出し状を呈するつまみ付きナイフであるが、素材となった剥片の先端側につまみが付けられている。こうした例は、ほかにNo1031・1037・1090の3点がある。なお、横長剥片を素材とした場合には、図番406・409のように側端部につまみを設けているものが多い。図番405は、つまみのくびれ部分を廻るようにアスファルトが付着している。図番412は、木葉形ナイフの未製破損品もしくは、石鏃未製品の可能性がある。

R・Fは112点、U・Fは51点をそれぞれ得ている。

たたき石は13点が出土している。図番527はトチむき石状の使用面(端部が使用を繰り返すことによってすり減っている。使い込んだものには、二方向からの使用によって端部断面がV字状を呈すものもある)をもつものである。なお参考資料として、名古屋大学渡辺誠先生からお借りした、岐阜県白川村で使用されていたトチむき石のデータと実測図を掲載した。

図番528は一面に、同529は三面、530・532は両面に凹痕を残しているもので、クルミなどの殻を割ったり、加撃力を集中する必要がある場合に用いられたものであろう。また、図番531は一端に敲打痕がある例で、トントンと敲く、あるいは打ち割るといった作業用と思われる。

石皿は7点が出土している。図番558は熔結凝灰岩製の四つ足付きで、両端に二つずつの突起を有する。作業面の大きさは56mm×44mm、深さ14mmである。熔結凝灰岩製の足付き石皿は、1点を除き全てこうした小型のもので、当然たたき石や石冠を使用する余地はなく、たたき石より小さな石器(Ⅲa層の図番367などが該当するか)や木棒等を使うか、素材をそのまま作業面に当ててすりおろしたものと思われる。

図番559は一面の二ヵ所が、同560・561は一ヵ所がすりくぼんでいるもので、その部分の大きさはいずれも13cmほどであり、前述のトチむき石と対を為す道具と考えられる。

台石は12点の出土である。うち5点が焼けている。凹状に作出されていない石皿と台石とは使用面のすりくぼみの度合などで分類しているが、石皿には1点も焼けている例がないのに対し、台石は約10%が焼けている。図番590は、板状礫を使用した台石で両面が磨かれているが、一面は表面が焼けて剥落した後も更に使用され、極めて滑らかになっているにも関わらず、すりくぼんではない。こうした点から、台石にはそもそも石皿とは異なった用途もあったと考えられるが、現状ではそれを特定し得ない。

板状礫は14点あるが、そのうち3点が焼けており、台石同様の用途が考えられる。

祭飾用具

石製品が3点出土している。図番624は三叉状のもの、同625・626はU字状を呈するもので、いずれもⅢa層以下ではみられない。

その他

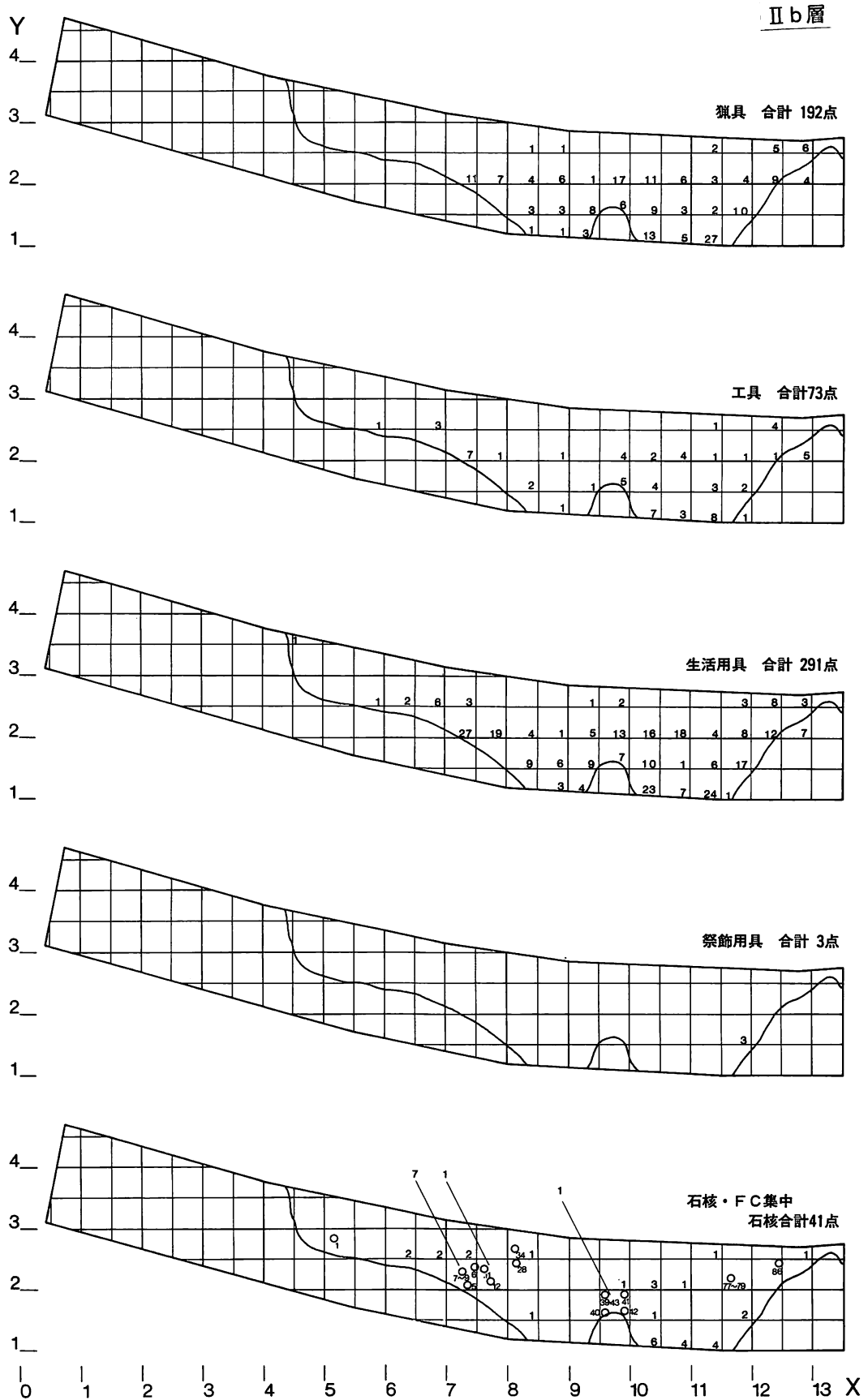
石核は41点得られているが、4点を除き全て原石面を残している。また、メノウが1点あるほかは黒曜石であり、石器は相当量出土しながら珪岩・珪質頁岩・頁岩の石核がない。図番632は、原石面を全く残さない数少ない例の一つである。

まとめ

本層における分布状態をみると、猟・工・生活用具とも91-c、92-d、10・1-a・b、11・1-a・c区と、段丘面の湾曲部に沿ってその中心がある。生活用具は更に、72-a・d、81-b区の段丘縁辺部にもその広がりをもつ。なお、石製品は3点とも11・1-c区の出土である。

F・C集中は19ヵ所で確認しているが、72-a、91-c、11・2-d区にそれぞれ集中している。

表VII-91 用途別分布一覧



Ⅲ a層出土の石器

獵具

110点が出土している。これは石器総点数の25%にあたる。

石鏃は102点の出土で、形態としては有柄凸基が21点、同平基60点、凹基2点、菱形が6点、柳葉形が4点あるが、無柄の例はない。腹背面に凸状部を残すものは、図番137・168・177など11点がある。なお習作はNo343・384・392の3点である。

本層の石鏃に特徴的な形態として、図番160・161・169などのように、側縁部が内湾し、側端部が丸みを帯びるものがある。これに対し図番147～149などは、側端部が強く張出して尖っているものでⅡb層に多くみられるものである。図番137は原石面が凸状部として残っており、厚さは9 mmに達する。図番148は、柄に装着する際に接着剤として用いられたと考えられるアスファルトが、基部から側縁部にかけて付着している。

石槍は8点が出土している。そのうち5点が未製品あるいは未製破損品である。図番253は珪質頁岩製の石槍であるが、刃部が反っており、削・搔器の可能性もある。

工具

全部で40点を得ている。

石錐は8点が出土している。うち7点が基部幅広で、棒状のものは1点のみである。石材は、黒曜石が3点、メノウ2点、頁岩・珪岩・珪質頁岩が各1点とまちまちで、刃部の長さ・幅もまた不揃いである。図番277が最も長い刃部をもつもので28.6mm、同279は最小の例で、刃部の長さはわずか3.6 mmに過ぎない。

抉入石器は5点出土している。いずれも抉りの数は一カ所で、No671の抉り部は使用によると思われる摩耗があり、同673の抉り部はつぶれたような状態になっている。

楔形石器は6点の出土である。このうち四辺につぶれがみられるものと、三辺にみられるものがそれぞれ1点ずつある。石材は黒曜石が4点、珪質頁岩が2点である。図番311は明らかに横長を呈する例で、同312も両側縁を欠く横長の可能性がある。なお、本遺跡の楔形石器は、312のように断面が凸レンズ状ではなく、文字通り楔形を呈する例が目立つ。

石斧は19点で、工具の半分を占める。素材は泥岩が16点と圧倒的で、片岩・砂岩・粘板岩が各1点ある。図番330～334はメノウの原石と一括で出土した資料である。いずれもかなり使い込まれたと思われるもので、330・334の刃部には刃こぼれがみられ、331の刃部は片減りしている。また、333の刃部は二段階の角度をもって作出されているが、これは研ぎ直しによるものと思われる。なお330・332の側縁には敲打による剝離痕がみられる。図番335は比較的粒の細かい砂岩製の石斧であるが、全体にかなりねじれており、刃部の先端も斜めになっている。図番336は灰褐色の泥岩を素材とするもので、ミニチュアと思われる。図番337は、基部及びその側縁に敲打痕を有するものである。図番338は、唯一粘板岩を素材とした石斧であるが、極度に摩耗した面と、摩耗のみられない敲打剝離面とがある。どうやら、拾ってきたか掘り出したかしたより古い時代の石斧に、敲打剝離を施して削・搔器として再生したものようである。

すり石は2点が出土している。図番367は端部をわずかに欠いているが、両側縁に丁寧な磨きを施して柄の部分を作出した石のこである。使用面は底面に限られ、しかも底面中央部がわずかに凹んだ形にすられているので、石斧のすり切りに用いられたものではなさそうである。こうした柄をもつ小型の石のこは、先に述べた小型の石皿と対になる道具とも考えられる。図番368は石板使用のすり石で、これも使用面が底面に限られている。

表 VII-92 C地区Ⅲa層出土石鏃一覧(1)

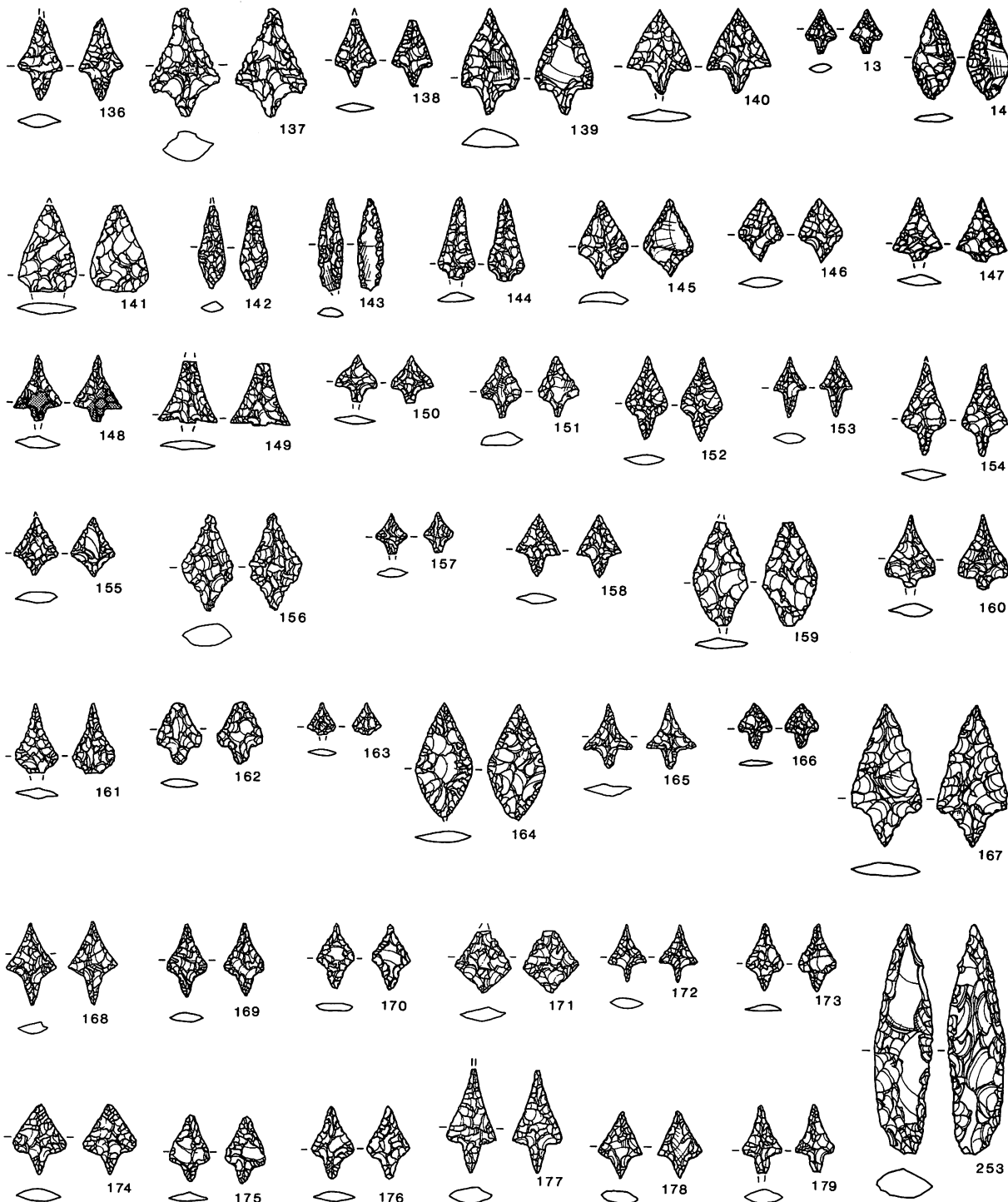
No	層	グリッド	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	石質	図番	形態	凸部	備 考
316	Ⅲa	5 2-c	13.3	13.1	3.2	0.5	黒曜石		有柄平基		先端・基部欠損
317	Ⅲa	5 2-c	22.6	18.9	4.9	1.5	黒曜石		有柄平基		未製品、基部のみ作出、一側縁に原石面を残す
318	Ⅲa	5 2-c	25.8	14.0	4.6	0.9	黒曜石	136	有柄平基		側縁わずかに内湾、先端わずかに欠損
319	Ⅲa	5 2-c	18.4	13.3	2.7	0.6	黒曜石		有柄平基		基部・一側縁欠損
320	Ⅲa	5 3-a	34.0	22.0	9.0	3.4	黒曜石	137	有柄平基	○	側縁わずかに内湾、一面・一側縁に原石面を残す
321	Ⅲa	6 2-a	28.9	12.2	3.2	0.8	黒曜石		有柄平基		一側縁欠損
322	Ⅲa	6 2-b	21.2	13.0	3.2	0.6	黒曜石	138	有柄平基		先端わずかに欠損
323	Ⅲa	6 2-b	20.8	17.8	4.1	1.3	黒曜石		有柄平基		未製品か、焼けている
324	Ⅲa	6 2-b	25.2	14.8	4.3	1.4	黒曜石				未製破損品、側縁部片
325	Ⅲa	6 2-b	13.1	13.1	3.1	0.4	黒曜石		有柄平基	○	先端欠損
326	Ⅲa	6 2-c	15.5	12.3	3.0	0.6	黒曜石		有柄平基		先端欠損
327	Ⅲa	6 3-a	26.4	13.7	7.7	2.4	黒曜石			○	未製破損品、基部欠損、一側縁に原石面を残す
328	Ⅲa	7 2-a	33.0	17.8	5.8	2.4	黒曜石	139	有柄平基		肉厚、先端欠損
329	Ⅲa	7 2-b	18.6	13.8	2.8	0.5	黒曜石		有柄平基		側縁わずかに内湾
330	Ⅲa	7 2-b	22.5	12.0	2.5	0.4	黒曜石		有柄平基		側縁わずかに内湾、先端わずかに欠損
331	Ⅲa	7 2-d	26.5	20.2	4.3	1.3	黒曜石	140	有柄平基		
332	Ⅲa	8 1-b	31.7	16.8	4.3	1.2	黒曜石		有柄平基	○	側縁内湾、一側縁欠損
63	Ⅲa	8 1-b	14.7	13.2	3.8	0.5	黒曜石		有柄平基	○	一側縁欠損
64	Ⅲa	8 1-b	18.0	12.2	3.7	0.6	黒曜石		有柄凸基	○	先端・基部欠損
65	Ⅲa	8 1-c	13.9	9.9	2.4	0.2	黒曜石	13	有柄平基		
66	Ⅲa	8 1-c	19.2	14.2	4.4	0.7	黒曜石		有柄平基	○	一側縁欠損
67	Ⅲa	8 1-c	28.2	13.7	2.8	0.9	黒曜石	14	菱形		一側縁欠損
68	Ⅲa	8 1-c	15.8	12.4	2.5	0.4	黒曜石		有柄平基		側縁内湾、一側縁欠損
333	Ⅲa	8 1-c	27.2	18.3	3.5	1.6	珪岩	141			基部欠損
334	Ⅲa	8 1-c	19.1	12.4	3.7	0.7	黒曜石		有柄平基		焼けている、基部欠損
335	Ⅲa	8 1-c	16.2	10.7	2.7	0.3	黒曜石				側縁内湾、一側縁・基部欠損
336	Ⅲa	8 2-a	18.4	12.9	3.2	0.5	黒曜石		有柄平基		先端わずかに欠損
337	Ⅲa	8 2-a	25.9	8.6	4.2	0.8	黒曜石	142	柳葉形		側縁のつぶれ顕著、先端わずかに欠損
338	Ⅲa	8 2-a	16.7	13.0	3.5	0.5	黒曜石				基部欠損
339	Ⅲa	8 2-a	10.6	13.1	2.7	0.2	黒曜石		有柄平基		先端過半欠損
340	Ⅲa	8 2-a	13.9	14.0	3.2	0.7	黒曜石		有柄平基		先端欠損
341	Ⅲa	8 2-a	19.1	17.7	3.5	0.7	黒曜石		有柄凸基		側縁内湾
342	Ⅲa	8 2-a	17.2	13.3	3.1	0.5	黒曜石		有柄平基		側縁わずかに内湾
343	Ⅲa	8 2-b	23.2	12.2	3.5	0.9	黒曜石		有柄平基		習作、一側縁に原石面を残す
344	Ⅲa	8 2-b	14.1	11.6	3.6	0.5	黒曜石		有柄平基		先端・一側縁欠損
345	Ⅲa	8 2-b	27.3	18.0	6.4	1.7	黒曜石		菱形	○	一面に原石面を残す、一側縁空隙間で割れ
346	Ⅲa	8 2-c	29.2	8.0	2.6	0.7	黒曜石	143	柳葉形		
347	Ⅲa	8 2-c	26.1	12.0	3.3	0.8	黒曜石	144	有柄平基	○	側縁内湾
348	Ⅲa	8 2-d	24.2	15.5	3.4	0.9	黒曜石	145	有柄凸基		ねじれ
349	Ⅲa	8 2-d	19.8	14.0	2.9	0.6	黒曜石	146	有柄凸基		
350	Ⅲa	8 2-d	19.7	15.3	4.2	0.8	黒曜石	147	有柄平基		
351	Ⅲa	8 2-d	20.7	15.0	4.3	0.6	頁岩	148	有柄平基		側縁内湾、アスファルト付着
352	Ⅲa	8 2-d	19.5	18.8	3.2	0.8	黒曜石	149	有柄凸基		側縁内湾、先端欠損
353	Ⅲa	8 2-d	14.6	13.3	3.1	0.4	黒曜石	150	有柄平基		
354	Ⅲa	8 2-d	13.2	14.0	3.4	0.6	黒曜石		有柄平基		先端欠損
355	Ⅲa	8 2-d	14.9	11.6	2.9	0.4	黒曜石				先端部片
356	Ⅲa	8 2-d	16.8	12.2	3.0	0.5	黒曜石		有柄平基		一側縁欠損
357	Ⅲa	9 1-a	18.9	13.0	4.0	0.6	黒曜石	151	有柄平基		反っている
358	Ⅲa	9 1-b	26.0	13.1	3.2	0.7	黒曜石	152	有柄凸基		側縁内湾
359	Ⅲa	9 1-c	18.1	10.7	3.1	0.5	黒曜石		有柄凸基		側縁内湾、先端わずかに欠損
360	Ⅲa	9 1-c	19.2	11.9	2.4	0.3	黒曜石		有柄凸基		基部・一側縁欠損
361	Ⅲa	9 1-c	18.8	10.2	3.2	0.3	黒曜石	153	有柄平基		
362	Ⅲa	9 1-c	28.6	13.8	3.5	0.8	黒曜石	154	有柄凸基		側縁内湾、先端わずかに欠損
363	Ⅲa	9 1-c	18.0	13.5	4.0	0.6	黒曜石	155	有柄平基		先端欠損
364	Ⅲa	9 1-c	15.8	11.9	2.7	0.3	黒曜石		有柄凸基		側縁内湾、基部欠損

表Ⅶ-93 C地区Ⅲa層出土石鏃一覧(2)

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	凸部	備考
365	Ⅲa	9 2-a	18.6	11.1	2.9	0.4	黒曜石		有柄平基		先端わずかに欠損
366	Ⅲa	9 2-a	30.5	16.2	6.1	2.1	黒曜石	156	有柄凸基		肉厚、一側端欠損
367	Ⅲa	9 2-a	12.5	9.6	2.7	0.2	黒曜石	157	有柄凸基		側縁内湾
368	Ⅲa	9 2-a	19.5	13.6	3.4	0.5	黒曜石	158	有柄平基		
369	Ⅲa	9 2-a	19.6	8.1	2.2	0.3	黒曜石				先端部片
370	Ⅲa	9 2-d	32.7	16.9	3.9	1.7	黒曜石	159	菱形		先端・一側端欠損
371	Ⅲa	9 2-d	12.4	14.0	4.8	0.6	黒曜石				基部片
372	Ⅲa	10・1-a	23.0	16.2	4.0	0.9	黒曜石	160	有柄平基		側縁わずかに内湾
373	Ⅲa	10・1-b	22.0	13.0	3.0	0.5	黒曜石	161	有柄凸基		側縁内湾
374	Ⅲa	10・1-b	11.7	13.7	3.0	0.5	黒曜石		有柄平基		先端・基部欠損
375	Ⅲa	10・1-c	18.9	14.3	3.4	0.8	メノウ	162	有柄平基		先端欠損
376	Ⅲa	10・1-c	24.3	10.7	3.2	0.6	黒曜石		有柄平基		側縁わずかに内湾、一側端欠損
377	Ⅲa	10・1-c	10.0	9.0	2.2	0.2	黒曜石	163	有柄平基		側縁わずかに内湾、一側端欠損
378	Ⅲa	10・1-c	18.9	16.5	3.5	0.9	黒曜石		有柄平基		先端・基部欠損
379	Ⅲa	10・1-c	19.0	12.6	3.1	0.6	黒曜石		有柄平基		先端・一側端欠損
380	Ⅲa	10・2-a	35.5	17.5	4.0	1.8	黒曜石	164	菱形		
381	Ⅲa	10・2-a	20.3	15.1	3.8	0.5	黒曜石	165	有柄平基		側縁内湾
382	Ⅲa	10・2-a	15.0	12.9	2.8	0.3	黒曜石				先端部片
383	Ⅲa	10・2-b	21.3	15.0	3.3	0.7	黒曜石		有柄平基		側縁内湾
384	Ⅲa	10・2-b	29.9	20.7	4.8	2.5	黒曜石		有柄凸基		未製品、習作、一面に砥石面を残す
385	Ⅲa	10・2-d	15.5	12.0	2.6	0.4	黒曜石		有柄平基		側縁わずかに内湾、先端・基部欠損
386	Ⅲa	11・1-a	22.4	17.6	3.6	0.9	黒曜石		有柄平基		側縁内湾、先端わずかに欠損
387	Ⅲa	11・1-a	23.2	15.4	3.4	1.1	黒曜石		有柄平基		先端部欠損
388	Ⅲa	11・1-b	14.1	10.7	2.1	0.3	黒曜石	166	有柄平基		
389	Ⅲa	11・1-b	44.6	22.2	4.8	3.5	珪質頁岩	167	有柄平基		
390	Ⅲa	11・1-b	26.4	15.8	3.8	0.8	珪質頁岩	168	有柄凸基	○	側縁内湾
391	Ⅲa	11・1-b	23.4	12.7	3.1	0.6	黒曜石	169	有柄凸基		
392	Ⅲa	11・1-b	20.7	11.8	2.5	0.5	黒曜石	170	有柄凸基		剥離浅い、習作か
393	Ⅲa	11・1-b	19.9	17.8	3.9	1.0	チャート	171	菱形		先端欠損
394	Ⅲa	11・1-b	20.8	13.3	3.2	0.5	黒曜石		有柄平基		側縁内湾、一側縁から基部欠損
395	Ⅲa	11・1-b	13.5	18.3	4.1	0.8	珪質頁岩		菱形か		基部片
396	Ⅲa	11・1-b	11.6	10.8	2.7	0.3	黒曜石		有柄平基		側縁内湾、先端・基部・一側縁欠損
397	Ⅲa	11・1-b	15.1	14.7	2.7	0.5	黒曜石		有柄凸基		未製破損品、基部のみ作出、先端部欠損
398	Ⅲa	11・2-a	18.3	12.4	2.9	0.3	黒曜石	172	有柄平基		側縁内湾
399	Ⅲa	11・2-a	28.8	20.2	6.9	2.9	黒曜石		柳葉形		先端過平欠損
400	Ⅲa	11・2-a	14.4	15.0	3.2	0.4	黒曜石		有柄凸基		基部・一側縁欠損
401	Ⅲa	11・2-c	21.4	11.2	2.6	0.4	黒曜石	173	有柄凸基		側縁内湾
402	Ⅲa	11・2-c	22.0	16.9	3.7	0.9	珪質頁岩	174	有柄平基		先端わずかに欠損
403	Ⅲa	11・2-c	20.7	12.9	2.7	0.5	黒曜石	175	有柄凸基		
404	Ⅲa	11・2-d	22.4	13.2	3.4	0.7	黒曜石	176	有柄凸基		側縁わずかに内湾
405	Ⅲa	11・2-d	33.0	15.6	3.9	1.1	黒曜石	177	有柄平基	○	側縁内湾、先端わずかに欠損
406	Ⅲa	11・2-d	26.7	15.9	3.5	1.1	黒曜石		有柄平基		先端欠損
407	Ⅲa	11・2-d	19.7	16.1	3.5	1.0	黒曜石		有柄凸基		先端・基部欠損
408	Ⅲa	12・2-a	21.0	13.8	3.2	0.7	黒曜石	178	有柄平基		
409	Ⅲa	12・2-a	25.1	17.3	3.8	1.3	黒曜石		有柄平基		
410	Ⅲa	12・2-a	28.0	14.1	4.7	1.9	黒曜石		柳葉形か		先端・基部欠損
411	Ⅲa	13・2-b	21.2	12.2	4.0	0.6	黒曜石	179	有柄平基		側縁内湾

表VII-94 C地区Ⅲa層出土石槍一覽

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	備	考
556	Ⅲa	6 2-a	34.0	23.4	6.8	4.3	黒曜石		木葉形	○	先端欠損
557	Ⅲa	6 2-b	41.7	25.2	10.3	10.3	珪質頁岩				未製品か
558	Ⅲa	6 2-b	73.2	18.2	9.8	11.2	珪質頁岩	253	柳葉形	○	反っている、削・掘器か
559	Ⅲa	8 1-b	57.3	33.6	11.3	18.2	黒曜石				未製破損品、基部片、一面・基部に原石面を残す
560	Ⅲa	8 1-b	40.2	18.9	8.9	4.9	珪岩				未製品、焼けている
561	Ⅲa	9 1-c	30.1	18.2	6.7	3.1	黒曜石				未製破損品、基部片
562	Ⅲa	10・2-d	29.3	41.8	10.2	12.1	黒曜石				基部片、一面に原石面を残す
563	Ⅲa	11・2-d	83.5	30.1	18.3	34.2	黒曜石				未製品、基部のみ作出、一面・一側縁に原石面を残す



図VII-20 C地区Ⅲa層出土石鏃、石槍

表VII-95 C地区Ⅲa層出土石錐一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	刃部長さ	刃部幅	備考
620	Ⅲa	6 2-b	28.4	15.4	7.7	2.9	黒曜石		基部幅広	16.1	13.0	刃部一側縁欠損
621	Ⅲa	7 2-d	41.4	19.7	6.5	3.0	頁岩	277	基部幅広	28.6	9.8	
622	Ⅲa	8 1-b	19.6	17.7	4.2	1.2	黒曜石		基部幅広			刃部未調整
623	Ⅲa	8 2-d	20.0	10.5	7.5	1.5	メノウ		棒状			先端欠損
624	Ⅲa	9 2-d	24.3	17.4	5.0	1.9	メノウ	278	基部幅広			先端部欠損
625	Ⅲa	10-1-b	18.1	9.6	3.2	0.5	メノウ	279	基部幅広	3.6	4.0	
626	Ⅲa	11-1-b	22.4	12.5	2.8	0.7	黒曜石		基部幅広	11.1	6.8	刃部反っている
627	Ⅲa	11-2-c	25.5	24.5	5.8	3.3	珪質頁岩		基部幅広			先端欠損

表VII-96 C地区Ⅲa層出土抉入石器一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	抉入部数	備考
671	Ⅲa	8 2-a	20.9	20.0	5.0	2.0	黒曜石		1	刃部摩耗
672	Ⅲa	8 2-b	13.3	18.3	4.0	1.0	黒曜石		1	
673	Ⅲa	8 2-b	22.5	17.1	6.6	2.5	黒曜石		1	刃部つぶれ
674	Ⅲa	8 2-d	34.6	31.4	8.0	8.8	黒曜石		1	両端つぶれ、楔形石器として使用か
675	Ⅲa	11-2-b	25.7	31.2	11.8	8.3	黒曜石		1	燧石片使用

表VII-97 C地区Ⅲa層出土楔形石器一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
717	Ⅲa	7 2-b	23.1	21.9	10.5	4.6	黒曜石		四辺つぶれ、基部に原石面を残す
718	Ⅲa	7 2-d	28.9	21.2	9.3	6.5	黒曜石		三辺つぶれ、基部欠損
719	Ⅲa	10-2-a	21.2	35.0	12.8	9.3	珪質頁岩	311	横長、両端つぶれ、一側縁欠損
720	Ⅲa	11-1-b	21.3	22.6	7.0	4.0	黒曜石	312	両端つぶれ、両側縁欠損か
721	Ⅲa	11-2-d	43.6	24.1	12.8	13.4	黒曜石		両端つぶれ、基部・両面・一側縁に原石面を残す
722	Ⅲa	12-2-a	28.3	29.4	11.4	8.6	珪質頁岩		両端つぶれ

表VII-98 C地区Ⅲa層出土石斧一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	刃部幅	備考
777	Ⅲa	6 2-c	102.4	31.5	12.2	68.9	泥岩	330		29.7	反っている、刃部中央欠損、敲打剥離、磨き
778	Ⅲa	6 2-c	73.9	32.0	14.7	58.9	泥岩	331		31.1	片刃、基部敲打痕、全面磨き
779	Ⅲa	6 2-c	96.6	24.5	11.0	30.8	泥岩	332		19.2	一面はがれ、磨き、敲打剥離
780	Ⅲa	6 2-c	74.0	34.3	10.7	50.5	泥岩	333		34.3	全面磨き
781	Ⅲa	6 2-c	74.3	25.5	11.5	38.0	泥岩	334		24.0	片刃、全面磨き
782	Ⅲa	6 2-c	9.8	16.8	3.9	0.5	泥岩				刃部片、磨き
783	Ⅲa	6 2-c	12.7	11.5	1.2	0.3	泥岩				背部片、磨き
784	Ⅲa	8 1-b	56.0	88.9	14.8	60.8	泥岩				原材片
785	Ⅲa	8 1-c	34.0	59.8	14.1	27.5	泥岩				原材片
786	Ⅲa	8 1-d	17.3	9.8	3.4	0.6	泥岩				背部片、磨き
787	Ⅲa	8 2-a	47.5	34.9	7.2	3.2	片岩				背部片、磨き
788	Ⅲa	8 2-a	70.9	37.3	17.0	72.1	砂岩	335		29.5	ねじれている、基部欠損、全面磨き
789	Ⅲa	8 2-c	49.4	42.4	9.1	19.2	泥岩				背部片、磨き
790	Ⅲa	8 2-c	30.0	21.8	7.0	5.3	泥岩	336		21.8	基部欠損、全面磨き、ミニチュア
791	Ⅲa	9 1-a	97.2	38.2	23.4	159.4	泥岩	337		29.4	基部敲打痕
792	Ⅲa	10-1-d	97.2	44.8	26.0	190.0	泥岩				敲打調整、両面磨き
793	Ⅲa	11-1-a	107.9	78.5	63.6	920	泥岩		すり切り		刃部・基部欠損またはすり切り残片
794	Ⅲa	11-2-a	34.9	18.2	6.2	4.1	泥岩				中央部片
795	Ⅲa	12-1-b	67.6	34.5	10.2	35.9	粘板岩	338			一面磨き、一側縁敲打剥離、削・隆部に転用か

表VII-99 C地区Ⅲa層出土すり石一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	備考
928	Ⅲa	6 2-a	81.9	53.4	11.6	49.0	凝灰質砂岩	367	石のこ	有柄、先端・両側縁研ぎ出し、先端わずかに欠損
929	Ⅲa	12・2-d	74.5	129.7	25.5	320	安山岩	368		石板使用



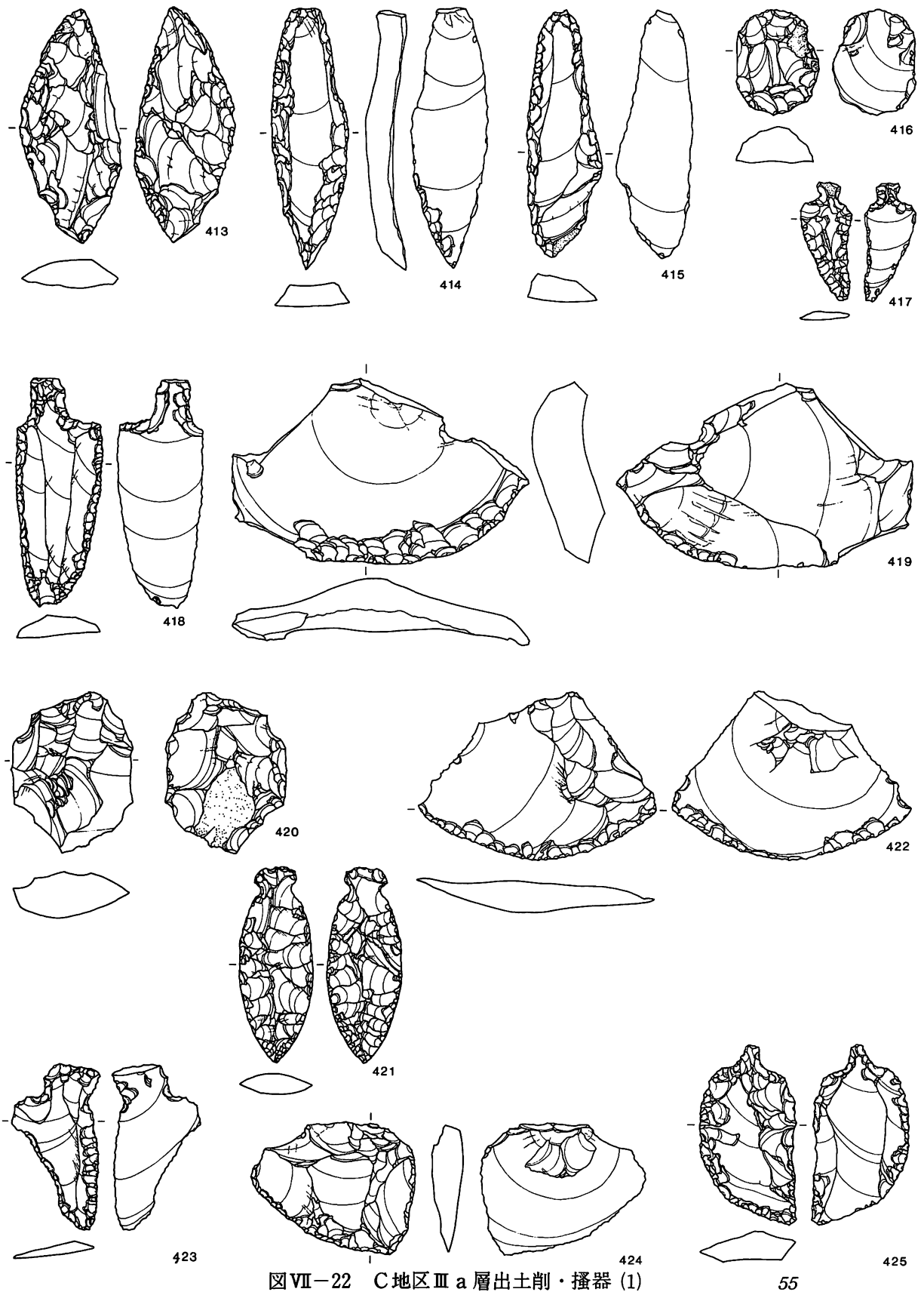
図VII-21 C地区Ⅲa層出土石錐～すり石

表VII-100 C地区Ⅲa層出土削・搔器一覧(1)

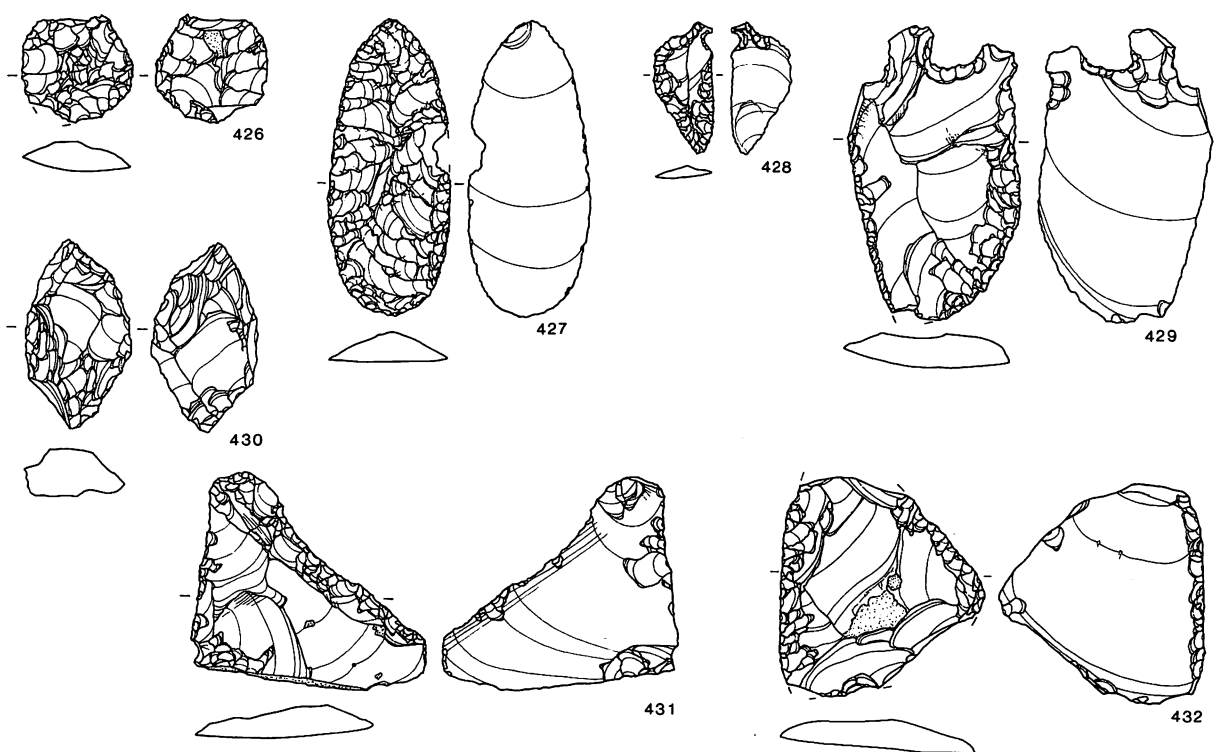
No	層	グリッド	長さ(m)	幅(m)	厚さ(m)	重量(g)	石質	図番	形態	つみ	備考
1107	Ⅲa	6 2-b	81.4	34.7	10.6	26.6	黒曜石	413	木葉形		両側縁両面加工
1108	Ⅲa	6 2-b	92.4	37.2	12.3	39.2	頁岩				一側縁背面・一側縁腹面加工
1109	Ⅲa	6 2-c	27.8	20.3	6.0	3.2	黒曜石				先端背面加工
1110	Ⅲa	7 2-a	90.8	25.8	9.4	23.7	珪質頁岩	414	切り出し状		両側縁背面加工
1111	Ⅲa	7 2-a	85.9	26.0	9.2	20.2	珪質頁岩	415			先端から両側縁背面加工
1112	Ⅲa	7 2-a	29.7	30.2	9.7	7.4	黒曜石		ラウンドスクレイパー		先端から両側縁背面加工
1113	Ⅲa	7 2-a	37.3	30.0	14.4	12.6	黒曜石				一側縁粗い両面加工
1114	Ⅲa	7 2-b	35.2	28.5	11.2	10.5	黒曜石	416	ラウンドスクレイパー		全周背面加工
1115	Ⅲa	7 2-c	41.7	17.8	3.9	2.1	黒曜石	417	切り出し状	○	両側縁背面加工
1116	Ⅲa	7 2-d	79.5	29.3	9.8	22.1	珪質頁岩	418		○	先端から両側縁背面加工
1117	Ⅲa	8 1-b	25.4	21.3	9.0	3.7	頁岩		切り出し状		両側縁背面加工、先端部片
1001	Ⅲa	8 1-c	40.6	30.2	8.8	11.8	珪質頁岩		木葉形		基部片、石槍か
1118	Ⅲa	8 1-c	63.3	104.3	17.4	86.0	珪質頁岩	419			先端腹面加工
1119	Ⅲa	8 1-c	55.9	41.1	15.9	31.6	黒曜石	420	木葉形		両側縁粗い両面加工
1120	Ⅲa	8 2-a	68.1	25.9	8.1	13.4	珪質頁岩	421	切り出し状	○	両側縁両面加工
1121	Ⅲa	8 2-c	34.7	28.0	10.2	8.6	黒曜石		横長		先端背面加工、若干摩耗
1122	Ⅲa	8 2-d	60.1	52.1	7.6	18.1	黒曜石				一側縁背面加工、基部欠損
1123	Ⅲa	8 2-d	25.2	14.2	7.4	2.5	黒曜石		切り出し状		一側縁両面・一側縁背面加工、先端部片
1124	Ⅲa	8 2-d	53.6	22.6	8.4	10.6	黒曜石				両側縁背面加工、先端・基部欠損、摩耗
1125	Ⅲa	8 2-d	50.6	77.2	20.0	59.4	珪質頁岩		横長		先端背面加工
1126	Ⅲa	8 2-d	46.9	49.6	9.3	18.2	黒曜石			○	両側縁背面加工、先端欠損、若干摩耗
1127	Ⅲa	8 2-d	30.0	33.6	5.0	4.2	黒曜石				一側縁背面加工、先端欠損、若干摩耗
1128	Ⅲa	8 2-d	56.1	82.1	16.2	52.2	珪質頁岩	422	横長		先端両面加工
1129	Ⅲa	8 2-d	40.1	25.8	10.4	10.8	黒曜石				一側縁背面加工
1130	Ⅲa	8 2-d	56.6	28.4	6.3	6.8	珪質頁岩	423	切り出し状	○	両側縁背面加工
1131	Ⅲa	9 1-a	25.6	21.6	8.4	4.9	珪質頁岩				円形片か、楔形石器に転用
1132	Ⅲa	9 1-b	54.0	50.7	11.4	25.7	頁岩	424			先端から一側縁背面加工
1133	Ⅲa	9 1-c	64.5	32.2	11.0	20.5	黒曜石	425	切り出し状	○	一側縁両面・一側縁背面加工
1134	Ⅲa	9 1-c	41.4	40.0	10.6	18.8	頁岩				両側縁背面加工、先端・基部欠損
1135	Ⅲa	9 1-c	16.8	21.2	6.3	1.9	黒曜石				両側縁背面加工、基部片
1136	Ⅲa	9 2-a	35.0	31.6	8.8	7.6	黒曜石		切り出し状		両側縁両面加工
1137	Ⅲa	9 2-d	51.1	22.9	11.2	9.0	黒曜石				一側縁背面加工、つまみ付き未製品か
1138	Ⅲa	9 2-d	28.7	29.9	7.9	5.9	黒曜石	426	ラウンドスクレイパー		全周両面加工、先端一部欠損
1139	Ⅲa	9 2-d	16.8	34.5	7.0	3.5	黒曜石				先端背面加工、先端部片
1140	Ⅲa	10-1-a	46.1	17.7	11.4	8.2	黒曜石				先端背面加工
1141	Ⅲa	10-1-b	77.6	32.0	9.1	21.2	珪質頁岩	427	木葉形		両側縁背面加工
1142	Ⅲa	10-1-c	56.4	30.1	9.4	18.3	黒曜石			○	一側縁両面・一側縁背面加工、先端欠損
1143	Ⅲa	10-1-d	23.4	26.4	10.0	4.4	珪質頁岩			○	つまみ部片
1144	Ⅲa	10-2-a	58.0	25.4	11.8	12.5	黒曜石		切り出し状		両側縁背面加工、摩耗
1145	Ⅲa	10-2-b	37.4	30.7	12.2	10.6	黒曜石		ラウンドスクレイパー		未製品、全周背面加工、先端一部欠損
1146	Ⅲa	10-2-c	33.3	15.0	3.6	1.4	黒曜石	428	切り出し状	○	両側縁背面加工
1147	Ⅲa	10-2-c	63.6	36.5	16.8	27.9	黒曜石		切り出し状	○	未製品、両側縁背面加工
1148	Ⅲa	10-2-d	52.0	14.2	5.6	3.9	黒曜石		切り出し状	○	未製品、両側縁背面加工、摩耗
1149	Ⅲa	10-2-d	27.0	26.5	12.0	7.2	黒曜石				両側縁両面に粗い加工、先端欠損
1150	Ⅲa	10-2-d	32.6	41.9	14.4	20.1	黒曜石		円形		全周腹面に粗い加工、一側縁欠損
1151	Ⅲa	11-1-a	76.7	43.3	10.6	33.3	珪質頁岩	429		○	両側縁背面加工、つまみ二つ、先端欠損
1152	Ⅲa	11-1-b	48.3	27.7	12.9	17.0	メノウ	430	木葉形		未製品、一側縁背面加工
1153	Ⅲa	11-2-a	52.0	15.3	7.1	4.7	黒曜石				両側縁背面加工、先端欠損
1154	Ⅲa	11-2-d	49.5	49.0	6.7	9.7	黒曜石			○	両側縁背面加工、先端欠損、摩耗
1155	Ⅲa	11-2-d	38.8	34.3	7.9	12.4	黒曜石				三辺背面加工、基部欠損
1156	Ⅲa	11-2-d	58.3	50.8	12.7	44.5	黒曜石				一側縁両面・一側縁腹面加工、一側縁欠損
1157	Ⅲa	12-2-d	52.6	62.9	8.2	25.0	黒曜石	431			両側縁背面加工
1158	Ⅲa	12-2-d	66.7	67.3	10.4	29.0	黒曜石	432			両側縁背面加工、先端欠損
1159	Ⅲa	13-2-b	36.6	23.7	5.4	4.5	黒曜石			○	未製品、つまみ部のみ作出、先端欠損
1160	Ⅲa	13-2-b	48.7	32.6	15.6	17.3	黒曜石				一側縁背面加工、基部欠損

表Ⅶ-101 C地区Ⅲa層出土削・搔器一覧(2)

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	つまみ	備考
1161	Ⅲa	13・2-b	40.3	45.2	15.9	18.4	黒曜石				先端背面加工



図Ⅶ-22 C地区Ⅲa層出土削・搔器(1)



図VII-23 C地区Ⅲa層出土削・搔器(2)

生活用具

全部で246点の出土であり、石器総点数に対する比率は約57%を占める。

削・搔器は56点が出土している。切り出し状の刃部を有するものが12点、つまみ付きが14点、木葉形を呈するものが5点、ラウンドスクレイパーが4点ある。また、図番419・422のように半円形の刃部をもつ大型で横長のタイプが、Ⅱa層・Ⅱb層にはみられないものである。図番429は、つまみ部を二つもつものである。

R・Fは94点出土している。図番495は、石槍の未製品の可能性がある。同496は、背面の先端側にアスファルトが斑状に付着している。

U・Fは53点を得ている。Na2004の背面には赤色顔料が付着している。

たたき石は9点が出土している。トチむき石状のものはない。石質は、安山岩が7点、玄武岩・凝灰岩が各1点ずつである。図番533は一面に凹痕を残しているものであるが、重量が860gでたたき石としてはいささか重く、凹痕をもつたたき石と対になる台石の可能性がある。

石皿は12点が出土している。うち5点が熔結凝灰岩製で、3点が足付きである。凝灰質砂岩・砂岩製の3点を含めてこれらはいずれも小型のものである。図番562は三つ足付き、同563は四つ足であるが、いずれも魚鱗状の平面形をしている。図番564は短い四つ足付きで、平面形は楕円を呈す。なお、縁の部分は直立せずにすりくぼみ状になっている。安山岩製の石皿は4点ある。Na2294は長さ60cm、重さ55kgに達するものである。

台石は16点の出土で、そのうちの2点が焼けている。石材は安山岩が10点、熔結凝灰岩・凝灰岩が各2点、凝灰質砂岩・砂岩が1点ずつである。Na2379には、ベニガラと思われる赤色顔料がわずかに付着している。

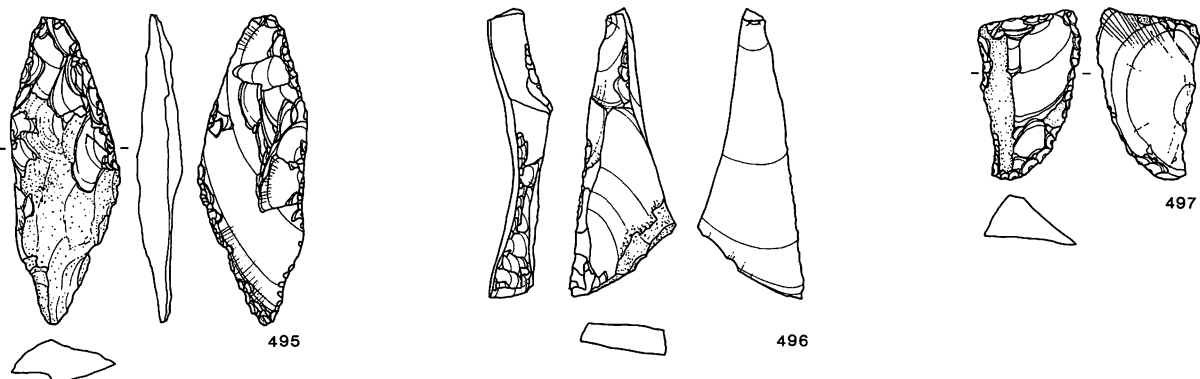
板状礫は6点あるが、そのうち2点が焼けている。石質は4点が安山岩で2点が砂岩である。

表VII-102 C地区Ⅲa層出土R・F一覧(1)

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
1565	Ⅲa	4 3-d	15.0	20.5	8.0	2.3	黒曜石		両側縁両面加工、先端欠損、背面に原石面を残す、摩耗した剥片を使用
1566	Ⅲa	5 2-c	42.0	8.9	3.6	1.4	珩質頁岩		側縁部片、両面加工
1567	Ⅲa	5 2-c	39.1	24.6	10.1	8.2	黒曜石		一側縁両面加工、板状原石使用、木葉形削・縁器未製品か
1568	Ⅲa	5 2-c	18.5	27.8	5.4	2.5	黒曜石		先端両面加工、一側縁欠損、基部に原石面を残す
1569	Ⅲa	5 2-c	40.6	20.5	7.9	6.8	黒曜石		先端背面加工、礫皮片使用
1570	Ⅲa	5 3-a	32.0	23.6	9.8	7.4	黒曜石		一側縁腹面・一側縁背面加工、先端・一側縁に原石面を残す、基部欠損
1571	Ⅲa	6 2-b	26.2	31.4	11.8	7.2	黒曜石		一側縁腹面・一側縁背面加工、基部・一側縁に原石面を残す、摩耗
1572	Ⅲa	6 2-b	46.2	21.1	9.9	8.8	黒曜石		先端背面加工、一側縁欠損
1573	Ⅲa	6 2-b	32.3	32.7	8.3	8.1	黒曜石		一側縁両面加工、一側縁欠損、先端・背面に原石面を残す
1574	Ⅲa	6 2-c	49.6	30.5	12.8	17.0	黒曜石		一側縁背面加工、基部欠損、先端・一側縁に原石面を残す
1575	Ⅲa	6 2-c	30.7	26.3	6.4	5.4	黒曜石		一側縁背面加工、先端欠損、背面に原石面を残す
1576	Ⅲa	6 2-c	10.5	16.9	3.1	0.4	黒曜石		先端部片、背面加工、背面に原石面を残す
1577	Ⅲa	6 2-c	47.3	29.3	12.4	15.1	黒曜石		一側縁腹面加工、背面に原石面を残す
1578	Ⅲa	6 3-a	26.8	23.8	7.5	4.5	黒曜石		基部腹面加工、先端欠損、摩耗
1579	Ⅲa	6 3-a	17.6	12.6	2.6	0.4	黒曜石		一側縁背面加工、先端欠損
1580	Ⅲa	7 2-a	50.5	62.3	12.5	26.7	珩質頁岩		先端・両側縁背面加工
1581	Ⅲa	7 2-a	30.2	14.8	3.9	1.6	黒曜石		一側縁背面加工、先端欠損
1582	Ⅲa	7 2-b	54.1	24.2	12.0	12.2	黒曜石		一側縁背面加工、板状原石使用、若干摩耗
1583	Ⅲa	7 2-b	55.1	25.8	10.0	11.1	珩質頁岩		一側縁腹面加工、先端欠損
1584	Ⅲa	7 2-d	81.0	27.0	12.0	17.4	黒曜石	495	一側縁背面・一側縁腹面加工、背面に原石面を残す、石槍未製品か
1585	Ⅲa	7 2-d	40.3	31.6	6.4	5.6	黒曜石		両側縁背面加工、基部・背面に原石面を残す、摩耗
1586	Ⅲa	7 2-d	44.2	20.2	7.0	5.6	黒曜石		一側縁背面加工、摩耗した剥片を使用
1587	Ⅲa	7 2-d	20.6	16.3	6.3	2.0	黒曜石		先端つぶれ、一側縁に原石面を残す、楔形石器片か
1588	Ⅲa	8 1-b	28.1	20.7	4.3	2.5	黒曜石		両側縁背面加工、一側縁に原石面を残す
1589	Ⅲa	8 1-b	47.0	33.7	7.4	10.9	珩質頁岩		一側縁腹面加工、基部に原石面を残す、摩耗
1590	Ⅲa	8 1-b	26.1	35.2	7.2	5.7	黒曜石		先端背面加工、摩耗
1591	Ⅲa	8 1-b	10.1	21.5	3.2	0.8	黒曜石		先端部片、腹面加工
1424	Ⅲa	8 1-c	54.0	54.8	13.0	36.6	黒曜石		先端腹面加工
1425	Ⅲa	8 1-c	30.8	23.1	8.7	4.6	黒曜石		一側縁背面加工、先端・基部・一側縁に原石面を残す
1592	Ⅲa	8 1-d	48.6	21.2	5.2	5.4	黒曜石		両側縁背面加工、先端・一側縁に原石面を残す、摩耗
1593	Ⅲa	8 2-a	30.9	32.3	6.5	5.9	黒曜石		先端背面加工、基部・一側縁に原石面を残す、摩耗
1594	Ⅲa	8 2-a	42.4	38.3	13.2	14.5	黒曜石		先端・一側縁背面加工、礫皮片使用
1595	Ⅲa	8 2-a	38.1	13.7	6.3	2.1	黒曜石		側縁部片、腹面加工、摩耗
1596	Ⅲa	8 2-a	21.4	35.2	7.4	5.1	黒曜石		先端腹面加工、基部欠損、摩耗
1597	Ⅲa	8 2-b	8.3	34.6	3.2	1.4	黒曜石		両側縁背面加工、先端・基部欠損
1598	Ⅲa	8 2-b	21.4	36.5	4.4	2.7	黒曜石		横長、基部背面加工、摩耗
1599	Ⅲa	8 2-c	20.2	11.9	3.5	1.1	珩質頁岩		両側縁背面加工、摩耗
1600	Ⅲa	8 2-d	21.5	40.6	11.5	8.1	珩質頁岩		先端背面加工、一側縁に原石面を残す、基部欠損
1601	Ⅲa	8 2-d	25.3	22.5	8.4	4.7	黒曜石		一側縁背面加工、背面に原石面を残す、先端・基部欠損
1602	Ⅲa	8 2-d	19.8	21.6	5.7	1.9	黒曜石		一側縁腹面加工
1603	Ⅲa	9 1-a	20.0	26.2	4.6	2.0	黒曜石		先端背面加工、先端欠損、摩耗
1604	Ⅲa	9 1-b	22.2	27.6	6.0	3.6	黒曜石		一側縁背面加工、基部に原石面を残す
1605	Ⅲa	9 1-b	52.5	29.9	16.6	19.1	黒曜石		先端背面加工、若干摩耗
1606	Ⅲa	9 1-b	53.3	23.1	5.8	5.4	黒曜石		一側縁背面加工、一側縁欠損
1607	Ⅲa	9 1-c	77.8	26.5	13.0	18.0	珩質頁岩	496	一側縁背面加工、先端に原石面を残す、アスファルト付着
1608	Ⅲa	9 1-c	30.3	33.4	3.8	2.4	黒曜石		一側縁背面加工
1609	Ⅲa	9 1-c	37.5	15.8	5.0	2.3	黒曜石		一側縁背面加工、一側縁に原石面を残す、摩耗
1610	Ⅲa	9 1-c	53.0	30.9	13.6	14.2	黒曜石		基部背面加工、摩耗
1611	Ⅲa	9 1-c	13.4	21.1	3.7	0.9	黒曜石		先端部片、背面加工、一側縁に原石面を残す、摩耗
1612	Ⅲa	9 1-c	20.9	34.5	8.1	3.1	黒曜石		先端背面加工、基部に原石面を残す
1613	Ⅲa	9 1-c	32.9	20.6	5.2	3.1	黒曜石		一側縁両面・一側縁背面加工、一側縁に原石面を残す、若干摩耗
1614	Ⅲa	9 1-c	51.2	36.9	7.9	12.2	黒曜石		両側縁背面加工、先端欠損、摩耗
1615	Ⅲa	9 2-a	45.5	24.8	8.1	7.3	黒曜石		先端背面加工、一側縁に原石面を残す、摩耗顕著
1616	Ⅲa	9 2-a	19.7	18.1	10.0	3.1	黒曜石		一側縁両面・一側縁背面加工、先端・基部欠損
1617	Ⅲa	9 2-a	48.3	24.2	8.9	8.4	黒曜石		一側縁背面加工、礫皮片使用

表Ⅶ-103 C地区Ⅲa層出土R・F一覧(2)

No	層	グリッド	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	石質	図番	備考
1618	Ⅲa	9 2-b	32.6	43.2	9.4	10.8	黒曜石		一側縁背面加工、片状磨著
1619	Ⅲa	9 2-c	63.0	20.8	11.5	14.2	黒曜石		一側縁背面加工、先端欠損、一側縁に原石面を残す、摩耗
1620	Ⅲa	9 2-d	51.7	40.1	9.6	21.4	珪質頁岩		一側縁背面加工、先端欠損、一側縁に原石面を残す
1621	Ⅲa	9 2-d	30.9	38.5	7.2	8.3	黒曜石		一側縁背面・一側縁腹面加工、基部欠損、先端・一側縁に原石面を残す
1622	Ⅲa	9 2-d	16.9	15.8	3.3	0.7	黒曜石		両側縁腹面加工、基部に原石面を残す、摩耗
1623	Ⅲa	9 2-d	35.2	23.3	7.4	4.3	黒曜石		両側縁背面加工、先端欠損、背面に原石面を残す、摩耗
1624	Ⅲa	9 2-d	17.6	20.5	6.1	1.7	黒曜石		先端背面加工、基部・一側縁に原石面を残す
1625	Ⅲa	9 2-d	30.6	33.8	6.2	5.7	黒曜石		一側縁腹面加工、摩耗
1626	Ⅲa	9 2-d	20.1	26.1	4.1	1.9	黒曜石		一側縁背面加工、摩耗した燧石片使用
1627	Ⅲa	9 2-d	29.7	20.2	7.5	4.6	黒曜石		一側縁背面加工、先端・基部・一側縁に原石面を残す
1628	Ⅲa	10-1-b	31.4	18.8	10.3	5.0	黒曜石		側縁部片、先端つぶれ、板状原石使用、楔形石器の破損品か
1629	Ⅲa	10-1-b	15.4	25.0	3.2	1.0	黒曜石		先端・基部・一側縁腹面加工、先端欠損、一側縁に原石面を残す
1630	Ⅲa	10-1-b	29.3	36.0	10.0	7.9	黒曜石		先端背面加工、基部・一側縁に原石面を残す、摩耗
1631	Ⅲa	10-1-b	39.6	29.9	12.5	11.9	黒曜石		一側縁背面加工、先端欠損、摩耗
1632	Ⅲa	10-1-c	19.8	21.3	6.5	2.0	黒曜石		先端部片、背面加工
1633	Ⅲa	10-2-a	18.5	10.3	2.2	0.5	黒曜石		先端部片、背面加工
1634	Ⅲa	10-2-d	26.6	41.4	14.4	10.9	黒曜石	497	横長、先端・基部背面加工、基部・背面・一側縁に原石面を残す、摩耗
1635	Ⅲa	10-2-d	51.0	37.1	13.0	21.4	黒曜石		一側縁背面加工、板状原石使用、摩耗
1636	Ⅲa	11-1-b	43.0	25.3	11.6	8.0	黒曜石		側縁部片、背面加工、基部・背面・一側縁に原石面を残す
1637	Ⅲa	11-1-c	19.0	23.0	4.7	2.5	黒曜石		基部両面・一側縁背面加工、一側縁欠損
1638	Ⅲa	11-1-c	32.8	15.4	10.4	4.2	黒曜石		側縁部片、腹面加工、板状原石使用
1639	Ⅲa	11-2-a	45.5	24.5	7.5	7.8	黒曜石		一側縁背面・基部両面加工、背面に原石面を残す、削・掻器未製品か
1640	Ⅲa	11-2-a	22.0	26.7	5.6	3.3	黒曜石		先端背面加工、基部・背面に原石面を残す、摩耗
1641	Ⅲa	11-2-a	48.5	25.7	12.2	14.6	黒曜石		両側縁両面に粗い加工、先端に原石面を残す、削・掻器未製品か
1642	Ⅲa	11-2-a	29.5	47.9	8.0	10.8	黒曜石		基部両面加工、基部・背面に原石面を残す、摩耗
1643	Ⅲa	11-2-a	25.5	31.5	9.0	6.7	黒曜石		先端から両側縁腹面に粗い加工、基部欠損、背面に原石面を残す、摩耗
1644	Ⅲa	11-2-b	36.3	65.3	10.8	22.6	黒曜石		基部背面加工、背面に原石面を残す、摩耗
1645	Ⅲa	11-2-b	27.1	25.2	9.3	5.8	黒曜石		側縁部片、腹面加工、背面に原石面を残す、摩耗
1646	Ⅲa	11-2-c	15.4	12.8	4.3	0.7	黒曜石		先端部片、背面加工、摩耗
1647	Ⅲa	11-2-d	31.5	25.7	7.4	5.2	黒曜石		先端腹面加工
1648	Ⅲa	11-2-d	43.2	20.3	10.6	7.7	黒曜石		先端背面加工、燧石片使用
1649	Ⅲa	11-2-d	34.6	35.7	7.2	9.0	黒曜石		先端・一側縁背面加工、摩耗
1650	Ⅲa	11-2-d	30.5	22.8	5.5	3.6	黒曜石		先端背面加工、基部・一側縁に原石面を残す
1651	Ⅲa	11-2-d	98.8	37.0	16.3	18.2	珪質頁岩		一側縁腹面加工、一側縁に原石面を残す
1652	Ⅲa	11-2-d	18.2	32.3	7.9	3.3	黒曜石		先端背面加工、一側縁欠損、基部・一側縁に原石面を残す
1653	Ⅲa	12-2-a	69.2	11.0	10.6	8.7	黒曜石		棒状原石使用、両側縁背面加工
1654	Ⅲa	12-2-a	34.0	31.8	11.0	10.6	黒曜石		先端背面加工、基部・一側縁に原石面を残す
1655	Ⅲa	12-2-d	26.0	40.2	8.1	5.1	珪岩		基部・一側縁背面加工
1656	Ⅲa	13-2-b	45.3	35.0	8.3	10.5	黒曜石		一側縁背面加工、先端に原石面を残す、摩耗



図Ⅶ-24 C地区Ⅲa層出土R・F

表VII-104 C地区Ⅲa層出土U・F一覧

No	層	グリッド	長さ(㎝)	幅(㎝)	厚さ(㎝)	重量(g)	石質	図番	備 考
1987	Ⅲa	4 3-d	19.3	28.6	4.5	2.2	珪質頁岩		横長、先端刃こぼれ状、若干摩耗
1988	Ⅲa	5 2-c	34.4	21.8	7.2	4.1	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、一側縁に原石面を残す、摩耗
1989	Ⅲa	6 2-b	25.4	12.3	4.3	1.5	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端・一側縁欠損
1990	Ⅲa	6 2-c	32.8	20.9	7.1	2.9	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部欠損、背面・一側縁に原石面を残す
1991	Ⅲa	6 3-a	36.4	26.3	6.7	6.7	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部・両側縁に原石面を残す、摩耗
1992	Ⅲa	7 2-d	26.1	47.2	6.2	7.5	黒曜石		先端刃こぼれ状、基部・一側縁に原石面を残す
1993	Ⅲa	7 2-d	29.6	50.1	13.3	13.2	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、背面・一側縁に原石面を残す
1994	Ⅲa	7 2-d	30.8	37.0	12.8	11.3	珪質頁岩		先端刃こぼれ状、基部に原石面を残す、摩耗
1995	Ⅲa	7 2-d	19.6	32.0	8.5	5.1	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部欠損、若干摩耗
1996	Ⅲa	8 1-b	40.3	20.8	8.6	6.5	頁岩		一側縁刃こぼれ状、一側縁欠損、若干摩耗
1997	Ⅲa	8 1-b	45.2	37.8	12.0	15.0	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部・一側縁に原石面を残す、摩耗
1998	Ⅲa	8 2-a	22.4	22.6	11.8	4.0	黒曜石		両側縁刃こぼれ状、先端・基部欠損、一側縁に原石面を残す、摩耗
1999	Ⅲa	8 2-a	15.3	22.7	3.2	1.0	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、摩耗
2000	Ⅲa	8 2-b	21.5	24.1	4.5	2.6	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、一側縁に原石面を残す
2001	Ⅲa	8 2-c	19.8	10.7	3.8	0.7	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部に原石面を残す
2002	Ⅲa	8 2-c	28.8	17.6	7.9	3.7	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、摩耗
2003	Ⅲa	8 2-d	11.2	19.8	3.8	0.7	黒曜石		基部刃こぼれ状、先端・一側縁に原石面を残す
2004	Ⅲa	8 2-d	40.6	32.0	7.7	9.4	黒曜石		先端刃こぼれ状、基部に原石面を残す、摩耗、赤色顔料付着
2005	Ⅲa	9 1-c	27.2	25.4	9.1	3.7	黒曜石		基部刃こぼれ状、先端・一側縁欠損、背面・一側縁に原石面を残す、摩耗
2006	Ⅲa	9 1-c	34.8	30.2	7.7	5.5	黒曜石		先端から一側縁刃こぼれ状、礫皮片使用、摩耗
2007	Ⅲa	9 2-d	36.7	24.3	4.2	3.0	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部に原石面を残す、摩耗
2008	Ⅲa	10-1-a	25.5	15.0	4.9	1.9	黒曜石		先端・一側縁刃こぼれ状、基部・一側縁に原石面を残す
2009	Ⅲa	10-1-a	20.6	12.5	5.4	1.2	黒曜石		先端部片、一側縁刃こぼれ状、一側縁に原石面を残す
2010	Ⅲa	10-1-a	38.8	20.0	8.4	6.2	黒曜石		先端刃こぼれ状、礫皮片使用
2011	Ⅲa	10-1-b	24.5	33.2	4.8	3.6	黒曜石		先端刃こぼれ状、基部に原石面を残す、摩耗
2012	Ⅲa	10-1-c	22.2	36.3	6.3	5.4	黒曜石		先端刃こぼれ状、先端・基部・一側縁に原石面を残す、摩耗
2013	Ⅲa	10-2-b	24.3	35.7	11.9	9.2	黒曜石		基部刃こぼれ状、先端・一側縁に原石面を残す、摩耗
2014	Ⅲa	10-2-d	24.0	33.1	10.0	6.6	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、背面・一側縁に原石面を残す
2015	Ⅲa	11-1-b	34.9	27.0	7.4	8.1	珪岩		先端刃こぼれ状、基部に原石面を残す、摩耗
2016	Ⅲa	11-2-a	34.1	32.7	13.0	12.0	黒曜石		先端刃こぼれ状、礫皮片使用、摩耗
2017	Ⅲa	11-2-a	35.3	17.0	3.0	1.5	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部・背面に原石面を残す、摩耗
2018	Ⅲa	11-2-a	35.5	20.9	5.4	3.2	黒曜石		両側縁刃こぼれ状、基部・一側縁に原石面を残す
2019	Ⅲa	11-2-d	38.8	22.4	7.5	3.8	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部・一側縁に原石面を残す
2020	Ⅲa	11-2-d	40.3	36.6	6.1	8.2	黒曜石		両側縁刃こぼれ状、背面に原石面を残す
2021	Ⅲa	11-2-d	25.8	16.4	3.3	1.3	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、一側縁に原石面を残す、若干摩耗
2022	Ⅲa	11-2-d	32.0	20.4	4.5	2.1	黒曜石		先端・一側縁刃こぼれ状
2023	Ⅲa	12-2-a	38.0	20.7	7.8	2.8	珪質頁岩		一側縁刃こぼれ状
2024	Ⅲa	12-2-d	33.9	24.5	6.8	4.2	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、一側縁に原石面を残す
2025	Ⅲa	12-2-d	36.4	31.1	5.3	4.4	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部に原石面を残す
2026	Ⅲa	13-2-b	29.5	24.0	7.9	6.7	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端欠損、基部に原石面を残す、摩耗
2027	Ⅲa	13-2-b	19.9	13.8	4.0	0.9	黒曜石		両側縁刃こぼれ状、基部・一側縁に原石面を残す、摩耗
2028	Ⅲa	13-2-b	22.9	40.6	6.5	4.6	黒曜石		横長、先端・両側縁刃こぼれ状、基部に原石面を残す、摩耗
2029	Ⅲa	13-2-b	43.0	38.8	5.8	6.5	珪質頁岩		両側縁刃こぼれ状、摩耗
2030	Ⅲa	13-2-b	32.9	13.4	8.0	3.2	珪質頁岩		側縁部片、刃こぼれ状、先端部側に原石面を残す、若干摩耗
2031	Ⅲa	13-2-b	27.7	54.0	11.3	13.2	黒曜石		先端部片、刃こぼれ状、板状原石使用
2032	Ⅲa	13-2-b	18.2	26.2	4.2	2.3	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部に原石面を残す
2033	Ⅲa	13-2-b	57.7	34.9	12.7	16.9	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、背面・一側縁に原石面を残す、摩耗
2034	Ⅲa	13-2-b	37.4	28.4	11.3	8.6	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部に原石面を残す、摩耗
2035	Ⅲa	13-2-b	35.7	25.8	9.6	6.3	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部に原石面を残す、摩耗
2036	Ⅲa	13-2-b	27.3	20.8	5.1	1.8	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部に原石面を残す、摩耗
2037	Ⅲa	13-2-b	41.3	28.4	7.0	7.0	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部に原石面を残す、摩耗
2038	Ⅲa	13-2-b	22.5	28.6	7.1	3.6	黒曜石		先端刃こぼれ状、基部に原石面を残す、摩耗
2039	Ⅲa	13-2-b	17.2	17.1	3.4	1.1	黒曜石		先端刃こぼれ状、基部欠損、一側縁に原石面を残す

表Ⅶ-105 C地区Ⅲa層出土たたき石一覧

No	層	グリッド	長さ(㎢)	幅(㎢)	厚さ(㎢)	重量(g)	石質	図番	備 考
2195	Ⅲa	6 2-b	126.8	97.6	52.0	860	安山岩	533	楕円礫使用、一面に凹痕、一端欠損
2196	Ⅲa	7 2-d	121.1	48.5	32.4	207.5	安山岩		長楕円礫使用、一面に浅い凹痕
2197	Ⅲa	8 1-b	84.1	80.1	40.3	362.5	安山岩		楕円礫使用、一側縁に凹痕か、一面はがれ
2198	Ⅲa	8 2-a	104.7	73.1	62.4	630	安山岩		楕円礫使用、一端敲打剥離か
2199	Ⅲa	10 1-c	126.6	90.3	34.9	570	安山岩		扁平楕円礫使用、一面・一側縁に凹痕か、一面はがれ
2200	Ⅲa	10 1-c	101.1	72.1	53.4	580	安山岩		楕円礫使用、一側縁に小さな凹痕
2201	Ⅲa	11 2-d	121.7	69.4	52.6	630	玄武岩か		楕円礫使用、両端に敲打痕
2202	Ⅲa	12 2-b	115.4	37.2	27.0	160.1	凝灰岩		長楕円礫使用、一面に浅い凹痕
2203	Ⅲa	13 2-b	115.7	80.6	49.2	639	安山岩	534	楕円礫使用、一端に敲打痕、一面に浅い凹痕

表Ⅶ-106 C地区Ⅲa層出土石皿一覧

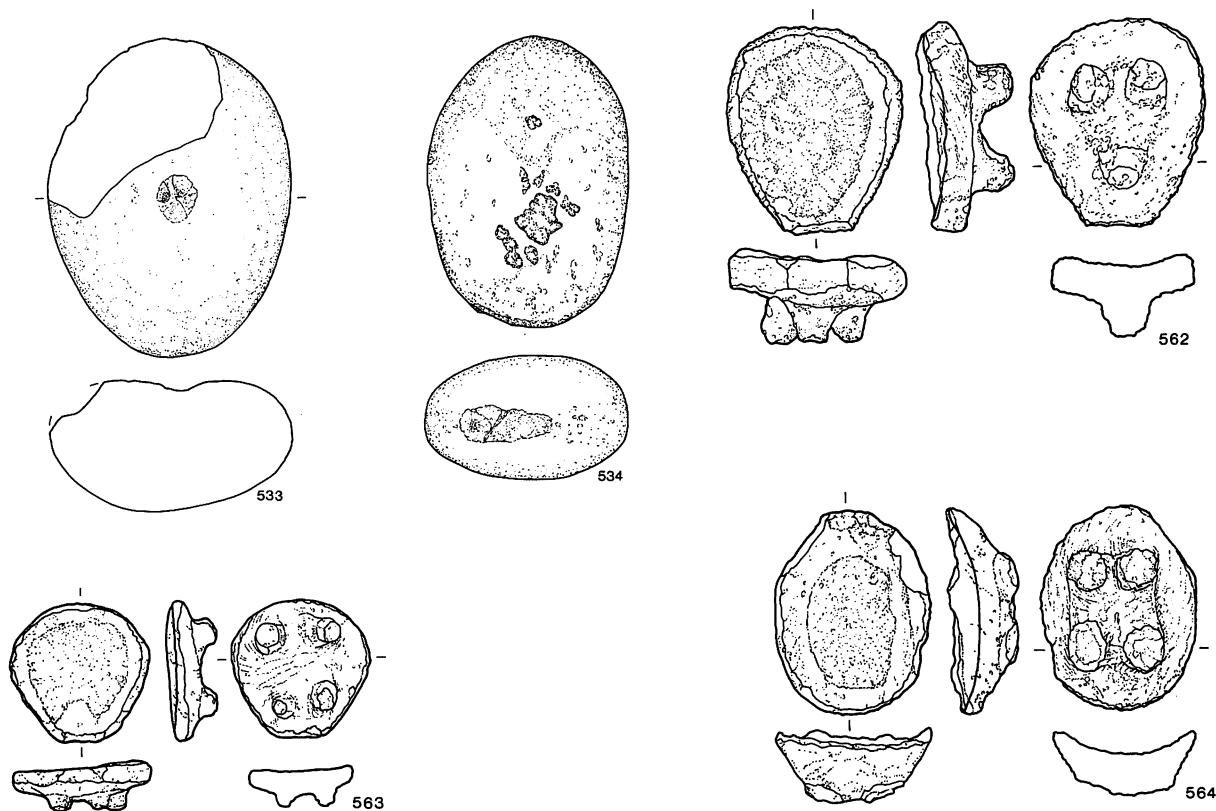
No	層	グリッド	長さ(㎢)	幅(㎢)	厚さ(㎢)	重量(g)	石質	図番	足付き	備 考
2288	Ⅲa	7 2-d	107.6	94.6	19.6	260	焼結凝灰岩	562	○	一面凹状に作出、三つ足付き
2289	Ⅲa	7 2-d	147.2	104.6	41.7	750	凝灰質砂岩			両面すりくぼみ、半分欠損
2290	Ⅲa	7 2-d	137.1	85.8	35.3	400	砂岩			両面すりくぼみ、過半欠損
2291	Ⅲa	8 1-b	101.4	81.3	49.1	296	焼結凝灰岩			一面凹痕
2292	Ⅲa	8 1-b	96.2	93.3	59.4	433.4	安山岩			一面凹状、両端欠損
2293	Ⅲa	9 1-a	73.2	72.1	14.3	65.0	焼結凝灰岩	563	○	一面磨き、四つ足付き
2294	Ⅲa	10 1-b	600	430	160	55000	安山岩			一面すりくぼみ
2295	Ⅲa	10 1-c	176.3	112.7	51.4	1540	安山岩			一面すりくぼみ
2296	Ⅲa	10 2-a	105.5	80.8	27.6	148.7	焼結凝灰岩	564	○	一面凹状に作出、四つ足付き
2297	Ⅲa	11 1-a	240	155	130	5640	安山岩			一面磨き、一面すりくぼみ
2298	Ⅲa	11 1-a	220	160	105	4630	焼結凝灰岩			一面すりくぼみ、一側縁欠損
2299	Ⅲa	11 2-c	118.3	85.4	17.6	250	砂岩			一面すりくぼみ、板状礫使用

表Ⅶ-107 C地区Ⅲa層出土台石一覧

No	層	グリッド	長さ(㎢)	幅(㎢)	厚さ(㎢)	重量(g)	石質	図番	備 考
2369	Ⅲa	6 2-b	174.1	101.2	68.4	1700	安山岩		一面磨き
2370	Ⅲa	6 2-b	284	255	67.1	5500	砂岩		一面磨き
2371	Ⅲa	6 2-b	85.9	142.9	35.7	550	安山岩		端部片、一面磨き
2372	Ⅲa	6 2-c	101.3	90.6	37.7	550	安山岩		一面すりくぼみ
2373	Ⅲa	7 2-a	160	139	142.8	2510	安山岩		一面磨き、一端欠損、焼けている
2374	Ⅲa	9 2-a	241	218	117.0	8840	安山岩		一面磨き
2375	Ⅲa	9 2-a	260	260	80.5	7320	安山岩		両面磨き
2376	Ⅲa	10 1-b	196	237	99.3	7580	安山岩		半分欠損、一面磨き
2377	Ⅲa	11 1-a	214	206	135	6450	焼結凝灰岩		一面磨き
2378	Ⅲa	11 1-a	245	278	54.9	6100	安山岩		両面磨き、一端欠損
2379	Ⅲa	11 1-b	329	232	122	9510	凝灰岩		一面磨き、両端欠損、赤色顔料付着
2380	Ⅲa	11 2-d	318	234	90	10000	安山岩		一面磨き
2381	Ⅲa	11 2-d	101.8	106.0	45.3	450	焼結凝灰岩		半分欠損、両面に凹痕
2382	Ⅲa	12 2-a	139.9	150.6	97.3	2150	安山岩		側縁部片、一面磨き
2383	Ⅲa	12 2-b	114.6	69.8	25.3	240	凝灰岩		破片、一面すりくぼみ、焼けている
2384	Ⅲa	12 2-d	324	207	139.9	12500	凝灰質砂岩		一面磨き

表VII-108 C地区Ⅲa層出土板状礫一覧

No	層	グリッド	長さ(㎢)	幅(㎢)	厚さ(㎢)	重量(g)	石質	図番	備 考
2484	Ⅲa	7 2-d	275	236	34.7	3900	安山岩		
2485	Ⅲa	7 2-d	168.5	120.8	22.8	600	砂岩		破片
2486	Ⅲa	7 2-d	220	225	37.6	1720	砂岩		一端欠損
2487	Ⅲa	8 2-a	166.8	148.5	28.5	1070	安山岩		一端欠損、焼けている
2488	Ⅲa	9 1-c	195.3	128.5	26.6	1080	安山岩		破片、焼けている
2489	Ⅲa	11・1-c	215	95.1	26.0	510	安山岩		破片



図VII-25 C地区Ⅲa層出土たたき石、石皿

表VII-109 C地区Ⅲa層出土石棒等一覧

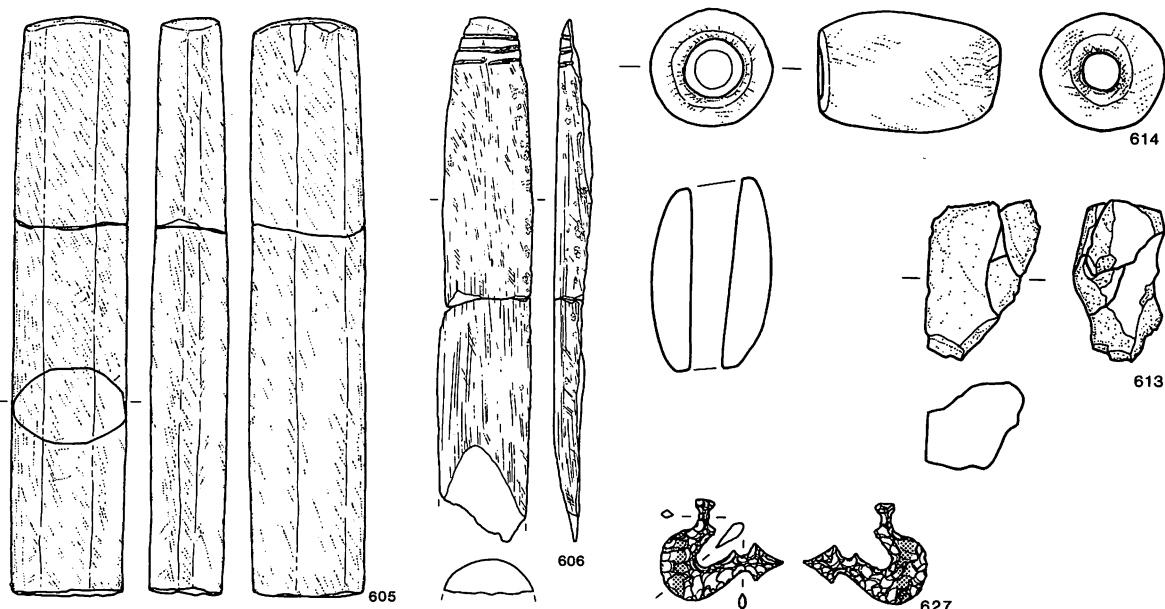
No	層	グリッド	長さ(㎢)	幅(㎢)	厚さ(㎢)	重量(g)	石質	図番	備 考
2527	Ⅲa	9 1-b	229.5	45.5	29.8	450	砂岩	605	石棒、中央部は11・2-d出土、一端欠損
2528	Ⅲa	12・2-b	205.1	37.0	14.2	114.9	粘板岩	606	石棒端部片、3条の洗線を刻す

表VII-110 C地区Ⅲa層出土玉類一覧

No	層	グリッド	長さ(㎢)	幅(㎢)	厚さ(㎢)	重量(g)	石質	図番	形態	備 考
2535	Ⅲa	7 2-d	23.0	15.8	10.2	1.7	琥珀	613		未調整
2536	Ⅲa	11・1-b	15.3	23.7	15.3	8.8	蛇紋岩	614	管玉	一方同から穿孔
2537	Ⅲa	11・2-b	4.7	3.3	2.7	+	泥岩?		平玉	破片

表VII-111 C地区Ⅲa層出土石製品

No	層	グリッド	長さ(㎢)	幅(㎢)	厚さ(㎢)	重量(g)	石質	図番	備考
2550	Ⅲa	8 1-b	26.8	32.8	3.2	1.6	珪質頁岩	627	U字形+矢印



図VII-26 C地区Ⅲa層出土石棒～石製品

表VII-112 C地区Ⅲa層出土石核一覧

No	層	グリッド	長さ(m)	幅(m)	厚さ(m)	重量(g)	石質	図番	備考
2629	Ⅲa	6 2-b	42.8	15.3	24.0	16.0	黒曜石		三面に原石面を残す
2630	Ⅲa	6 2-b	31.2	50.2	12.0	19.5	黒曜石		四面に原石面を残す、摩耗
2631	Ⅲa	6 2-b	34.5	29.8	22.4	26.4	黒曜石		三面に原石面を残す
2632	Ⅲa	6 2-b	39.5	35.1	12.3	14.5	黒曜石		四面に原石面を残す、摩耗
2633	Ⅲa	6 2-c	30.3	45.2	17.7	23.7	黒曜石		六面に原石面を残す
2634	Ⅲa	7 2-a	37.6	50.2	13.4	24.5	黒曜石		三面に原石面を残す
2635	Ⅲa	7 2-a	31.2	43.1	10.9	16.8	黒曜石		四面に原石面を残す、摩耗
2636	Ⅲa	7 2-a	32.6	31.8	12.2	12.2	黒曜石		三面に原石面を残す
2637	Ⅲa	7 2-a	28.3	40.4	13.5	13.0	黒曜石		二面に原石面を残す
2638	Ⅲa	7 2-d	38.6	35.5	19.8	27.0	黒曜石		三面に原石面を残す
2639	Ⅲa	7 2-d	24.5	11.5	17.6	5.8	黒曜石		二面に原石面を残す
2640	Ⅲa	7 2-d	35.0	31.3	14.1	15.1	黒曜石		二面に原石面を残す
2641	Ⅲa	8 1-b	39.6	44.6	10.8	23.7	黒曜石		二面に原石面を残す、摩耗
2643	Ⅲa	8 2-d	27.6	47.5	21.2	24.5	黒曜石		四面に原石面を残す
2644	Ⅲa	9 2-d	22.0	32.3	15.8	11.6	黒曜石		一面に原石面を残す
2645	Ⅲa	9 2-d	27.3	23.4	13.9	7.9	黒曜石		一面に原石面を残す
2646	Ⅲa	9 2-d	33.4	47.5	12.0	18.0	黒曜石		二面に原石面を残す
2647	Ⅲa	9 2-d	27.4	53.4	30.8	50.4	黒曜石		五面に原石面を残す
2648	Ⅲa	10-1-b	29.0	33.4	13.6	11.9	黒曜石		一面に原石面を残す
2649	Ⅲa	10-1-c	15.7	26.5	22.8	4.8	珪質頁岩		
2650	Ⅲa	10-1-d	17.6	28.1	18.3	7.3	珪質頁岩		一面に原石面を残す
2651	Ⅲa	10-2-a	21.0	22.4	18.6	6.4	黒曜石		
2652	Ⅲa	11-1-b	29.1	28.5	22.7	19.2	黒曜石		三面に原石面を残す
2653	Ⅲa	11-1-b	51.4	44.2	14.5	27.0	黒曜石		三面に原石面を残す、若干摩耗
2654	Ⅲa	11-1-b	18.1	30.5	8.6	5.3	黒曜石		二面に原石面を残す
2655	Ⅲa	11-1-b	17.3	30.1	12.4	8.7	黒曜石		四面に原石面を残す
2656	Ⅲa	11-2-a	15.5	31.1	14.9	6.0	黒曜石		三面に原石面を残す
2657	Ⅲa	11-2-c	22.3	26.4	16.1	8.8	黒曜石		二面に原石面を残す
2658	Ⅲa	11-2-d	22.4	30.1	22.2	12.0	黒曜石		二面に原石面を残す
2659	Ⅲa	11-2-d	39.4	32.2	25.5	35.0	黒曜石		五面に原石面を残す、摩耗
2660	Ⅲa	11-2-d	21.1	17.4	7.6	2.5	黒曜石		摩耗
2661	Ⅲa	12-2-a	20.4	40.6	9.3	8.4	黒曜石		三面に原石面を残す、若干摩耗
2662	Ⅲa	12-2-a	26.6	50.0	11.4	12.7	黒曜石		五面に原石面を残す、若干摩耗、摩耗した原石を使用
2663	Ⅲa	13-2-b	51.8	22.8	10.5	12.9	黒曜石		二面に原石面を残す、摩耗
2664	Ⅲa	13-2-b	25.0	32.3	12.4	11.2	黒曜石		一面に原石面を残す、若干摩耗

祭飾用具

6点が出土している。石棒・玉類・石製品の三種が揃っているのは本層とⅢc層だけである。

石棒は図示した2点の出土である。図番605は砂岩製のもので、一端部は91-b区から出土し、中央部は11・2-b区から出土した。他端は見つかっていない。周囲は、縦あるいは斜め方向に丁寧な磨きを施し楕円形に近い八面体とし、端部は丸みをもたせて磨いている。彫刻等の装飾はない。図番606は粘板岩製の石棒片である。基端を欠いているが、三条の沈線が廻らされている。残存部から想定すると太さは4.5cmほどである。

玉類は3点が出土している。図番613は未調整のコハクの固まりである。表面は風化しているが、その部分がはがれると、中からルビーを思わせる、透明感に富んだ美しい赤色が現われる。図番614は、蛇紋岩製の管玉である。穿孔は一方からなされている。Na2537は、泥岩製の平玉と思われるものの破片である。

石製品は図番627が1点得られている。これは、U字形石製品の両端部にそれぞれ矢印とつまみを付けたような、なんとも形容し難い形をしている。素材は赤色を呈す珪質頁岩で、白く太い縞が一条縦に走っている（スクリーントーンで表示）。

その他

石核は35点得られているが、3点を除き全て原石面を残している。また、珪質頁岩が2点あるほかは全て黒曜石である。

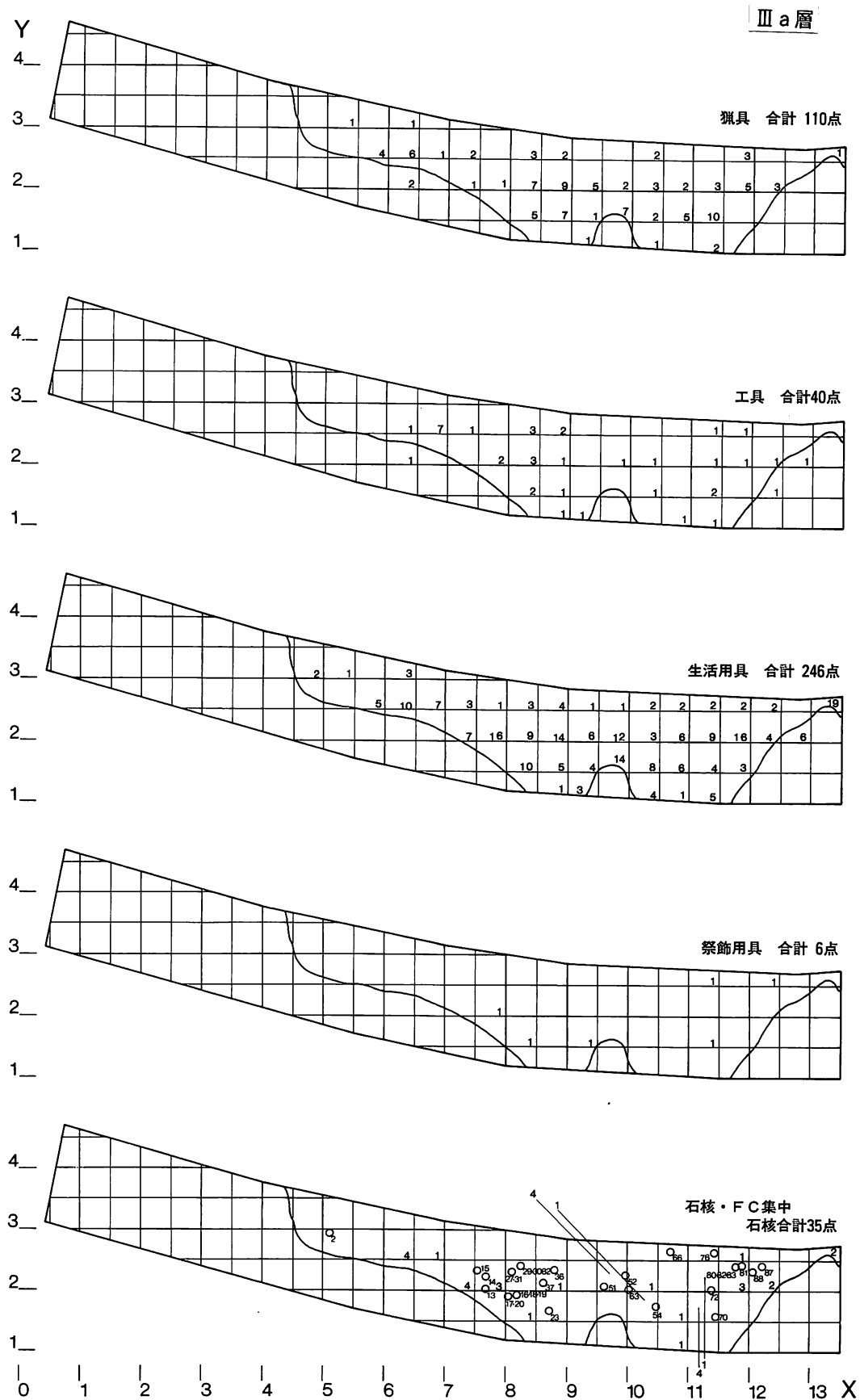
まとめ

本層における分布状態をみると、猟具は81-b・c、82-a・d区と11・2-a区の二ヵ所に集中し、工具のうち抉入石器は82-a・b区に、石斧は5点が一括して出土したこともあって62-c区に集中している。生活用具をみると、石皿は72-d、81-b区の段丘縁辺部にその広がりを持ち、台石はそのあたりからは全く出土せず、62-b区と11・1、12・2区に多い。板状礫は6点のうち3点が石皿の集中する72-d区からの出土であるが、これらの中には焼けたものはない。なお、剥片石器には特に偏りはみられない。祭飾用具は6点とも出土区が異なっている。

石核とF・C集中との関係をみると、やはり82-a区を中心に一つのまとまりがあり、11・2-d区周辺にも集中がみられる。なお、62区には5点の石核が出土しているものの、F・C集中はみられない。

全体を通してみると、82-a区を中心とするまとまりはⅡb層においてもみられた現象であるが、11・2-a区のまとまりは10・1-a・b、11・1-a・c区の湾曲部にその中心があったⅡb層とは地点を異にしており、生活環境（おそらくは河川の流路）の変化を示唆している。

表Ⅶ-113 用途別分布一覽



Ⅲ b 層出土の石器

全てを含めて600点の出土である。これはⅤ層・3文層に次ぐ少ない量である。また祭飾用具が1点も出土していないが、これは、本層とⅢ d 層・Ⅴ層だけである。

獵具

7点が出土している。これは石器総点数の11%にあたりⅢ d 層・Ⅳ層に次いで低い率である。

石鏃は6点の出土で、有柄凸基が1点、同平基が4点である。腹背面に凸状部を残すもの、明らかに習作的なものはない。図番180はⅢ a 層に特徴的な形態をもつ石鏃である。

石槍は未製破損品1点のみの出土である。

工具

全部で14点の出土で、砥石・すり石を欠く。石器総点数に対する比率は23%で、各層の中では一番高い比率である。

石錐は4点が出土している。基部幅広・棒状が2点ずつで、石材は黒曜石が2点、メノウ・珪岩が各1点である。図番280の刃部は、短くて急角度に広がっている。用途としては土器の補修孔をあけるようなことが考えられる。同282は刃部が反っており、石錐としてはあまり良いできとは言いがたいが、側縁は使用によるつぶれが顕著にみられる。

抉入石器は図示した1点のみの出土であり、抉り部はつぶれている。

楔形石器は3点の出土で、石材は全て黒曜石である。図番313は横長のもので、断面は凸レンズ状にはなっていない。

石斧は全て泥岩で6点あるが、内5点は破片である。図番339の刃部には、使用によるはがれと欠損がみられる。

生活用具

全部で35点の出土であり、石冠・台石を欠いている。石器総点数に対する比率は約56%を占める。削・搔器は9点が出土している。切り出し状の刃部を有するものが2点、つまみ付きが4点、木葉形が2点、円形を呈するものが1点ある。図番435は、先端から両側縁に丁寧な両面加工がみられるつまみ付きナイフであるが、先端は切り出し状の形態を取らず、敢えて丸く作られている。つまみ付きナイフでのこうした例は、今回の調査ではほかにはない。なお、No1667は試掘時に得られた資料で、今回の調査区外からの出土である。

R・Fは12点、U・Fは11点出土している。

たたき石は、玄武岩を素材としてと思われる端部片1点が出土しているだけである。

石皿は、安山岩の板状礫を素材としたものが1点出土している。また、板状礫も破片が1点出土しているに過ぎない。

その他

石核は5点得られているが、全て黒曜石で原石面を残している。図番635は、本遺跡出土の石核の中では大きいもので、重量が100gを越している。

まとめ

本層は出土点数が少ないせいもあってか、あまり特徴的な分布状態を示すものはなく、わずかに工具が11・2-b・c区に多いのが目立つ程度である。なお、削・搔器や、R・F、U・Fを中心に摩耗したものが多くのも本層の特徴である。

F・C集中は、10・1-c・d区それぞれ二カ所ずつで確認した。

表VII-114 C地区Ⅲb層出土石鏃一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	凸部	備 考
412	Ⅲb	4 3-d	14.8	11.0	2.9	0.4	黒曜石		有柄平基		先端部・一側縁欠損
413	Ⅲb	6 2-b	14.9	10.5	3.1	0.3	黒曜石	180	有柄平基		側縁内湾
414	Ⅲb	8 2-a	14.8	11.2	3.0	0.4	黒曜石		有柄平基		一側縁欠損か
415	Ⅲb	8 2-d	13.3	12.6	2.9	0.5	黒曜石		有柄凸基		先端・基部欠損
416	Ⅲb	12・2-b	16.6	14.8	2.7	0.4	黒曜石				先端部片、両側縁に原石面を残す
417	Ⅲb	13 2-b	25.6	11.7	2.4	0.5	黒曜石		有柄平基		

表VII-115 C地区Ⅲb層出土石槍

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	凸部	備 考
564	Ⅲb	4 3-d	22.6	28.5	6.3	3.5	黒曜石		木槓形		未製鉄物品、先端欠損、一面に原石面を残す

表VII-116 C地区Ⅲb層出土石錐一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	刃部長さ	刃部幅	備 考
628	Ⅲb	4 3-d	21.3	17.4	6.4	2.5	珪岩	280	基部幅広	11.3	11.2	
629	Ⅲb	6 2-b	23.9	18.1	8.7	2.6	黒曜石		基部幅広	14.1	16.8	
630	Ⅲb	11・2-c	56.1	11.5	8.4	5.7	メノウ	281	棒状	56.1	11.5	
631	Ⅲb	11・2-c	39.2	6.7	4.9	1.3	黒曜石	282	棒状	39.2	6.7	刃部反っている

表VII-117 C地区Ⅲb層出土抉入石器

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	抉入部数	備 考
676	Ⅲb	4 3-d	25.0	22.2	5.5	2.2	黒曜石	301	1	刃部つぶれ

表VII-118 C地区Ⅲb層出土楔形石器一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備 考
723	Ⅲb	6 2-b	19.1	23.7	8.0	3.8	黒曜石	313	両端つぶれ、基部・一側縁に原石面を残す
724	Ⅲb	11・2-c	16.2	16.5	4.9	1.7	黒曜石		先端つぶれ
725	Ⅲb	12・2-b	20.4	19.0	6.9	2.3	黒曜石		先端つぶれ

表VII-119 C地区Ⅲb層出土石斧一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	刃部幅	備 考
796	Ⅲb	6 2-c	43.1	16.5	5.6	3.3	泥岩				中央部片
797	Ⅲb	10・1-b	84.7	32.9	10.8	49.9	泥岩	339			刃部欠損、全面磨き
798	Ⅲb	11・2-b	54.0	39.2	10.4	22.4	泥岩				背部片、磨き
799	Ⅲb	11・2-b	7.8	3.8	1.4	+	泥岩				背部片、磨き
800	Ⅲb	11・2-b	10.6	5.1	1.7	0.1	泥岩				背部片、磨き
801	Ⅲb	12・2-a	17.0	27.0	5.6	3.3	泥岩				背部片、磨き

表VII-120 C地区Ⅲb層出土削・搔器一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	つまみ	備考
1162	Ⅲb	4 3-d	32.2	22.5	6.2	4.7	黒曜石		円形		先端・一側縁背面加工、一側縁欠損
1163	Ⅲb	6 2-c	74.0	29.0	10.5	19.4	珧岩	433	切り出し状	○	両側縁背面加工
1164	Ⅲb	6 2-c	117.5	29.3	10.9	40.0	珧岩	434			両側縁背面加工、先端欠損
1165	Ⅲb	6 2-c	38.5	23.6	12.7	11.4	黒曜石				一側縁背面加工
1166	Ⅲb	9 1-a	82.4	31.2	10.8	27.6	黒曜石	435		○	先端から両側縁両面加工、摩耗
1167	Ⅲb	10-2-a	58.8	20.8	9.0	9.8	黒曜石		切り出し状	○	未製品、両側縁背面加工、摩耗
1168	Ⅲb	12-2-a	35.4	27.8	11.8	10.1	珧質珧岩	436	木葉形		両側縁両面加工
1169	Ⅲb	12-2-b	32.0	21.8	6.1	3.2	黒曜石			○	未製品、つまみ部のみ作出
1170	Ⅲb	12-2-b	30.7	24.7	6.4	4.4	黒曜石	437	木葉形		両側縁両面加工、基部に空隙部あり

表VII-121 C地区Ⅲb層出土R・F一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
1657	Ⅲb	4 3-d	24.1	29.0	10.6	6.3	黒曜石		先端・一側縁背面加工、一側縁欠損
1658	Ⅲb	4 3-d	20.6	20.2	4.0	1.6	黒曜石		一側縁背面加工、先端欠損、背面に原石面を残す
1659	Ⅲb	4 3-d	24.1	28.9	6.6	3.5	黒曜石		先端・一側縁背面加工、一側縁に原石面を残す、摩耗
1660	Ⅲb	4 3-d	34.7	44.2	10.3	11.9	珧質珧岩		先端背面加工、先端・基部欠損
1661	Ⅲb	8 2-d	37.4	33.6	11.6	13.3	黒曜石		一側縁背面加工、摩耗した燧石片使用
1662	Ⅲb	9 1-b	64.0	52.9	13.3	14.9	黒曜石		一側縁背面加工、摩耗
1663	Ⅲb	10-2-a	36.0	15.4	6.4	2.8	黒曜石		一側縁両面加工、背面・一側縁に原石面を残す、摩耗顕著
1664	Ⅲb	12-2-b	31.4	29.5	6.5	6.4	黒曜石		両側縁背面加工、先端欠損、背面に原石面を残す、摩耗
1665	Ⅲb	12-2-b	40.2	31.3	5.4	5.6	黒曜石		先端背面加工、基部に原石面を残す、摩耗
1666	Ⅲb	12-2-b	29.7	39.3	5.1	6.4	黒曜石		一側縁背面加工、先端欠損、摩耗
1667	Ⅲb	12-3-a	56.7	29.3	9.0	12.7	黒曜石		両側縁背面加工、背面に原石面を残す、焼けている剥片を使用
1668	Ⅲb	13-2-b	48.6	23.8	11.6	12.0	黒曜石		一側縁背面加工、燧石片使用、若干摩耗

表VII-122 C地区Ⅲb層出土U・F一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
2040	Ⅲb	4 3-d	23.2	34.8	5.8	4.3	黒曜石		横長、一側縁刃こぼれ状、先端・一側縁に原石面を残す、摩耗
2041	Ⅲb	4 3-d	32.3	12.8	4.5	1.5	黒曜石		両側縁刃こぼれ状、先端欠損
2042	Ⅲb	6 2-c	19.5	21.7	3.9	2.1	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端から一側縁に原石面を残す、若干摩耗
2043	Ⅲb	6 2-c	26.2	20.0	6.8	2.3	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端・基部に原石面を残す、若干摩耗
2044	Ⅲb	9 1-b	21.0	28.6	5.0	2.9	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端・基部欠損、摩耗
2045	Ⅲb	11-1-b	30.2	17.2	6.6	3.3	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、一側縁欠損、背面に原石面を残す、若干摩耗
2046	Ⅲb	12-2-a	105.3	38.1	13.7	27.6	珧質珧岩		両側縁刃こぼれ状
2047	Ⅲb	12-2-c	38.7	39.3	6.8	8.8	黒曜石	510	三辺刃こぼれ状、基部に原石面を残す、摩耗
2048	Ⅲb	12-2-c	28.9	23.4	8.2	4.6	黒曜石		両側縁刃こぼれ状、基部に原石面を残す、摩耗
2049	Ⅲb	13-2-b	22.7	26.7	4.9	3.1	黒曜石		先端刃こぼれ状、摩耗
2050	Ⅲb	13-2-b	28.9	14.7	6.3	1.9	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、一側縁欠損、基部に原石面を残す

表VII-123 C地区Ⅲb層出土たたき石

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
2204	Ⅲb	12-2-a	96.0	49.0	55.1	308.0	玄武岩か		楕円盤使用、一端部片、敲打痕

表VII-124 C地区Ⅲb層出土石皿

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	足付き	備考
2300	Ⅲb	9 1-a	420	315	29.8	4530	安山岩			一面磨き、板状盤使用

表Ⅶ-125 C地区Ⅲb層出土板状礫

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備 考
2490	Ⅲb	8 2-a	264	220	25.2	2210	安山岩		破片

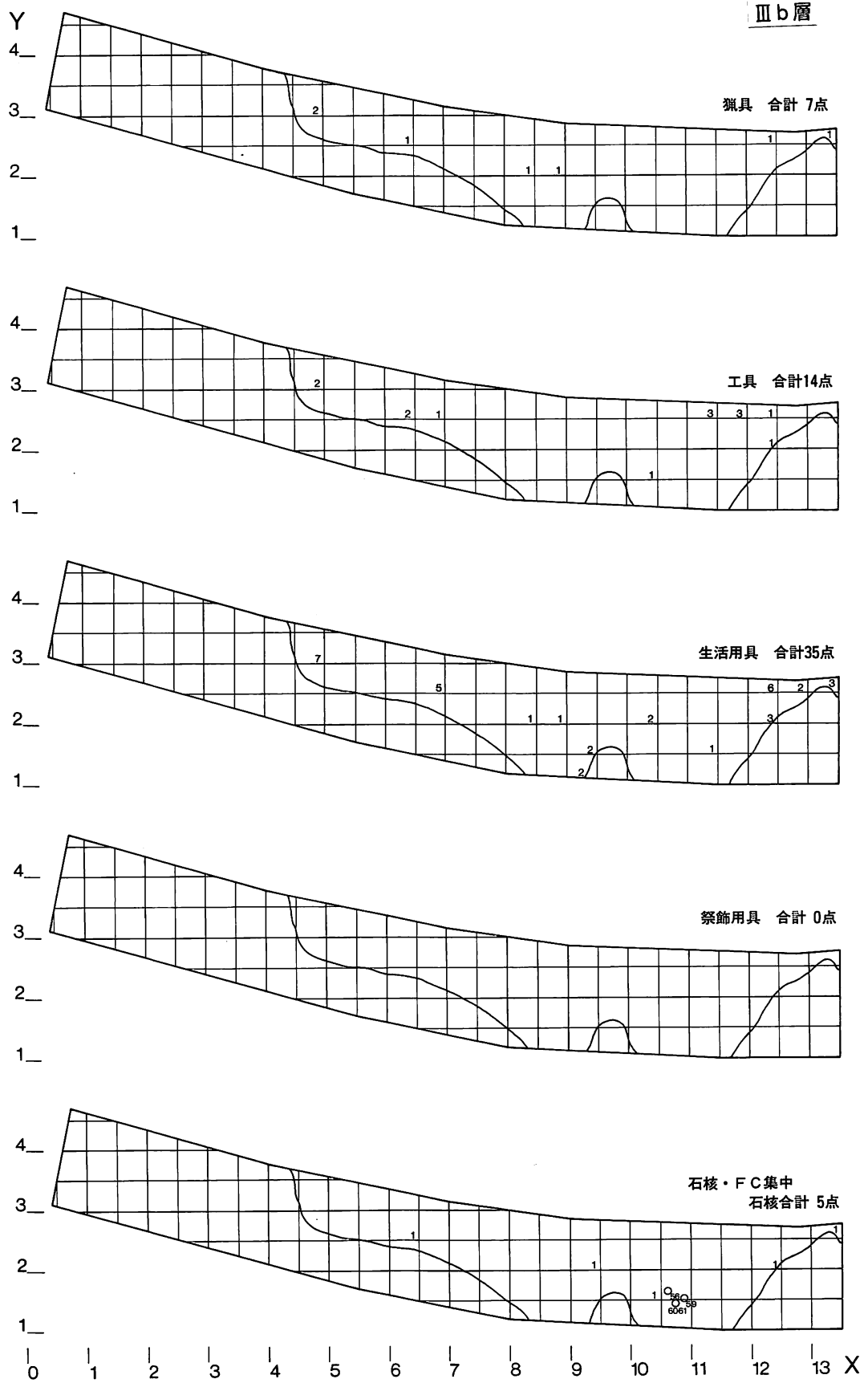
表Ⅶ-126 C地区Ⅲb層出土石核一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備 考
2665	Ⅲb	6 2-b	56.9	64.9	24.5	104.7	黒曜石	635	五面に原石面を残す
2666	Ⅲb	9 2-a	20.9	29.4	23.4	12.1	黒曜石		三面に原石面を残す
2667	Ⅲb	10-1-b	20.5	50.4	29.8	31.6	黒曜石		三面に原石面を残す
2668	Ⅲb	12-2-a	20.4	25.8	11.6	6.3	黒曜石		二面に原石面を残す
2669	Ⅲb	13-2-b	26.4	38.1	13.6	11.9	黒曜石		六面に原石面を残す、摩耗



図Ⅶ-27 C地区Ⅲb層出土石器

表Ⅶ-127 用途別分布一覧



2 文層出土の石器

猟具

37点が出土している。これは石器総点数の14%にあたる。

石鏃は34点の出土で、形態としては有柄凸基が9点、同平基が17点で、有柄凹基・無柄凹基・菱形が各2点あるが、柳葉形はない。腹背面に凸状部を残すものは、図番184・187・189など8点がある。なお187は習作と思われる。図番200は大きく基部が抉れた無柄鏃で、こうしたタイプのものは、ほかにはⅡb層に1点出土しているだけである。

石槍は3点が出土しているが、2点が基部片で、残る1点も未製品あるいは削・搔器未製品である。

工具

石錐は7点が出土している。その内5点が基部幅広で、棒状のものは1点のみである。石材は、黒曜石がなく、頁岩4点、珪岩1点、珪質頁岩が2点である。図番286は基部を二股に作出したもので、こうした例は今回の調査ではほかにはない。

抉入石器は4点出土している。いずれも抉りの数は一カ所で、No679は流紋岩を素材としている。

楔形石器は2点の出土で、いずれも横長である。

石斧は19点で、工具の過半数を占める。素材は片岩・粘板岩が各1点あるほかは全て泥岩である。図番343は数少ない片岩製の石斧で、かなり刃こぼれがみられる。

一面に条痕のある砥石が1点出土している。砥石はⅡa層からⅢb層の間からの出土はなく、本層と、Ⅲc層・Ⅲd層・Ⅳ層から合わせて8点（ほかにⅠ層に1点ある）が出土しているに過ぎない。

すり石は2点の出土で、いずれも石のこである。図番369は、両側縁を研ぎ出して先端を尖らせている。先端部は10・1-c区の2文層、基部側は10・1-b区のⅢc層から出土し、接合したものであるが、図で解るとおり、基部側の側縁部と接合面が折れたあとも使用されている。図番370は三角形に研ぎ出しているが、三辺いずれも作業面として使用されている。

生活用具

全部で168点の出土である。石器総点数に対する比率は約62%と、Ⅲd層・Ⅳ層に次ぐ高率である。

削・搔器は35点が出土している。切り出し状の刃部を有するものが11点、つまみ付きが8点、木葉形を呈するものが3点、円形2点、ラウンドスクレイパーが1点ある。図番438のつまみ部には、帯状にアスファルトが付着している。

R・Fは35点、U・Fは42点を得ている。図番512の腹面先端には、使用によると思われる擦痕が縦方向に顕著にみられる。

石冠は図示した1点のみである。砥石同様に、出土例は本層以下に限られている。

たたき石は21点が出土している。石質は、安山岩が18点、凝灰岩・熔結凝灰岩・珪岩が各1点ある。図番535・536は一端に敲打痕を残しているもので、No2301の石皿と一括で出土した。図番544は、両端にトチむき石状の使用痕をもつものである。

石皿は12点が出土している。その内6点が熔結凝灰岩製で、2点が足付きである。図番565は魚鱗状の平面形をしているが、作業面を磨いただけで縁を作出しておらず、足ももたない。図番566は四つ足付きで、平面形は楕円を呈す。作業面はすりくぼみ状になっている。図番567は一面の二カ所に凹痕をもつもので、トチむき石状のたたき石とセットになるものと思われる。図番568・570はいずれも熔結凝灰岩製で、一面に深い凹痕を有する。なお、568は底面がすりくぼみ状になっており、570の底面には敲打痕がみられる。図番569は、熔結凝灰岩製の四つ足付きでは最大のものである。

台石は13点の出土で、1点が焼けている。板状礫は9点あるが、焼けている例はない。

表VII-128 C地区2文層出土石鏃一覧

No	層	グリッド	長さ(m)	幅(m)	厚さ(m)	重量(g)	石質	図番	形態	凸部	備考
418	2文	5 2-b	17.3	14.0	2.9	0.5	黒曜石		有柄平基		先端欠損
419	2文	5 2-c	18.8	18.7	3.4	1.1	黒曜石		菱形か		先端過半欠損、基部わずかに欠損
420	2文	5 3-a	15.4	15.0	3.9	0.7	黒曜石		有柄平基	○	基部付け根の流紋岩球顆部分で折れ
421	2文	5 3-a	27.5	13.7	3.8	0.9	黒曜石	181	有柄凸基		
422	2文	5 3-a	23.0	9.5	2.4	0.2	黒曜石	182	有柄平基		側縁内湾、先端わずかに欠損
423	2文	6 2-b	16.1	11.3	2.2	0.2	黒曜石	183	有柄平基		側縁わずかに内湾
424	2文	6 2-c	20.5	13.2	4.5	0.7	メノウ	184	有柄平基	○	先端わずかに欠損
425	2文	6 2-c	13.6	9.0	2.7	0.3	黒曜石		有柄凸基		基部欠損
426	2文	7 2-d	26.3	14.0	3.6	0.8	黒曜石	185	有柄平基		若干反っている
427	2文	7 2-d	44.8	18.4	3.8	2.5	黒曜石	186	有柄凸基		若干反っている、一面に原石面を残す
428	2文	7 2-d	25.4	18.5	4.5	1.3	黒曜石	187	有柄平基	○	習作、先端わずかに欠損、一面に原石面を残す
429	2文	8 2-a	16.8	14.2	2.5	0.3	黒曜石	188	有柄平基		側縁内湾
430	2文	8 2-a	29.8	18.5	3.4	1.1	黒曜石		有柄凸基		習作、先端わずかに欠損、一側縁欠損
431	2文	8 2-a	16.9	13.2	2.9	0.5	黒曜石		有柄平基		先端わずかに欠損
432	2文	8 2-b	26.4	16.0	3.5	0.6	黒曜石	189	有柄平基	○	側縁わずかに内湾
433	2文	8 2-c	25.5	14.0	3.9	1.6	黒曜石		有柄凸基	○	側縁わずかに内湾
434	2文	8 2-c	18.5	12.1	3.7	0.5	黒曜石	190	有柄平基		
435	2文	9 2-c	29.4	17.2	4.4	0.9	黒曜石	191	有柄凸基	○	一側縁欠損
436	2文	10・1-b	27.8	14.2	3.4	0.7	黒曜石	192	有柄平基		側縁わずかに内湾
437	2文	10・1-b	29.6	17.4	6.1	1.9	黒曜石	193	有柄平基	○	肉厚
438	2文	10・1-d	9.9	9.1	2.4	0.2	黒曜石				基部片
439	2文	10・1-d	20.6	18.5	4.6	1.2	黒曜石		有柄凸基		側縁内湾、先端欠損
440	2文	10・2-d	19.0	20.6	3.9	1.2	黒曜石	194	有柄凸基		基部欠損
441	2文	10・2-d	26.2	13.4	3.6	0.8	黒曜石	195	有柄平基	○	先端わずかに欠損
442	2文	10・2-d	19.2	11.8	2.8	0.5	黒曜石				先端部片
443	2文	10・2-d	11.3	14.1	2.9	0.4	黒曜石		有柄平基		未製破損品、先端・基部欠損
444	2文	11・1-b	24.6	18.2	8.5	2.4	黒曜石	196	有柄凸基	○	肉厚
445	2文	11・1-b	28.4	13.4	3.9	1.0	黒曜石		有柄平基		一側縁欠損
446	2文	11・1-c	23.4	12.7	3.8	0.9	珪質頁岩	197	有柄凸基		
447	2文	11・1-c	17.3	13.9	2.9	0.7	黒曜石		無柄凸基		先端つぶれ、両側縁欠損
448	2文	11・2-d	28.2	14.0	3.5	0.8	珪質頁岩	198	有柄平基		一側縁空腔部で割れ、アスファルト付着
449	2文	11・2-d	17.6	12.7	5.3	1.0	黒曜石	199	菱形		焼けている
450	2文	11・2-d	20.7	12.6	2.5	0.4	黒曜石		有柄凸基		先端わずかに欠損
451	2文	11・2-d	29.4	11.7	2.3	0.6	珪質頁岩	200	無柄凸基		

表VII-129 C地区2文層出土石槍一覧

No	層	グリッド	長さ(m)	幅(m)	厚さ(m)	重量(g)	石質	図番	形態	凸部	備考
565	2文	4 3-d	15.9	18.2	5.0	1.1	珪質頁岩				基部片
566	2文	8 2-b	45.8	25.2	7.5	8.7	黒曜石				未製品、先端部のみ作出、削・極端か
567	2文	10・2-a	29.6	15.5	7.3	2.3	珪質頁岩				基部片

表VII-130 C地区2文層出土石錐一覧

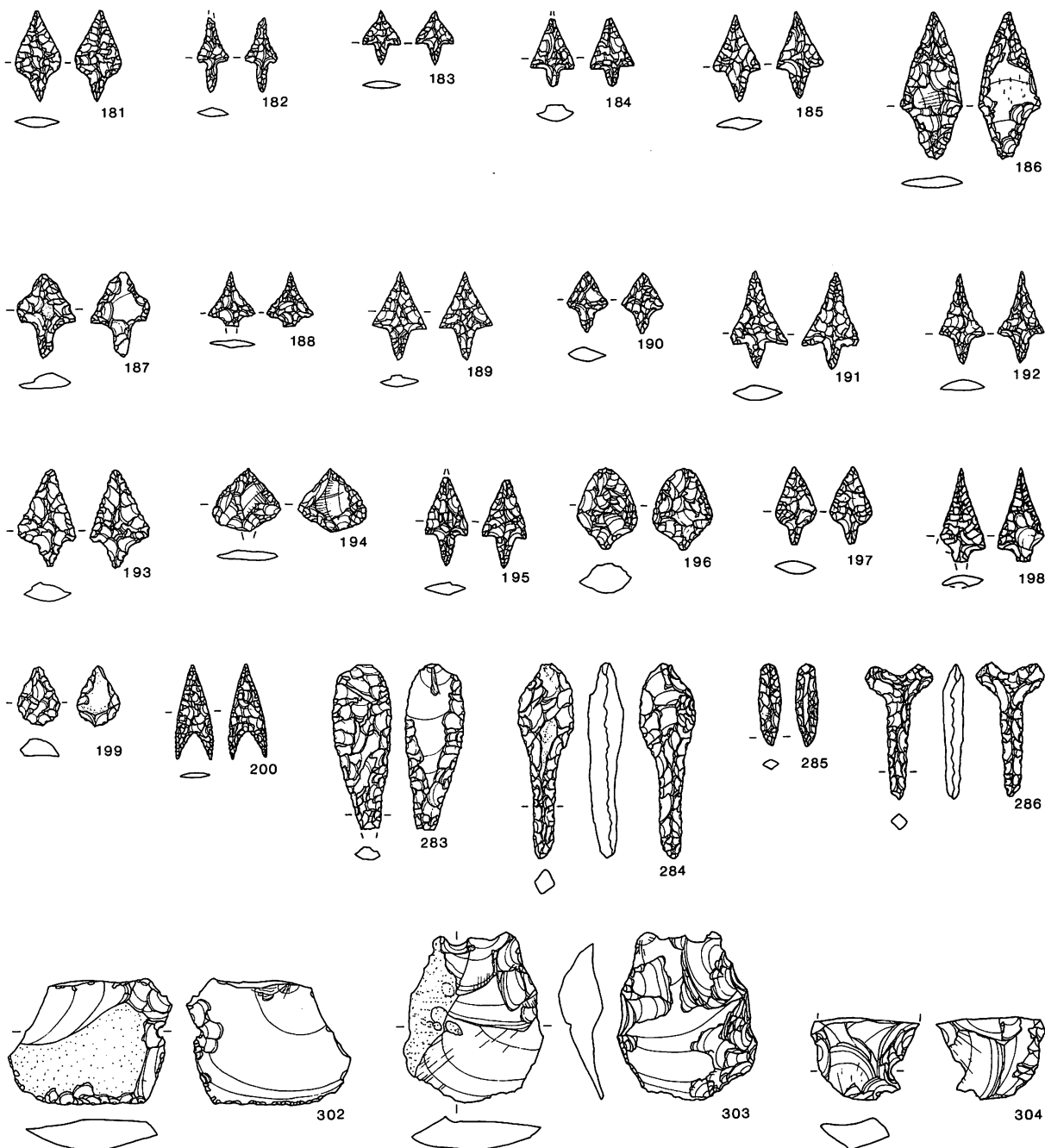
No	層	グリッド	長さ(m)	幅(m)	厚さ(m)	重量(g)	石質	図番	形態	刃部長さ	刃部幅	備考
632	2文	6 2-b	51.0	17.3	8.1	6.9	頁岩	283	基部幅広			先端欠損
633	2文	10・1-c	19.3	8.3	4.4	1.0	珪岩		基部幅広			先端部欠損
634	2文	10・2-a	59.1	16.7	9.9	7.7	頁岩	284	基部幅広	34.3	10.2	刃部若干反っている
635	2文	10・2-a	24.7	7.2	5.2	1.1	珪質頁岩	285	棒状	24.7	7.1	
636	2文	10・2-a	29.0	14.4	10.4	3.9	頁岩					先端・基部欠損
637	2文	10・2-d	36.9	20.3	6.2	2.4	頁岩	286	基部幅広	32.0	7.7	
638	2文	11・1-c	24.3	12.8	4.8	1.3	珪質頁岩		基部幅広	7.4	5.6	

表VII-131 C地区2文層出土抉入石器一覧

No	層	グリッド	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	石質	図番	挟り部数	備 考
677	2文	8 2-a	45.6	52.4	10.1	15.8	黒曜石	302	1	一側縁に削・接基の刃部加工あり
678	2文	10・1-a	54.0	41.1	13.1	19.9	黒曜石	303	1	基部に刃部、摩耗
679	2文	10・1-d	50.9	43.9	13.3	23.0	流紋岩		1	
680	2文	11・2-a	24.8	33.9	9.8	7.4	黒曜石	304	1	

表VII-132 C地区2文層出土楔形石器一覧

No	層	グリッド	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	石質	図番	備 考
726	2文	10・2-a	33.1	55.6	11.9	21.4	黒曜石		両端つぶれ
727	2文	11・2-d	22.7	26.7	5.6	3.4	黒曜石		先端つぶれ、基部破損、先端・一側縁に砥石面を残す



図VII-28 C地区2文層出土石鏃～抉入石器

表VII-133 C地区2文層出土石斧一覧

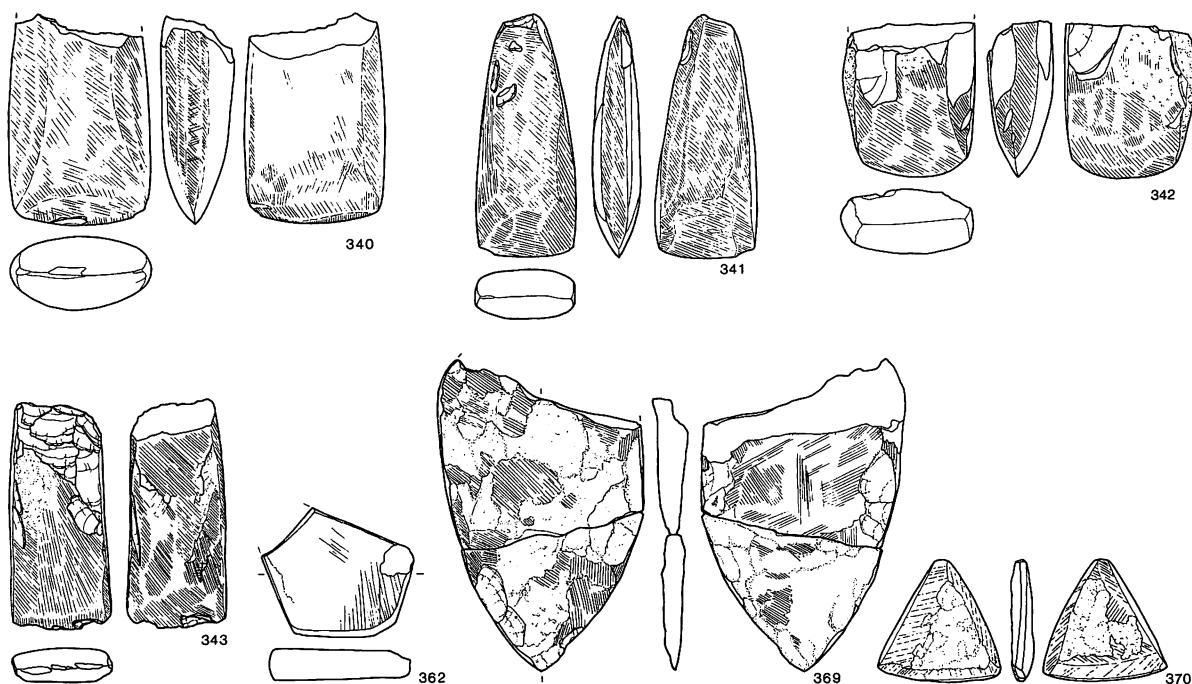
No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	刃幅	備考
802	2文	4 3-d	14.8	34.1	7.0	2.5	泥岩				中央部片
803	2文	4 3-d	45.5	27.8	12.2	15.4	泥岩				背部片、磨き
804	2文	4 3-d	58.8	28.7	7.9	13.4	泥岩				側縁部片、磨き
805	2文	4 3-d	37.3	19.3	9.0	7.9	泥岩				基部片、磨き
806	2文	4 3-d	51.9	39.8	12.4	23.7	泥岩				背部片、磨き
807	2文	5 2-b	83.0	56.1	29.3	440	泥岩	340		51.9	基部欠損、全面磨き
808	2文	5 2-c	97.8	40.5	20.2	127.6	泥岩	341		39.3	全面磨き
809	2文	5 2-c	52.3	47.9	33.2	152.8	泥岩				刃部・基部欠損、全面磨き
810	2文	5 3-a	23.2	13.1	3.2	1.1	泥岩				中央部片
811	2文	7 2-b	43.2	16.8	6.3	3.5	泥岩				背部片、磨き
812	2文	8 2-a	70.5	47.5	31.4	90.7	泥岩				背部片、磨き
813	2文	8 2-b	47.0	23.4	3.8	4.8	粘板岩				中央部片
814	2文	8 2-c	61.1	52.9	25.2	132.5	泥岩	342		41.6	基部欠損、一側縁部打痕、全面磨き
815	2文	9 1-c	43.4	35.1	15.2	42.9	泥岩				刃部・基部欠損、全面磨き
816	2文	10・1-c	97.6	42.9	30.8	190.0	泥岩				刃部欠損、全面磨き
817	2文	10・1-c	17.4	8.8	5.0	0.9	泥岩				中央部片
818	2文	10・1-c	13.0	12.7	2.7	0.7	泥岩				中央部片
819	2文	10・1-d	60.6	26.7	5.6	11.4	泥岩				背部片、磨き
820	2文	11・1-c	89.7	39.3	14.4	91.8	片岩	343		37.5	刃部刃こぼれ状に欠損、基部欠損、全面磨き

表VII-134 C地区2文層出土砥石

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
913	2文	5 2-c	49.1	58.4	12.2	46.8	砂岩	362	一面に条痕

表VII-135 C地区2文層出土すり石一覧

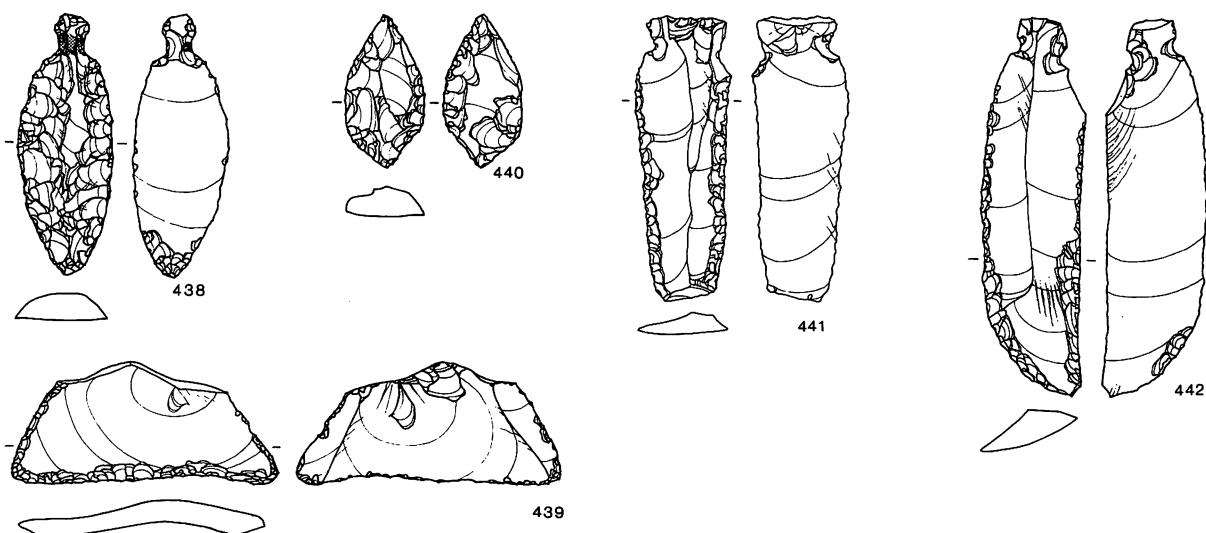
No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	備考
930	2文	10・1-c	129.0	80.8	14.8	240	流紋岩	369	石のこ	両側縁研ぎ出し、切り出し状、半分10・1-bⅢc出土
931	2文	10・2-d	48.2	48.9	8.7	20.9	凝灰質砂岩	370	石のこ	先端・両側縁研ぎ出し



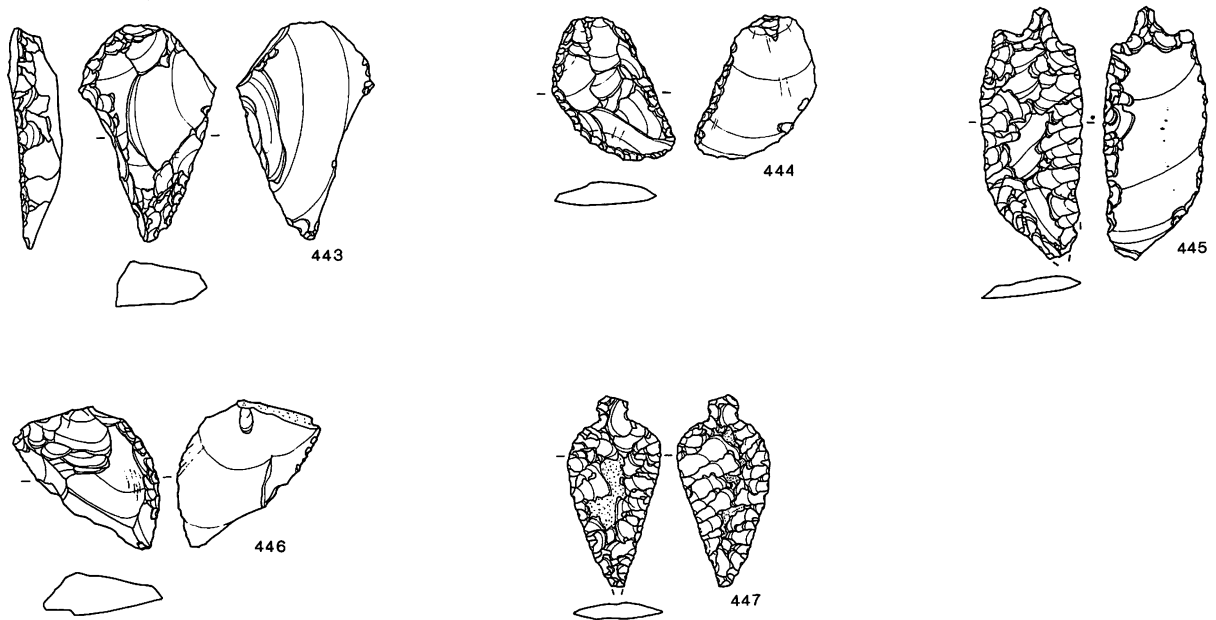
図VII-29 C地区2文層出土石斧～砥石

表Ⅶ-136 C地区2文層出土削・搔器一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	つまみ	備考
1171	2文	4 3-d	69.0	25.2	9.8	13.2	頁岩	438	切り出し状	○	両側縁背面加工、アスファルト付着
1172	2文	4 3-d	28.8	36.1	14.6	11.4	黒曜石		木葉形		未製品、両側縁背面加工
1173	2文	5 2-b	31.7	70.4	6.8	16.7	珪質頁岩	439	横長		先端縁面加工
1174	2文	5 2-c	54.9	37.1	8.5	13.0	頁岩		切り出し状		両側縁背面加工
1175	2文	5 2-c	41.9	14.5	6.2	3.4	頁岩		石刃状剥片		
1176	2文	5 2-c	21.8	27.2	8.9	4.3	黒曜石		横長		先端・基部背面加工、一側縁欠損
1177	2文	5 3-d	73.8	43.3	10.4	30.1	頁岩				一側縁背面加工
1178	2文	5 3-d	40.0	21.1	8.6	6.6	珪質頁岩	440	木葉形		両側縁背面加工
1179	2文	6 2-c	40.5	24.2	7.0	5.7	黒曜石				一側縁背面加工
1180	2文	6 2-c	67.6	35.5	15.1	36.9	珪質頁岩				一側縁背面に紐い加工
1181	2文	7 2-a	74.9	23.7	7.7	13.2	珪質頁岩	441		○	両側縁背面加工
1182	2文	7 2-a	36.7	17.3	6.4	3.8	黒曜石				一側縁両面・一側縁背面加工
1183	2文	7 2-c	49.0	18.5	6.1	4.9	黒曜石			○	両側縁背面加工、習作か、先端につまみ
1184	2文	8 2-a	49.3	28.2	11.2	15.4	黒曜石				一側縁背面加工、先端欠損
1185	2文	8 2-b	99.3	28.1	8.9	21.5	珪質頁岩	442	切り出し状	○	両側縁背面加工、先端わずかに欠損
1186	2文	8 2-d	30.5	56.6	12.0	19.2	黒曜石	443	切り出し状		両側縁背面加工、摩耗
1187	2文	10・1-a	42.0	24.5	6.4	6.0	黒曜石	444			一側縁両面・一側縁背面加工
1188	2文	10・1-a	29.4	28.7	8.8	6.2	珪質頁岩			○	両側縁背面加工、先端欠損
1189	2文	10・1-b	38.0	27.3	9.2	9.2	黒曜石		切り出し状		一側縁両面・一側縁一部背面加工
1190	2文	10・1-b	34.1	26.4	9.0	6.0	黒曜石				一側縁背面加工
1191	2文	10・1-c	65.5	26.0	6.4	9.5	黒曜石	445	切り出し状	○	両側縁背面加工、先端欠損
1192	2文	10・1-c	48.5	67.0	13.2	31.2	珪質頁岩				一側縁背面加工
1193	2文	10・1-c	27.6	48.6	12.1	10.3	黒曜石		切り出し状		先端背面加工
1194	2文	10・1-c	29.1	24.0	6.4	3.4	黒曜石		横長	○	三辺縁面加工
1195	2文	10・1-d	46.2	25.8	10.2	11.9	珪質頁岩	446			両側縁背面加工
1196	2文	10・1-d	50.8	24.8	7.4	8.4	黒曜石		切り出し状		一側縁背面加工
1197	2文	10・1-d	39.2	24.5	9.7	7.5	黒曜石		木葉形		両側縁両面加工、一側縁欠損
1198	2文	10・1-d	32.1	39.3	14.4	14.4	黒曜石		ラウンドスクレイパー		全周背面加工
1199	2文	10・2-d	21.7	26.3	5.4	2.5	黒曜石				三辺背面加工、基部欠損
1200	2文	10・2-d	38.3	20.0	8.6	5.2	黒曜石				一側縁背面加工、摩耗
1201	2文	11・1-a	24.6	25.1	15.9	5.6	黒曜石		切り出し状		一側縁背面加工、先端部片
1202	2文	11・1-a	37.1	34.6	10.0	13.2	黒曜石		円形		先端から両側縁背面加工
1203	2文	11・1-b	24.8	14.1	4.0	1.2	珪質頁岩		切り出し状		両側縁背面加工
1204	2文	11・1-c	49.2	23.4	4.6	4.4	黒曜石	447	切り出し状	○	両側縁両面加工
1205	2文	11・1-c	25.0	22.7	7.9	4.6	黒曜石		円形		先端から一側縁背面加工



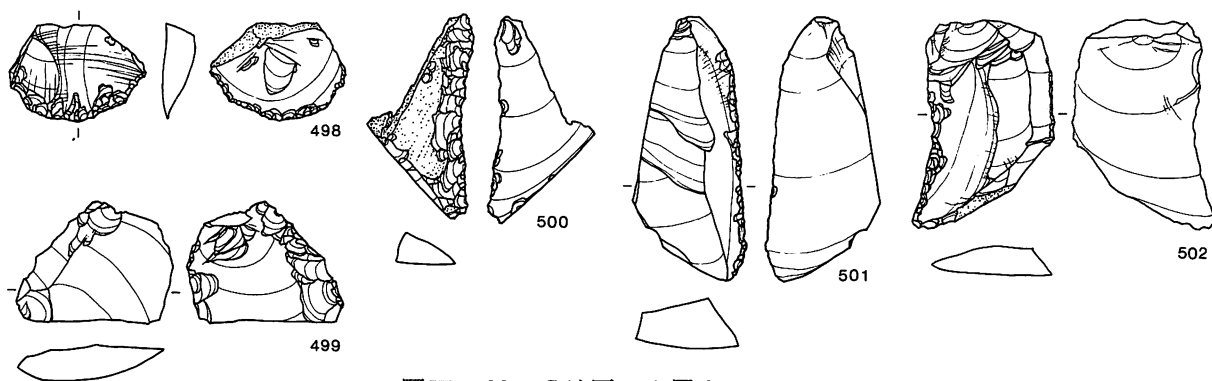
図Ⅶ-30 C地区2文層出土削・搔器(1)



図VII-31 C地区2文層出土削・搔器(2)

表VII-137 C地区2文層出土R・F一覧

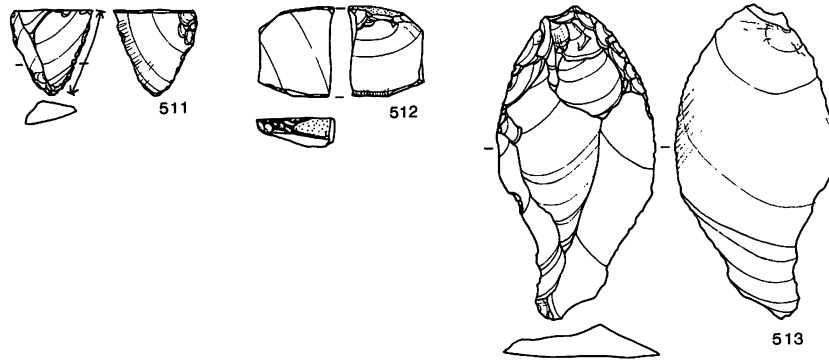
No	層	グリッド	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	石質	図番	備考
1669	2文	4 3-d	20.2	20.2	5.3	2.2	黒曜石		一側縁背面加工、基部欠損、若干摩耗
1670	2文	4 3-d	14.3	26.9	8.3	2.6	黒曜石		一側縁腹面加工、先端・基部欠損、背面に原石面を残す
1671	2文	5 2-b	26.9	38.3	5.9	5.5	黒曜石		横長、先端腹面・基部背面加工、摩耗
1672	2文	5 2-c	37.2	21.9	9.5	5.7	黒曜石		一側縁背面加工、先端欠損、背面に原石面を残す、摩耗
1673	2文	5 3-a	26.2	11.9	2.2	0.8	黒曜石		一側縁背面加工、先端・一側縁欠損、背面に原石面を残す
1674	2文	5 3-a	23.7	11.9	5.0	1.3	黒曜石		一側縁背面加工、先端欠損、背面に原石面を残す
1675	2文	5 3-a	63.2	32.3	13.2	26.8	黒曜石		両側縁背面加工、先端欠損、背面に原石面を残す、摩耗
1676	2文	5 3-a	70.2	44.5	11.6	35.2	黒曜石		一側縁両面・基部背面加工
1677	2文	6 2-c	33.6	16.8	5.5	2.7	珪質頁岩		両側縁背面加工、先端欠損、摩耗
1678	2文	6 2-c	23.6	30.5	5.6	4.4	黒曜石		先端背面加工
1679	2文	7 2-b	47.6	25.7	9.5	7.9	黒曜石		両側縁背面加工、先端に原石面を残す、摩耗
1680	2文	7 2-d	20.4	47.4	6.1	5.2	黒曜石		横長、先端背面加工、基部に原石面を残す、摩耗
1681	2文	8 2-a	26.0	36.0	9.0	6.4	黒曜石	498	先端両面加工、基部に原石面を残す、摩耗
1682	2文	8 2-a	44.3	30.5	7.7	11.3	黒曜石		一側縁腹面加工、背面に原石面を残す、摩耗
1683	2文	8 2-a	41.5	20.2	12.2	7.8	黒曜石		一側縁背面加工、背面に原石面を残す
1684	2文	8 2-b	31.1	25.1	10.7	6.6	黒曜石		一側縁背面加工、背面・一側縁に原石面を残す
1685	2文	10-1-a	19.8	22.6	7.4	2.8	黒曜石		一側縁背面加工、背面に原石面を残す、基部欠損
1686	2文	10-1-a	23.3	11.8	3.8	0.8	黒曜石		側縁部片、両面加工
1687	2文	10-1-c	50.1	31.4	10.3	14.7	黒曜石		一側縁腹面加工、礫皮片使用、若干摩耗
1688	2文	10-1-c	25.3	20.0	4.3	2.2	黒曜石		先端背面加工
1689	2文	10-1-c	60.6	28.2	10.2	18.3	珪質頁岩		先端から一側縁腹面加工
1690	2文	10-1-d	34.4	45.4	11.9	12.0	黒曜石		一側縁両面加工、基部欠損、摩耗顕著
1691	2文	10-2-a	31.4	38.9	9.0	12.6	珪質頁岩	499	一側縁腹面加工、先端欠損
1692	2文	10-2-a	47.7	37.6	11.1	19.4	黒曜石		両側縁背面加工、基部欠損、先端・一側縁に原石面を残す
1693	2文	10-2-a	21.0	10.3	5.3	1.1	黒曜石		一側縁背面加工、先端欠損、基部・背面に原石面を残す
1694	2文	10-2-a	21.2	25.6	5.1	2.4	黒曜石		一側縁背面・一側縁腹面加工、先端・基部欠損
1695	2文	10-2-d	41.8	33.7	11.3	8.4	黒曜石	500	一側縁背面加工、先端腹面に使用痕か、礫皮片使用
1696	2文	10-2-d	70.2	29.1	12.5	26.0	珪質頁岩	501	一側縁背面加工、基部に原石面を残す
1697	2文	10-2-d	55.3	33.2	11.7	21.4	珪質頁岩	502	一側縁背面加工、先端・背面に原石面を残す
1698	2文	10-2-d	34.3	38.8	7.9	11.8	黒曜石		一側縁背面加工、先端欠損、基部・背面に原石面を残す、摩耗顕著
1699	2文	10-2-d	42.0	19.5	3.8	3.2	黒曜石		一側縁背面加工、先端・基部欠損、一側縁に原石面を残す、摩耗
1700	2文	10-2-d	14.1	21.7	3.8	1.5	黒曜石		一側縁両面加工、先端欠損、摩耗
1701	2文	11-1-b	40.9	37.3	9.3	11.8	黒曜石		一側縁背面加工、先端欠損、礫皮片使用、摩耗
1702	2文	11-2-d	49.2	26.4	11.7	12.2	黒曜石		一側縁背面加工、礫皮片使用、摩耗
1703	2文	12-2-c	37.9	28.2	5.9	5.2	黒曜石		一側縁背面加工、一側縁欠損、礫皮片使用



図VII-32 C地区2文層出土R・F

表VII-138 C地区2文層出土U・F一覧

No	層	グリッド	長さ(mm)	幅(mm)	高さ(mm)	重量(g)	石質	図番	備考
2051	2文	4 3-d	34.3	30.3	7.8	7.1	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端欠損、摩耗
2052	2文	4 3-d	28.0	19.4	4.5	2.8	黒曜石		先端刃こぼれ状、基部に原石面を残す、若干摩耗
2053	2文	5 2-b	27.1	16.1	4.4	1.6	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、若干摩耗
2054	2文	5 2-b	29.0	38.2	5.0	5.5	黒曜石		先端刃こぼれ状、一側縁欠損、基部に原石面を残す、摩耗
2055	2文	5 2-b	33.9	29.3	7.4	6.5	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端・基部・背面・一側縁に原石面を残す、若干摩耗
2056	2文	5 3-a	22.7	18.4	6.9	2.4	黒曜石		両側縁刃こぼれ状、基部に原石面を残す、摩耗
2057	2文	5 3-a	33.4	29.5	9.2	7.7	黒曜石		先端刃こぼれ状、礫皮片使用、摩耗
2058	2文	5 3-a	19.7	27.6	6.4	2.9	黒曜石		先端刃こぼれ状、基部・一側縁に原石面を残す、若干摩耗
2059	2文	5 3-a	84.7	24.1	12.6	19.0	珪質頁岩		両側縁刃こぼれ状、基部・一側縁に原石面を残す、若干摩耗
2060	2文	5 3-a	42.3	49.3	11.3	19.9	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、一側縁欠損、基部・背面に原石面を残す
2061	2文	6 2-b	35.5	30.7	10.8	6.8	メノウ		先端刃こぼれ状、摩耗
2062	2文	6 2-b	40.4	27.6	7.8	6.4	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部・両側縁に原石面を残す、若干摩耗
2063	2文	6 2-b	29.8	17.8	4.5	2.0	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、摩耗
2064	2文	6 2-c	20.5	24.2	6.6	3.1	黒曜石	511	両側縁刃こぼれ状、基部欠損、摩耗
2065	2文	6 2-c	43.5	31.9	11.0	12.6	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、礫皮片使用、摩耗
2066	2文	6 2-c	45.2	24.8	12.8	10.7	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、礫皮片使用、摩耗
2067	2文	6 2-c	23.7	37.3	7.0	4.0	黒曜石		先端刃こぼれ状、一側縁に原石面を残す、若干摩耗
2068	2文	6 2-c	23.1	19.3	7.8	4.3	黒曜石	512	先端刃こぼれ状、腹面に擦痕、先端・基部に原石面を残す
2069	2文	6 2-c	44.0	42.4	9.3	14.2	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、礫皮片使用
2070	2文	6 2-c	23.3	32.4	6.4	4.2	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部・一側縁に原石面を残す、若干摩耗
2071	2文	7 2-a	30.2	26.7	7.5	5.8	黒曜石		両側縁刃こぼれ状、先端・基部に原石面を残す、若干摩耗
2072	2文	7 2-b	15.5	23.0	7.5	2.3	黒曜石		先端刃こぼれ状、基部・一側縁に原石面を残す
2073	2文	7 2-d	21.8	16.9	3.9	1.3	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、一側縁欠損
2074	2文	7 2-d	26.1	15.6	5.0	1.8	黒曜石		一側縁刃こぼれ状
2075	2文	8 2-a	22.6	40.6	11.6	7.2	黒曜石		先端刃こぼれ状、基部欠損、先端・基部に原石面を残す
2076	2文	8 2-a	23.8	25.3	6.7	3.9	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部・背面に原石面を残す、摩耗
2077	2文	8 2-a	28.1	31.8	8.2	5.7	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端・基部に原石面を残す、摩耗
2078	2文	8 2-b	23.2	32.2	9.1	4.8	黒曜石		横長、先端・基部刃こぼれ状、一側縁欠損、摩耗
2079	2文	8 2-d	31.1	33.9	6.5	5.0	黒曜石		両側縁刃こぼれ状、基部・一側縁に原石面を残す
2080	2文	8 2-d	59.8	41.6	16.2	30.4	メノウ		一側縁刃こぼれ状
2081	2文	9 1-c	35.4	35.4	11.7	11.7	黒曜石		先端刃こぼれ状、一側縁に原石面を残す、摩耗
2082	2文	10-1-a	30.0	18.1	7.2	3.6	黒曜石		両側縁刃こぼれ状、若干摩耗
2083	2文	10-1-a	17.0	24.4	4.6	1.4	黒曜石		横長、先端・基部刃こぼれ状、若干摩耗
2084	2文	10-1-b	82.1	40.8	10.6	25.5	珪質頁岩	513	一側縁刃こぼれ状、先端に原石面を残す、若干摩耗
2085	2文	10-1-c	23.2	21.4	9.4	5.0	黒曜石		先端刃こぼれ状、両側縁欠損、一側縁に原石面を残す、摩耗
2086	2文	10-2-a	21.5	35.3	9.4	5.6	黒曜石		先端刃こぼれ状、基部に原石面を残す、摩耗
2087	2文	10-2-d	54.1	35.0	11.6	18.2	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端・背面に原石面を残す、摩耗
2088	2文	10-2-d	16.5	20.8	4.0	1.6	珪質頁岩		一側縁刃こぼれ状、先端欠損、基部・一側縁に原石面を残す、摩耗
2089	2文	11-2-c	33.8	13.2	6.3	2.0	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部欠損、先端・一側縁に原石面を残す、摩耗
2090	2文	11-2-d	34.3	24.0	5.3	3.5	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、背面・一側縁に原石面を残す、摩耗
2091	2文	12-2-c	51.4	19.4	8.0	7.4	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端・基部・両側縁に原石面を残す、摩耗
2092	2文	12-2-c	29.9	39.5	6.2	5.6	黒曜石		先端刃こぼれ状、先端・一側縁欠損、基部・一側縁に原石面を残す



図VII-33 C地区2文層出土U・F

表VII-139 C地区2文層出土石冠

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	高さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備 考
2163	2文	10・1-d	107.8	76.0	92.0	950	安山岩	518	扁平欠損、すり面に凹痕

表VII-140 C地区2文層出土たたき石一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	高さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備 考
2205	2文	5 2-b	89.0	72.6	50.3	479.6	安山岩	535	}No2301の石皿と一括出土
2206	2文	5 2-b	89.9	64.8	50.6	407.8	安山岩	536	
2207	2文	5 2-c	61.9	51.2	42.1	186.9	安山岩	537	
2208	2文	5 2-c	105.8	77.9	32.0	353.4	安山岩	538	楕円礫使用、一端に蔽打痕 (集石1-10)
2209	2文	5 2-c	105.9	100.0	54.1	820	安山岩		楕円礫使用、一面に浅い凹痕
2210	2文	5 2-c	108.1	88.9	48.4	690	安山岩		楕円礫使用、一端に蔽打痕
2211	2文	5 2-c	114.9	87.9	50.2	740	安山岩		楕円礫使用、一端に蔽打痕か (集石2-1)
2212	2文	5 3-a	96.6	82.8	54.9	640	安山岩		楕円礫使用、一端に蔽打痕
2213	2文	5 3-d	112.9	81.8	71.8	970	安山岩	539	楕円礫使用、一端・一側縁に蔽打痕
2214	2文	8 2-a	104.1	55.8	40.7	246.8	安山岩		楕円礫使用、一面に蔽打痕
2215	2文	10・1-b	111.9	92.8	57.2	780	安山岩	540	楕円礫使用、両端に蔽打痕、一面に浅い凹痕
2216	2文	10・1-b	126.4	64.2	62.8	770	安山岩		楕円礫使用、一端・一面に蔽打痕
2217	2文	10・1-c	53.1	49.6	32.1	118.4	凝灰岩		長楕円礫使用、一面に凹痕か
2218	2文	10・1-d	178.0	77.0	43.3	880	安山岩	541	楕円礫使用、両端に蔽打痕、両端蔽打剥離
2219	2文	11・1-b	121.3	89.3	52.6	860	安山岩	542	楕円礫使用、一端・一側縁に蔽打痕
2220	2文	11・1-b	88.5	76.5	49.2	464.4	安山岩		楕円礫使用、一側縁に蔽打痕
2221	2文	11・1-b	127.1	82.7	64.0	940	安山岩		楕円礫使用、一端に蔽打痕
2222	2文	11・1-b	106.7	103.6	66.6	1010	安山岩		楕円礫使用、両面に小さな凹痕
2223	2文	11・2-a	131.9	88.3	37.0	416.4	凝結凝灰岩	543	楕円礫使用、両面に凹痕
2224	2文	11・2-a	89.0	67.8	56.8	540	珪岩	544	楕円礫使用、両端にチムキ石状
2225	2文	11・2-d	111.5	88.0	44.0	560	安山岩		扁平礫使用、一面に凹痕

表VII-141 C地区2文層出土石皿一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	高さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	足付き	備 考
2301	2文	5 2-b	245	205	48.3	3150	安山岩			一面すりくぼみ、たたき石No2205・2206と一括出土
2302	2文	5 2-c	220	131.0	48.6	1460	凝結凝灰岩			一面すりくぼみ
2303	2文	5 2-c	114.5	83.0	16.0	176.6	凝結凝灰岩	565		一面磨き
2304	2文	6 2-b	110.3	64.8	27.5	178.8	凝結凝灰岩	566	○	一面すりくぼみ、四つ足付き
2305	2文	6 2-b	418	335	99.3	23400	凝結凝灰岩	567		一面の2ヵ所に凹痕
2306	2文	10・1-b	173.8	133.3	100.9	1370	凝結凝灰岩	568		一面に深い凹痕、一面すりくぼみ
2307	2文	10・1-c	136.2	100.8	31.5	460	砂岩			側縁部片、一面すりくぼみ、一面磨き、板状礫使用
2308	2文	11・1-b	238	168	111.0	5620	凝灰岩			一面すりくぼみ、一端欠損
2309	2文	11・2-a	210	120	20	420	砂岩			一面磨き(多くの細片に割れている)
2310	2文	11・2-a	408	333	87.2	14500	凝結凝灰岩	569	○	一面凹状に作出、中央部に凹痕、四つ足付き、一側縁欠損
2311	2文	11・2-c	98.4	82.7	53.8	290	凝結凝灰岩	570		一面凹状に作出、一面に小さい凹痕
2312	2文	11・2-d	297	223	80.3	8700	安山岩			一面すりくぼみ、両端欠損

表Ⅶ-142 C地区2文層出土台石一覧

No	層	グリッド	長さ(㎢)	幅(㎢)	厚さ(㎢)	重量(g)	石質	図番	備 考
2385	2文	5 3-a	307	245	49.7	4150	凝灰岩		一面磨きか、一端・一側縁欠損
2386	2文	6 2-c	187.1	118.4	79.8	1550	安山岩		一面磨きか、両端欠損
2387	2文	8 2-c	209	172	130	4900	凝灰岩		一面磨き
2388	2文	8 2-c	181.0	92.9	69.8	1620	石英斑岩		柱石状
2389	2文	9 1-c	193.6	122.4	51.9	1920	安山岩	591	一面すりくぼみ、中央部に敲打痕
2390	2文	10・1-b	342	230	90.4	9700	凝灰岩	592	両面浅いすりくぼみ
2391	2文	10・1-b	259	245	57.9	4150	安山岩		一面磨き、一端・一側縁欠損
2392	2文	10・1-b	207.1	96.2	73.6	2000	安山岩		側縁部片、一面磨き、焼けている
2393	2文	10・1-b	189	176	84.1	4040	安山岩		一面磨きか
2394	2文	10・1-c	374	296	50.5	11400	安山岩	593	両面磨き
2395	2文	11・2-d	171	128	42.8	1200	砂岩		側縁部片、一面磨き
2396	2文	11・2-d	243	239	25.7	1800	砂岩		一面磨き、板状礫使用
2397	2文	11・2-d	213	260	95.2	6660	安山岩		端部片、一面磨き

表Ⅶ-143 C地区2文層出土板状礫一覧

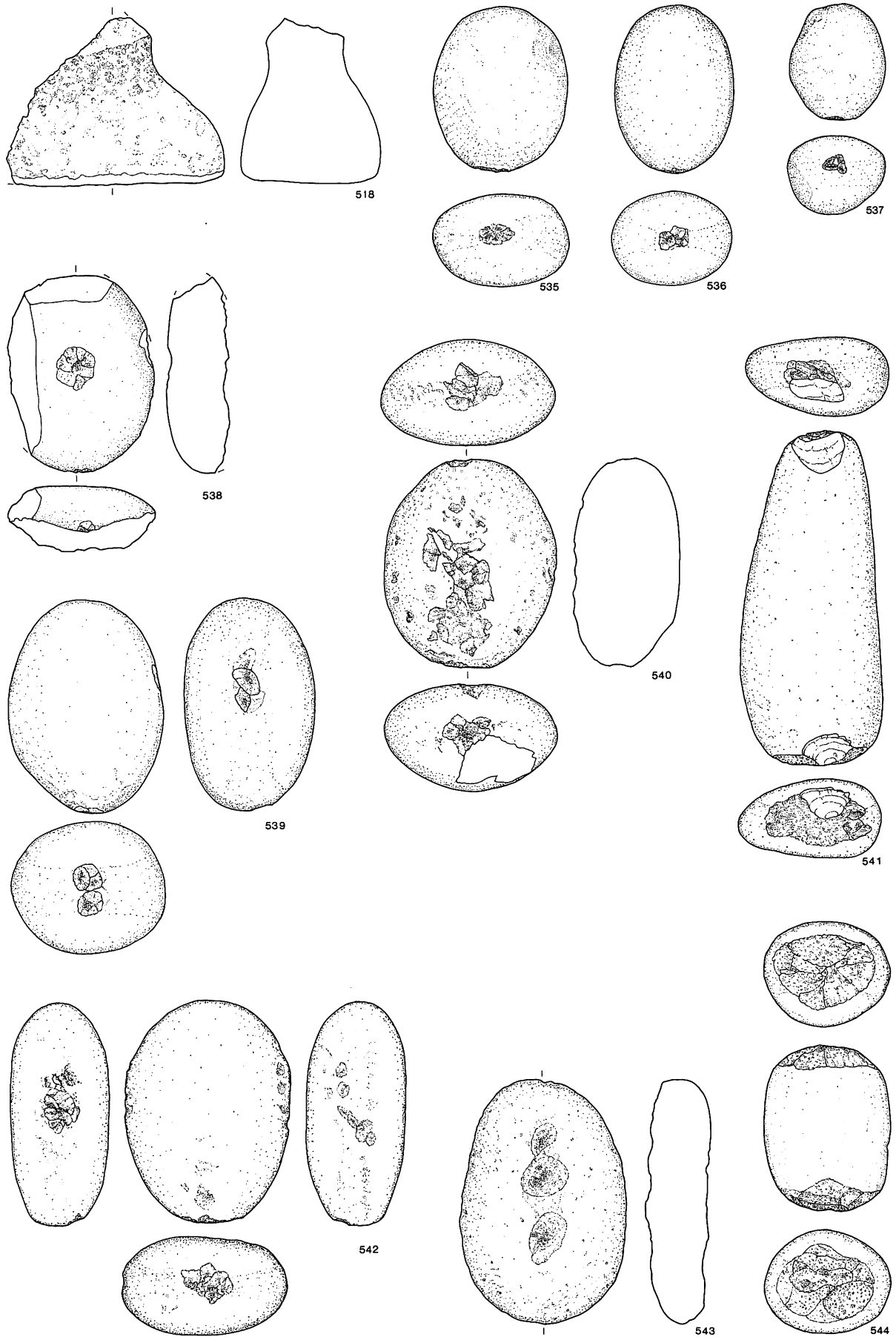
No	層	グリッド	長さ(㎢)	幅(㎢)	厚さ(㎢)	重量(g)	石質	図番	備 考
2491	2文	5 2-b	276	77.2	16.3	410	安山岩		破片、計測したほか12片あり
2492	2文	5 2-c	47.2	47.0	7.4	24.9	凝灰質砂岩		破片
2493	2文	5 3-a	78.0	61.7	9.9	73.6	安山岩		破片
2494	2文	8 2-a	355	321	34.5	4470	安山岩	601	敷物の直下から出土
2495	2文	8 2-a	169.3	89.8	21.5	530	砂岩		側縁部片
2496	2文	8 2-b	75.6	45.0	19.8	106.5	安山岩		破片
2497	2文	10・1-b	231	211	27.8	2180	安山岩		
2498	2文	10・1-b	209	160.0	40.5	2070	安山岩		一側縁欠損
2499	2文	10・2-d	112.3	100.5	28.1	610	安山岩		破片

表Ⅶ-144 C地区2文層出土石棒等一覧

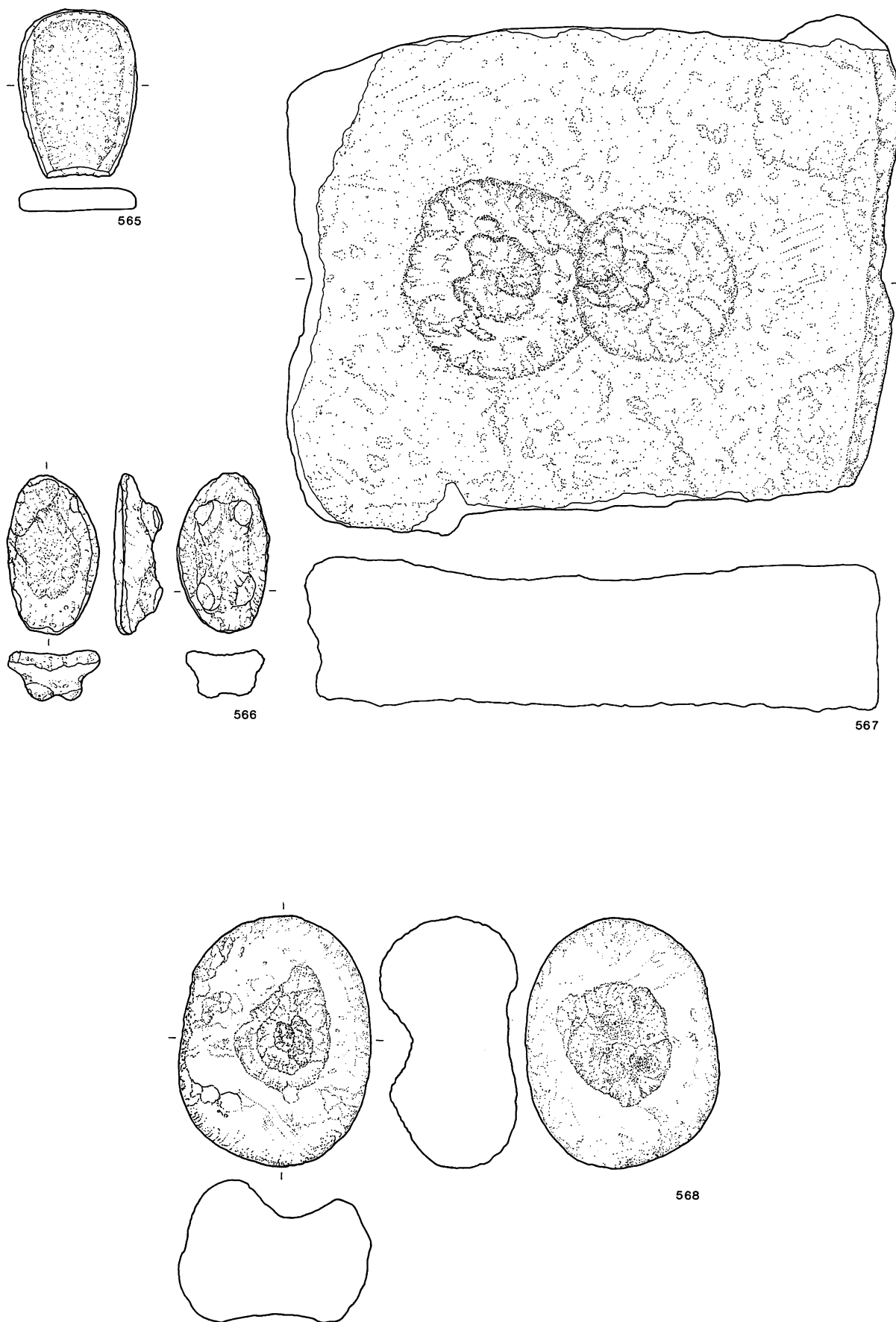
No	層	グリッド	長さ(㎢)	幅(㎢)	厚さ(㎢)	重量(g)	石質	図番	備 考
2529	2文	6 2-b	272	64.6	55.5	1650	流紋岩	607	石棒、柱状
2530	2文	10・1-d	125.4	23.8	23.2	78.3	片岩	608	石棒か、端部片、彫刻あり

表Ⅶ-145 C地区2文層出土石製品

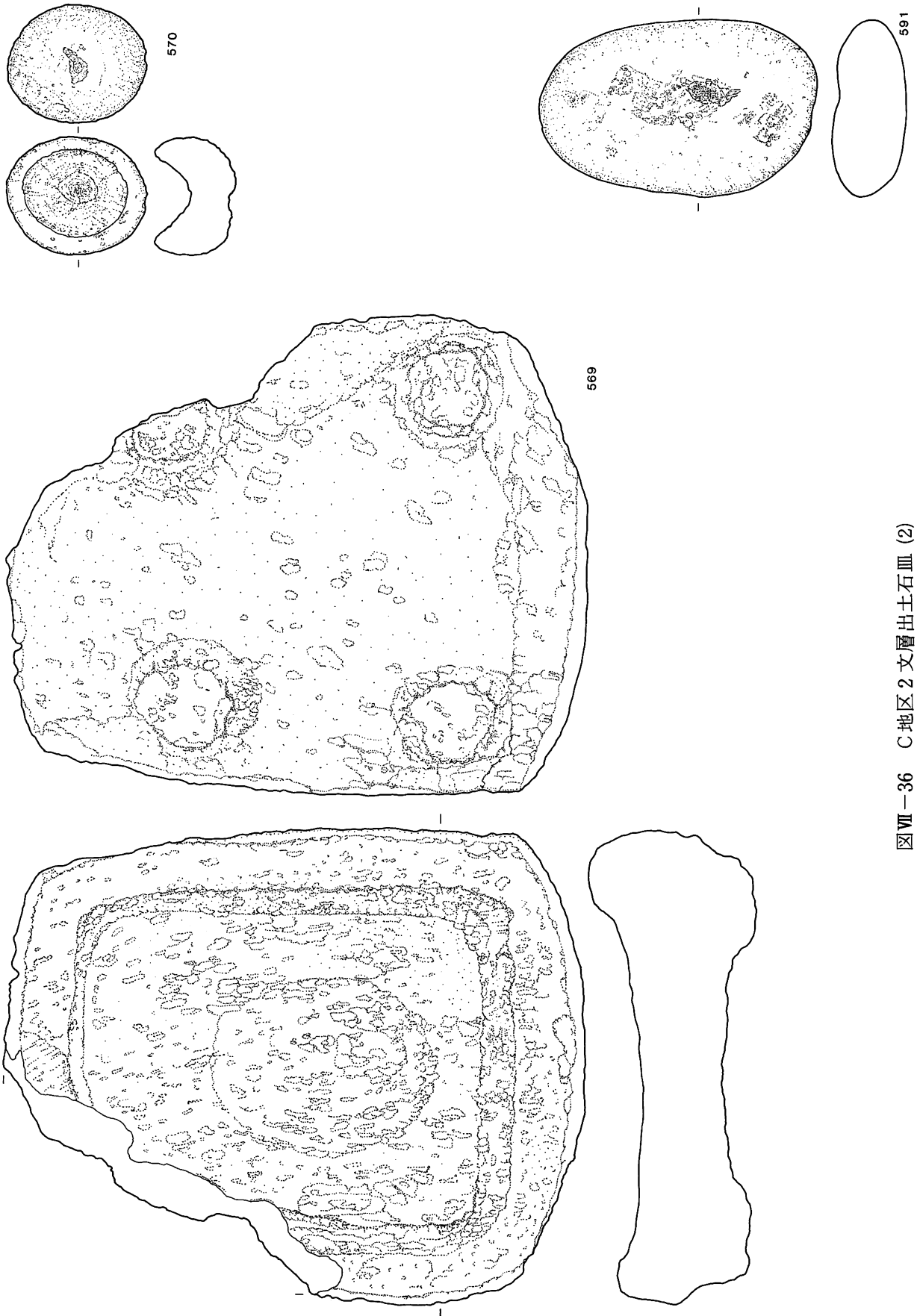
No	層	グリッド	長さ(㎢)	幅(㎢)	厚さ(㎢)	重量(g)	石質	図番	備 考
2551	2文	7 2-b	12.6	19.4	4.0	0.9	黒曜石	628	分銅形



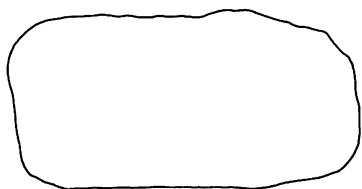
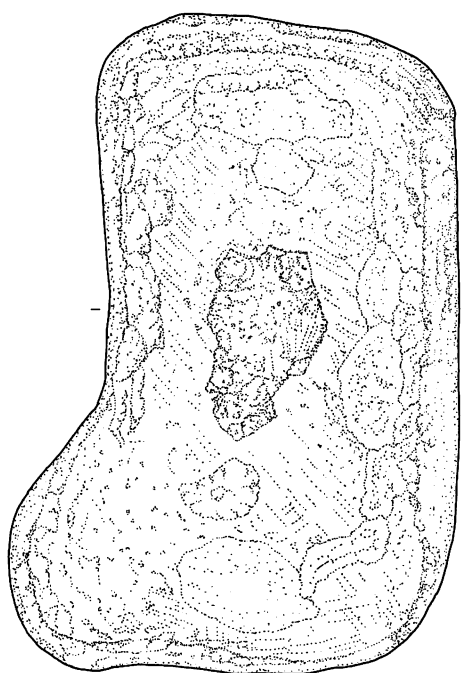
図VII-34 C地区2文層出土石冠, たたき石



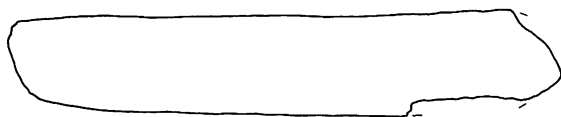
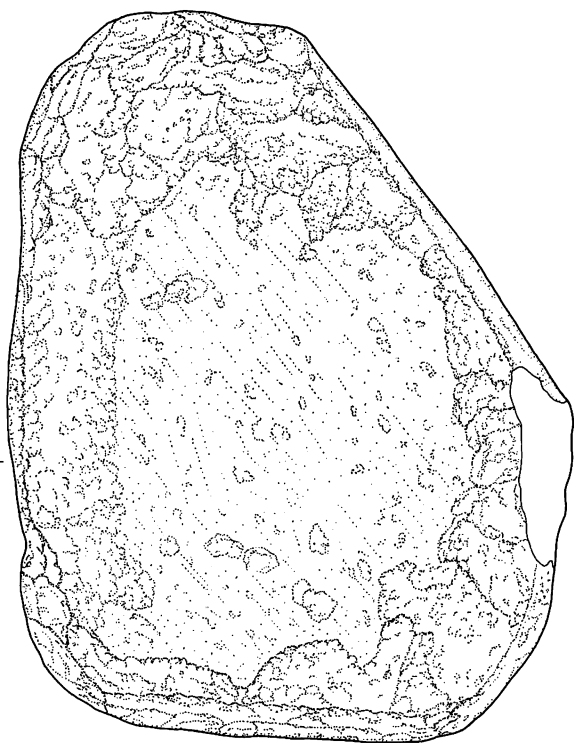
图VII-35 C地区2文層出土石皿(1)



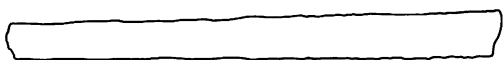
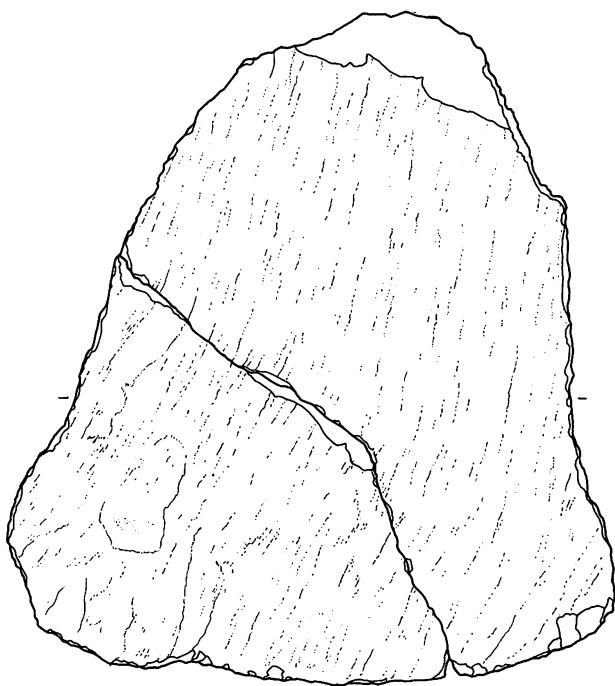
図VII-36 C地区2文層出土石皿(2)



592

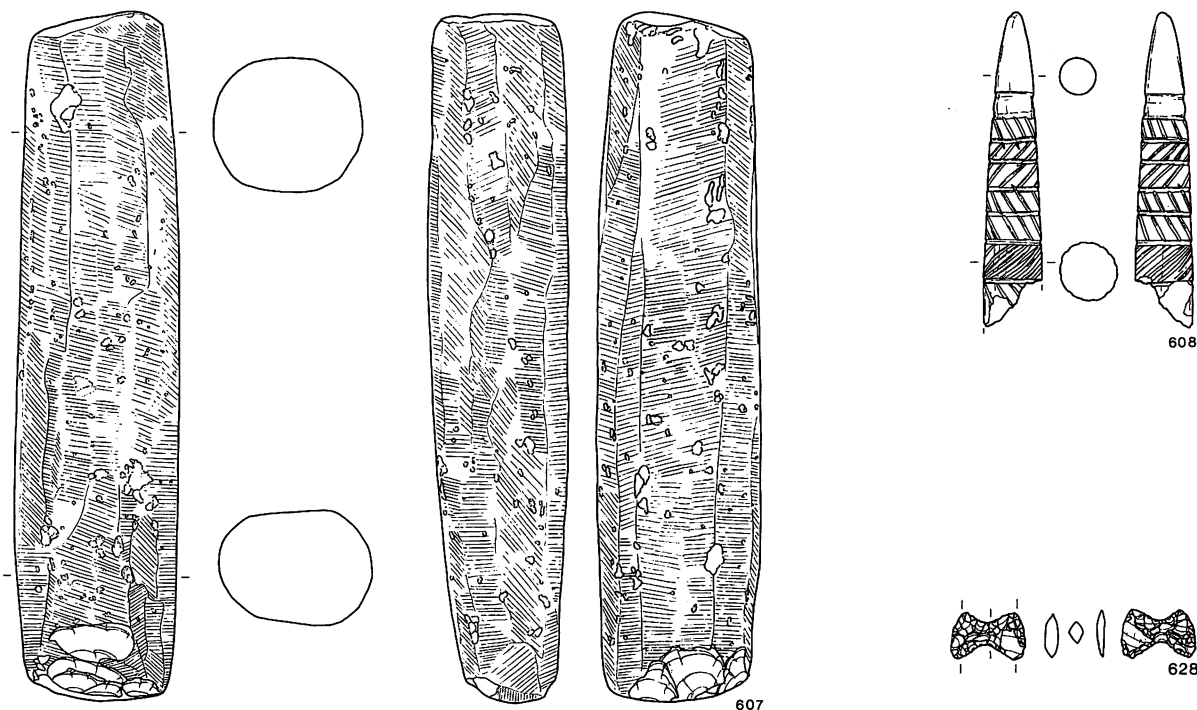


593



601

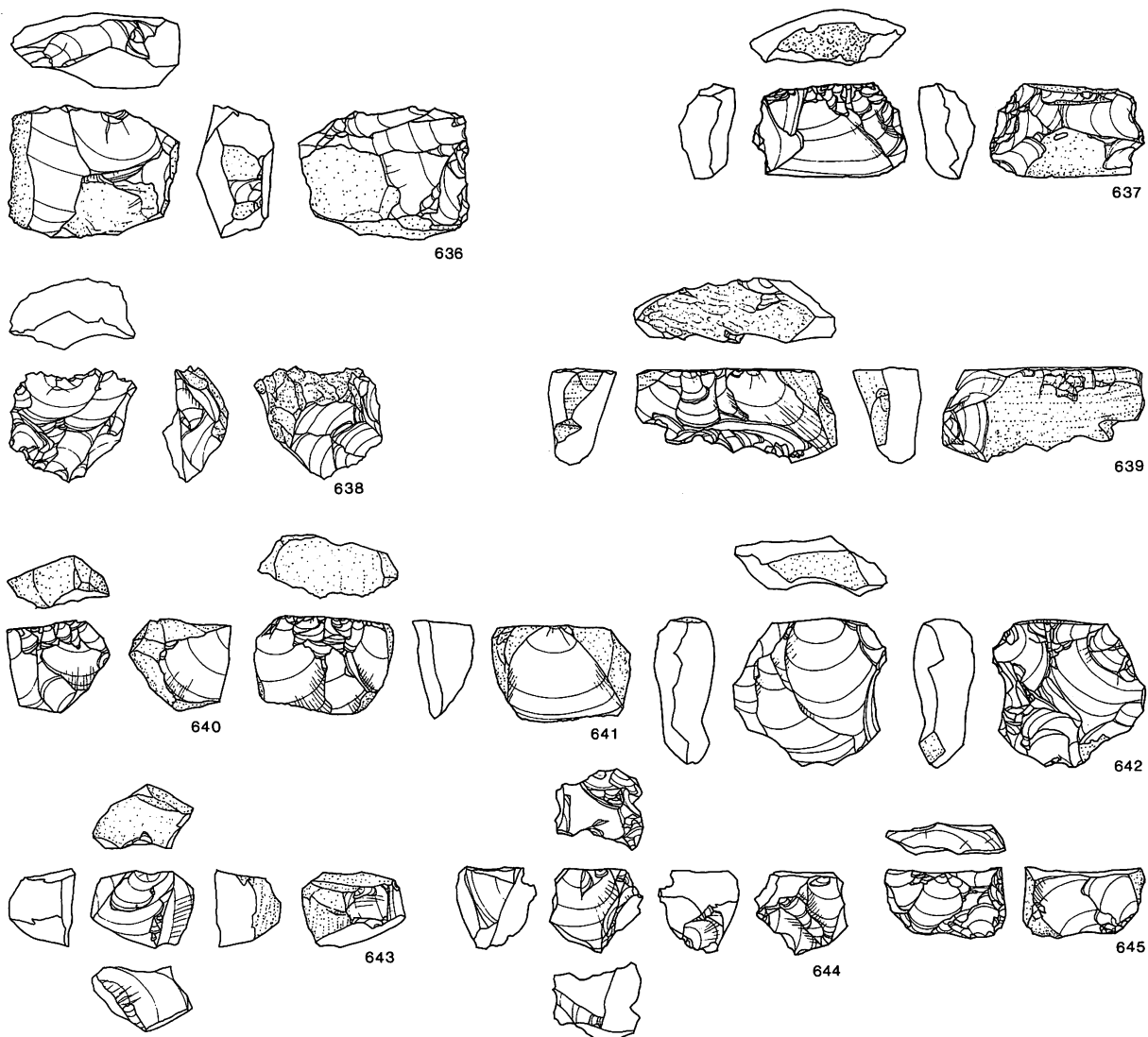
图VII-37 C地区2文層出土台石，板状磬



図VII-38 C地区2文層出土石棒, 石製品

表VII-146 C地区2文層出土石核一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備 考
2670	2文	5 2-c	36.3	47.2	19.8	37.1	黒曜石	636	三面に原石面を残す、若干摩耗
2671	2文	5 2-c	42.6	26.3	13.2	14.7	黒曜石	637	二面に原石面を残す
2672	2文	5 2-c	30.8	32.2	15.3	11.6	黒曜石		三面に原石面を残す
2673	2文	5 2-c	25.4	30.3	12.1	11.4	黒曜石		五面に原石面を残す、若干摩耗
2674	2文	5 2-c	36.9	32.5	14.5	15.3	黒曜石		三面に原石面を残す
2675	2文	6 2-b	47.8	31.9	12.1	16.4	黒曜石		一面に原石面を残す、若干摩耗
2676	2文	6 2-c	29.8	32.4	16.4	14.0	黒曜石	638	二面に原石面を残す、若干摩耗
2677	2文	6 2-c	26.3	30.9	10.3	9.2	黒曜石		三面に原石面を残す、若干摩耗
2678	2文	7 2-b	28.6	56.1	15.4	26.0	黒曜石	639	二面に原石面を残す
2679	2文	8 2-d	24.0	27.3	12.6	7.9	黒曜石	640	三面に原石面を残す
2680	2文	8 2-d	32.6	33.8	12.8	13.6	黒曜石		四面に原石面を残す、若干摩耗
2681	2文	10・1-a	25.6	38.4	15.8	15.7	黒曜石	641	四面に原石面を残す
2682	2文	10・1-b	24.9	46.0	10.4	11.5	黒曜石		二面に原石面を残す、若干摩耗
2683	2文	10・1-c	40.4	43.9	13.2	23.7	珪質頁岩	642	二面に原石面を残す、若干摩耗
2684	2文	10・1-c	21.5	32.3	16.0	9.7	黒曜石		三面に原石面を残す
2685	2文	10・1-c	22.3	38.9	13.5	8.1	黒曜石		二面に原石面を残す、若干摩耗
2686	2文	10・1-d	32.7	42.2	16.6	21.3	黒曜石		四面に原石面を残す、若干摩耗
2687	2文	10・1-d	31.1	40.6	12.7	13.2	黒曜石		一面に原石面を残す、若干摩耗
2688	2文	10・2-a	32.5	43.0	17.8	20.0	黒曜石		四面に原石面を残す、若干摩耗
2689	2文	10・2-a	37.9	39.8	12.1	15.2	黒曜石		一面に原石面を残す、若干摩耗
2690	2文	10・2-d	21.4	27.6	18.0	8.2	黒曜石	643	二面に原石面を残す
2691	2文	10・2-d	32.1	31.2	20.1	19.8	黒曜石		五面に原石面を残す
2692	2文	10・2-d	43.9	50.4	21.0	28.7	黒曜石		二面に原石面を残す
2693	2文	11・1-c	24.5	24.1	18.8	9.9	黒曜石	644	
2694	2文	11・1-c	28.0	26.2	12.0	8.1	黒曜石		一面に原石面を残す
2695	2文	11・2-b	21.4	31.5	15.5	11.2	黒曜石		二面に原石面を残す、若干摩耗
2696	2文	11・2-c	16.5	23.4	9.7	2.5	黒曜石		
2697	2文	11・2-d	18.9	33.0	7.9	5.8	黒曜石	645	二面に原石面を残す
2698	2文	11・2-d	24.9	28.3	10.5	6.8	黒曜石		二面に原石面を残す



図VII-39 C地区2文層出土石核

祭飾用具

石棒は図示した2点の出土である。図番607は流紋岩製のもので、横あるいは斜め方向に丁寧な磨きを施し、両面は平らに、側縁は丸みをもたせて整形されている。彫刻等の装飾はない。図番608は片岩製の石棒端部片である。八条の沈線を廻らせ、その間に斜めの沈線を矢羽状に配している。

石製品は図番628の分銅形が1点得られている。

その他

石核は29点で、1点の珉質頁岩以外は全て黒曜石である。また、2点を除き全て原石面を残している。

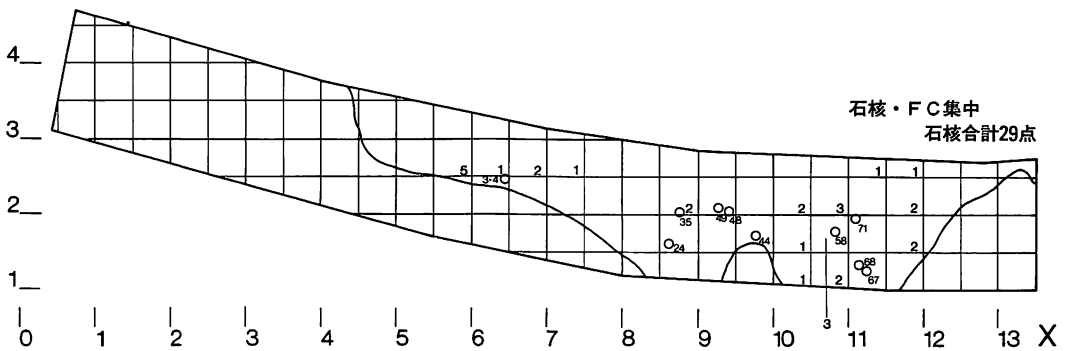
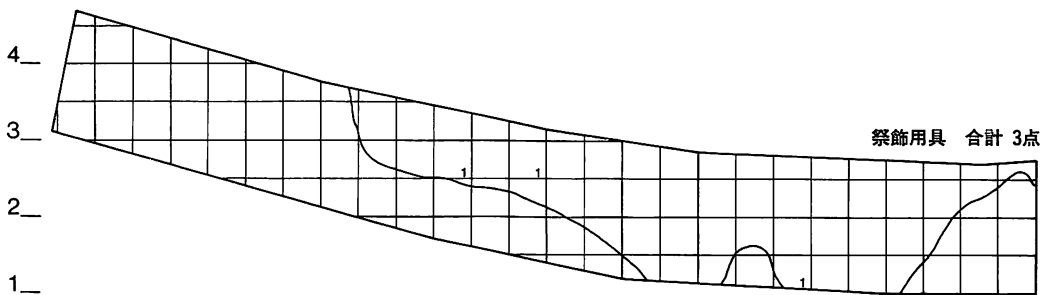
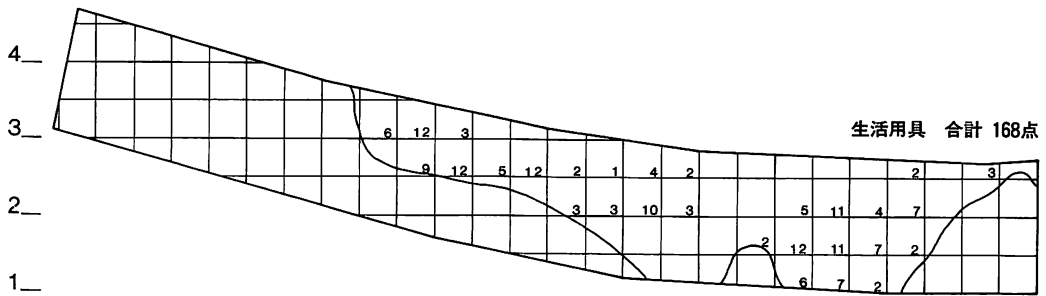
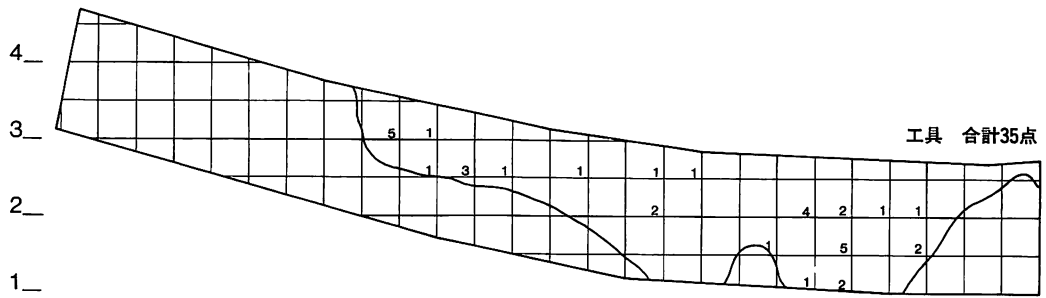
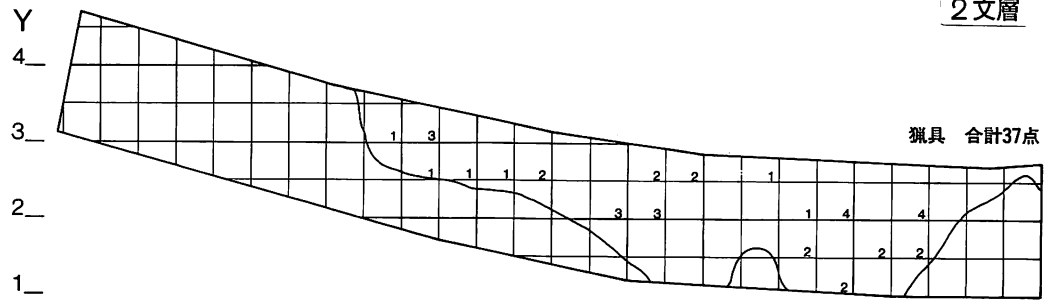
まとめ

本層における分布状態をみると、猟具には特に集中する地点は見受けられないが、工具の礫石器は52-c、10・1-c区に、剥片石器は10・2-a・d区に集中している。生活用具をみると、剥片石器と台石・板状礫は10・1-c区に、たたき石と石皿は52-c、11・2-a区に集中している。全体を通してみると、52区と、82区、10・1、10・2区の三ヵ所に集中する傾向が窺える。52区に主な生活領域があるのは本層の時期迄で、Ⅲb層以降の時期には生活域としての条件が失われたものと思われる。

石核とF・C集中の分布に特徴的なのは81区と91、92区で、F・C集中が五ヵ所で確認されているにも関わらず、出土した石核はわずかに2点に過ぎない。

表Ⅶ-147 用途別分布一覽

2文層



III c 層出土の石器

獵具

85点が出土している。石器総点数に対する比率は2文層と同じ14%である。

石鏃は75点の出土で、形態としては有柄凸基が17点、同平基38点、凹基4点で、無柄平基は1点、菱形8点、柳葉形2点である。腹背面に凸状部を残すものは、図番204・207・216・227など17点がある。なお、習作はNo471・524の2点がある。なお、図番213は剝離が浅く一面に原石面を残すもので、これも習作の可能性がある。同214は、有柄平基鏃の基部が欠損したものを再生し、無柄平基鏃として使用したものと考えられる。図番215は、基部から両面中央部にかけてまばらにアスファルトが付着しているが、もともとアスファルトが付着していたと思われる部分に変色している。それをみると、背面は基部から少し入った部分で丸く、腹面は鋭く尖った形で中央部まで至っている。すなわち、あらかじめそうした形に削り出した柄にアスファルトを塗布して装着したことがわかる。図番230は、流紋岩製の全体にかなり肉厚なもので、石錐の可能性はある。

石槍は10点が出土している。うち4点は破片で、1点が未製品である。図番254は菱形を呈するもので、同255・256は、わずかに逆刺をもつものである。

工具

石錐は11点が出土している。うち7点が基部幅広で、棒状のものは4点である。石材は黒曜石・頁岩が各3点、珪質頁岩・チャートが各2点、メノウ質珪質頁岩が1点ある。図番292は刃部先端が二股に作出されたもので、こうした例は今回の調査ではほかにはない。

抉入石器は9点出土している。いずれも抉りの数は一カ所である。石材は、1点の珪質頁岩を除いて全て黒曜石である。

楔形石器は9点の出土で、横長のものは3点ある。四辺を使用された例はない。図番314は唯一頁岩製のもので、先端及び両側縁に刃部加工を施しているが、使用した痕跡はみられない。従って使用痕のみられるものよりは大きい。

石斧は57点で、石器総点数のほぼ10%、工具の過半数を占める。素材は片岩が2点、粘板岩が1点あるほかは全て泥岩である。接合例として、長軸方向には43-d区出土のNo824に42-c区出土のNo821・823が、また、面と面は62-b区出土のNo834と92-a区出土のNo860がある（図番A）。図番344・349は、敲打調整によって形作られている数少ない石斧である。図番345はすり切り残片で、両面からすり切りを進め、最後に折り取っている。同様の例にはNo866がある。図番350は一面中央部に、同352は基部及び刃部に敲打痕を有するもので、II b層の項でも指摘した通り、たたき石やペグ的に使用されたものである。砥石は4点が出土している。図番363は凝灰質砂岩、同364は砂岩を素材としているが、いずれも一面が凹状にすりくぼんでいる。

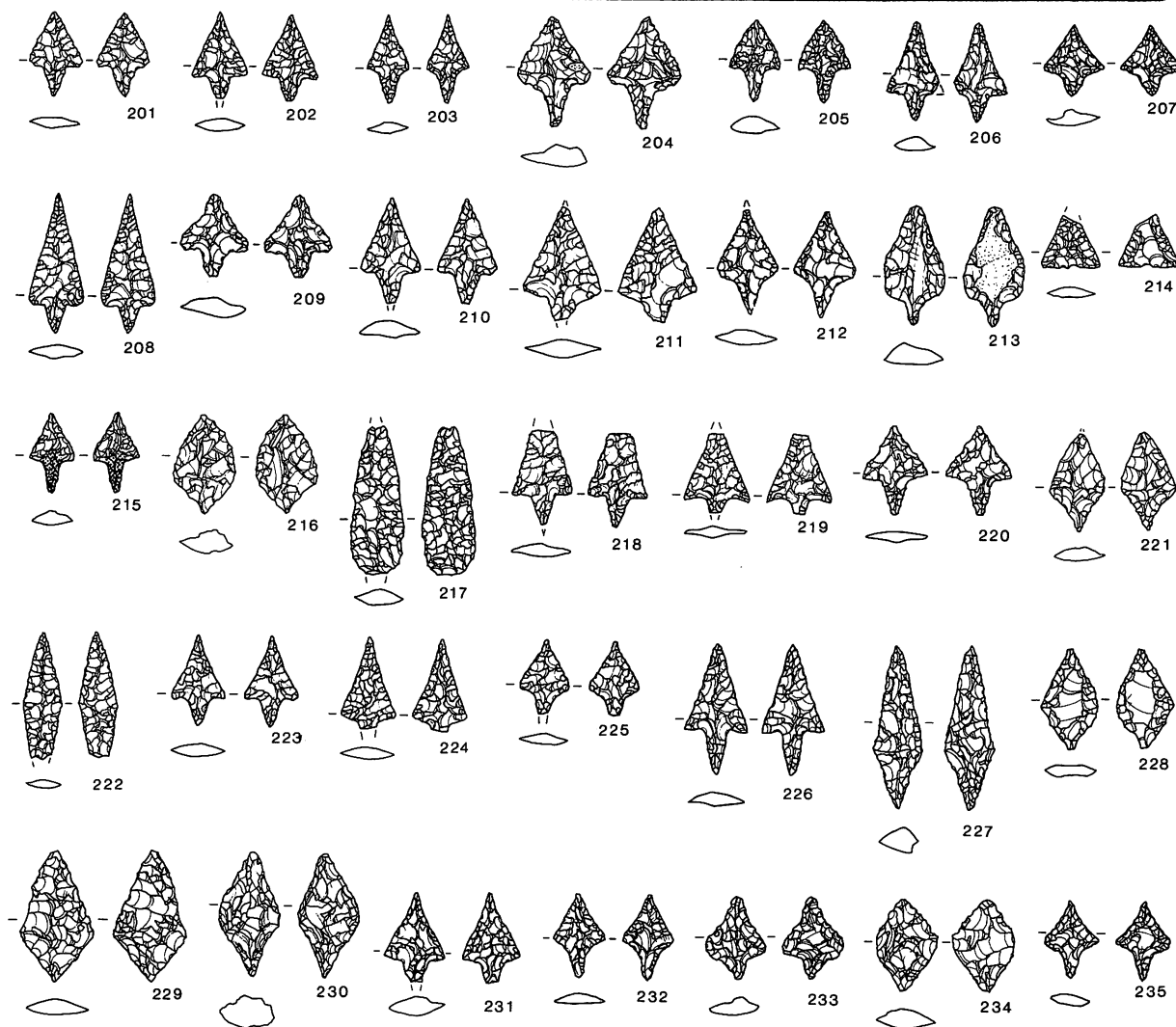
すり石は19点の出土で、うち11点が石のこである。素材は凝灰質砂岩・凝灰岩・砂岩のほかに流紋岩が1点ある。図番371は一側縁を欠いているが、全面に丁寧な磨きが施され、先端と一側縁が研ぎ出されている。同372も全面に丁寧な磨きが施されているが、これは両側縁から研ぎ出して先端が切り出し状になっている。同373は四辺が研ぎ出されている。また、374は円形を呈するもので、全周が研ぎ出されている。石板は5点で、素材はいずれも安山岩である。図番375は敲打剝離を施したもので、すり石としては未製品であるが、一面にアスファルトが付着している。同376は千枚岩の石板を素材としたすり石である。

表VII-148 C地区Ⅲc層出土石鏃一覧(1)

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	凸部	備考
452	Ⅲc	5 2-c	22.4	14.2	3.1	0.6	黒曜石	201	有柄平基		
453	Ⅲc	5 3-d	13.9	10.5	2.6	0.3	黒曜石		有柄平基		先端・基部欠損
454	Ⅲc	6 2-b	19.5	16.0	2.8	0.4	黒曜石		有柄平基		側縁内湾
455	Ⅲc	6 2-b	22.9	14.8	3.1	0.6	黒曜石	202	有柄平基		
456	Ⅲc	6 2-b	22.0	13.5	3.8	0.7	黒曜石		有柄平基		側縁わずかに内湾
457	Ⅲc	7 2-a	21.4	14.4	3.9	0.8	黒曜石		有柄平基	○	
458	Ⅲc	7 2-c	24.0	11.5	3.8	0.5	黒曜石	203	有柄平基		
459	Ⅲc	7 2-d	24.1	18.9	6.0	1.8	黒曜石		有柄平基		未製品か、肉厚、一端欠損
460	Ⅲc	8 1-b	30.1	20.4	5.0	1.4	黒曜石	204	有柄平基	○	先端・一端欠損
461	Ⅲc	8 1-b	22.0	13.9	4.3	0.8	黒曜石	205	有柄平基		
462	Ⅲc	8 1-b	26.9	14.3	3.8	0.9	頁岩	206	有柄平基		一端欠損
463	Ⅲc	8 1-b	19.0	16.7	4.7	0.7	黒曜石	207	有柄平基	○	
464	Ⅲc	8 1-c	37.6	14.9	3.7	1.2	珪質頁岩	208	有柄平基		
465	Ⅲc	8 1-c	11.9	12.5	4.0	0.5	黒曜石		有柄平基		先端部欠損、焼けている
466	Ⅲc	8 2-a	23.6	14.4	3.7	0.9	黒曜石		有柄凸基		先端欠損
467	Ⅲc	8 2-a	20.5	12.7	2.7	0.4	黒曜石		有柄凸基		側縁内湾
468	Ⅲc	8 2-a	22.7	13.7	4.5	1.2	黒曜石		有柄凸基		先端・一端欠損品の再生未製品か
469	Ⅲc	8 2-a	23.8	13.6	3.5	1.0	黒曜石		有柄凸基		基部欠損
470	Ⅲc	8 2-a	17.8	14.7	3.6	0.8	黒曜石		有柄平基		先端・基部欠損
471	Ⅲc	8 2-a	24.1	12.9	3.6	0.8	頁岩				習作
472	Ⅲc	8 2-b	17.1	19.0	3.2	0.8	黒曜石		有柄平基		先端欠損
473	Ⅲc	8 2-b	25.2	14.4	5.6	1.8	黒曜石				未製品
474	Ⅲc	8 2-b	15.2	12.1	3.5	0.4	黒曜石		有柄平基		側縁内湾
475	Ⅲc	8 2-c	22.3	18.0	5.5	1.3	黒曜石	209	有柄平基		側縁内湾、肉厚
476	Ⅲc	8 2-d	14.4	11.4	2.7	0.3	黒曜石		有柄平基		先端わずかに欠損
477	Ⅲc	8 2-d	14.5	14.2	3.1	0.6	黒曜石		有柄凸基		先端欠損
478	Ⅲc	9 1-b	28.0	16.2	4.0	1.0	黒曜石	210	有柄平基		
479	Ⅲc	9 1-b	30.8	21.0	4.9	1.9	黒曜石	211	有柄凸基		
480	Ⅲc	9 1-b	28.3	16.4	4.3	1.1	黒曜石	212	有柄凸基	○	先端わずかに欠損
481	Ⅲc	9 1-b	32.0	16.8	6.3	2.2	黒曜石	213	有柄凸基	○	未製品、一面に原石面を残す、習作か
482	Ⅲc	9 1-b	13.7	15.7	2.7	0.5	黒曜石	214	無柄平基		基部欠損品の再生、先端欠損
483	Ⅲc	9 1-b	17.8	15.2	3.2	0.7	メノウ				基部欠損
484	Ⅲc	9 1-b	21.8	12.0	3.4	0.5	珪岩	215	有柄平基		アスファルト付着
485	Ⅲc	9 1-c	26.5	16.9	6.1	2.1	頁岩	216	菱形	○	
486	Ⅲc	9 1-c	39.4	14.4	4.3	2.4	黒曜石	217	有柄凸基か		先端・基部欠損
487	Ⅲc	9 1-c	25.4	16.1	4.3	1.1	黒曜石	218	有柄平基		先端欠損、一面に原石面を残す
488	Ⅲc	9 1-c	21.5	17.5	3.4	0.9	黒曜石	219	有柄凸基		先端欠損
489	Ⅲc	9 2-a	24.1	17.7	3.4	0.8	黒曜石	220	有柄平基		
490	Ⅲc	9 2-a	18.0	12.4	3.1	0.4	黒曜石		有柄平基		側縁内湾
491	Ⅲc	9 2-a	26.3	15.0	4.0	1.1	珪質頁岩	221	菱形	○	
492	Ⅲc	9 2-a	10.6	16.8	5.6	0.7	黒曜石				基部片
493	Ⅲc	9 2-a	34.5	10.2	2.6	0.8	黒曜石	222	柳葉形		
494	Ⅲc	10-1-a	24.5	14.8	4.1	0.7	黒曜石	223	有柄平基		側縁わずかに内湾
495	Ⅲc	10-1-a	25.2	14.8	3.5	0.8	黒曜石	224	有柄凸基		側縁わずかに内湾
496	Ⅲc	10-1-a	20.6	13.9	3.5	0.6	黒曜石	225	有柄凸基		
497	Ⅲc	10-1-a	35.5	15.4	4.3	1.6	珪藻土		有柄平基		反っている、摩耗顕著
498	Ⅲc	10-1-a	35.5	16.7	3.8	1.1	珪質頁岩	226	有柄凸基		
499	Ⅲc	10-1-a	22.0	13.9	4.8	0.9	黒曜石		有柄平基	○	
500	Ⅲc	10-1-a	22.3	17.0	3.9	0.9	珪質頁岩		有柄凸基	○	側縁内湾、基部欠損
501	Ⅲc	10-1-a	44.8	13.7	6.5	2.7	黒曜石	227	柳葉形	○	一端縁つぶれ
502	Ⅲc	10-1-a	25.1	20.3	6.2	2.5	珪質頁岩		有柄凸基		未製品、石鏃未製品か
503	Ⅲc	10-1-b	15.8	13.9	3.7	0.5	黒曜石		有柄凸基		
504	Ⅲc	10-1-b	26.9	15.5	4.4	1.5	黒曜石	228	菱形		先端わずかに欠損
505	Ⅲc	10-1-b	14.8	16.2	3.9	0.9	珪質頁岩				先端部欠損
506	Ⅲc	10-1-b	35.8	20.0	4.7	2.4	黒曜石	229	菱形		

表Ⅶ-149 C地区Ⅲc層出土石鏃一覧(2)

No	層	グリッド	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	石質	図番	形態	凸部	備考
507	Ⅲc	10・1-b	23.8	15.5	4.1	1.1	黒曜石		有柄平基		一面に原石面を残す、先端・一側端欠損
508	Ⅲc	10・1-b	20.7	15.7	2.9	0.6	黒曜石		有柄平基		先端わずかに欠損
509	Ⅲc	10・1-b	17.8	11.4	3.1	0.4	珪質頁岩		有柄平基		側縁内湾
510	Ⅲc	10・1-b	12.0	13.2	3.1	0.5	珪岩		有柄平基		先端過平・基部欠損
511	Ⅲc	10・1-b	22.5	14.5	3.7	0.8	黒曜石		有柄平基		先端わずかに欠損
512	Ⅲc	10・1-b	16.8	13.7	3.4	0.6	黒曜石		有柄平基		一側端欠損
513	Ⅲc	10・1-b	23.3	13.2	3.6	0.9	珪質頁岩		有柄平基		先端・一側端欠損
514	Ⅲc	10・2-a	32.4	21.0	5.2	3.1	黒曜石		有柄凸基		先端・基部再生
515	Ⅲc	10・2-b	33.6	16.8	9.5	4.0	流紋岩	230	有柄凸基	○	先端欠損、石鏃か
516	Ⅲc	10・2-d	18.3	14.1	3.5	0.6	黒曜石		有柄平基		
517	Ⅲc	10・2-d	25.2	17.1	4.0	1.5	メノウ		有柄凸基		先端欠損
518	Ⅲc	11・1-a	24.7	15.8	5.0	1.2	チャート	231	有柄平基	○	側縁わずかに内湾
519	Ⅲc	11・1-a	22.7	13.8	2.9	0.5	黒曜石	232	有柄凸基		わずかに反っている
520	Ⅲc	11・1-a	17.6	15.0	3.7	0.8	黒曜石		有柄平基		側縁わずかに内湾、先端欠損
521	Ⅲc	11・1-c	22.4	16.6	4.3	1.0	黒曜石	233	有柄平基	○	側縁内湾
522	Ⅲc	11・1-c	25.0	17.0	6.0	2.0	黒曜石	234	菱形	○	
523	Ⅲc	11・1-c	36.3	18.7	7.0	3.0	黒曜石		菱形	○	わずかに反っている
524	Ⅲc	11・2-a	28.1	19.7	3.6	1.2	黒曜石		菱形	○	習作
525	Ⅲc	12・2-a	21.2	14.7	3.0	0.5	黒曜石	235	有柄凸基		側縁わずかに内湾、一面に原石面を残す
526	Ⅲc	12・2-b	29.2	17.2	8.2	2.4	黒曜石		菱形	○	先端欠損



図Ⅶ-40 C地区Ⅲc層出土石鏃

表VII-150 C地区Ⅲc層出土石槍一覽

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	凸部	備 考
568	Ⅲc	4 3-d	21.7	22.1	3.3	1.5	珪質頁岩				先端部片
569	Ⅲc	6 2-b	40.0	26.0	9.5	6.9	黒曜石		有柄凸基	○	
570	Ⅲc	7 2-d	65.2	34.4	10.6	18.6	黒曜石		木葉形		未製品、一面に原石面を残す
571	Ⅲc	8 1-b	44.0	24.7	7.3	6.7	黒曜石	254	木葉形		
572	Ⅲc	8 1-c	67.2	33.2	9.4	16.7	黒曜石	255	有柄凸基		
573	Ⅲc	8 2-b	13.8	14.3	4.4	0.6	頁岩				基部片
574	Ⅲc	10・1-a	53.3	27.5	10.8	10.9	黒曜石	256	有柄凸基		一端欠損
575	Ⅲc	10・1-a	33.5	11.1	5.8	1.3	珪質頁岩				先端部片
576	Ⅲc	11・1-b	36.2	22.4	4.3	3.1	黒曜石	257	有柄平基		先端部欠損
577	Ⅲc	11・2-c	31.4	18.7	7.3	4.6	花十勝				基部片

表VII-151 C地区Ⅲc層出土石錐一覽

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	刃部長さ	刃部幅	備 考
639	Ⅲc	5 2-c	48.0	10.5	7.8	4.2	頁岩	287	棒状	47.9	10.6	
640	Ⅲc	6 3-a	32.1	19.3	11.2	5.7	珪質頁岩		基部幅広			先端欠損
641	Ⅲc	7 2-a	35.0	12.2	7.2	2.7	チャート	288	基部幅広	23.9	10.2	基部欠損
642	Ⅲc	8 2-a	22.3	11.6	6.8	1.3	珪質頁岩	289	基部幅広	7.9	6.5	
643	Ⅲc	8 2-b	57.8	7.8	6.6	2.7	頁岩	290	棒状	57.8	7.8	
644	Ⅲc	9 2-d	32.2	15.4	12.2	5.7	頁岩	291	基部幅広	18.6	13.5	
645	Ⅲc	10・1-b	23.3	25.1	4.6	1.9	珪質頁岩	292	基部幅広	9.8	7.4	先端二股
646	Ⅲc	10・1-b	44.1	16.9	8.2	5.1	黒曜石	293	基部幅広	28.9	17.0	一面に原石面を残す
647	Ⅲc	10・2-a	25.3	6.8	4.0	0.7	チャート	294	棒状	25.3	6.7	
648	Ⅲc	10・2-d	26.0	10.9	3.5	0.9	黒曜石		基部幅広			先端欠損、石鏝未製破損品か
649	Ⅲc	11・1-a	20.8	7.8	4.0	0.7	黒曜石		棒状	20.8	7.9	刃部むじれ

表VII-152 C地区Ⅲc層出土抉入石器一覽

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	抉り部数	備 考
681	Ⅲc	5 3-d	40.8	28.3	8.9	9.2	黒曜石		1	先端に刃部
682	Ⅲc	6 3-a	41.9	31.0	7.2	7.8	黒曜石		1	刃部つぶれ
683	Ⅲc	8 1-b	45.0	32.3	8.1	5.5	黒曜石	305	1	
684	Ⅲc	8 2-b	14.4	28.3	5.4	1.8	黒曜石		1	
685	Ⅲc	8 2-d	44.9	28.6	7.1	5.8	珪質頁岩		1	
686	Ⅲc	8 2-d	29.8	41.8	10.3	8.6	黒曜石		1	摩耗
687	Ⅲc	9 2-a	30.0	16.0	6.0	1.8	黒曜石		1	
688	Ⅲc	9 2-a	20.1	16.0	4.3	1.3	黒曜石		1	刃部つぶれ
689	Ⅲc	10・2-a	20.9	28.9	8.2	3.3	黒曜石		1	傷か

表VII-153 C地区Ⅲc層出土楔形石器一覽

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備 考
728	Ⅲc	8 2-a	21.6	20.9	8.8	3.6	黒曜石		両端つぶれ、一端縁欠損、両面に原石面を残す
729	Ⅲc	8 2-b	26.1	21.4	8.3	4.0	黒曜石		両端つぶれ、一面に原石面を残す
730	Ⅲc	8 2-b	38.0	43.6	13.3	23.1	頁岩	314	横長、先端・両側縁刃部加工、未使用
731	Ⅲc	8 2-b	16.5	16.1	5.8	1.4	黒曜石		先端つぶれ
732	Ⅲc	9 1-c	19.4	30.2	8.1	4.6	黒曜石	315	横長、両端つぶれ
733	Ⅲc	9 1-c	20.3	30.3	7.6	5.1	黒曜石		横長
734	Ⅲc	10・2-a	17.0	17.7	7.5	2.1	黒曜石		先端つぶれ、一面・一端縁に原石面を残す
735	Ⅲc	11・1-c	39.4	31.5	13.3	17.0	黒曜石		両端つぶれ、一端縁に原石面を残す
736	Ⅲc	12・2-c	34.8	32.0	6.8	8.2	黒曜石		両端つぶれ、一面・一端縁に原石面を残す

表VII-154 C地区Ⅲc層出土石斧一覧(1)

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	刃部幅	備考
821	Ⅲc	4 2-c	34.6	26.6	6.3	7.4	泥岩		すり切り		背部片、磨き、824に接合
822	Ⅲc	4 2-c	23.3	27.7	5.8	3.4	泥岩				背部片、磨き
823	Ⅲc	4 2-c	39.2	23.2	6.6	8.2	泥岩				背部片、磨き、824に接合
824	Ⅲc	4 3-d	14.4	21.2	5.6	1.4	泥岩				背部片、磨き、821・823に接合
825	Ⅲc	4 3-d	30.0	28.5	10.2	8.5	泥岩				中央部片
826	Ⅲc	5 2-c	19.6	9.3	2.6	0.6	泥岩				背部片、磨き
827	Ⅲc	5 2-c	56.5	32.4	12.0	16.6	泥岩				背部片、磨き
828	Ⅲc	5 2-c	84.8	41.6	27.4	112.8	泥岩				刃部欠損、全面磨き
829	Ⅲc	5 2-c	22.2	34.6	4.2	4.0	泥岩				背部片、磨き
830	Ⅲc	5 3-a	19.7	19.8	4.6	2.5	泥岩				基・背部片、磨き
831	Ⅲc	5 3-d	51.8	41.8	16.8	60.5	泥岩			34.2	基部欠損、全面磨き
832	Ⅲc	6 2-b	22.9	20.3	3.8	2.1	泥岩				基・背部片、磨き
833	Ⅲc	6 2-b	19.2	33.2	2.8	3.1	泥岩				刃・背部片、磨き
834	Ⅲc	6 2-b	52.4	45.8	16.6	83.0	泥岩	A	すり切り		刃・基部・一面欠損、860に接合、磨き
835	Ⅲc	6 2-b	70.0	43.6	17.6	96.5	泥岩			39.0	基部欠損、全面磨き
836	Ⅲc	6 2-b	35.2	26.2	6.5	6.7	泥岩				背部片、磨き
837	Ⅲc	6 2-b	48.7	24.1	5.6	7.8	片岩				刃・背部片、両面磨き
838	Ⅲc	6 2-c	9.5	10.7	1.6	0.1	泥岩				背部片、磨き
839	Ⅲc	6 2-c	15.1	25.1	3.7	1.2	泥岩				背部片、磨き
840	Ⅲc	6 2-c	36.0	16.9	3.4	3.4	粘板岩				背部片、磨き
841	Ⅲc	6 2-c	102.8	42.5	14.6	102.9	泥岩	344		33.7	敲打調整、磨き、刃部一部欠損
842	Ⅲc	6 3-a	78.0	42.4	21.9	132.1	泥岩		すり切り	41.6	基部欠損、全面磨き
843	Ⅲc	6 3-a	67.2	40.4	20.8	90.4	泥岩				刃部・基部・一面・側縁欠損、両端敲打痕
844	Ⅲc	6 3-a	54.3	9.8	34.1	24.8	泥岩	345			すり切り残片
845	Ⅲc	6 3-a	60.1	42.5	11.5	56.8	片岩				敲打調整、磨き、刃部・基部欠損
846	Ⅲc	8 1-a	199.7	53.1	30.8	590	泥岩	346		37.8	基部敲打痕、全面磨き
847	Ⅲc	8 1-b	25.2	37.8	8.2	14.0	泥岩				中央部片
848	Ⅲc	8 1-b	84.6	34.7	15.9	95.2	泥岩	347		34.7	基部欠損、刃部摩耗
849	Ⅲc	8 1-b	14.2	30.8	6.4	2.9	泥岩				刃部片、磨き
850	Ⅲc	8 2-a	76.2	37.1	22.3	96.3	泥岩				刃部欠損、全面磨き
851	Ⅲc	8 2-a	87.5	34.4	20.2	99.4	泥岩				敲打調整、刃部欠損
852	Ⅲc	8 2-a	35.2	13.2	7.3	3.9	泥岩				刃部欠損、ミニチュア
853	Ⅲc	8 2-a	6.1	6.9	1.2	+	泥岩				中央部片
854	Ⅲc	8 2-a	5.8	3.4	0.9	+	泥岩				中央部片
855	Ⅲc	8 2-b	85.9	49.0	26.0	410	泥岩	348		47.2	基部欠損、一面に敲打痕
856	Ⅲc	8 2-d	30.0	19.5	11.9	6.2	泥岩				中央部片
857	Ⅲc	9 1-b	98.2	38.0	19.2	100.7	泥岩	349		36.4	敲打剥離、磨き
858	Ⅲc	9 1-b	62.0	48.1	27.3	156.8	泥岩	350	すり切り		刃部・基部欠損、敲打剥離、磨き、一面敲打痕
859	Ⅲc	9 1-c	21.9	6.3	3.9	0.9	泥岩			3.9	細い磨き、ミニチュア
860	Ⅲc	9 2-a	61.9	45.7	15.0	73.2	泥岩	A			基部片、一面欠損、834に接合、磨き
861	Ⅲc	9 2-a	24.9	14.5	5.0	1.6	泥岩				背・側縁部片、磨き
862	Ⅲc	9 2-a	38.4	28.3	5.2	3.9	泥岩				背・側縁部片、磨き
863	Ⅲc	9 2-a	18.6	14.0	1.9	0.5	泥岩				中央部片
864	Ⅲc	9 2-a	28.6	20.0	5.8	3.2	泥岩				中央部片
865	Ⅲc	9 2-b	25.2	19.4	5.6	5.5	泥岩				側縁部片か、磨き
866	Ⅲc	10・1-b	24.2	16.5	15.2	4.3	泥岩				すり切り残片
867	Ⅲc	10・2-b	77.6	30.5	9.6	34.8	泥岩				刃部・一面欠損、磨き
868	Ⅲc	11・1-c	106.7	17.5	11.2	16.5	泥岩	351	すり切り	13.7	全面磨き
869	Ⅲc	11・1-c	33.9	19.7	3.2	2.3	泥岩				背部片、磨き
870	Ⅲc	11・2-a	48.6	31.2	16.0	27.8	泥岩				基部片、磨き
871	Ⅲc	11・2-b	89.4	42.7	31.1	240	泥岩	352		36.3	基部欠損、敲打調整、全面磨き、両端敲打痕
872	Ⅲc	11・2-c	73.4	54.8	22.0	160.0	泥岩	353		53.7	基部欠損、全面磨き
873	Ⅲc	11・2-c	25.6	13.3	4.1	1.3	泥岩				背部片、磨き
874	Ⅲc	11・2-c	29.6	20.1	8.4	5.4	泥岩				背・側縁部片、敲打調整、磨き
875	Ⅲc	11・2-d	47.2	28.6	22.2	36.8	泥岩		すり切り		背・側縁部片、磨き

表VII-155 C地区Ⅲc層出土石斧一覧(2)

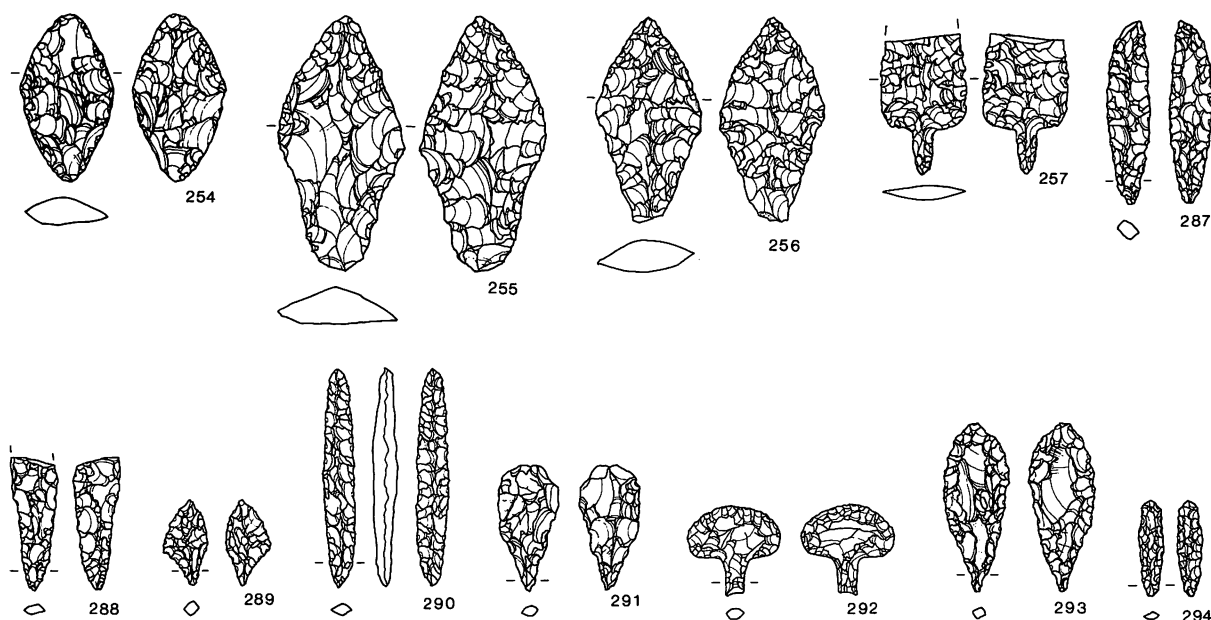
No	層	グリッド	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	石質	図番	形態	刃部幅	備考
876	Ⅲc	12・2-a	8.0	26.5	6.2	0.9	泥岩				中央部片
877	Ⅲc	12・2-b	84.2	27.2	15.8	49.3	泥岩				背部・側縁部片、磨き

表VII-156 C地区Ⅲc層出土砥石一覧

No	層	グリッド	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	石質	図番	備考
914	Ⅲc	5 3-d	50.8	25.6	20.3	41.1	凝灰質砂岩	363	一面凹状にすりくぼみ
915	Ⅲc	6 2-c	28.9	25.0	14.1	11.8	砂岩		破片
916	Ⅲc	6 3-a	45.5	53.0	11.0	4.2	砂岩	364	一面凹状にすりくぼみ
917	Ⅲc	8 2-a	76.8	56.9	15.2	112	砂岩		一面使用か

表VII-157 C地区Ⅲc層出土すり石一覧

No	層	グリッド	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	石質	図番	形態	備考
932	Ⅲc	4 3-d	119.0	86.7	23.4	260	安山岩		石板	
933	Ⅲc	5 2-c	61.8	81.6	15.6	96.4	凝灰質砂岩	371	石のこ	先端・一側縁研ぎ出し、基部・一側縁欠損
934	Ⅲc	5 2-c	110.4	81.2	16.2	166.8	凝灰質砂岩	372	石のこ	両側縁研ぎ出し、切り出し状、基部欠損
935	Ⅲc	5 2-c	114.8	70.3	15.3	150.0	凝灰質砂岩		石のこ	先端・両側縁研ぎ出し、基部・一側縁欠損
936	Ⅲc	5 2-c	52.9	92.8	10.9	34.5	凝灰質砂岩		石のこか	両側縁研ぎ出し、先端欠損
937	Ⅲc	5 3-a	39.3	48.6	6.0	11.2	凝灰岩	373	石のこ	四辺研ぎ出し
938	Ⅲc	6 2-b	77.6	105.0	15.1	133.5	安山岩		石板	焼けている
939	Ⅲc	6 2-b	44.8	63.4	11.5	39.2	凝灰質砂岩		石のこか	先端部片
940	Ⅲc	6 2-c	59.0	53.0	13.5	55.0	凝灰質砂岩	374	石のこ	門形、全周研ぎ出し
941	Ⅲc	6 2-c	28.6	49.8	5.9	8.9	凝灰岩			石のこ片か、焼けている
942	Ⅲc	6 2-c	27.5	27.5	13.6	13.8	砂岩		石のこ	石のこ基部片か
943	Ⅲc	6 3-a	46.2	29.3	7.6	13.4	凝灰質砂岩		石のこ	先端部片
944	Ⅲc	6 3-d	75.2	32.4	14.8	42.1	砂岩		石のこ	有柄、先端・両側縁研ぎ出し
945	Ⅲc	8 1-b	99.2	174.9	25.0	730	安山岩	375	石板	敲打剥離、アスファルト付着
946	Ⅲc	8 1-b	87.6	152.1	28.3	430	千枚岩	376		石板使用
947	Ⅲc	8 2-a	99.3	187.2	23.7	550	安山岩		石板	敲打剥離
948	Ⅲc	8 2-a	166.7	100.2	63.4	1080	安山岩			一面使用、石冠的に使用したもの
949	Ⅲc	8 2-b	99.4	127.4	20.4	350	安山岩		石板	敲打剥離、一側縁欠損
950	Ⅲc	11・2-c	61.0	91.8	15.4	81.3	流紋岩		石のこ	先端部片



図VII-41 C地区Ⅲc層出土石槍、石錐

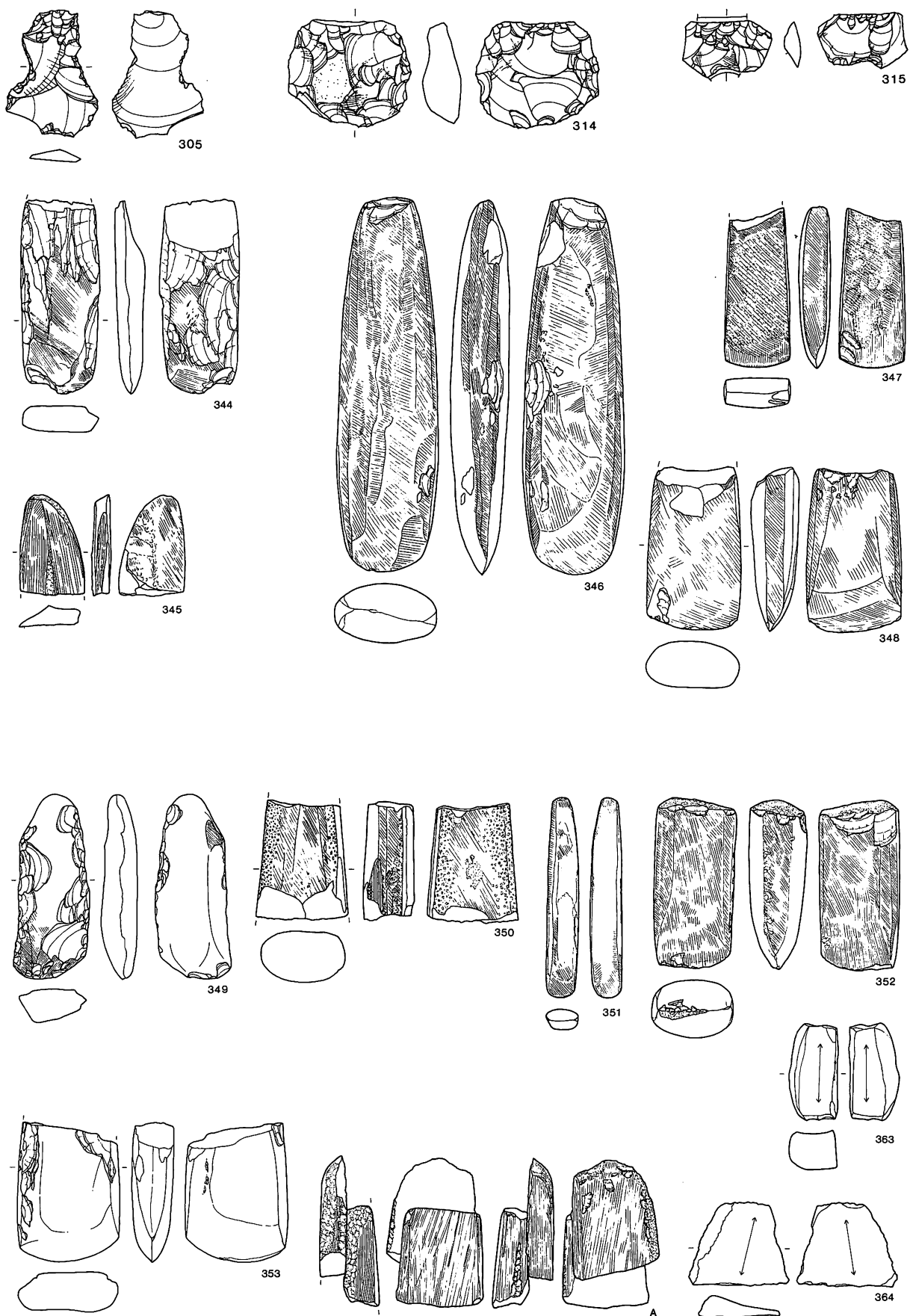
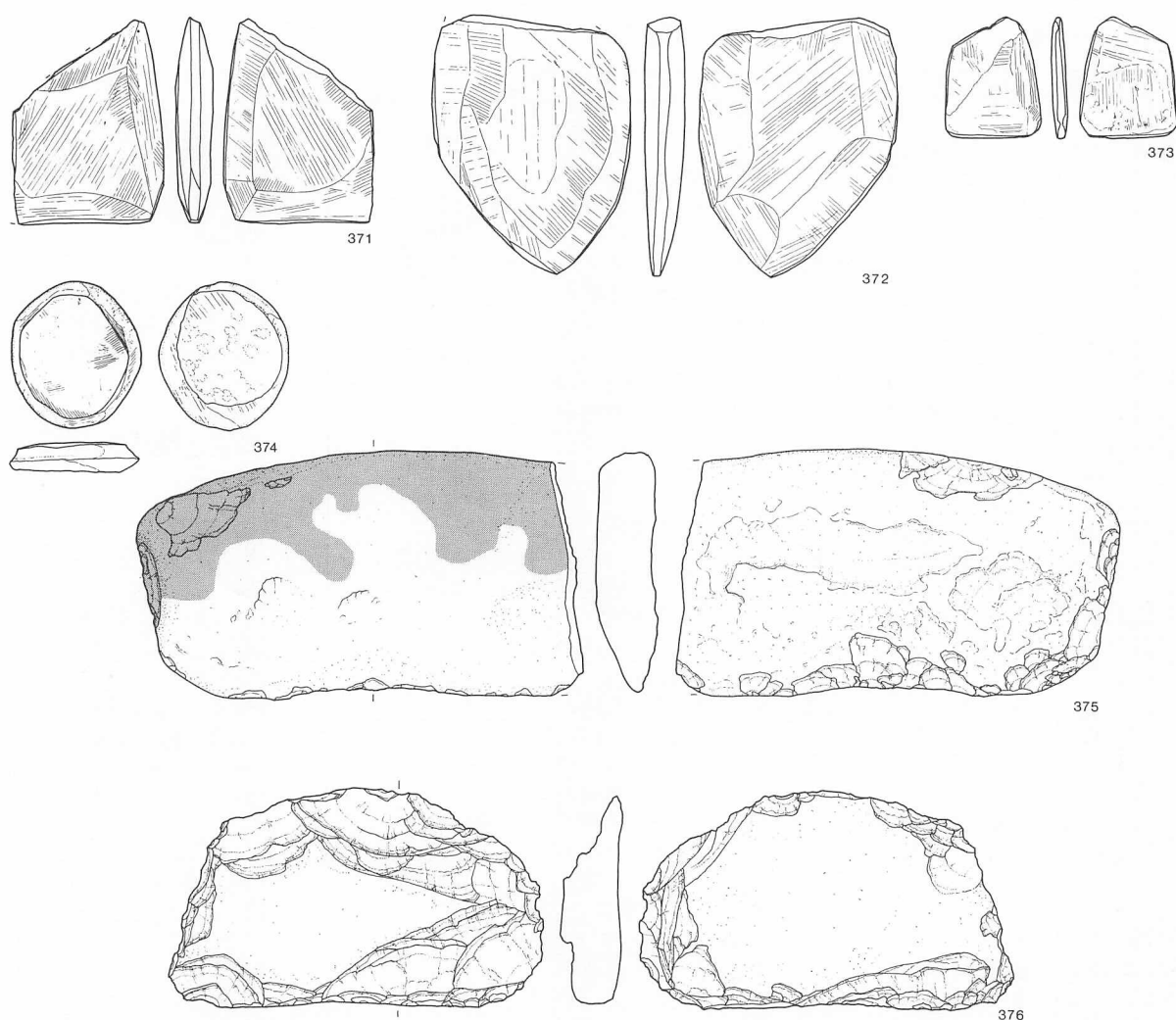


图 VII-42 C 地区 III c 层出土块石工具~砥石



図VII-43 C地区Ⅲc層出土すり石

生活用具

全部で343点の出土で、石器総点数に対する比率は約58%である。

削・搔器は87点が出土している。切り出し状の刃部を有するものが19点、つまみ付きが16点、木葉形を呈するものが29点、ラウンドスクレイパーが2点、三日月状が1点あり、木葉形の比率が高いのが特徴的である。図番451は、円形の空隙部が腹背面を貫通している。特にその部分に調整を加えたり、すれているような様子はみられないが、おそらくはつまみ代わりに紐を通して使用されたものであろう。図番459は、(a)に示すように背面は先端をわずかに残しほぼ全面に、腹面は約半分にあすファルトが厚く付着していた。あすファルトを剥いだ形(b)をみると、木葉形の未製品のようにみえる。これが完成品で、あすファルトも意図的に付けられたものだとするれば、木葉形のものは尖った先端部を利用するために制作されたものということができ、図番449なども未製品ではなく完成品ということになる。図番460はつまみ部の背面を廻るように、同461はつまみの挟り部にわずかではあるがあすファルトの付着がみられる。いずれも紐などを結んだ痕であろう。なお、図番471のつまみ部にもあすファルトの付着がみられるが、側縁部は刃こぼれ状の剥離がみられるだけで刃部加工はない。つまみ部自体もさほど丹念に作出されているわけではなく、いささか奇異な感がある。

表VII-158 C地区Ⅲc層出土削・搔器一覧(1)

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	つまみ	備考
1206	Ⅲc	4 3-d	53.8	37.7	14.8	16.8	頁岩				両側縁背面加工、先端欠損
1207	Ⅲc	5 2-b	39.4	26.1	9.8	8.9	黒曜石		木葉形		未製品、両側縁背面加工
1208	Ⅲc	5 2-c	53.5	38.1	15.7	31.5	黒曜石	448			一側縁一部背面加工、基部欠損、若干摩耗
1209	Ⅲc	5 2-c	64.3	43.1	14.3	29.9	黒曜石	449	木葉形		未製品、先端背面加工、摩耗
1210	Ⅲc	5 3-a	85.5	27.3	9.5	19.0	流紋岩		切り出し状		一側縁背面加工
1211	Ⅲc	6 2-b	56.8	23.4	8.8	8.6	メノウ	450	切り出し状	○	両側縁背面加工
1212	Ⅲc	6 2-b	54.3	17.9	7.5	5.4	黒曜石			○	未製品、つまみ部のみ作出、先端につまみ
1213	Ⅲc	6 2-c	41.8	23.1	4.8	6.4	黒曜石	451			基部から両側縁背面加工、空隙部が貫通
1214	Ⅲc	6 2-c	39.0	30.5	9.0	9.9	頁岩		木葉形		先端から両側縁背面・一部背面加工
1215	Ⅲc	6 3-a	83.5	49.2	12.1	9.4	珪質頁岩	452			一側縁背面加工
1216	Ⅲc	6 3-a	44.5	33.1	13.9	15.7	黒曜石				一側縁背面加工
1217	Ⅲc	6 3-a	71.5	26.6	10.6	21.0	黒曜石		切り出し状か		一側縁背面・一側縁腹面加工、先端欠損
1218	Ⅲc	7 1-c	57.7	28.8	6.4	9.6	花十勝	453	木葉形		両側縁背面加工
1219	Ⅲc	7 2-a	62.1	33.7	13.4	23.4	珪質頁岩	454	木葉形		未製品、両側縁背面加工
1220	Ⅲc	7 2-b	103.0	28.0	15.8	40.5	珪質頁岩	455			先端から両側縁背面加工
1221	Ⅲc	7 2-d	79.8	21.8	9.1	16.2	頁岩	456	切り出し状	○	一側縁背面・一側縁腹面加工
1222	Ⅲc	7 2-d	68.7	33.2	8.1	15.5	黒曜石		木葉形		未製品、両側縁背面加工
1223	Ⅲc	8 1-b	84.5	39.0	14.6	33.7	珪質頁岩	457			両側縁背面加工、先端・基部欠損
1224	Ⅲc	8 1-b	69.2	29.0	8.0	16.0	黒曜石			○	両側縁背面加工、先端欠損、摩耗
1225	Ⅲc	8 1-b	65.6	26.7	10.1	13.3	珪質頁岩		切り出し状		両側縁背面加工
1226	Ⅲc	8 1-b	42.7	31.2	15.3	18.8	黒曜石				両側縁背面に粗い加工、先端欠損
1227	Ⅲc	8 1-b	74.8	21.9	8.2	11.2	珪質頁岩				一側縁背面・一側縁刃こぼれ状、先端欠損
1228	Ⅲc	8 1-b	49.1	32.5	7.4	12.5	メノウ			○	三辺背面加工、一側縁欠損、磨けている
1229	Ⅲc	8 2-a	39.8	28.8	5.1	6.8	黒曜石			○	両側縁背面加工、先端欠損、摩耗
1230	Ⅲc	8 2-a	43.2	35.8	11.6	15.2	黒曜石	458	木葉形		両側縁背面加工
1231	Ⅲc	8 2-a	47.4	60.6	11.1	33.4	黒曜石		木葉形、横長		先端・基部背面加工
1232	Ⅲc	8 2-a	52.8	26.7	10.0	11.1	黒曜石		切り出し状か	○	未製品、一側縁背面加工、先端欠損
1233	Ⅲc	8 2-a	14.0	44.6	5.3	3.4	珪質頁岩		横長		先端・基部背面加工
1234	Ⅲc	8 2-a	26.4	26.1	9.3	4.2	珪質頁岩	459			三辺背面加工、アスファルト付着
1235	Ⅲc	8 2-b	46.8	31.7	9.9	13.0	黒曜石		切り出し状		両側縁腹面加工
1236	Ⅲc	8 2-b	61.4	24.0	9.5	11.5	黒曜石		切り出し状		一側縁背面加工
1237	Ⅲc	8 2-c	57.2	24.9	8.8	15.1	珪質頁岩	460		○	両側縁背面加工、アスファルト付着
1238	Ⅲc	8 2-c	21.0	28.2	7.7	3.8	黒曜石		木葉形、横長		先端・基部背面加工
1239	Ⅲc	8 2-d	83.5	33.2	12.6	25.1	珪質頁岩	461	切り出し状	○	両側縁背面加工、アスファルト付着
1240	Ⅲc	8 2-d	18.9	27.5	7.4	2.9	黒曜石		木葉形、横長		未製品、先端・基部背面加工
1241	Ⅲc	8 2-d	35.9	31.7	10.4	12.7	黒曜石				一側縁背面加工
1242	Ⅲc	9 1-b	57.6	25.6	7.5	8.5	黒曜石	462	切り出し状	○	両側縁背面加工、先端わずかに欠損
1243	Ⅲc	9 1-b	64.8	31.4	7.7	16.0	珪質頁岩				両側縁背面加工
1244	Ⅲc	9 1-b	25.7	31.9	10.7	8.1	黒曜石		木葉形、横長		未製品、先端・基部背面加工
1245	Ⅲc	9 1-b	24.3	36.7	10.3	8.0	珪質頁岩		木葉形、横長		未製品、先端・基部背面加工
1246	Ⅲc	9 1-b	29.8	28.2	14.4	10.0	珪質頁岩				三辺粗い背面加工、楔形石器か
1247	Ⅲc	9 1-b	22.9	40.3	10.8	10.1	珪質頁岩		横長		両側縁背面加工、楔形石器か
1248	Ⅲc	9 1-c	51.7	31.6	8.5	13.8	珪質頁岩	463	切り出し状		一側縁背面・一側縁腹面加工
1249	Ⅲc	9 1-c	37.9	17.8	8.0	4.8	黒曜石		木葉形		両側縁背面加工
1250	Ⅲc	9 1-c	19.8	26.0	3.4	2.2	黒曜石				基部腹面・一側縁背面加工、先端欠損
1251	Ⅲc	9 1-c	40.0	54.9	11.6	22.4	メノウ		木葉形、横長		未製品、先端・基部背面加工
1252	Ⅲc	9 1-c	37.7	26.2	10.0	8.3	黒曜石		木葉形		未製品、両側縁背面加工
1253	Ⅲc	9 1-c	32.4	20.7	9.2	5.5	黒曜石		ラウンドスクレイパー		粗い背面加工、半分欠損
1254	Ⅲc	9 1-c	37.8	28.0	12.0	9.8	黒曜石		木葉形		一側縁背面加工、一側縁欠損
1255	Ⅲc	9 1-c	40.3	28.0	9.4	9.6	頁岩		木葉形		未製品、一側縁背面・一側縁背面加工
1256	Ⅲc	9 1-c	35.9	25.3	6.9	5.4	黒曜石				一側縁背面加工
1257	Ⅲc	9 1-c	40.3	27.3	10.0	10.5	黒曜石				一側縁背面加工、板状原石使用
1258	Ⅲc	9 2-a	81.0	29.6	10.8	24.5	珪質頁岩	464	三日月状		一側縁背面加工、アスファルト付着
1259	Ⅲc	9 2-a	54.6	22.4	6.8	7.4	黒曜石			○	両側縁背面加工、先端欠損、摩耗
1260	Ⅲc	9 2-a	38.2	34.3	13.5	8.6	黒曜石				一側縁腹面加工、摩耗

表VII-159 C地区Ⅲc層出土削・搔器一覧(2)

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	つまみ	備考
1261	Ⅲc	9 2-a	33.0	16.2	6.3	3.2	黒曜石				側縁腹面加工、一側縁欠損
1262	Ⅲc	9 2-d	46.2	40.5	16.1	25.6	黒曜石		木葉形		先端・一側縁両面・一側縁背面加工、摩耗
1263	Ⅲc	9 2-d	55.4	33.6	11.6	21.7	黒曜石		木葉形		未製品、一側縁両面・一側縁背面加工
1264	Ⅲc	9 2-d	39.6	35.5	9.8	11.7	頁岩		木葉形		両側縁両面に粗い加工
1265	Ⅲc	9 2-d	41.3	29.2	11.2	11.6	頁岩	465	木葉形		両側縁背面・一部両面に粗い加工
1266	Ⅲc	9 2-d	67.0	39.8	8.6	20.7	珩質頁岩				一側縁背面加工
1267	Ⅲc	9 2-d	26.1	27.2	10.6	7.8	黒曜石				一側縁腹面加工、先端刃こぼれ状、摩耗
1268	Ⅲc	10-1-a	98.0	36.4	14.7	49.3	珩質頁岩	466	木葉形		両側縁背面加工
1269	Ⅲc	10-1-a	48.4	20.0	9.7	7.4	珩質頁岩		切り出し状		両側縁両面加工、基部欠損
1270	Ⅲc	10-1-b	44.5	33.0	9.4	13.2	珩質頁岩	467	木葉形		一側縁両面・一側縁背面加工
1271	Ⅲc	10-1-b	21.6	35.6	9.8	7.5	黒曜石		木葉形、横長		未製品、先端部のみ作出
1272	Ⅲc	10-1-b	82.9	43.1	14.5	43.5	珩質頁岩		切り出し状		先端両面・一側縁背面加工
1273	Ⅲc	10-1-b	30.2	21.6	7.3	4.1	黒曜石		木葉形		未製品、両側縁両面加工
1274	Ⅲc	10-1-c	63.1	26.8	16.0	21.2	黒曜石				両側縁両面加工
1275	Ⅲc	10-2-a	41.1	30.0	9.1	11.4	珩質頁岩		木葉形		未製品、両側縁両面加工
1276	Ⅲc	10-2-b	38.1	35.2	8.6	8.7	黒曜石				三辺背面加工、摩耗
1277	Ⅲc	10-2-d	70.0	18.9	12.1	16.0	メノウ	468	切り出し状	○	一側縁両面・一側縁背面加工、先端欠損
1278	Ⅲc	11-1-a	54.4	17.2	7.3	5.4	黒曜石	469	切り出し状	○	一側縁両面・一側縁背面加工
1279	Ⅲc	11-1-a	43.5	26.9	10.3	10.8	珩質頁岩		木葉形		両側縁両面加工
1280	Ⅲc	11-1-a	22.2	24.4	6.0	2.5	珩質頁岩		木葉形		両側縁両面加工、基部欠損
1281	Ⅲc	11-1-a	23.2	40.2	9.5	8.0	黒曜石		横長		先端腹面・基部背面加工
1282	Ⅲc	11-1-b	36.6	31.3	8.3	10.3	黒曜石				両側縁背面加工、先端・基部欠損
1283	Ⅲc	11-1-b	68.9	20.1	8.1	12.9	珩質頁岩		切り出し状		両側縁背面加工
1284	Ⅲc	11-1-b	68.0	32.0	9.8	17.1	珩質頁岩	470	切り出し状		両側縁両面・一部腹面加工
1285	Ⅲc	11-2-a	54.0	21.2	5.0	4.5	珩質頁岩	471	切り出し状	○	両側縁背面加工、アスファルト付着
1286	Ⅲc	11-2-a	29.5	14.8	10.1	3.8	珩質頁岩				背面加工、側縁部片
1287	Ⅲc	11-2-c	36.2	27.9	11.8	11.9	黒曜石	472	ラウンドスクレイパー		全周両面加工
1288	Ⅲc	11-2-d	113.0	42.9	10.2	62.0	珩質頁岩	473			両側縁背面加工
1289	Ⅲc	11-2-d	101.1	26.3	11.0	36.7	珩質頁岩	474	切り出し状		両側縁背面・先端部付近両面加工
1290	Ⅲc	12-2-a	47.6	27.3	5.4	6.0	珩質頁岩	475		○	両側縁背面加工、つまみ部欠損
1291	Ⅲc	12-2-b	70.6	34.7	8.2	16.6	黒曜石			○	未製品、一側縁両面加工、摩耗
1292	Ⅲc	12-2-c	37.9	28.0	9.2	9.3	黒曜石		木葉形		両側縁両面加工

R・Fは80点が出土している。図番503はかなり摩耗している剥片を素材としている。全体の剥離は粗いが、削・搔器の項で述べたように先端部のみを使用するのであれば十分に機能を果たすであろうし、同様のことは図番504にもいえる。

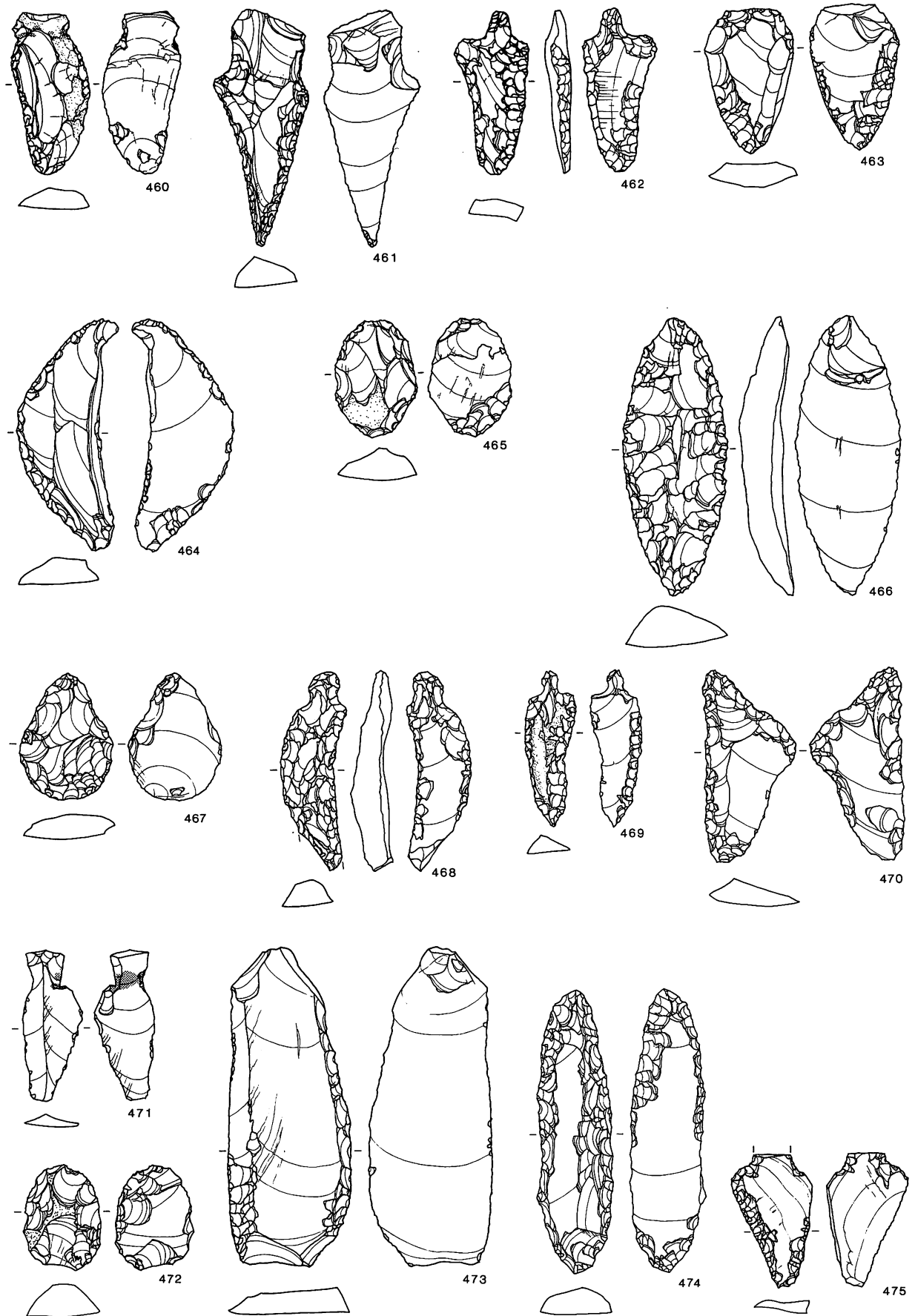
U・Fは33点を得ている。

石冠は4点が出土している。いずれも安山岩が素材で、両端を欠いている。また、握りの部分が尖っているのが特徴である。大きさもほぼ揃っており、かなり強い制約のもとに制作され使用された石器であるといえよう。

たたき石は43点が出土している。石質は凝灰岩・珩岩が各2点と、カンラン岩・玄武岩が1点ずつあるほかは全て安山岩である。図番546は両面・両側縁共に使用されているもので、一側縁にはアスファルトが付着している。No.2247～2251は集石4に含まれていたものである。図番548は両端にトチむき石状の使用痕をもつもので、殊に図の下面側は奇麗に二つの使用面からなっている。図番550も両端が使用されているもので、敲打剥離によって形を整えた後にトチむき石状に使用している。



图VII-44 C地区Ⅲc层出土削·搔器(1)



図VII-45 C地区Ⅲc層出土削・搔器(2)

表Ⅶ-160 C地区Ⅲc層出土R・F一覧(1)

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備 考
1704	Ⅲc	4 3-c	46.4	52.4	11.0	25.3	メノウ		先端背面加工
1705	Ⅲc	4 3-d	39.5	23.7	5.7	6.3	黒曜石		一側縁背面加工、基部・一側縁に原石面を残す、焼けている、摩耗
1706	Ⅲc	5 2-b	32.7	27.0	9.7	5.7	珪質頁岩		一側縁背面加工、摩耗
1707	Ⅲc	5 2-b	36.0	20.8	6.7	3.1	黒曜石		一側縁背面加工、背面に原石面を残す
1708	Ⅲc	5 2-c	46.1	35.6	8.0	11.2	珪質頁岩		一側縁背面加工、先端・一側縁欠損
1709	Ⅲc	5 3-a	22.1	22.6	10.4	4.1	黒曜石		一側縁背面加工、先端欠損
1710	Ⅲc	5 3-a	28.3	29.9	7.6	6.4	黒曜石		一側縁背面加工、一側縁欠損、背面に原石面を残す
1711	Ⅲc	5 3-d	47.0	31.8	9.6	10.3	黒曜石		一側縁背面加工、先端に原石面を残す、若干摩耗
1712	Ⅲc	5 3-d	31.3	25.3	7.5	5.7	黒曜石		一側縁背面加工、礫皮片使用
1713	Ⅲc	5 3-d	74.2	40.4	9.1	4.6	珪質頁岩		一側縁背面加工、基部・背面に原石面を残す
1714	Ⅲc	5 3-d	25.3	19.8	4.5	1.8	黒曜石		先端・一側縁背面加工、一側縁欠損
1715	Ⅲc	6 2-b	32.9	37.1	9.6	11.6	黒曜石		一側縁背面加工、背面・両側縁に原石面を残す、摩耗
1716	Ⅲc	6 2-b	34.1	40.9	14.2	17.3	黒曜石		一側縁背面加工、先端・基部に原石面を残す
1717	Ⅲc	6 2-b	21.6	25.3	7.1	3.2	黒曜石		一側縁背面加工、一側縁欠損、基部に原石面を残す
1718	Ⅲc	6 2-b	36.0	25.6	9.4	7.6	黒曜石		一側縁背面加工、先端・一側縁に原石面を残す、摩耗
1719	Ⅲc	6 2-b	16.4	24.6	4.7	1.5	黒曜石		一側縁背面加工、一側縁に原石面を残す
1720	Ⅲc	6 2-c	57.6	25.6	11.6	13.7	珪質頁岩		両側縁背面加工、先端背面加工、摩耗
1721	Ⅲc	6 2-c	32.7	19.2	10.0	5.6	黒曜石		一側縁背面加工、先端・一側縁欠損、基部に原石面を残す
1722	Ⅲc	6 2-c	27.5	25.5	8.0	5.3	黒曜石		一側縁背面加工、礫皮片使用
1723	Ⅲc	6 2-c	38.6	22.8	8.6	3.3	黒曜石		一側縁背面加工
1724	Ⅲc	6 2-c	36.7	39.8	9.3	12.2	黒曜石		一側縁背面加工、基部に原石面を残す、若干摩耗
1725	Ⅲc	6 2-c	76.1	30.3	8.4	16.6	珪質頁岩		一側縁背面加工、摩耗
1726	Ⅲc	6 2-c	32.0	33.6	10.2	8.7	黒曜石		一側縁背面加工、基部・背面に原石面を残す、摩耗
1727	Ⅲc	6 2-c	23.8	20.4	8.8	3.2	黒曜石		両側縁背面加工、先端欠損、基部に原石面を残す、摩耗
1728	Ⅲc	6 2-c	46.1	41.1	9.8	17.5	珪質頁岩		一側縁背面加工、先端欠損、基部に原石面を残す、摩耗
1729	Ⅲc	6 3-a	66.0	35.4	8.3	13.3	珪質頁岩		一側縁背面加工、基部に原石面を残す、摩耗
1730	Ⅲc	7 2-a	29.9	36.3	11.2	11.6	黒曜石		一側縁背面加工、基部欠損、摩耗
1731	Ⅲc	7 2-a	64.1	43.9	16.4	25.3	珪質頁岩		一側縁背面に組加工、一側縁背面加工
1732	Ⅲc	7 2-c	24.1	18.2	7.2	3.4	珪質頁岩		両側縁背面加工、先端・基部欠損、摩耗
1733	Ⅲc	7 2-d	54.2	30.7	7.4	14.3	珪質頁岩		一側縁背面加工、基部欠損
1734	Ⅲc	8 1-b	25.2	17.0	3.7	1.1	黒曜石		一側縁背面加工
1735	Ⅲc	8 1-b	31.5	21.7	8.2	3.7	珪質頁岩		一側縁背面加工、先端欠損、基部に原石面を残す、摩耗
1736	Ⅲc	8 1-c	28.5	33.1	6.5	5.2	黒曜石		先端背面加工、基部・背面に原石面を残す、摩耗
1737	Ⅲc	8 2-a	23.3	21.8	3.8	1.8	黒曜石		先端背面加工、両側縁欠損
1738	Ⅲc	8 2-a	81.7	35.3	13.6	28.6	黒曜石		一側縁背面加工、基部・背面に原石面を残す、摩耗顕著
1739	Ⅲc	8 2-a	26.0	43.1	5.9	6.0	黒曜石		先端背面加工、一側縁に原石面を残す、基部欠損、摩耗
1740	Ⅲc	8 2-a	27.1	37.3	12.2	9.8	黒曜石		先端背面加工、背面・一側縁に原石面を残す、基部欠損
1741	Ⅲc	8 2-a	30.4	38.7	7.7	8.1	頁岩		一側縁背面加工、一側縁欠損
1742	Ⅲc	8 2-a	24.0	35.2	8.4	5.9	黒曜石		一側縁背面加工、基部欠損、背面に原石面を残す、若干摩耗
1743	Ⅲc	8 2-a	32.4	32.0	5.5	4.5	黒曜石		一側縁背面加工、先端欠損、摩耗
1744	Ⅲc	8 2-a	43.0	30.3	8.3	10.5	黒曜石		一側縁背面加工、一側縁欠損、先端・基部に原石面を残す、摩耗
1745	Ⅲc	8 2-a	40.8	31.6	7.7	7.5	黒曜石		一側縁背面加工、摩耗顕著
1746	Ⅲc	8 2-b	43.4	41.6	12.3	18.4	黒曜石		一側縁背面加工、先端・基部・一側縁に原石面を残す、摩耗
1747	Ⅲc	8 2-b	41.1	24.8	13.0	11.4	黒曜石		一側縁背面加工、先端欠損、基部・一側縁に原石面を残す、若干摩耗
1748	Ⅲc	8 2-b	44.8	51.3	11.5	16.3	黒曜石		一側縁背面加工、背面に原石面を残す、摩耗
1749	Ⅲc	8 2-b	26.7	30.0	4.3	2.8	黒曜石		先端背面加工、一側縁欠損、摩耗
1750	Ⅲc	8 2-c	27.6	20.3	5.5	2.6	黒曜石		一側縁背面加工、基部・一側縁に原石面を残す、摩耗
1751	Ⅲc	8 2-d	19.9	16.1	5.5	1.4	珪質頁岩		一側縁背面加工
1752	Ⅲc	8 2-d	22.7	25.1	5.3	2.7	黒曜石		先端背面加工、一側縁欠損、基部に原石面を残す、若干摩耗
1753	Ⅲc	9 1-b	33.0	28.1	8.2	4.7	黒曜石		一側縁背面加工、先端・背面・一側縁に原石面を残す
1754	Ⅲc	9 1-b	23.6	29.0	6.6	4.6	頁岩		一側縁背面加工、摩耗
1755	Ⅲc	9 1-b	27.2	31.5	6.2	4.9	黒曜石		先端から一側縁背面加工、焼けた利片を使用
1756	Ⅲc	9 1-c	50.9	22.2	15.2	16.2	珪質頁岩		両側縁背面に組加工、石核か
1757	Ⅲc	9 1-c	38.5	31.0	10.2	9.0	黒曜石		一側縁背面加工、背面に原石面を残す、切り出し状削、機器未製品か
1758	Ⅲc	9 1-c	25.3	10.4	3.8	0.7	黒曜石		基部から一側縁背面加工、先端欠損、摩耗

表VII-161 C地区Ⅲc層出土R・F一覧(2)

No	層	グリッド	長さ(㎢)	幅(㎢)	厚さ(㎢)	重量(g)	石質	図番	備 考
1759	Ⅲc	9 1-c	31.4	11.8	3.2	1.0	黒曜石		一側縁背面加工、先端・一側縁欠損
1760	Ⅲc	9 2-a	32.4	39.6	4.3	4.8	黒曜石		一側縁背面加工、一側縁欠損
1761	Ⅲc	9 2-a	16.1	16.9	7.7	1.4	黒曜石		一側縁背面加工、基部欠損、先端・背面に原石面を残す、摩耗
1762	Ⅲc	9 2-a	43.9	20.3	8.0	7.6	黒曜石		先端背面加工、両側縁欠損
1763	Ⅲc	9 2-a	25.6	39.1	9.5	7.8	黒曜石		一側縁背面加工、先端・背面に原石面を残す、摩耗
1764	Ⅲc	9 2-a	29.2	17.4	7.5	3.1	黒曜石		先端背面加工、背面に原石面を残す、焼けている、摩耗
1765	Ⅲc	9 2-a	43.0	23.8	7.0	5.2	黒曜石		一側縁背面加工、一側縁に原石面を残す
1766	Ⅲc	9 2-a	22.0	22.6	6.2	2.7	黒曜石		一側縁背面加工、先端・一側縁欠損、摩耗
1767	Ⅲc	9 2-d	63.6	32.8	12.0	24.6	珪質頁岩		両側縁背面加工
1768	Ⅲc	9 2-d	36.9	24.4	7.5	6.1	黒曜石		一側縁背面加工、基部・一側縁に原石面を残す、摩耗
1769	Ⅲc	9 2-d	39.6	18.0	4.7	2.6	黒曜石		一側縁背面加工、背面に原石面を残す、摩耗
1770	Ⅲc	10-1-a	62.6	32.6	9.8	19.4	黒曜石	503	両側縁両面に粗い加工、摩耗顕著な剥片を使用、木葉形削・石器未製品か
1771	Ⅲc	10-1-b	31.3	22.2	5.2	3.5	頁岩		基部背面・一側縁背面加工、摩耗
1772	Ⅲc	10-1-b	42.3	30.0	12.3	13.6	黒曜石		一側縁背面加工、剥皮片使用、摩耗
1773	Ⅲc	10-1-c	22.0	21.3	4.1	1.4	黒曜石		先端背面加工、基部欠損、摩耗
1774	Ⅲc	10-2-a	45.5	23.7	10.5	10.3	黒曜石		先端・一側縁両面加工、一側縁欠損、基部に原石面を残す、摩耗
1775	Ⅲc	10-2-a	55.5	29.7	12.3	16.6	黒曜石		一側縁両面加工、板状原石を使用
1776	Ⅲc	10-2-a	30.4	24.3	8.7	5.0	黒曜石		先端・一側縁背面加工、剥皮片使用
1777	Ⅲc	10-2-a	15.0	17.9	5.3	1.4	黒曜石		先端部片、先端・一側縁つぶれ、楔形石器片か
1778	Ⅲc	10-2-b	66.4	81.7	12.8	70.0	珪質頁岩		先端背面加工、基部・一側縁に原石面を残す
1779	Ⅲc	11-1-a	50.6	27.8	9.0	13.6	黒曜石		一側縁背面加工、剥皮片使用、摩耗
1780	Ⅲc	11-1-b	44.0	83.0	9.0	23.5	黒曜石	504	先端背面加工、背面に原石面を残す、摩耗
1781	Ⅲc	12-2-b	19.2	39.4	8.2	6.2	黒曜石		先端背面に粗い加工、基部欠損、両面に原石面を残す、摩耗
1782	Ⅲc	12-2-c	27.7	36.6	5.1	4.2	黒曜石		一側縁背面加工、一側縁欠損、摩耗した剥片を使用
1783	Ⅲc	12-2-c	41.7	27.0	6.1	6.4	黒曜石		一側縁背面加工、先端欠損、背面に原石面を残す、摩耗

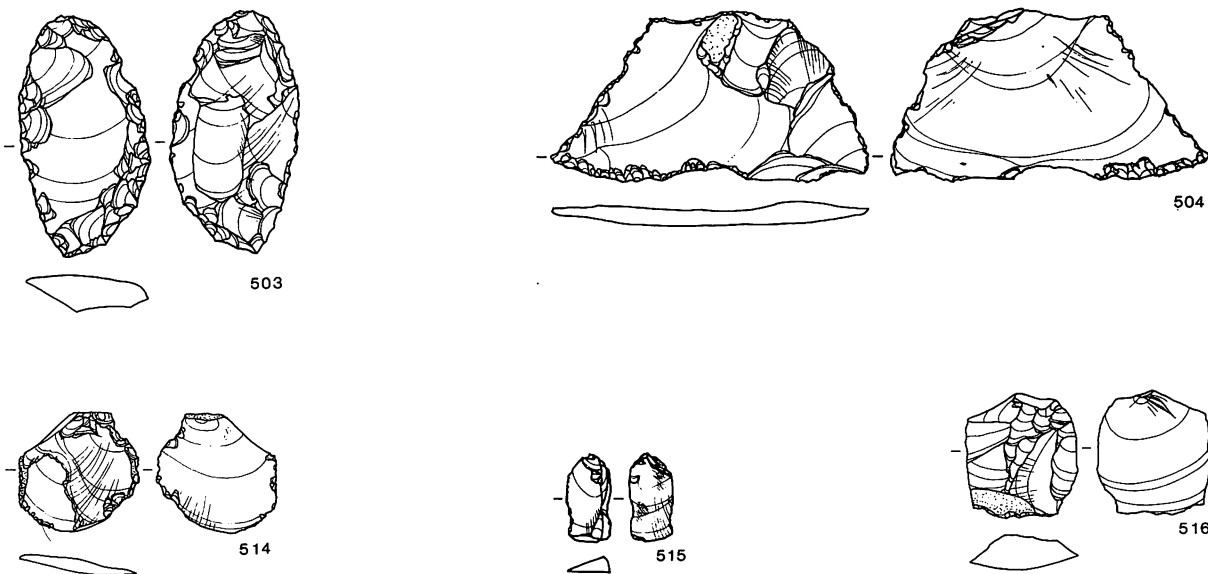
石皿は23点が出土している。うち10点が熔結凝灰岩製で、3点が足付きである。図番572は四つ足付きで魚鱗状の平面形をもつものであるが、両側縁に突起をもつ。図番574も同様の平面形をもつが足は付かない。なお574の突起は、裏面を通して基部の突起につながっている。また、裏面には四本の状痕が印されている。図番573・578は小型の足をもたない例、579は四つ足をもつ例である。図番575は板状礫を素材としたもので、一面がすりくぼんでいる中に敲打痕もみられる。図番576は、二つに割れたうちの一つが本層の82-c区から、一つが82-d区のⅢd層から出土し接合したもので、両面ともかなり使い込まれて深い凹痕になっている。図番577はかなり雑な作りで、ようやく転がらずに立っているといった状態で、習作かとも思われる。

台石は56点と多量の出土で、内5点が焼けている。石材は大半が安山岩で、ほかに凝灰岩が7点、流紋岩・熔結凝灰岩・凝灰質砂岩各1点がある。図番594は特に使用痕はみられないが、樺皮の直下から出土したものである。図番596は熔結凝灰岩製で、一面は平らに磨き、底面は丸く作出している。石皿の未製品の可能性もある。図番599は凝灰質砂岩を素材とし、枕石状の形態をもつもので、両面に小さな凹痕がみられる。

板状礫は17点が出土している。図番602は安山岩製で、一面にアスファルトが付着している。図番603は敷物状繊維製品の下から出土したものである。

表Ⅶ-162 C地区Ⅲc層出土U・F一覧

No	層	グリッド	長さ(㎢)	幅(㎢)	厚さ(㎢)	重量(g)	石質	図番	備 考
2093	Ⅲc	5 3-a	40.3	22.1	3.2	2.9	珪質頁岩		一側縁刃こぼれ状、先端欠損、若干摩耗
2094	Ⅲc	5 3-a	39.2	16.6	8.0	4.3	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端・基部に原石面を残す
2095	Ⅲc	6 2-b	30.5	20.3	7.8	4.2	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部・両側縁に原石面を残す
2096	Ⅲc	6 2-c	42.7	29.5	9.7	11.7	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、摩耗
2097	Ⅲc	6 3-a	27.8	21.6	5.5	2.7	黒曜石		先端から一側縁刃こぼれ状、若干摩耗
2098	Ⅲc	6 3-d	28.0	33.2	5.1	4.5	黒曜石	514	先端から一側縁刃こぼれ状、基部に原石面を残す、摩耗
2099	Ⅲc	7 2-b	40.5	28.5	9.0	7.5	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部・背面・一側縁に原石面を残す、若干摩耗
2100	Ⅲc	7 2-d	45.2	39.8	7.8	10.8	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、礫皮片使用、摩耗
2101	Ⅲc	8 2-a	30.3	24.4	5.6	3.1	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部に原石面を残す
2102	Ⅲc	8 2-a	37.4	33.3	10.4	8.7	頁岩		一側縁刃こぼれ状、摩耗
2103	Ⅲc	8 2-a	33.5	24.4	4.4	3.1	黒曜石		先端・一側縁刃こぼれ状、若干摩耗
2104	Ⅲc	8 2-a	18.1	27.1	5.2	2.2	黒曜石		先端刃こぼれ状、礫皮片使用
2105	Ⅲc	8 2-a	31.4	38.6	7.9	9.1	黒曜石		両側縁刃こぼれ状、礫皮片使用、摩耗
2106	Ⅲc	8 2-b	31.4	14.3	6.4	1.9	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、一側縁欠損、先端・背面に原石面を残す、摩耗
2107	Ⅲc	8 2-b	36.5	20.4	8.9	5.6	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部・一側縁に原石面を残す、摩耗
2108	Ⅲc	8 2-b	33.0	23.7	8.7	6.1	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部に原石面を残す、摩耗
2109	Ⅲc	8 2-d	23.4	11.4	4.1	1.2	黒曜石	515	一側縁刃こぼれ状、腹面に擦痕
2110	Ⅲc	8 2-d	61.0	45.3	15.6	41.8	メノウ		一側縁刃こぼれ状
2111	Ⅲc	8 2-d	63.6	33.4	10.3	12.8	珪質頁岩		一側縁刃こぼれ状、アスファルト付着か、若干摩耗
2112	Ⅲc	9 1-b	62.0	51.3	9.9	24.6	珪質頁岩		先端から一側縁刃こぼれ状、若干摩耗
2113	Ⅲc	9 2-a	30.7	16.6	5.4	2.8	珪質頁岩		一側縁刃こぼれ状
2114	Ⅲc	9 2-b	14.1	17.3	6.8	1.4	黒曜石		先端部片、一側縁刃こぼれ状、焼けている
2115	Ⅲc	10-1-b	21.8	13.4	3.5	0.8	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部欠損、若干摩耗
2116	Ⅲc	10-1-c	34.9	24.4	6.1	4.4	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端・背面に原石面を残す、摩耗
2117	Ⅲc	10-1-c	57.2	32.2	7.4	7.0	珪質頁岩		一側縁刃こぼれ状、摩耗
2118	Ⅲc	10-2-a	17.5	25.3	4.6	1.7	黒曜石		横長、先端・基部刃こぼれ状、一側縁欠損
2119	Ⅲc	10-2-c	55.0	38.3	13.3	26.0	珪質頁岩		一側縁刃こぼれ状、先端に原石面を残す、摩耗
2120	Ⅲc	11-1-a	32.3	20.8	3.7	2.3	黒曜石		両側縁刃こぼれ状、先端・基部欠損、若干摩耗
2121	Ⅲc	11-2-b	34.5	30.8	9.5	8.8	黒曜石	516	先端刃こぼれ状、背面・一側縁に原石面を残す
2122	Ⅲc	12-2-a	38.0	39.1	12.6	13.7	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端・基部・背面・一側縁に原石面を残す
2123	Ⅲc	12-2-b	32.1	25.0	4.0	2.7	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部に原石面を残す、摩耗
2124	Ⅲc	12-2-c	41.9	29.8	9.3	12.7	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端・一側縁に原石面を残す、若干摩耗
2125	Ⅲc	12-2-d	21.3	26.6	4.8	2.5	黒曜石		先端・一側縁刃こぼれ状、基部・一側縁に原石面を残す



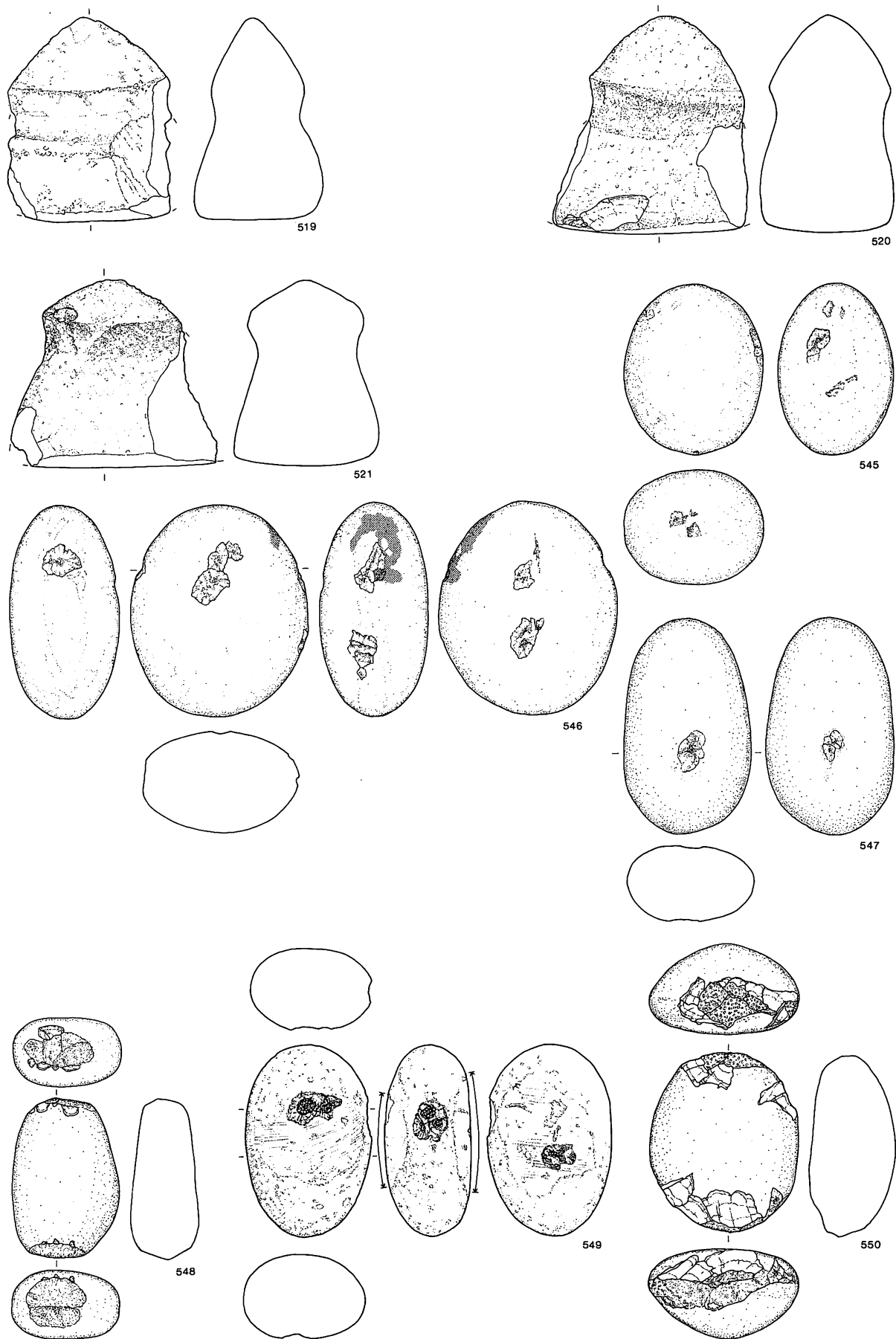
図Ⅶ-46 C地区Ⅲc層出土R・F, U・F

表VII-163 C地区Ⅲc層出土石冠一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	高さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備 考
2164	Ⅲc	4 2-c	86.3	68.8	109.6	860	安山岩	519	両端欠損
2165	Ⅲc	8 2-a	104.7	69.3	116.6	1100	安山岩	520	両端若干欠損
2166	Ⅲc	9 2-a	57.4	34.9	109.3	280	安山岩		端部片
2167	Ⅲc	11・1-b	114.2	76.5	101.3	1040	安山岩	521	一端側欠損、一端若干欠損

表VII-164 C地区Ⅲc層出土たたき石一覧

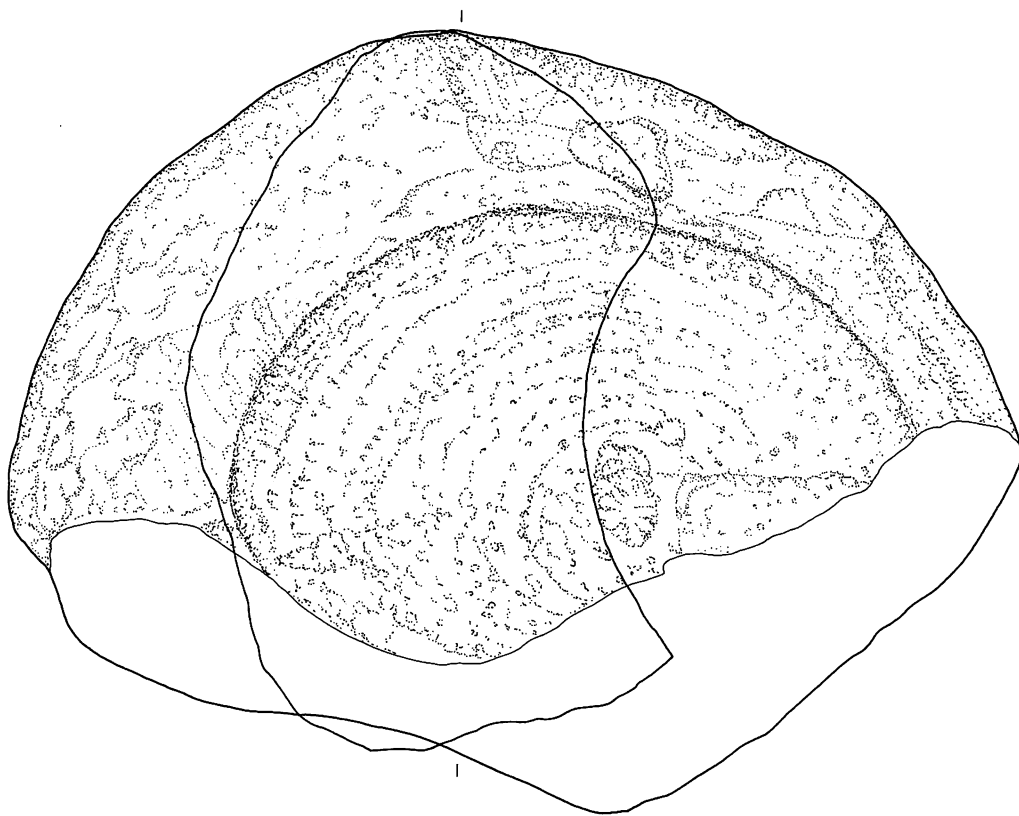
No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	高さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備 考
2226	Ⅲc	4 2-c	132.7	84.4	53.8	880	安山岩		楕円形使用、両端・一側縁に敲打痕
2227	Ⅲc	4 2-c	109.7	102.4	48.4	830	安山岩		扁平円形使用、両端に敲打痕
2228	Ⅲc	4 3-d	77.8	69.0	38.0	288.5	安山岩		楕円形使用、一端に敲打痕
2229	Ⅲc	4 3-d	114.6	98.7	45.4	780	安山岩		扁平円形使用、一端に敲打痕
2230	Ⅲc	4 3-d	98.0	72.3	54.3	550	安山岩		楕円形使用、一端に敲打痕
2231	Ⅲc	4 3-d	140.4	80.7	52.8	790	珪岩		楕円形使用、両端に敲打痕
2232	Ⅲc	5 2-b	120.2	87.7	49.6	790	安山岩		楕円形使用、一端に敲打痕
2233	Ⅲc	5 2-b	88.0	77.3	35.6	348.5	安山岩		扁平円形使用、一面に敲打痕
2234	Ⅲc	5 2-b	89.3	73.7	42.6	456.5	安山岩		楕円形使用、両端欠損、両側縁はがれ
2235	Ⅲc	5 2-c	108.1	69.7	42.4	452.6	安山岩		楕円形使用、一面・一側縁はがれ
2236	Ⅲc	5 2-c	108.9	93.0	53.0	800	安山岩		楕円形使用、一端に敲打痕、一面にアスファルト付着
2237	Ⅲc	5 3-a	84.9	68.2	62.6	481.3	凝灰岩		円形使用、一端に敲打痕、一側縁はがれ
2238	Ⅲc	6 2-b	84.8	82.8	44.3	456.5	安山岩		楕円形使用、一端に敲打痕
2239	Ⅲc	6 2-b	179.2	87.4	20.1	457.8	安山岩		扁平長楕円形使用、一端に敲打痕、両端敲打剥離
2240	Ⅲc	6 2-b	92.1	76.1	62.5	600	安山岩	545	円形使用、一端・一側縁に敲打痕
2241	Ⅲc	6 2-b	196.1	95.5	40.9	1220	安山岩		扁平長楕円形使用、一端に敲打痕、一面に凹痕
2242	Ⅲc	6 2-b	185.3	97.2	35.0	940	安山岩		扁平楕円形使用、一面に敲打痕か
2243	Ⅲc	6 2-c	118.7	94.3	49.4	810	安山岩		楕円形使用、一端に敲打痕
2244	Ⅲc	6 2-c	115.1	95.4	58.6	870	安山岩	546	楕円形使用、両側縁に敲打痕、両面に浅い凹痕、アスファルト付着
2245	Ⅲc	6 2-c	115.2	68.6	40.8	399.4	安山岩	547	楕円形使用、両面に浅い凹痕
2246	Ⅲc	6 2-c	106.2	70.7	51.1	540	安山岩		楕円形使用、一端に敲打痕
2247	Ⅲc	6 2-c	63.8	47.1	40.2	170.0	安山岩		楕円形使用、一端に敲打痕か(集石4-12)
2248	Ⅲc	6 2-c	68.8	51.7	39.1	193.8	安山岩		楕円形使用、一端に敲打痕か(集石4-34)
2249	Ⅲc	6 2-c	67.4	47.2	32.3	159.2	安山岩		楕円形使用、一端に敲打痕(集石4-53)
2250	Ⅲc	6 2-c	54.6	52.0	42.5	188.2	カンラン岩		円形使用、全面に敲打痕か(集石4-64)
2251	Ⅲc	6 2-c	64.8	47.7	37.6	163.6	玄武岩		楕円形使用、一端に敲打痕か、集石4からの流れ
2252	Ⅲc	7 2-a	109.2	72.9	20.0	229.0	安山岩		楕円形使用、一端に敲打剥離
2253	Ⅲc	8 1-c	87.5	68.3	53.1	460.2	安山岩		円形使用、一端に敲打痕
2254	Ⅲc	8 1-c	122.4	77.4	59.3	870	珪岩		楕円形使用、両端に敲打痕
2255	Ⅲc	8 1-d	86.4	57.6	37.7	286.6	凝灰岩	548	楕円形使用、両端トチむき石状
2256	Ⅲc	8 2-a	69.0	68.0	43.3	298.2	安山岩		楕円形使用、一端に敲打痕
2257	Ⅲc	8 2-a	120.9	52.0	46.0	430.8	安山岩		長楕円形使用、両端に敲打痕
2258	Ⅲc	8 2-a	113.4	84.2	61.2	880	安山岩		楕円形使用、一端に敲打痕か
2259	Ⅲc	8 2-a	83.3	72.2	43.1	384.0	安山岩		楕円形使用、両側縁に敲打痕
2260	Ⅲc	8 2-a	139.2	103.1	43.0	930	安山岩		扁平楕円形使用、一端に敲打痕か
2261	Ⅲc	8 2-a	146.2	92.2	34.7	670	安山岩		扁平楕円形使用、両端に敲打剥離
2262	Ⅲc	8 2-b	102.6	67.5	46.4	406.5	安山岩	549	楕円形使用、両面・一側縁凹痕
2263	Ⅲc	8 2-b	73.2	46.8	40.3	201.8	安山岩		楕円形使用、一端に敲打痕
2264	Ⅲc	8 2-d	101.5	83.8	62.5	740	安山岩		楕円形使用、一端に敲打痕
2265	Ⅲc	8 2-d	127.5	86.9	80.5	1320	安山岩		楕円形使用、一端に敲打痕
2266	Ⅲc	9 2-d	95.9	80.0	45.8	466.3	安山岩	550	楕円形使用、両端トチむき石状
2267	Ⅲc	10・1-a	106.3	73.6	40.3	525	安山岩		楕円形使用、一端に敲打痕
2268	Ⅲc	10・2-b	73.2	48.4	38.7	214.0	安山岩		楕円形使用、一端に敲打痕



図VII-47 C地区Ⅲc層出土石冠，たたき石

表VII-165 C地区Ⅲc層出土石皿一覧

No	層	グリッド	長さ(mm)	幅(mm)	高さ(mm)	重量(g)	石質	図番	足付き	備考
2313	Ⅲc	4 2-c	436	305	44.0	7940	安山岩			一面磨き、一側縁欠損、板状礫使用
2314	Ⅲc	4 3-d	530	420	280	66200	安山岩	571		一面すりくぼみ、一側縁欠損
2315	Ⅲc	5 2-b	175.4	155.2	46.7	1800	安山岩			側縁部片、一面浅いすりくぼみ
2316	Ⅲc	5 2-b	242	205	67.3	5950	安山岩			一面浅いすりくぼみ
2317	Ⅲc	5 3-a	207.6	118.2	36.5	950	凝結凝灰岩	572	○	一面凹状に作出、四つ足付き
2318	Ⅲc	5 3-a	150.9	96.3	37.9	710	安山岩			一面すりくぼみ
2319	Ⅲc	6 2-c	175.8	147.0	43.8	1510	安山岩			一面すりくぼみ
2320	Ⅲc	6 2-c	138.4	93.7	42.1	460	凝灰質砂岩			破片、一面磨き、板状礫使用
2321	Ⅲc	6 2-c	72.6	62.2	17.4	68.7	凝結凝灰岩			一面浅いすりくぼみ
2322	Ⅲc	6 2-c	66.3	52.2	28.4	109.5	凝結凝灰岩			一面浅いすりくぼみ (集石4-69)
2323	Ⅲc	7 2-d	304	223	115	8150	流紋岩			一面に凹痕
2324	Ⅲc	8 1-b	87.5	77.5	50.2	139.2	凝結凝灰岩	573		一面凹状に作出
2325	Ⅲc	8 1-d	242	125.4	30.5	540	凝結凝灰岩	574		一面凹状に作出
2326	Ⅲc	8 2-a	259	140.8	42.6	1930	凝灰質砂岩	575		一面浅いすりくぼみ、凹痕あり、板状礫使用
2327	Ⅲc	8 2-c	383	378	82.1	15000	砂岩	576		一面磨き、中央に深い凹痕、一部は82-d、Ⅲd層出土
2328	Ⅲc	9 1-c	173.8	113.3	82.7	1290	凝結凝灰岩	577	○	一面凹状に作出、四つ足付き
2329	Ⅲc	10 2-a	97.6	72.7	38.9	330	凝結凝灰岩			一面すりくぼみ
2330	Ⅲc	10 2-b	292	168	88.0	4130	凝灰岩			側縁部片、一面すりくぼみ
2331	Ⅲc	11 1-b	95.9	58.7	41.1	210	凝結凝灰岩			一面凹状に作出、一辺欠損
2332	Ⅲc	11 1-b	93.4	68.2	42.0	210	凝結凝灰岩	578		一面すりくぼみ
2333	Ⅲc	11 1-b	446	288	87.8	13000	安山岩			一面磨き
2334	Ⅲc	11 1-b	520	470	71.4	21200	石英安山岩			一面磨き
2335	Ⅲc	11 2-b	77.1	65.3	25.7	109.8	凝結凝灰岩	579	○	一面凹状に作出、四つ足付き



571

図VII-48 C地区Ⅲc層出土石皿(1)

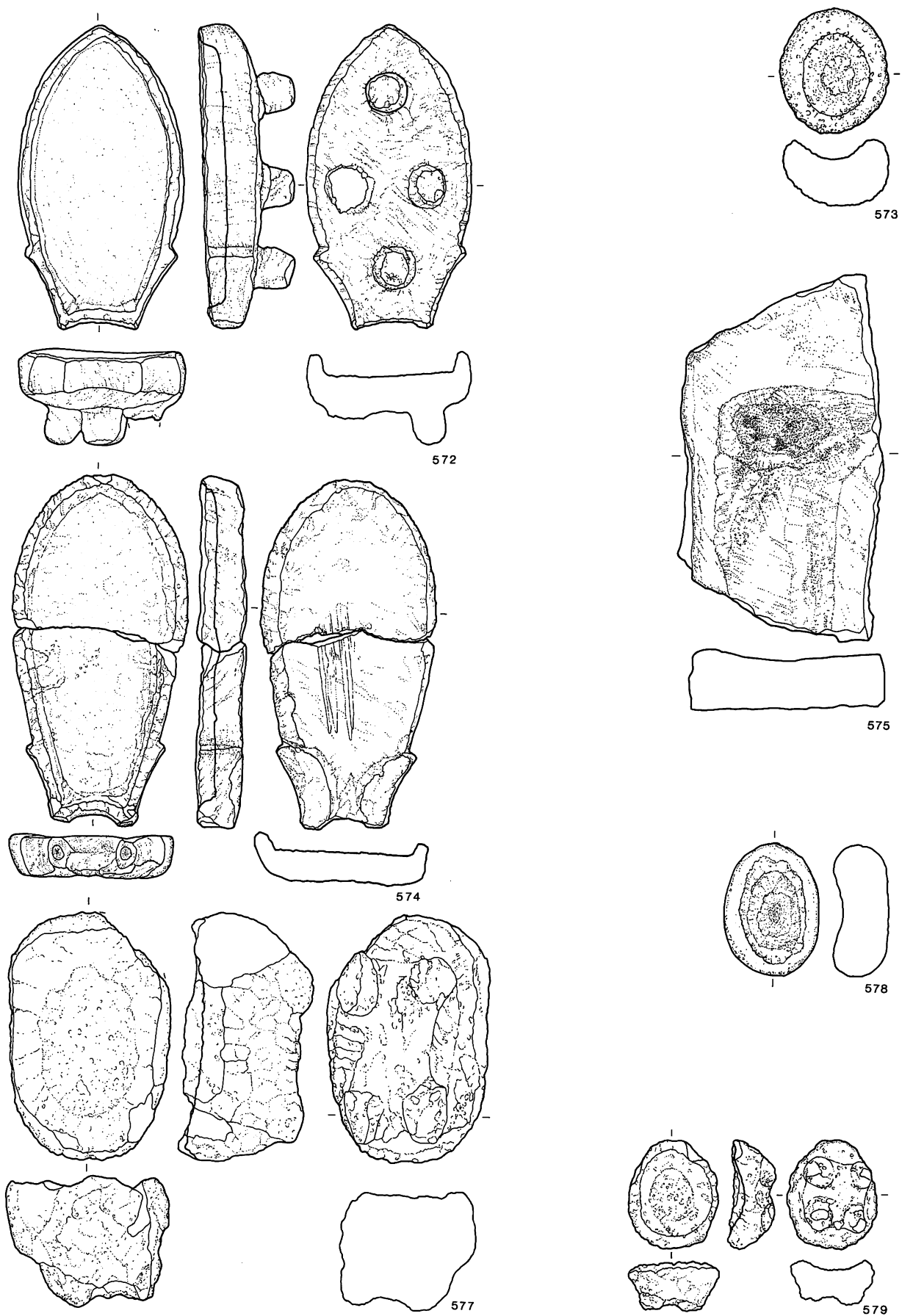
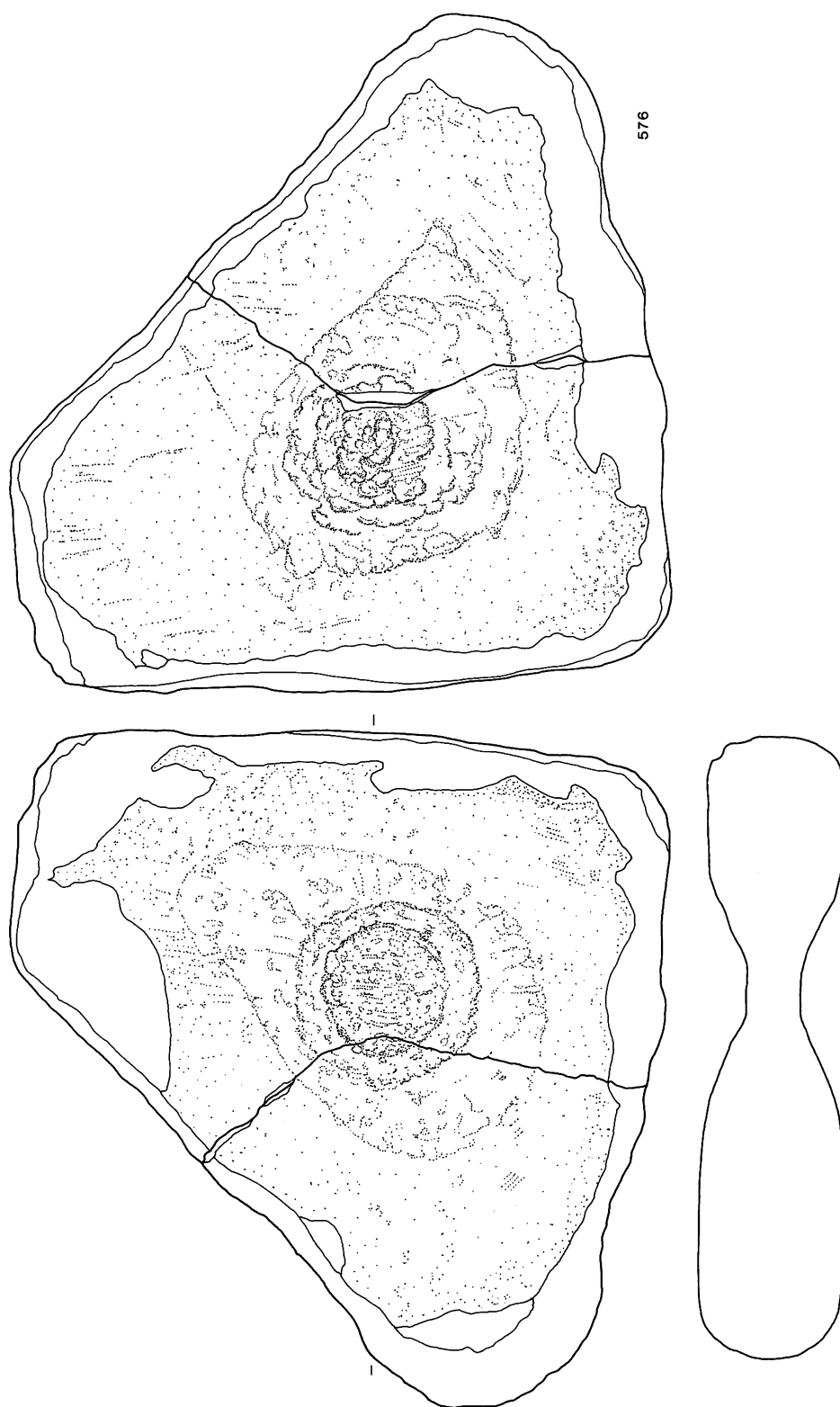


图 VII-49 C 地区 III c 层出土石皿 (2)



図VII-50 C地区Ⅲc層出土石皿(3)

表Ⅶ-166 C地区Ⅲc層出土台石一覧

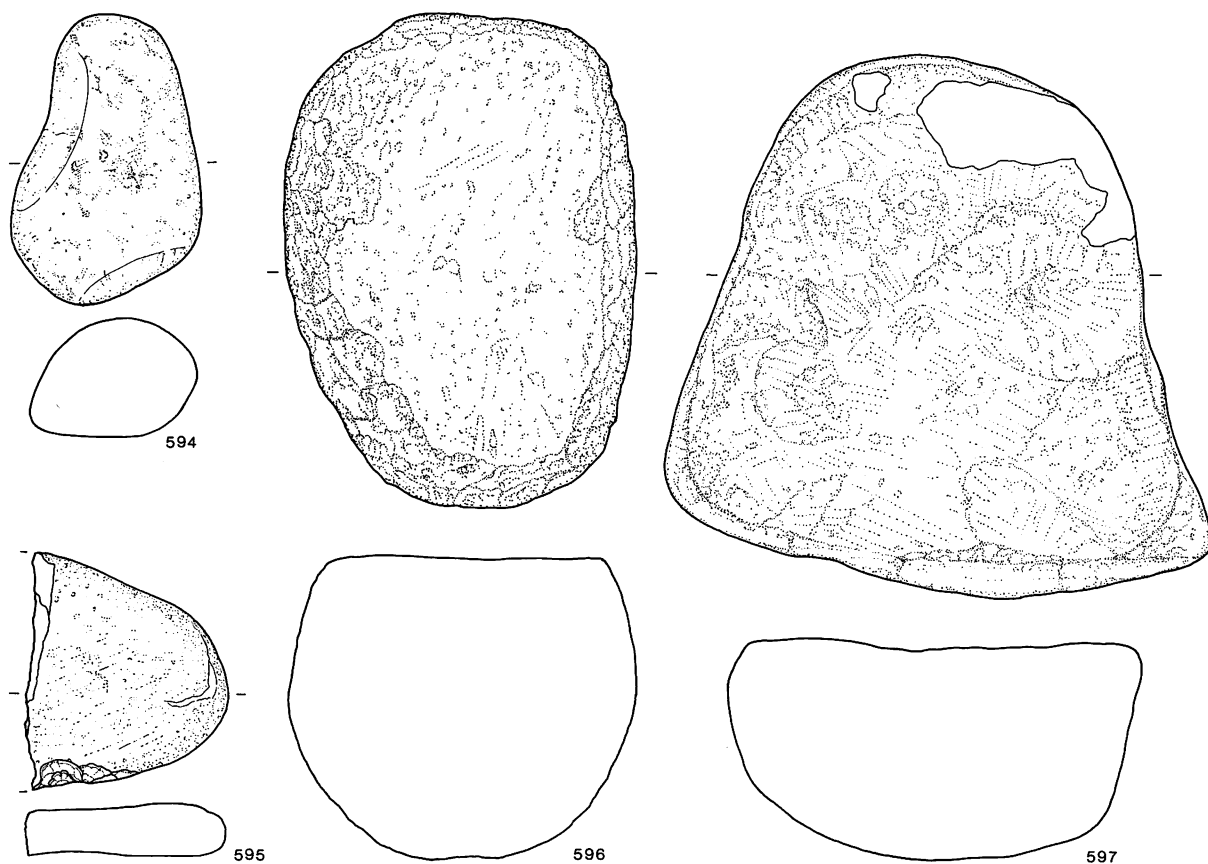
No	層	グリッド	長さ(㎢)	幅(㎢)	厚さ(㎢)	重量(g)	石質	図番	備 考
2398	Ⅲc	4 2-c	223	136.2	63.0	2850	安山岩		一面浅いすりくぼみ
2399	Ⅲc	4 2-c	152.4	100.8	65.6	1385	安山岩	594	棒状直下から出土
2400	Ⅲc	4 2-c	199	172	119	4860	凝灰岩		一面磨きか
2401	Ⅲc	4 2-c	161.0	125.4	56.0	1765	安山岩		一面磨き、半分欠損
2402	Ⅲc	4 3-d	273	142	89	4940	安山岩		一面磨きか
2403	Ⅲc	4 3-d	159	223	177	9170	安山岩		端部片、一面磨き
2404	Ⅲc	5 2-b	107.2	207.0	41.3	1290	安山岩		端部片、一面磨き、焼けている
2405	Ⅲc	5 2-b	217	172	158	7860	安山岩		一面磨き、焼けている
2406	Ⅲc	5 2-b	88.0	130.9	62.6	1115	安山岩		一端欠損、一面磨き、焼けている
2407	Ⅲc	5 2-b	260	185	77.0	4400	凝灰岩		一面凹痕
2408	Ⅲc	5 2-b	309	245	73.4	6490	安山岩		半分欠損、両面磨き
2409	Ⅲc	5 2-b	75.3	88.9	69.0	472.6	安山岩		端部片、一面磨き
2410	Ⅲc	5 3-a	99.5	174.6	84.9	1730	安山岩		端部片、一面磨きか、焼けている
2411	Ⅲc	6 2-b	221	163.0	54.0	2240	安山岩		一面磨き
2412	Ⅲc	6 2-b	147.6	246	77.6	3310	安山岩		端部片、一面磨き
2413	Ⅲc	6 2-b	233	131.7	50.1	2090	安山岩		一面磨きか、一端欠損
2414	Ⅲc	6 2-c	107.4	104.5	39.6	520	安山岩	595	半分欠損、両面すりくぼみ
2415	Ⅲc	6 3-a	149.4	159.4	42.0	1440	安山岩		半分欠損、一面磨き
2416	Ⅲc	7 2-c	338	141	156	9140	安山岩		一面磨き、一側縁欠損
2417	Ⅲc	7 2-d	124.7	94.3	80.0	910	流紋岩		半分欠損、断面三角形、二面磨き
2418	Ⅲc	8 1-b	100.6	176.9	77.8	1940	凝灰岩		端部片、一面磨きか
2419	Ⅲc	8 1-b	194.7	154.3	33.3	1110	凝灰岩		両面磨き
2420	Ⅲc	8 1-c	252	222	79.1	6470	安山岩		一面磨き
2421	Ⅲc	8 1-c	121.8	244	25.7	1360	安山岩		一面磨き、板状破使用
2422	Ⅲc	8 1-c	118.5	150.0	52.4	1360	安山岩		半分欠損、両面すりくぼみ、アスファルト付着
2423	Ⅲc	8 1-c	256	184	165	9000	凝灰岩	596	一面磨き
2424	Ⅲc	8 2-a	184.1	143.4	36.0	1450	安山岩		一面すりくぼみ
2425	Ⅲc	8 2-a	104.6	82.4	24.5	230	安山岩		破片、一面磨き
2426	Ⅲc	8 2-a	276	181.7	99.3	6840	安山岩		一面磨き、一側縁欠損
2427	Ⅲc	8 2-a	198	173.2	74.0	3660	安山岩		一面すりくぼみ
2428	Ⅲc	8 2-a	219	191	42.7	2350	安山岩		一面磨き
2429	Ⅲc	8 2-a	223	151	84.9	3100	安山岩		一面磨き、一側縁欠損
2430	Ⅲc	8 2-a	181.3	80.6	61.3	1180	安山岩		断面三角形、一面磨き
2431	Ⅲc	8 2-a	106.5	89.7	38.9	590	安山岩		一面すりくぼみ
2432	Ⅲc	8 2-b	360	296	128	19100	安山岩		一面から一側縁に穴が貫通、自然の造形か
2433	Ⅲc	8 2-b	166.5	144.5	107	3440	安山岩		一面磨きか
2434	Ⅲc	8 2-b	272	138	115	5330	安山岩		断面三角形、一面磨きか
2435	Ⅲc	8 2-b	204.0	181.7	52.3	2500	安山岩		一面磨きか
2436	Ⅲc	8 2-b	110.5	83.8	42.2	250	安山岩		破片、一面磨きか
2437	Ⅲc	8 2-b	258	201	54.4	3560	安山岩		一面磨き
2438	Ⅲc	9 1-b	290	270	79.0	11600	安山岩		一面磨き
2439	Ⅲc	9 1-b	276	232	122	11300	安山岩		一面磨き
2440	Ⅲc	9 1-b	469	303	90.9	16400	安山岩		一面磨き、3ヶ所に凹痕
2441	Ⅲc	9 2-a	387	265	74	7650	安山岩		両面浅いすりくぼみ
2442	Ⅲc	9 2-d	347	196	58.7	5970	安山岩		両面磨き、2ヶ所に凹痕、一側縁欠損
2443	Ⅲc	9 2-d	234	167.3	52.4	2740	安山岩		一面磨き、中央に凹痕
2444	Ⅲc	9 2-d	245	201	44.9	2940	安山岩		両面磨きか、一面に炭化物付着、焼けている
2445	Ⅲc	11・1-b	351	266	96	7980	凝灰岩		一面すりくぼみ
2446	Ⅲc	11・1-b	212	195	57.5	3930	凝灰岩		両面磨き
2447	Ⅲc	11・1-b	285	275	140	15500	安山岩	597	一面磨き、3ヶ所に浅い凹痕
2448	Ⅲc	11・1-b	444	384	80.0	18500	凝灰岩	598	両面磨き
2449	Ⅲc	11・1-c	246	190	87.4	5410	安山岩		破片、一面磨き
2450	Ⅲc	11・2-a	168.6	150.9	50.1	1820	安山岩		一面磨き
2451	Ⅲc	11・2-c	470	96.0	86.7	6100	凝灰質砂岩	599	枕石状、両面に凹痕
2452	Ⅲc	11・2-d	154.4	177.8	67.8	1160	砂岩		破片、一面磨き

表VII-167 C地区Ⅲc層出土台石一覧(2)

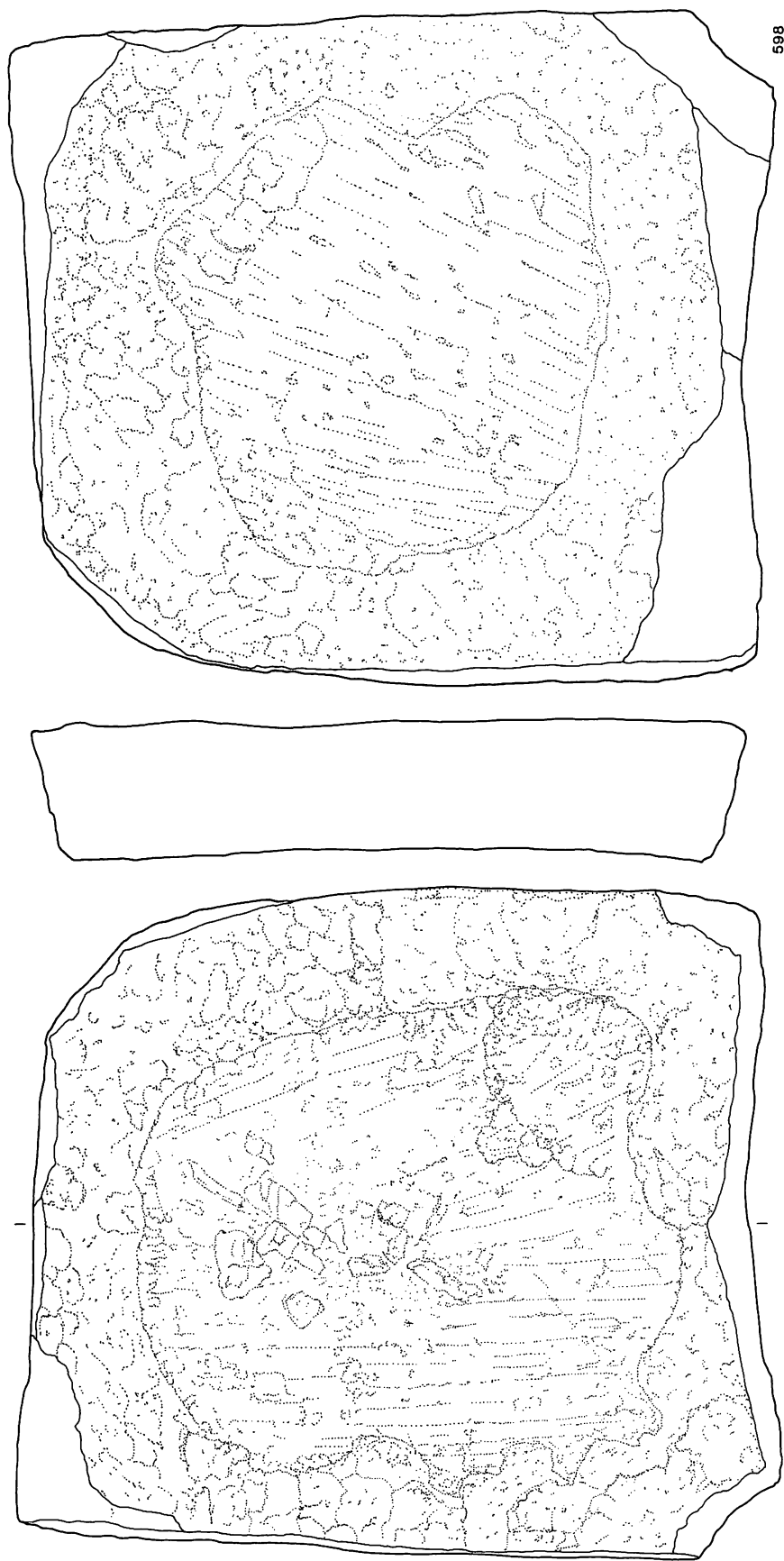
No	層	グリッド	長さ(m)	幅(m)	高さ(m)	重量(g)	石質	図番	備 考
2453	Ⅲc	11・2-d	300	362	71.2	11510	安山岩		一面磨き、一端欠損

表VII-168 C地区Ⅲc層出土板状礫一覧

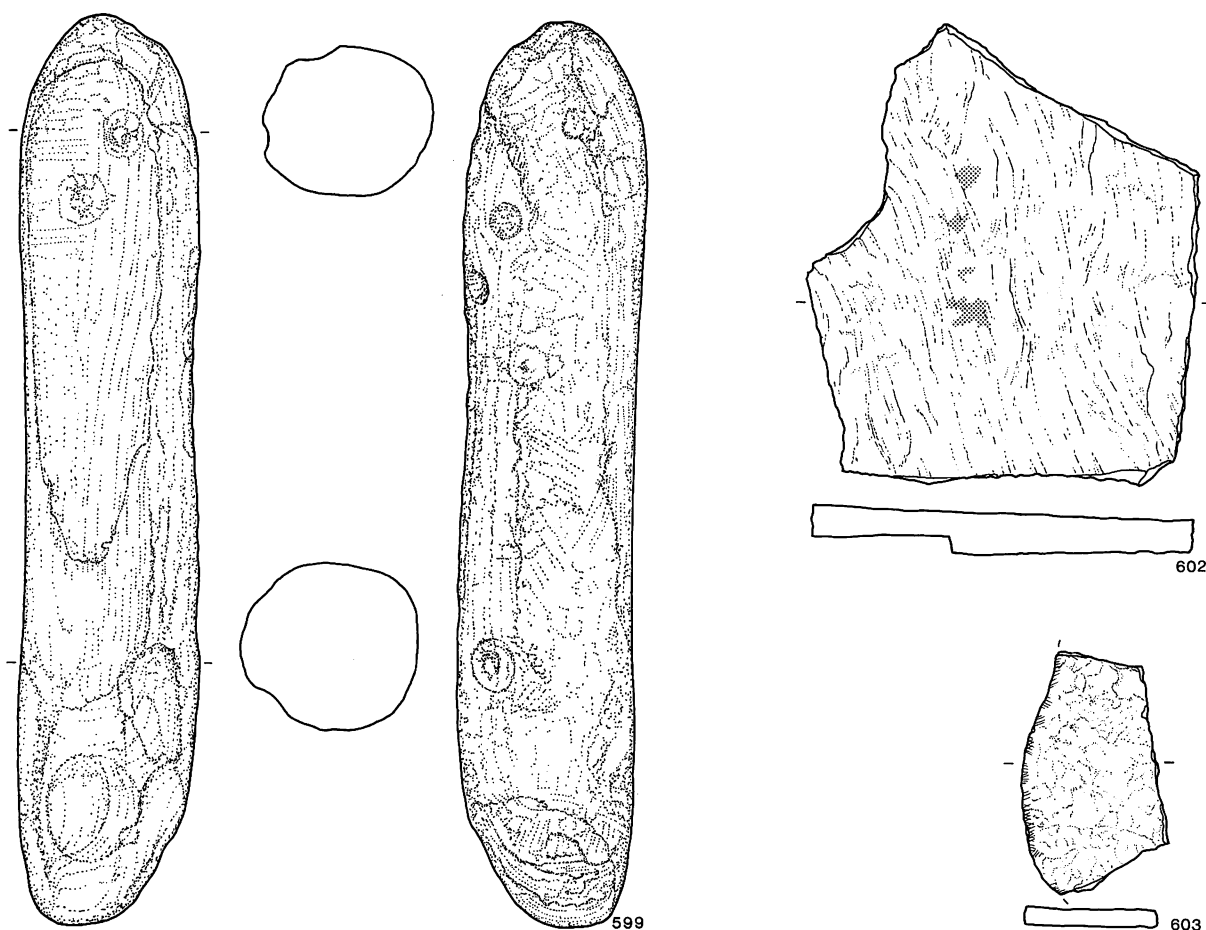
No	層	グリッド	長さ(m)	幅(m)	高さ(m)	重量(g)	石質	図番	備 考
2500	Ⅲc	5 2-b	353	185	58.0	4320	安山岩		
2501	Ⅲc	5 2-b	504	376	29.5	7440	安山岩		一端縁欠損
2502	Ⅲc	5 2-b	448	295	20.8	3090	安山岩		中央部片欠損
2503	Ⅲc	5 2-b	195.3	143.9	21.0	610	安山岩		一端欠損
2504	Ⅲc	7 2-b	205	187	55.5	2480	安山岩		一端部片
2505	Ⅲc	8 2-a	237	204	23.2	1700	安山岩	602	一端欠損、一面にアスファルト付着
2506	Ⅲc	8 2-a	238	105.9	21.4	650	安山岩		破片
2507	Ⅲc	8 2-a	126.2	73.3	10.2	149.9	凝灰岩	603	敷物と一括出土
2508	Ⅲc	8 2-a	248	128.6	21.3	820	安山岩		
2509	Ⅲc	8 2-d	472	245	58.3	9270	礫岩		珪岩の多い河床礫
2510	Ⅲc	9 1-b	155.8	121.3	28.4	1170	安山岩		破片
2511	Ⅲc	10・1-a	303	224	20.1	1460	安山岩		
2512	Ⅲc	10・1-b	225	105.5	20.2	620	凝灰岩		
2513	Ⅲc	10・1-b	301	235	32.2	3720	安山岩		
2514	Ⅲc	10・1-c	460	340	32.9	7810	砂岩		
2515	Ⅲc	10・2-a	118.6	80.5	25.1	330	安山岩		破片
2516	Ⅲc	11・1-a	214	63.7	11.6	210	凝灰岩		側縁部片



図VII-51 C地区Ⅲc層出土台石(1)



图VII-52 C地区Ⅲc层出土台石(2)



図VII-53 C地区Ⅲc層出土台石，板状礫

表VII-169 C地区Ⅲc層出土石棒等

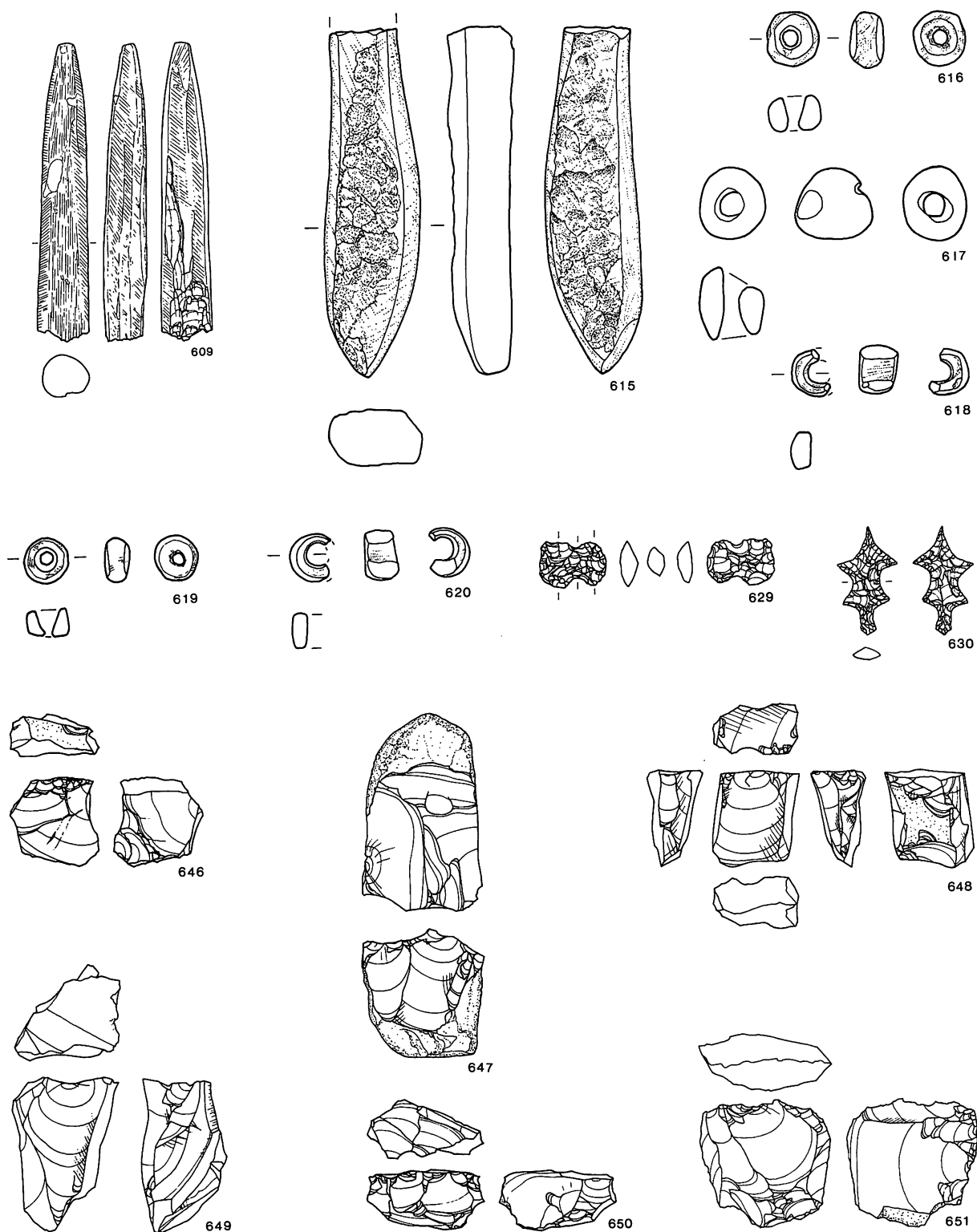
No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備	考
2531	Ⅲc	7 2-d	147.4	25.4	21.2	106.9	片岩	609	石棒端部片	

表VII-170 C地区Ⅲc層出土玉類一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	備	考
2538	Ⅲc	6 2-c	57.1	15.4	11.3	12.2	凝灰質砂岩	615		垂飾、基部欠損	
2539	Ⅲc	8 2-d	9.1	5.3	9.1	0.8	翡翠	616	平玉	一方向から穿孔	
2540	Ⅲc	9 1-b	11.2	13.1	9.7	0.9	凝灰岩変質物	617		二方向から穿孔、ひしゃげた形	
2541	Ⅲc	9 1-c	7.8	5.8	5.4	0.3	カンラン岩?	618	平玉	一方向から穿孔、半分欠損	
2542	Ⅲc	10-1-b	7.4	3.7	7.4	0.3	翡翠	619	平玉	一方向から穿孔	
2543	Ⅲc	10-1-b	8.1	5.9	6.0	0.3	カンラン岩?	620	平玉	一方向から穿孔、半分欠損	

表VII-171 C地区Ⅲc層出土石製品一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備	考
2552	Ⅲc	10-1-a	15.0	22.1	6.1	2.1	黒曜石	629	分銅形	
2553	Ⅲc	10-2-a	35.3	20.1	3.5	1.3	珪質頁岩	630	アメリカ式石鏝形	



図VII-54 C地区Ⅲc層出土石棒等～石核

祭飾用具

石棒は図示した1点のみの出土である。これは片岩製の端部片で、端が細くなるように磨かれている。彫刻その他の文様はない。

玉類は6点が出土している。図番615は垂飾と思われるもので、凝灰質砂岩を素材としている。同様の例には、A地区の61-c区から出土した砂岩製のものがある。図番616・619は翡翠製、618・620はカ

表VII-172 C地区Ⅲc層出土石核一覧

No	層	グリッド	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	石質	図番	備 考
2699	Ⅲc	4 2-c	25.2	32.3	21.5	23.8	黒曜石		三面に原石面を残す
2700	Ⅲc	5 2-b	25.0	34.0	12.1	10.4	黒曜石		三面に原石面を残す
2701	Ⅲc	5 2-c	34.6	19.2	19.9	21.8	メノウ		三面に原石面を残す
2702	Ⅲc	5 3-d	31.9	30.5	23.3	19.4	黒曜石		三面に原石面を残す、若干摩耗
2703	Ⅲc	6 2-b	31.3	28.9	13.1	12.6	珪質頁岩	646	二面に原石面を残す
2704	Ⅲc	6 2-b	40.9	40.8	18.0	28.9	黒曜石		四面に原石面を残す、若干摩耗
2705	Ⅲc	6 2-b	27.2	43.8	15.8	16.3	黒曜石		三面に原石面を残す、若干摩耗
2706	Ⅲc	6 2-b	26.1	32.9	8.4	8.9	黒曜石		一面に原石面を残す、楔形石器か
2707	Ⅲc	6 2-c	27.7	22.4	13.8	8.2	黒曜石		二面に原石面を残す
2708	Ⅲc	6 3-a	35.2	25.0	8.4	7.4	黒曜石		三面に原石面を残す
2709	Ⅲc	6 3-a	20.9	42.7	10.3	9.3	黒曜石		四面に原石面を残す
2710	Ⅲc	6 3-a	25.0	36.2	8.7	9.7	黒曜石		二面に原石面を残す、摩耗顕著
2711	Ⅲc	7 2-a	33.6	36.3	63.6	116.1	黒曜石	647	五面に原石面を残す、摩耗顕著な原石を使用
2712	Ⅲc	7 2-b	34.5	23.6	12.3	10.8	黒曜石		五面に原石面を残す
2713	Ⅲc	7 2-d	37.8	60.4	37.0	43.1	頁岩		極度に摩耗
2714	Ⅲc	8 2-a	34.2	32.2	18.1	17.0	黒曜石		二面に原石面を残す
2715	Ⅲc	8 2-a	24.0	31.7	16.4	12.2	黒曜石		三面に原石面を残す、若干摩耗
2716	Ⅲc	8 2-d	21.2	37.5	16.8	7.9	黒曜石		一面に原石面を残す、若干摩耗
2717	Ⅲc	8 2-d	28.1	39.4	16.8	16.7	黒曜石		四面に原石面を残す
2718	Ⅲc	9 1-c	43.3	26.0	12.4	11.0	黒曜石		若干摩耗
2719	Ⅲc	9 1-c	31.4	26.3	16.2	14.2	黒曜石	648	一面に原石面を残す、若干摩耗
2720	Ⅲc	9 2-a	51.7	35.1	22.3	28.9	珪質頁岩	649	若干摩耗
2721	Ⅲc	9 2-a	28.4	43.8	20.1	17.1	黒曜石		五面に原石面を残す、摩耗した石核を再使用か
2722	Ⅲc	9 2-b	22.6	44.9	20.7	20.7	黒曜石		三面に原石面を残す
2723	Ⅲc	9 2-c	43.6	32.5	14.2	16.1	黒曜石		四面に原石面を残す、若干摩耗
2724	Ⅲc	9 2-d	32.2	31.1	15.6	11.4	頁岩		若干摩耗
2725	Ⅲc	10-1-a	35.8	37.8	12.4	16.7	黒曜石		三面に原石面を残す、若干摩耗
2726	Ⅲc	10-1-a	24.9	24.7	11.5	7.4	黒曜石		二面に原石面を残す
2727	Ⅲc	10-1-a	46.0	41.9	15.9	30.7	黒曜石		四面に原石面を残す
2728	Ⅲc	10-1-c	32.0	28.9	17.2	17.3	黒曜石		摩耗
2729	Ⅲc	10-1-c	30.0	37.9	14.6	13.6	黒曜石		二面に原石面を残す
2730	Ⅲc	10-1-c	29.9	43.3	11.6	14.2	黒曜石		二面に原石面を残す、若干摩耗
2731	Ⅲc	10-1-c	26.9	59.0	32.5	57.3	黒曜石		二面に原石面を残す、若干摩耗
2732	Ⅲc	10-2-a	20.7	38.3	17.7	9.8	黒曜石		一面に原石面を残す
2733	Ⅲc	10-2-c	23.6	26.1	14.3	7.3	黒曜石		三面に原石面を残す
2734	Ⅲc	11-1-b	18.1	37.7	19.5	11.9	珪質頁岩	650	
2735	Ⅲc	11-1-c	26.3	35.7	9.0	9.8	珪質頁岩		アスファルト付着
2736	Ⅲc	11-2-a	33.2	37.8	14.4	13.7	珪質頁岩		若干摩耗
2737	Ⅲc	11-2-a	32.8	23.9	10.1	7.7	珪質頁岩		若干摩耗
2738	Ⅲc	11-2-c	41.5	42.8	17.4	28.5	黒曜石	651	一面に原石面を残す、若干摩耗
2739	Ⅲc	12-2-a	26.3	40.5	19.7	13.0	黒曜石		二面に原石面を残す

ンラン岩製と思われる平玉である。いずれも穿孔は一方向からなされている。図番617は両方向から穿孔されたもので、丸玉の未製品かと思われる。

石製品には図示した2点がある。図番629は分銅形、同630はアメリカ式石鏃のような形をしている。
その他

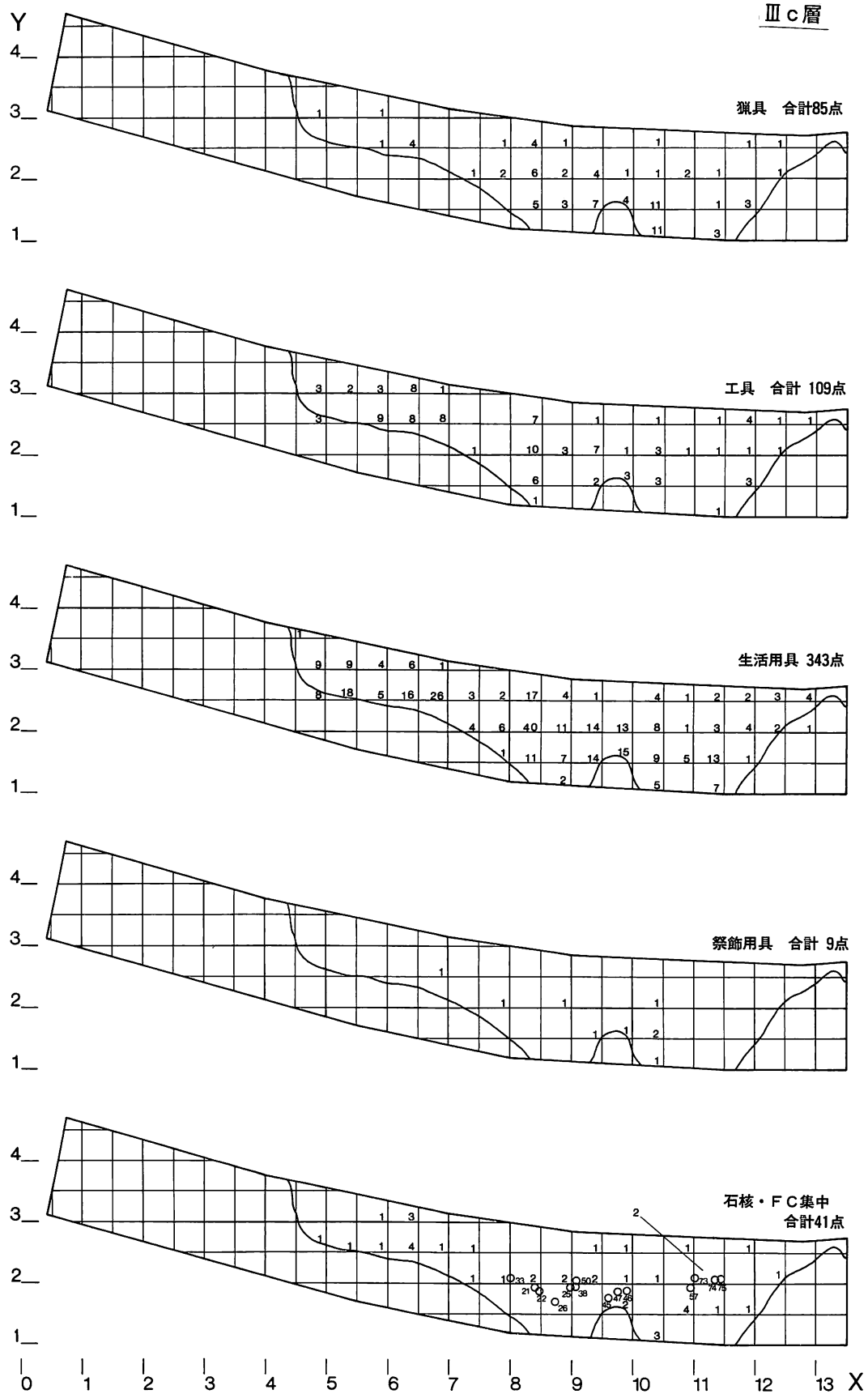
石核は41点得られている。石質は、メノウ1点、頁岩2点、珪質頁岩6点、黒曜石32点である。

まとめ

本層における分布状態をみると、全体としては特に集中する地点は見受けられないが、工具の礫石器が52-c、62-b・c、63-a区に、生活用具の礫石器が52-b区と82-a区に集中しているのが目立つ。

石核とF・C集中との関係を見ると、42区から72区にかけて石核のみが出土している点が目立つ。

表Ⅶ-173 用途別分布一覽



図番236は

Ⅲ d 層出土の石器

獵具

9 点が出土している。石器総点数に対する割合はわずか 6 % と、各層を通じて最低の比率である。

石鏃は 5 点の出土で、有柄凸基が 2 点、同平基が 1 点、不明 2 点である。腹背面に凸状部を残すものはないが、習作は 2 点出土している。図番 236 は一側縁に原石面を残しており、未製品かとも思われる。同 237 は、基部を欠いた有柄凸基の欠損部に再調整を加え、木葉形にして再使用したものと思われる。図番 238 は習作と考えているもので、剥離が浅く、全体がねじれているうえに反っている。

石槍は 3 点が出土している。図番 258 は、流紋岩部分の多い黒曜石を素材としているもので、調整が粗く凸状部が目立ち、全体にねじれている。習作の可能性が高い。

石錘は図番 266 の 1 点が出土している。短軸方向に打ち欠き部をもつもので、石材は砂岩である。Ⅱ b 層の項でも触れた通り、石錘はⅡ b 層の 2 点と本層の 1 点だけしか出土しておらず、しかも全てタイプが異なっている。

工具

石錐・抉入石器・楔形石器とも 1 点のみの出土である。図番 316 の楔形石器は、今回の調査では唯一のチャート素材としたものである。

石斧は、新材片 1 点・すり切り残片 3 点を含めて 15 点が出土しているが、これは工具の過半数、石器総点数のほぼ 10 % を占める量である。素材は凝灰岩・片岩が各 1 点あるほかは全て泥岩である。図番 354 は基部周辺と一側縁に敲打痕が顕著にみられ、刃部は刃こぼれしている。図番 355・356 は敲打調整の剥離痕がみられる。また、356 は刃こぼれが顕著である。

砥石は、一面がすりくぼんだものが 1 点出土している。

すり石は 9 点の出土で、うち 4 点が石のこである。図番 377 は、先端と両側縁を研ぎ出しているものである。石板は 3 点が出土している。図番 378 はほぼ全周に、同 379 は先端と両側縁に敲打剥離を施している。図番 380 は偏平礫を素材としたもので、浅い敲打剥離を施して幅を狭くした後に使用している。なお Na957 は、偏平礫に敲打剥離を施しただけで未使用のものである。

生活用具

全部で 94 点の出土である。石器総点数に対する比率は約 65 % と、各層を通じて最も高率である。

削・搔器は 22 点が出土している。切り出し状の刃部を有するものが 5 点、つまみ付きが 3 点、木葉形を呈するものが 2 点ある。図番 480 の両面には、斑状にアスファルトが付着している。

R・F は 31 点、U・F は 16 点を得ている。

石冠は図示した 2 点が出土している。Ⅲ c 層の石冠は握り部が尖っているのが特徴であったが、本層の 2 点はいずれも尖っていない。

たたき石は 5 点が出土している。いずれも端部に敲打痕をもつものである。図番 551 は両端に使用痕がみられるものである。図番 552 は、使用痕をみるとトチむき石の可能性がある。

石皿は 10 点が出土している。石材は安山岩 5 点、熔結凝灰岩 3 点、凝灰質砂岩 2 点である。図番 583 は両面が使用されているが、一面には溝状の使用痕があり、砥石としても使用されたことを物語っている。図番 583 は熔結凝灰岩製で、四つ足付きの未製品とも思われる。同 584 は魚鱗状の平面形をもつ四つ足付きのものである。

台石は 6 点、板状礫は 2 点あるが、焼けている例はない。

表VII-174 C地区Ⅲd層出土石鏃一覧

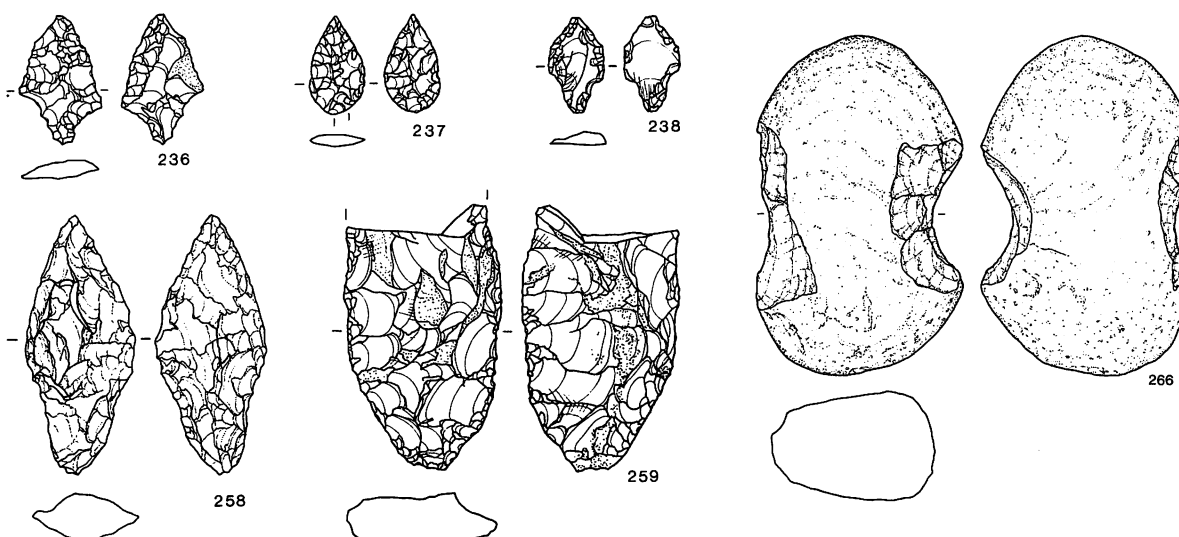
No	層	グリッド	長さ(㎢)	幅(㎢)	厚さ(㎢)	重量(㌘)	石質	図番	形態	凸部	備 考
527	Ⅲd	8 2-d	13.5	13.9	2.6	0.5	黒曜石				先端・基部欠損
528	Ⅲd	9 2-a	34.1	21.8	5.3	2.7	黒曜石	236	有柄凸基		一面に原石面を残す、一側縁欠損
529	Ⅲd	9 2-d	25.6	14.6	3.6	1.1	黒曜石	237	木葉形		有柄凸基の基部欠損後、木葉形に再生
530	Ⅲd	9 2-d	33.0	13.4	4.3	1.9	黒曜石				習作、ねじれ
531	Ⅲd	10・2-d	25.1	15.0	4.4	1.3	黒曜石	238	有柄平基		習作、ねじれ、反っている

表VII-175 C地区Ⅲd層出土石槍一覧

No	層	グリッド	長さ(㎢)	幅(㎢)	厚さ(㎢)	重量(㌘)	石質	図番	形態	凸部	備 考
578	Ⅲd	8 1-b	19.6	21.4	6.6	1.7	黒曜石				先端部片
579	Ⅲd	8 2-d	67.6	28.4	13.7	18.9	黒曜石	258	有柄凸基	○	習作か
580	Ⅲd	8 2-d	69.8	41.4	12.9	34.7	黒曜石	259			先端部欠損、両面に原石面を残す

表VII-176 C地区Ⅲd層出土石錘

No	層	グリッド	長さ(㎢)	幅(㎢)	厚さ(㎢)	重量(㌘)	石質	図番	打ち欠き部	備 考
592	Ⅲd	11・2-a	84.0	134.4	43.2	670	砂岩	266	短軸方向	



図VII-55 C地区Ⅲd層出土石鏃～石錘

表VII-177 C地区Ⅲd層出土石錐

No	層	グリッド	長さ(㎢)	幅(㎢)	厚さ(㎢)	重量(㌘)	石質	図番	形態	刃部長さ	刃部幅	備 考
650	Ⅲd	8 2-d	43.9	22.2	8.8	5.7	黒曜石		基部幅広	18.8	11.6	硬皮片使用

表VII-178 C地区Ⅲd層出土抉入石器

No	層	グリッド	長さ(㎢)	幅(㎢)	厚さ(㎢)	重量(㌘)	石質	図番	抉り部数	備 考
690	Ⅲd	8 2-d	28.5	24.1	7.8	4.2	黒曜石	306	1	

表VII-179 C地区Ⅲd層出土楔形石器

No	層	グリッド	長さ(㎢)	幅(㎢)	厚さ(㎢)	重量(㌘)	石質	図番	備 考
737	Ⅲd	8 2-b	28.2	26.7	10.0	8.8	チャート	316	両端つぶれ

表VII-180 C地区Ⅲd層出土石斧一覧

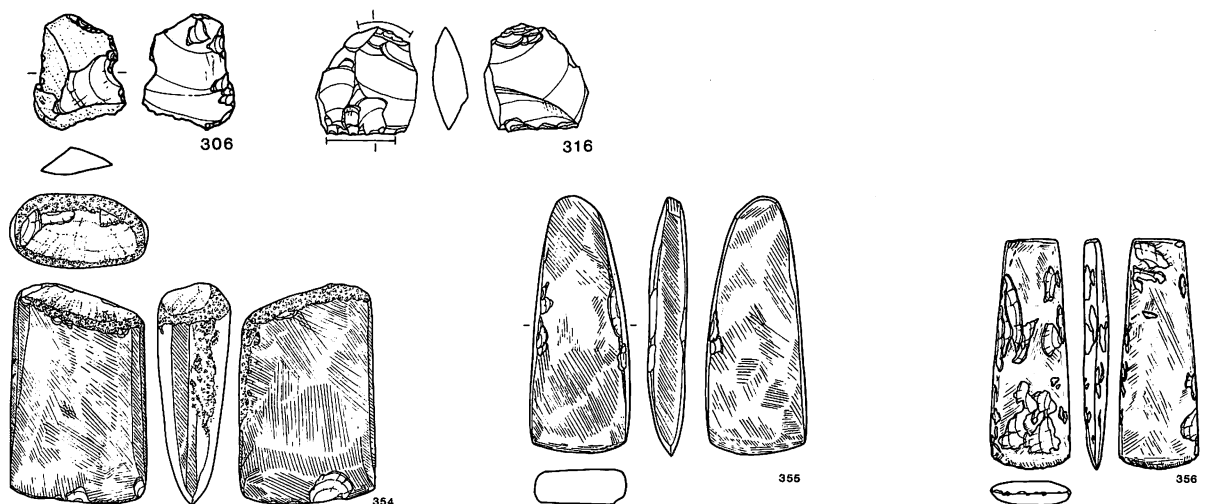
No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	刃部幅	備考
878	Ⅲd	7 2-b	77.5	46.7	15.3	58.2	泥岩				原材料片
879	Ⅲd	8 1-c	86.8	56.1	28.4	250	泥岩	354		53.3	基部欠損、全面磨き、基部・一側縁に敲打痕
880	Ⅲd	8 2-a	80.1	55.7	22.2	159.1	泥岩				すり切り残片
881	Ⅲd	8 2-a	47.1	38.0	8.6	17.5	凝灰岩			36.2	片刃、摩耗、石のこか
882	Ⅲd	8 2-a	57.6	48.3	23.7	94.9	泥岩			47.7	基部欠損、全面磨き
883	Ⅲd	8 2-a	103.1	39.3	13.6	109.5	泥岩	355		36.7	全面磨き
884	Ⅲd	8 2-a	92.3	32.2	9.5	49.2	片岩	356		31.5	全面磨き
885	Ⅲd	8 2-c	42.9	24.7	5.0	5.3	泥岩				背部片、磨き
886	Ⅲd	8 2-d	30.0	38.9	4.7	4.4	泥岩				背部片、磨き
887	Ⅲd	9 1-b	76.1	46.0	27.8	160.0	泥岩				刃部欠損、全面磨き
888	Ⅲd	9 2-a	39.5	30.0	9.8	14.4	泥岩				すり切り残片
889	Ⅲd	9 2-d	39.8	28.5	10.8	17.2	泥岩				基部・一側縁片、磨き
890	Ⅲd	9 2-d	22.3	14.1	2.8	0.9	泥岩				背部片、磨き
891	Ⅲd	10・2-a	35.8	47.4	13.1	27.0	泥岩				すり切り残片
892	Ⅲd	10・2-a	4.8	9.5	1.3	0.1	泥岩				背部片、磨き

表VII-181 C地区Ⅲd層出土砥石

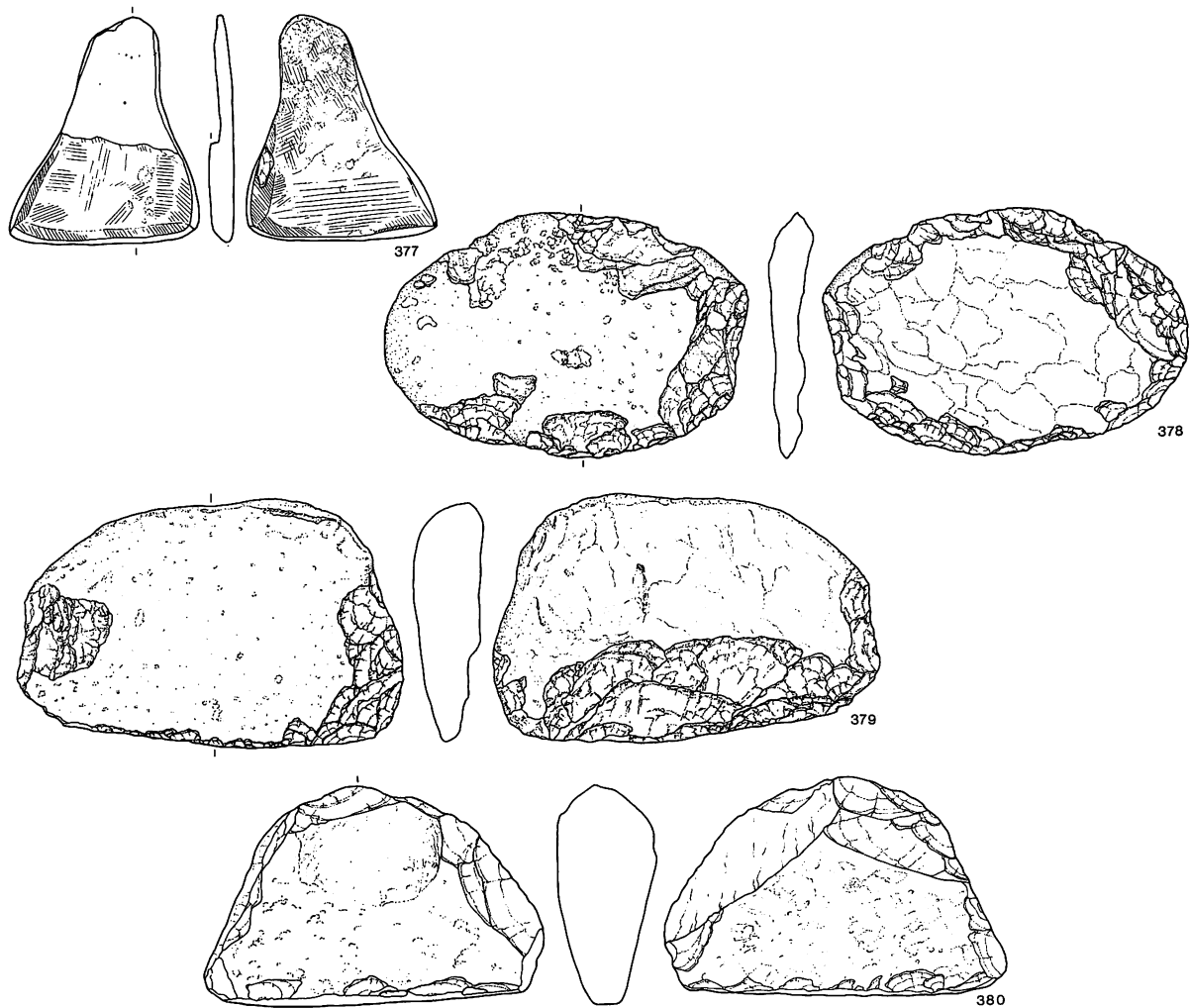
No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
918	Ⅲd	8 2-b	157.0	108.7	41.4	950	砂岩		一面すりくぼみ

表VII-182 C地区Ⅲd層出土すり石一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	備考
951	Ⅲd	7 2-c	41.0	87.1	16.9	89.7	凝灰質砂岩		石のこ	先端・両側縁研ぎ出し
952	Ⅲd	7 2-c	91.6	75.9	13.9	88.2	凝灰岩	377	石のこ	先端・両側縁研ぎ出し
953	Ⅲd	8 2-a	98.9	149.2	17.0	300	安山岩	378	石板	敲打剥離
954	Ⅲd	8 2-a	105.7	141.1	25.2	470	安山岩		石板	敲打剥離
955	Ⅲd	8 2-a	99.7	155.6	29.1	620	安山岩	379	石板	敲打剥離
956	Ⅲd	8 2-a	62.1	49.0	12.0	48.8	凝灰質砂岩		石のこ	先端・一側縁研ぎ出し、基部・一側縁欠損
957	Ⅲd	8 2-d	109.1	130.2	33.4	590	安山岩		扁平礫	敲打剥離
958	Ⅲd	8 2-d	87.0	133.5	39.3	620	石英安山岩	380		扁平礫使用
959	Ⅲd	8 2-d	58.0	55.2	9.6	25.3	凝灰岩		石のこ	先端・一側縁研ぎ出し



図VII-56 C地区Ⅲd層出土抉入石器、石斧



図VII-57 C地区Ⅲd層出土すり石

表VII-183 C地区Ⅲd層出土削・搔器一覧

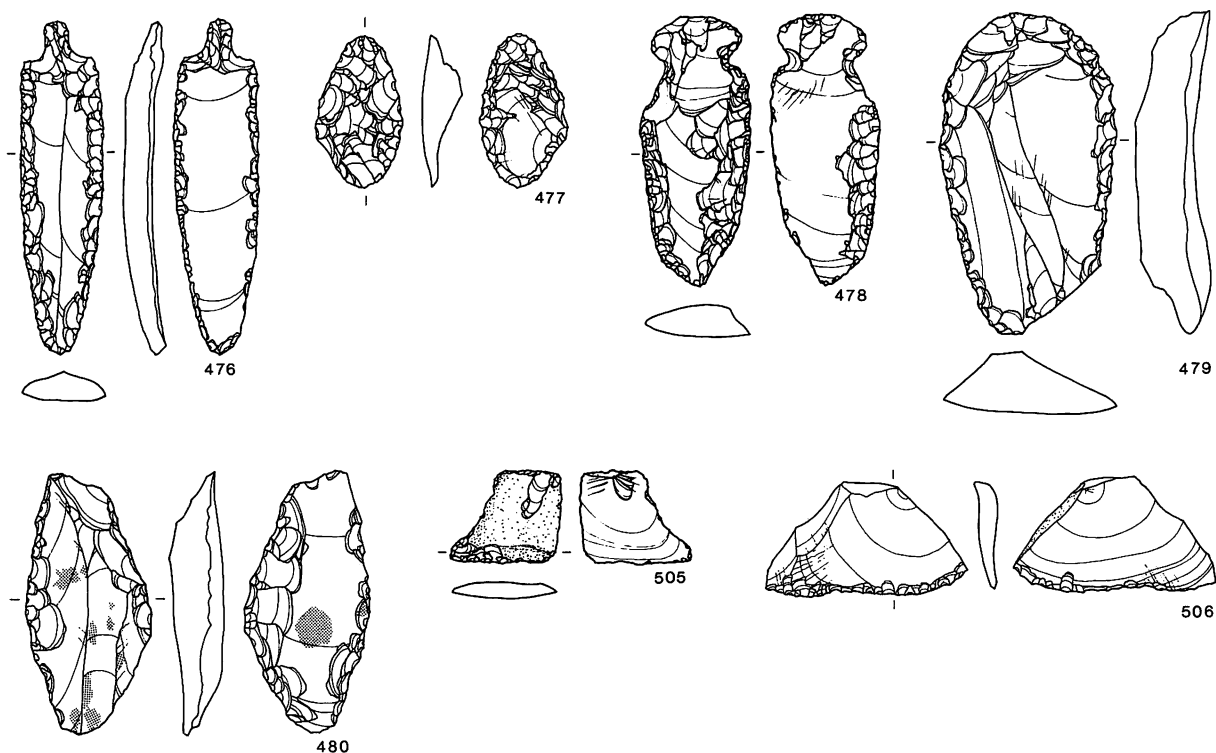
No	層	グリッド	長さ(■)	幅(■)	厚さ(■)	重量(g)	石質	図番	形態	つまみ	備考
1293	Ⅲd	5 3-a	47.5	22.0	13.1	11.0	黒曜石				側縁部片、一側縁粗い両面加工
1294	Ⅲd	5 3-d	31.2	17.2	5.7	2.2	頁岩				先端・両側縁背面加工
1295	Ⅲd	5 3-d	18.7	25.2	3.8	2.0	黒曜石				両側縁背面加工、先端欠損
1296	Ⅲd	6 2-b	30.3	49.2	8.7	11.5	珪質頁岩		横長		四辺背面加工
1297	Ⅲd	6 2-c	87.6	22.0	8.5	16.2	珪質頁岩	476	切り出し状	○	両側縁両面加工
1298	Ⅲd	6 2-c	41.8	12.6	4.4	2.4	珪質頁岩				三辺背面加工、一側縁欠損
1299	Ⅲd	7 2-b	22.7	39.9	10.2	6.7	黒曜石	477	木葉形、横長		両側縁両面加工
1300	Ⅲd	8 2-d	62.4	25.3	10.1	12.7	黒曜石				
1301	Ⅲd	8 2-b	67.9	55.9	17.8	45.6	珪質頁岩		切り出し状		両側縁両面加工
1302	Ⅲd	8 2-b	23.6	31.9	12.1	7.5	黒曜石				先端・基部粗い両面加工、両側縁欠損
1303	Ⅲd	8 2-b	54.2	26.7	6.7	9.8	頁岩		切り出し状	○	三辺背面加工
1304	Ⅲd	8 2-c	32.5	58.7	17.4	27.6	黒曜石		横長		先端両面加工
1305	Ⅲd	8 2-d	70.0	29.5	9.1	17.5	珪質頁岩	478	切り出し状	○	一側縁両面・一側縁背面加工
1306	Ⅲd	8 2-d	57.8	44.7	11.8	31.0	珪質頁岩				一側縁両面・一側縁背面加工、先端欠損
1307	Ⅲd	9 2-a	22.8	39.2	12.5	9.8	黒曜石				一側縁背面加工、先端・基部欠損
1308	Ⅲd	9 2-a	26.6	22.6	8.1	5.1	黒曜石				先端背面加工
1309	Ⅲd	10・2-a	84.3	45.5	17.6	65.7	珪質頁岩	479			基部から両側縁背面加工、先端欠損
1310	Ⅲd	10・2-a	68.7	32.8	13.3	25.5	頁岩	480			両側縁両面加工、アスファルト付着
1311	Ⅲd	10・2-a	33.1	24.6	8.2	5.3	黒曜石		木葉形		両側縁両面加工
1312	Ⅲd	10・2-a	23.9	34.4	11.3	6.5	黒曜石		切り出し状、横長		先端背面加工
1313	Ⅲd	10・2-d	40.4	33.9	11.2	15.1	黒曜石				一側縁背面加工
1314	Ⅲd	10・2-d	35.0	34.4	7.6	7.9	頁岩				一側縁粗い両面加工

表VII-184 C地区Ⅲd層出土R・F一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備 考
1784	Ⅲd	7 2-c	58.3	40.9	13.1	26.8	頁岩		一側縁面加工
1785	Ⅲd	8 2-a	27.3	19.3	5.2	2.3	頁岩		一側縁背面加工、先端欠損、摩耗
1786	Ⅲd	8 2-a	36.0	18.3	5.8	3.3	黒曜石		一側縁面加工、一側縁に原石面を残す、摩耗
1787	Ⅲd	8 2-a	69.1	79.4	13.1	60.5	頁岩		一側縁背面加工、摩耗
1788	Ⅲd	8 2-b	27.0	42.9	10.1	9.4	黒曜石		先端背面・基部面加工、摩耗顕著
1789	Ⅲd	8 2-d	64.2	30.9	11.7	16.4	黒曜石		一側縁面加工、摩耗顕著
1790	Ⅲd	8 2-d	46.5	42.8	9.7	15.5	珪質頁岩		一側縁背面加工、摩耗
1791	Ⅲd	9 2-a	36.4	26.1	9.3	8.1	黒曜石		両側縁背面加工、基部・一側縁に原石面を残す、摩耗
1792	Ⅲd	9 2-a	48.8	18.9	10.6	6.9	黒曜石		一側縁背面加工、一側縁に原石面を残す、摩耗
1793	Ⅲd	9 2-a	44.9	27.0	8.7	7.5	黒曜石		一側縁背面加工、基部・一側縁に原石面を残す、摩耗
1794	Ⅲd	9 2-a	28.2	49.8	9.2	10.0	珪質頁岩		先端両面加工、先端・一側縁欠損
1795	Ⅲd	9 2-a	26.3	27.0	4.6	3.0	黒曜石		一側縁背面加工、一側縁に原石面を残す
1796	Ⅲd	9 2-a	32.3	29.3	5.7	4.2	黒曜石		両側縁背面加工、若干摩耗
1797	Ⅲd	9 2-a	41.3	48.6	5.8	9.4	黒曜石		一側縁背面加工、摩耗
1798	Ⅲd	9 2-d	72.9	23.1	10.6	15.6	珪質頁岩		一側縁背面加工、摩耗
1799	Ⅲd	9 2-d	24.5	27.6	5.3	3.6	黒曜石	505	先端・一側縁背面加工、礫皮片使用
1800	Ⅲd	9 2-d	22.5	27.0	7.7	4.0	黒曜石		先端背面加工、摩耗
1801	Ⅲd	9 2-d	31.1	35.8	10.6	8.7	黒曜石		先端背面加工、背面・両側縁に原石面を残す、摩耗
1802	Ⅲd	9 2-d	42.6	26.9	7.0	8.2	黒曜石		両側縁背面加工、板状原石使用、摩耗顕著
1803	Ⅲd	9 2-d	24.2	32.0	6.2	3.5	黒曜石		一側縁背面加工、基部・背面に原石面を残す、摩耗
1804	Ⅲd	9 2-d	27.6	22.2	8.7	6.2	黒曜石		一側縁背面加工、一側縁つぶれ、基部欠損、楔形石器未製品か
1805	Ⅲd	9 2-d	20.1	18.0	6.6	1.8	黒曜石		一側縁背面加工、一側縁に原石面を残す、摩耗
1806	Ⅲd	10・2-a	41.5	39.3	10.9	18.2	黒曜石		一側縁片面加工、板状原石使用、基部欠損、摩耗
1807	Ⅲd	10・2-a	39.2	16.6	5.6	3.4	黒曜石		両側縁背面加工、礫皮片使用
1808	Ⅲd	10・2-a	34.7	25.6	9.7	5.2	黒曜石		一側縁面加工、一側縁背面加工、基部に原石面を残す、摩耗
1809	Ⅲd	10・2-c	25.4	19.8	3.8	1.3	珪質頁岩		基部背面加工
1810	Ⅲd	10・2-d	37.4	23.0	7.9	4.8	黒曜石		先端面加工、摩耗
1811	Ⅲd	10・2-d	51.6	42.4	14.0	19.5	珪質頁岩		一側縁背面加工、先端欠損
1812	Ⅲd	11・2-c	30.0	53.4	5.1	7.8	珪質頁岩	506	横長、先端両面加工、一側縁に原石面を残す
1813	Ⅲd	11・2-c	35.2	24.0	10.6	7.6	メノウ		両側縁両面に粗い加工、木葉形削・石器未製品か
1814	Ⅲd	11・2-c	24.3	40.4	7.2	6.9	黒曜石		基部両面加工、摩耗

表VII-185 C地区Ⅲd層出土U・F一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備 考
2126	Ⅲd	7 2-b	63.6	43.2	6.4	18.7	珪質頁岩		一側縁刃こぼれ状
2127	Ⅲd	7 2-c	33.7	16.3	5.1	2.3	黒曜石		側縁部片、刃こぼれ状、先端に原石面を残す、若干摩耗
2128	Ⅲd	8 2-a	30.5	17.9	7.6	3.7	黒曜石		側縁部片、背面加工、先端に原石面を残す、ラウンドスクレイパー欠損品か
2129	Ⅲd	8 2-d	27.2	49.3	7.8	12.0	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端・基部欠損、背面に原石面を残す、摩耗
2130	Ⅲd	9 2-a	37.8	20.5	4.5	3.8	黒曜石		両側縁刃こぼれ状、摩耗
2131	Ⅲd	9 2-d	38.6	22.0	5.6	4.0	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端欠損、若干摩耗
2132	Ⅲd	9 2-d	26.7	23.0	9.2	4.6	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端・基部・背面・一側縁に原石面を残す
2133	Ⅲd	10・2-a	18.3	13.6	7.9	1.6	黒曜石		先端部片、刃こぼれ状、先端に原石面を残す
2134	Ⅲd	10・2-c	27.1	28.0	9.3	5.4	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端欠損、基部・背面に原石面を残す、摩耗
2135	Ⅲd	10・2-c	34.8	23.3	9.7	6.3	黒曜石		両側縁刃こぼれ状、基部・両面に原石面を残す、摩耗
2136	Ⅲd	10・2-d	21.6	24.7	5.4	2.9	黒曜石		先端から一側縁刃こぼれ状、若干摩耗
2137	Ⅲd	10・2-d	32.4	35.4	6.3	7.9	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部・一側縁に原石面を残す、摩耗
2138	Ⅲd	10・2-d	30.1	23.7	4.4	4.0	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部に原石面を残す、摩耗
2139	Ⅲd	10・2-d	50.5	20.0	19.4	10.3	メノウ		両側縁刃こぼれ状、若干摩耗
2140	Ⅲd	11・2-a	33.2	17.8	6.2	2.6	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部・一側縁に原石面を残す、若干摩耗
2141	Ⅲd	11・2-c	31.8	31.1	10.0	10.6	珪質頁岩		一側縁刃こぼれ状、摩耗



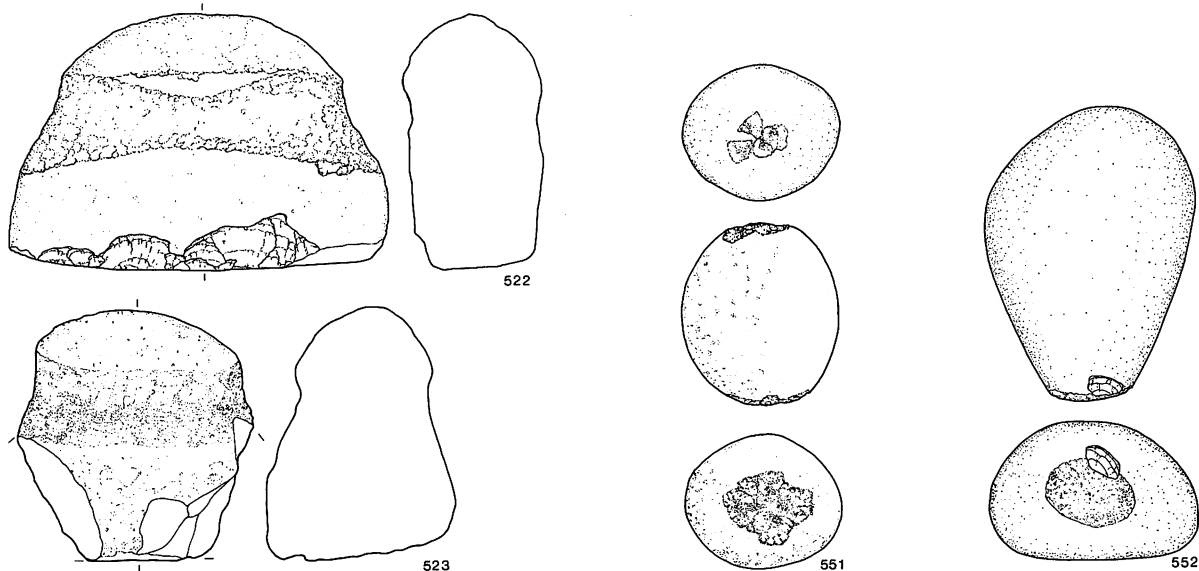
図Ⅶ-58 C地区Ⅲd層出土削・搔器, R・F

表Ⅶ-186 C地区Ⅲd層出土石冠一覧

No	層	グリッド	長さ(mm)	幅(mm)	高さ(mm)	重量(g)	石質	図番	備考
2168	Ⅲd	8 2-a	152.1	55.5	101.2	1410	花崗閃緑岩	522	一端・一側縁若干欠損
2169	Ⅲd	10・2-d	93.3	74.9	100.0	810	安山岩	523	両端欠損

表Ⅶ-187 C地区Ⅲd層出土たたき石一覧

No	層	グリッド	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	石質	図番	備考
2269	Ⅲd	7 2-c	107.8	42.4	39.0	560	凝灰岩		扁平楕円礫使用、一端に敲打痕
2270	Ⅲd	8 2-a	120.6	82.7	36.4	468.4	安山岩		扁平楕円礫使用、一端に敲打痕、一側縁に凹痕
2271	Ⅲd	8 2-d	104.6	83.0	56.2	680	安山岩		楕円礫使用、一端に敲打痕、一面はがれ
2272	Ⅲd	8 2-d	73.6	61.7	51.4	327.3	安山岩	551	円礫使用、両端に敲打痕
2273	Ⅲd	8 2-d	118.7	81.5	55.3	790	安山岩	552	楕円礫使用、一端に敲打痕



図Ⅶ-59 C地区Ⅲd層出土石冠, たたき石

表VII-188 C地区Ⅲd層出土石皿一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	足付き	備 考
2336	Ⅲd	8 2-a	265	266	118.4	13100	安山岩	580		一面すりくぼみ、一端欠損
2337	Ⅲd	8 2-d	341	244	133.9	15600	安山岩			一面すりくぼみ
2338	Ⅲd	8 2-d	314	285	58.5	9360	安山岩			一面すりくぼみ
2339	Ⅲd	8 2-d	357	280	136.6	17800	凝灰質砂岩	581		一面すりくぼみ、敲打痕あり、一端欠損
2340	Ⅲd	9 2-a	450	286	45.0	8200	安山岩			一面すりくぼみ、板状礫使用
2341	Ⅲd	9 2-a	319	218	64.9	4720	凝灰質砂岩	582		両面すりくぼみ、一面に溝状痕
2342	Ⅲd	9 2-a	168.5	127.4	77.2	1440	焼結凝灰岩	583		一面凹状に作出、足付き未製品か
2343	Ⅲd	10・2-d	132.1	107.7	43.5	430	焼結凝灰岩	584	○	一面凹状に作出、四つ足付き
2344	Ⅲd	10・2-d	88.2	71.2	34.5	134.3	焼結凝灰岩			一面凹状に作出
2345	Ⅲd	11・1-a	538	339	91.8	16600	安山岩			両面すりくぼみ

表VII-189 C地区Ⅲd層出土台石一覧

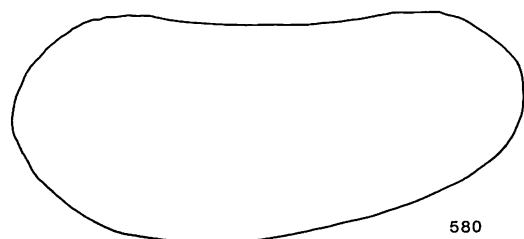
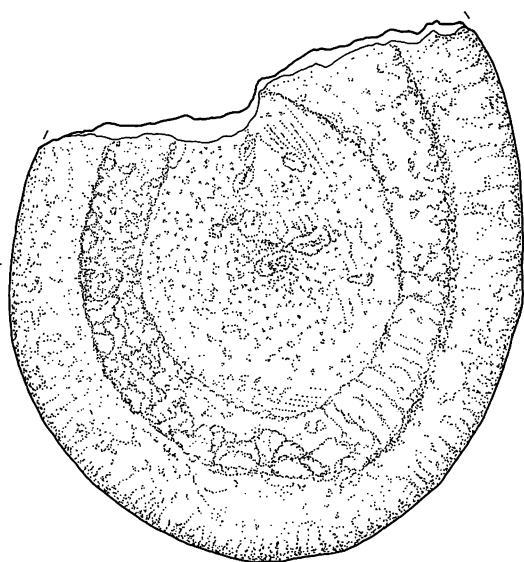
No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備 考
2454	Ⅲd	5 3-a	241	118	116	10480	安山岩		両面・一端縁端き
2455	Ⅲd	8 2-d	241	146	88	4090	安山岩		枕石状
2456	Ⅲd	8 2-d	141.5	121.9	47.4	1020	玄武岩		一面磨き、両面はがれ
2457	Ⅲd	9 2-a	269	256	137	12200	安山岩		半分欠損、一面磨き
2458	Ⅲd	9 2-a	438	340	65.9	12500	安山岩		一面磨き
2459	Ⅲd	9 2-a	287	232	41.8	3700	安山岩		一面磨き

表VII-190 C地区Ⅲd層出土板状礫一覧

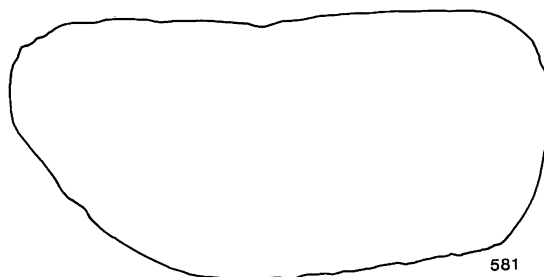
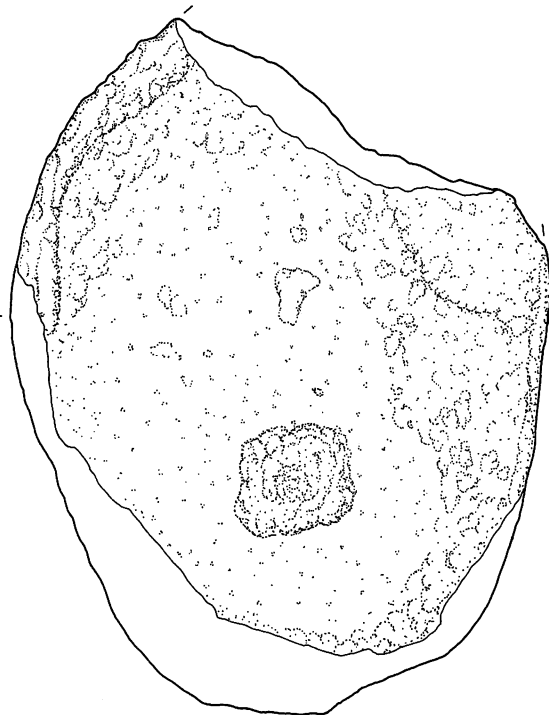
No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備 考
2517	Ⅲd	9 2-a	231	240	20.9	1510	安山岩		一端欠損
2518	Ⅲd	9 2-a	148.6	86.3	17.2	400	砂岩		破片

表VII-191 C地区Ⅲd層出土石核一覧

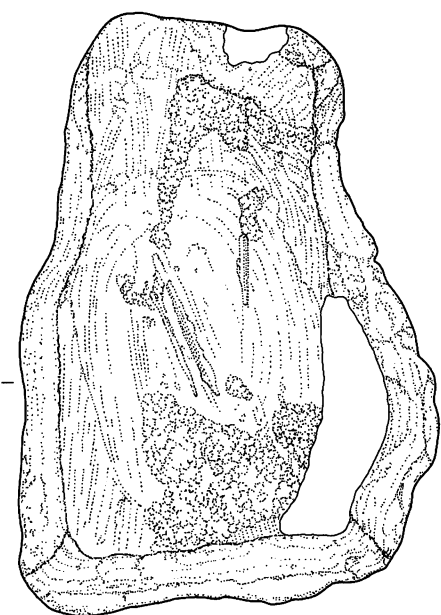
No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備 考
2740	Ⅲd	4 2-c	27.6	23.8	12.3	7.9	黒曜石		摩耗
2741	Ⅲd	6 3-d	61.7	53.5	31.2	88.1	黒曜石	652	四面に原石面を残す
2742	Ⅲd	8 2-a	21.2	36.8	10.8	12.4	珪質頁岩	653	若干摩耗
2743	Ⅲd	8 2-a	32.8	22.3	13.5	11.1	黒曜石		一面に原石面を残す
2744	Ⅲd	9 2-a	15.5	37.5	23.9	14.0	黒曜石		一面に原石面を残す、摩耗
2745	Ⅲd	9 2-a	26.5	44.7	11.3	12.6	黒曜石		若干摩耗
2746	Ⅲd	9 2-d	41.3	36.1	15.4	23.9	珪質頁岩	654	一面に原石面を残す
2747	Ⅲd	10・2-a	23.7	24.3	11.9	7.2	黒曜石		一面に原石面を残す
2748	Ⅲd	10・2-a	25.6	44.5	14.8	16.1	黒曜石		六面に原石面を残す、若干摩耗
2749	Ⅲd	10・2-a	34.3	26.9	16.3	14.9	黒曜石		一面に原石面を残す、摩耗
2750	Ⅲd	10・2-a	29.8	32.1	17.7	12.6	黒曜石		一面に原石面を残す、摩耗
2751	Ⅲd	10・2-d	33.8	36.2	18.9	17.1	黒曜石		一面に原石面を残す、若干摩耗
2752	Ⅲd	10・2-d	48.6	23.3	16.7	23.7	黒曜石		五面に原石面を残す、若干摩耗
2753	Ⅲd	11・2-b	24.1	36.1	19.3	18.6	黒曜石		三面に原石面を残す、若干摩耗



580



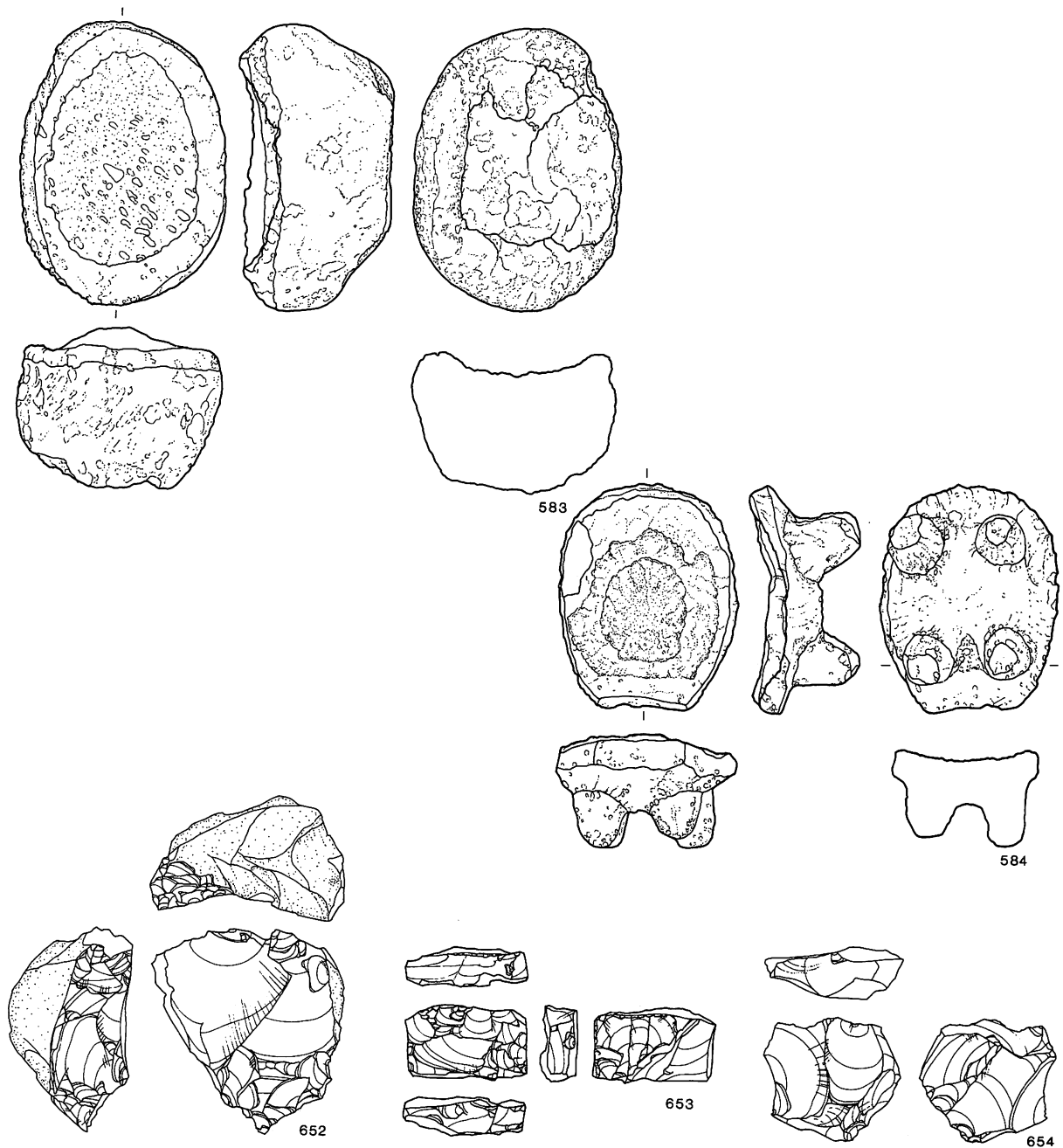
581



582



图VII-60 C地区Ⅲd层出土石皿(1)



図VII-61 C地区Ⅲd層出土石皿(2), 石核

その他

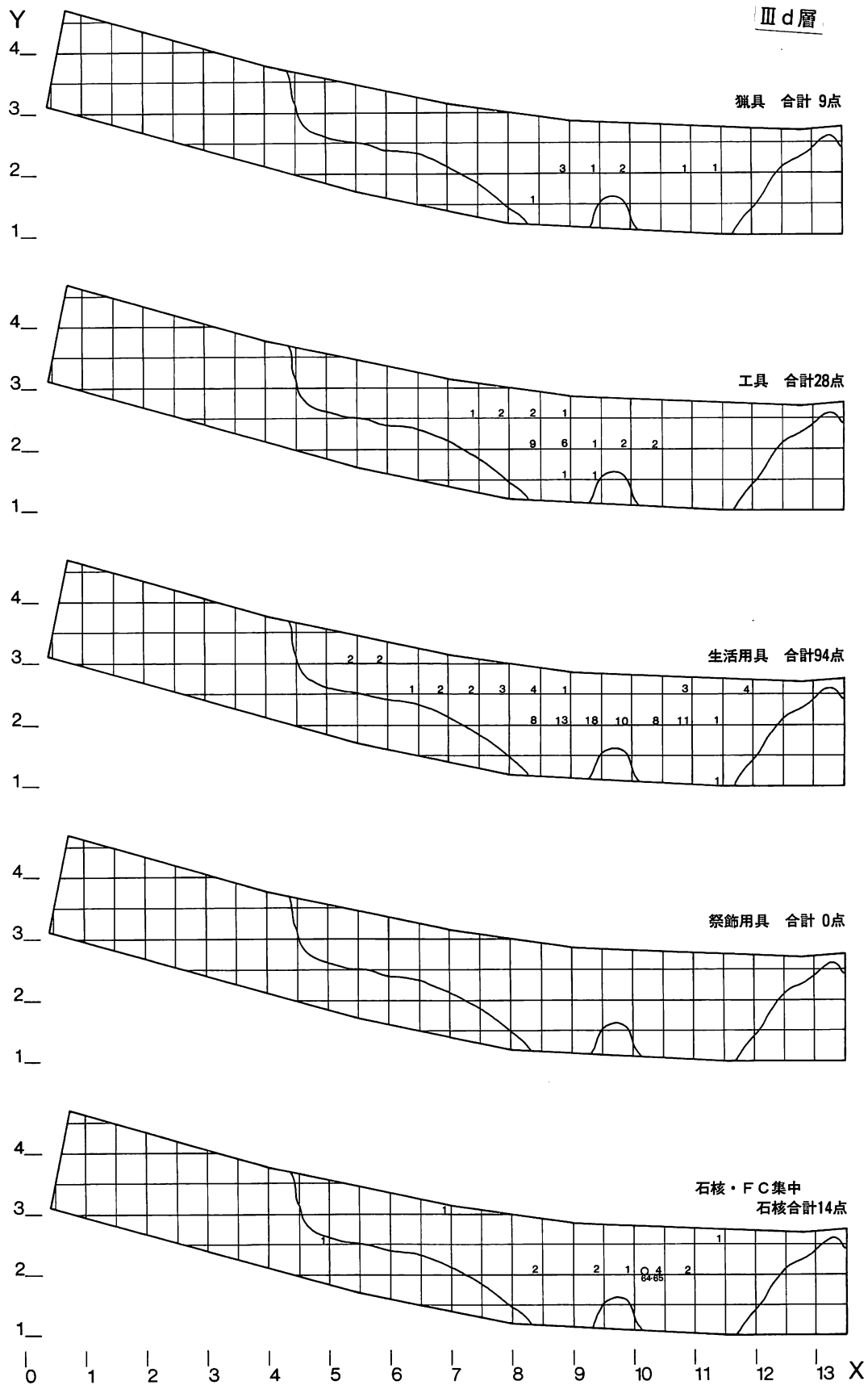
石核は14点が出土している。3点を除き全て原石面を残している。また、珪質頁岩が2点あるほかは全て黒曜石である。

まとめ

本層における分布状態をみると、猟具は点数が少ないこともあって特に集中する地点は見受けられないが、工具は82区に集中してみられる。また生活用具をみると、92区を中心に82区と10・2区に広がりがみられる。

F・C集中は二カ所で確認しているが、いずれも10・2-a区である。

表Ⅶ-192 用途別分布一覽



3 文層出土の石器

獵具

5 点が出土している。石器総点数に対する比率は13%である。

石鏃は4点あり、有柄凸基1点、同平基が3点である。腹背面に凸状部を残すものが2点、習作が1点出土している。図番241の基部にはアスファルトが若干付着している。図番242は習作で、石鏃を作りたいという努力は認められるが、如何せん到底実用に耐え得るものとは言い難い。

石槍は珪質頁岩製の先端部片1点が出土している。

工具

Ⅲ d 層同様、石錐・抉入石器・楔形石器とも1点のみの出土である。

石斧は片岩製・泥岩製各1点あるが、図番357は泥岩製で刃部を欠いているが、基部周辺に敲打痕が顕著にみられる。刃部を欠いた後にたたき石として使用されたものであろうか。

すり石は、石板使用のものと石のこが1点ずつ出土している。図番381は安山岩を素材とし、全面に敲打剝離を施した後使用されている。同382は砂岩製の石のこで、先端と両側縁を研ぎ出している。

生活用具

全部で24点の出土である。石器総点数に対する比率は約60%である。

削・搔器は13点が出土している。切り出し状のものは3点、つまみ付き1点、木葉形を呈するものが4点、ラウンドスクレイパーと横長の三角形を呈するものが1点ずつある。なお石材は、黒曜石が5点、珪質頁岩6点、珪岩とメノウ各1点である。

R・Fは4点、U・Fは3点を得ている。

石皿は2点、台石、板状礫は各1点が出土している。

祭飾用具

図示した石棒片2点が出土している。図番610は端部がバットのグリップ状に作出されているもので、文様はみられない。同611は端部片で、沈線による細かな彫刻が施されている。

その他

石核は2点が出土している。

まとめ

本層における分布状態をみると、ほぼ10・1区周辺に限られている。

F・C集中は四カ所確認しているが、うち二カ所が10・1区である。

表VII-193 C地区3文層出土石鏃一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	凸部	備考
532	3文	9 1-b	31.6	17.9	4.4	1.3	メノウ	239	有柄平基	○	
533	3文	10・1-a	30.4	22.9	4.9	2.4	珪質頁岩	240	有柄凸基		
534	3文	10・1-b	32.6	14.2	3.5	0.8	黒曜石	241	有柄平基	○	アスファルト付着
535	3文	11・2-d	34.8	22.5	7.7	3.7	黒曜石	242	有柄平基	○	習作、未製品、一面に黒石面を残す

表VII-194 C地区3文層出土石槍

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	凸部	備考
581	3文	9 1-c	17.3	17.9	4.0	1.0	珪質頁岩				先端部片

表VII-195 C地区3文層出土石錐

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	刃部長さ	刃部幅	備考
651	3文	10.1-d	33.2	25.3	16.0	10.5	チャート	295	基部幅広	5.5	7.9	

表VII-196 C地区3文層出土挟入石器

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	挟り部数	備考
691	3文	10.1-b	39.0	39.3	9.9	7.1	頁岩		1	

表VII-197 C地区3文層出土楔形石器

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
738	3文	10.1-d	47.0	21.7	10.8	11.3	黒曜石		両端つぶれ、両側縁欠損

表VII-198 C地区3文層出土石斧一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	刃部	備考
893	3文	9 1-a	60.7	26.7	9.7	4.9	片岩				刃部欠損、両側縁磨き
894	3文	11.2-d	101.1	45.1	25.2	210	泥岩	357			刃部欠損、基部縁打痕、全面磨き

表VII-199 C地区3文層出土すり石一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	備考
960	3文	7 2-d	96.9	123.4	26.2	400	安山岩	381		石板使用
961	3文	10.1-b	80.9	94.1	16.4	124.2	砂岩	382	石のこ	先端・両側縁研ぎ出し、基部欠損

表VII-200 C地区3文層出土削・搔器一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	つまみ	備考
1315	3文	7 2-d	64.0	36.7	11.9	21.8	黒曜石	481	木葉形		両側縁両面加工
1316	3文	9 1-c	26.2	18.7	7.4	3.6	黒曜石	482	ラウンドスクレイパー		全周両面加工
1317	3文	9 1-c	36.0	24.9	10.2	8.4	珪質頁岩	483	木葉形		両側縁両面加工
1318	3文	9 1-c	37.1	21.8	10.4	7.3	頁岩		木葉形		未製品、両側縁両面加工
1319	3文	9 1-c	31.8	22.2	9.6	5.5	珪質頁岩		木葉形		未製品、両側縁両面加工、一側縁欠損
1320	3文	10.1-b	32.1	29.1	8.8	8.9	珪質頁岩				三辺削り両面加工
1321	3文	10.1-b	38.1	23.4	9.1	7.0	黒曜石				一側縁背面加工
1322	3文	10.1-c	53.3	29.1	6.1	9.0	珪質頁岩				一側縁背面加工、先端にアスファルト付着
1323	3文	10.1-d	60.7	27.0	8.9	12.2	珪質頁岩		切り出し状		両側縁背面加工
1324	3文	10.1-d	69.0	36.4	11.2	30.4	黒曜石		切り出し状		未製品か、一側縁両面加工
1325	3文	10.1-d	59.2	30.1	6.1	11.8	珪岩		切り出し状		未製品、一側縁背面・一側縁腹面加工
1326	3文	11.1-a	50.6	73.7	10.6	25.5	メノウ	484	三角形、横長		三辺両面・一部背面加工
1327	3文	11.1-a	73.3	32.4	10.3	21.9	黒曜石	485		○	両側縁両面加工、先端欠損

表VII-201 C地区3文層出土R・F一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
1815	3文	9 1-a	30.7	28.3	12.1	6.8	黒曜石		一側縁腹面加工、基部欠損、先端・背面・一側縁に原石面を残す
1816	3文	9 1-a	24.5	32.8	5.1	3.9	黒曜石	507	先端両面加工、一側縁欠損、基部・背面に原石面を残す、摩耗
1817	3文	9 1-a	37.0	40.2	13.4	16.5	黒曜石	508	基部腹面加工、礫皮片使用
1818	3文	10.1-a	20.9	20.4	3.2	1.0	黒曜石		先端部片、一側縁背面加工、焼けている

表VII-202 C地区3文層出土U・F一覧

No	層	グリッド	長さ(㎢)	幅(㎢)	厚さ(㎢)	重量(g)	石質	図番	備 考
2142	3文	7 2-d	30.9	36.4	11.9	12.8	黒曜石		横長、先端刃こぼれ状、礫皮片使用、摩耗
2143	3文	10・1-c	36.4	40.0	9.8	11.8	黒曜石		基部刃こぼれ状、先端・一側縁に原石面を残す
2144	3文	11・1-c	26.6	36.4	4.6	4.7	黒曜石		先端・一側縁刃こぼれ状、摩耗

表VII-203 C地区3文層出土石皿一覧

No	層	グリッド	長さ(㎢)	幅(㎢)	厚さ(㎢)	重量(g)	石質	図番	足付き	備 考
2346	3文	7 2-d	88.9	79.5	17.4	103.8	玄武岩			破片、一面浅いすりくぼみ、板状礫使用
2347	3文	10・1-c	184	210	47.9	1090	凝灰質砂岩			一面すりくぼみ、一端欠損

表VII-204 C地区3文層出土台石

No	層	グリッド	長さ(㎢)	幅(㎢)	厚さ(㎢)	重量(g)	石質	図番	備 考
2460	3文	10・1-c	445	308	125.2	23600	安山岩		両面磨き

表VII-205 C地区3文層出土板状礫

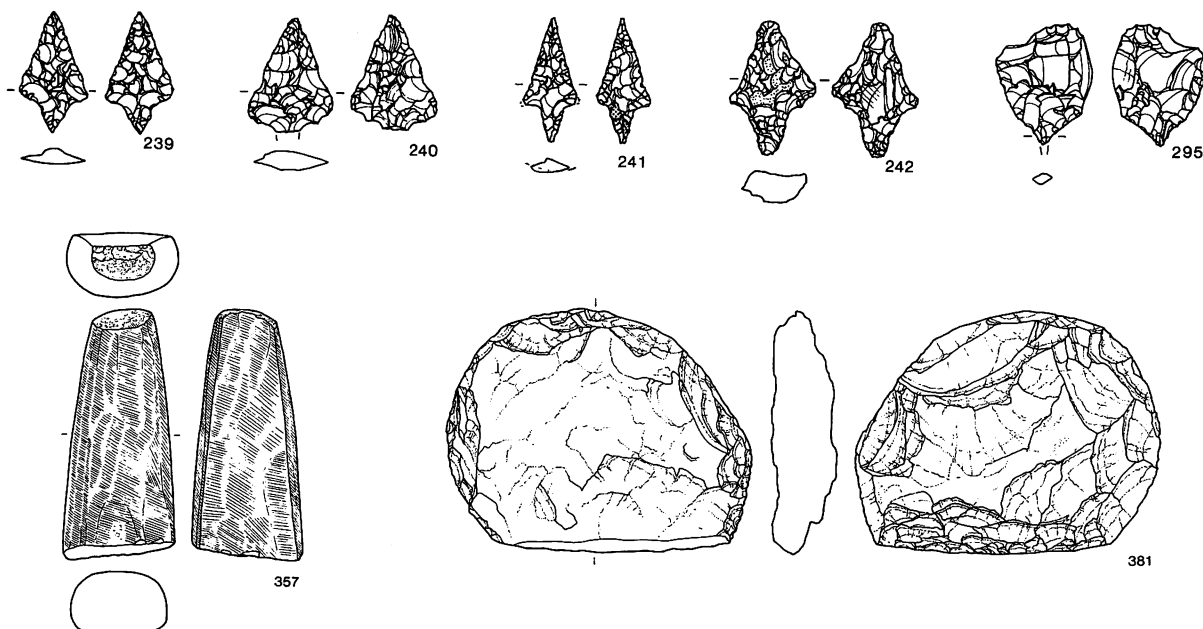
No	層	グリッド	長さ(㎢)	幅(㎢)	厚さ(㎢)	重量(g)	石質	図番	備 考
2519	3文	11・2-c	319	194	35.1	2370	安山岩		一側縁欠損

表VII-206 C地区3文層出土石棒等一覧

No	層	グリッド	長さ(㎢)	幅(㎢)	厚さ(㎢)	重量(g)	石質	図番	備 考
2532	3文	9 1-b	311	47.3	33.6	990	砂岩	610	石棒端部片
2533	3文	11・1-a	122.8	51.5	39.0	175.9	凝灰岩	611	石棒端部片、彫刻あり

表VII-207 C地区3文層出土石核一覧

No	層	グリッド	長さ(㎢)	幅(㎢)	厚さ(㎢)	重量(g)	石質	図番	備 考
2754	3文	10・1-d	24.5	24.9	18.3	9.3	黒曜石	655	一面に原石面を残す
2755	3文	11・2-d	33.4	32.3	19.6	25.5	黒曜石		六面に原石面を残す



図VII-62 C地区3文層出土石鏃～すり石



図VII-63 C地区3文層出土すり石～石核

Ⅳ層出土の石器

獵具

16点が出土している。石器総点数に対する比率は9%と、Ⅲd層に次ぐ低率である。

石鏃は8点あり、有柄凸基2点、同平基が4点、無柄凹基・木葉形が各1点である。腹背面に凸状部を残すもの及び習作は出土していない。図番245は柳葉形といってもよいものであるが、逆刺を意識したと思われる加工が、一側縁にわずかに認められるため有柄凸基とした。図番247は当初から木葉形を意図したものではなく、基部側からの剥離が大きく入り過ぎたため、止むを得ず木葉形にしたものと思われる。図番248の両面にはアスファルトが付着している。

石槍も8点が出土している。石器総点数に対する比率的にも、石鏃との量比からしても他の層から抜きん出て高い。図番260・263はほとんど同形を呈するもので、外湾する刃部と小さな逆刺が特徴である。図番261は木葉形を呈するが、先端部は未調整で、削・搔器の可能性もある。

工具

石錐は2点が出土している。抉入石器はなく、楔形石器は2点の出土である。なお、図番317の彫刻刀型石器が出土しているが、これは旧石器時代に属するものである。

石斧は、すり切り残片3点を含めて15点が出土している。片岩製が1点あるほかは全て泥岩製である。図番359は泥岩製のミニチュアである。

砥石は2点が出土している。

すり石類は、石板、偏平礫に敲打剥離を加えたもの各1点、石のこ2点が出土している。

生活用具

全部で112点の出土である。石器総点数に対する比率は約64%である。

削・搔器は33点が出土している。切り出し状のものは5点、つまみ付き9点、木葉形を呈するものが8点ある。なお石材は、黒曜石が20点、珪質頁岩12点、流紋岩1点である。

R・Fは33点、U・Fは17点を得ている。

石冠は図示した1点のみの出土である。3文層のものと同様に握り部分が尖らないタイプで、作業面は片減りしている。

たたき石は6点の出土である。図番553は一面に敲打痕をもつたたき石であるが、一側縁には敲打剥離と粗い擦痕がみられ、すり石に転用しようとした意図が窺われる。同554は両端に敲打痕をもつものであるが、一端はトチむき石状の使用痕を残している。図番555は、930gとたたき石にしては重たいものであるが、一端・両側縁にかなり使い込まれた敲打痕を残している。

石皿は8点出土している。図番587は砂岩を素材とするもので、一面の二ヵ所に凹痕がある。同589は、本層で唯一の熔結凝灰岩のものである。一面を凹状に作出しているが、足は付かない。

台石は8点、板状礫は6点が出土しているが、焼けているものはない。

祭飾用具

図番612が出土している。二条の沈線を廻らす端部片であるが、垂飾の可能性もある。

その他

石核は19点が出土している。図示した1点を除き全て原石面を残している。

まとめ

本層における分布状態をみると、Ⅲd層同様に10・1区にその中心がある。

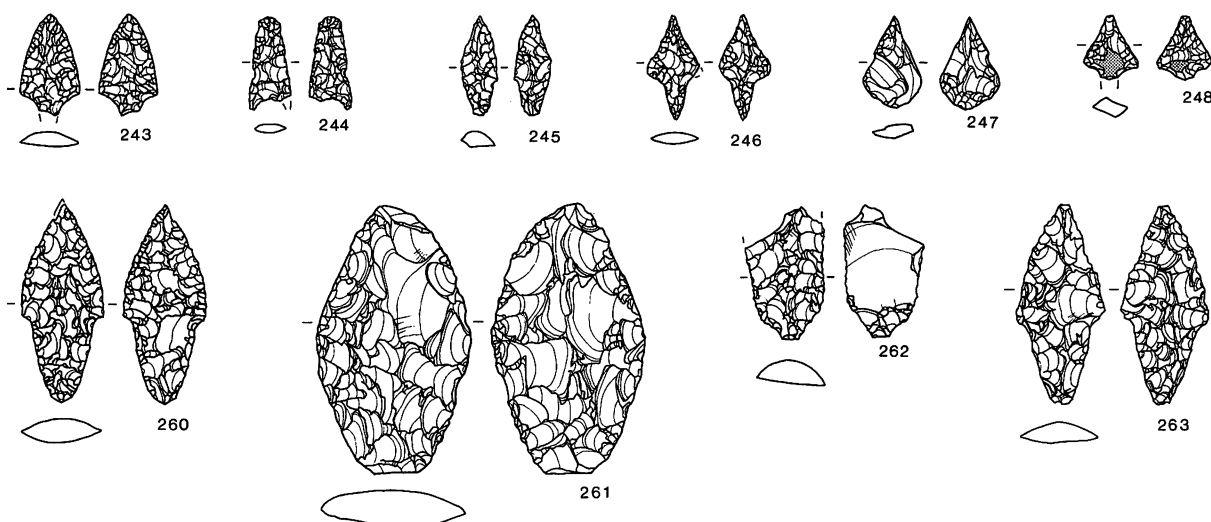
F・C集中は四ヵ所確認しているが、うち一ヵ所が10・1-a区である。なお、石核は11・1-b区に6点、11・2-d区に3点が集中している。

表VII-209 C地区IV層出土石鏃一覧

No	層	グリッド	長さ(㎢)	幅(㎢)	厚さ(㎢)	重量(g)	石質	図番	形態	凸部	備 考
536	IV	4 3-d	24.7	15.5	4.3	1.2	黒曜石		有柄平基		
537	IV	4 3-d	17.0	11.1	2.5	0.3	黒曜石		有柄平基		
538	IV	7 2-d	26.4	16.2	4.4	1.4	黒曜石	243	有柄凸基		
539	IV	10・1-c	24.9	11.2	2.7	0.7	黒曜石	244	無柄凹基		先端・一側端欠損
540	IV	10・1-d	26.4	9.2	4.0	0.8	黒曜石	245	有柄凸基		一側端欠損
541	IV	11・1-b	27.5	13.7	3.5	0.7	黒曜石	246	有柄平基		側縁わずかに内湾、一側端欠損
542	IV	11・2-d	19.4	14.1	3.4	0.9	黒曜石	247	木葉形		欠損品の再加工か
543	IV	11・2-d	16.6	14.6	4.4	0.8	黒曜石	248	有柄平基		アスファルト付着、先端わずかに欠損

表VII-210 C地区IV層出土石槍一覧

No	層	グリッド	長さ(㎢)	幅(㎢)	厚さ(㎢)	重量(g)	石質	図番	形態	凸部	備 考
582	IV	4 3-d	30.0	21.5	7.7	4.5	黒曜石		有柄凸基	○	両端に原石面を残す、先端部欠損
583	IV	8 1-d	52.0	21.4	7.6	6.4	黒曜石	260	有柄平基		先端わずかに欠損
584	IV	8 2-a	70.5	40.8	10.9	27.7	黒曜石	261	木葉形		先端未調整
585	IV	8 2-a	34.5	20.5	7.4	4.8	黒曜石	262	有柄凸基		未製破損品、先端部欠損
586	IV	9 1-c	14.9	21.9	7.8	2.7	黒曜石				基部片
587	IV	10・1-c	24.0	22.3	7.6	3.6	黒曜石				基部片
588	IV	11・2-d	52.2	23.5	6.6	6.0	黒曜石	263	有柄平基		
589	IV	11・2-d	39.7	16.8	7.9	4.1	黒曜石				未製品



図VII-64 C地区IV層出土石鏃、石槍

表VII-211 C地区IV層出土石鏃一覧

No	層	グリッド	長さ(㎢)	幅(㎢)	厚さ(㎢)	重量(g)	石質	図番	形態	刃部長さ	刃部幅	備 考
652	IV	7 2-d	23.6	7.8	3.4	0.8	頁岩					先端・基部欠損
653	IV	10・1-d	44.8	9.2	5.8	2.3	珪岩	296	棒状	27.8	6.4	

表VII-212 C地区IV層出土楔形石器一覧

No	層	グリッド	長さ(㎢)	幅(㎢)	厚さ(㎢)	重量(g)	石質	図番	備 考
739	IV	9 1-c	31.8	34.0	10.7	13.4	黒曜石		両端つぶれ、一面・一側縁に原石面を残す
740	IV	9 1-c	22.3	29.6	10.8	7.6	珪質頁岩		両端つぶれ

表VII-213 C地区IV層出土彫刻刀型石器

No	層	グリッド	長さ(㎢)	幅(㎢)	厚さ(㎢)	重量(g)	石質	図番	備 考
741	IV	5 2-b	73.9	34.3	8.9	22.3	黒曜石	317	両面加工の一端から刃部作出

表Ⅶ-214 C地区Ⅳ層出土石斧一覧

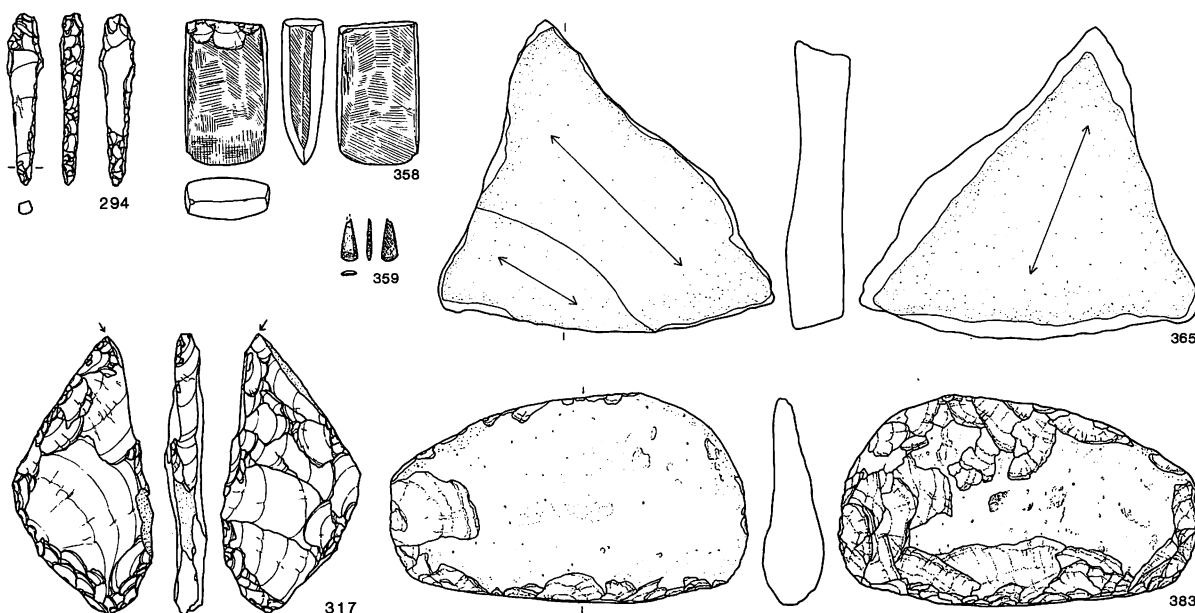
No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	刃部幅	備考
895	Ⅳ	5 3-a	62.6	48.2	27.5	150.1	泥岩			48.2	基部欠損、全面磨き
896	Ⅳ	9 1-b	18.2	21.6	5.0	1.7	泥岩				背部片、磨き
897	Ⅳ	9 1-b	15.7	27.2	4.6	2.3	泥岩				背部片、磨き
898	Ⅳ	9 1-c	27.8	17.2	8.0	2.8	泥岩				すり切り残片
899	Ⅳ	10・1-a	44.0	19.2	4.0	3.8	泥岩				背部片、磨き
900	Ⅳ	10・1-b	56.7	32.8	16.7	60.0	泥岩	358		29.1	基部欠損、全面磨き
901	Ⅳ	10・1-b	30.3	16.7	11.9	6.2	泥岩				中央部片
902	Ⅳ	10・1-c	97.0	37.1	14.2	69.7	泥岩				背部片、磨き
903	Ⅳ	10・1-c	39.7	21.2	3.5	4.1	泥岩				背部片、磨き
904	Ⅳ	10・1-d	16.7	6.4	1.9	0.3	泥岩	359		6.4	全面粗い磨き、ミニチュア
905	Ⅳ	11・1-b	24.5	64.0	6.2	7.5	泥岩				中央部片
906	Ⅳ	11・1-c	90.7	37.6	14.9	69.9	泥岩				すり切り残片
907	Ⅳ	11・2-d	140.2	51.7	28.0	350	片岩				刃部欠損、全面磨き
908	Ⅳ	11・2-d	62.4	50.6	10.1	34.5	泥岩				すり切り残片
909	Ⅳ	11・2-d	25.9	36.3	13.8	11.0	泥岩				刃部片、磨き

表Ⅶ-215 C地区Ⅳ層出土砥石一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
919	Ⅳ	8 1-b	59.5	24.0	13.4	25.9	凝灰質砂岩		破片、両面使用か
920	Ⅳ	8 1-b	126.5	122.1	29.2	430	砂岩	365	一面凹状の幅広い溝、一面浅いすりくぼみ

表Ⅶ-216 C地区Ⅳ層出土すり石一覧

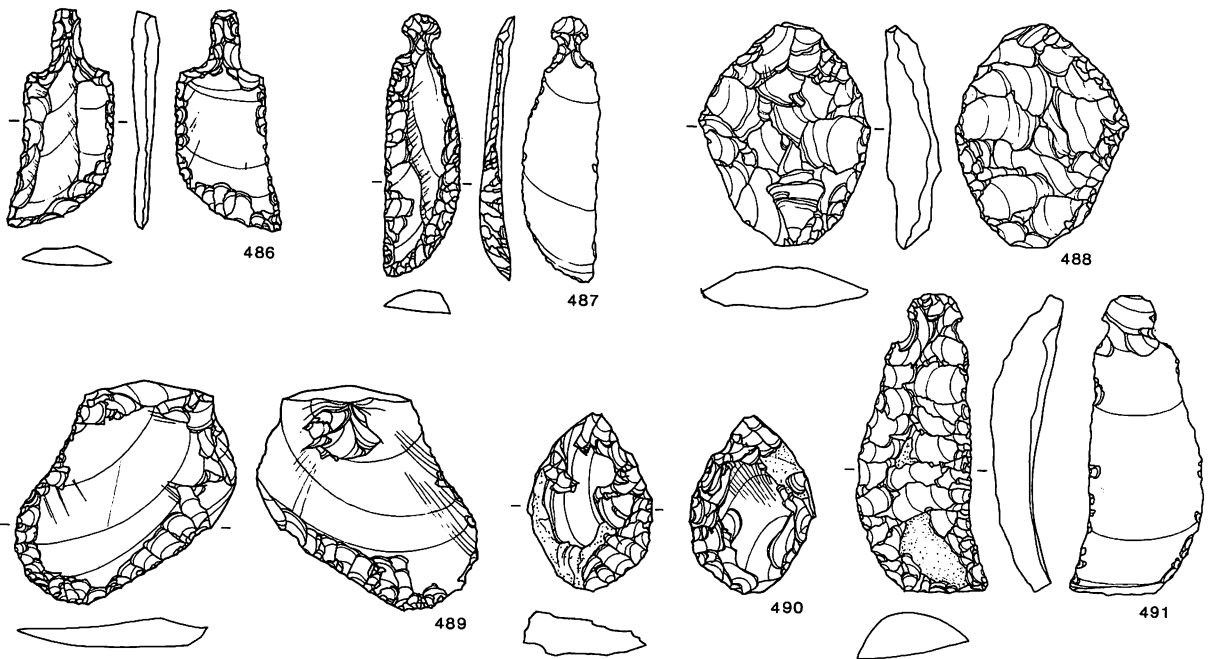
No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	備考
962	Ⅳ	4 3-d	57.8	40.1	10.0	24.5	凝灰岩		石のこ	先端・両側縁磨き出し
2776	Ⅳ	6 2-b	167.9	66.7	25.1	450	安山岩			敲打・研
963	Ⅳ	7 2-a	84.0	142.4	26.8	360	安山岩	383	石板	
964	Ⅳ	10・1-b	32.9	72.1	13.7	46.2	砂岩		石のこ	両側縁磨き出し、先端欠損



図Ⅶ-65 C地区Ⅳ層出土石錐～すり石

表VII-217 C地区IV層出土削・搔器一覧

No	層	グリッド	長さ(■)	幅(■)	厚さ(■)	重量(g)	石質	図番	形態	つまみ	備考
1328	IV	5 2-b	21.8	24.8	8.4	5.8	珩質頁岩				両側縁背面加工、先端・基部欠損
1329	IV	5 2-c	58.7	24.0	7.5	8.3	珩質頁岩	486	切り出し状	○	両側縁両面・一部背面加工
1330	IV	5 3-a	80.5	31.9	10.1	23.8	黒曜石			○	未製品、一側縁両面加工
1331	IV	6 2-b	69.1	19.0	7.3	8.2	珩質頁岩	487	切り出し状	○	両側縁背面加工
1332	IV	6 2-b	42.9	68.1	10.0	26.7	珩質頁岩		切り出し状、横長	○	先端・基部背面加工、側縁につまみ
1333	IV	6 2-b	76.0	20.4	8.6	13.0	珩質頁岩			○	両側縁背面加工
1334	IV	7 1-c	70.8	33.2	9.1	19.4	黒曜石		木葉形		未製品、両側縁両面加工
1335	IV	7 2-a	34.2	31.6	10.4	10.4	黒曜石				基部から一側縁両面加工、礫皮片使用
1336	IV	7 2-a	34.6	39.5	6.7	7.6	黒曜石		横長	○	先端・基部背面加工、焼けている
1337	IV	7 2-d	81.3	39.3	12.8	38.8	黒曜石		木葉形		未製品、両側縁両面加工
1338	IV	8 1-b	36.7	47.3	11.0	17.0	黒曜石		木葉形		未製品、両側縁両面加工
1339	IV	8 1-b	45.4	57.6	12.4	27.6	黒曜石	488	木葉形		両側縁両面加工、摩擦
1340	IV	8 1-c	50.3	34.5	8.6	11.3	黒曜石				先端・両側縁背面加工
1341	IV	8 1-c	107.8	39.6	11.0	44.2	珩質頁岩		切り出し状		一側縁背面加工
1342	IV	8 1-c	49.5	34.9	8.6	12.6	珩質頁岩			○	両側縁背面加工、先端欠損
1343	IV	8 1-c	45.2	29.7	11.5	13.8	黒曜石				先端から一側縁背面加工
1344	IV	9 1-b	51.8	76.6	32.0	89.8	流紋岩		横長		一側縁背面加工
1345	IV	10-1-c	37.9	60.8	11.8	26.7	黒曜石		横長		先端両面加工
1346	IV	10-1-c	48.1	64.0	13.0	32.5	黒曜石	489	横長		先端から一側縁両面・基部背面加工、摩擦
1347	IV	10-1-c	42.2	27.5	6.7	7.1	黒曜石				一側縁背面加工、先端欠損、若干摩擦
1348	IV	10-1-c	32.6	24.0	10.5	7.2	黒曜石		木葉形		一側縁両面加工、未製品か
1349	IV	10-1-c	51.2	26.5	12.9	17.0	黒曜石				一側縁背面加工、先端欠損
1350	IV	10-1-c	27.4	47.3	9.7	9.0	黒曜石		切り出し状、横長		先端両面加工、一側縁欠損、若干摩擦
1351	IV	10-1-c	41.4	27.2	12.8	10.2	黒曜石		木葉形		未製品、両側縁両面に粗い加工
1352	IV	10-1-c	69.8	47.2	12.8	34.7	珩質頁岩				一側縁両面加工
1353	IV	10-2-c	19.9	25.5	11.9	5.3	黒曜石		木葉形か		基部から両側縁両面加工、先端欠損
1354	IV	10-2-c	37.9	21.4	10.2	7.1	黒曜石				一側縁両面加工、先端欠損、摩擦
1355	IV	11-1-a	36.6	28.3	9.9	13.2	珩質頁岩				先端から一側縁両面加工
1356	IV	11-1-b	38.1	17.3	3.9	2.4	珩質頁岩			○	一側縁背面加工
1357	IV	11-1-b	33.0	47.2	9.9	13.9	黒曜石	490	木葉形、横長		先端両面加工
1358	IV	11-1-c	48.4	38.9	12.9	14.5	珩質頁岩				両側縁背面加工、先端・基部欠損
1359	IV	11-2-c	24.3	15.0	8.9	2.4	黒曜石				木葉形基部片か、両面加工
1360	IV	11-2-d	79.1	29.3	12.5	29.8	珩質頁岩	491		○	両側縁背面加工、先端欠損



図VII-66 C地区IV層出土削・搔器

表Ⅶ-218 C地区Ⅳ層出土R・F一覧

No	層	グリッド	長さ(m)	幅(m)	厚さ(m)	重量(g)	石質	図番	備 考
1819	Ⅳ	4 3-d	40.8	21.9	10.5	7.2	珪質頁岩		一側縁背面加工、基部欠損、摩耗
1820	Ⅳ	5 3-a	27.4	26.3	8.7	5.1	黒曜石		一側縁背面加工、燧皮片使用
1821	Ⅳ	5 3-d	32.1	32.8	8.1	7.7	珪質頁岩		両側縁背面加工、摩耗
1822	Ⅳ	6 2-b	55.1	24.8	5.6	5.1	珪質頁岩		一側縁背面加工、摩耗
1823	Ⅳ	7 2-a	36.5	32.6	7.8	5.8	黒曜石		基部背面加工、背面・一側縁に原石面を残す
1824	Ⅳ	8 1-c	43.1	47.9	5.5	11.8	黒曜石		先端背面加工、燧皮片使用
1825	Ⅳ	8 1-c	28.5	20.5	5.8	3.8	黒曜石		一側縁背面加工、燧皮片使用、摩耗
1826	Ⅳ	8 1-d	41.5	33.8	7.5	9.4	黒曜石		一側縁背面加工、摩耗顯著な剥片を使用
1827	Ⅳ	9 1-c	36.8	26.5	8.6	7.7	黒曜石		一側縁背面加工、先端・基部・一側縁に原石面を残す、摩耗
1828	Ⅳ	9 1-c	14.1	32.5	6.9	2.6	黒曜石		一側縁背面加工、一側縁に原石面を残す、摩耗
1829	Ⅳ	9 1-c	39.8	25.4	12.9	12.8	黒曜石		先端背面加工、基部・背面に原石面を残す、摩耗
1830	Ⅳ	9 1-c	24.8	17.5	4.8	2.1	黒曜石		一側縁背面加工
1831	Ⅳ	10-1-a	31.4	41.3	11.5	14.5	黒曜石		両側縁背面加工、基部欠損、先端に原石面を残す、摩耗
1832	Ⅳ	10-1-b	26.9	26.5	8.7	5.1	黒曜石		両側縁背面加工、基部欠損、摩耗顯著、木葉形石槍の未製破損品か
1833	Ⅳ	10-1-b	34.8	24.4	6.2	5.2	珪質頁岩		両側縁背面加工、基部欠損、摩耗
1834	Ⅳ	10-1-b	30.0	47.1	7.1	8.9	黒曜石		一側縁背面加工、一側縁欠損、先端・基部・背面に原石面を残す
1835	Ⅳ	10-1-b	41.9	22.9	8.1	7.1	黒曜石		両側縁背面加工、極度に摩耗した木葉形石槍・投器を再加工
1836	Ⅳ	10-1-b	50.2	93.9	16.6	60.2	珪質頁岩		先端背面加工、摩耗
1837	Ⅳ	11-1-a	52.8	36.4	11.8	17.5	珪質頁岩		一側縁背面・一側縁背面加工、先端欠損、摩耗
1838	Ⅳ	11-1-b	78.6	81.1	22.3	114.9	珪質頁岩		一側縁背面加工、基部に原石面を残す、摩耗
1839	Ⅳ	11-1-b	57.8	32.0	9.3	12.2	黒曜石		一側縁背面加工、燧皮片使用、摩耗
1840	Ⅳ	11-1-b	30.3	17.8	5.8	2.4	黒曜石		一側縁背面・一側縁背面加工、基部欠損、摩耗
1841	Ⅳ	11-1-b	57.4	27.7	10.2	15.4	黒曜石		両側縁背面加工、両面・一側縁に原石面を残す、摩耗
1842	Ⅳ	11-1-b	40.2	37.4	19.2	16.4	珪質頁岩		先端背面加工、一側縁欠損、焼けている、摩耗
1843	Ⅳ	11-1-c	47.2	54.8	11.9	29.7	珪質頁岩		先端背面加工、燧皮片使用
1844	Ⅳ	11-2-b	23.6	36.7	11.8	7.9	黒曜石		基部背面加工、先端・両面・一側縁に原石面を残す、摩耗
1845	Ⅳ	11-2-d	43.4	28.7	4.0	5.2	黒曜石		一側縁背面加工、先端・基部欠損、摩耗顯著
1846	Ⅳ	11-2-d	29.8	21.9	6.1	3.2	黒曜石		基部背面加工、背面に原石面を残す、摩耗顯著
1847	Ⅳ	11-2-d	45.6	24.3	12.6	8.6	黒曜石		一側縁背面に粗い加工、基部・一側縁欠損、燧皮片使用、若干摩耗
1848	Ⅳ	11-2-d	40.9	28.5	12.1	11.8	黒曜石		一側縁背面加工、先端欠損、背面に原石面を残す、摩耗
1849	Ⅳ	11-2-d	72.0	31.0	12.2	19.6	黒曜石		一側縁背面加工、基部・背面・一側縁に原石面を残す
1850	Ⅳ	11-2-d	43.1	50.1	16.6	9.0	黒曜石		先端背面・一側縁背面加工、基部に原石面を残す、摩耗
1851	Ⅳ	11-2-d	71.9	61.1	16.0	61.7	黒曜石		一側縁背面加工、摩耗

表Ⅶ-219 C地区Ⅳ層出土U・F一覧

No	層	グリッド	長さ(m)	幅(m)	厚さ(m)	重量(g)	石質	図番	備 考
2145	Ⅳ	4 3-d	16.7	24.4	5.4	2.1	黒曜石		先端刃こぼれ状、若干摩耗
2146	Ⅳ	4 3-d	31.1	17.6	6.3	2.7	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部・背面・一側縁に原石面を残す
2147	Ⅳ	4 3-d	14.2	17.4	6.8	1.4	黒曜石		先端部片、一側縁刃こぼれ状、背面・一側縁に原石面を残す
2148	Ⅳ	8 1-c	59.4	19.7	8.0	6.5	珪質頁岩	517	一側縁刃こぼれ状、若干摩耗
2149	Ⅳ	9 1-c	21.3	27.3	4.9	3.2	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部欠損、摩耗
2150	Ⅳ	9 1-c	33.9	26.7	10.2	8.2	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、燧皮片使用、摩耗
2151	Ⅳ	9 1-c	33.7	27.0	7.4	5.7	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端に原石面を残す、若干摩耗
2152	Ⅳ	10-1-b	32.6	28.3	7.6	7.6	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端・基部・一側縁に原石面を残す、若干摩耗
2153	Ⅳ	10-1-b	21.8	32.3	7.7	3.9	黒曜石		先端刃こぼれ状、基部原石面を残す、若干摩耗
2154	Ⅳ	10-1-b	43.3	36.5	8.4	12.8	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部に原石面を残す、摩耗
2155	Ⅳ	10-1-b	24.7	22.4	4.8	2.4	黒曜石		両側縁刃こぼれ状、基部に原石面を残す
2156	Ⅳ	10-1-b	20.5	31.5	4.4	2.8	黒曜石		先端刃こぼれ状、基部・一側縁に原石面を残す、摩耗
2157	Ⅳ	10-1-b	37.8	26.1	4.8	4.5	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、燧皮片使用
2158	Ⅳ	11-1-b	42.5	24.0	9.8	9.4	珪質頁岩		一側縁刃こぼれ状、摩耗
2159	Ⅳ	11-1-b	28.4	35.8	11.0	9.4	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部・一側縁に原石面を残す、摩耗
2160	Ⅳ	11-2-d	77.2	54.5	23.6	68.3	珪質頁岩		一側縁刃こぼれ状、摩耗
2161	Ⅳ	11-2-d	36.9	24.5	10.4	10.4	チャート		一側縁刃こぼれ状、先端欠損、背面に原石面を残す、摩耗

表VII-220 C地区IV層出土石冠

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	高さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備 考
2170	IV	5 2-b	120.4	56.4	81.2	820	安山岩	524	一側縁欠損、すり面が片減りしている

表VII-221 C地区IV層出土たたき石一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備 考
2274	IV	5 2-b	133.8	74.6	28.5	367.9	安山岩		扁平楕円礫使用、一側縁に敲打利縁、一側縁はがれ
2275	IV	6 2-b	175.2	63.1	47.7	640	凝灰岩	553	長楕円礫使用、一面に敲打痕、一側縁に敲打利縁と細い整痕
2276	IV	6 2-b	84.5	68.2	53.0	424.2	安山岩	554	円礫使用、一端トチむき石状、一端に敲打痕
2277	IV	7 2-a	99.3	47.3	41.8	321.3	安山岩		長楕円礫使用、一端に敲打痕
2278	IV	7 2-a	112.0	86.5	61.1	930	安山岩	555	楕円礫使用、一端・両側縁に敲打痕
2279	IV	11-2-d	115.4	77.7	45.9	560	流紋岩	556	楕円礫使用、一端に敲打痕

表VII-222 C地区IV層出土石皿一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	足付き	備 考
2348	IV	4 2-c	380	315	69.1	7950	安山岩	585		両面磨き、一面に敲打痕
2349	IV	6 2-b	157.9	146.5	44.8	1310	安山岩	586		一面浅いすりくぼみ
2350	IV	9 2-a	445	305	67.6	14600	安山岩			一面浅いすりくぼみ
2351	IV	10-1-b	473	262	151.0	20700	砂岩	587		一面の2ヵ所に凹痕
2352	IV	10-1-c	309	264	122.0	11360	安山岩			両面すりくぼみ
2353	IV	10-1-c	118.8	82.9	12.3	122.5	凝灰質砂岩			破片、一面磨き、板状礫使用
2354	IV	11-1-a	299	265	117.2	13100	安山岩	588		一面に凹痕
2355	IV	11-1-b	111.1	81.2	36.2	310	凝結凝灰岩	589		一面凹状に作出

表VII-223 C地区IV層出土台石一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備 考
2461	IV	4 3-d	155	211	106.7	5100	安山岩		半分欠損、両面磨き
2462	IV	6 2-b	480	140	122	7300	安山岩		梳石状、一面磨き
2463	IV	8 1-b	214	238	139	16300	安山岩		半分欠損、一面磨き
2464	IV	10-1-c	422	136	51.4	5000	安山岩		両面磨きか
2465	IV	10-1-c	282	197	71.0	6280	安山岩		一面磨き
2466	IV	10-1-c	297	249	120	13400	安山岩		一面すりくぼみ
2467	IV	11-1-c	261	100.4	72.4	1830	安山岩		梳石状、一面磨き
2468	IV	11-2-d	506	483	140	58000	安山岩	600	両面磨き

表VII-224 C地区IV層出土板状礫一覧

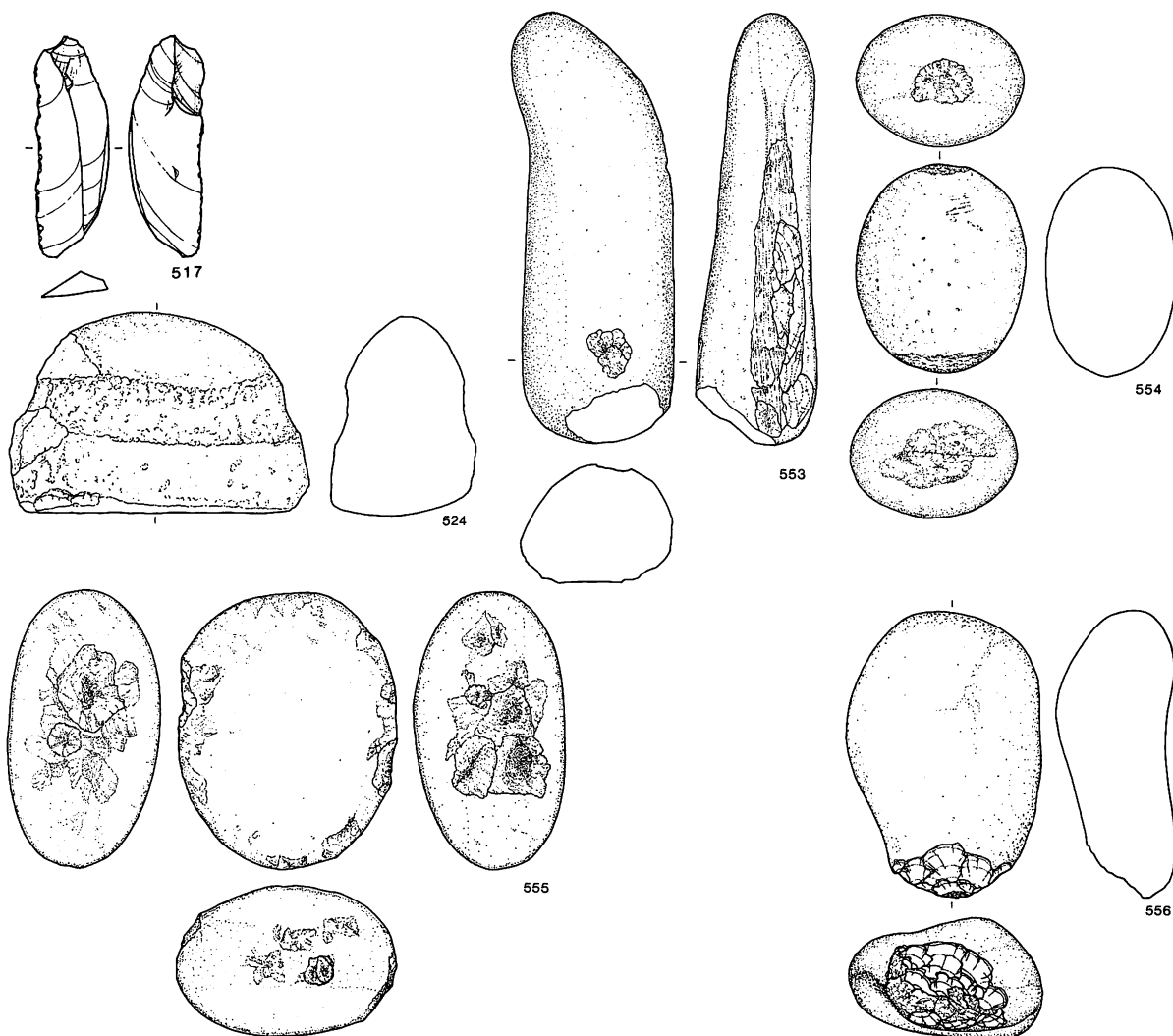
No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備 考
2520	IV	4 3-d	81.0	57.2	40.9	123.7	砂岩		破片
2521	IV	5 2-b	143.2	117.2	24.2	670	砂岩		破片
2522	IV	5 2-b	84.2	64.7	10.3	72.4	安山岩		破片
2523	IV	5 2-c	196	180	19.3	1040	安山岩		
2524	IV	7 2-a	141.8	101.5	18.9	380	安山岩	604	アスファルト付着
2525	IV	7 2-d	124.0	184.2	25.0	810	安山岩		一端欠損

表VII-225 C地区IV層出土石棒等

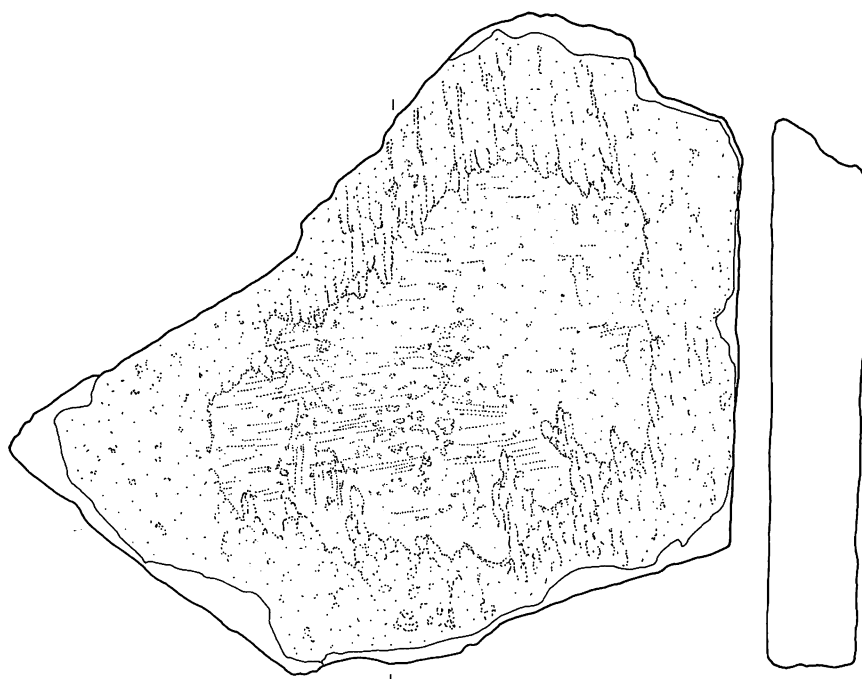
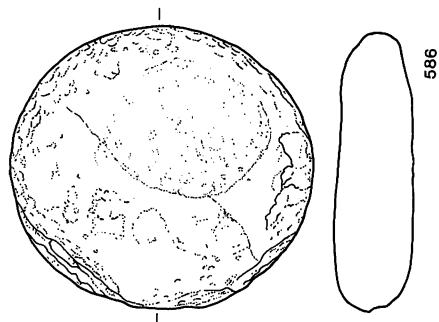
No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備 考
2534	IV	12-2-a	37.4	20.6	14.8	12.1	安山岩	612	垂飾か、一端欠損、2条の溝を掘らす

表VII-226 C地区IV層出土石核一覧

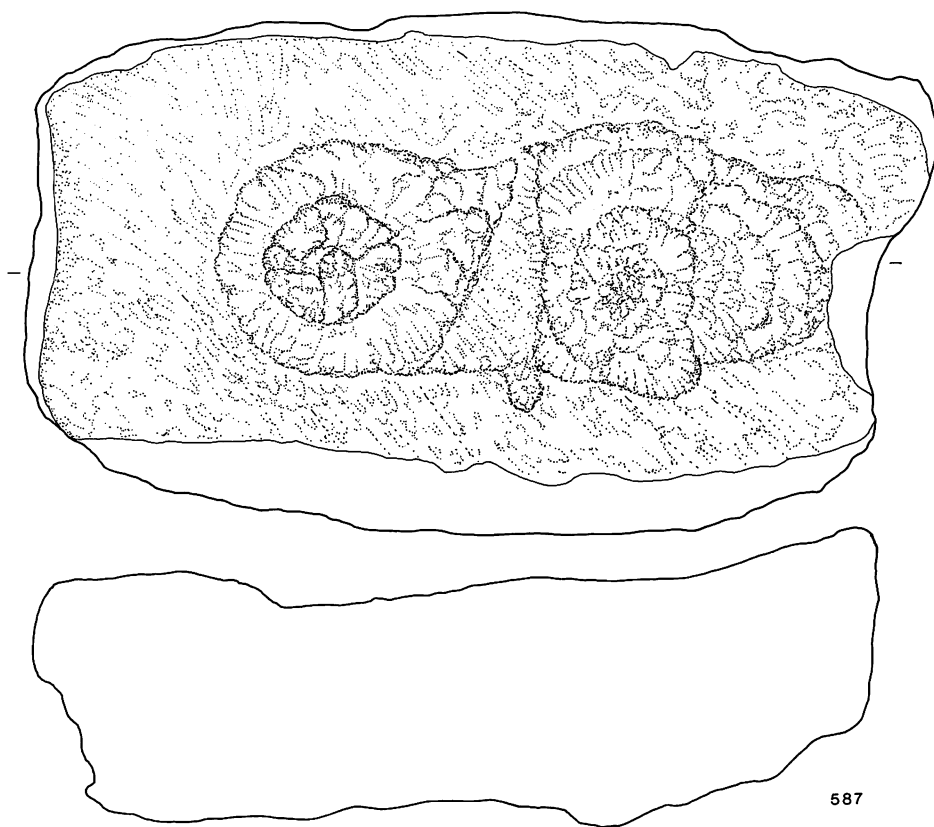
No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備 考
2756	IV	5 2-c	26.0	27.8	9.9	8.5	黒曜石		一面に原石面を残す、摩耗
2757	IV	5 3-d	30.5	38.8	21.2	25.5	黒曜石		二面に原石面を残す、摩耗
2758	IV	6 2-c	23.6	36.0	12.5	11.4	黒曜石		四面に原石面を残す
2642	IV	8 1-c	26.9	35.7	28.5	26.2	黒曜石		五面に原石面を残す
2759	IV	8 1-c	36.0	43.1	11.8	19.0	黒曜石		三面に原石面を残す
2760	IV	8 1-c	29.4	31.9	14.8	12.2	黒曜石		二面に原石面を残す、若干摩耗
2761	IV	9 1-b	27.9	33.4	12.0	10.8	黒曜石		二面に原石面を残す、摩耗
2762	IV	9 1-c	35.5	32.6	25.4	4.7	黒曜石		二面に原石面を残す、若干摩耗
2763	IV	10-1-c	31.8	42.0	20.1	28.9	黒曜石		三面に原石面を残す、若干摩耗
2764	IV	11-1-b	25.5	30.4	12.5	8.1	黒曜石		一面に原石面を残す、若干摩耗
2765	IV	11-1-b	17.3	32.2	17.9	7.7	黒曜石		二面に原石面を残す、若干摩耗
2766	IV	11-1-b	40.1	47.4	21.6	43.4	黒曜石		五面に原石面を残す、若干摩耗
2767	IV	11-1-b	19.0	27.0	12.7	6.4	黒曜石		二面に原石面を残す、若干摩耗、焼けている
2768	IV	11-1-b	43.2	29.7	15.2	19.6	黒曜石		摩耗した石核を再使用か、若干摩耗
2769	IV	11-1-b	29.7	39.3	13.4	14.3	黒曜石		三面に原石面を残す、摩耗
2770	IV	11-1-c	26.9	45.8	17.2	18.2	黒曜石		一面に原石面を残す、若干摩耗
2771	IV	11-2-d	26.5	32.9	9.6	8.5	黒曜石	656	若干摩耗
2772	IV	11-2-d	31.2	36.8	15.0	13.3	黒曜石		三面に原石面を残す、若干摩耗
2773	IV	11-2-d	38.5	36.5	21.5	28.0	黒曜石		三面に原石面を残す、若干摩耗
2774	IV	12-2-a	31.5	63.8	27.3	34.3	黒曜石		五面に原石面を残す、若干摩耗



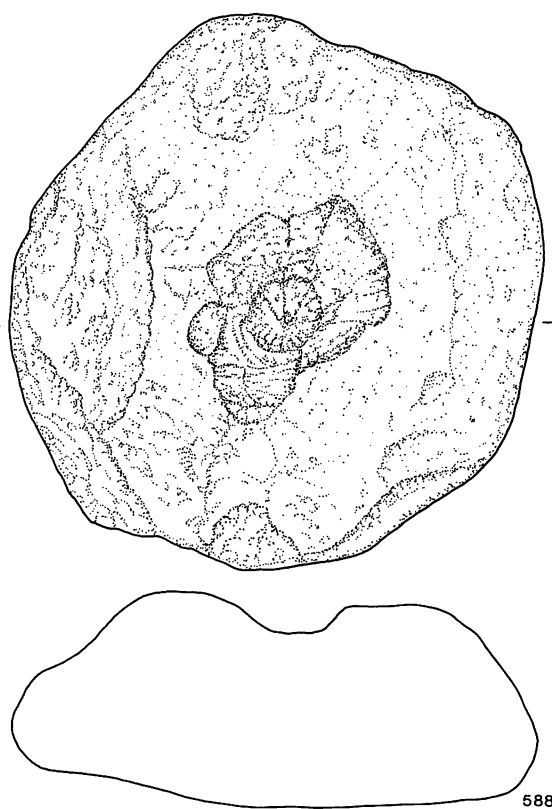
図VII-67 C地区IV層出土U・F～たたき石



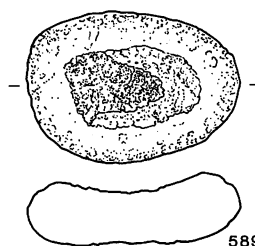
図Ⅶ-68 C地区Ⅳ層出土石皿(1)



587



588



589

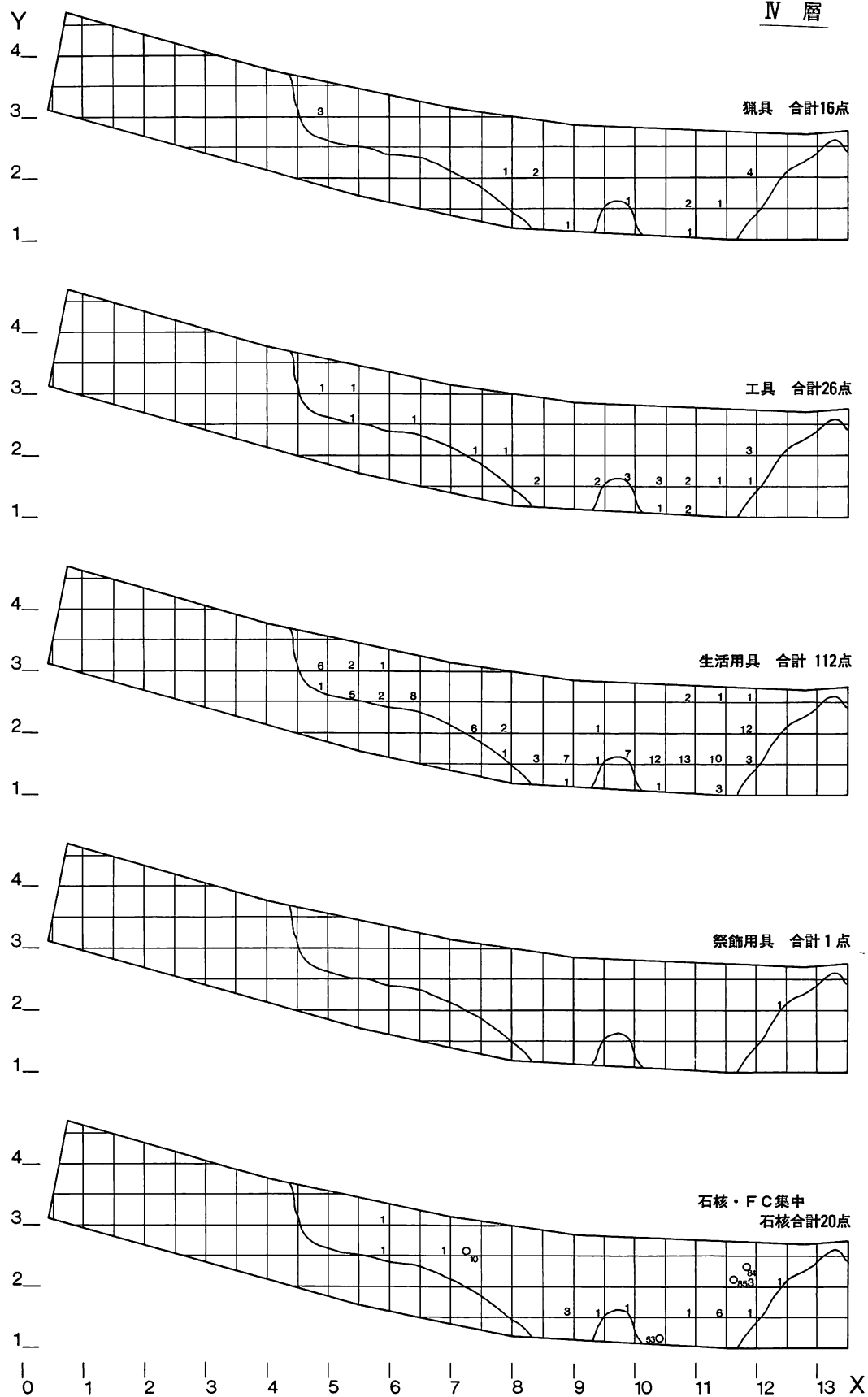
图VII-69 C地区IV层出土石皿(2)



図Ⅶ-70 C地区Ⅳ層出土台石～石核

表Ⅶ-227 用途別分布一覽

Ⅳ 層



V層出土の石器

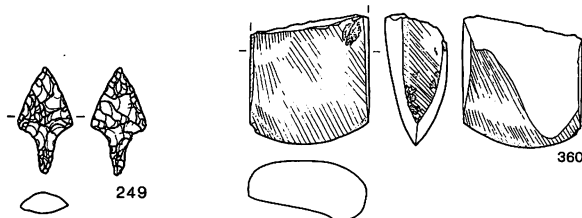
黒曜石製の石鏃2点と、泥岩製の石斧及びすり切り残片各1点が出土している。ほかには黒曜石の剥片3点が得られているに過ぎない。これらは出土地点もまちまちであり、特に記すべきものはないが、本地区におけるV層とD地区におけるV層とは、遺物の在り方からみても、明らかにその性格が異なっていることには注意が必要である。

表VII-228 C地区V層出土石鏃一覧

No	層	グリッド	長さ(m)	幅(m)	厚さ(m)	重量(g)	石質	図番	形態	凸凹	備考
544	V	6 2-a	27.5	14.7	5.6	1.2	黒曜石	249	有柄凸基		肉厚
545	V	8 2-a	21.2	9.2	2.9	0.5	黒曜石		有柄平基		先端から側縁欠損

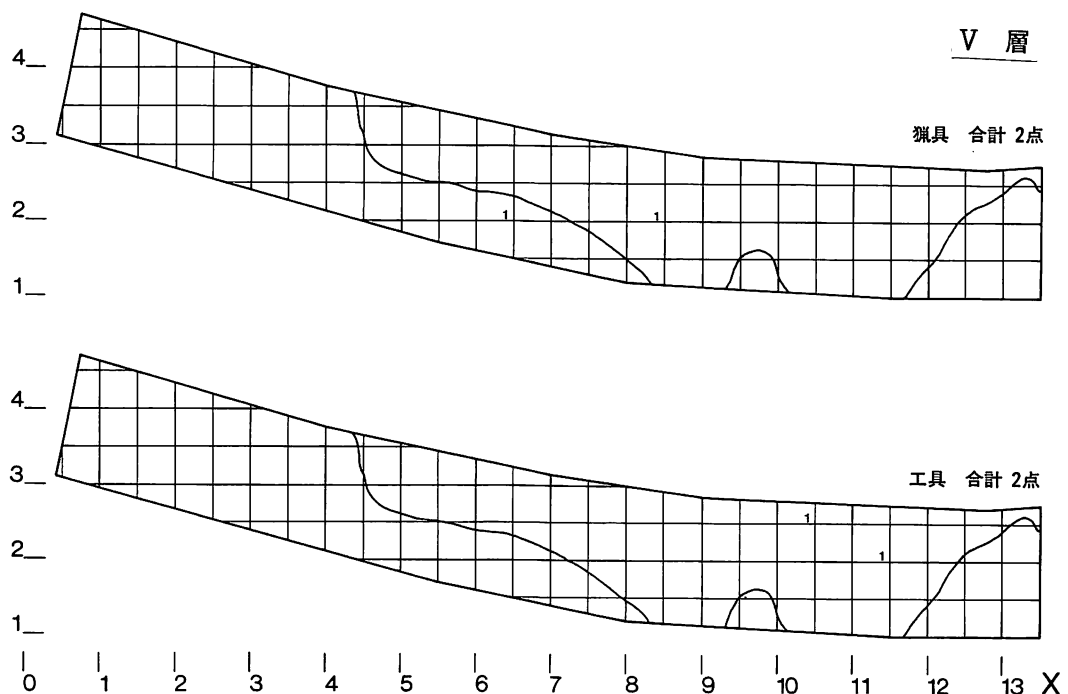
表VII-229 C地区V層出土石斧一覧

No	層	グリッド	長さ(m)	幅(m)	厚さ(m)	重量(g)	石質	図番	形態	刃幅	備考
910	V	10・2-b	121.7	63.6	28.5	300	泥岩				すり切り残片
911	V	11・2-a	48.7	47.2	23.7	92.1	泥岩	360		46.8	基部過半欠損、全面磨き



図VII-71 C地区V層出土石器

表VII-230 用途別分布一覧



小括

ここではC地区出土の石器類について、各器種毎に若干のまとめを述べておく。

石鏃

出土総点数は545点である。形態別の内訳は下表のとおりで、有柄平基が半数を占め、凸基・凹基を含めて有柄の例が80%を超えている。その長さは1.0cm から4.8cm までの幅があるが、中心をなす大きさは2.2cm 前後である。重量は0.5g から0.8g に分布の中心がある。大きさ的には、3文層の4点がいずれも3cm を超える大型のものであるのが目立つ程度で、層毎に特に極端な変化はみられない。形態的な特徴の例としては、それぞれの項で指摘したように、Ⅱb層では長さに比して幅が広めで側縁部が内湾するものが、Ⅲa層では側縁部が内湾し側縁部が丸みを帯びるものがある。無柄鏃は11点と出土点数が少なく、大きさ的にもばらつきが目立つ。そのうち1点は習作で、他の1点(Ⅲc層の図番214)は有柄平基鏃の再生品である。木葉形は2点あるが、1点(Ⅲd層)は破損した有柄凸基の再生品であり、他の1点(Ⅳ層)は制作過程で基部の調整が旨くいかず、止むを得ず木葉形にしたものである。従って、主体的に作出された木葉形のものはない。柳葉形は9点、菱形は29点あり、全て長さ2.2cm を超える大型のものである。

石鏃の石器総点数に占める割合をみると、Ⅱa層とⅡb層で約三分の一を占めるのに対し、Ⅲa層では四分の一、Ⅲb層からⅣ層では、一割台以下である。これに対し、石斧とすり石、たたき石と石皿、台石などは、Ⅲc層を中心に前後の層で最も比率が高い。これは、本地点の利用形態に時代差があることを示すものといえよう。

表Ⅶ-231 C地区出土石鏃形態別一覧表

種別	I	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	2文	Ⅲc	Ⅲd	3文	Ⅳ	V	計
有柄凸基	31(1)	30(1)	56(1)	21(2)	1	9(1)	17(1)	1	1	2	1	170 (7)
有柄平基	20	28	96	60(1)	4	17(1)	38	1(1)	3(1)	4	1	272 (4)
有柄凹基			1	2		2	4					9
無柄平基			2				1					3
無柄凹基	2	1(1)	2			2				1		8 (1)
木葉形								1		1		2
柳葉形	1	1	1	4			2					9
菱形	1	2	10	6		2	8(1)					29 (1)
不明	7(1)	1	16	9	1	2	5(1)	2(1)				43 (3)
計	62(2)	63(2)	184(1)	102(3)	6	34(2)	75(3)	5(2)	4(1)	8	2	545(16)

注 () 数字は内数で習作の点数を示す

石槍

全44点のうち過半数が破片で、形態の判るものは21点に過ぎない。その内訳は逆刺のあるものが9点、ないものが12点である。石器総点数に占める割合は、Ⅳ層のみが5%と若干高いほかは、各層とも2%前後である。

石錘

Ⅱb層で2点、Ⅲd層で1点のわずか3点のみの出土である。浮子・やす・たも杵などの魚撈具や、ニシン・カレイなど魚類骨の出土量に比して、この3点という量は極めて少ない。しかも、魚撈具や魚骨が多く出土するⅢc層からの出土がない。このことは、作業場2の集石の4項でも触れたように、打ち欠き部をもった石錘を特に製作することなく、自然礫をそのまま石錘として利用している可能性を示唆するものといえよう。

石錐

合計で61点の出土である。形態別では基部幅広が34点、棒状が17点、不明9点で、ほかに独鈷石型が1点ある。石材は黒曜石23点、頁岩15点、珪質頁岩7点、メノウ6点、チャートと珪岩が各4点、メノウ質珪質頁岩2点である。刃部の残存しているもののうち、刃の長さが最も短いものは0.4cm、長いものは5.8cmであるが、0.9cm内外の長さをもつものが目立つ。刃の幅は最も狭いもので0.4cm、広いものは1.7cmに達し、到底玉類の穿孔に適するとは思えない。最も妥当な用途は、土器の補修孔を穿つことである。鉢潤式土器の器厚は概ね1cmほどであり、乾燥状態の土器に補修孔を穿つには、基部幅広の石錐を手持ちで使用し、両側から穿孔して五分間近くを要す。石錐の損耗度は石材によってかなり異なり、チャートで0.4cm、黒曜石では0.8cm程になる。なお使用後の石錐は先端が丸くつぶれてしまっており、そのまま次に使用することはできないので、先端部を再加工して使用するものと思われる。

挟入石器

38点が出土している。石材はほとんどが黒曜石で、ほかに頁岩3点、珪質頁岩と流紋岩各1点がある。挟り部の幅は0.4cmから1.3cmまでであるが、0.5cmと0.8cmに集中する。挟り部は一度の加撃によって作出されたものが10点で、ほかは複数の細かな剥離を加えることによって作出されている。挟り部に使用によるつぶれがみられるものは10点ある。挟入石器は、剥片を定形的に加工して挟り部を設けるものではなく、従って層による形態的な差異はない。なお、鋸歯状の刃部をもつ例はⅡb層に限られており、この点は注目に価しよう。ただし、石器の分類の項でも触れたが、挟入石器が矢柄研磨などのために縦方向に使用されるもので、鋸歯状の刃部をもつものが鎌などのように横方向に使用されるものであれば、当然両者は別の石器として扱わなければならない。

楔形石器

総点数は49点で、V層を除く各層から出土しているが、石器総点数に対する比率はいずれも3%未満であり、層毎の特徴は捉えられない。石材は挟入石器同様に黒曜石が圧倒的で、ほかには珪質頁岩3点とチャート、頁岩各1点が出土しているだけである。長さとは幅は、ほぼ同じ数値を示すものが多く、極端な縦長あるいは横長の例は少ない。形態的には、断面が凸レンズ状を呈すものが31点、楔形を呈すものが16点、不明2点である。楔形を呈するものには、原石面をそのまま打面に使用する例が多く、打面が階段状に剥離した結果として凸レンズ状を呈しているものもあろう。

彫刻刀形石器

Ⅳ層の52-b区から1点出土している。両面に粗い調整加工を施した剥片の一端に刃部を作出している。オショロッコ型細石刃核の可能性もある。いずれにしろ旧石器時代に属する遺物である。全体に摩耗がみられることから、河川の影響によって動かされたものと考えている。なお、同時代の遺物に、D地区のⅥ層から出土した有舌先頭器がある。

石斧

出土総数170点である。石材は度々触れているように泥岩が圧倒的で149点に上る。次いで片岩12点、粘板岩6点、砂岩2点、凝灰岩1点である。残存状態等の内訳は次頁の表に示すとおりである。また、刃部の残存しているものの幅をみると、2～3cmに中心があるⅢa層を除き、3～4cmに集中している。無論石斧の場合は、刃部を繰り返し研ぎ直して使用するものであろうから、3～4cmという数値は当初製作する際の大きさではなく、石斧として使用するに足る最低の大きさを示すものといえるかも知れない。なおⅡb層・Ⅲc層の項でも指摘したとおり、破損したものや石斧それ自体が、たたき石やペグ的に使用されている例が少なくない。

表Ⅶ-232 C地区出土石斧残存部・調整等一覧

		I	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	2文	Ⅲc	Ⅲd	3文	Ⅳ	Ⅴ	計
残存状態	完形	1	3	4	8		1	5	3		1		26
	基部欠損	3		6	3(1)		5(2)	9(2)	2		2	1	31(5)
	刃部欠損			3	1(1)	1	3(2)	7(2)	1	2	1		19(5)
	破片	2	4	8	6	5	12	36	5		8		84
	すり切残片	1						2	3		3	1	10
	原材料				2			1					3
	計	7	7	21	19(1)	6	19(2)	57(2)	15	2	15	2	170(5)
調整痕	敲打調整			1	1			5					7
	敲打剥離				3			2					5
	すり切り			1	1			6					8
	打製	1	1	2									4
敲打痕	両端							2					2
	刃部			2									2
	基部		1	1	2			1	1	1			7
	側縁部						1						1
	一面		1	1				2					4

注 () 数字は内数で刃・基部両方欠損するものを示す

砥石

わずか9点の出土である。先にも触れたが、Ⅰ層の1点を除くと出土例は2文層以下に限られる。同様の出土傾向を示すものに石冠がある。石材は砂岩が6点、凝灰質砂岩が3点である。使用痕は、すりくぼんでいるものが4点で、ほかに凹状の溝になっているもの、条痕を残すものなどがある。

すり石類

45点が出土している。内訳は石のこ27点、石板使用のすり石4点、偏平礫使用のすり石5点、石板が9点である。石のこの素材は凝灰質砂岩が過半数を占めているが、石板・偏平礫を使用したすり石は安山岩を素材としたものが主体である。石のこは、形態から①先端と両側縁に作業面をもつもの、②両側縁を研ぎ出して先端を尖らせたもの、③柄の部分を作出しているものに分類することが可能である。①の例としてはⅡb層の図番366、Ⅲc層の図番371・373などがある。②の例は2文層の図番369、Ⅲc層の図番372があり、③にはⅢa層の図番367、Ⅲd層の図番377などがある。なお、このほか2文層の図番370やⅢc層の図番374のように、三角形や円形を呈する小型のものがある。

すり石は、基本的には石斧などの原材料をすり切ることを目的とした工具であるが、石のこのタイプ③は、概して小型で、その作業面は他に比して厚く、長さも短い。従ってこのタイプのものは、先にも述べたようにすり切りを目的とした工具ではなく、生活用具として小型の石皿などとセットで使用されるものと考えた方がよいのかも知れない。

表Ⅶ-233 C地区出土すり石石材別一覧

種別	石 材	I	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	2文	Ⅲc	Ⅲd	3文	Ⅳ	計
石のこ	凝灰質砂岩	1		3	1		1	7	2			15
	砂 岩							2		1	1	4
	凝灰岩			1				2	2		1	6
	流紋岩						1	1				2
石板使用 すり石	凝灰岩			1								1
	千枚岩							1				1
	安山岩				1					1		2
すり石	安山岩			1				1	1		1	4
	石英安山岩								1			1
石 板	安山岩							5	3		1	9
	計	1	0	6	2	0	2	19	9	2	4	45

削・搔器

総点数396点を数える。層、形態、石材別の内訳は下表に示すとおりで、先端が切り出し状を呈するものが84点（約21%）、つまみ付きのものが79点（約20%）、木葉形が67点（約17%）、ラウンドスクレイパー9点（約2%）がある。また、つまみ付きで先端が切り出し状を呈する例は39点（約10%）である。層位的には、2文層で切り出し状が約31%（11点）、Ⅲb層でつまみ付きが約44%（4点）、Ⅲc層で木葉形が約33%（29点）を占めているのが目立つ程度で、特に顕著な傾向はみられない。石材的には、ラウンドスクレイパーが9点全て黒曜石であるほかは、特に形態によるこだわりはみられず、いずれも黒曜石が半数以上を占め、珪質頁岩がそれに続く。

R・F, U・F

R・F 491点, U・F 310点の出土である。石材をみると、削・搔器以上に黒曜石の比率が高く、R・Fで約82%, U・Fで86%に達する。これは、R・F, U・Fに黒曜石を選んで使用しているというより、黒曜石以外の石材は比較的高い割合で、何らかの定形的な石器として作出されていることを示すものともいえよう。

石冠

9点を得ているが、砥石同様Ⅰ層に1点あるほかは、2文層以下でしか出土していない。作業面の

表VII-234 C地区出土削・搔器形態、石材別一覧

形態	石材	I	IIa	IIb	IIIa	IIIb	2文	IIIc	IIId	3文	IV	計
切り出し状	黒曜石	2(1)	2	14(4)	8(5)	1(1)	7(2)	6(3)	1	1	1	43(16)
	珪質頁岩	1(1)	1(1)	6(4)	3(2)		2(1)	9(2)	3(2)	1	4(3)	30(16)
	頁岩			1(1)	1		2(1)	1(1)	1(1)			6(4)
	珪岩					1(1)				1		2(1)
	流紋岩							1				1
	メノウ			1				2(2)				3(2)
つまみ付き	小計	3(2)	3(1)	22(9)	12(7)	2(2)	11(4)	19(8)	5(3)	3	5(3)	85(39)
	黒曜石	4(1)	1	10(4)	9(5)	3(1)	4(2)	8(3)		1	2	42(16)
	珪質頁岩	1(1)	1(1)	5(4)	5(2)		3(1)	4(2)	2(2)		7(3)	28(16)
	頁岩			1(1)			1(1)	1(1)	1(1)			4(4)
	珪岩					1(1)						1(1)
	流紋岩											0
木葉形	メノウ		1					3(2)				4(2)
	小計	5(2)	3(1)	16(9)	14(7)	4(2)	8(4)	16(8)	3(3)	1	9(3)	79(39)
	黒曜石	5		6	2	1	2	17	2	1	8	44
	珪質頁岩		1	2	2	1	1	7		2		16
	頁岩							4		1		5
	珪岩											0
R・F, U・F	流紋岩											0
	メノウ				1			1				2
	小計	5	1	8	5	2	3	29	2	4	8	67
	黒曜石		1		4		1	2		1		9
	小計		1		4		1	2		1		9
	黒曜石	21	12	37	20	2	10	15	8	1	9	135
その他	珪質頁岩	1	3	4	5		4	13	4	2	4	40
	頁岩	1	2	2	3	1	2	1	3			15
	珪岩			1								1
	流紋岩										1	1
	メノウ	1		1						1		3
	小計	24	17	45	28	3	16	29	15	4	14	195
総計		35(2)	24(1)	82(9)	56(7)	9(2)	35(4)	87(8)	22(3)	13	33(3)	396(39)

注 () 数字は切り出し状とつまみ付きの複合例を示す
RSはラウンドスクレイパーの略

大きさは、長さ10～15cm、幅5.5～7.5cmほどで、これは大型の石皿・台石と対になるものである。作業面の減り方をみると、短軸方向に片減りしている例が目立つ。これは石冠を身体に対して横向きに置き、向う側へ押しつけるようにして使用するためと思われる。石材は花崗閃緑岩の1点を除くと全て安山岩である。なお花崗閃緑岩は道内では比較的少ない石で、今回の調査では唯一の出土例である。形態で特徴的なのは、Ⅲc層出土の4点で、いずれも握り部分が尖っており、長さが短めである。

たたき石

出土点数は、下表に示すとおり

表Ⅶ-235 出土トチむき石状たたき石一覧

109点(使用部位のダブリがあるため、表では128例)を数える。この内トチむき石状のものは右表の5点で、最下段のものはⅡb層の項でも述べたとおり、岐阜県白川村で使

No	層	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	石質	図番	備考
2185	Ⅱb	129.5	67.9	49.5	600	珪岩	527	両端使用
2224	2文	89.0	67.8	56.8	540	珪岩	544	両端使用
2255	Ⅲc	86.4	57.6	37.7	286.6	凝灰岩	548	両端使用
2266	Ⅲc	95.9	80.0	45.8	466.3	安山岩	550	両端使用
2276	Ⅳ	84.5	68.2	53.0	424.2	安山岩	554	一端使用、他端敲打痕
白川村の参拝料		88.5	70.4	39.6	398.4	砂岩	参考	石英・長石が主体の砂岩

用されていたトチむき石のデータである。これはかなり使い込まれたものであるが、この数値と出土資料のものを比較すると、No2185が全体に大きい数値を示すほかは、かなり似通っていることがわかる。なお、本遺跡のトチむき石状たたき石に特徴的な点は、5例いずれもが両端を使用している点である。しかも、一端は使い込まれたトチむき石に特徴的な二つの使用面もつが、他端にみられる使用面にはさほどそうした意識は窺えない。これは両端それぞれが異なった用途(トチむき石状の使用面は皮をむき、他端でむけた実をつぶす)をもっていたことを示すものであろうか。渡辺誠氏によれば、白川村で使用されているトチむき石にも、両端を使用しているものが目立つが、この場合には、両端ともトチむき石状の使用面をもつものが主体で、皮むき工程はトチむき石と凹状の台石のセット、つぶす工程は木槌と平らな台石のセットとが使い分けられている。

表Ⅶ-236 C地区出土たたき石使用部位、石質別一覧

	形 態	I	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	2文	Ⅲc	Ⅲd	3文	Ⅳ	計
基 礎 粒	円 礫										1	1
	楕 円 礫			1			1	2				4
	小 計			1			1	2			1	5
	円 礫		1				1	3(2)	1			6 (2)
	楕 円 礫	2(1)	1	3	3(1)	1	11(4)	22(1)	2(1)		2(1)	47 (9)
端 部 使 用	長楕円礫							1			1	2
	偏平円礫							2				2
	偏平楕円礫	1						2	1(1)			4 (1)
	偏平長楕円礫							2(1)	1			3 (1)
	小 計	3(1)	2	3	3(1)	1	12(4)	32(4)	5(2)		3(1)	64(13)
面 部 使 用	楕 円 礫		2	6	2(1)		7(2)	4(3)	1(1)			22 (7)
	長楕円礫		1		2		1				1(1)	5 (1)
	偏平円礫			1(1)			1	1				3 (1)
	偏平楕円礫		1		1(1)			1				3 (1)
	偏平長楕円礫	2		1				1(1)				4 (1)
側 縁 使 用	小 計	2	4	8(1)	5(2)		9(2)	7(4)	1(1)		1(1)	37(11)
	円 礫							2(2)				2 (2)
	楕 円 礫	1(1)		1	2		3(2)	6(4)			1(1)	14 (8)
	長楕円礫										1(1)	1 (1)
	偏平円礫			1(1)								1 (1)
総 計	偏平楕円礫				1(1)				1(1)		1	3 (2)
	小 計	1(1)		2(1)	3(1)		3(2)	8(6)	1(1)		3(2)	21(14)
	円 礫							1				1
	小 計							1				1
	総 計	6(2)	6	14(2)	11(4)	1	25(8)	50(14)	7(4)	0	8(4)	128(38)

注 () 数字は使用部位のダブリを示す

トチむき石状以外のたたき石をみると、端部に使用痕を残すものは64例あり、内47例が楕円礫を素材としてする。これらの中には、2文層のNo2218 (図番541)、Ⅲd層のNo2272 (図番551)のように、使用完成度は低いがトチむき石状に近い使用痕をもつものが含まれている。

腹背面を使用しているものは37例ある。これらの多くは凹状の使用痕がみられるもので、先に触れたとおり加撃を集中する必要がある場合や、間に棒状のものを挟んで間接的に加撃する際に用いられたものであろう。

側縁部に使用痕をもつものは21例あるが、内14例が他の部位も使用されているもので、積極的に側縁部を選んで使用するものは稀である。

なお、例外的なものとしてほぼ全面に敲打痕のみられる円礫が1点出土している。

石皿

76点が出土している。石材は右表に示すとおりで、安山岩と熔結凝灰岩が各三分の一ずつを占めている。なお、熔結凝灰岩製のうち10点が足付きであり、他の石材のものには足付きの例はない。

表Ⅶ-237 C地区出土石皿石材別一覧

石 材	I	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	2文	Ⅲc	Ⅲd	3文	Ⅳ	計
安山岩			4	4	1	2	7	5		5	28
熔結凝灰岩		1	1	5		6	10	3		1	27
凝灰質砂岩			1	1		1	2	2	1	1	9
砂岩			1	2		2	1			1	7
凝灰岩						1	1				2
流紋岩							1				1
玄武岩									1		1
石英安山岩							1				1
小計	0	1	7	12	1	12	23	10	2	8	76

石皿はその平面の大きさから

五つのグループに分けることができる。もっとも小さな第一グループは、長さ10cm、幅8cm内外に集中するもので、19点（以下いずれも、破損しているものは除外した数で、合計は58点である）が含まれる。石材は砂岩が1点あるほかは全て熔結凝灰岩である。足付きは7例あり、その内5点が縁を作出している。足をもたないものは、縁を作出しているものが4例、すりくぼんでいるものが5例、凹痕をもつものが2例、磨いただけのものが1例ある。こうした小型の石皿は、非実用品であるとの考え方もあるが、渡辺誠氏の指摘しているように、大型の石皿を補完する役割をもつものと考えるのが妥当であろう。なお土製品の項でも触れたが、おろし金状土製品の大きさも、ほぼこのグループのものに等しい。また、おろし金状土製品の作業面にみられる刺突や沈線は、熔結凝灰岩の石肌を摸したものであろう。第二グループは、概ね長さ15～25cm、幅10～20cmの範囲に含まれるもので、16点がある。石材の内訳は、安山岩8点、熔結凝灰岩6点（うち2点が足付き）、砂岩・凝灰質砂岩各1点である。作業面をみると、安山岩製のものは全てすりくぼみで、熔結凝灰岩製は縁をもつものが4点、すりくぼみと深い凹痕をもつものが各1点である。続いて、長さ30cm余、幅25cm内外の第三グループが6点（この中には足付きの例はない）ある。4点は安山岩製で、凝灰質砂岩と流紋岩製が各1点ある。作業面はすりくぼんだものが4例、凹痕になっているものが2例である。第四グループは、長さ40cm、幅30cm前後のもので、11点がある。石材は安山岩5点、砂岩3点、凝灰質砂岩2点、熔結凝灰岩1点である。作業面はすりくぼみ4点、磨き3点、磨いた面に凹痕をもつもの1点、一面に二ヶ所の凹痕をもつもの2点である。熔結凝灰岩製のものは四つ足付きで縁を作出しており、作業面には凹痕がみられる。最後の第五グループは長さ50cmを超えるもので、安山岩製5点、石英安山岩製1点の計6点がある。。作業面は、すりくぼみ5点、磨き1点である。第四・第五グループのものは全て10kg以上の重量があり、簡単に持ち歩くという訳にはいかない。従って、これらの石皿が据えられた地点を中心とした作業空間の存在が当然予測される。

台石

表Ⅶ-238 C地区出土台石石材別一覧

総点数113点の出土である。石材は右表に示すとおり安山岩が圧倒的で、四分之三を占めている。続いて凝灰岩、熔結凝灰岩・砂岩の順で、石皿とはその量が逆転している。このことは、熔結凝灰岩が石皿の素材として積極的に用いられたことを意味しているといえよう。

石 材	I	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	2文	Ⅲc	Ⅲd	3文	Ⅳ	計
安山岩	1		8	10		7	45	5	1	8	85
熔結凝灰岩			1	2		1	1				5
凝灰質砂岩			2	1			1				4
砂岩			1	1		2	1				5
凝灰岩				2		2	7				11
流紋岩							1				1
玄武岩								1			1
石英斑岩						1					1
小計	1	0	12	16	0	13	56	6	1	8	113

台石の場合もほぼ石皿同様の長幅分布を示すが、第一・第五グループに属するものはそれぞれ2点と1点（石皿同様に破損品を除いた数で、合計は64点である）に過ぎず、大半は第二から第三グループ内にある。ここに含まれるものは52点あり、石材は安山岩37点、凝灰岩5点、熔結凝灰岩4点、凝灰質砂岩・砂岩各2点、玄武岩・石英斑岩各1点である。ここで特徴的なのは、石皿の第二・第三グループの間にあたる、長さ25～30cm、幅20～25cmほどの数値に18点が集中している点である。第四グループは安山岩6点、凝灰岩2点の計8点がある。先にも述べたが、石皿と台石との区別は作業面の使用完成度による。ここで両者の長幅分布を併せてみると、第一グループ22点(18%)、第二・第三グループ75点(61%)、第四グループ19点(15%)、第五グループ7点(6%)となる。即ち、もっとも基本的な作業台の大きさは、第二・第三グループの示す、長さ20～30cm、幅15～25cmのものであるといえよう。

なお、先にも指摘したとおり、石皿には焼けているものが1点もみられないのに対し、台石は約10%が焼けている。この差は無論使用形態の差を表すものであるが、現状ではそれを特定することができない。しかし、今後この点が、石皿と台石との分類基準の一つになるものと思われる。

板状礫

表Ⅶ-239 C地区出土板状礫石質別一覧

57点が出土している。板状礫自体を台石的に使用することもあるが、石皿や台石の素材となっているものも多い。石質は右表に示すとおり、40点が安山岩で、11点が砂岩である。欠損しているものや破片が多く、長幅分布を捉え得たものは17点に過ぎない。それらをみる限りでは、長幅比は石皿・台石のそれとほとんど変わることはなく、ほぼ同一直線上に乗っている。また、出土地点の分布傾向にも極端な違いはみられない。

石 質	I	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	2文	Ⅲc	Ⅲd	3文	Ⅳ	計
安山岩			10	4	1	7	12	1	1	4	40
熔結凝灰岩											0
凝灰質砂岩						1	1				2
砂岩			4	2		1	1	1		2	11
凝灰岩							2				2
流紋岩	1										1
礫岩							1				1
小計	1	0	14	6	1	9	17	2	1	6	57

それらをみる限りでは、長幅比は石皿・台石のそれとほとんど変わることはなく、ほぼ同一直線上に乗っている。また、出土地点の分布傾向にも極端な違いはみられない。

石棒等

9点が出土しているが、全様が明らかなものは、柱状を呈す2文層出土の図番607が1点あるのみで、ほかは全て端部片である。また、石材・形態ともまちまちで、石材は粘板岩・砂岩・片岩が各2点、流紋岩・凝灰岩・安山岩が各1点である。形態は、柱状で文様のみられないものが2点（Ⅲa層図番605・2文層図番607）、バットのグリップ状を呈すものが1点（3文層図番610）、先太で玉子形に近い断面をもち、丹念な彫刻が施されているもの1点（3文層図番611）がある。また丸い端部をもつものには、

三条の沈線が刻まれているもの（Ⅲa層図番606）と、彫刻のないもの（Ⅱa層No2526）各1点が、先細の端部をもつものにも矢羽状の彫刻をもつもの（2文層図番608）と、彫刻のないもの（Ⅲc層図番609）各1点がある。なお、Ⅳ層出土の安山岩製のものは垂飾かとも思われるが、断面が菱形を呈し、二条の沈線がみられる。こうした石棒等は、本来祭祀などの場で用いられるものであろうが、今回の調査ではそうした遺構や共伴遺物はみられない。また、出土のしかたが散発的で、ほとんどが破損していることなどから、何らかの理由で破棄されたものと思われる。

玉類

9点が出土している。出土層位は3点がⅢa層、6点がⅢc層である。内訳は、未調整の琥珀、蛇紋岩製の管玉、凝灰岩変質物を素材とした丸玉が各1点、平玉5点（泥岩製1点、翡翠製2点、カンラン岩？製2点）である。穿孔は丸玉を除き全て片側からなされている。なお、Ⅲc層の図番615は垂飾と思われるものである。

これらの玉類も石棒等と同様に、散発的な出土のしかたを示しており、共伴遺物もない。

石製品

10点が出土している。分銅形はⅠ層・2文層・Ⅲc層から各1点出土しており、いずれも黒曜石製である。U字形はⅡb層から2点の出土で、こちらはいずれも珪質頁岩製である。なおⅢa層図番627は、U字形につまみと尖頭部を付けたものとも考えられる。三叉状のものはⅡb層出土の1点のみであるが、Ⅱa層図番623も、現状ではU字形に近い形をしているが、三叉状の破損品もしくは未製破損品と思われる。ほかに三日月状を呈すⅡa層図番622、アメリカ式石鏃のような形態のⅢc層図番630がある。これらも石棒等・玉類と同様に、遺構からの出土例や共伴する遺物はない。

その他

石核は包含層から221点が出土している。内訳は黒曜石205点、珪質頁岩11点、頁岩・メノウ各2点、玄武岩1点である。石器の出土点数に比して、珪質頁岩や頁岩の石核は出土点数が少ないといえよう。

なお、F・C集中の項で述べたように、石核と剥片あるいは石器類との接合関係を確認することができなかったため、遺跡内における石核の空間移動などの問題については記述することができない。

黒曜石の石核は原石面を残すものがほとんどで、その多くは円礫を素材としている。また、原石の大きさが限られているためか、概して小型で、平均重量は17.0gであり、100gを越えるものはⅢb層とⅢc層から各1点が得られているのみである。

5 D地区出土の石器

表VII-240 D地区出土石器等一覧

D地区からは、右表に示すとおり合計3,203点の石器等が出土している。この地区は、長期に亘って安定した状況に置かれたことがなく、生活面として捉えられる部分もない。

遺物出土量の過半数を占めるのは、種吉沢川の運搬堆積物であるV層からの出土で、摩耗しているものが少ない。なお、基盤層であるIV層からは、旧石器時代に属する有舌尖頭器1点が得られている。

獵具

60点が出土しているが、石錘はない。石鏃は53点あり、有柄凸基が13点、同平基が18点、同凹基が1点で、無柄凸基は1点、同凹基は2点である。また、菱形が2点、木葉形1点、柳葉形は9点出土している。

石槍は7点出土している。図番27の有舌尖頭器は、今回の調査で唯一VI層から出土したもので、旧石器時代に属する遺物は本例と、C地区IV層出土の彫刻刀型石器だけである。

工具

60点の出土で、II a層からの出土はない。石斧が47点を占めている。石材は3点の片岩を除き全て泥岩である。破損品・破片が多く、刃部の残っているものは7点到過ぎない。刃部の幅は3 cmから4.6 cmである。

生活用具

削・搔器は69点出土している。この内つまみ付きのものが14点、切り出し状のものがつまみ付きとのダブリを含めてやはり14点ある。また、木葉形が9点、ラウンドスクレイパーが3点得られている。石冠は3点の出土である。うち1点(図番80)は、C地区III c層出土のものと同様に握り部分が尖っているものである。石皿は9点の出土であるが、足付きはわずか1点到過ぎない。台石は17点が出土している。石英質アレナイトを素材とするものが1点ある以外は、全て安山岩が素材である。焼けているものは1点ある。

祭飾用具

図番91の石棒端部片1点が得られている。

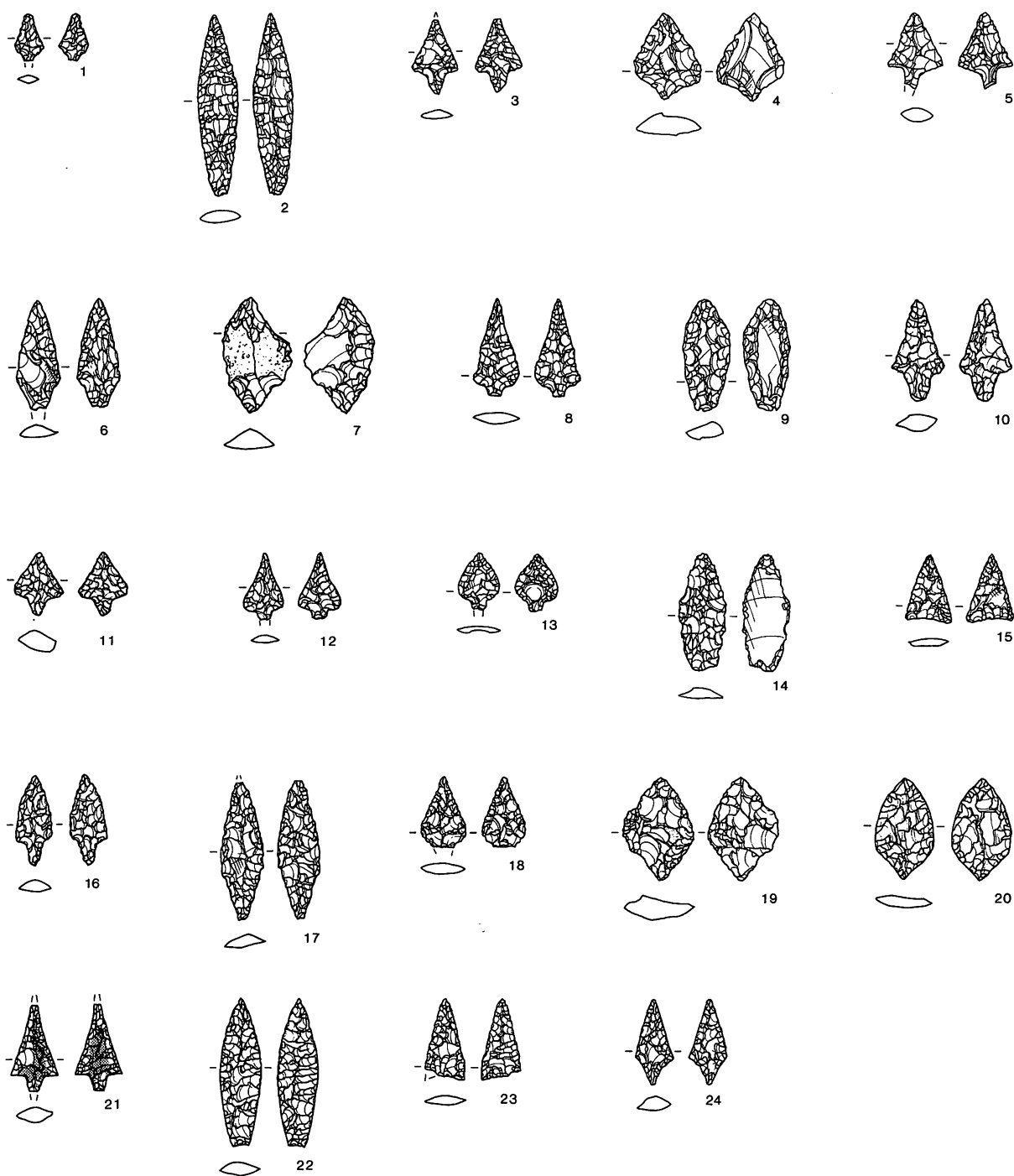
その他

石核は15点が出土している。2点を除き全て黒曜石で、図番92・93以外は原石面を残している。

用途	種 別	I	II a	III a	III b	V	VI	計
獵具	石鏃	11	1	2	8	31		53
	石槍	1			1	4	1	7
	石錘							0
	小計	12	1	2	9	35	1	60
工具	石錐	3				4		7
	抉入石器					3		3
	楔形石器				1	1		2
	石斧	1		3	8	35		47
	砥石							0
	すり石類					1		1
	小計	4		3	9	44		60
生活用具	削・搔器	2		3	17	47		69
	R・F	4	2	2	4	36		48
	U・F	4		4	2	26		36
	石冠					3		3
	たたき石					5		5
	石皿			1	1	7		9
	台石		1	1	6	9		17
	板状礫					2		2
	小計	10	3	11	30	135		189
祭飾用具	石棒等	1						1
	玉類							0
	石製品							0
	小計	1						1
その他	石核		1	2	3	9		15
	焼けた剥片	16	2	1	9	45		73
	黒曜石剥片	604	51	149	361	1337		2502
	その他剥片	15	1	10	40	152		218
	原石	5		3	13	21		42
	メノウ原石	3		5	9	26		43
	小計	643	55	170	435	1590		2893
	計	670	59	186	483	1804	1	3203

表VII-241 D地区出土石鏃一覧

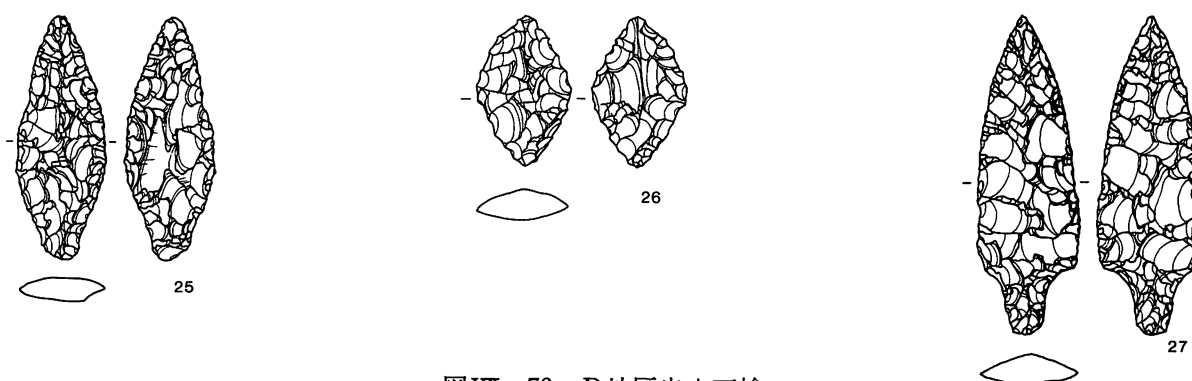
No	層	グッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	凸部	備考
1	I	14-2-c	22.7	19.3	3.8	1.0	黒曜石		有柄凸基		先端欠損
2	I	14-2-d	20.9	10.7	2.4	0.4	黒曜石		有柄平基		側縁内湾
3	I	14-2-d	14.4	13.0	3.0	0.3	黒曜石		有柄平基		側縁わずかに内湾
4	I	14-2-d	19.0	12.4	3.9	0.8	黒曜石		有柄平基		先端わずかに欠損
5	I	15-2-a	18.1	14.4	3.1	0.4	黒曜石		有柄平基		側縁内湾
6	I	16-1-b	16.9	11.5	3.7	0.4	黒曜石		有柄平基		一側縁欠損
7	I	16-1-b	24.2	13.3	4.0	0.7	黒曜石		有柄平基		
8	I	16-2-a	20.9	13.3	3.5	0.8	黒曜石		有柄凸基		先端欠損
9	I	16-2-a	22.3	11.5	3.8	0.7	黒曜石		有柄凸基		先端欠損
10	I	16-2-b	22.4	15.3	3.2	0.9	黒曜石		有柄凸基		
11	I	19-1-b	13.8	7.9	2.1	0.2	頁岩				先端部片
12	IIa	14-2-d	14.8	9.0	2.8	0.3	黒曜石	1	有柄凸基		一面に原石面を残す、先端わずかに欠損
13	IIIa	14-2-c	12.9	11.0	3.2	0.4	黒曜石		有柄凸基		先端わずかに欠損、基部欠損
14	IIIa	19-2-a	57.0	12.5	3.8	2.2	黒曜石	2	柳葉形		
15	IIIb	15-2-b	23.1	14.7	3.8	0.9	黒曜石	3	有柄平基	○	先端わずかに欠損
16	IIIb	16-2-c	18.5	13.6	2.9	0.6	黒曜石		有柄凹基		先端から一側縁欠損
17	IIIb	16-2-d	16.7	16.2	3.6	0.9	珪質頁岩		有柄平基		先端・基部欠損
18	IIIb	16-2-d	26.7	21.7	6.7	3.0	珪質頁岩	4	菱形	○	
19	IIIb	17-2-d	20.5	12.5	2.8	0.6	黒曜石		有柄凸基		側縁内湾、基部欠損
20	IIIb	18-1-c	19.7	12.8	4.4	1.1	黒曜石				未製破損品、先端欠損、両面・一側縁に原石面を残す
21	IIIb	18-2-a	24.5	16.8	3.6	1.1	黒曜石		有柄平基		側縁わずかに内湾、先端わずかに欠損、基部欠損
22	IIIb	18-2-a	23.7	17.5	5.0	1.3	黒曜石	5	有柄平基		焼けている
23	V	14-2-a	34.2	13.5	4.8	1.5	黒曜石	6	有柄凸基	○	
24	V	14-2-a	24.9	17.0	5.2	1.8	頁岩		有柄凸基		一側縁欠損
25	V	14-2-b	17.2	11.3	2.6	0.5	黒曜石		有柄凸基		一側縁欠損、一面に原石面を残す
26	V	14-2-c	36.0	21.3	8.9	4.7	黒曜石	7	菱形		未製品、一面に原石面を残す
27	V	14-2-d	16.9	12.7	4.4	0.7	黒曜石		有柄平基	○	先端部欠損
28	V	14-2-d	17.8	14.2	2.9	0.5	黒曜石		有柄平基		先端部欠損
29	V	15-1-c	40.6	25.7	5.7	4.6	珪岩				未製品
30	V	15-2-a	25.6	11.0	3.8	0.9	珪質頁岩		柳葉形		習作、未製品
31	V	15-2-a	30.0	14.2	3.5	1.2	珪質頁岩	8	有柄凸基		アスファルト付着、一側縁欠損
32	V	15-2-b	34.8	20.8	7.8	4.6	黒曜石				未製品、一側縁に原石面を残す
33	V	15-2-c	34.5	14.7	5.5	3.1	珪質頁岩	9	柳葉形	○	先端欠損
34	V	16-2-a	16.7	14.2	4.3	1.0	黒曜石		柳葉形	○	先端過半欠損
35	V	16-2-a	28.2	12.2	3.4	1.3	黒曜石		柳葉形	○	先端部欠損
36	V	16-2-a	31.2	16.3	5.3	1.8	黒曜石	10	有柄平基		
37	V	18-2-c	19.8	15.5	4.4	0.9	黒曜石	11	有柄平基		側縁わずかに内湾
38	V	18-2-d	20.9	13.2	2.8	0.6	黒曜石	12	有柄平基		側縁わずかに内湾
39	V	18-2-d	17.7	13.5	2.9	0.6	珪質頁岩	13	有柄平基		一面に空腔部あり、先端わずかに欠損
40	V	18-2-d	36.6	14.9	3.7	1.7	黒曜石	14	柳葉形		未製品か、腹面に加工なし
41	V	19-1-c	20.0	14.2	2.3	0.6	黒曜石	15	無柄凹基		
42	V	19-2-a	28.0	11.5	4.3	1.1	黒曜石	16	有柄平基		
43	V	19-2-a	43.1	13.3	4.6	2.2	黒曜石	17	柳葉形		
44	V	19-2-a	22.0	14.0	3.7	0.9	黒曜石	18	有柄凸基		
45	V	19-2-a	21.7	15.8	3.4	1.0	黒曜石				基部欠損
46	V	19-2-b	18.6	13.0	2.7	0.6	黒曜石		無柄凸基		未製品か、摩耗顕著
47	V	19-2-b	31.7	22.2	7.7	3.1	黒曜石	19	柳葉形	○	未製品か、一面に原石面を残す
48	V	19-2-c	31.8	18.8	4.4	2.3	黒曜石	20	木葉形		
49	V	19-2-d	27.0	15.0	5.0	1.1	珪岩	21	有柄平基		先端わずかに欠損
50	V	20-1-c	46.0	13.1	4.0	2.0	黒曜石	22	柳葉形		
51	V	20-2-a	20.0	10.5	3.1	0.5	黒曜石				先端部片
52	V	20-2-b	24.0	12.7	3.0	0.7	黒曜石	23	無柄凹基		一側縁欠損
53	V	21-2-a	26.2	12.2	4.3	0.9	黒曜石	24	有柄凸基		



図VII-72 D地区出土石鏃

表VII-242 D地区出土石槍一覽

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	凸部	備考
54	I	18・1-b	63.6	23.6	6.7	9.3	黒曜石	25	柳葉形		
55	III b	15・2-c	39.0	25.0	7.6	6.0	黒曜石	26	菱形		
56	V	14・2-b	21.5	21.8	4.4	2.0	頁岩				基部片
57	V	15・2-a	27.7	30.0	8.9	6.9	黒曜石				基部片
58	V	16・2-a	26.0	19.4	8.2	3.3	メノウ		有柄平基		先端部欠損
59	V	19・2-d	39.9	19.8	7.1	5.5	黒曜石				先端部片、削・掻器片か
60	VI	21・2-b	83.8	26.1	9.1	16.6	メノウ質頁岩	27	有舌尖頭器		



図VII-73 D地区出土石槍

表VII-243 D地区出土石錐一覧

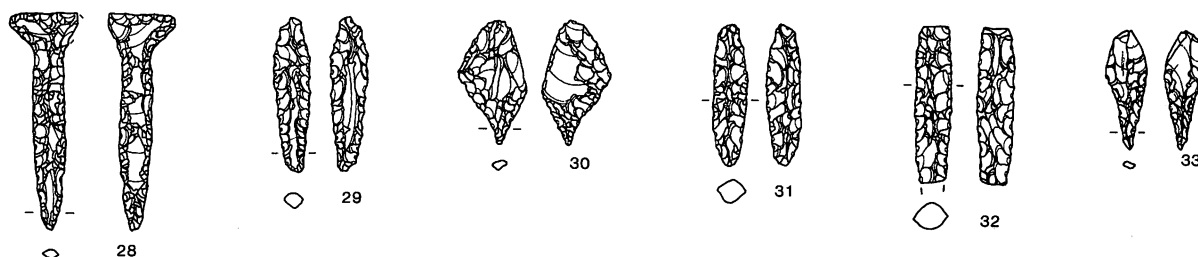
No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	刃部長さ	刃部幅	備考
61	I	14・2-a	58.1	18.4	4.7	2.9	黒曜石	28	基部幅広	46.4	8.5	基部側は14・2-d出土
62	I	14・2-c	40.8	9.5	7.1	2.7	チャート	29	棒状	40.8	9.5	基部わずかに欠損
63	I	18・1-c	32.6	18.2	6.5	2.6	黒曜石	30	基部幅広	7.6	7.2	
64	V	14・2-d	37.4	8.6	6.2	2.2	頁岩	31	棒状	37.4	8.6	
65	V	15・2-d	41.5	9.5	7.4	3.9	頁岩	32	棒状か			先端・基部欠損
66	V	18・1-c	31.6	10.6	6.9	1.9	チャート	33	基部幅広	19.7	8.0	
67	V	19・2-d	21.7	8.2	5.3	0.9	黒曜石					基部欠損

表VII-244 D地区出土抉入石器一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	抉り部数	備考
68	V	14・2-c	44.6	28.6	12.5	14.2	黒曜石		2	礫皮片使用、両側縁に刃部
69	V	16・1-b	72.6	44.8	17.0	41.9	珪質頁岩		2	両側縁に刃部
70	V	18・1-c	19.8	24.5	7.4	4.1	珪質頁岩		1	

表VII-245 D地区出土楔形石器一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備考
71	IIIb	19・2-b	17.6	22.5	6.6	2.9	黒曜石		両端つぶれ、一面に原石面を残す
72	V	19・2-c	21.9	20.9	7.8	3.6	黒曜石		両端つぶれ、一面に原石面を残す



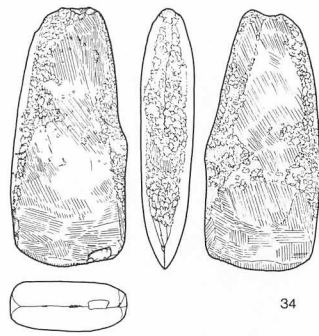
図VII-74 D地区出土石錐

表Ⅶ-246 D地区出土石斧一覧

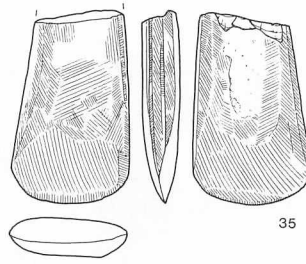
No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	刃部幅	備考
73	I	19・1-c	104.6	52.4	27.4	250	泥岩				敲打調整、両面・一側縁磨き
74	Ⅲa	17・2-a	41.3	27.6	16.9	21.3	泥岩				基部片、敲打調整、磨き
75	Ⅲa	17・2-d	32.6	8.7	24.8	6.5	泥岩				すり切り残片
76	Ⅲa	18・1-b	101.2	46.0	20.7	190	泥岩	34		41.6	敲打調整、磨き
77	Ⅲb	15・2-b	46.2	29.2	13.7	17.0	泥岩				背部片、磨き
78	Ⅲb	17・2-a	76.2	46.9	15.1	102.7	泥岩	35		46.5	基部欠損、全面磨き
79	Ⅲb	17・2-a	73.5	37.4	11.6	48.4	片岩	36		37.6	基部欠損、全面磨き、摩耗
80	Ⅲb	17・2-a	32.2	44.5	6.7	13.9	泥岩				刃部片、磨き
81	Ⅲb	17・2-c	85.3	33.6	16.3	82.7	泥岩	37	すり切り		刃部欠損、全面磨き
82	Ⅲb	17・2-d	103.1	33.2	17.4	90.1	泥岩				側縁部片か、磨き
83	Ⅲb	17・2-d	65.0	38.1	18.4	76.8	泥岩	38		36.0	基部欠損、全面磨き
84	Ⅲb	18・2-a	74.9	26.2	9.5	32.8	片岩				刃部欠損、全面粗い磨き
85	V	14・2-a	169.2	59.3	47.2	600	泥岩	39	打製		刃部欠損か、基部周辺・両側縁敲打痕
86	V	14・2-b	110.9	46.1	16.2	101.5	泥岩		打製		
87	V	14・2-b	27.1	17.3	11.8	6.3	泥岩				刃部片、磨き
88	V	14・2-c	40.7	29.3	13.7	16.4	泥岩				背部片、磨き
89	V	14・2-c	48.7	21.8	5.9	7.1	泥岩				背・側縁部片、磨き
90	V	14・2-d	72.1	36.5	27.0	123.5	泥岩		すり切り		刃部・基部欠損片、全面磨き
91	V	14・2-d	37.5	56.5	16.2	43.0	泥岩				背部片、磨き
92	V	14・2-d	30.2	30.1	18.2	23.1	泥岩				基部片、磨き、摩耗
93	V	15・2-a	75.0	37.0	20.5	111.7	泥岩	40		30.2	基部欠損、全面磨き
94	V	15・2-a	35.0	26.7	9.8	10.6	泥岩				中央部片
95	V	15・2-a	29.3	18.9	9.3	4.6	泥岩				中央部片
96	V	15・2-a	41.0	26.2	10.2	7.9	泥岩				背部片、磨き
97	V	15・2-a	9.6	19.2	2.5	0.6	泥岩				中央部片
98	V	15・2-c	22.0	44.2	16.2	15.0	泥岩				刃部片、磨き
99	V	15・2-c	22.5	20.2	7.9	2.6	泥岩				背部片、磨き
100	V	15・2-d	89.8	41.7	25.2	200	泥岩	41			刃部欠損、全面磨き、基部打痕
101	V	15・2-d	88.7	44.4	28.1	164.7	泥岩				刃部欠損、敲打調整、全面磨き
102	V	15・2-d	44.0	34.7	7.0	14.0	泥岩				刃部片、磨き
103	V	16・1-b	64.5	43.6	24.1	114.1	泥岩	42		43.6	基部欠損、全面磨き
104	V	16・1-b	76.0	61.6	29.6	116.9	泥岩				原材片
105	V	16・2-a	23.6	18.6	2.8	1.3	泥岩				背部片、磨き
106	V	19・1-c	73.1	36.4	12.4	60.2	片岩	43		36.4	基部欠損、片刃、全面磨き
107	V	19・1-c	33.9	41.2	11.4	15.0	泥岩				刃部片、磨き
108	V	19・1-c	33.1	23.5	14.0	13.0	泥岩				刃部片、敲打調整、磨き
109	V	19・1-c	26.2	49.0	5.9	7.2	泥岩				中央部片
110	V	19・1-c	21.1	29.6	6.3	4.6	泥岩				刃部片、磨き
111	V	19・2-a	45.1	6.2	18.4	6.9	泥岩				すり切り残片
112	V	19・2-c	48.6	45.5	27.7	97.0	泥岩				刃部・基部欠損、敲打調整、磨き
113	V	19・2-d	58.4	25.9	15.4	24.6	泥岩				基部・側縁部片、磨き
114	V	19・2-d	78.3	86.9	35.2	340	泥岩				原材片
115	V	19・2-d	85.2	68.2	26.8	250	泥岩				すり切り残片
116	V	19・2-d	69.4	49.0	21.5	118.9	泥岩				刃部・基部欠損、磨き
117	V	19・2-d	33.1	18.2	6.7	3.7	泥岩				背部片、磨き
118	V	20・2-a	68.2	48.2	20.0	126.9	泥岩	44	すり切り		刃部欠損、全面磨き
119	V	20・2-a	14.0	15.5	3.2	0.7	泥岩				中央部片

表Ⅶ-247 D地区出土すり石

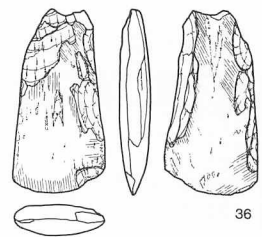
No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	備考
120	V	14・2-c	51.0	62.7	7.2	22.8	泥岩	45	石のこ	先端・両側縁研ぎ出し、基部欠損



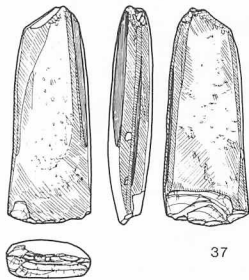
34



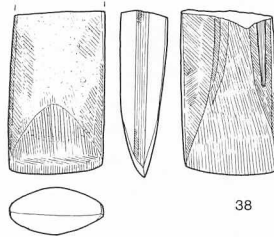
35



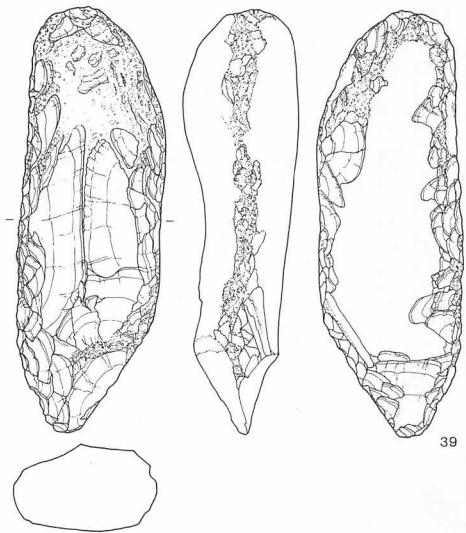
36



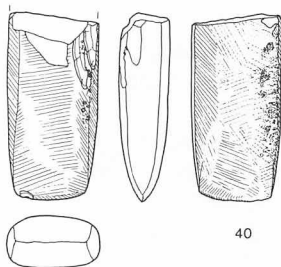
37



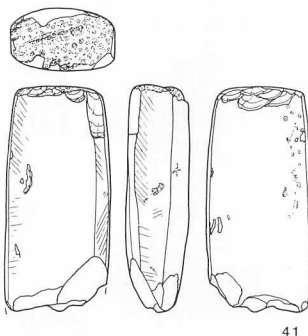
38



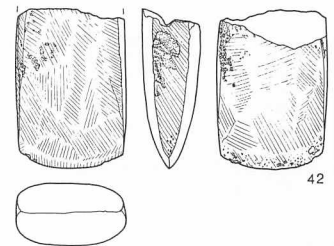
39



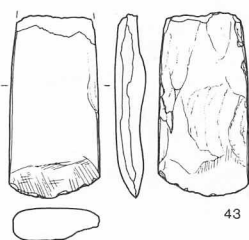
40



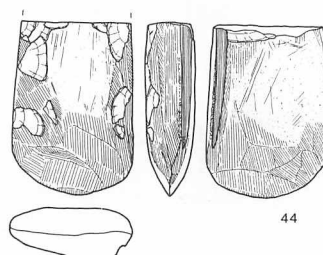
41



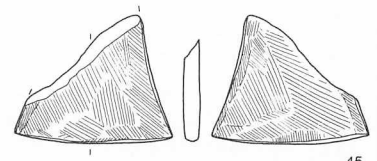
42



43



44



45

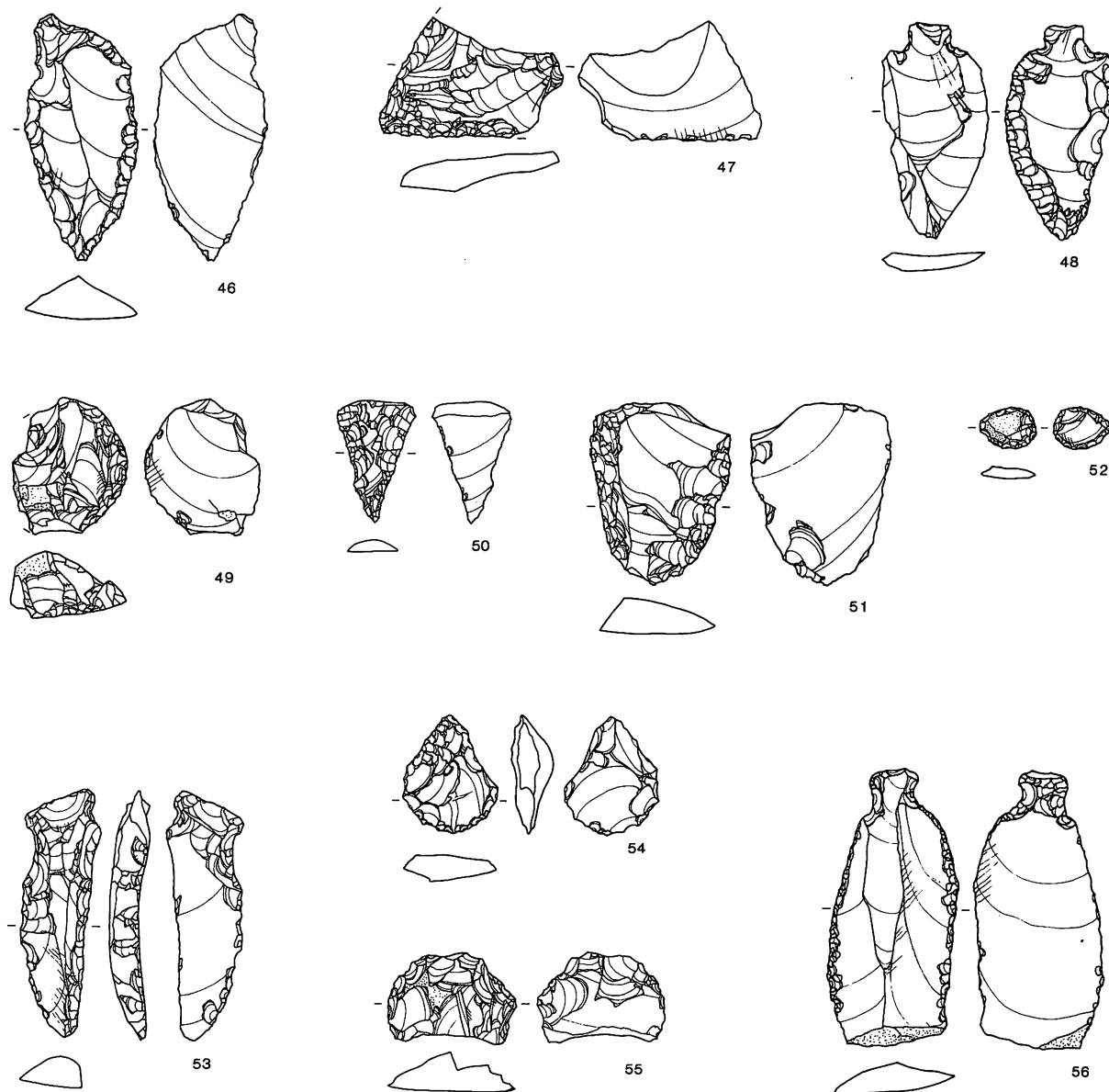
図VII-75 D地区出土石斧，すり石

表VII-248 D地区出土削・搔器一覧(1)

No	層	グリッド	長さ(m)	幅(m)	厚さ(m)	重量(g)	石質	図番	形態	つまみ	備考
121	I	16-1-b	71.0	32.3	12.2	16.8	珪質頁岩	46	切り出し状		両側縁背面加工
122	I	16-2	30.7	36.4	12.1	10.8	黒曜石				両側縁背面加工
123	IIIa	17-1-c	47.5	36.3	13.9	20.4	黒曜石				両側縁背面加工、先端欠損、摩耗顕著
124	IIIa	18-1-b	31.1	47.6	8.5	10.8	黒曜石		切り出し状、横長		先端背面加工、摩耗
125	IIIa	18-1-b	34.8	47.1	8.4	13.7	黒曜石	47	切り出し状、横長		先端・一側縁背面加工、基部欠損、摩耗
126	IIIb	15-2-b	62.4	29.8	7.7	12.0	黒曜石	48	切り出し状	○	両側縁背面加工、摩耗
127	IIIb	15-2-c	35.2	18.9	8.5	4.2	黒曜石				側縁部片、背面加工、若干摩耗
128	IIIb	16-2-b	20.7	17.8	8.0	2.6	黒曜石				一側縁背面加工、先端欠損
129	IIIb	16-2-d	29.3	17.6	7.3	2.7	黒曜石		切り出し状		基部・両側縁背面加工、反っている
130	IIIb	16-2-d	22.2	30.5	6.4	4.7	黒曜石		木葉形、横長		未製品、一側縁両面・一側縁背面加工
131	IIIb	17-2-a	71.2	32.1	12.3	25.2	黒曜石				一側縁両面加工、板状原石使用
132	IIIb	17-2-a	52.9	22.4	7.8	10.1	珪岩				一側縁背面加工
133	IIIb	17-2-d	39.0	33.3	15.7	16.3	黒曜石	49	半円形		先端から一側縁背面加工、摩耗
134	IIIb	17-2-d	35.1	22.7	4.1	2.5	珪質頁岩	50	切り出し状		両側縁背面加工、基部欠損
135	IIIb	17-2-d	50.4	41.1	11.2	21.7	黒曜石	51			両側縁背面加工、先端わずかに欠損
136	IIIb	17-2-d	12.4	16.5	3.9	0.8	黒曜石	52	木葉形		両側縁両面加工、ミニチュア
137	IIIb	18-1-b	71.9	20.2	9.4	15.5	珪質頁岩	53	切り出し状	○	両側縁背面加工
138	IIIb	18-1-b	59.3	19.9	6.7	7.8	珪質頁岩			○	両側縁背面加工、先端欠損
139	IIIb	18-2-a	28.2	43.3	6.7	9.2	黒曜石		横長		先端から一側縁背面加工、基部欠損
140	IIIb	18-2-b	45.4	32.3	10.1	12.9	黒曜石				両側縁背面加工、摩耗
141	IIIb	18-2-c	33.6	27.2	11.5	8.3	メノウ	54			先端背面加工
142	IIIb	18-2-c	47.5	55.2	9.8	27.1	玄武岩				先端背面加工
143	V	14-2-a	33.4	38.6	14.7	15.6	黒曜石		円形		先端から両側縁背面加工、先端欠損
144	V	14-2-a	24.9	36.7	11.8	10.4	黒曜石	55	ラウンドスクレイパー		全周背面加工か、一側縁欠損
145	V	14-2-b	80.0	36.3	12.0	29.3	頁岩	56		○	両側縁背面加工
146	V	14-2-b	26.3	28.4	5.3	3.5	黒曜石			○	両側縁背面加工、先端欠損、摩耗
147	V	14-2-b	32.0	21.2	6.4	4.4	珪質頁岩	57	木葉形		両側縁背面に粗い加工
148	V	14-2-c	48.2	32.6	7.4	10.5	黒曜石			○	両側縁背面加工、先端欠損
149	V	14-2-c	47.5	54.0	16.0	34.9	黒曜石				先端背面に粗い加工
150	V	14-2-d	43.9	28.8	11.8	17.7	メノウ	58			先端・一側縁背面加工
151	V	14-2-d	51.8	28.7	9.6	11.1	珪質頁岩			○	一側縁背面加工
152	V	14-2-d	51.8	25.6	8.1	9.4	黒曜石		切り出し状		両側縁背面加工
153	V	14-2-d	71.8	48.5	6.4	22.8	珪質頁岩				一側縁背面加工
154	V	14-2-d	39.9	15.0	6.2	3.5	黒曜石		切り出し状	○	未製品、両側縁両面加工
155	V	15-1-c	68.2	53.5	10.1	39.8	黒曜石				両側縁背面加工、摩耗顕著
156	V	15-2-a	44.5	31.2	7.2	8.8	珪質頁岩	59		○	一側縁両面加工、アスファルト付着
157	V	15-2-a	24.6	30.2	9.2	5.7	頁岩		木葉形		未製品、両側縁両面に粗い加工
158	V	15-2-a	26.8	52.2	8.2	8.4	珪質頁岩				先端から一側縁両面加工、一側縁欠損
159	V	15-2-a	66.2	38.8	6.0	11.7	珪質頁岩				一側縁背面加工
160	V	15-2-b	38.6	28.4	9.7	8.9	黒曜石				一側縁背面加工、先端欠損
161	V	15-2-b	70.5	48.5	11.2	34.4	メノウ	60	木葉形		一側縁両面・一側縁背面加工
162	V	15-2-b	51.4	29.4	11.7	14.6	黒曜石				先端両面・一側縁背面加工、摩耗顕著
163	V	16-1-b	40.0	32.8	8.9	12.3	珪質頁岩				両側縁両面加工、先端・基部欠損
164	V	16-1-b	90.3	40.6	13.3	42.9	珪質頁岩	61	切り出し状		一側縁両面・一側縁背面加工
165	V	16-1-b	77.6	25.3	7.3	14.5	珪質頁岩	62		○	両側縁背面加工
166	V	16-1-b	58.6	29.9	7.9	11.1	黒曜石			○	先端・両側縁背面加工、先端欠損
167	V	16-1-b	80.2	38.8	15.5	41.5	珪質頁岩	63	切り出し状		両側縁背面加工
168	V	16-1-b	44.4	13.3	3.8	2.6	珪質頁岩			○	一側縁両面・一側縁背面加工
169	V	16-2-a	43.9	38.3	9.2	14.3	花十勝				一側縁背面加工、先端欠損
170	V	16-2-a	42.2	25.7	12.2	12.9	珪質頁岩				両側縁両面に粗い加工、先端・基部欠損
171	V	16-2-a	58.8	27.6	7.5	14.2	黒曜石				両側縁背面加工、摩耗顕著
172	V	18-1-c	59.1	30.4	8.3	12.5	黒曜石				三辺背面加工、摩耗顕著
173	V	18-1-c	55.2	19.1	7.2	8.1	珪質頁岩	64	切り出し状	○	両側縁両面加工、一側縁欠損
174	V	18-2-d	19.1	31.2	4.5	2.4	黒曜石	65	木葉形、横長		両側縁両面加工

表VII-249 D地区出土削・搔器一覧(2)

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	形態	つまみ	備考
175	V	19・1-b	38.9	15.2	7.7	3.8	黒曜石				側縁部片、両面加工
176	V	19・1-b	58.4	21.2	8.5	8.1	黒曜石	66	切り出し状		両側縁両面加工、若干摩耗
177	V	19・1-c	43.2	18.2	11.0	8.3	珪質頁岩				側縁部片、背面加工
178	V	19・2-a	46.2	37.7	10.4	17.2	黒曜石	67	ラウンドスクレイパー		全両面加工、若干摩耗
179	V	19・2-a	24.6	35.1	9.4	6.1	珪質頁岩	68	木葉形、機長		側縁両面加工、一側縁欠損
180	V	19・2-a	42.7	46.7	9.4	20.3	黒曜石	69	円形		先端から両側縁両面加工
181	V	19・2-a	30.7	18.9	7.6	3.9	黒曜石				両側縁背面加工、先端欠損、摩耗顕著
182	V	19・2-c	33.6	28.4	4.9	3.9	黒曜石			○	未製破損品、両側縁背面加工、先端欠損
183	V	19・2-c	75.5	31.1	7.1	16.8	黒曜石	70			両側縁両面加工、先端欠損、摩耗顕著
184	V	19・2-c	42.6	26.8	6.8	7.3	黒曜石		切り出し状		両側縁背面加工、基部欠損
185	V	19・2-d	33.9	35.5	9.4	10.7	黒曜石		機長		基部背面加工、摩耗顕著
186	V	19・2-d	35.5	20.0	5.5	4.0	黒曜石	71	木葉形		両側縁背面加工
187	V	19・2-d	37.1	35.1	7.6	9.3	黒曜石		円形		先端から両側縁背面加工、極度に摩耗
188	V	19・2-d	45.0	31.9	10.1	12.6	メノウ		木葉形		未製品か、両側縁両面に粗い加工
189	V	20・1-b	34.8	37.7	16.2	22.7	黒曜石	72	ラウンドスクレイパー		全両面加工、摩耗、背面に原石面を残す



図VII-76 D地区出土削・搔器(1)

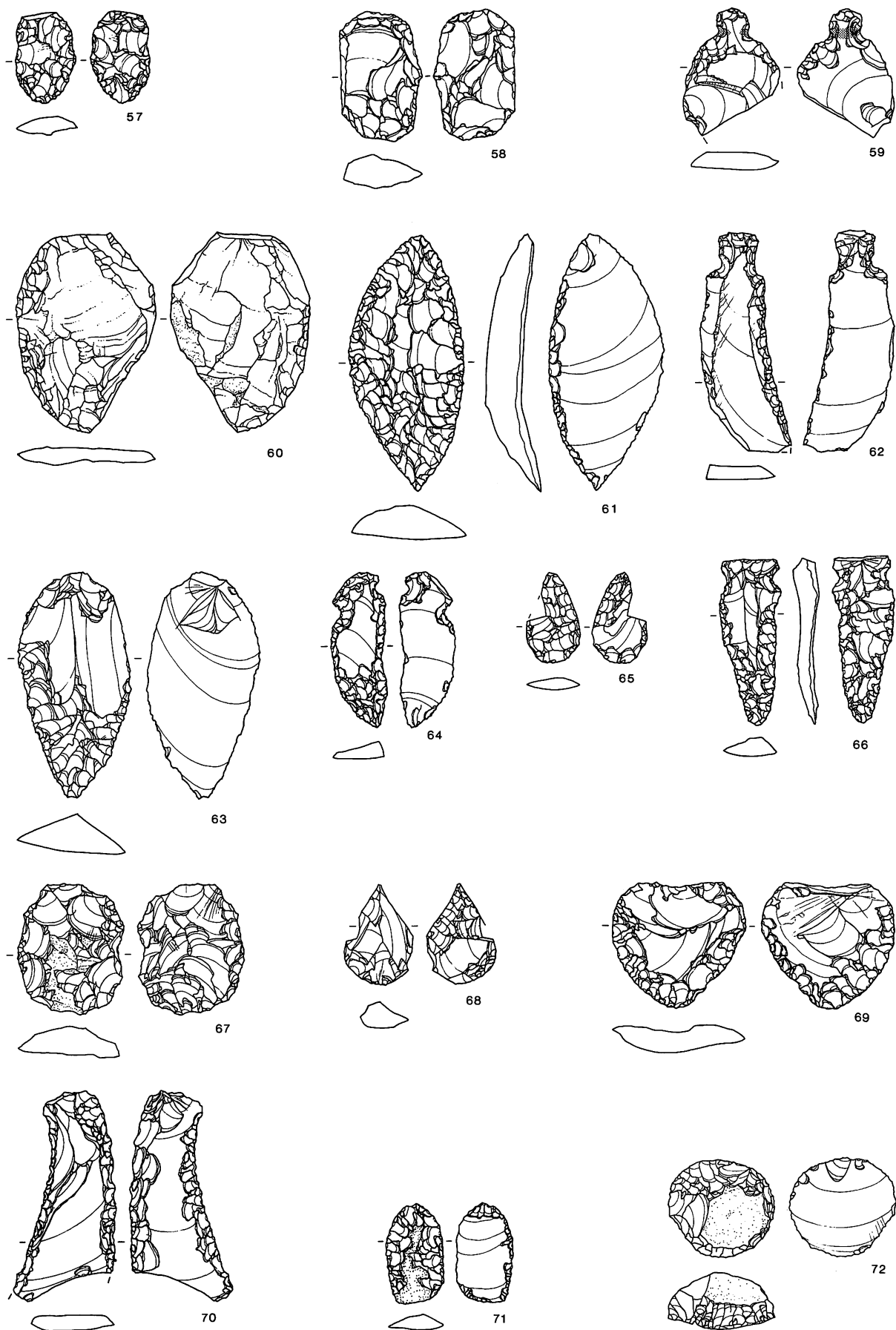


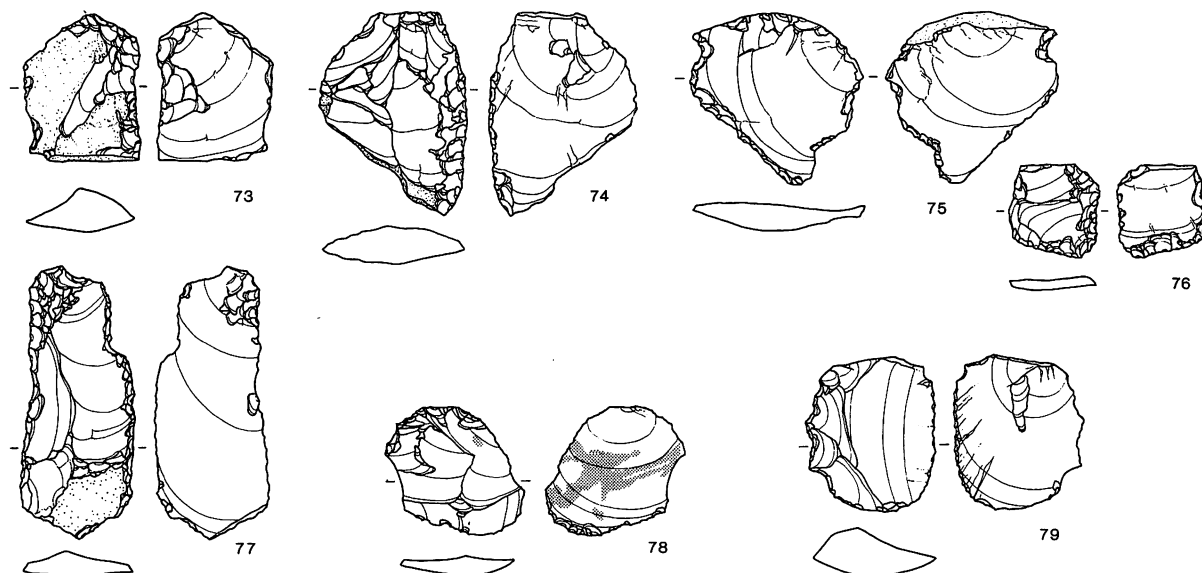
图 VII-77 D地区出土削·搔器 (2)

表VII-250 D地区出土R・F一覧

No	層	グリッド	長さ(㎢)	幅(㎢)	厚さ(㎢)	重量(g)	石質	図番	備 考
190	I	14・2-a	37.7	20.6	5.9	4.6	黒曜石		一側縁背面加工、一側縁欠損、背面に原石面を残す
191	I	17・2	36.3	23.0	11.2	6.6	黒曜石		一側縁背面加工、一側縁に原石面を残す、摩耗
192	I	17・2	18.3	30.1	10.1	5.6	黒曜石		一側縁背面加工、先端欠損、基部に原石面を残す、摩耗顕著
193	I	21・1-a	30.0	26.2	8.7	6.2	黒曜石		基部背面・一側縁背面加工、先端欠損、摩耗
194	IIa	18・1	55.4	38.4	12.5	23.1	黒曜石		一側縁背面・一側縁背面加工、先端欠損、一側縁に原石面を残す、摩耗
195	IIa	18・1-b	29.5	27.8	9.8	6.8	黒曜石		先端背面加工、基部・一側縁に原石面を残す、摩耗
196	IIIa	17・2-a	37.7	29.3	16.0	15.3	メノウ		一側縁背面に粗い加工、木葉形削・掻器か
197	IIIa	19・2-a	68.4	47.1	11.8	38.7	珪質頁岩		両側縁背面加工
198	IIIb	16・1-b	38.5	30.3	11.7	13.9	黒曜石	73	一側縁背面・一部両面加工、先端・背面に原石面を残す
199	IIIb	16・2-b	52.6	26.1	6.9	6.6	黒曜石		先端背面加工、基部に原石面を残す、摩耗
200	IIIb	18・1-c	31.7	29.6	4.2	3.4	黒曜石		一側縁背面・一側縁背面加工、摩耗
201	IIIb	18・2-c	53.3	38.1	10.6	18.4	黒曜石	74	一側縁背面加工、一側縁に原石面を残す、摩耗顕著
202	V	14・2-c	43.8	29.8	10.0	10.7	黒曜石		一側縁背面加工、極度に摩耗したR・Fを再加工
203	V	14・2-d	40.4	13.7	6.2	3.3	黒曜石		一側縁背面加工、背面に原石面を残す、摩耗
204	V	14・2-d	22.0	27.6	7.4	4.1	黒曜石		両側縁背面加工、基部に原石面を残す、摩耗顕著、木葉形削・掻器未製品か
205	V	14・2-d	45.3	29.7	13.6	16.0	黒曜石		先端背面加工、背面・一側縁に原石面を残す、摩耗
206	V	14・2-d	32.8	35.0	5.6	4.7	黒曜石		一側縁背面加工、礫皮片使用
207	V	14・2-d	22.9	13.1	4.9	1.4	黒曜石		一側縁背面加工、基部欠損、背面に原石面を残す
208	V	14・2-d	28.5	22.0	9.8	4.9	黒曜石		一側縁背面加工、基部欠損、先端・背面・一側縁に原石面を残す
209	V	14・2-d	32.8	29.4	8.0	6.5	黒曜石		一側縁背面加工、基部・一側縁に原石面を残す、摩耗顕著
210	V	14・2-d	39.4	30.3	9.9	9.6	頁岩		両側縁両面に粗加工、木葉形削・掻器未製品か
211	V	15・1-c	37.3	24.5	9.3	7.6	黒曜石		一側縁背面加工、礫皮片使用、摩耗顕著
212	V	15・2-a	62.7	45.1	15.5	31.3	黒曜石		一側縁背面加工、礫皮片使用、摩耗
213	V	15・2-a	40.2	21.8	9.6	6.8	黒曜石		一側縁背面加工、摩耗顕著な剥片を使用
214	V	15・2-b	52.5	29.4	9.4	11.9	珪質頁岩		一側縁背面加工、摩耗
215	V	15・2-b	50.2	33.1	15.7	19.5	黒曜石		三辺背面加工、基部欠損、摩耗顕著
216	V	15・2-c	22.7	32.9	6.5	5.6	黒曜石		横長、先端背面加工、基部に原石面を残す、摩耗顕著
217	V	15・2-d	29.7	27.4	7.7	7.3	黒曜石		一側縁背面加工、基部・背面・一側縁に原石面を残す、摩耗顕著
218	V	15・2-d	28.2	23.2	5.6	3.2	黒曜石		両側縁背面加工、基部に原石面を残す、摩耗
219	V	16・1-b	19.1	12.7	4.0	0.9	黒曜石		一側縁背面加工、背面に原石面を残す
220	V	16・1-b	21.3	19.2	6.7	2.5	黒曜石		一側縁背面加工、礫皮片使用、摩耗
221	V	16・2-a	20.1	29.1	5.1	2.9	珪質頁岩		基部片、一側縁両面加工
222	V	18・1-c	46.0	45.1	12.4	14.0	珪質頁岩	75	先端背面加工、基部に原石面を残す
223	V	18・2-d	68.7	27.4	14.4	21.2	黒曜石		一側縁背面加工、一側縁に原石面を残す、摩耗顕著
224	V	18・2-d	14.9	18.9	3.7	0.9	黒曜石		基部片、基部両面加工、摩耗
225	V	19・1-b	23.6	22.8	3.6	2.4	黒曜石	76	先端両面・一側縁背面・一側縁背面加工、基部欠損、摩耗顕著
226	V	19・1-b	52.3	39.2	14.7	28.6	頁岩		一側縁背面加工、基部・一側縁欠損、摩耗
227	V	19・1-b	66.2	32.3	10.3	24.0	珪質頁岩		一側縁背面・一側縁背面加工、先端欠損、摩耗
228	V	19・1-c	57.3	28.7	9.8	12.5	黒曜石		一側縁背面加工、摩耗顕著
229	V	19・2-c	23.6	13.1	3.8	1.0	黒曜石		先端部片、両側縁背面加工、摩耗
230	V	19・2-c	23.3	43.3	10.7	7.9	黒曜石		先端背面加工、基部・背面に原石面を残す、摩耗
231	V	19・2-d	41.0	21.2	9.5	8.2	頁岩		一側縁背面加工、基部に原石面を残す、摩耗
232	V	20・1-b	72.5	29.0	7.0	14.7	黒曜石	77	両側縁背面加工、背面に原石面を残す、摩耗顕著
233	V	20・1-c	20.4	32.5	9.0	4.6	黒曜石		横長、先端・基部両面加工、先端・背面に原石面を残す
234	V	20・1-c	31.4	33.5	10.5	9.7	黒曜石		両側縁背面加工、先端欠損、背面に原石面を残す、摩耗
235	V	20・2-b	42.7	66.6	14.0	36.6	珪質頁岩		横長、先端背面加工、先端に原石面を残す、摩耗
236	V	20・2-d	34.6	24.3	7.2	5.8	黒曜石		一側縁背面加工、先端・基部に原石面を残す、摩耗
237	V	20・2-d	28.6	29.5	6.0	4.6	黒曜石		先端・一側縁背面加工、摩耗

表VII-251 D地区出土U・F一覧

No	層	グリッド	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	石質	図番	備 考
238	I	14・2-d	53.9	53.9	8.4	24.3	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、礫皮片使用
239	I	15・2-d	39.2	25.6	7.5	8.0	黒曜石		両側縁刃こぼれ状、先端欠損、基部に原石面を残す
240	I	16・2-b	22.0	46.4	12.0	14.1	黒曜石		先端刃こぼれ状、基部欠損、一側縁に原石面を残す
241	I	20・1-b	21.9	32.9	4.6	3.3	黒曜石		先端刃こぼれ状、両側縁欠損、基部に原石面を残す
242	III a	17・1-c	14.4	26.1	7.8	2.6	黒曜石		先端部片、先端刃こぼれ状、一側縁に原石面を残す、摩耗
243	III a	17・1-c	30.3	14.5	4.4	1.9	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端・基部・背面に原石面を残す、若干摩耗
244	III a	18・1-b	32.8	37.4	4.6	3.6	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、一側縁に原石面を残す、若干摩耗
245	III a	18・1-b	35.9	11.3	8.6	2.0	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端・一側縁に原石面を残す、若干摩耗
246	III b	17・2-b	41.3	22.7	4.5	3.8	珪質頁岩		両側縁刃こぼれ状、摩耗
247	III b	21・2-b	31.3	33.4	8.2	6.7	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端・基部に原石面を残す、摩耗
248	V	14・2-b	42.7	38.0	10.6	14.4	黒曜石		両側縁つぶれ、先端欠損、礫皮片使用、摩耗
249	V	14・2-c	97.3	60.3	15.6	95.8	メノウ		先端刃こぼれ状、一側縁に原石面を残す、若干摩耗
250	V	14・2-d	26.4	34.7	8.1	7.6	黒曜石		横長、先端刃こぼれ状、基部・背面に原石面を残す、摩耗
251	V	14・2-d	39.7	56.2	13.3	22.8	珪質頁岩		横長、先端刃こぼれ状、基部・背面に原石面を残す、摩耗
252	V	14・2-d	20.4	33.4	7.6	4.8	黒曜石		横長、先端つぶれ、一側縁に原石面を残す、摩耗
253	V	15・2-a	39.5	26.2	6.5	6.5	珪質頁岩		先端・一側縁刃こぼれ状、若干摩耗
254	V	15・2-a	67.7	26.9	9.0	10.7	珪質頁岩		一側縁刃こぼれ状
255	V	15・2-a	24.2	33.4	9.0	6.0	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、一側縁に原石面を残す、摩耗
256	V	15・2-a	39.3	19.5	6.9	4.2	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、背面に原石面を残す、若干摩耗
257	V	15・2-d	31.8	32.8	5.3	6.6	珪質頁岩	78	先端刃こぼれ状、アスファルト付着、背面に原石面を残す、摩耗
258	V	15・2-d	42.9	26.1	6.0	6.4	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端・基部・背面・一側縁に原石面を残す、摩耗
259	V	16・1-b	40.4	24.8	4.8	4.0	黒曜石		基部・一側縁刃こぼれ状、基部・背面・一側縁に原石面を残す
260	V	18・1-c	18.6	14.4	3.2	1.1	珪質頁岩		一側縁刃こぼれ状、先端欠損
261	V	18・2-d	25.1	18.7	5.8	2.9	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、先端欠損、基部に原石面を残す、摩耗
262	V	19・1-b	42.0	22.9	8.4	8.6	黒曜石		先端から一側縁刃こぼれ状、基部・背面・両側縁に原石面を残す、若干摩耗
263	V	19・1-b	19.3	23.4	4.9	2.2	黒曜石		先端・両側縁刃こぼれ状、先端に原石面を残す、摩耗
264	V	19・2-a	22.7	15.4	5.2	2.1	黒曜石		側縁部片、刃こぼれ状
265	V	19・2-a	34.6	18.4	8.6	4.7	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、摩耗
266	V	19・2-b	34.1	25.5	4.6	4.2	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部欠損
267	V	19・2-c	35.3	19.5	11.3	5.1	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部欠損、礫皮片使用
268	V	19・2-c	25.4	24.0	8.0	4.2	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部・一側縁に原石面を残す、摩耗
269	V	20・1-b	39.8	30.0	5.6	5.3	珪質頁岩		一側縁刃こぼれ状、基部に原石面を残す、摩耗
270	V	20・1-d	40.6	34.8	12.1	18.1	珪質頁岩	79	両側縁刃こぼれ状
271	V	21・1-a	36.6	30.5	10.7	8.7	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、基部・背面に原石面を残す、摩耗
272	V	21・2-a	22.5	15.9	7.6	1.9	黒曜石		一側縁刃こぼれ状、礫皮片使用
273	V	21・2-b	20.5	19.5	6.3	1.8	黒曜石		先端刃こぼれ状、基部・一側縁に原石面を残す、摩耗



図VII-78 D地区出土R・F, U・F

表VII-252 D地区出土石冠一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	高さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備 考
274	V	14・2-b	95.3	72.7	114.6	1080	安山岩	80	一端欠損、一端片が剥りしている
275	V	16・1-b	108.1	63.5	103.7	1140	安山岩	81	一端・一端欠損、すり面が剥りしている、摩耗
276	V	19・1-c	106.6	80.0	97.2	1190	安山岩	82	一端欠損、摩耗

表VII-253 D地区出土たたき石一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備 考
277	V	14・2-d	84.7	74.1	51.5	429.5	玄武岩か		横門礫使用、一面はがれ
278	V	14・2-d	95.7	75.0	39.0	349.6	安山岩	83	横門礫使用、一面に凹痕
279	V	17・2-b	107.1	80.1	49.8	650	安山岩		横門礫使用、一端に敲打痕
280	V	19・1-b	108.2	77.3	40.8	488.2	珪岩		横門礫使用、一端に敲打痕
281	V	19・1-b	136.1	60.8	33.4	323.7	凝結凝灰岩		長横門礫使用、両面に凹痕

表VII-254 D地区出土石皿一覧

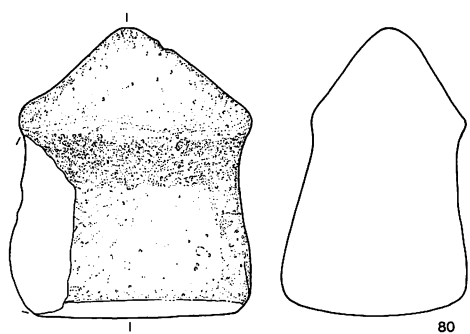
No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	足付き	備 考
282	IIIa	16・2-d	375	252	96.2	12100	泥岩	84		一面浅いすりくぼみ、一端・一端欠損
283	IIIb	17・2-a	355	258	141	16900	安山岩	85		一面浅いすりくぼみ
284	V	14・2-b	294	335	44.1	5250	安山岩			側縁部片、一面すりくぼみ
285	V	15・2-a	224	253	112.5	13400	安山岩			一面浅いすりくぼみ、半分欠損
286	V	15・2-a	147.3	127.4	44.8	1260	安山岩	86		一面すりくぼみ
287	V	15・2-c	421	335	89.8	19100	安山岩			一面浅いすりくぼみ
288	V	15・2-d	257	231	98.2	7570	安山岩	87		一面に深い凹痕
289	V	15・2-d	81.1	77.0	22.3	116.2	凝結凝灰岩	88	○	一面凹状に作出、四つ足付き
290	V	17・2-b	365	256	181	23000	安山岩	89		一面すりくぼみ、中央に敲打痕

表VII-255 D地区出土台石一覧

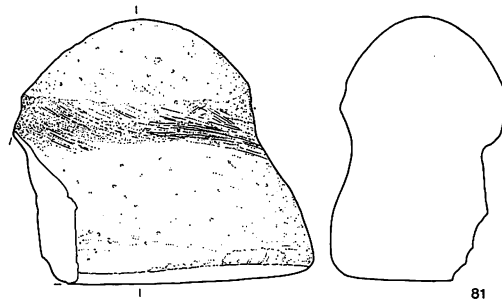
No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備 考
291	IIa	18・1-b	127.6	118.9	29.8	540	安山岩		一面磨き
292	IIIa	17・2-a	465	131	140.0	12100	安山岩		枕石状
293	IIIb	15・2-b	445	385	60.0	15400	砂岩		一面磨き
294	IIIb	15・2-c	170.0	95.5	33.2	800	安山岩		一面すりくぼみ
295	IIIb	16・2-c	235	225	113.0	7670	安山岩		一面すりくぼみ
296	IIIb	17・2-a	155.8	132.9	67.2	2400	安山岩		端部片、両面磨き
297	IIIb	17・2-d	410	260	61.2	8900	安山岩		一面磨き
298	IIIb	18・2-a	153.6	228	40.2	2180	安山岩		破片、一面磨き、板状礫使用、焼けている
299	V	14・2-b	224	214	61.9	4450	安山岩		一面磨きか
300	V	14・2-c	263	274	60.9	6750	安山岩		両面磨き、一端欠損
301	V	15・2-a	285	340	84.3	12200	安山岩	90	両面磨き、一端欠損
302	V	15・2-d	285	137	90.9	4700	安山岩		枕石状、一面磨き
303	V	16・2-a	188	265	76.9	6110	安山岩		半分欠損、一面磨き
304	V	19・1-c	266	326	40.6	4140	安山岩		破片、両面磨き、板状礫使用
305	V	19・2-d	265	145	88.8	4680	安山岩		一面磨き
306	V	19・2-d	413	163	126	11560	安山岩		枕石状
307	V	20・2-a	310	107	84	3990	安山岩		枕石状

表VII-256 D地区出土板状礫一覧

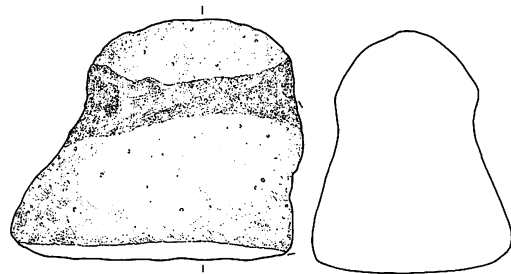
No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備 考
308	V	19・1-c	151.8	230	30.0	1490	安山岩		両端欠損
309	V	19・2-a	264	191	34.9	2790	安山岩		一端欠損



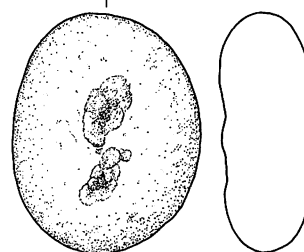
80



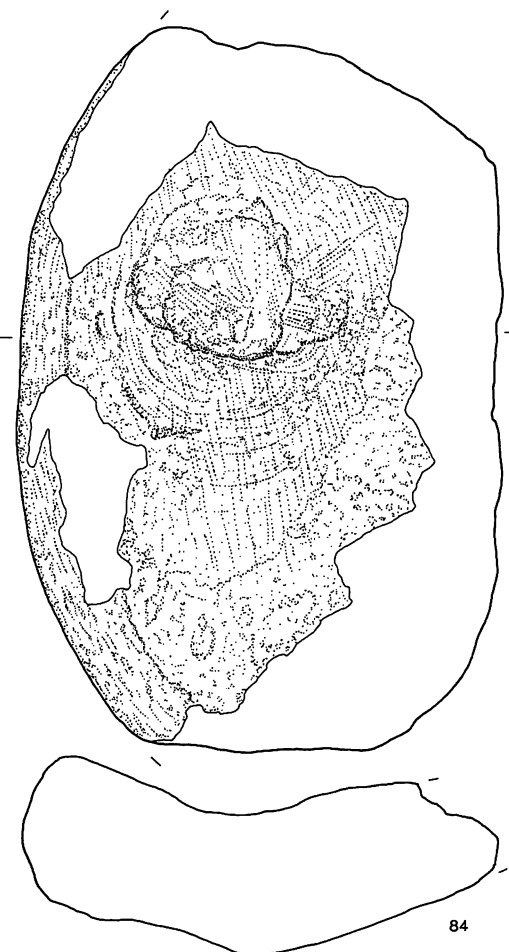
81



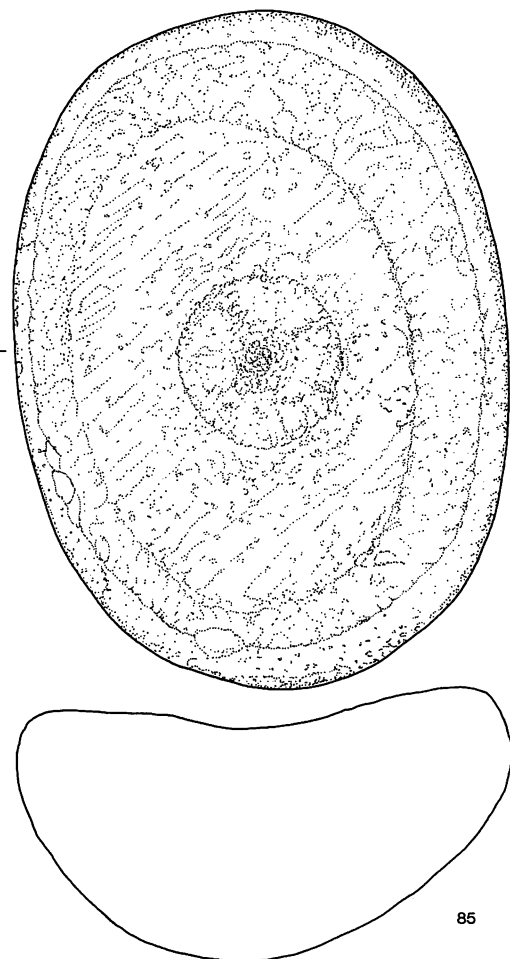
82



83



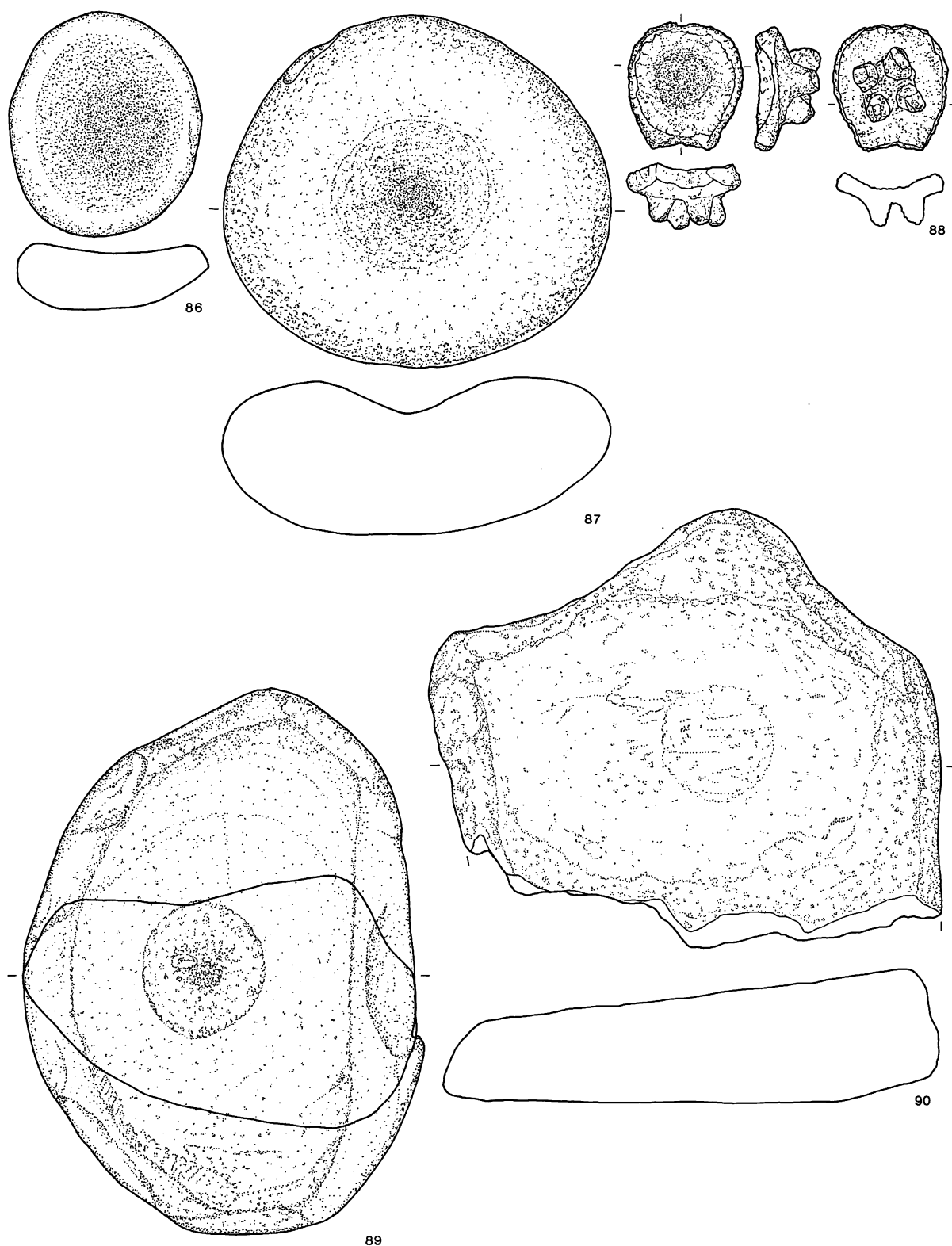
84



85

图VII-79 D地区出土石冠~石皿 (1)

VII 忍路土場遺跡の石器等



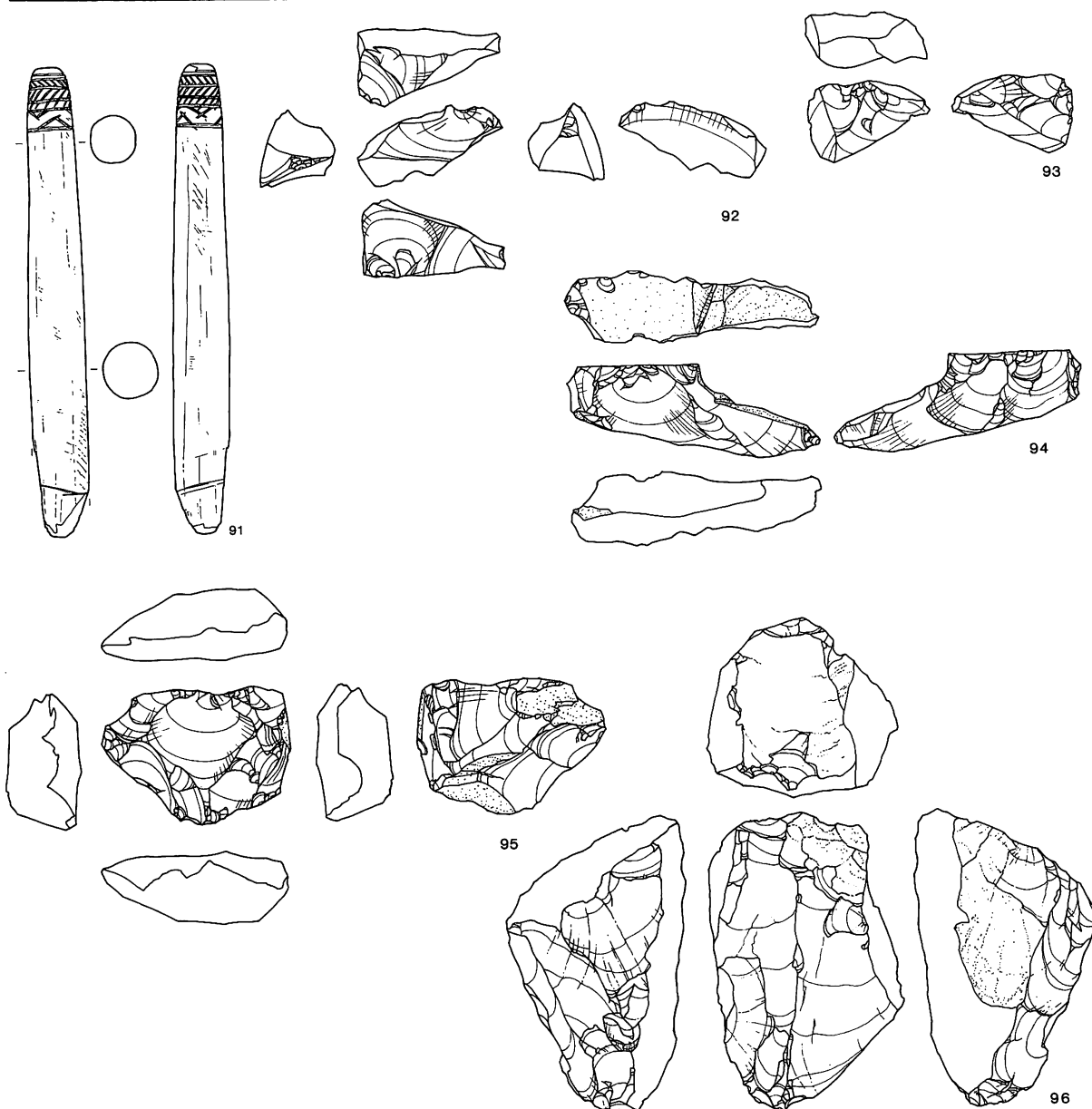
図VII-80 D地区出土石皿(2), 台石

表VII-257 D地区出土石棒等

No	層	グリッド	長さ(㎝)	幅(㎝)	厚(㎝)	重量(g)	石質	図番	備考
310	I	19-1-b	207.0	25.2	24.5	210	粘板岩	91	石棒端部、彫刻あり

表Ⅶ-258 D地区出土石核一覧

No	層	グッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	石質	図番	備 考
311	Ⅱa	19・2-a	22.9	41.1	18.6	13.0	黒曜石	92	若干摩耗
312	Ⅲa	14・2-c	23.8	47.3	28.4	30.8	黒曜石		四面に原石面を残す、若干摩耗
313	Ⅲa	15・2-b	24.8	26.6	9.5	5.5	黒曜石		三面に原石面を残す、若干摩耗
314	Ⅲb	14・2-d	26.9	31.0	17.3	14.3	黒曜石		一面に原石面を残す
315	Ⅲb	15・2-a	23.0	28.6	8.3	6.7	黒曜石		四面に原石面を残す、摩耗
316	Ⅲb	15・2-c	37.1	21.5	14.4	9.6	黒曜石	93	若干摩耗
317	V	14・2-a	24.2	73.9	18.7	26.4	黒曜石	94	一面に原石面を残す、摩耗顯著
318	V	14・2-d	38.7	53.6	19.6	37.8	黒曜石	95	三面に原石面を残す、摩耗顯著
319	V	15・2-d	43.0	31.4	20.2	21.3	黒曜石		二面に原石面を残す、若干摩耗
320	V	18・1-c	24.7	31.6	14.4	10.1	黒曜石		二面に原石面を残す、摩耗
321	V	19・i-c	33.0	36.1	15.1	18.6	黒曜石		三面に原石面を残す、若干摩耗
322	V	19・2-c	34.2	23.5	10.0	8.6	黒曜石		四面に原石面を残す
323	V	19・2-d	17.2	24.4	9.9	4.4	珪質頁岩		二面に原石面を残す、若干摩耗
324	V	20・1-c	86.4	51.9	48.6	240	メノウ質珧	96	三面に原石面を残す、若干摩耗
325	V	20・1-c	20.8	39.2	11.2	7.7	黒曜石		五面に原石面を残す、若干摩耗



図Ⅶ-81 D地区出土石棒，石核

6 まとめ

本節では、出土石器の用途別の比率の問題と、C地区における層位別の出土傾向、及び石皿に付いての若干の知見を述べる。なお、C地区における各器種毎の形態的特徴や石材等は、既に第4節の小括で述べており、A・B・D地区に付いても同様の傾向を示しているの、ここでは特に触れない。

今回の調査で出土した石器の総点数は、下表に示したとおり石核を含めて3329点である。用途別の点数と割合は、猟具711点(約21%)、工具460点(約14%)、生活用具1875点(約56%)、祭飾用具32点(約1%)、石核251点(約8%)となっている。このうちA地区は総数146点で、用途別には、猟具51点(約35%)、工具16点(約11%)、生活用具68点(約47%)、祭飾用具3点(約2%)、石核8点(約6%)。B地区は総数83点で、猟具8点(約10%)、工具11点(約13%)、生活用具57点(69%)、祭飾用具0点、石核7点(約8%)。C地区は総数2775点で、猟具592点(約21%)、工具373点(約13%)、生活用具1561点(約56%)、祭飾用具28点(約1%)、石核221点(約8%)。D地区は総数325点で、猟具60点(約18%)、工具60点(約18%)、生活用具189点(約58%)、祭飾用具1点、石核15点(約5%)となっている。

表VII-259 出土石器器種・層位別点数一覧

用途	種 別	A地区		B地区		C地区										D地区						計	
		I	IIa	I	IIa	I	IIa	IIb	IIIa	IIIb	2文	IIIc	IIId	3文	IV	V	I	IIa	IIb	III	V		VI
獵具	石鏃	42	7		8	62	63	184	102	6	34	75	5	4	8	2	11	1	2	8	31		655
	石槍	2				2	2	6	8	1	3	10	3	1	8		1			1	4	1	53
	石錘							2					1										3
	小計	44	7		8	64	65	192	110	7	37	85	9	5	16	2	12	1	2	9	35	1	711
工具	石錐	5		1	1	6	3	18	8	4	7	11	1	1	2		3				4		75
	抉入石器	2				6	2	9	5	1	4	9	1	1							3		43
	楔形石器	1				3	3	19	6	3	2	9	1	1	2					1	1		52
	彫刻刀型石器														1								1
	石斧	7	1		2	7	7	21	19	6	19	57	15	2	15	2	1		3	8	35		227
	砥石				2	1					1	4	1		2								11
	すり石類			1	4	1		6	2		2	19	9	2	4						1		51
	小計	15	1	2	9	24	15	73	40	14	35	109	28	7	26	2	4		3	9	44		460
生活用具	削・掘器	16	1		3	35	24	82	56	9	35	87	22	13	33		2		3	17	47		485
	R・F	29	4	5	15	61	29	112	94	12	35	80	31	4	33		4	2	2	4	36		592
	U・F	11		5	25	38	46	51	53	11	42	33	16	3	17		4		4	2	26		387
	石冠					1					1	4	2		1						3		12
	柱石	1			1	5	6	13	9	1	21	43	5		6						5		116
	石皿	4			1		1	7	12	1	12	23	10	2	8				1	1	7		90
	台石	1		2		1		12	16		13	56	6	1	8			1	1	6	9		133
	板状礫	1				1		14	6	1	9	17	2	1	6						2		60
小計	63	5	12	45	142	106	291	246	35	168	343	94	24	112		10	3	11	30	135		1875	
祭飾用具	石棒等	1					1		2		2	1		2	1		1						12
	玉類	2							3			6											11
	石製品					1	2	3	1		1	2											10
	小計	3				1	3	3	6		3	9		2	1		1						32
石核	石核	8		1	6	26	8	41	35	5	29	41	14	2	20			1	2	3	9		251
計		133	13	15	68	257	197	600	437	61	272	587	145	40	175	4	27	5	18	51	223	1	3329

前章まで述べてきたように、各地区とも主体となる時期は縄文式土器を中心とする縄文時代後期であるが、いずれも一時期に限定される資料ではなく、縄文時代中期から晩期（一部にはその前後）の遺物が含まれている。従って、前記の比率がそのまま特定の時期におけるセット関係を示すものではないが、生活用具の割合が各地区とも概ね半分を占める点は、C地区の各層毎の比率においても共

通している。すなわちこの比率が、縄文時代後期頃の一般的な生活域における、生活用具の基本的な割合といえよう。これに対し、猟具・工具などの割合は地区、層毎に変化を見せている。A地区でみると、猟具が73%を占めるのに対し、工具は12%であり、C地区のⅡa層・Ⅱb層でも、猟具の比率がそれぞれ33%・32%を占めているのに対し、工具のそれは8%・12%である。一方、D地区では猟具・工具ともに19%であり、C地区のⅢb層以下では、猟具が6%～14%であるのに対し、工具の割合が13%～23%と高くなっている。このことは、各地点・時期において主として行われた作業の違いを反映していると言えよう。

次に、C地区における層位毎の出土傾向に付いて述べる。既に各層毎のまとめの項で若干触れている（分布図も各層毎に付してある）が、ここで概括することによって、C地区の利用状況の変遷を辿ってみたい。なお、V層については出土点数がわずかに4点であるため除外する。

初めにⅣ層についてみると、82区・92区に猟具（石槍）、工具（石斧・すり石）、生活用具（たたき石・石皿・台石・板状礫）が集中する傾向が認められる。また石槍は11・2-d区周辺に、石斧・石皿は10・2-50区周辺にもまとまりがみられる。これに対し3文層は、その分布がほぼY2区ライン以南に限られていることもあって、猟具・工具・生活用具とも10・1区周辺の一カ所に集中している。また、Ⅲd層は分布がほぼY2区ライン以北であり、83区、92区に集中がみられる。

Ⅲc層では63-00区周辺と、82-00区周辺から11・2-50区周辺にかけて、帯状に分布の濃い範囲がみられる。63-00区周辺のまとまりは、更に二つのまとまりに分かれている。すなわち、53-00区周辺は、生活用具（たたき石・石皿・台石・板状礫）から、63-50区周辺は工具（抉入石器・石斧・すり石）と生活用具（たたき石）とからなっている。82-00区周辺から11・2-50区周辺にかけての帯状のまとまりは、82区あたりにほとんど全ての器種が集中しているのに対し、92区では削・搔器類が、10・2区では石錐が、11・2区周辺では石皿と台石が目立っている。なお、F・C集中も前述した帯状の範囲に集まっている。

2文層では、作業場が並んでいる範囲の両端部に当たる、63-00区周辺と11・2-00区周辺に工具と生活用具のまとまりがみられる。両者共に、生活用具はたたき石・石皿・台石のセットであるが、工具をみると63-00区周辺では石斧であり、11・2-00区周辺では石錐と抉入石器である。なお、F・C集中は、比較的遺物の少ない92-00区周辺および11・1-05区周辺にみられる。

Ⅲb層は遺物の総量が少ないが、工具が11・3区、生活用具が12・3区に多く、F・C集中は10・1-c・d区にある。Ⅲa層では、各器種とも特に集中する地点は見受けられず全体に広がっている。F・C集中は82-00区周辺と12・2-05区周辺に集まっている。

Ⅱb層の集中域は、生活用具が72区周辺と11・1区にあり、猟具・工具は11・1区にみられる。F・C集中は72区と91-c区にまとまっている。これに対しⅡa層では、猟具・工具・生活用具とも集中域が12・2区周辺に移っている。

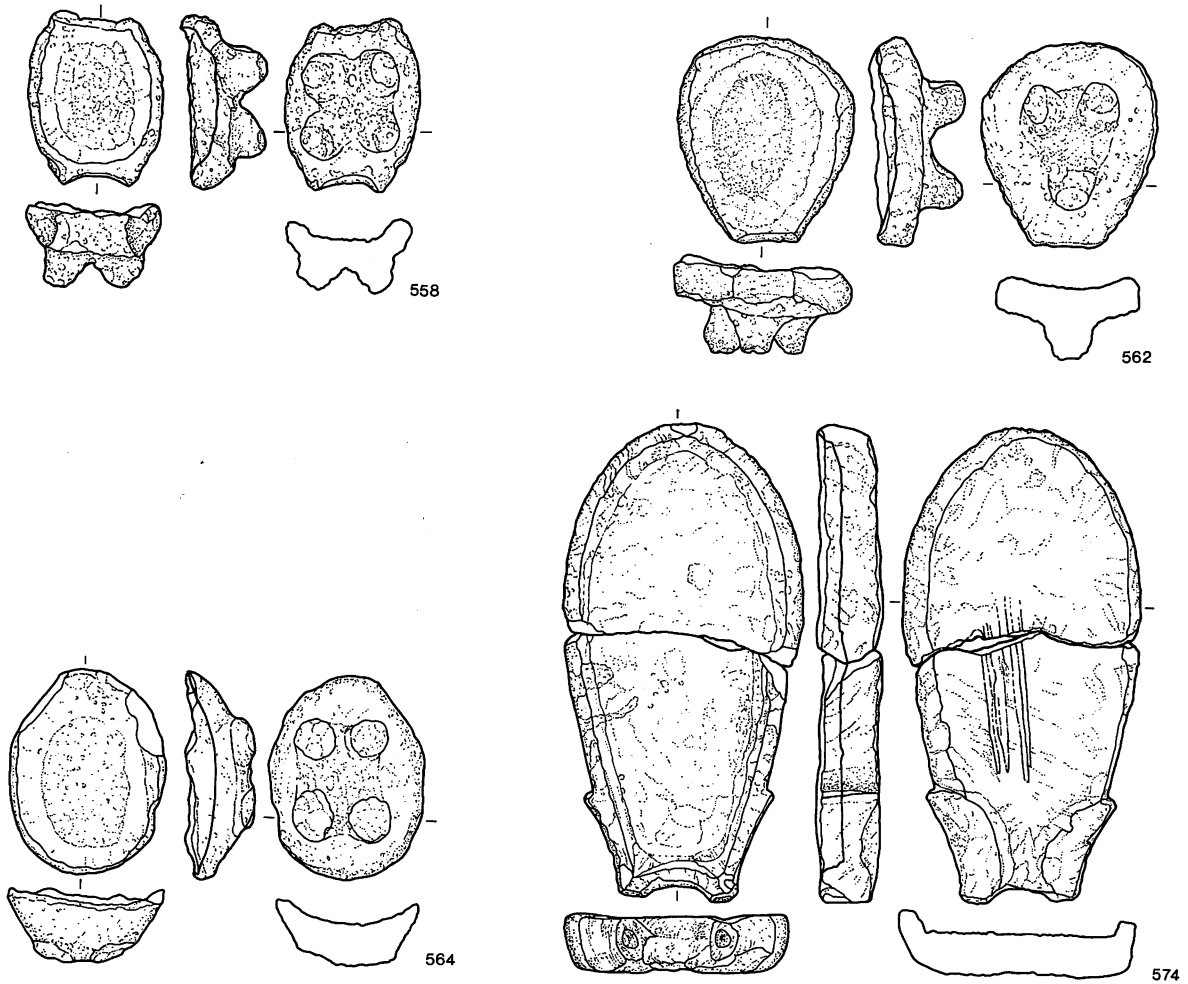
全体を通してみると、Ⅲd層以前の段階では82区から11・2区が生活域の中心となっているが、Ⅲc層の段階で低地部分の全面に広がり、Ⅲa層の頃まではほぼ全域が使われてる。それがⅡb層の時期になると再び範囲が狭まり始め、Ⅱa層の頃になるとX8ライン以東に限定されている。

最後に石皿について、若干の知見を述べる。

石皿のうち、熔結凝灰岩製で小型のものについては、従来オロシ金状石製品などと呼ばれ、大型の石皿とは区別して扱われることが多かった。しかし、今回出土した資料のうち4点について脂肪酸分析を依頼し、次頁の表のような結果を得た。また、オロシ金状土製品からも、No2288とほぼ同様組成

表VII-260 脂肪酸分析を実施した石皿のデータ一覧

No	層	グリッド	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	図番	検出された脂肪酸
2281	IIb	7 2-d	90.0	71.0	29.8	127.8	558	トチ45.4%, ハイスガヤ3.5%, アラカン48.1%, ミズナラ3.1%,
2288	IIIa	7 2-d	107.6	94.6	19.6	260	562	エシカ6.4%, オットセイ2.6%, イルカ3.3%, シジミ6.8%, ウズラ卵12.4%, アハハ25.8%, モス38.4%, ヒトの手の油4.3%
2296	IIIa	10・2-a	105.5	80.8	27.6	148.7	564	アジ62.8%, ゴンドウクジラ37.2%
2325	IIIc	8 1-d	242	125.4	30.5	540	574	アジ62.7%, ゴンドウクジラ37.3%



図VII-82 脂肪酸分析を実施した石皿

の脂肪酸が検出されている。従って、これら小型の石皿や土製品は、飽く迄実用品であり、第4節でも述べたように大型の石皿や台石を補完する役割を担っていたものといえよう。

今回分析を依頼した4点の小型石皿は、いずれも熔結凝灰岩製であり、使用面の平面形は、それぞれ隅丸長方形、魚鱗状、楕円形、細長い魚鱗状を呈している。検出された脂肪酸をみると、図番558は植物質のものばかりで、同562は陸獣、海獣、魚類、鳥類とその卵、それに貝が含まれている。また、図番564・574は、アジとゴンドウクジラである。資料製理の当初段階では、こうした小型石皿の用途として、キハダなどの実をすりつぶすことが考えられていたが、分析の結果はより多様な用途があったことを示している。それぞれから検出された脂肪酸が、必ずしも一時にもたらされたものとは限らないにしても、想像を超える種類の動植物の肉や実が、これらの石皿に乗せられている。おそらくは、

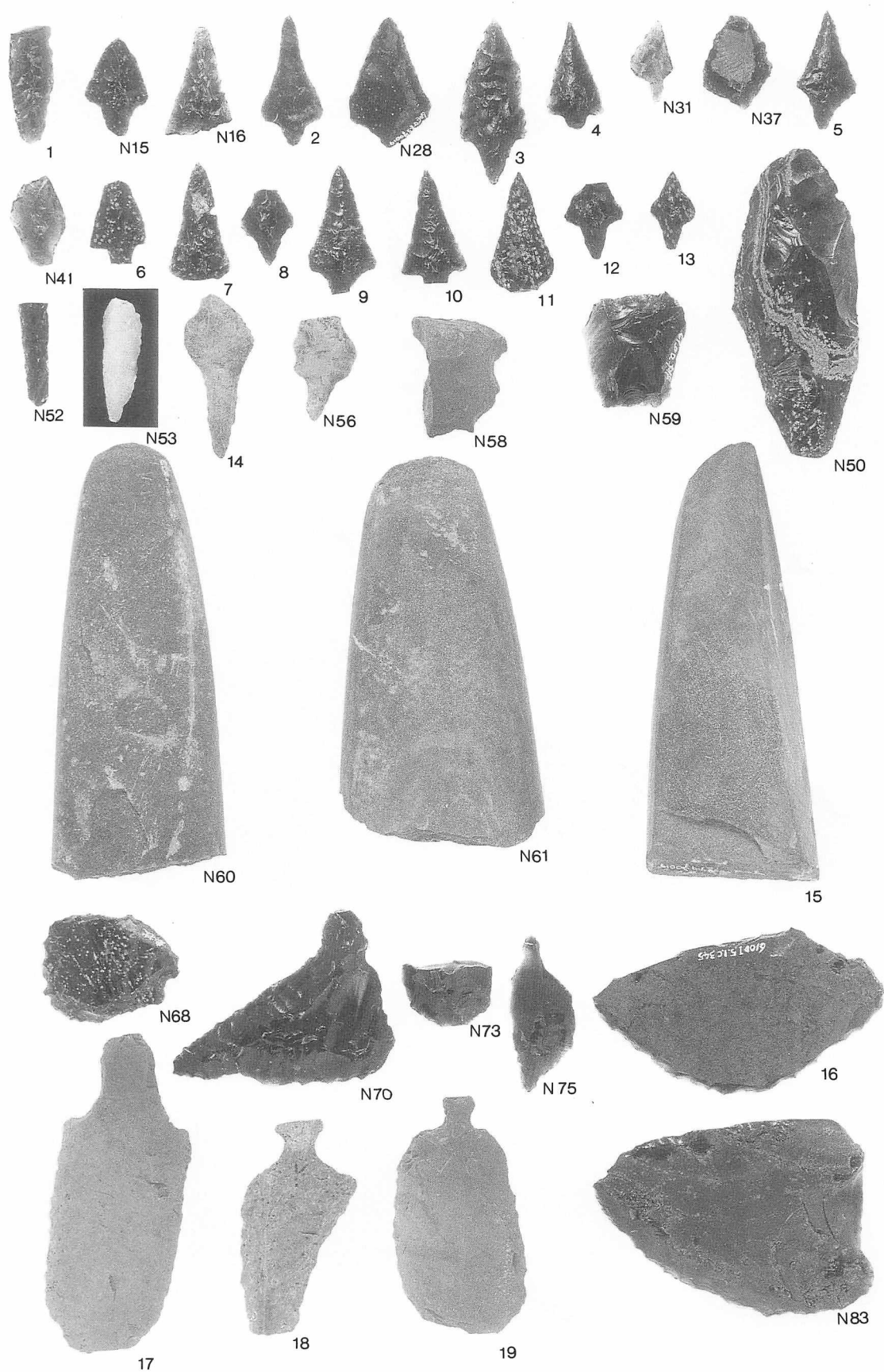
粉にした木の実や、すりつぶした動物の肉を混ぜ合わせて、ダンゴ状にするのに用いられたのであろう。こうして作られたダンゴは、今回の調査で出土しているように、ウバトリガイなどに盛られて蒸し焼きにされたものと考えられる。図番574はいささか大き過ぎるが、多くの小型石皿は、第4節で述べたように第一グループ（長さ10cm、幅8 cm内外の大きさ）に属し、オロシ金状土製品もほぼその大きさに含まれる。すなわち、小型石皿の大きさはダンゴを盛る貝の大きさに規定されているものといえよう。また、魚鱗状の形態を呈するものは、貝の形状に合わせたものとも考えられる。

縄文人の食については最近かなり見直されてきており、かつてのような、単純に獣を捕えてその肉を喰らうといったイメージは払拭されているが、今回の調査に基づく分析の結果は、我々の予想を遙かに超えて、彼らが非常に凝った食生活を送っていたことを如実に示してくれた。同時に、従来工芸技術や祭祀的な側面のみが喧伝されていた縄文人の文化は、そうした精神面を支えるに足る、十分な生活基盤の裏付けがあったことを我々に示してくれた。

引用参考文献

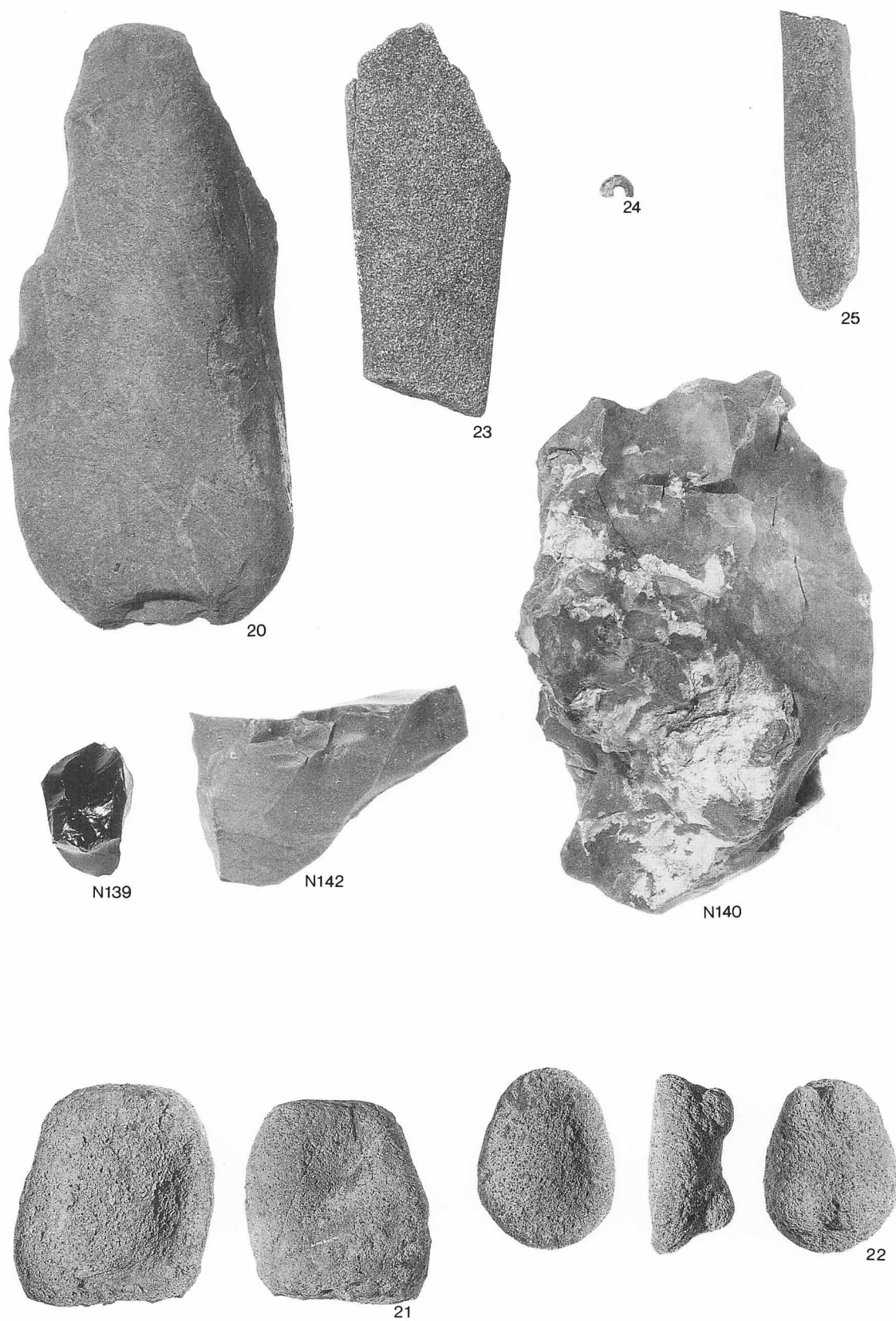
- 石狩町教育委員会 1975 『Wakkaoi』
岡村道雄 1976 「ピエス・エスキューについて」『東北考古学の諸問題』
後藤秀一 1985 「縄文時代における剥片生産について－接合資料を中心として－」『太平臺史窓第四号』
佐原 真 1977 「石斧論－横斧から縦斧へ－」『考古論集－松崎寿和先生六十三歳論文集』
1982 「石斧再論」『森貞次郎博士古稀記念 古文化論集 上巻』
渡辺 誠 1980 「飛驒白川村のトチムキ石」『藤井祐介君追悼記念考古学論叢』
1981 「編み物用錘具としての自然石の研究」『名古屋大学文学部研究論集 LXXX』
1987 「ドングリ食について」『長野市立博物館考古学講座講演録』

第Ⅶ章 写 真 图 版



A地区出土石器(1)

番号は図番に同じ、N番号は通しNo

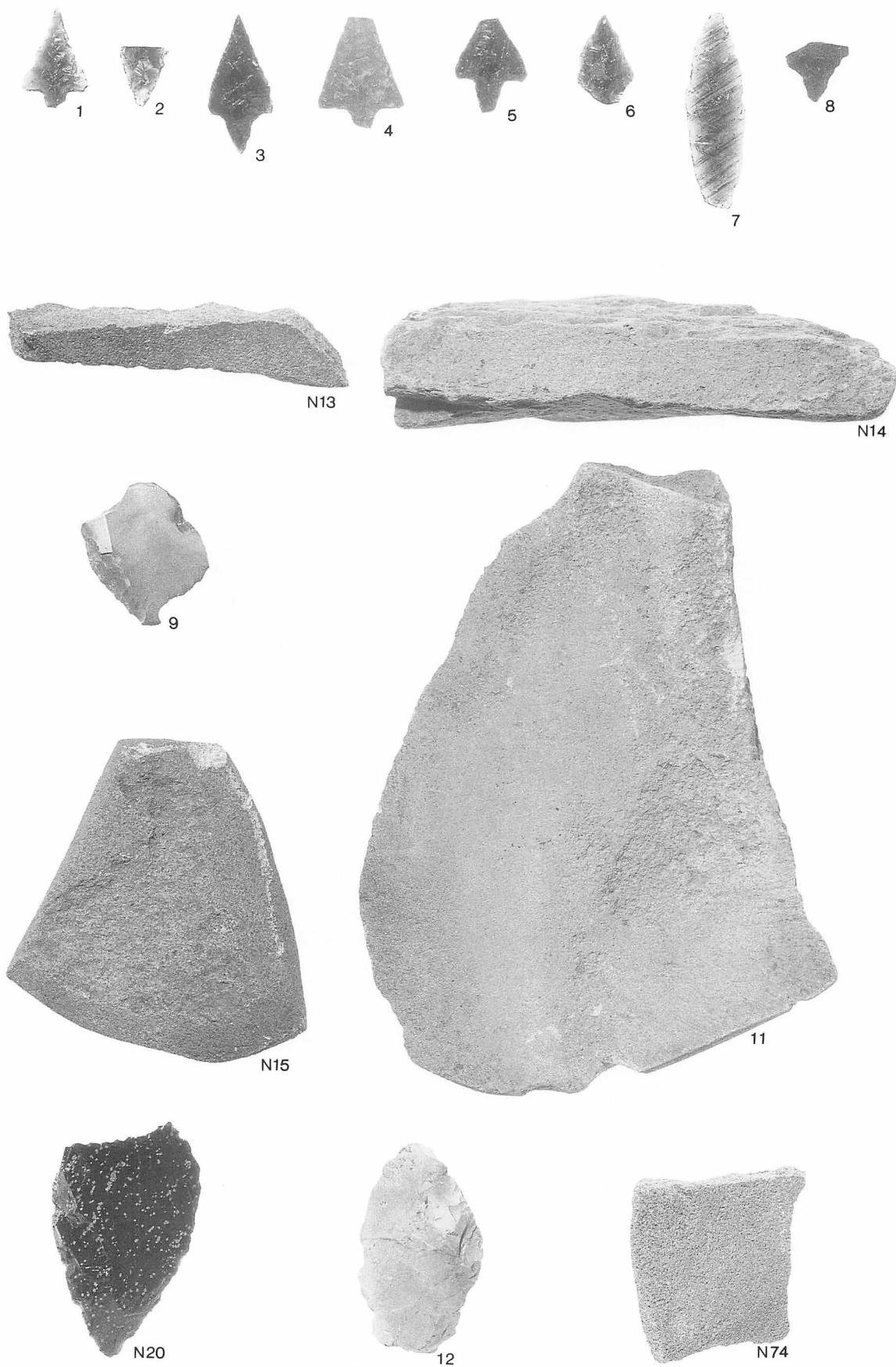


A 地区出土石器 (2)



N133

A 地区出土石器 (3)



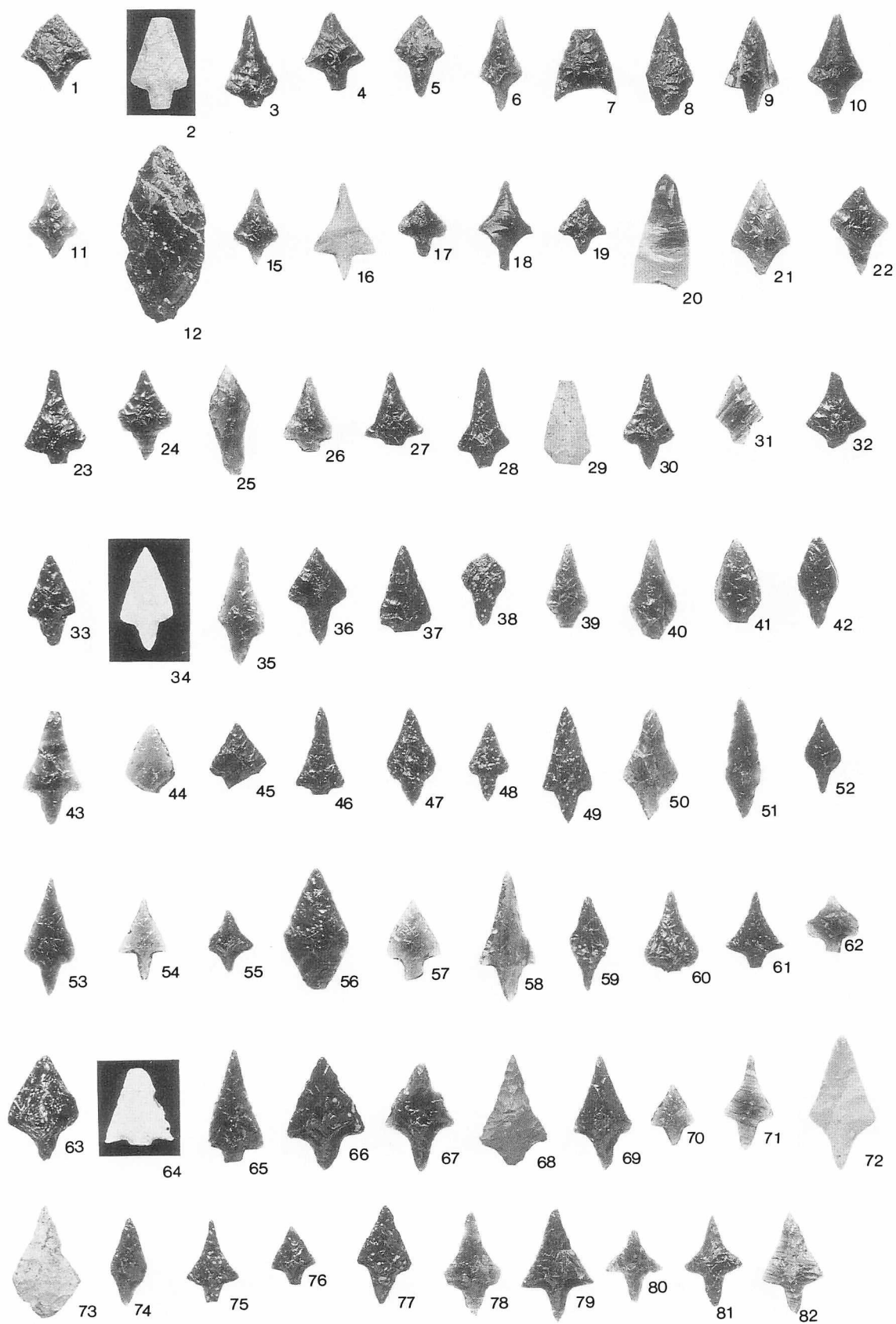
B地区出土石器 (1)



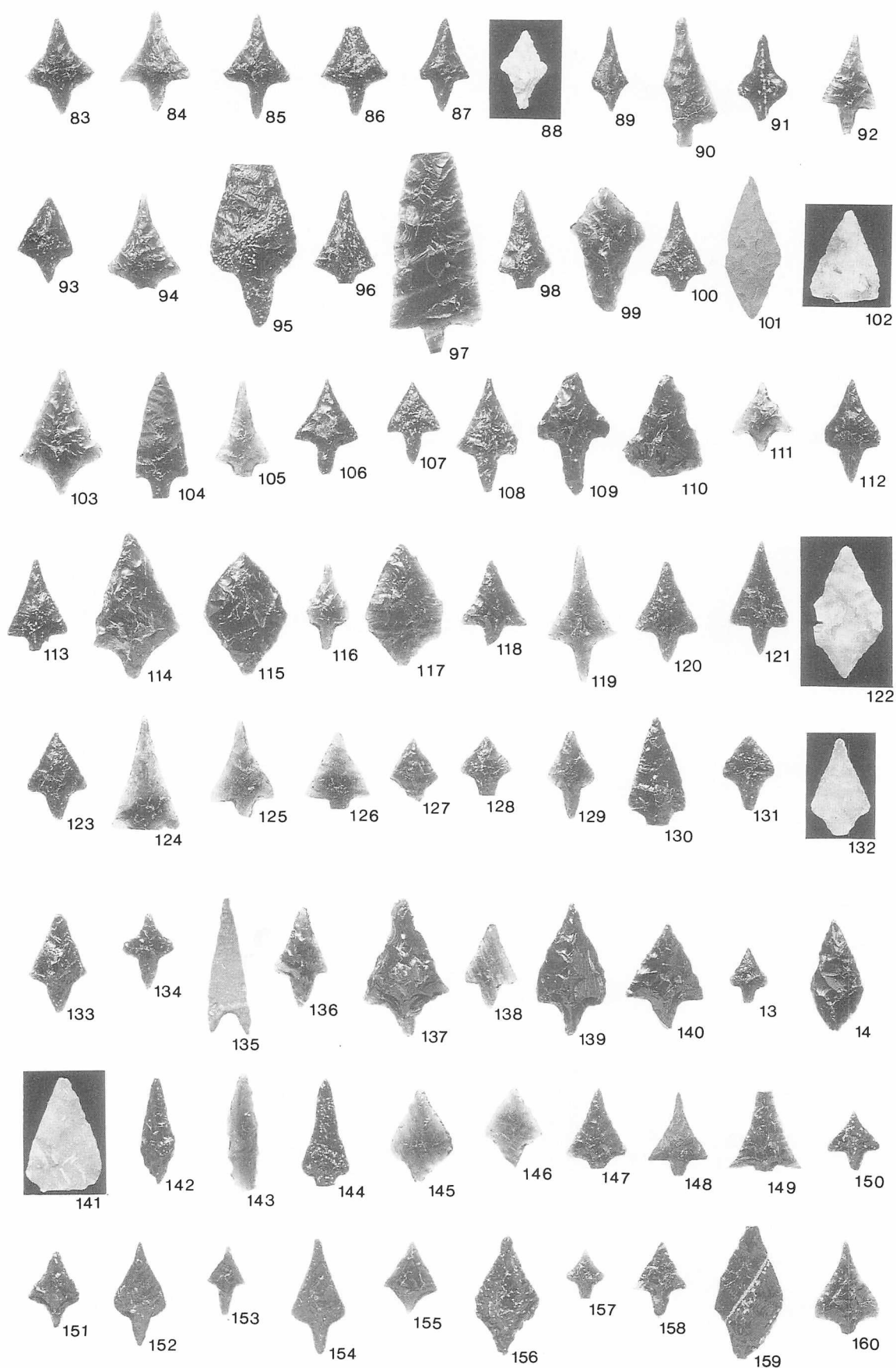
N75



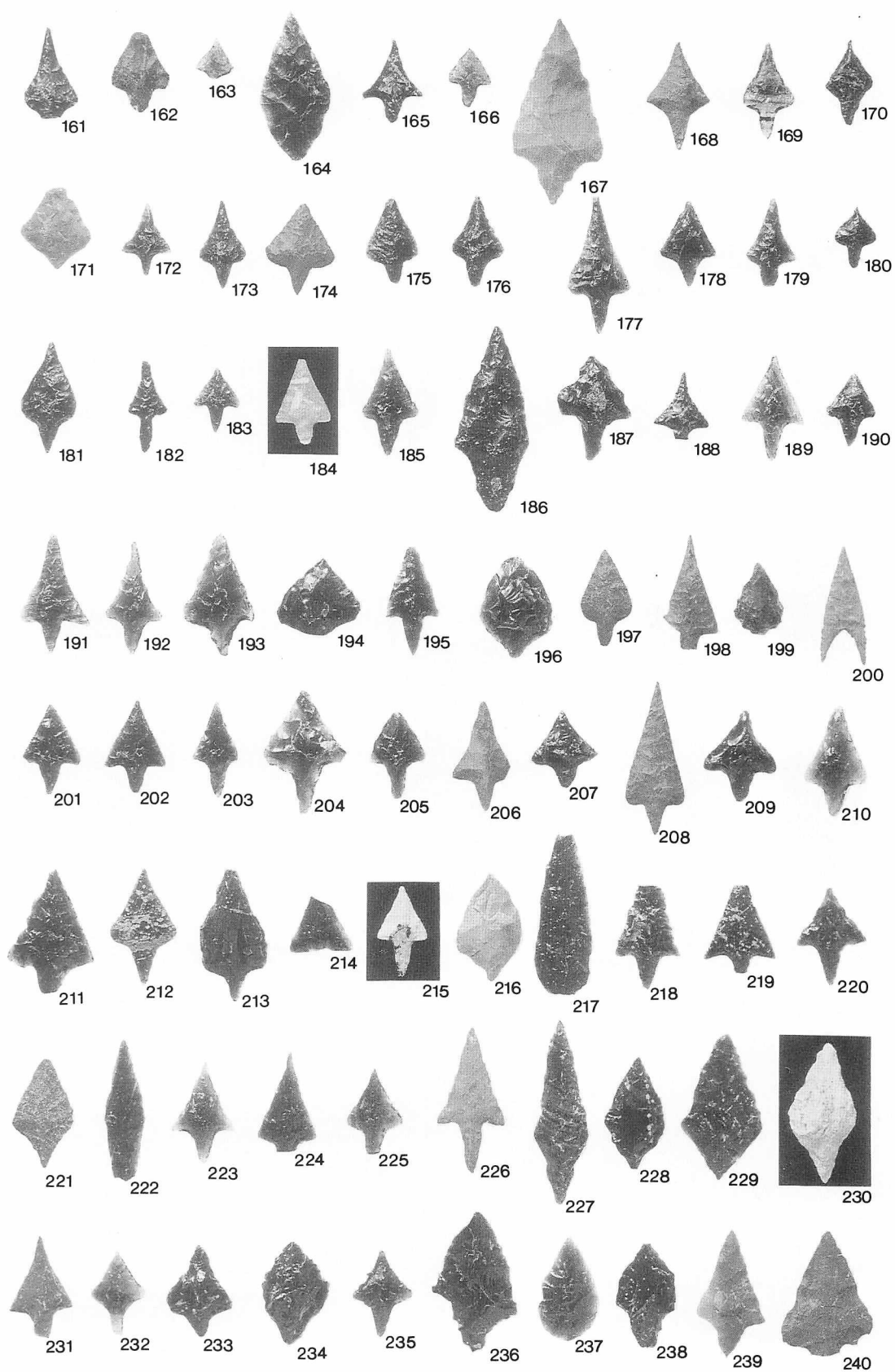
N76



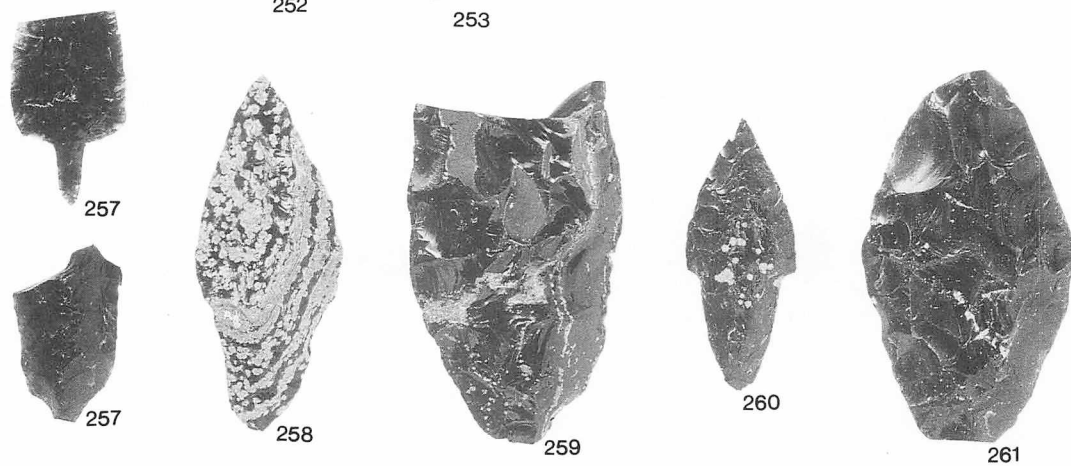
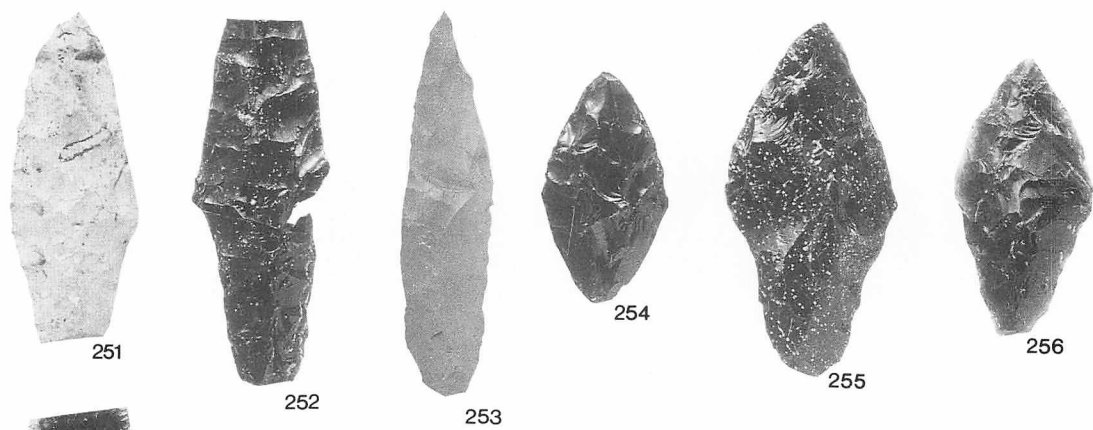
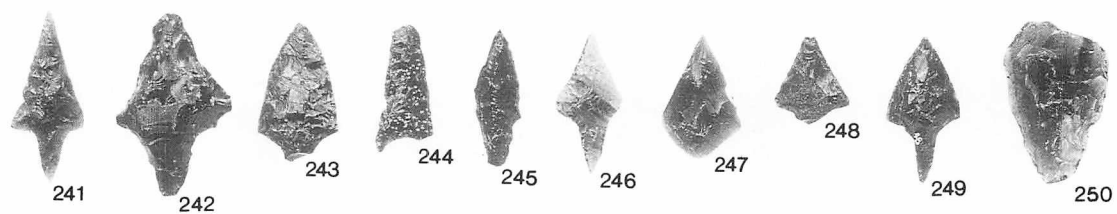
C地区出土石器 (1)



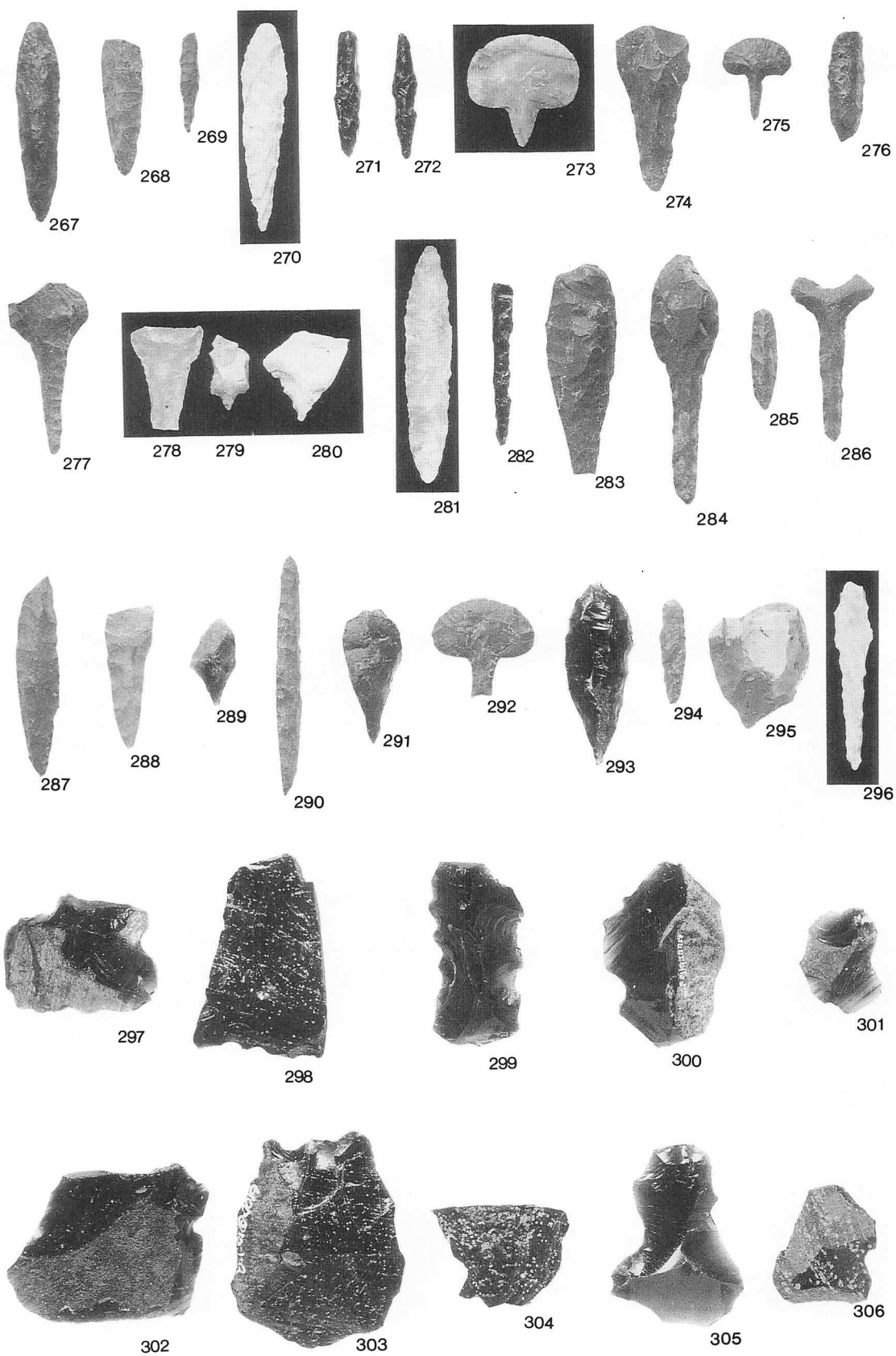
C地区出土石器 (2)



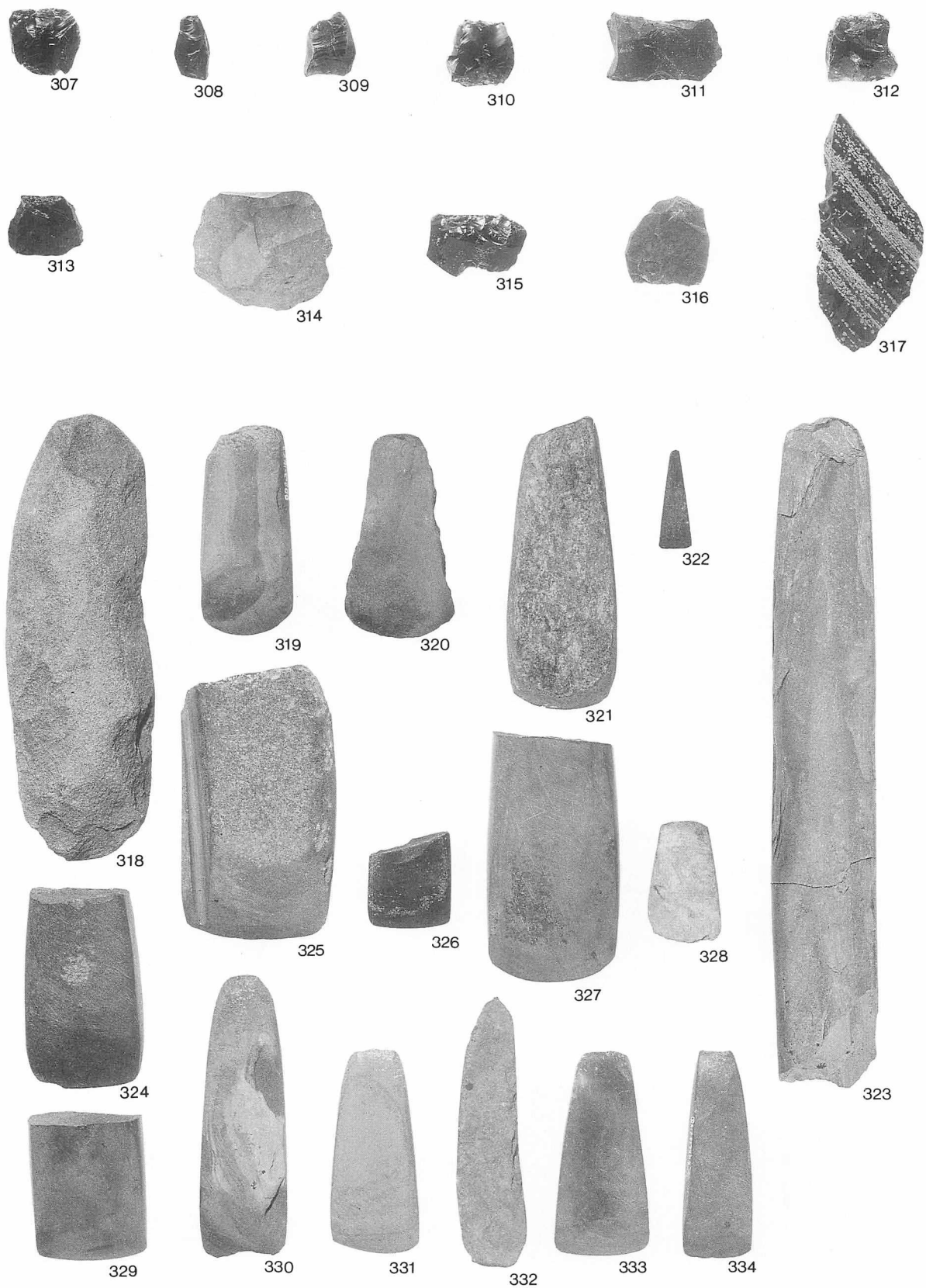
C地区出土石器(3)



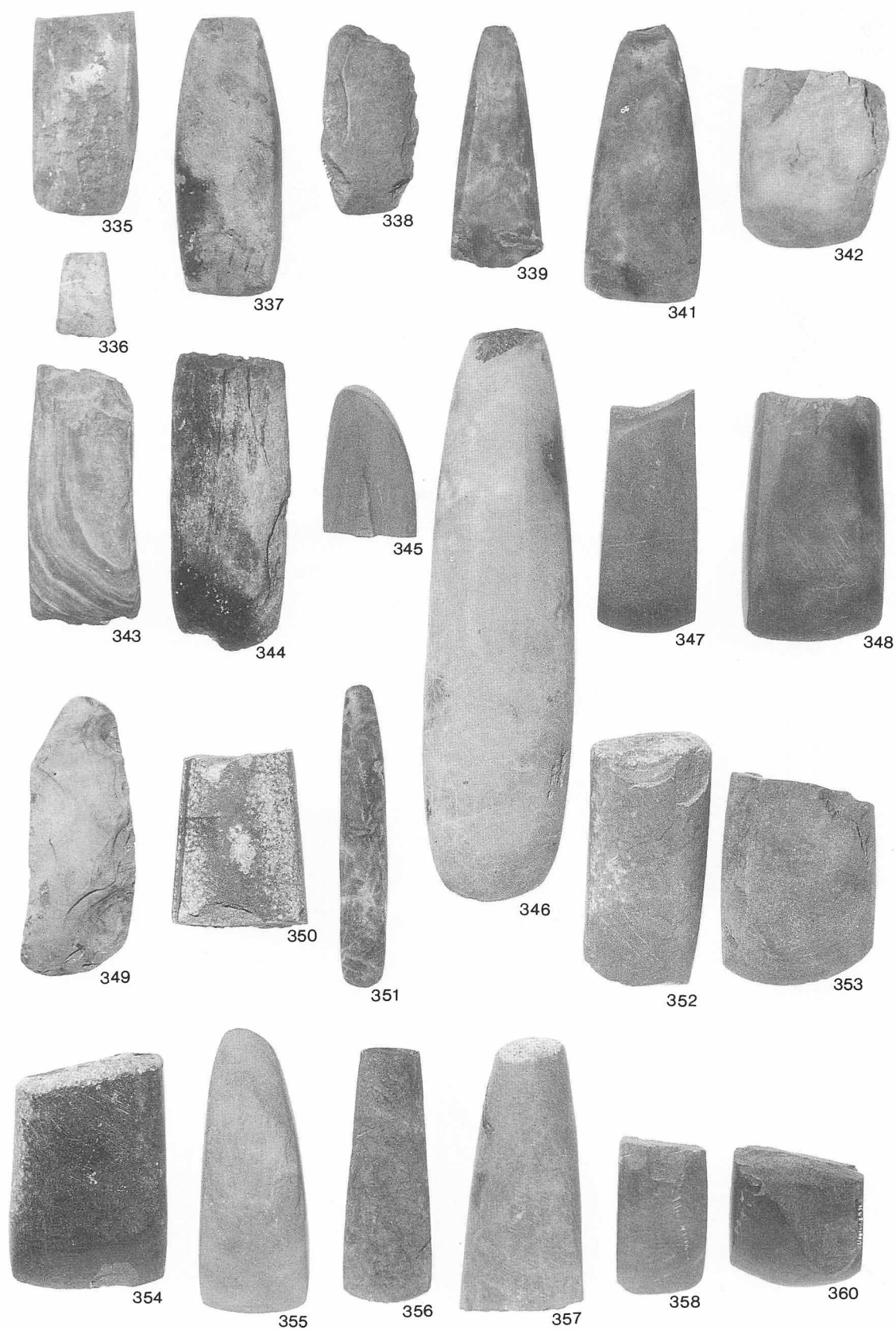
C地区出土石器 (4)



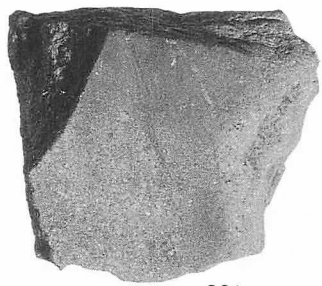
C地区出土石器 (5)



C地区出土石器(6)



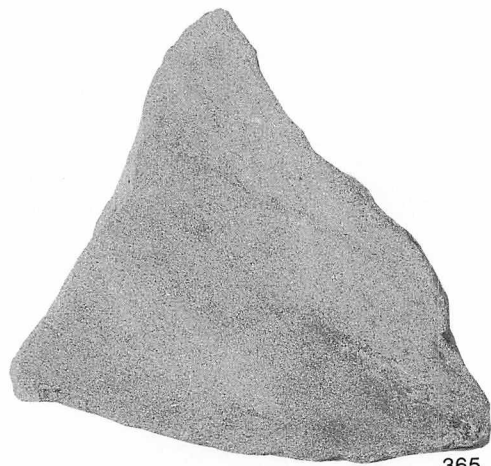
C地区出土石器 (7)



361



363



365



362



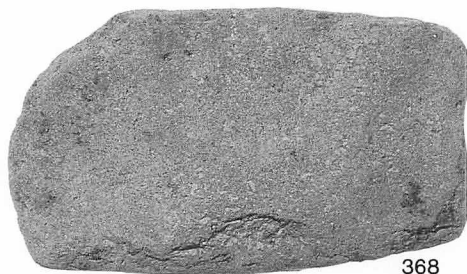
364



366



367



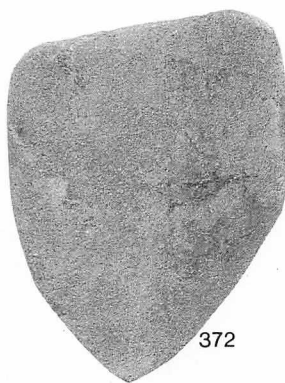
368



369



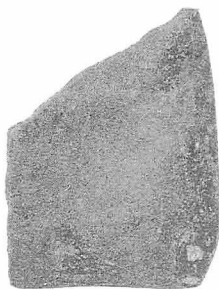
370



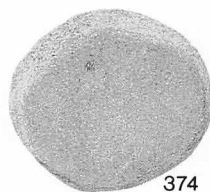
372



373

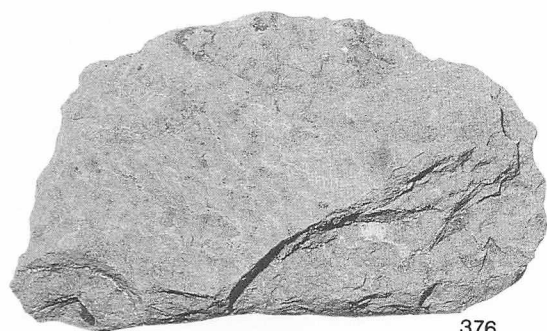


371

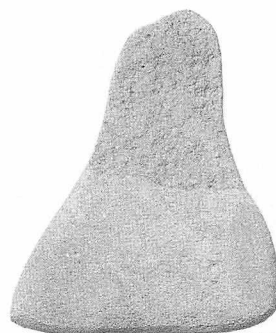


374

C地区出土石器 (8)



376



377



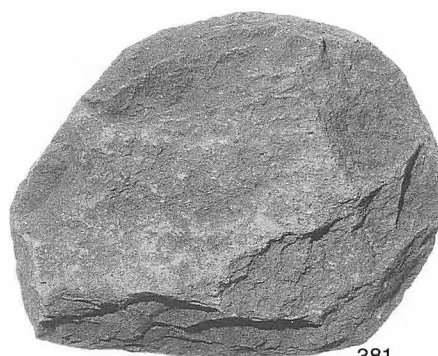
378



379



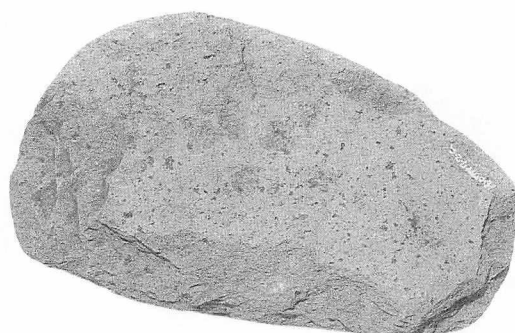
380



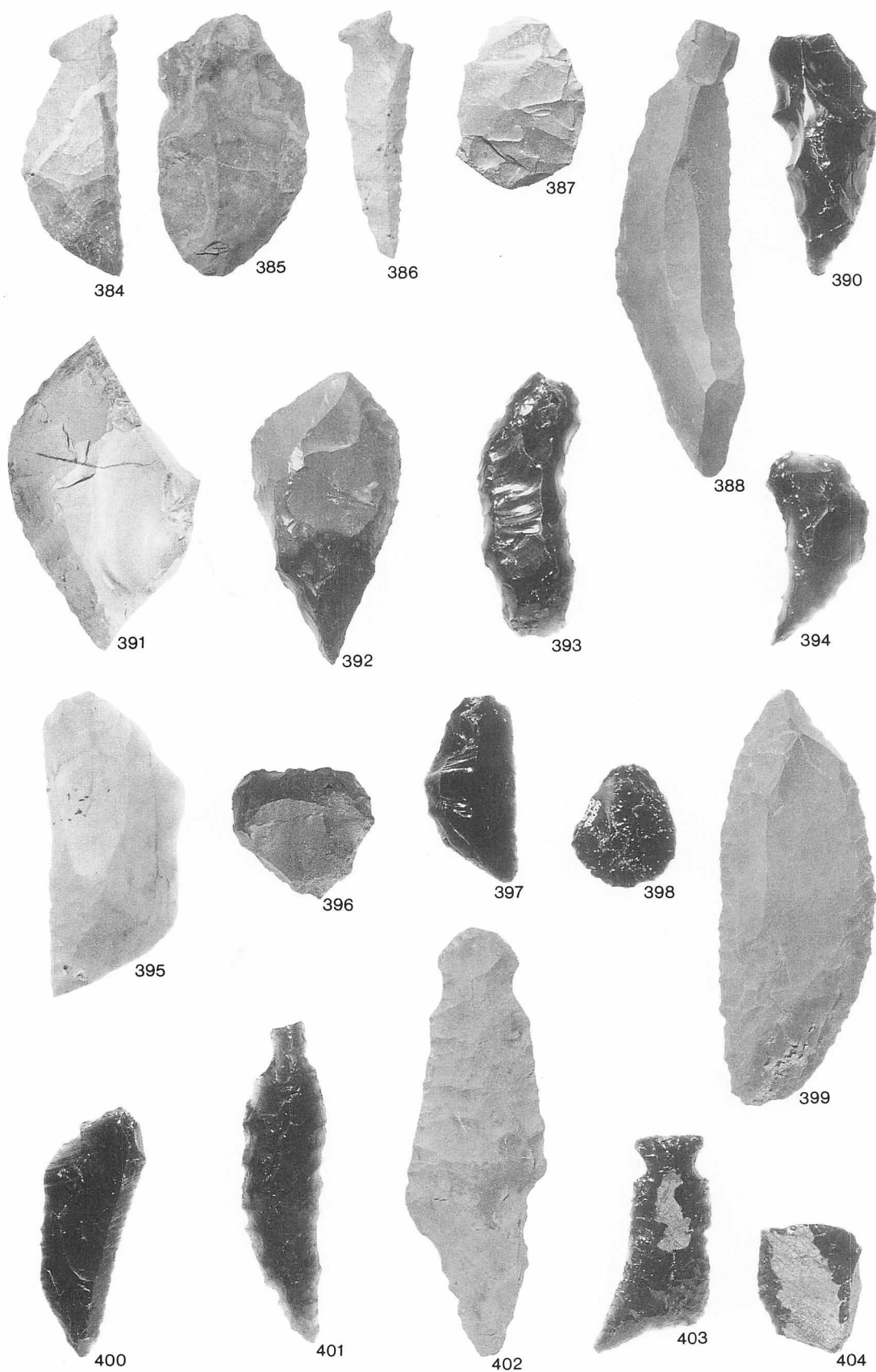
381



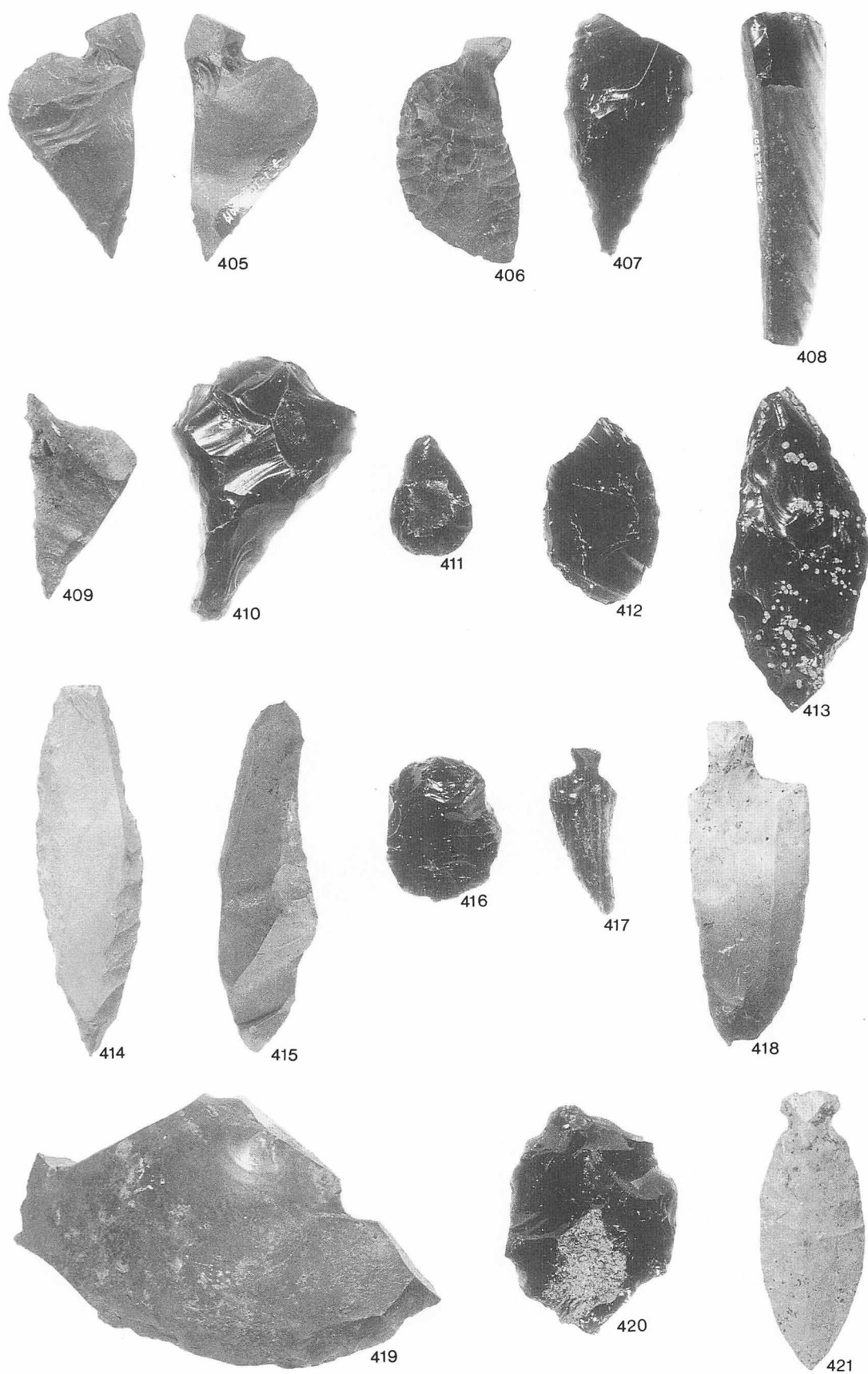
382



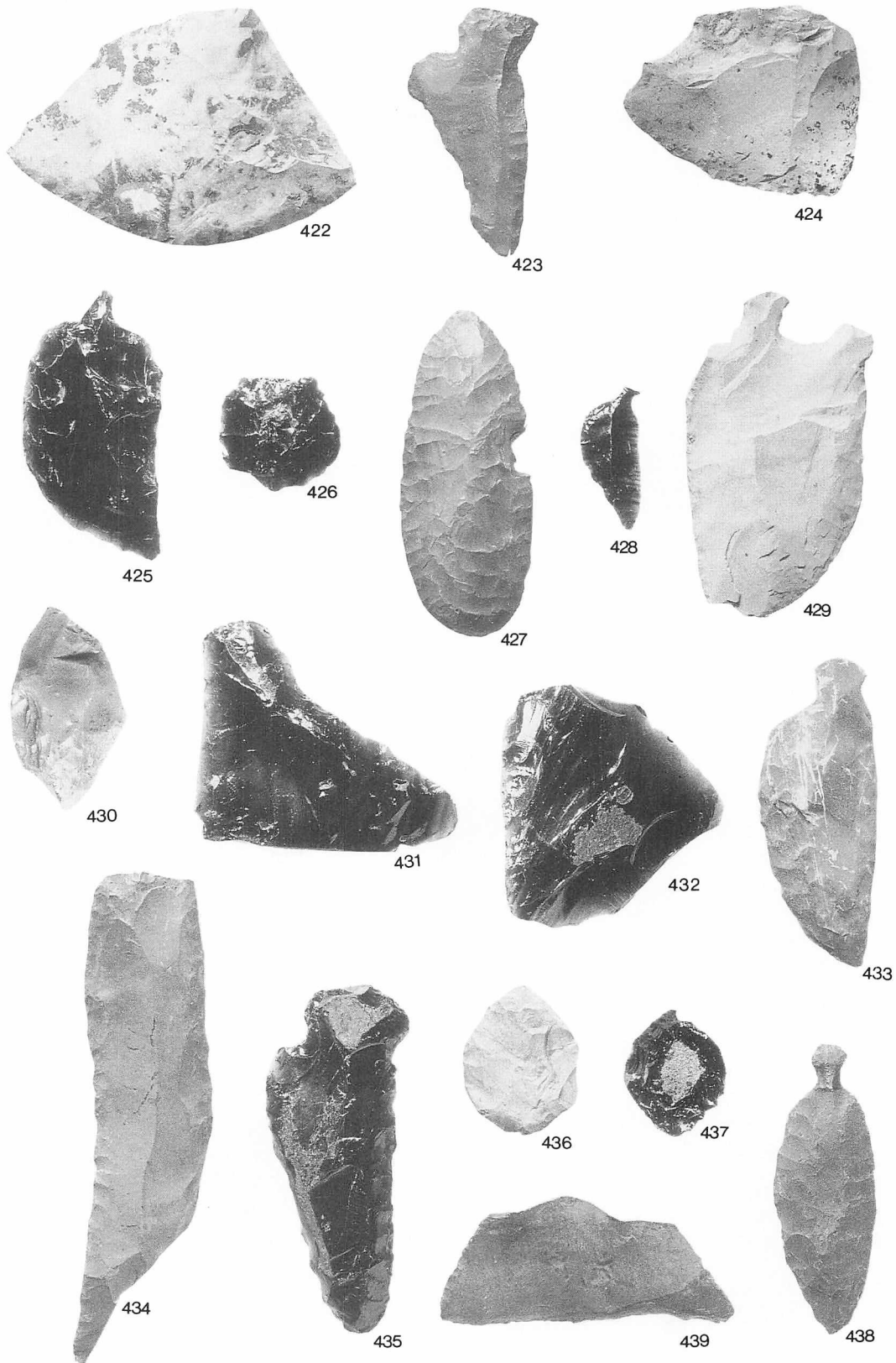
383



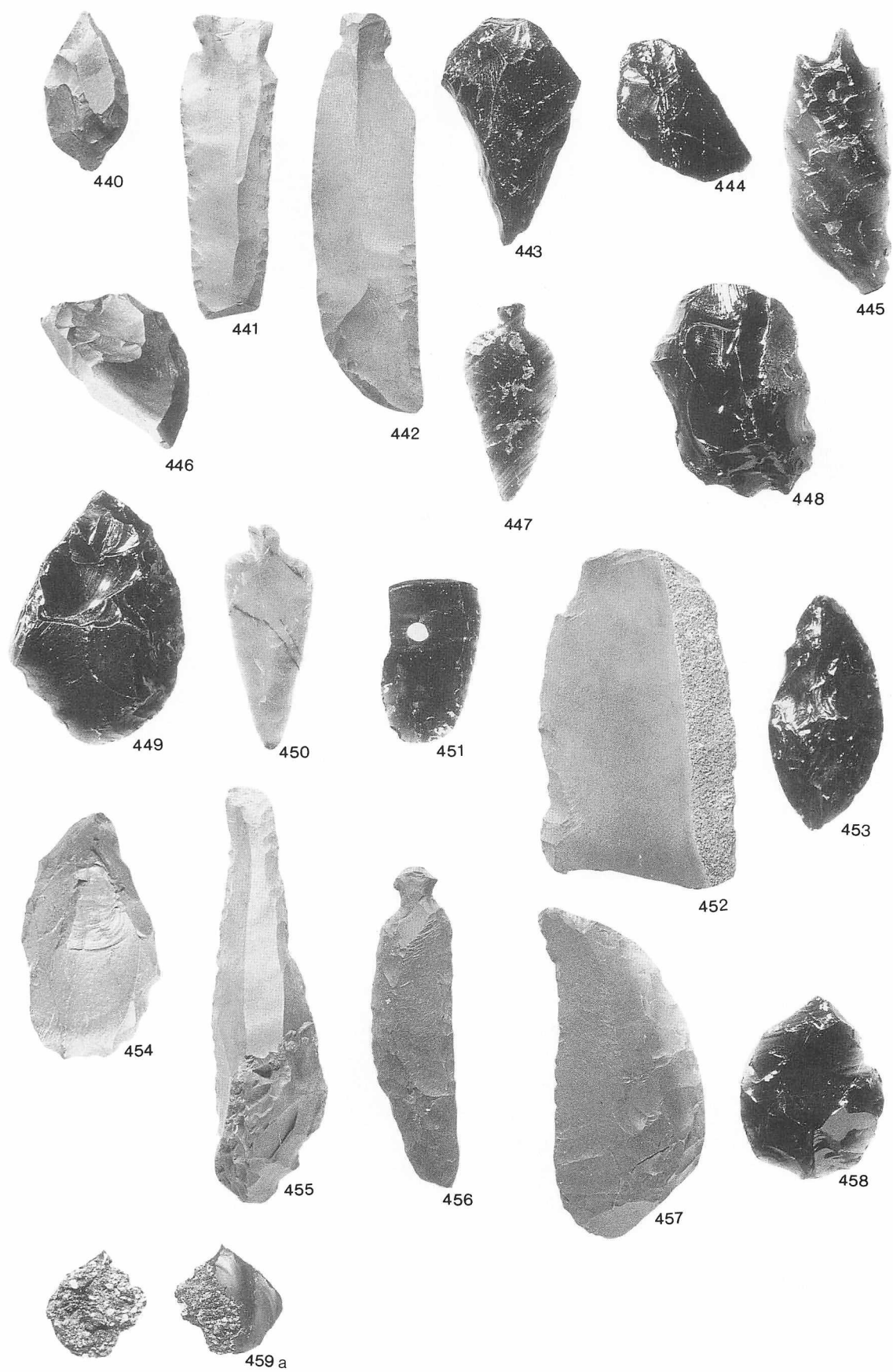
C地区出土石器 (10)



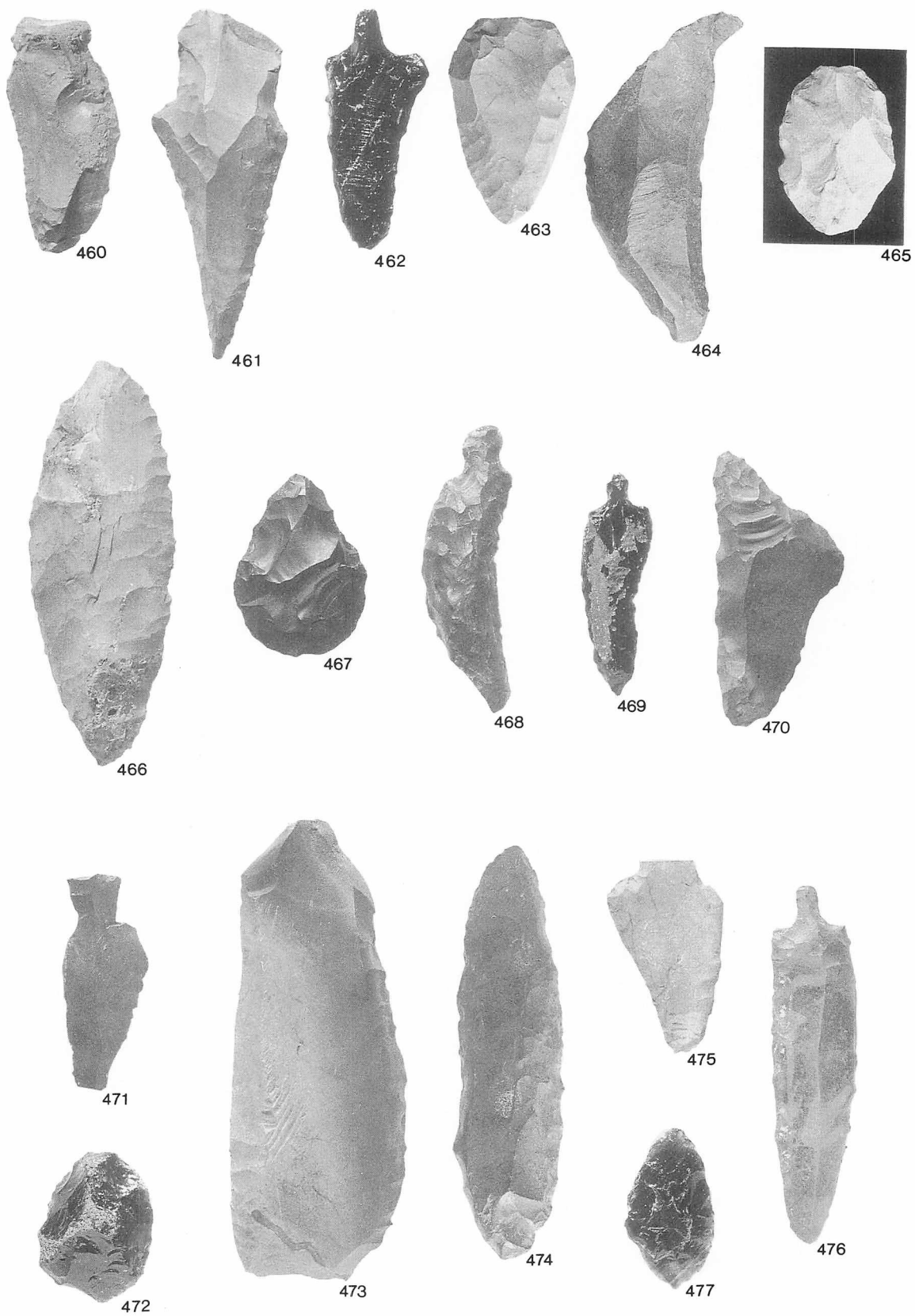
C地区出土石器 (11)



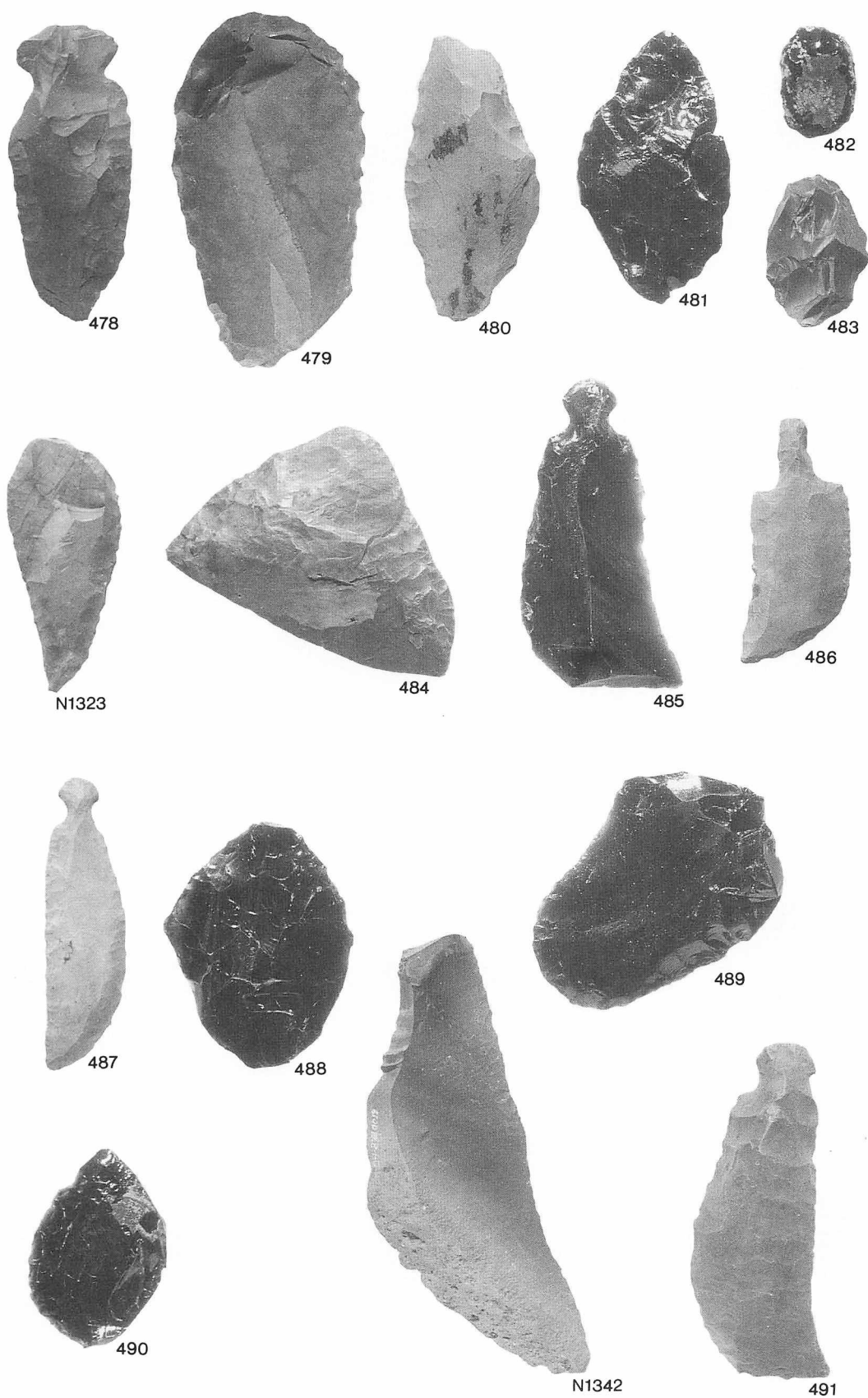
C地区出土石器 (12)



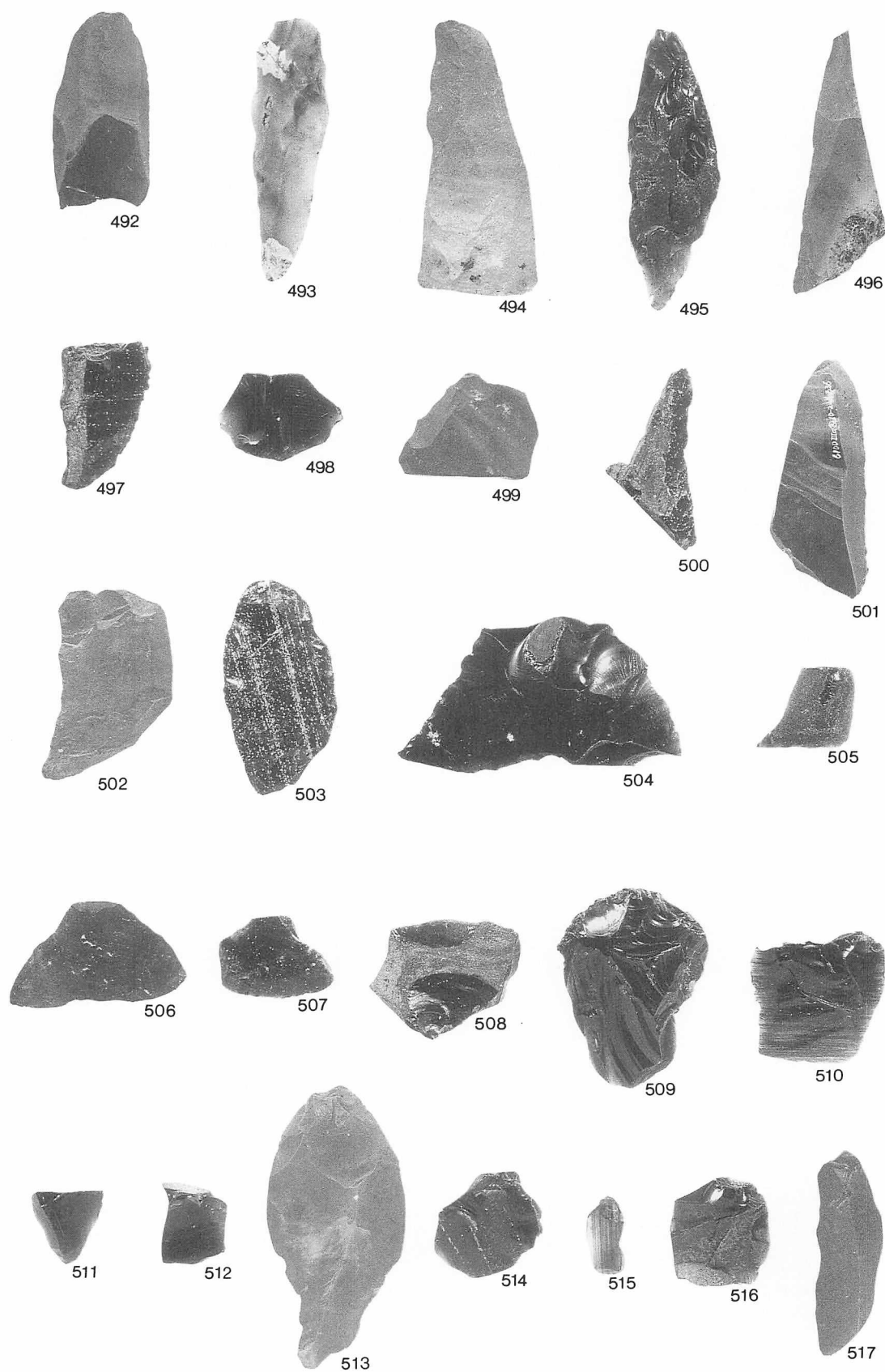
C地区出土石器 (13)



C地区出土石器 (14)



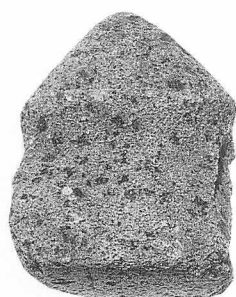
C地区出土石器 (15)



C地区出土石器 (16)



518



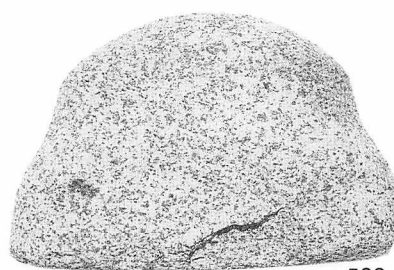
519



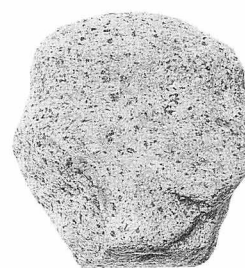
520



521



522



523



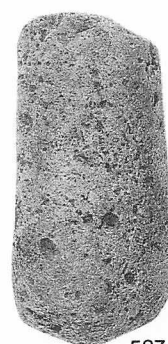
524



526



657



527



528



529



530



531



532



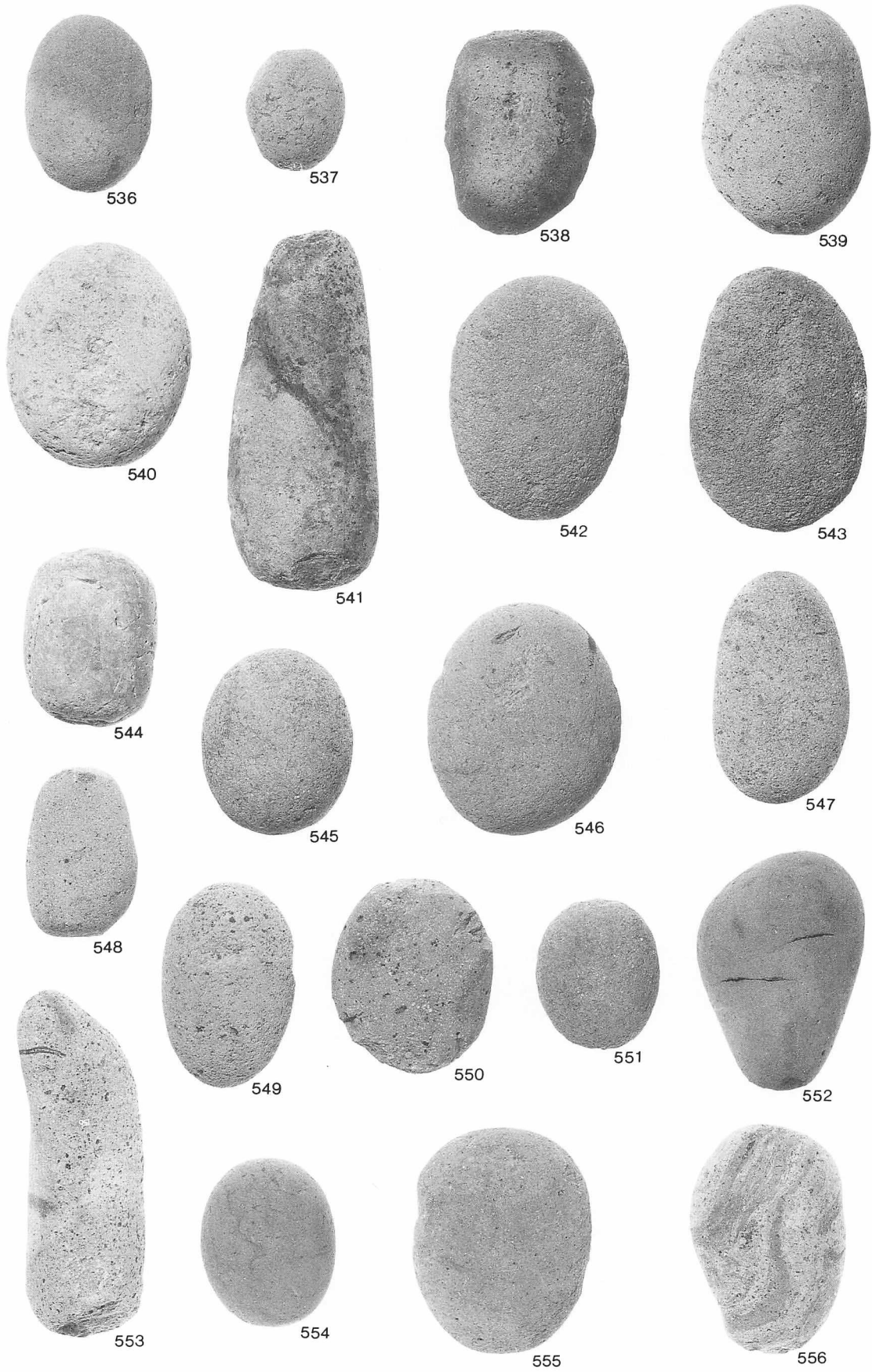
533



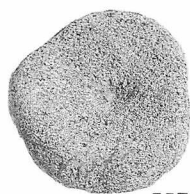
534



535



C地区出土石器 (18)



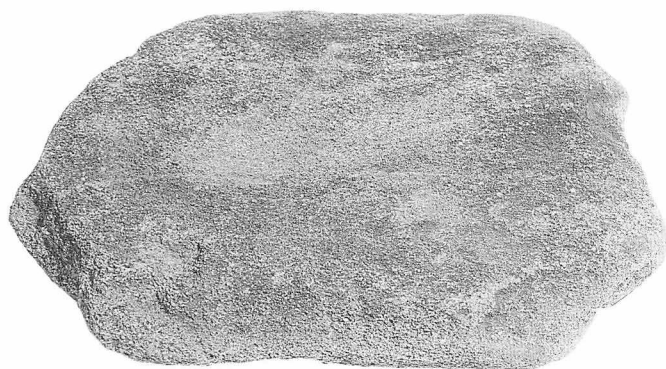
557



558



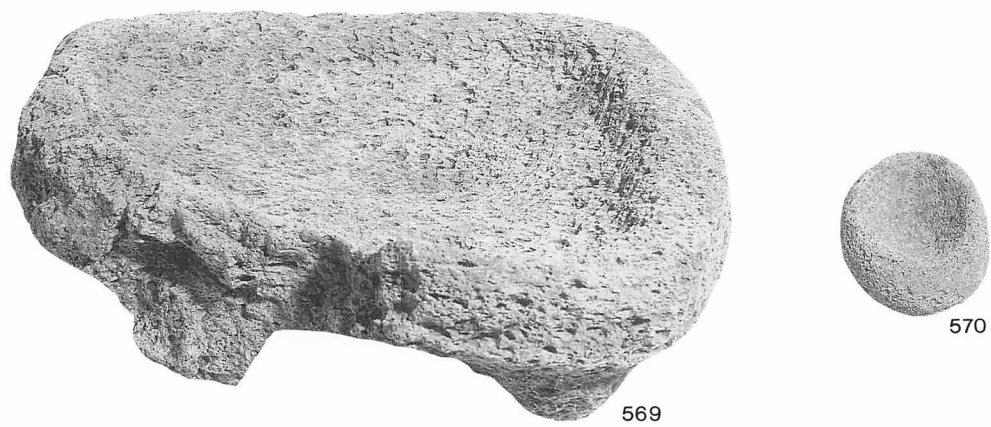
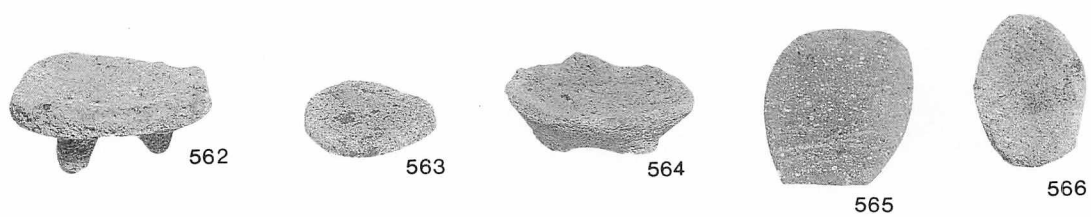
559

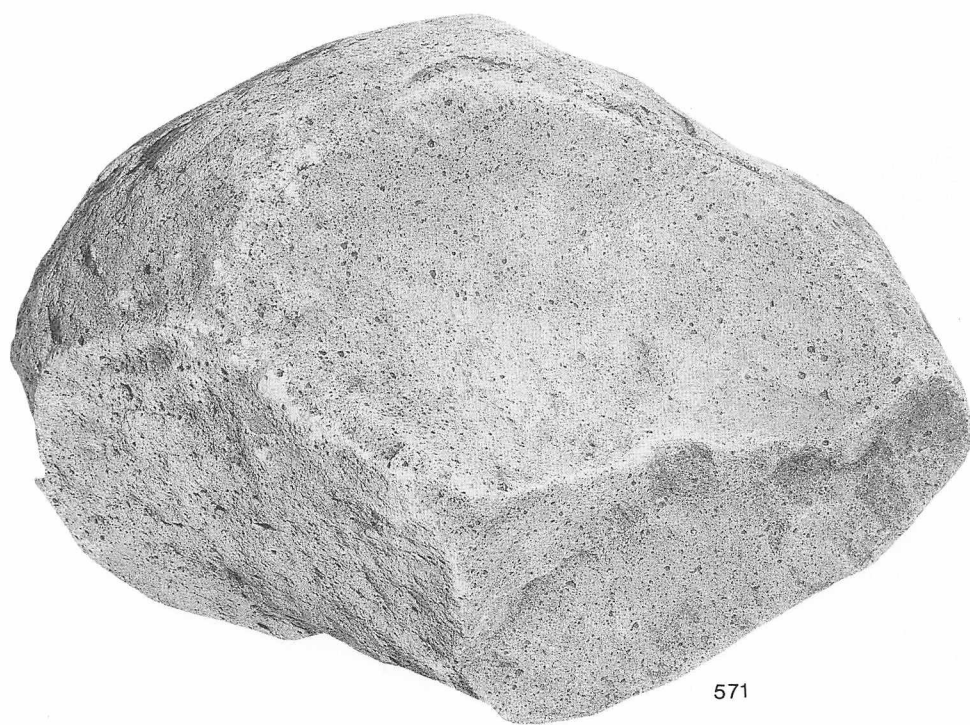


560

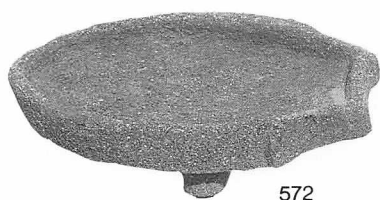


561





571



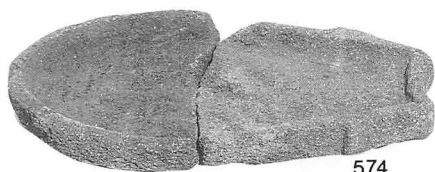
572



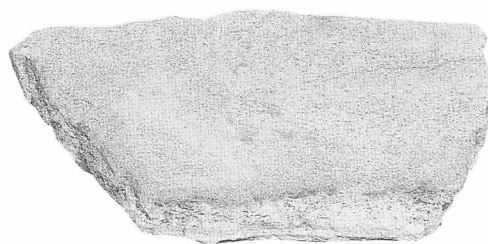
573



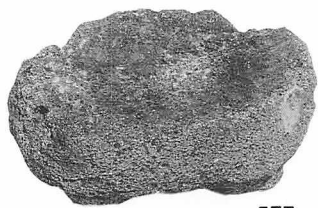
576



574



575



577



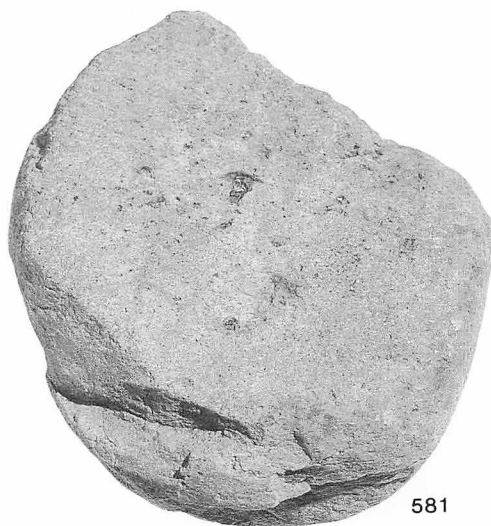
578



579



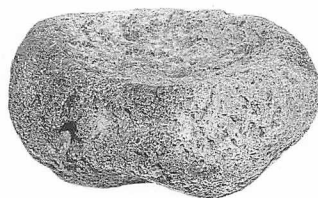
580



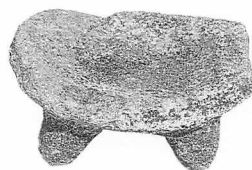
581



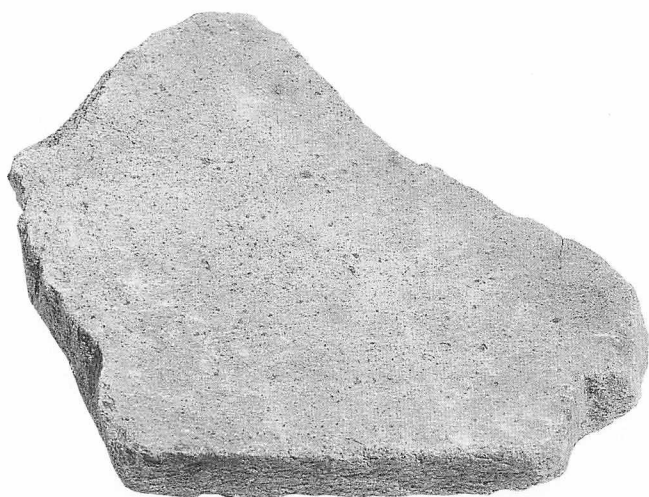
582



583



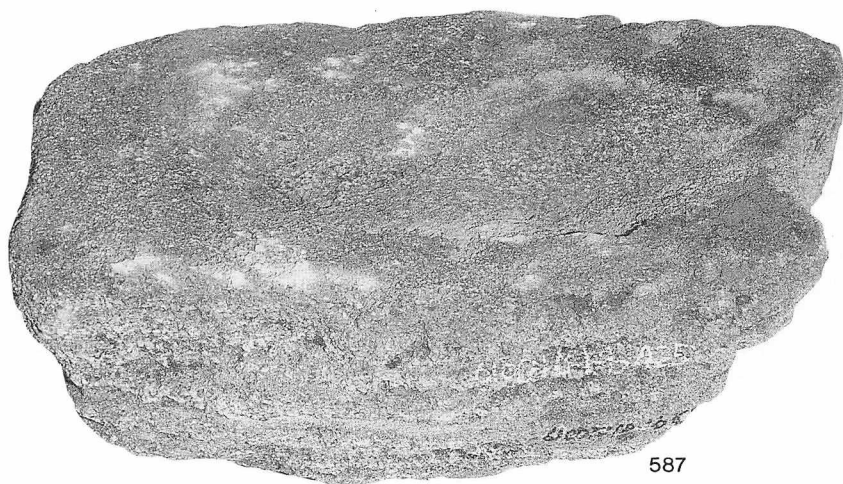
584



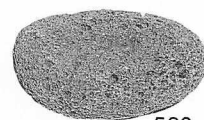
585



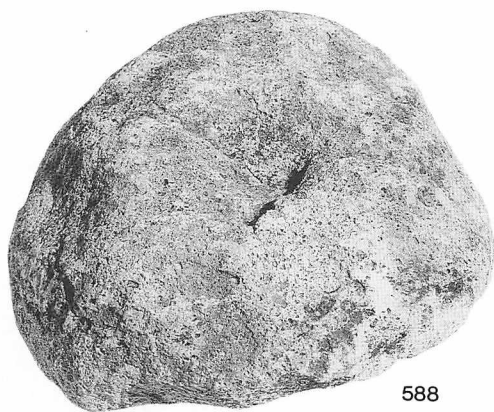
586



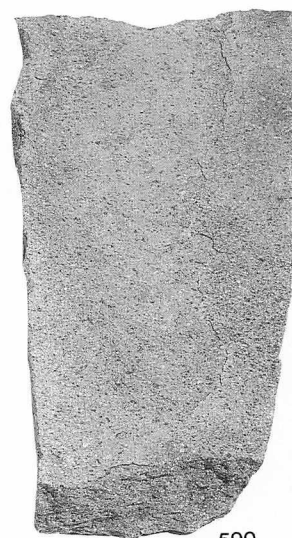
587



589



588



590



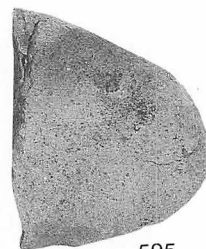
N2356



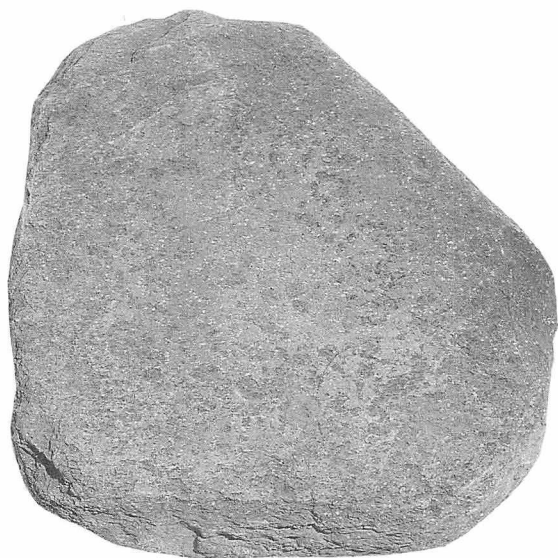
592



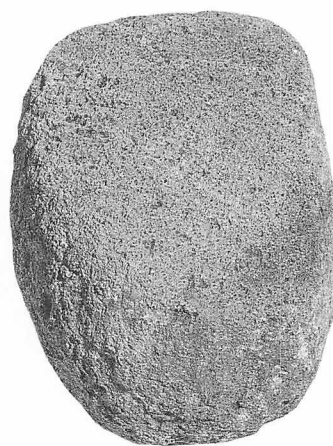
594



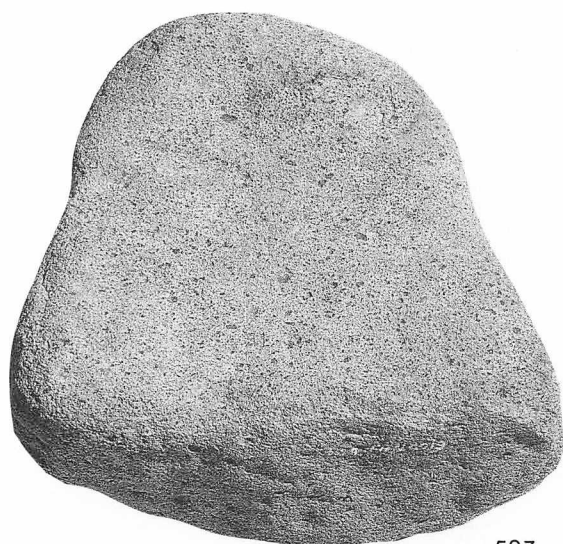
595



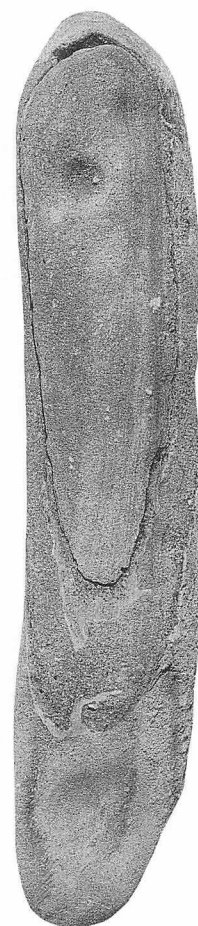
593



596



597



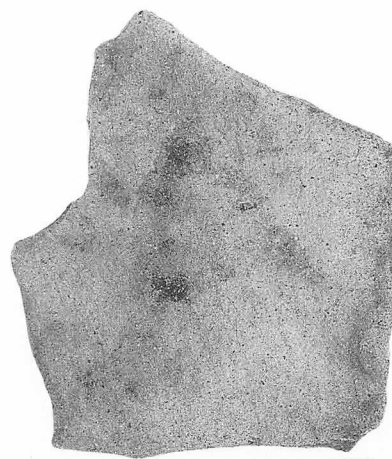
599



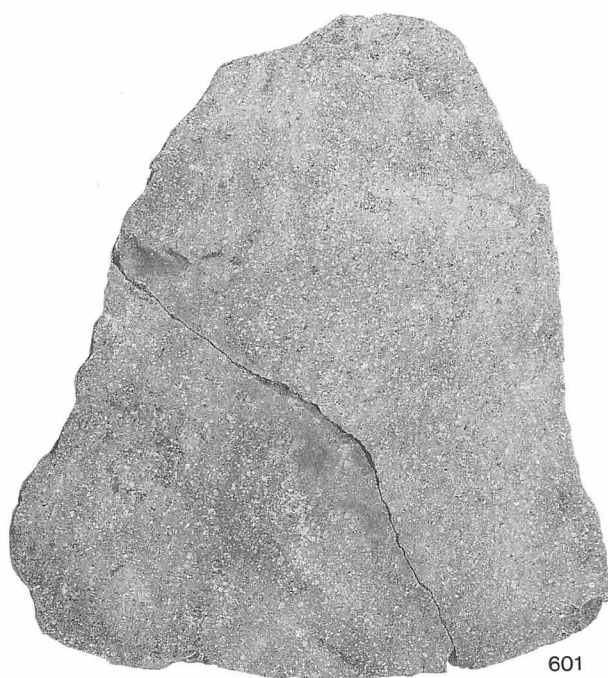
598



600



602



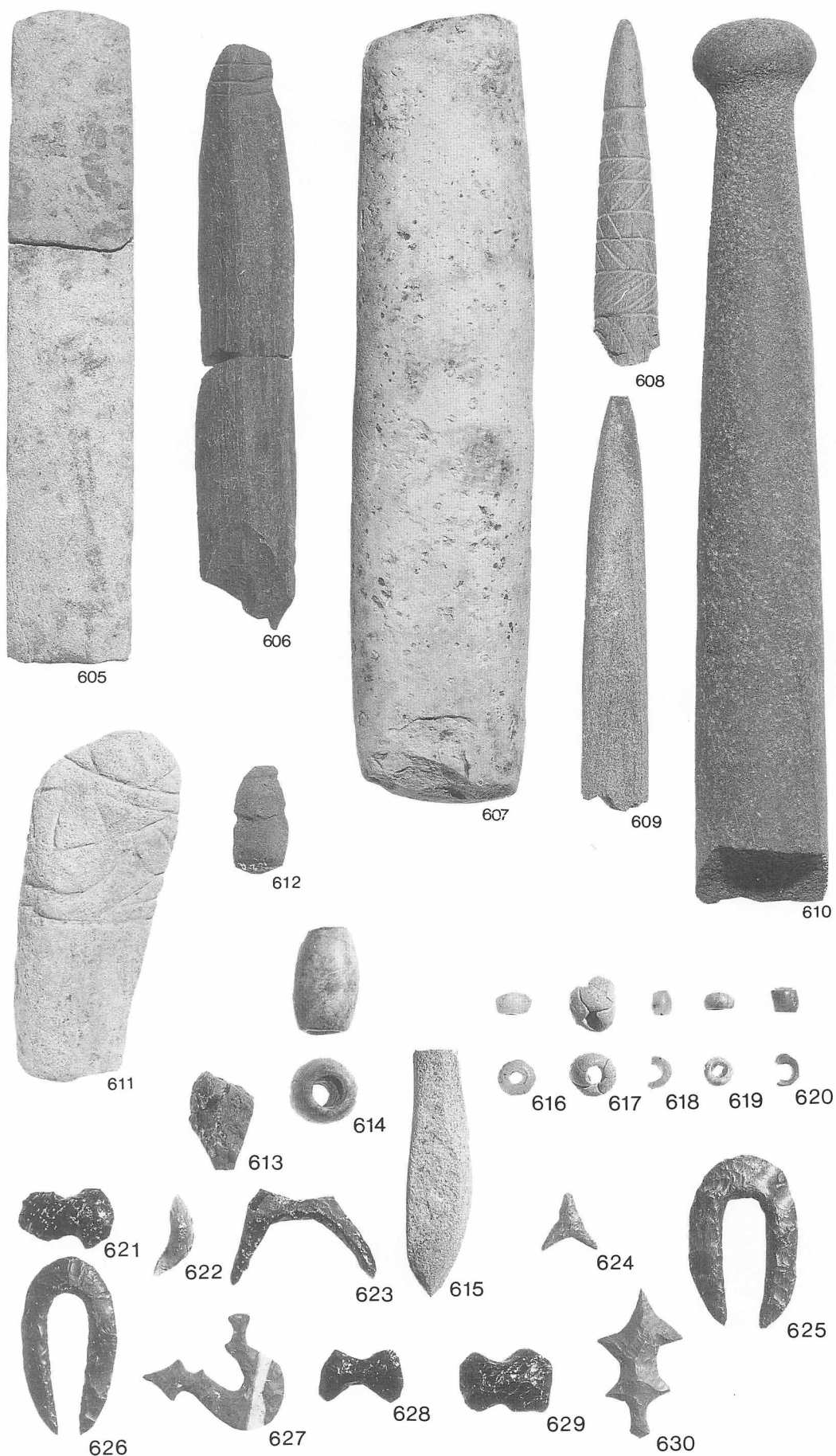
601



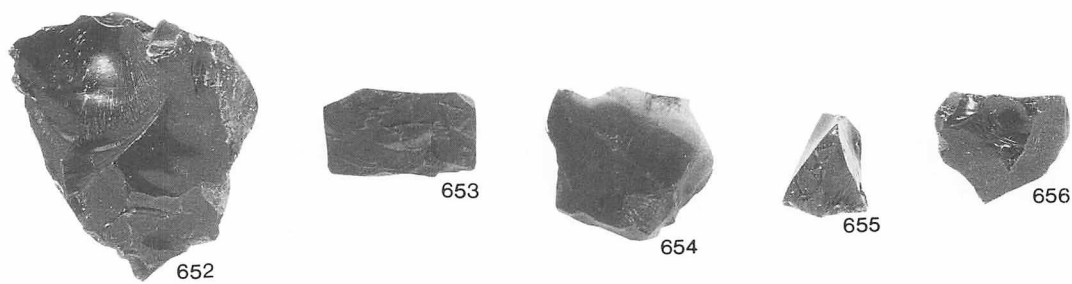
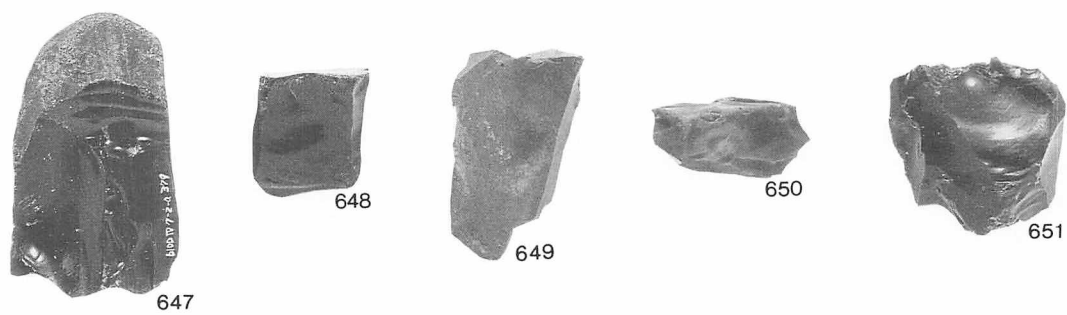
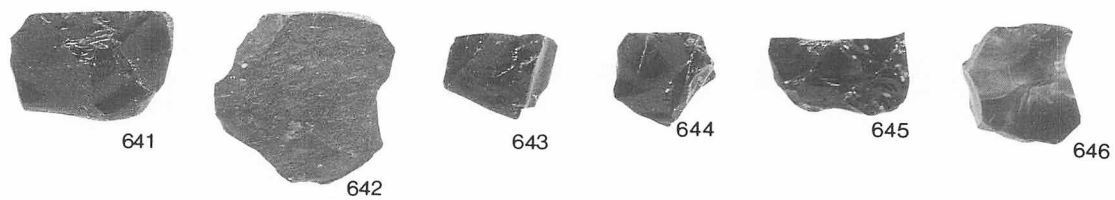
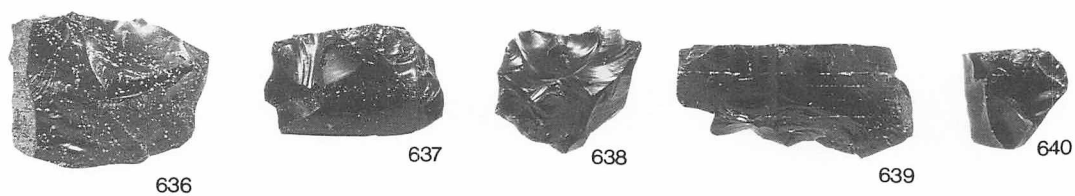
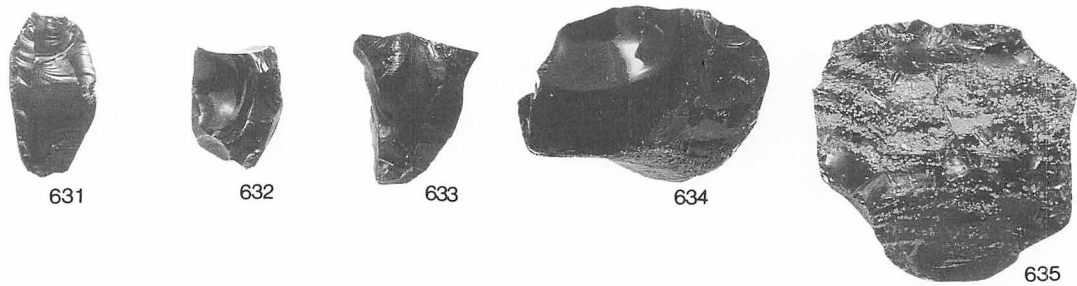
603

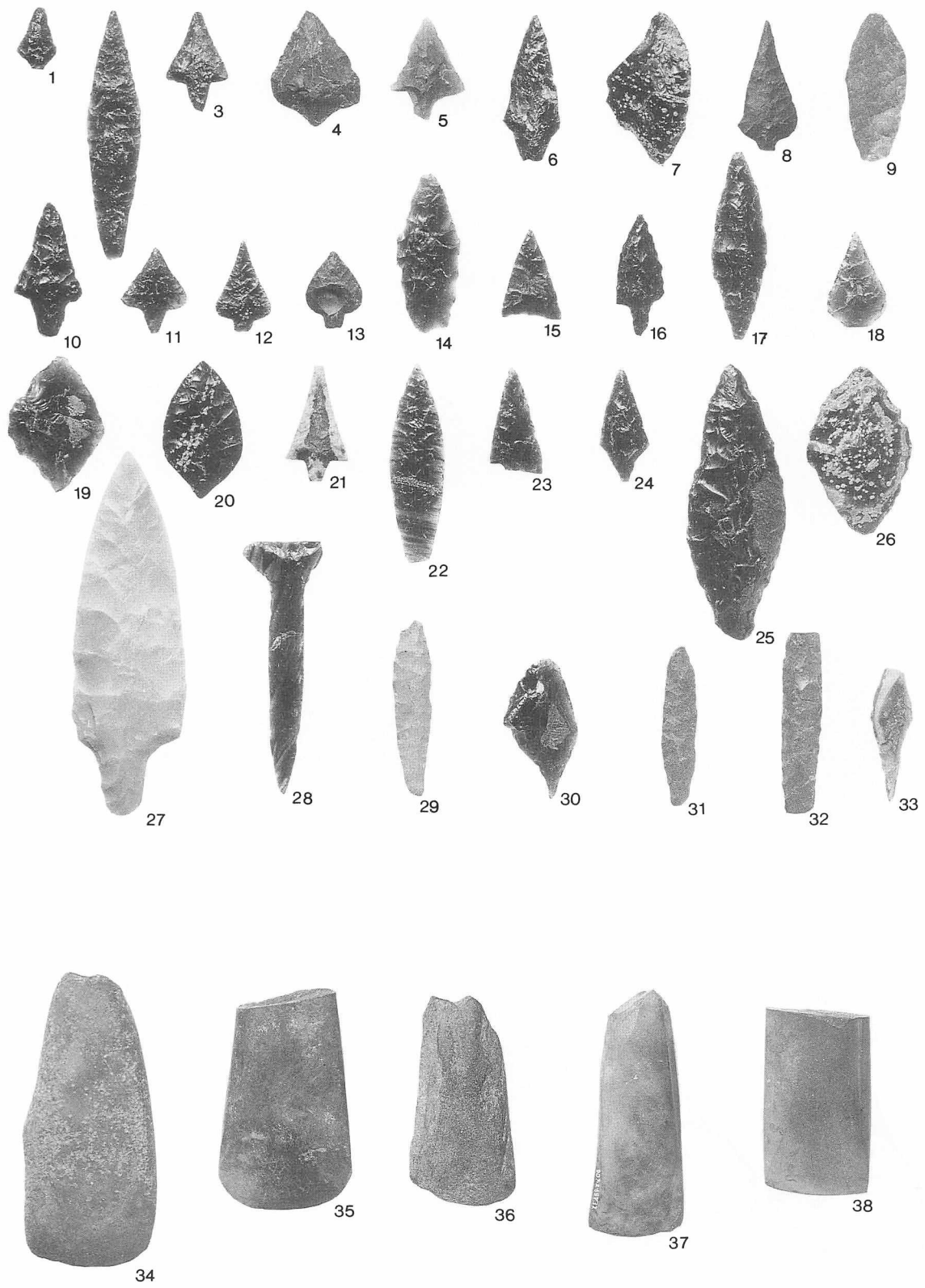


604



C地区出土石器 (27)

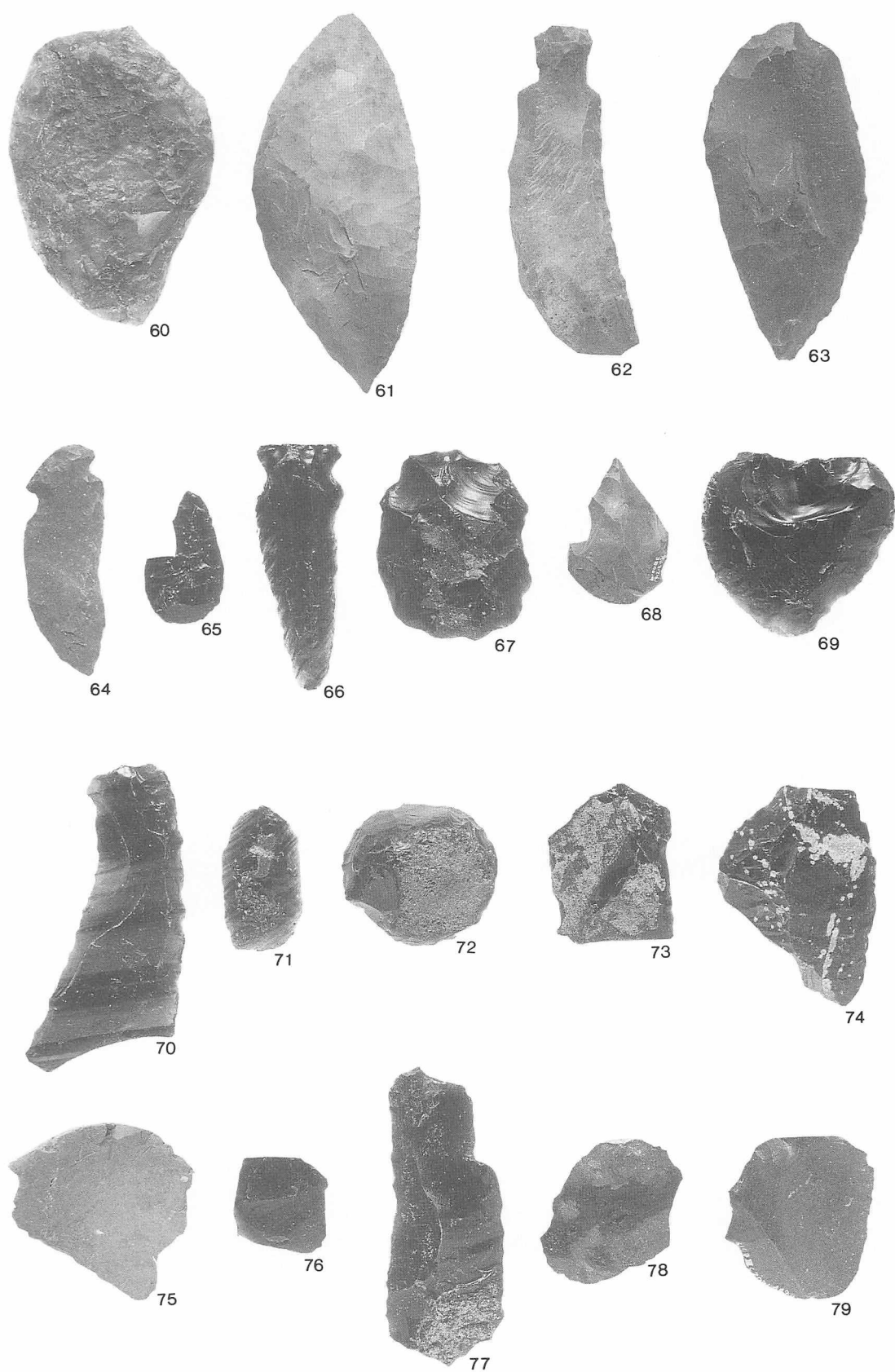




D地区出土石器 (1)



D地区出土石器 (2)



D地区出土石器(3)



80



81



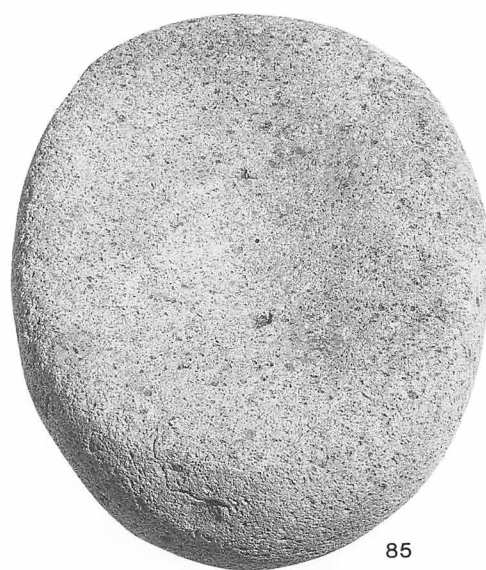
82



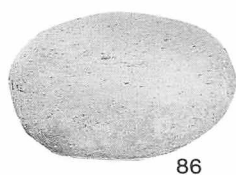
83



84



85



86



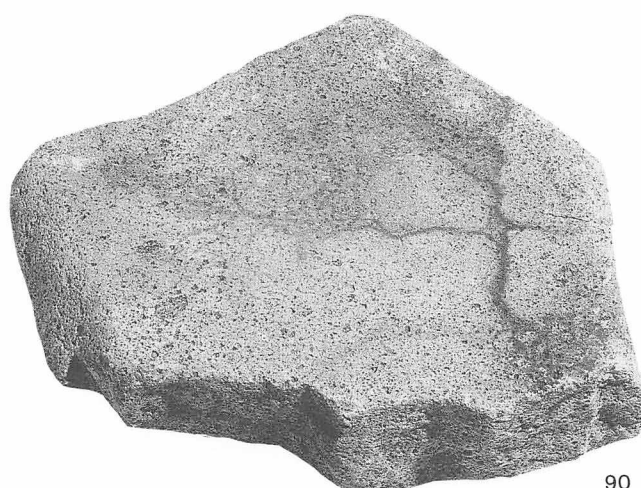
88



87



89



90



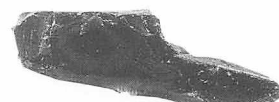
91



92



93



94



95



96

D地区出土石器 (5)

財団法人北海道埋蔵文化財センター調査報告書 第53集

小樽市

忍路土場遺跡・忍路5遺跡

—北後志東部地区広域営農団地農道整備
事業用地内埋蔵文化財発掘調査報告書—

第3分冊 VII 忍路土場遺跡の石器等

平成1年3月25日発行

編集・発行 財団法人 北海道埋蔵文化財センター
〒064 札幌市中央区南26条西11丁目
☎011(561)3131

印刷 株式会社 総北海 札幌支社
〒001 札幌市北区北30条西5丁目菊地ビル4F

忍路土場・忍路5遺跡報告書 第3分冊 正誤表

訂正箇所	正	誤
VII章1ページ4行目	第(3)項	第(4)項
11キャプション	石鏃、石槍	〔追加〕
41 図	532	537
73キャプション	石斧～すり石	石斧～砥石
81 "	石皿(2)、台石(1)	〔追加〕
82 "	台石(2)、	〔追加〕
113 1行目	〔削除〕	図書236は
125キャプション	すり石(1)	〔追加〕
126 "	すり石(2)	〔 " 〕
130 図	296	294
141 15行目	袂	袂
144 16	使用面をもつが	〔追加〕
148 10	VI層	IV層
159 3	一端若干欠損	一端若干欠損
165 下から4	資料整理	資料製理

